

# 白井遺跡群 — 縄文時代編 —

(白井二位屋遺跡・白井南中道遺跡・白井丸岩遺跡・白井北中道遺跡)

一般国道17号(鯉沢バイパス)改築工事に伴う  
埋蔵文化財発掘調査報告書第5集

1998

建設省  
群馬県教育委員会  
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団



<p>【頁・行】 105</p>	<p>【誤】</p> <p>◆ 敲き石 □ 削器 △ 打製石斧 ▲ 石鏃          ▽ 石錐 ▼ 石核 ☆ 尖頭器 ★ 有舌尖頭器          ◇ その他の石器 (くぼみ石、磨石、石刃、          打面調整剥片)</p>	<p>【正】</p> <p>◇ 溶結凝灰岩 ◆ 流紋岩質凝灰岩 □ チャート          △ 粗粒輝石安山岩 ▽ 灰色安山岩 ▲ 粗粒安山岩          ▼ 変質安山岩 ◎ 流紋岩 ☆ 砂岩 ★ 珪質頁岩          * 変玄武岩 × 輝緑岩 + 珪質変質岩 ・ その他の石          材 (蛇紋岩、ひん岩、石英閃緑岩、石英珪質岩、赤色          珪質岩)          粗粒輝石安山岩          有尖          有舌</p>
<p>117 15・19 131 188 148 5009</p>	<p>粗流輝石安山岩 有尖 有尖</p>	



# 白井遺跡群 — 縄文時代編 —

(白井二位屋遺跡・白井南中道遺跡・白井丸岩遺跡・白井北中道遺跡)

一般国道17号（鯉沢バイパス）改築工事に伴う  
埋蔵文化財発掘調査報告書第5集

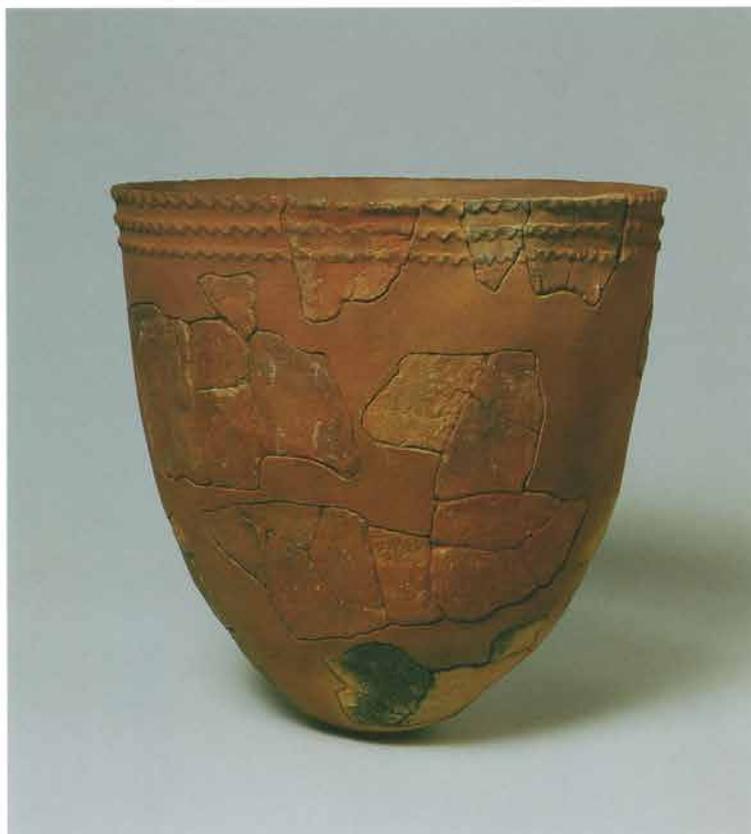
1998

建設省  
群馬県教育委員会  
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団





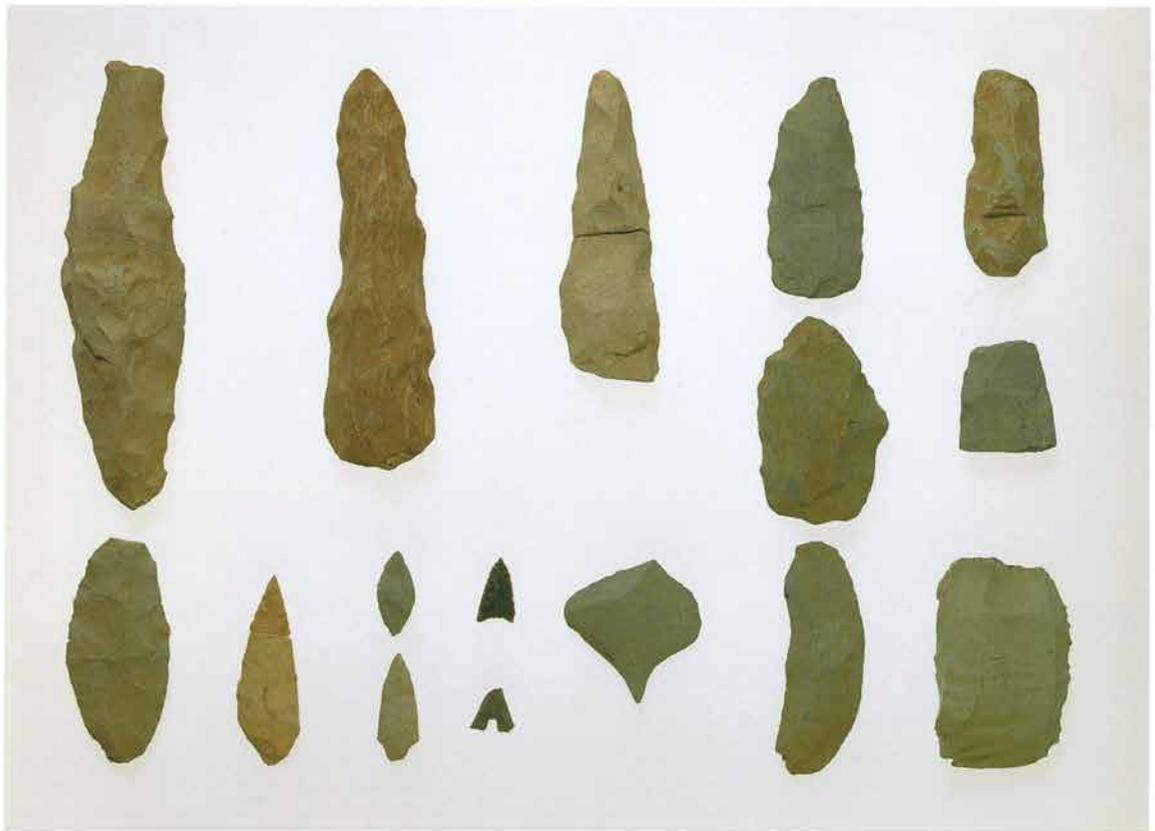
白井遺跡群遠景（左手前は利根川と吾妻川の合流点、奥は子持山）



白井中道遺跡 5区45区画出土  
縄文時代草創期・隆起線文土器 複製復元個体



白井中道遺跡 5区45区画出土  
縄文時代草創期・隆起線文土器



白井中道遺跡 5区45区画出土  
縄文時代草創期石器群

## 序

本県を新潟に向けて縦断する国道17号線は、これまで主要幹線道路としても、県北部と県平野部を結ぶ地域のアクセス道路としても、鯉沢交差点が渋滞のボトルネックの一つとなっていました。鯉沢バイパスは、こうした交通混雑解消のために、県民の期待を担って平成8年10月に開通し、子持村と渋川市を結ぶ道路事情が大幅に改善されました。

この工事に関連した埋蔵文化財調査は、建設省の委託を受けた県教委からの再委託で財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団が担当し、子持村の白井遺跡群を中心として通算6年次に及び、報告書年次計画に沿って、継続的に行っており既に第1集～第4集が刊行されております。編集は遺跡単位、時代単位で行っており、本報告書には「白井二位屋遺跡」、「白井南中道遺跡」、「白井丸岩遺跡」、「白井北中道遺跡」の縄文時代に関する遺構、遺物を報告するものです。本報告書で注目される点は、群馬県内だけではなく全国的にも重要な縄文時代草創期の土器と石器群を発掘したことにあります。

この埋蔵文化財調査の成果が出版される機会に、これまでお世話になった建設省高崎工事事務所、県教育委員会文化財保護課、渋川市教育委員会には深甚の謝意を表し、本報告書の出版が地域の歴史理解の一助となることを念じつつ、報告書の序といたします。

平成10年3月25日

財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

理事長 小寺弘之



## 例 言

1. 本書は一般国道17号（鯉沢バイパス）改築工事に伴う、下記の4遺跡の縄文時代に関する発掘調査報告書である。これらの遺跡は事業名称をそれぞれ仁位屋遺跡・下宿遺跡・中宿遺跡・白井1遺跡と呼称していた。また、白井地区の鯉沢バイパス関係の各遺跡をとりまとめて「白井遺跡群」の名称を使用することとする。なお、当初は旧石器時代・縄文時代編としていたが、旧石器時代の遺物としては剥片が僅かに出土した程度であり、主体は縄文時代であることから、縄文時代編に変更することとする。

白井二位屋遺跡（しろい にいや いせき：Shiroi Niiya Site）

白井南中道遺跡（しろい みなみなかみち いせき：Shiroi Minaminakamichi Site）

白井丸岩遺跡（しろい まるいわ いせき：Shiroi Maruiwa Site）

白井北中道遺跡（しろい きたなかみち いせき：Shiroi Kitanakamichi Site）

2. 本遺跡群は群馬県北群馬郡子持村大字白井（ぐんまけん きたぐんまぐん こもちむら おおあざしろい：Shiroi, Komochi-Village, Kitagunma-County, Gunma-Prefecture, Japan）に所在する。

3. 事業主体 建設省関東地方建設局

4. 調査主体 財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

5. 調査期間 平成2年4月1日～平成3年3月31日（平成2年度、二位屋・南中道・北中道）  
平成3年4月1日～平成4年3月31日（平成3年度、二位屋・南中道・丸岩・北中道）  
平成4年4月1日～平成5年12月11日（平成4年度、南中道・丸岩・北中道）  
平成5年4月1日～平成5年5月31日（平成5年度第1次、南中道・丸岩・北中道）  
平成5年12月1日～平成6年3月31日（平成5年度第2次、丸岩・北中道）  
平成6年4月1日～平成6年7月31日（平成6年度、北中道）  
平成7年4月1日～平成7年12月11日（平成7年度、丸岩・北中道）

6. 調査組織 財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

常務理事	邊見長雄（平成2～4年度）	中村英一（平成5～7年度）
事務局長	松本浩一（平成2～3年度）	近藤 功（平成4～6年度）
	原田恒弘（平成7年度）	
管理部長	田口紀雄（平成2年度）	佐藤 勉（平成3～5年度）
	蜂巢 実（平成6～7年度）	
調査研究部長	神保侑史（平成2～7年度）	
庶務課長	岩丸大作（平成2～3年度）	斉藤俊一（平成4～6年度）
	小淵 淳（平成7年度）	
調査研究部第2課長	能登 健（平成2～5年度）	
調査研究部第4課長	中束耕志（平成6～7年度）	
事務担当	国定 均 笠原秀樹 小林昌嗣 須田朋子 吉田有光 柳岡良宏 船津 茂 高橋定義 松下 登 大澤友治 野島のお江 並木綾子 吉田文子 今井もと子 角田みづほ 松井美智代 塩浦ひろみ 内山佳子 星野美智子 羽鳥京子 菅原淑子	

調査担当平成2年度 飯島義雄 下城 正 石北直樹 神谷佳明 麻生敏隆 南雲芳昭  
黒田 晃 根岸 仁 高井佳弘

平成3年度 飯塚卓二 大木紳一郎 坂口 一 洞口正史 徳江秀夫 麻生敏隆  
南雲芳昭 黒田 晃 志塚雅美 井上昌美 関口博幸 外山政子

平成4年度 大木紳一郎 洞口正史 徳江秀夫 南雲芳昭 飯森康広 井上昌美

平成5年度 綿貫邦男 洞口正史 南雲芳昭 井上昌美 矢口裕之

平成6年度 洞口正史 井上昌美 矢口裕之

平成7年度 洞口正史 斎藤利昭 廣津英一

7. 生理主体 財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

8. 整理期間 平成8年4月1日～平成9年3月31日

9. 整理組織 財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

常務理事	菅野 清	事務局長	原田恒弘
管理部長	蜂巢 実	調査研究部長	赤山容造
総務課長	小淵 淳	調査研究第2課長	岸田治男
事務担当	国定 均 笠原秀樹 須田朋子 吉田有光 柳岡良宏 高橋定義 宮崎忠司 大澤友治 吉田恵子 今井もと子 松井美智子 内山佳子 星野美智子 羽鳥京子 菅原淑子 山口陽子 佐藤美佐子		
整理担当	麻生敏隆 井上昌美		
整理補助	青木静江 藤井輝子 岩淵フミ子 阿部和子 大友美代子 千代谷和子 五十嵐由美子 市田武子 池田和子 中曽根貞子 佐藤久美子 田中佐恵子 萩原由香 大野容子		

10. 本書作成の担当者は次のとおりである。

編 集 麻生敏隆

執 筆 関根慎二(第4章第3節)、鈴木正男・戸村健児(第5章第4節)

古環境研究所(第5章第5・6節)、麻生敏隆(前記以外)

遺構・遺物整理、図版作成

青木静江 藤井輝子 岩淵フミ子 阿部和子 大友美代子 千代谷和子 五十嵐由美子 市田武子

池田和子 中曽根貞子 佐藤久美子 田中佐恵子 萩原由香 大野容子

遺物写真 佐藤元彦

保存科学 関 邦一 小材浩一 土橋まり子 小沼恵子 萩原妙子

11. 発掘調査にあたっては、地元の方々をはじめとして、遠方からも多数の方々に参加していただいた。

調査に尽力していただいた作業員の方々に感謝の意を表す次第である。

12. 遺構測量の一部は株式会社測研に委託した。

13. 空中写真撮影は有限会社青高館の気球、斜め全体写真撮影は株式会社丸徳興業の高所作業車を使用した。

14. 石器及び遺跡の河床礫層構成礫の石材同定は、飯島静男氏(群馬県地質研究会)にお願いした。

15. 白井北中道遺跡5区45区画の縄文時代草創期の遺物分布図の作成は、株式会社こうそくに依頼した。

16. 白井北中道遺跡5区45区画出土の縄文時代草創期の隆起線文土器の複製復元は、株式会社京都科学に依頼し、同社工芸部製作課の中尾慎・松本宏二氏らが製作した。

17. 出土遺物と白井遺跡群に関する整理済み記録資料は、群馬県埋蔵文化財調査センターで保管している。
18. 本遺跡群に関して、本報告以前にその概要が収録されたのは下記の書籍である。  
 『年報』10～15 財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団 1991～1997
19. 本書の作成にあたっては、次の方々に指導と助言を賜った。記して感謝の意を表す次第である。  
 麻生 優 石井克己 大塚昌彦 大塚初重 栗島義明 佐藤雅一 白石浩之 林 謙作（敬称略）

## 凡 例

- 挿図中に使用した方位は、真北である。
- 本書では浅間山や榛名山の噴出物である火山灰、軽石などを下記の名称で使用した。  
 As-B（浅間Bテフラ）天仁元年（1108）、Hr-FP（榛名一ツ岳軽石：Hr-I）6世紀中頃、Hr-FA（榛名一ツ岳火山灰：Hr-S）6世紀初頭、As-C（浅間C軽石）4世紀初頭～中頃、As-YP（浅間一板鼻黄色軽石）1.3～1.4万年前、As-BP（浅間一板鼻褐色軽石）1.8～2.1万年前
- 本文中で使用した地図は、国土地理院発行の20万分の1の地勢図「日光」・「宇都宮」・「高田」・「長野」、2.5万分の1の地形図「鯉沢」・「渋川」・「金井」・「伊香保」、子持村都市計画図（1/1万、1/2,500）である。
- 遺構実測図は下記の縮尺で掲載した。（各図中に収録しているそれぞれのスケールで確認可能である。）  
 また、遺構図中の「L = m」は、断面図の水糸水準値や標高値を示す。  
 全体図・概念図・遺物分布図 1/2,500、1/1,000、1/600、1/500、1/250、1/100、1/60  
 土坑など 1/40 倒木 1/80
- 土層断面の注記に用いた色調は、概ね農林省水産技術会議事務局監修、(財)日本色彩研究所色標監修の新版標準十色帖に従った。
- 遺物実測図は下記の縮小率で掲載した。（各図中に収録しているそれぞれのスケールで確認可能である。）  
 土器 1/1、1/2、1/3 石器 1/1、2/3、1/2、1/3
- 石器一覧表に収録した「器種」の略号は下記のことを示す。  
 石鏃：打製石鏃 有舌：有舌尖頭器 片打斧：片刃打製石斧 打斧：打製石斧 磨斧：磨製石斧 ス：スタンプ形石器 くぼみ：くぼみ石 打再剥：打面再生剥片 調剥：調整剥片 加工痕：加工痕ある剥片
- 石器一覧表に収録した「石材」の略号は下記のことを示す。  
 黒曜：黒曜石 黒頁：黒色頁岩 珪頁：珪質頁岩 黒安：黒色安山岩 粗安：粗粒安山岩 粗輝：粗粒輝石安山岩 灰安：灰色安山岩 変安：変質安山岩 凝灰：凝灰岩 溶凝：溶結凝灰岩 流凝：流紋岩質凝灰岩 石閃：石英閃緑岩 ひん：ひん岩 流紋：流紋岩 輝緑：輝緑岩 変輝：変輝緑岩 質玄：変質玄武岩 変玄：変玄武岩 蛇紋：蛇紋岩 砂：砂岩 凝砂：凝灰岩質砂岩 チャ：チャート 石珪：石英珪岩 赤珪：赤色珪質岩
- 遺構・遺物図に使用したスクリーンパターン部分は下記のことを示す。

遺構 試掘トレンチ



縄文



縄文（深掘）



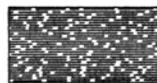
縄文・旧石器遺物



旧石器



遺物集中範囲



擦り面

## 報 告 書 抄 録

ふ り が な	しろいいせきぐん じょうもんじだいへん							
書 名	白井遺跡群—縄文時代編— (白井二位屋遺跡・白井南中道遺跡・白井丸岩遺跡・白井北中道遺跡)							
副 書 名	一般国道17号 (鯉沢バイパス) 改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻 次	第5集							
シ リ ー ズ 名	(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告							
シ リ ー ズ 番 号	第232集							
編 著 者 名	麻生敏隆							
編 集 機 関	財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団							
編集機関所在地	〒377-0061 群馬県勢多郡北橘村大字下箱田784-2 TEL 0279-52-2511							
発 行 年 月 日	西暦1998年3月25日							
フリガナ 所収遺跡名	フリガナ 所在地	コ ー ド		北緯 〃〃〃	東経 〃〃〃	調 査 期 間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
シロイニイヤ 白井二位屋	キタグン マグン コモチムラ 北群馬郡子持村 アザシロイ 字白井	10341	—	36° 30′ 03″	139° 01′ 02″	19900401~19910331 19911101~19920131	7,600 600	道路建設
シロイミナミナカミチ 白井南中道	キタグン マグン コモチムラ 北群馬郡子持村 アザシロイ 字白井	10341	—	36° 30′ 15″	139° 01′ 05″	19900401~19921031 19930401~19930531	21,324 501	道路建設
シロイマルイワ 白井丸岩	キタグン マグン コモチムラ 北群馬郡子持村 アザシロイ 字白井	10341	—	36° 30′ 29″	139° 01′ 08″	19910401~19921031 19930401~19930531 19931201~19940331 19950401~19951211	5,718 1,815 1,612	道路建設
シロイキタナカミチ 白井北中道	キタグン マグン コモチムラ 北群馬郡子持村 アザシロイ 字白井	10341	—	36° 30′ 42″	139° 01′ 13″	19900702~19901128 19910715~19921211 19930401~19930531 19931201~19940731 19950401~19951211	3,500 8,070 3,929 3,036	道路建設
所収遺跡名	種 別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特 記 事 項		
白井二位屋 白井南中道 白井丸岩 白井北中道	包含地	旧石器 縄文	遺物分布地点 土坑、ピット 炉跡、焼土 倒木、立木	旧石器剥片 縄文土器 縄文土器		縄文時代草創期の遺物集中地点の検出 縄文時代草創期の隆起線文土器の複製復元 縄文時代草創期の石器群の良好な石器組成 縄文時代早期~後期の土器・石器		

# 目次

序  
例言  
凡例  
目次  
抄録

## 第1章 調査の経過と方法

- 第1節 調査に至る経緯…………… 1
- 第2節 調査の経過…………… 2
- 第3節 調査の方法…………… 3
- 第4節 整理…………… 4

## 第2章 地理的環境・歴史的環境

- 第1節 基本土層……………22
- 第2節 遺跡周辺の地形……………24
- 第3節 周辺遺跡……………27

## 第3章 遺構と遺物

- 第1節 土坑・ピット・焼土……………31
- 第2節 倒木・立木……………38
- 第3節 時期別の遺物分布……………81
- 第4節 縄文土器……………110
- 第5節 縄文石器……………116

## 第4章 まとめ

- 第1節 倒木・立木……………200
- 第2節 遺物分布……………203
- 第3節 縄文土器……………204
- 第4節 縄文石器……………205
- 第5節 縄文時代草創期……………208
- 第6節 利根川の流路変遷と段丘の形成……………210

## 第5章 分析

- 第1節 分布図作成……………219
- 第2節 土器複製復元……………221
- 第3節 河床礫分析……………222
- 第4節 黒曜石分析……………225
- 第5節 白井遺跡群におけるテフラ分析……………227
- 第6節 植物珪酸体分析……………235

写真図版

# 挿 図 目 次

調査内容の模式図(井上昌美 原案・作図)

- 第1図 国道17号鯉沢バイパス路線図(縮尺 1/10,000)…………… 1
- 第2図 白井遺跡群グリッド設定図…………… 4
- 第3図 白井二位屋遺跡1区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図…………… 5
- 第4図 白井二位屋遺跡2区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図…………… 6
- 第5図 白井二位屋遺跡3区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図…………… 7
- 第6図 白井南中道遺跡1区 縄文時代試掘トレンチ配置図…………… 8
- 第7図 白井南中道遺跡2区 縄文時代試掘トレンチ配置図…………… 9
- 第8図 白井南中道遺跡3区 縄文時代試掘トレンチ配置図……………10
- 第9図 白井南中道遺跡4区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図……………11
- 第10図 白井南中道遺跡5区 縄文時代試掘トレンチ配置図……………12
- 第11図 白井丸岩遺跡1区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図……………13
- 第12図 白井丸岩遺跡2区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図……………14
- 第13図 白井丸岩遺跡3区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図……………15

- 第14図 白井北中道遺跡1区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図……………16
- 第15図 白井北中道遺跡2区 縄文時代試掘トレンチ配置図……………17
- 第16図 白井北中道遺跡3区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図……………18
- 第17図 白井北中道遺跡4区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図……………19
- 第18図 白井北中道遺跡5区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図……………20
- 第19図 白井北中道遺跡6区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図……………21
- 第20図 白井遺跡群基本土層図……………22
- 第21図 白井遺跡群各遺跡の土層柱状図……………23
- 第22図 白井遺跡群周辺における段丘面の分布  
(子持村誌 上巻 1987より)……………25
- 第23図 白井遺跡群位置図(縮尺 1/200,000)……………26
- 第24図 周辺遺跡分布図(縮尺 1/50,000)……………30
- 第25図 白井遺跡群土坑、焼土、ピット位置図(1)……………32
- 第26図 白井遺跡群土坑、焼土、ピット位置図(2)……………33

第 27 図	白井遺跡群土坑、焼土、ピット位置図(3) ……………34	第 87 図	白井北中道遺跡 5 区45区画遺物接合資料分布図(2)……108
第 28 図	白井遺跡群土坑、焼土、ピット平面・断面図(1) ……………35	第 88 図	白井北中道遺跡 6 区遺物分布図……………109
第 29 図	白井遺跡群土坑、焼土、ピット平面・断面図(2) ……………36	第 89 図	白井北中道遺跡 5 区45区画隆起線文土器遺物図(1)……111
第 30 図	白井遺跡群土坑、焼土、ピット平面・断面図(3) ……………37	第 90 図	白井北中道遺跡 5 区45区画隆起線文土器遺物図(2)……112
第 31 図	白井遺跡群倒木分布図(1) ……………47	第 91 図	白井北中道遺跡 5 区45区画隆起線文土器遺物図(3)……113
第 32 図	白井遺跡群倒木分布図(2) ……………48	第 92 図	白井二位屋・白井南中道遺跡 2、4 区出土縄文土器遺物図……118
第 33 図	白井遺跡群倒木分布図(3)、立木分布図 ……………49	第 93 図	白井南中道遺跡 3 区出土縄文土器遺物図……………119
第 34 図	白井二位屋遺跡 2、3 区倒木平面・断面図 ……………50	第 94 図	白井南中道遺跡 5 区出土縄文土器遺物図……………120
第 35 図	白井南中道遺跡 1、4 区倒木平面・断面図(1) ……………51	第 95 図	白井丸岩遺跡 1 区出土縄文土器遺物図(1)……………121
第 36 図	白井南中道遺跡 4 区倒木平面・断面図(2) ……………52	第 96 図	白井丸岩遺跡 1 区出土縄文土器遺物図(2)……………122
第 37 図	白井南中道遺跡 4 区倒木平面・断面図(3) ……………53	第 97 図	白井丸岩遺跡 2、3 区出土縄文土器遺物図……………123
第 38 図	白井南中道遺跡 4、5 区倒木平面・断面図(4)(1) ……………54	第 98 図	白井北中道遺跡 1 区出土縄文土器遺物図……………124
第 39 図	白井南中道遺跡 5 区倒木平面・断面図(2) ……………55	第 99 図	白井北中道遺跡 2、3 区出土縄文土器遺物図……………125
第 40 図	白井南中道遺跡 5 区倒木平面・断面図(3) ……………56	第100図	白井北中道遺跡 4 区出土縄文土器遺物図……………126
第 41 図	白井南中道遺跡 5 区倒木平面・断面図(4) ……………57	第101図	白井北中道遺跡 5 区出土縄文土器遺物図……………127
第 42 図	白井南中道遺跡 5 区倒木平面・断面図(5) ……………58	第102図	白井二位屋遺跡 1 区・白井南中道遺跡 1、2、3 区出土縄文土器遺物図(1)……………155
第 43 図	白井南中道遺跡 5 区倒木平面・断面図(6) ……………59	第103図	白井南中道遺跡 3 区出土縄文土器遺物図(2)……………156
第 44 図	白井南中道遺跡 5 区倒木平面・断面図(7) ……………60	第104図	白井南中道遺跡 3 区出土縄文土器遺物図(3)……………157
第 45 図	白井南中道遺跡 5 区倒木平面・断面図(8) ……………61	第105図	白井南中道遺跡 3、4 区出土縄文土器遺物図(4)(1)……158
第 46 図	白井南中道遺跡 5 区倒木平面・断面図(9) ……………62	第106図	白井南中道遺跡 4、5 区出土縄文土器遺物図(2)(1)……159
第 47 図	白井南中道遺跡 5 区倒木平面・断面図(10) ……………63	第107図	白井南中道遺跡 5 区出土縄文土器遺物図(2)……………160
第 48 図	白井南中道遺跡 5 区倒木平面・断面図(11) ……………64	第108図	白井南中道遺跡 5 区、白井丸岩遺跡出土縄文土器遺物図(3)……161
第 49 図	白井南中道遺跡 5 区倒木平面・断面図(12) ……………65	第109図	白井丸岩遺跡 1 区出土縄文土器遺物図(2)……………162
第 50 図	白井丸岩遺跡 1 区倒木平面・断面図(1) ……………66	第110図	白井丸岩遺跡 1 区出土縄文土器遺物図(3)……………163
第 51 図	白井丸岩遺跡 1 区倒木平面・断面図(2) ……………67	第111図	白井丸岩遺跡 2 区出土縄文土器遺物図(1)……………164
第 52 図	白井丸岩遺跡 1、2 区倒木平面・断面図(3)(1) ……………68	第112図	白井丸岩遺跡 2 区出土縄文土器遺物図(2)……………165
第 53 図	白井丸岩遺跡 2 区倒木平面・断面図(2) ……………69	第113図	白井丸岩遺跡 2 区出土縄文土器遺物図(3)……………166
第 54 図	白井丸岩遺跡 2 区倒木平面・断面図(3) ……………70	第114図	白井丸岩遺跡 2 区出土縄文土器遺物図(4)……………167
第 55 図	白井丸岩遺跡 2、3 区倒木平面・断面図(4) ……………71	第115図	白井丸岩遺跡 3 区、白井北中道遺跡 1 区出土縄文 土器遺物図(1)……………168
第 56 図	白井北中道遺跡 1、2、3 区倒木平面・断面図(1) ……………72	第116図	白井北中道遺跡 1 区出土縄文土器遺物図(2)……………169
第 57 図	白井北中道遺跡 3 区倒木平面・断面図(2) ……………73	第117図	白井北中道遺跡 1 区出土縄文土器遺物図(3)……………170
第 58 図	白井北中道遺跡 3 区倒木平面・断面図(3) ……………74	第118図	白井北中道遺跡 1、2 区出土縄文土器遺物図(4)(1)……171
第 59 図	白井北中道遺跡 3 区倒木平面・断面図(4) ……………75	第119図	白井北中道遺跡 2 区出土縄文土器遺物図(2)……………172
第 60 図	白井北中道遺跡 3 区倒木平面・断面図(5) ……………76	第120図	白井北中道遺跡 3 区出土縄文土器遺物図(1)……………173
第 61 図	白井北中道遺跡 4 区倒木平面・断面図(1) ……………77	第121図	白井北中道遺跡 3 区出土縄文土器遺物図(2)……………174
第 62 図	白井北中道遺跡 4、5 区倒木平面・断面図(2)(1) ……………78	第122図	白井北中道遺跡 4 区出土縄文土器遺物図(1)……………175
第 63 図	白井北中道遺跡 5、6 区倒木平面・断面図(2) ……………79	第123図	白井北中道遺跡 4 区、5 区出土縄文土器遺物図(2)(1)……176
第 64 図	白井北中道遺跡 3、5 区立木平面・断面図 ……………80	第124図	白井北中道遺跡 5 区出土縄文土器遺物図(2)……………177
第 65 図	白井遺跡群遺物出土地点概要図(1) ……………82	第125図	白井北中道遺跡 5 区出土縄文土器遺物図(3)……………178
第 66 図	白井遺跡群遺物出土地点概要図(2) ……………83	第126図	白井北中道遺跡 5、6 区出土縄文土器遺物図(4)……………179
第 67 図	白井南中道遺跡 3 区遺物分布図 ……………84	第127図	白井北中道遺跡 5 区45区画出土縄文土器遺物図(1)……180
第 68 図	白井南中道遺跡 3 区遺物集中地点詳細分布図 ……………85	第128図	白井北中道遺跡 5 区45区画出土縄文土器遺物図(2)……181
第 69 図	白井南中道遺跡 4 区遺物分布図 ……………86	第129図	白井北中道遺跡 5 区45区画出土縄文土器遺物図(3)……182
第 70 図	白井南中道遺跡 5 区遺物分布図 ……………87	第130図	白井北中道遺跡 5 区45区画出土縄文土器遺物図(4)……183
第 71 図	白井丸岩遺跡 1 区遺物分布図(1) ……………88	第131図	白井北中道遺跡 5 区45区画出土縄文土器遺物図(5)……184
第 72 図	白井丸岩遺跡 1 区遺物分布図(2) ……………89	第132図	白井北中道遺跡 5 区45区画出土縄文土器遺物図(6)……185
第 73 図	白井丸岩遺跡 2 区遺物分布図 ……………90	第133図	白井北中道遺跡 5 区45区画出土縄文土器遺物図(7)……186
第 74 図	白井遺跡群遺物出土地点概要図(3) ……………91	第134図	白井北中道遺跡 5 区45区画出土縄文土器遺物図(8)……187
第 75 図	白井北中道遺跡 1、2 区遺物分布図 ……………92	第135図	白井北中道遺跡 5 区45区画出土縄文土器遺物図(9)……188
第 76 図	白井北中道遺跡 2、3 区遺物分布図 ……………93	第136図	白井北中道遺跡 5 区45区画出土縄文土器遺物図(10)……189
第 77 図	白井北中道遺跡 3 区遺物分布図 ……………94	第137図	白井北中道遺跡 5 区45区画出土縄文土器遺物図(11)……190
第 78 図	白井北中道遺跡 4 区遺物分布図 ……………95	第138図	白井北中道遺跡 5 区45区画出土縄文土器遺物図(12)……191
第 79 図	白井北中道遺跡 4 区遺物集中地点詳細分布図 ……………96	第139図	白井北中道遺跡5区45区画出土縄文土器接合資料遺物図(1)……192
第 80 図	白井北中道遺跡 5 区遺物分布図 ……………97	第140図	白井北中道遺跡5区45区画出土縄文土器接合資料遺物図(2)……193
第 81 図	白井北中道遺跡 5 区45区画遺物分布図(平面・垂直)…折込	第141図	白井北中道遺跡5区45区画出土縄文土器接合資料遺物図(3)……194
第 82 図	白井北中道遺跡 5 区45区画土器分布図(平面・垂直)…折込	第142図	白井北中道遺跡5区45区画出土縄文土器接合資料遺物図(4)……195
第 83 図	白井北中道遺跡 5 区45区画土器種類遺物分布図	第143図	白井北中道遺跡5区45区画出土縄文土器接合資料遺物図(5)……196
第 84 図	白井北中道遺跡 5 区45区画土器種類別遺物分布図 (平面・垂直) ……………折込	第144図	白井北中道遺跡5区45区画出土縄文土器接合資料遺物図(6)……197
第 85 図	白井北中道遺跡 5 区45区画土器石材別分布図 (平面・垂直) ……………折込	第145図	白井北中道遺跡5区45区画出土縄文土器接合資料遺物図(7)……198
第 86 図	白井北中道遺跡 5 区45区画遺物接合資料分布図(1)……107	第146図	白井北中道遺跡5区45区画出土縄文土器接合資料遺物図(8)……199

第147図	白井遺跡群時期別 (Hr-FA 火砕流、古墳時代以前) 倒木方位図……………201
第148図	倒木の形成段階と平面確認時の模式図……………202
第149図	1982年8月の台風10号によって倒れた樹木の方向 (麻生 1986より引用) ……203
第150図	白井大宮遺跡第1集地点詳細分布図……………206
第151図	白井大宮遺跡第2集地点詳細分布図……………207
第152図	県内主要縄文時代草創期遺跡位置図、出土遺物図……………211
第153図	小島田八日市遺跡出土遺物図……………212
第154図	河岸段丘(白井面)の断面図(第155図のA-A'ライン) ……213
第155図	河岸段丘(白井面)の微地形平面図

(利根川流路の変遷復元)……………214	
第156図	白井遺跡群礫層上面の標高値による微地形復元(1) ……折込
第157図	白井遺跡群礫層上面の標高値による微地形復元(2) ……折込
第158図	県内の地質と主な遺跡……………223
第159図	県内主要河川岩石分類図……………224
第160図	白井遺跡群テフラ分析図表(1)……………232
第161図	白井遺跡群テフラ分析図表(2)……………233
第162図	白井遺跡群テフラ分析図表(3)……………234
第163図	白井遺跡群プラントオパール分析図表(1)……………237
第164図	白井遺跡群プラントオパール分析図表(2)……………238

## 写真図版目次

PL. 1	白井北中道遺跡遠景 (東から)
PL. 2	白井二位屋遺跡1区 試掘トレンチ 東から 白井二位屋遺跡2区 試掘トレンチ北壁 白井二位屋遺跡3区 CR-66, 67G 東西セクション 南から 白井南中道遺跡2区 20号深堀トレンチ北壁 白井南中道遺跡3区 1号トレンチ 白井南中道遺跡4区 HM-46Gプレ試掘トレンチ西壁 東から 白井南中道遺跡5区 サンプルNo.32-33 間土層セクション 白井丸岩遺跡1区 10号トレンチ 西から
PL. 3	白井丸岩遺跡2区 KH-29G プレ試掘トレンチ西壁 東から 白井丸岩遺跡3区 KV-23, 24G試掘トレンチ北から 白井北中道遺跡1区 北東のプレ試掘トレンチ北から 白井北中道遺跡2区 北西隅の北壁土層セクション 南から 白井北中道遺跡3区 31区画 縄文トレンチ 南から 白井北中道遺跡4区 13号プレトレンチ 南から 白井北中道遺跡5区 プレトレンチ中部 南から 白井北中道遺跡6区 QR-71G 深堀トレンチ 北から
PL. 4	白井南中道遺跡4区 247~251, 254号土坑平面 西から 白井南中道遺跡4区 247号土坑セクション 南から 白井南中道遺跡4区 248号土坑セクション 南から 白井南中道遺跡4区 249号土坑セクション 南から 白井南中道遺跡4区 250号土坑セクション 南から 白井南中道遺跡4区 251号土坑セクション 南から 白井南中道遺跡4区 253号土坑平面 南から 白井南中道遺跡4区 252号土坑平面 東から
PL. 5	白井南中道遺跡4区 254号土坑セクション 南から 白井南中道遺跡4区 J-1号土坑 西から 白井丸岩遺跡1区 ビットNo.1セクション 西から 白井丸岩遺跡1区 ビットNo.2セクション 西から 白井北中道遺跡4区 J-1号土坑平面 南から 白井北中道遺跡4区 J-1号土坑セクション 南から 白井北中道遺跡4区 J-2号土坑平面 東から 白井北中道遺跡4区 J-2号土坑セクション 東から
PL. 6	白井北中道遺跡4区 J-4号土坑平面 東から 白井北中道遺跡4区 J-4号土坑セクション 東から 白井南中道遺跡2区 8号深堀トレンチ内炉跡掘り方 南西から 白井南中道遺跡2区 8号深堀トレンチ内炉跡セクション 東から 白井南中道遺跡5区 IH-42G 1号焼土平面 白井南中道遺跡5区 IH-42G 1号焼土セクション 東から 白井丸岩遺跡2区 1号焼土丸掘り状態 南から 白井丸岩遺跡2区 1号焼土セクション 北西から
PL. 7	白井丸岩遺跡2区 KM-27G 2号焼土平面 東から 白井丸岩遺跡2区 KM-27G 2号焼土セクションA-A' 北から 白井丸岩遺跡2区 3号焼土平面 西から 白井丸岩遺跡2区 2号焼土セクションB-B' 南から 白井丸岩遺跡2区 3号焼土セクションA-A'

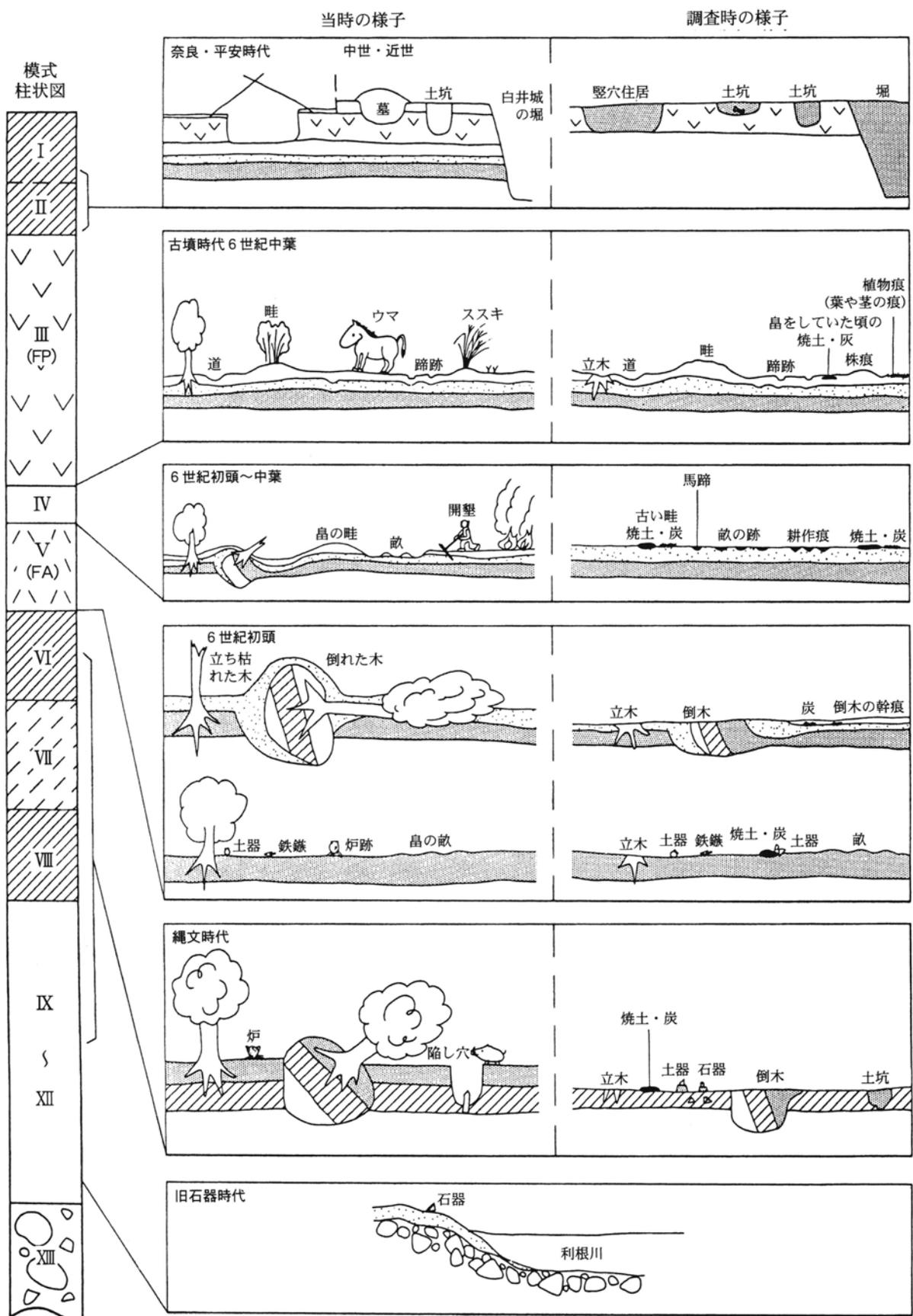
北から 白井丸岩遺跡1区 IU-33G 1号土坑セクション 西から 白井北中道遺跡4区 13区画 炭化材出土状態 白井北中道遺跡4区 14区画 炭化材出土状態	
PL. 8	白井二位屋遺跡2区7号倒木 平面 西から 白井二位屋遺跡2区14号倒木 セクション 南から 白井二位屋遺跡3区8号倒木 平面 西から 白井二位屋遺跡3区8号倒木 セクション 南から 白井二位屋遺跡3区9号倒木 平面 西から 白井二位屋遺跡3区9号倒木 セクション 南から 白井二位屋遺跡3区10号倒木 セクション 南から 白井二位屋遺跡3区10号倒木 平面 西から 白井二位屋遺跡3区10号倒木 セクション 南から
PL. 9	白井南中道遺跡1区7号倒木 平面 南から 白井南中道遺跡1区7号倒木 セクション 南から 白井南中道遺跡4区36号倒木 平面 北から 白井南中道遺跡4区36号倒木 セクション 南から 白井南中道遺跡4区37号倒木 平面 北から 白井南中道遺跡4区37号倒木 セクション 南から 白井南中道遺跡4区39号倒木(A, B) 平面 北から 白井南中道遺跡4区39号倒木(A) セクション 南から
PL. 10	白井南中道遺跡4区39号倒木(B) セクション 北から 白井南中道遺跡4区40号倒木 平面 北から 白井南中道遺跡4区40号倒木 セクション 北東から 白井南中道遺跡4区41号倒木 平面・セクション 南から 白井南中道遺跡4区50号倒木 平面 西から 白井南中道遺跡4区50号倒木 セクション 南から 白井南中道遺跡4区51, 52号倒木 平面 北から 白井南中道遺跡4区51号倒木 セクション 南東から
PL. 11	白井南中道遺跡4区52号倒木 セクション 南東から 白井南中道遺跡4区56号倒木 平面 東から 白井南中道遺跡4区56号倒木 セクション 南東から 白井南中道遺跡4区57号倒木 平面 南から 白井南中道遺跡4区57号倒木 セクション 南から 白井南中道遺跡4区59号倒木 平面 北から 白井南中道遺跡4区59号倒木 セクション 北西から 白井南中道遺跡4区62号倒木 平面・セクション 南西から
PL. 12	白井南中道遺跡4区71号倒木 平面 東から 白井南中道遺跡4区71号倒木 セクション 南西から 白井南中道遺跡4区73号倒木 平面 北から 白井南中道遺跡4区73号倒木 セクション 北から 白井南中道遺跡4区74号倒木 平面 北から 白井南中道遺跡4区74号倒木 セクション 南から 白井南中道遺跡4区75号倒木 平面 北から 白井南中道遺跡4区75号倒木 セクション 南から
PL. 13	白井南中道遺跡4区76, 77号倒木 平面 東から 白井南中道遺跡4区76号倒木 セクション 南から 白井南中道遺跡4区77号倒木 セクション 南から 白井南中道遺跡4区79号倒木 平面 西から 白井南中道遺跡4区79号倒木 セクション 東から 白井南中道遺跡4区82号倒木

- 平面 北から 白井南中道遺跡 4区82号倒木 セクション  
南から 白井南中道遺跡 4区84号倒木 平面 南から
- PL. 14 白井南中道遺跡 4区84号倒木 セクション 北から 白井  
南中道遺跡 4区86, 87, 88号倒木 平面 北から 白井南  
中道遺跡 4区86号倒木 セクション 南から 白井南中道  
遺跡 4区88号倒木 セクション 南から 白井南中道遺跡  
5区98, 99号倒木 平面 西から 白井南中道遺跡 5区98  
号倒木 セクション 北から 白井南中道遺跡 5区99号倒  
木 セクション 南から 白井南中道遺跡 5区100号倒木  
平面 東から
- PL. 15 白井南中道遺跡 5区100号倒木 セクション 東から 白  
井南中道遺跡 5区102号倒木 平面 西から 白井南中道  
遺跡 5区102号倒木 セクション 南から 白井南中道遺  
跡 5区103号倒木 平面 東から 白井南中道遺跡 5区103  
号倒木 セクション 北から 白井南中道遺跡 5区104号  
倒木 平面 東から 白井南中道遺跡 5区104号倒木 セ  
クション 南西から 白井南中道遺跡 5区106号倒木 平  
面 北から
- PL. 16 白井南中道遺跡 5区106号倒木 セクション 北東から  
白井南中道遺跡 5区107号倒木 平面 東から 白井南中  
道遺跡 5区107号倒木 セクション 南から 白井南中道  
遺跡 5区115号倒木 平面 西から 白井南中道遺跡 5区  
115号倒木 セクション 南から 白井南中道遺跡 5区116  
号倒木 平面 西から 白井南中道遺跡 5区116号倒木  
セクション 北西から 白井南中道遺跡 5区117号倒木  
平面 西から
- PL. 17 白井南中道遺跡 5区117号倒木 セクション 南から 白  
井南中道遺跡 5区118号倒木 平面 東から 白井南中道  
遺跡 5区118号倒木 セクション 南から 白井南中道遺  
跡 5区120, 121号倒木 平面 北から 白井南中道遺跡 5  
区120号倒木 セクション 北から 白井南中道遺跡 5区  
122号倒木 平面 北から 白井南中道遺跡 5区122号倒木  
セクション 西から 白井南中道遺跡 5区123号倒木 平  
面 南西から
- PL. 18 白井南中道遺跡 5区123号倒木 セクション 南から 白  
井南中道遺跡 5区125号倒木 平面 西から 白井南中道  
遺跡 5区125号倒木 セクション 西から 白井南中道遺  
跡 5区126号倒木 平面 西から 白井南中道遺跡 5区126  
号倒木 セクション 南から 白井南中道遺跡 5区127号  
倒木 平面 東から 白井南中道遺跡 5区127号倒木 セ  
クション 南東から 白井南中道遺跡 5区129号倒木 平  
面 南から
- PL. 19 白井南中道遺跡 5区129号倒木 セクション 北から 白  
井南中道遺跡 5区130号倒木 平面 南から 白井南中道  
遺跡 5区130号倒木 セクション 南から 白井南中道遺  
跡 5区134号倒木 平面 東から 白井南中道遺跡 5区134  
号倒木 セクション 北から 白井南中道遺跡 5区139号  
倒木 平面 東から 白井南中道遺跡 5区139号倒木 セ  
クション 南から 白井南中道遺跡 5区141号倒木 平面  
南から
- PL. 20 白井南中道遺跡 5区141号倒木 セクション 南から 白  
井南中道遺跡 5区142号倒木 平面 西から 白井南中道  
遺跡 5区142号倒木 セクション 北から 白井南中道遺  
跡 5区143号倒木 平面 北から 白井南中道遺跡 5区143  
号倒木 セクション 北から 白井南中道遺跡 5区153号  
倒木 平面 北から 白井南中道遺跡 5区153号倒木 セ  
クション 北東から 白井南中道遺跡 5区154号倒木 平  
面 東から
- PL. 21 白井南中道遺跡 5区154号倒木 セクション 東から 白  
井南中道遺跡 5区156号倒木 平面 北から 白井南中道  
遺跡 5区156号倒木 セクション 南から 白井南中道遺  
跡 5区157号倒木 平面 東から 白井南中道遺跡 5区157
- 号倒木 セクション 南から 白井南中道遺跡 5区158,  
161号倒木 平面 北から 白井南中道遺跡 5区158号倒木  
セクション 北から 白井南中道遺跡 5区161号倒木 セ  
クション 南から
- PL. 22 白井南中道遺跡 5区162号倒木 平面 南から 白井南中  
道遺跡 5区162号倒木 セクション 西から 白井南中道  
遺跡 5区163号倒木 平面 西から 白井南中道遺跡 5区  
163号倒木 セクション 西から 白井南中道遺跡 5区164  
号倒木 平面 東から 白井南中道遺跡 5区164号倒木  
セクション 南から 白井南中道遺跡 5区168号倒木 平  
面 南から 白井南中道遺跡 5区168号倒木 セクション  
北から
- PL. 23 白井南中道遺跡 5区171号倒木 平面 西から 白井南中  
道遺跡 5区171号倒木 セクション 南から 白井南中道  
遺跡 5区172号倒木 平面 西から 白井南中道遺跡 5区  
172号倒木 セクション 南から 白井南中道遺跡 5区173  
号倒木 平面 北から 白井南中道遺跡 5区173号倒木  
セクション 南から 白井南中道遺跡 5区174号倒木 平  
面 北から 白井南中道遺跡 5区174号倒木 セクション  
南から
- PL. 24 白井南中道遺跡 5区175号倒木 平面 南から 白井南中  
道遺跡 5区175号倒木 セクション 南から 白井南中道  
遺跡 5区177号倒木 平面 西から 白井南中道遺跡 5区  
177号倒木 セクション 東から 白井南中道遺跡 5区184  
号倒木 平面 東から 白井南中道遺跡 5区184号倒木  
セクション 南から 白井南中道遺跡 5区185号倒木 平  
面・セクション 南から 白井南中道遺跡 5区187号倒木  
平面・セクション 西から
- PL. 25 白井南中道遺跡 5区188号倒木 平面 北から 白井南中  
道遺跡 5区188号倒木 セクション 南から 白井南中道  
遺跡 5区190号倒木 平面・セクション 北東から 白井南  
中道遺跡 5区192, 193号倒木 平面 西から 白井南中道  
遺跡 5区192号倒木 セクション 南から 白井南中道遺  
跡 5区193号倒木 セクション 北から 白井南中道遺跡  
5区194号倒木 平面 西から 白井南中道遺跡 5区194号  
倒木 セクション 南から
- PL. 26 白井南中道遺跡 5区197号倒木 平面 西から 白井南中  
道遺跡 5区197号倒木 セクション 南西から 白井南中  
道遺跡 5区200, 201号倒木 平面 西から 白井南中道遺  
跡 5区200号倒木 セクション 北から 白井南中道遺跡  
5区201号倒木 セクション 南西から 白井南中道遺跡  
5区202号倒木 平面 東から 白井南中道遺跡 5区202号  
倒木 セクション 南西から 白井南中道遺跡 5区204号  
倒木 平面 北から
- PL. 27 白井南中道遺跡 5区204号倒木 セクション 南から 白  
井南中道遺跡 5区205号倒木 平面 北から 白井南中道  
遺跡 5区205号倒木 セクション 南から 白井南中道遺  
跡 5区206号倒木 平面 西から 白井南中道遺跡 5区206  
号倒木 セクション 西から 白井南中道遺跡 5区208号  
倒木 平面 東から 白井南中道遺跡 5区208号倒木 セ  
クション 北から 白井南中道遺跡 5区209号倒木 平面  
東から
- PL. 28 白井南中道遺跡 5区209号倒木 セクション 北から 白  
井南中道遺跡 5区210号倒木 平面 東から 白井南中道  
遺跡 5区210号倒木 セクション 西から 白井南中道遺  
跡 5区213号倒木 平面 東から 白井南中道遺跡 5区213  
号倒木 セクション 北から 白井南中道遺跡 5区215号  
倒木 平面 西から 白井南中道遺跡 5区215号倒木 セ  
クション 南から 白井南中道遺跡 5区217号倒木 平  
面・セクション南から
- PL. 29 白井南中道遺跡 5区218号倒木 平面・セクション 北から  
白井南中道遺跡 5区219号倒木 平面 北西から 白井南



- 6号倒木(B) 平面・セクション 西から
- PL. 46 白井北中道遺跡3区7号倒木(A) 平面 北から 白井北中道遺跡3区7号倒木(A) セクション 西から 白井北中道遺跡3区9号倒木(A) 平面 西から 白井北中道遺跡3区9号倒木(A) セクション 南から 白井北中道遺跡3区10号倒木 平面・セクション 西から 白井北中道遺跡3区11号倒木 平面 北東から 白井北中道遺跡3区11号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡3区12号倒木 平面 北から
- PL. 47 白井北中道遺跡3区12号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡3区13号倒木 平面 東から 白井北中道遺跡3区13号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡3区14号倒木 平面 西から 白井北中道遺跡3区14号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡3区15号倒木 平面 東から 白井北中道遺跡3区15号倒木 セクション 南西から 白井北中道遺跡3区17号倒木 平面 西から
- PL. 48 白井北中道遺跡3区17号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡3区18号倒木 平面 南から 白井北中道遺跡3区18号倒木 セクション 南東から 白井北中道遺跡3区20号倒木 平面 南から 白井北中道遺跡3区20号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡3区22号倒木 平面 北から 白井北中道遺跡3区22号倒木 セクション 東から 白井北中道遺跡3区23号倒木 平面 西から
- PL. 49 白井北中道遺跡3区23号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡3区24号倒木 平面 東から 白井北中道遺跡3区24号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡3区25号倒木 平面 北東から 白井北中道遺跡3区25号倒木 セクション 東から 白井北中道遺跡3区26号倒木 平面 西から 白井北中道遺跡3区26号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡3区27号倒木 平面 西から
- PL. 50 白井北中道遺跡3区27号倒木 セクション 西から 白井北中道遺跡3区29号倒木 平面 白井北中道遺跡3区29号倒木 セクション 白井北中道遺跡3区30号倒木 平面 北東から 白井北中道遺跡3区30号倒木 セクション 南東から 白井北中道遺跡3区31号倒木 平面・セクション 南東から 白井北中道遺跡3区32号倒木 平面 北西から 白井北中道遺跡3区32号倒木 セクション 北から
- PL. 51 白井北中道遺跡3区33号倒木 平面 北から 白井北中道遺跡3区33号倒木 セクション 北から 白井北中道遺跡3区34号倒木 平面 西から 白井北中道遺跡3区34号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡3区35号倒木 平面 東から 白井北中道遺跡3区35号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡3区36号倒木 平面 北西から 白井北中道遺跡3区36号倒木 セクション 南西から
- PL. 52 白井北中道遺跡3区37号倒木 平面 北から 白井北中道遺跡3区37号倒木 セクション 西から 白井北中道遺跡3区38号倒木 平面 北西から 白井北中道遺跡3区38号倒木 セクション 南西から 白井北中道遺跡3区40号倒木 平面 西から 白井北中道遺跡3区40号倒木 セクション 北から 白井北中道遺跡3区41号倒木 平面 西から 白井北中道遺跡3区41号倒木 セクション 東から
- PL. 53 白井北中道遺跡3区42号倒木 平面 西から 白井北中道遺跡3区42号倒木 セクション 南西から 白井北中道遺跡3区43号倒木 平面 東から 白井北中道遺跡3区43号倒木 セクション 南東から 白井北中道遺跡3区45号倒木 平面 北から 白井北中道遺跡3区45号倒木 セクション 北から 白井北中道遺跡3区45号倒木 焼土 北西から 白井北中道遺跡3区46号倒木 セクション 南西から
- PL. 54 白井北中道遺跡4区1号倒木 平面 西から 白井北中道遺跡4区1号倒木 セクション 東から 白井北中道遺跡4区2, 3号倒木 平面・セクション 南から 白井北中道遺跡4区4号倒木 平面・セクション 南から 白井北中道遺跡4区5号倒木 平面・セクション 南から 白井北中道遺跡4区6号倒木 平面・セクション 南から 白井北中道遺跡4区7号倒木 平面 東から 白井北中道遺跡4区7号倒木 セクション 北から
- PL. 55 白井北中道遺跡4区8号倒木 平面 南から 白井北中道遺跡4区8号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡4区9号倒木 平面・セクション 南から 白井北中道遺跡4区10, 11号倒木 平面 西から 白井北中道遺跡4区10号倒木 セクション 東から 白井北中道遺跡4区11号倒木 セクション 東から 白井北中道遺跡4区12, 13号倒木 平面 南から 白井北中道遺跡4区12号倒木 セクション 南から
- PL. 56 白井北中道遺跡4区13号倒木 セクション 東から 白井北中道遺跡4区14号倒木 平面 南から 白井北中道遺跡4区14号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡4区16号倒木 平面 東から 白井北中道遺跡4区16号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡4区17号倒木 平面 東から 白井北中道遺跡4区17号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡4区18号倒木 平面 東から
- PL. 57 白井北中道遺跡4区18号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡5区1号倒木 平面 東から 白井北中道遺跡5区1号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡5区2号倒木 平面・セクション 西から 白井北中道遺跡5区3号倒木 平面 北東から 白井北中道遺跡5区3号倒木 セクション 東から 白井北中道遺跡5区4号倒木 平面 北西から 白井北中道遺跡5区4号倒木 セクション 東から
- PL. 58 白井北中道遺跡5区5号倒木 平面 東から 白井北中道遺跡5区5号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡5区6号倒木 平面 北東から 白井北中道遺跡5区6号倒木 セクション 西から 白井北中道遺跡5区7号倒木 平面 北東から 白井北中道遺跡5区7号倒木 セクション 東から 白井北中道遺跡5区9号倒木 平面 東から 白井北中道遺跡5区9号倒木 セクション 南から
- PL. 59 白井北中道遺跡5区10号倒木 平面 東から 白井北中道遺跡5区10号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡6区2号倒木 平面 南から 白井北中道遺跡6区2号倒木 セクション 南から 白井北中道遺跡3区6号立木 セクション 北から 白井北中道遺跡5区2号立木 セクション 南から
- PL. 60 白井南中道遺跡3区GW-49グリッド 打製石鏃出土状態 白井南中道遺跡3区 遺物集中地点 南から 白井南中道遺跡4区 HG-43グリッド 褐色土上面打製石匙出土状態 白井南中道遺跡5区 IB-44グリッド 打製石斧出土状態 白井南中道遺跡5区 IH-42グリッド 1号焼土部遺物出土状態 白井丸岩遺跡1区 JJ-31グリッド 遺物分布状態 南から 白井丸岩遺跡1区 JN-31, 32グリッド 遺物出土状態 白井丸岩遺跡1区 包含層遺物出土状態 東から
- PL. 61 白井丸岩遺跡1区 JJ-31グリッド 遺物分布状態 南から 白井丸岩遺跡1区 JJ-31グリッド 遺物出土状態 白井丸岩遺跡1区 JS-29, 30グリッド 土器出土状態 白井丸岩遺跡1区 JR-36グリッド 打製石鏃出土状態 白井丸岩遺跡2区 KF-26グリッド 打製石鏃出土状態 南西から 白井丸岩遺跡2区 KI-25グリッド 打製石斧出土状態 東から 白井丸岩遺跡2区 KJ, KK-29グリッド 遺物出土状態 東から 白井丸岩遺跡2区 KK-25グリッド 打製石鏃出土状態
- PL. 62 白井丸岩遺跡2区 KK-30グリッド 打製石斧出土状態 西から 白井北中道遺跡1区 7区画 遺物出土状態 南から 白井北中道遺跡1区 14区画 遺物出土状態 西か

- ら 白井北中道遺跡2区 3区画 遺物出土状態 白井北中道遺跡3区 15区画 尖頭器出土状態 白井北中道遺跡3区 15区画 遺物出土状態 東から 白井北中道遺跡4区 13区画 遺物出土状態 白井北中道遺跡4区 14区画 遺物出土状態
- PL.63 白井北中道遺跡4区 16区画 遺物出土状態 南から 白井北中道遺跡4区 16区画 遺物出土状態 南から 白井北中道遺跡4区 17区画 遺物出土状態 南から 白井北中道遺跡4区 17区画 遺物出土状態 南から 白井北中道遺跡4区 17, 18区画中間拡張区 遺物出土状態 南から 白井北中道遺跡4区 17, 18区画 遺物出土状態 南から 白井北中道遺跡5区 QB-77グリッド 有舌尖頭器出土状態 白井北中道遺跡5区 QI-75, 76グリッド 遺物出土状態 南東から
- PL.64 白井北中道遺跡5区 10区画 塊状耳飾出土状態 白井北中道遺跡5区 10区画 塊状耳飾 白井北中道遺跡5区 10区画 遺物出土状態 白井北中道遺跡5区 41区画 遺物出土状態 南東から 白井北中道遺跡5区 42区画 遺物出土状態 白井北中道遺跡5区 45区画 遺物出土状態 白井北中道遺跡5区 45区画 精査風景 白井北中道遺跡5区 45区画 遺物出土状態 東から
- PL.65 白井北中道遺跡5区 45区画 土器出土状態 東から 白井北中道遺跡5区 45区画 遺物出土状態 東から 白井北中道遺跡5区 45区画 遺物出土状態 白井北中道遺跡5区 45区画 土器出土状態 白井北中道遺跡5区 45区画 遺物出土状態 東から 白井北中道遺跡5区 45区画 遺物出土状態 白井北中道遺跡5区 45区画 遺物出土状態
- PL.66 白井北中道遺跡5区 45区画 遺物出土状態 東から
- PL.67 白井北中道遺跡5区45区画出土隆起線文土器複製復元個体
- PL.68 白井北中道遺跡5区45区画出土隆起線文土器(2)
- PL.69 白井北中道遺跡5区45区画出土隆起線文土器(3)
- PL.70 白井南中道遺跡3区出土土器
- PL.71 白井南中道遺跡5区出土土器
- PL.72 白井丸岩遺跡1区出土土器(1)
- PL.73 白井丸岩遺跡1区出土土器(2)
- PL.74 白井丸岩遺跡2区, 3区出土土器
- PL.75 白井北中道遺跡1区出土土器
- PL.76 白井北中道遺跡2区, 3区出土土器
- PL.77 白井北中道遺跡4区縄文土器
- PL.78 白井北中道遺跡5区出土土器
- PL.79 白井二位屋遺跡、白井南中道遺跡1区, 2区, 3区出土石器
- PL.80 白井南中道遺跡4区, 5区出土石器
- PL.81 白井南中道遺跡5区、白井丸岩遺跡1区出土石器
- PL.82 白井丸岩遺跡1区, 2区出土石器
- PL.83 白井丸岩遺跡2区出土石器
- PL.84 白井丸岩遺跡3区、白井北中道遺跡1区出土石器
- PL.85 白井北中道遺跡2区出土石器
- PL.86 白井北中道遺跡4区出土石器
- PL.87 白井北中道遺跡5区, 6区出土石器
- PL.88 白井北中道遺跡5区45区画出土石器(1)
- PL.89 白井北中道遺跡5区45区画出土石器(2)
- PL.90 白井北中道遺跡5区45区画出土石器(3)
- PL.91 白井北中道遺跡5区45区画出土接合資料



調査内容の模式図 (井上昌美 原案・作図)

## 第1章 調査の経過と方法

### 第1節 調査に至る経緯

一般国道17号は東京を基点に、高崎方面から渋川市、子持村を経て、沼田、新潟方面へと、群馬県を南北に縦断する主要幹線道路である。この道路はまた、吾妻地域の観光地である、草津、白根、沢渡、浅間高原へ連絡する国道353号とつながっている。

この道路は、渋川市、子持村にとって生活に欠くことのできない道路ですが、渋川市阿久津交差点で主要地方道高崎・渋川線との合流のため、また、子持村鯉沢では国道353号との交差のため、慢性的な交通渋滞が起きているのが現状である。

鯉沢バイパスはこの状況を解消するために計画されたもので、渋川バイパスの渋川市東町で分岐し、吾妻川を新橋によって渡河し、現道の東を市街地を避け、子持村の白井宿の東側を通過して同村上白井で17号線と合流する4車線、約5.5kmのバイパスである。その中で、渋川市東町から同時に新設される国道353号線バイパスと交差する子持村白井字北中道までの約2.3kmが第1期工事区間であり、今回の報告部分である。未着工の第2期工事区間は子持村字北中道から子持村上白井の合流点までの約3.2kmである。

この計画を受けて、群馬県教育委員会文化財保護課では、計画路線対象地域の埋蔵文化財分布調査を実施した。その結果、第1期工事区間内では渋川市東町遺跡、子持村では白井二位屋遺跡(事業名称 仁位屋遺跡)、白井南中道遺跡(下宿遺跡)、白井丸岩遺跡(中宿遺跡)、白井北中道遺跡(白井1遺跡)の5遺跡が確認された。発掘調査は財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団によって1990(平成2)年から実施されることになった。

第2期工事区間では、事業名称で白井2遺跡、吹屋原遺跡、長坂1遺跡、長坂2遺跡、長坂3遺跡の5遺跡が確認され、発掘調査による記録保存の処置を行う必要性が指摘されたが、時期は未定である。



第1図 国道17号鯉沢バイパス路線図(縮尺 1/10,000)

第1章 調査の経過と方法

第2節 調査の経過

白井遺跡群の発掘調査は、1990（平成2）年4月1日から1991（平成7）年12月11日までの6年間で、合計53,057m<sup>2</sup>を対象に実施した。

特に、中近世（『白井二位屋遺跡、白井南中道遺跡 第1集』収録）、奈良・平安時代（『白井二位屋遺跡 第2集』、『白井南中道遺跡 第3集』収録）、古墳時代（『白井遺跡群 第4集』収録）に関する詳細な調査の後に、古墳時代以前～縄文時代の包含層にかけの調査を各遺跡の各区で実施した。

縄文時代を中心とした発掘調査では、白井二位屋遺跡での平成2（1990）年度6月21日の旧石器試掘を手始めに、平成4（1992）年12月17日までに実施された。平成6（1994）年度と7（1995）年度の発掘調査では、残地部分の発掘調査であることから調査対象面積そのものが狭く、黒色土とローム土までの試掘トレンチの設定が可能な部分のみの調査となった。

調査日誌から抽出された日程は下記の通りである。

	白井二位屋遺跡		白井南中道遺跡
1990年 (平成2年)	6月21日 2-1区旧石器試掘開始 7月5日 // 拡張 7月19日 // 終了 11月22日 2-2区ローム下試掘開始 12月3日 4-3・4区ローム試掘 12月4日 2-2区ローム下試掘終了 1月10日 2-2、2-3、3-1、3-2区深堀開始 1月18日 // 終了 1月31日 4-3・4区ローム試掘終了 2月14日 深堀トレンチ掘削開始 (2-1、4-5区か) 3月12日 埋め戻し		7月18日 1区FA下試掘 7月30日 1区道西試掘 8月2日 1区道東ローム試掘(重機)開始 8月6日 1区道東ローム試掘(重機)終了 9月4日 道東黒色土試掘開始 9月28日 道西FA下調査開始 10月1日 // 終了 10月9日 道東黒色土試掘完了 10月22日 ローム試掘終了(道西) 2月1日 2区道西深堀調査開始 3月6日 2区道西深堀調査終了 3月13日 2区道西埋め戻し開始
	白井二位屋遺跡		白井南中道遺跡
1991年 (平成3年)	12月20日 3区深堀完了 12月24日 3区埋め戻し 2月4日 4-1区深堀埋め戻し開始 2月6日 4-1区深堀埋め戻し終了		8月23日 3区トレンチ試掘 8月27日 4区トレンチ試掘 9月4日 3区縄文試掘 9月17日 縄文調査終了 10月4日 4区縄文試掘 12月2日 4区旧石器試掘 2月12日 4区埋め戻し
	白井丸岩遺跡		白井北中道遺跡
1991年 (平成3年)	12月4日 1区縄文試掘 1月16日 2区深堀掘削終了 2月24日 旧石器試掘 3月3日 2区縄文試掘 3月18日 1区埋め戻し		7月6日 トレンチ試掘開始 12月7日 4区FA下調査開始 12月20日 4区FA下調査終了 12月20日 4区ローム深堀試掘開始 12月26日 4区ローム深堀試掘終了
			白井北中道遺跡
1992年 (平成4年)			5月7日 5区縄文トレンチ掘削開始 7月8日 2区縄文調査開始 7月16日 5区縄文トレンチ掘削終了 8月3日 2区縄文調査終了 8月4日 4区FA下調査、5区ローム掘削 8月6日 4区ローム掘削 9月9日 2区埋め戻し 9月17日 5区45区画掘削開始 9月21日 5区旧石器掘削開始 9月22日 5区旧石器掘削終了 12月4日 4区埋め戻し 12月14日 5区埋め戻し 12月15日 5区45区画掘削終了 12月17日 5区埋め戻し終了

### 第3節 調査の方法

調査範囲では、昭和20年代にすでに圃場整備が実施されていたため、約100mごとに東西方向の農道が走っていた。次節で述べるグリッドの他に、便宜的にこの道で調査区を設定し、南北に走る道路で東西に分かれる場合には「道東」「道西」と呼称した。そして各々の区単位で南の1区から調査を進行していった。排土については路線内の調査が及ばない区、あるいは調査が終了した区を置き場にした。また、各区の調査は基本的に以下の調査方法で行われた。

1. 掘削機（バックホー）による表土および黒褐色土の掘削を行う。
2. Hr-FP層上面を精査し、遺構確認作業を行う。住居、土坑、溝、堀等を検出する。
3. Hr-FP層を重機と人手を併用して掘削し、古墳時代のHr-FP下面の詳細な調査を行う。
4. Hr-FP層とHr-FA層の間層の詳細な調査を行う。
5. Hr-FA層を重機と人手を併用して掘削し、Hr-FA下面の詳細な調査を行う。
6. 各遺跡、各区での試掘トレンチを設定し、旧石器・縄文時代の遺構・遺物の有無を確認し、第VI層以下の縄文時代包含層の調査を行う。
7. 遺物の集中する部分についての詳細な分布図を作成し、遺物の取り上げを行う。
8. 記録写真の撮影には、基本的に6×7.35mmの白黒と、35mmのリバーサルで行い、遺構全景の撮影にはモニタリングカメラ、ローリングタワーを場合によって併用し、全体写真の撮影には高所作業車、気球を用いて行った。

白井遺跡群の調査区の設定は、白井二位屋遺跡に位置する基準点を採用し、詳細は下記の通りである。

1. 国家座標第IV系を利用して行い、グリッドが国家座標と置き換えられるように設定した。
2. 調査区の最小単位は4m四方とし、その設定は

国家座標第IV系と同様に座標軸の第2象限にあてはめ、両方向をX軸(国家座標Y軸)、北方向をY軸(国家座標X軸)とする。

3. グリッドの呼称は、白井二位屋遺跡の基準となる点をAA-00とし、アルファベットはY軸方向に4m進むごとにAB、AC、AD、AEと呼称する。96m進むとAYとなるが、その後100m地点ではAZとせずBAと称することとした。以後、100m単位で前の位のアルファベットを変化させ、200mでCA、300mでDAとする。

また、X軸方向に4m進むごとに01、02、03と数字を無限大に変化させていき、アルファベットと数字の組合せにより各グリッドを呼称する。必然的に四方4mグリッドの南東面の地点がグリッドを代表させる呼称となる。

4. 白井二位屋遺跡に位置する基準点(AA-00)は国家座標第IV系(第IV系原点は北緯36°、東経139°50′)、X=55.650、Y=-72.800である。それぞれのグリッド杭の国家座標は以下ようになる。

AA	X=55.650	00	Y=-72.800
EA	X=56.050	25	Y=-72.900
FA	X=56.150	50	Y=-73.000
GA	X=56.250	75	Y=-73.100
HA	X=56.350	100	Y=-73.200
IA	X=56.450	125	Y=-73.300
JA	X=56.550	150	Y=-73.400

5. 方眼杭の設定及びベンチマークは、株式会社測研に委託した。
6. 前述のグリッドの他、便宜的に東西に伸びる農道で遺跡を5分割し、南より1区～6区と呼称した。また、南北に走る農道で、調査区が東西に分かれる場合には必要に応じて「道東」「道西」と呼んで箇所を示した。

## 第1章 調査の経過と方法

### 第4節 整理

整理作業は、平成2（1990）年に開始された発掘調査から1年遅れの平成3（1991）年から、発掘調査事業と併行しながら、報告書刊行をめざして1班体制で継続され、第1集、第2集、第3集の3冊の編集・刊行を行ってきた。

だが、平成8（1996）年度については整理班を2班体制とし、第4集の古墳時代の編集・刊行と、第5集の旧石器・縄文時代編の編集を実施し、第5集については翌年度の平成9（1997）年度刊行となった。

また、平成9年度の整理事業では、白井丸岩遺跡と白井北中道遺跡の中世編、それに白井二位屋遺跡と白井南中道遺跡の中世補遺編の合本の形での刊行を実施している。

整理作業の内容は下記の通りである。

土器と石器などの遺物については、現場ですでに水洗・注記などの基礎整理を行っていたため、最初に遺物確認と併行しながら、接合作業を実施するとともに、報告書に収録すべき遺物の選り出しをこの時点で行い、実測や写真撮影の有無などを決定して、計測データを含む遺物台帳及び観察表を作成した。

その後、整理作業員を中心として実測及びトレース

作業を実施したが、一部は3スペースによる機械実測による素図作成や外部委託による実測・トレースを行った。

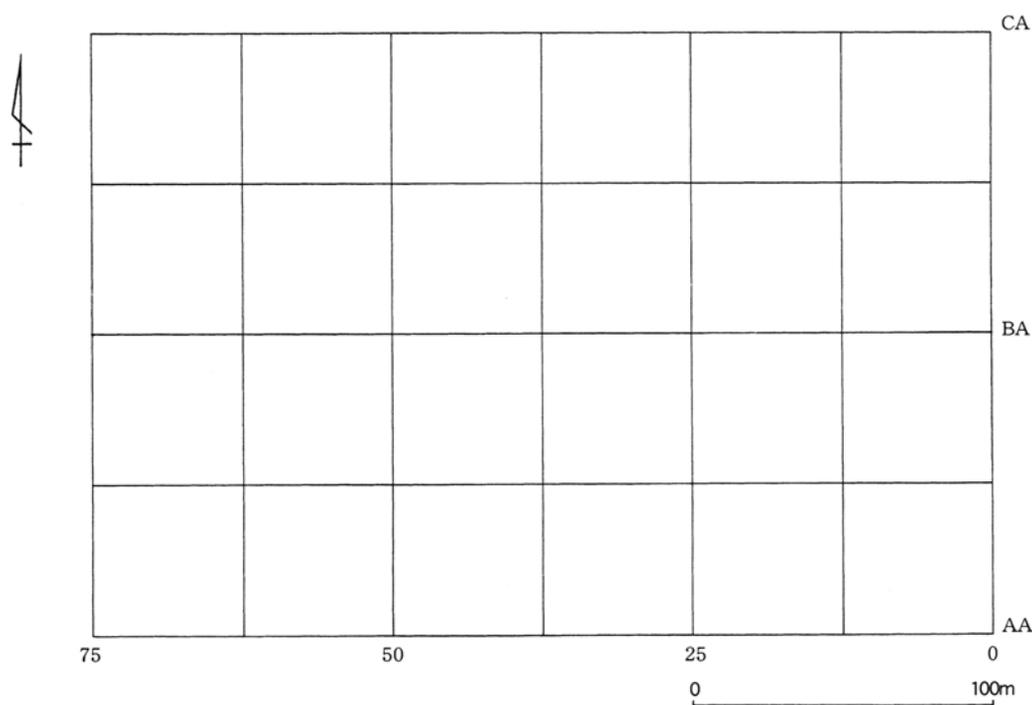
また、脆い土器破片については、当事業団の保存処理室の職員を中心に薬品処理を施した。

図面については、最初に現場での実測図の台帳作成をするとともに、原図修正と鉛筆による第二原図作成とトレース作業を実施した。

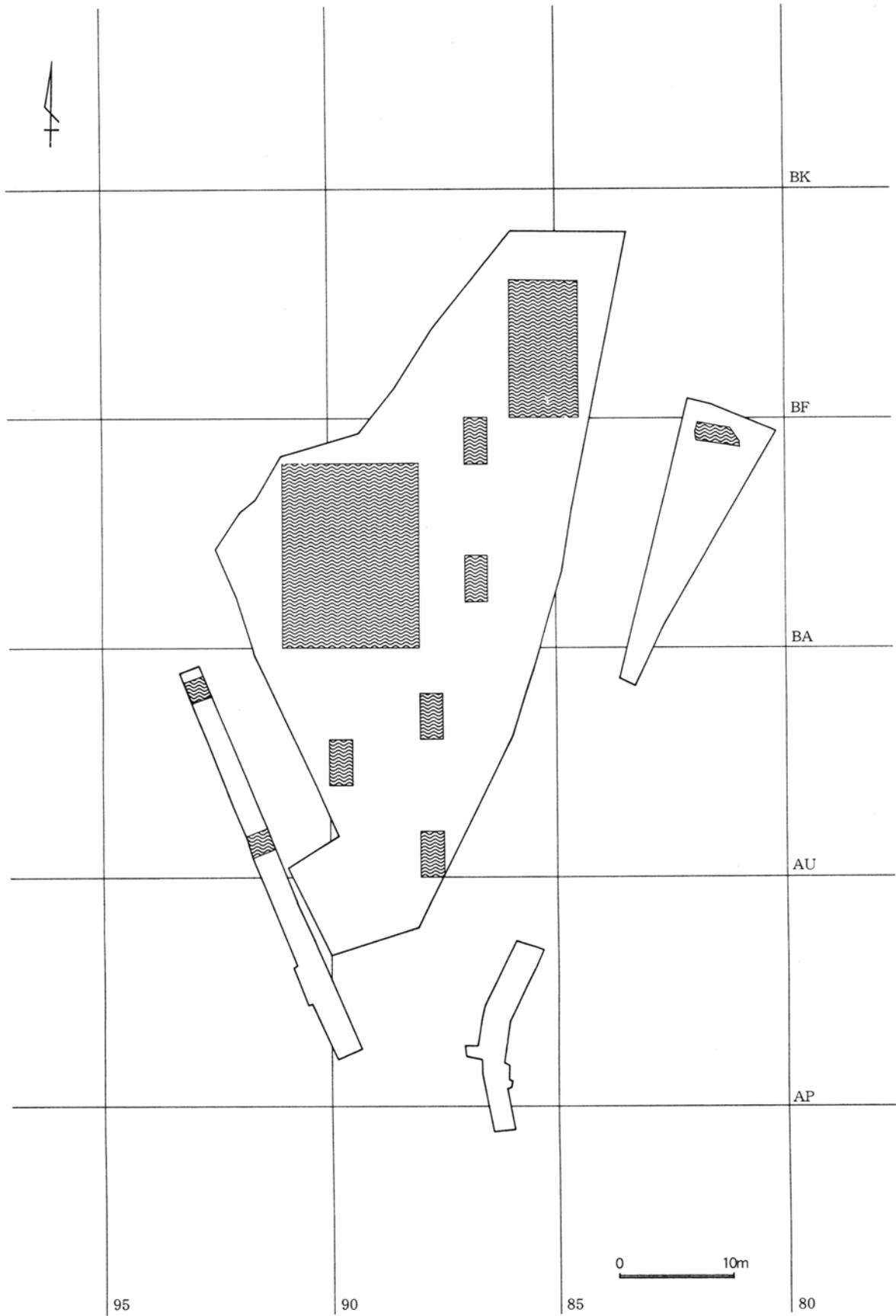
さらに、遺物の出土分布図を作成するために、原図との照合作業を実施したが、特に遺物が集中している白井北中道遺跡の5区45区画の遺物分布については、外部委託でのコンピューター使用によるドットマップ作成での省力化を図った（第5章第1節参照）。

報告原稿については、整理担当者を中心に執筆したが、一部については発掘調査担当者や研究者の助言・協力を得た。

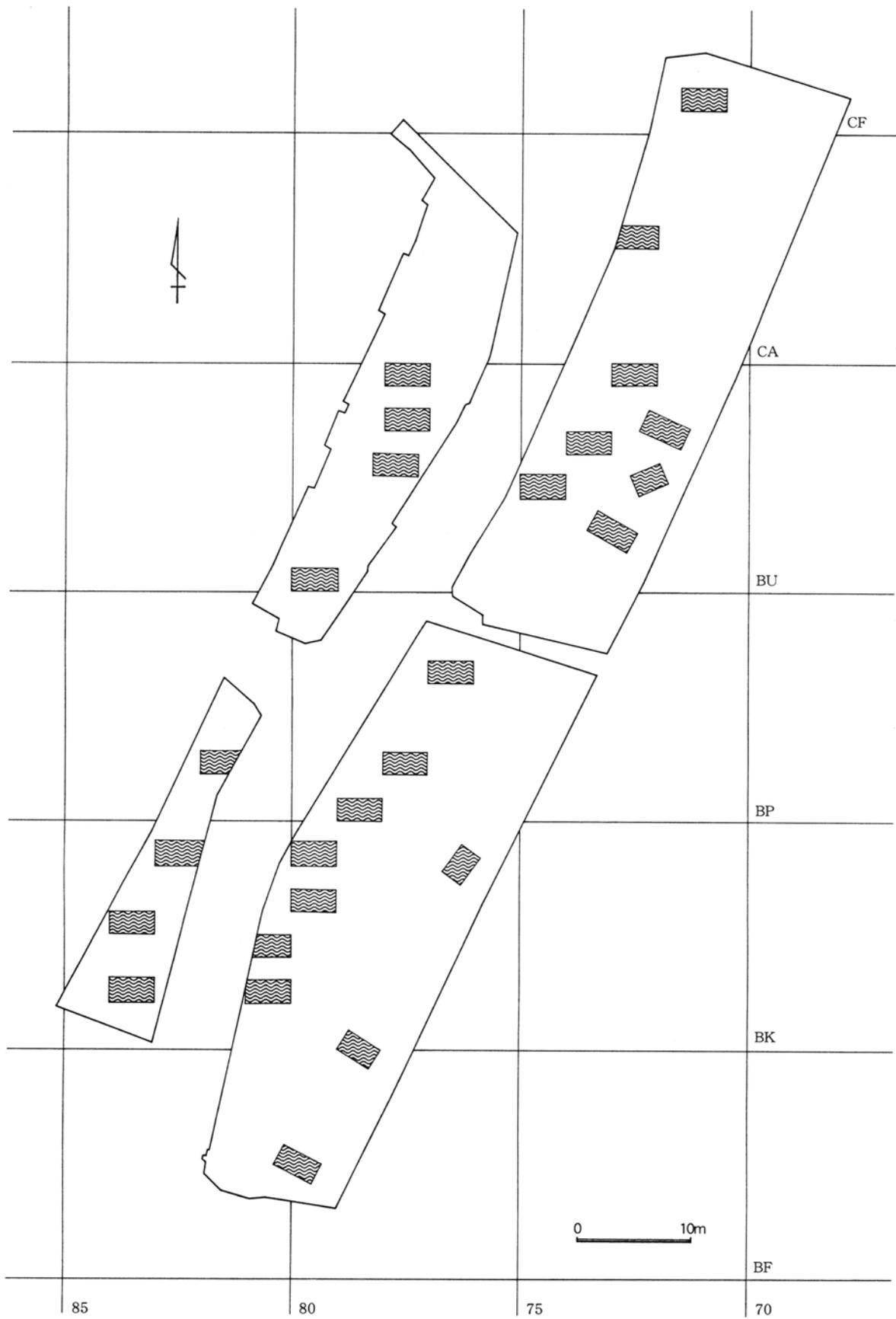
自然科学分析については、専門の研究者による遺物の黒曜石産地同定分析や遺跡地土壤などでのテフラ分析などの数多く実施された中から、旧石器時代や縄文時代を中心とする記述部分について抽出し、巻末に収録した。



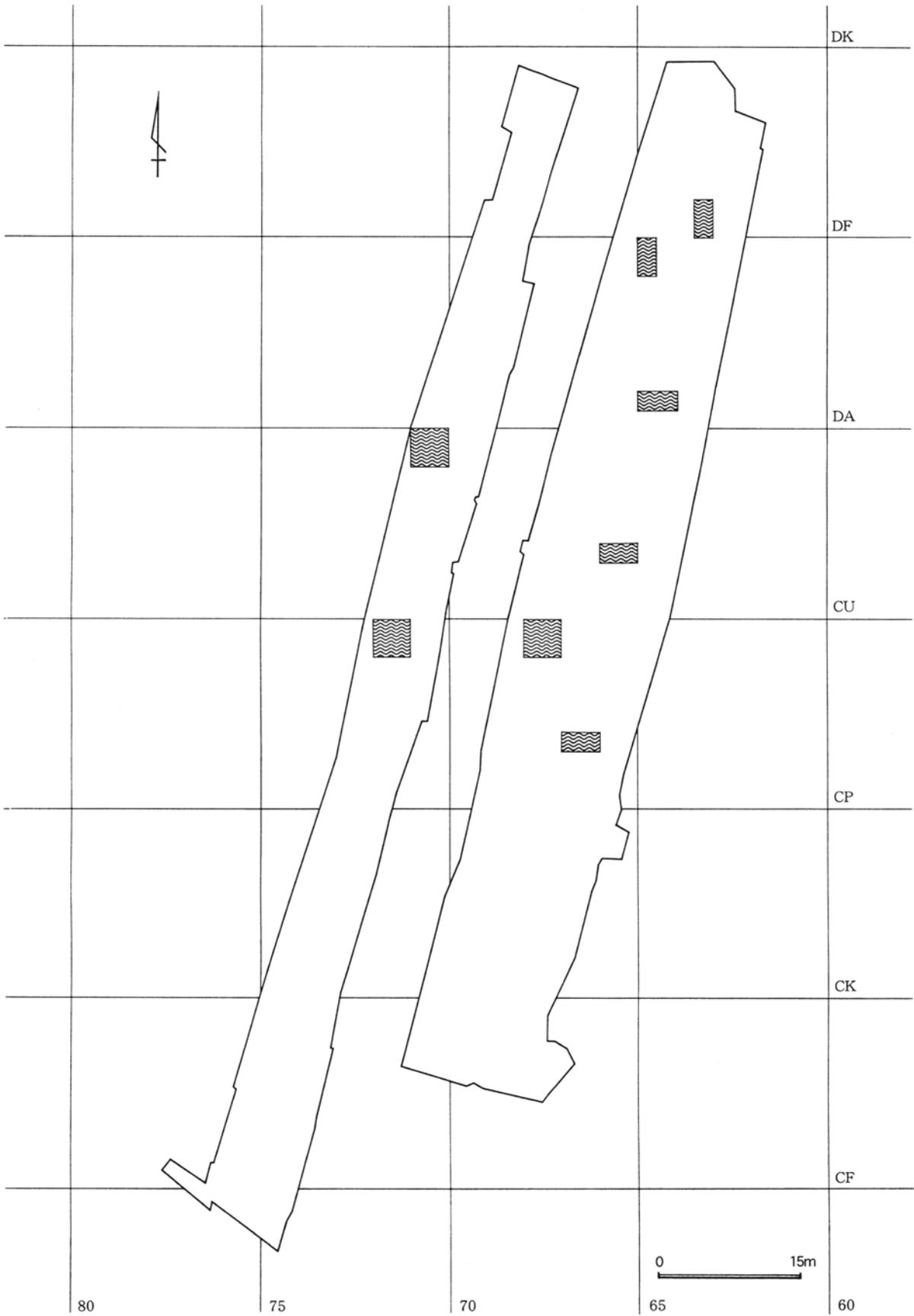
第2図 白井遺跡群グリッド設定図



第3図 白井二位屋遺跡1区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図



第4図 白井二位屋遺跡2区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図



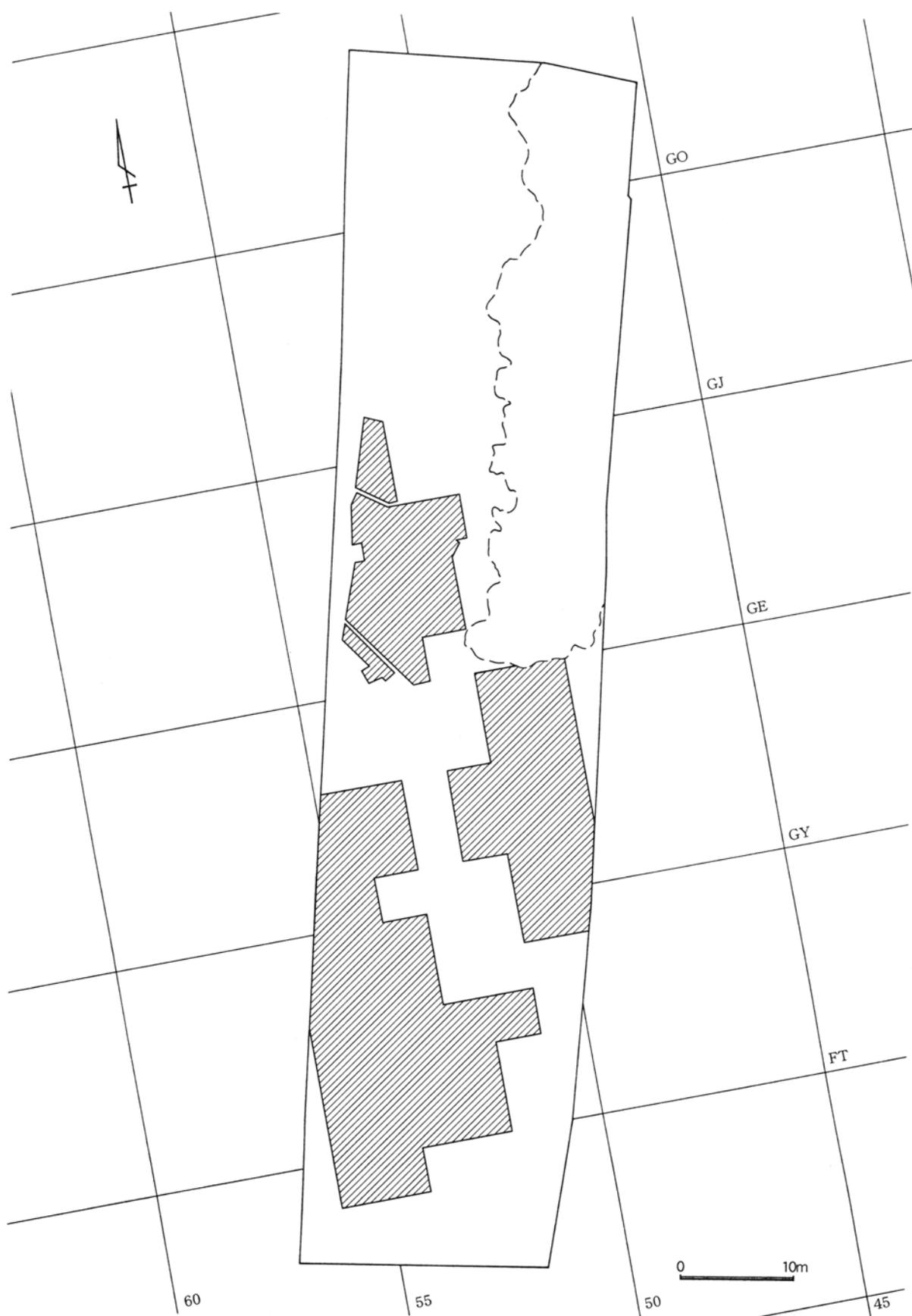
第5図 白井二位屋遺跡3区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図



第6図 白井南中道遺跡1区 縄文時代試掘トレンチ配置図



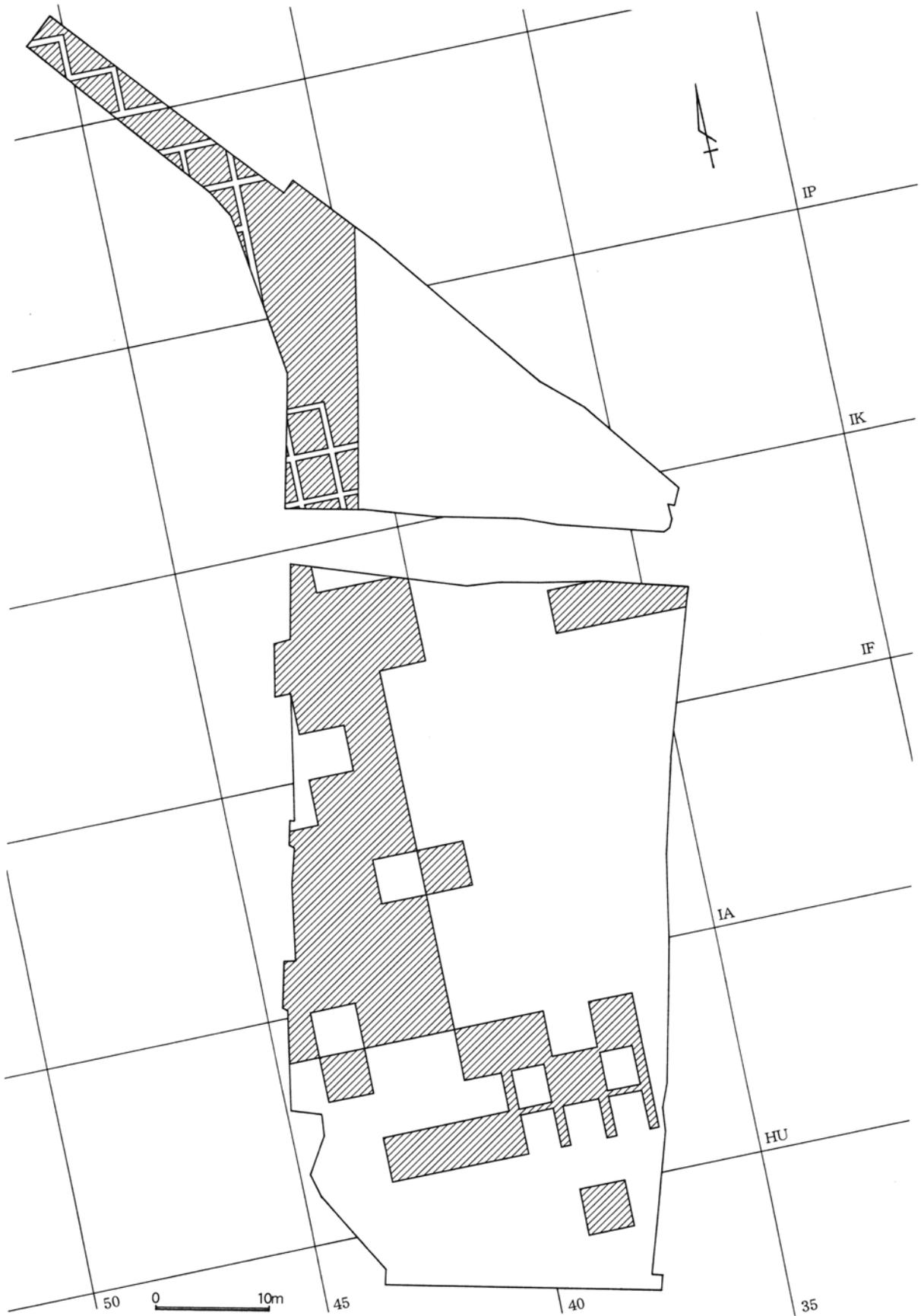
第7図 白井南中道遺跡2区 縄文時代試掘トレンチ配置図



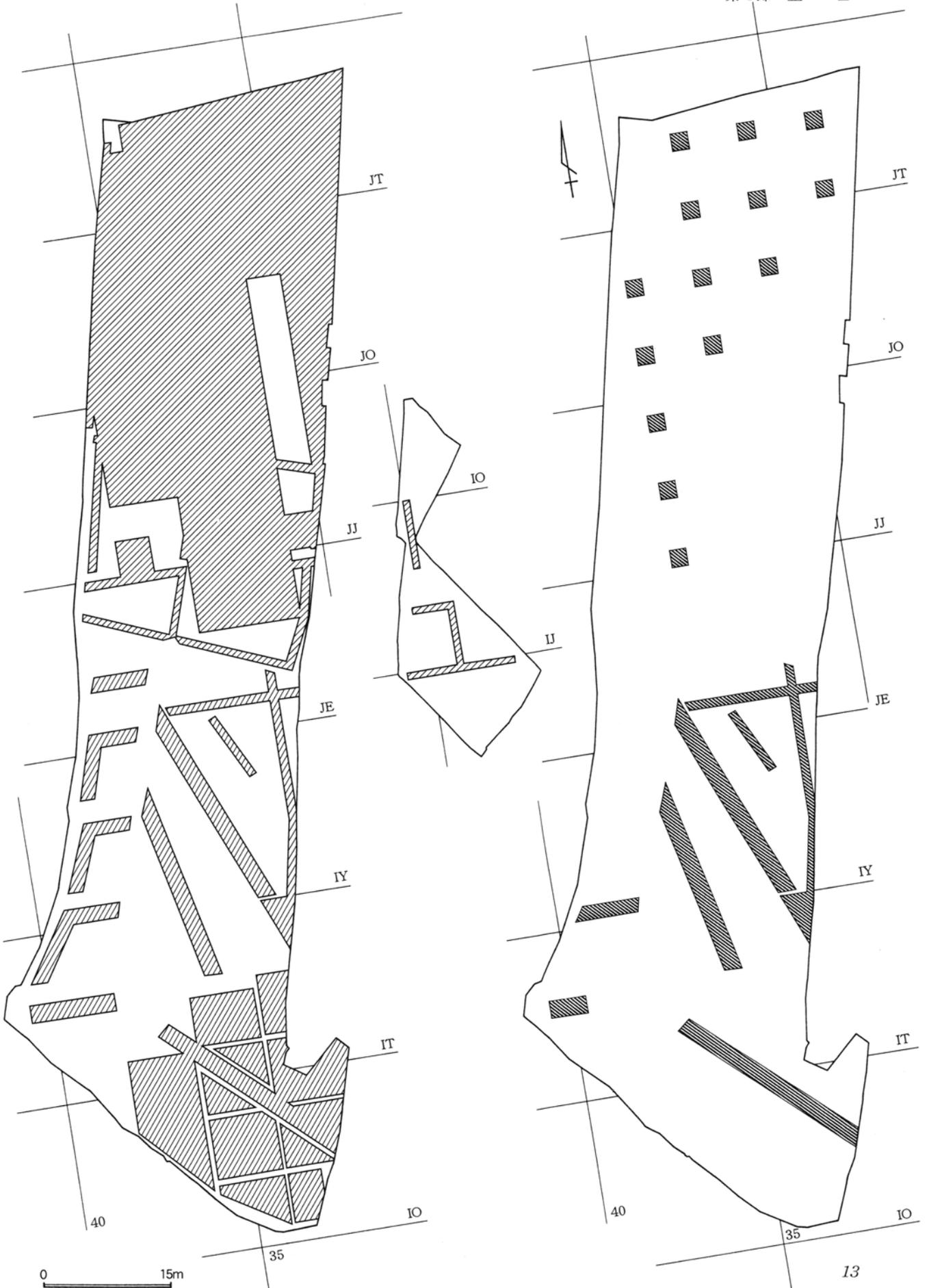
第8図 白井南中道遺跡3区 縄文時代試掘トレンチ配置図



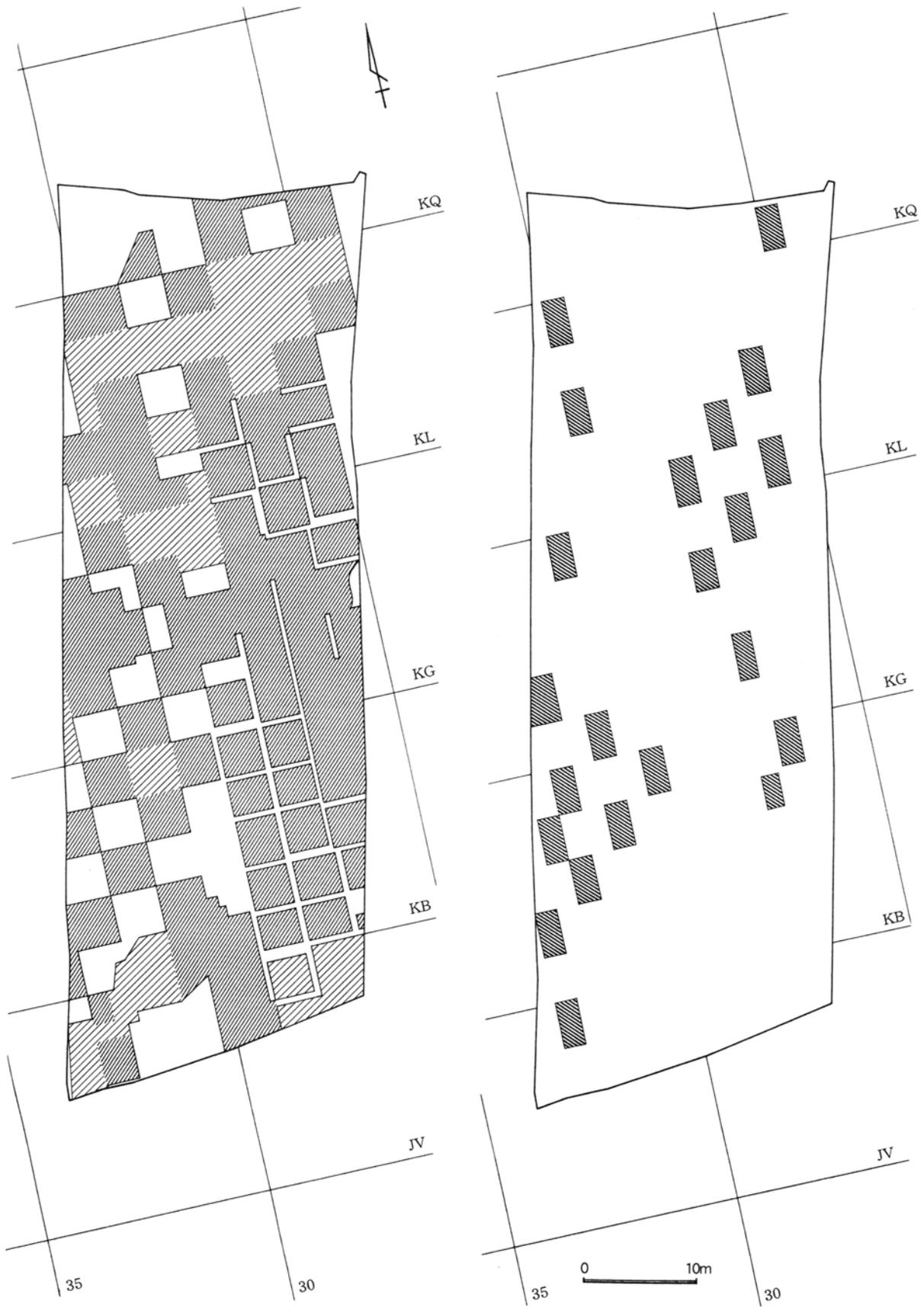
第9図 白井南中道遺跡4区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図



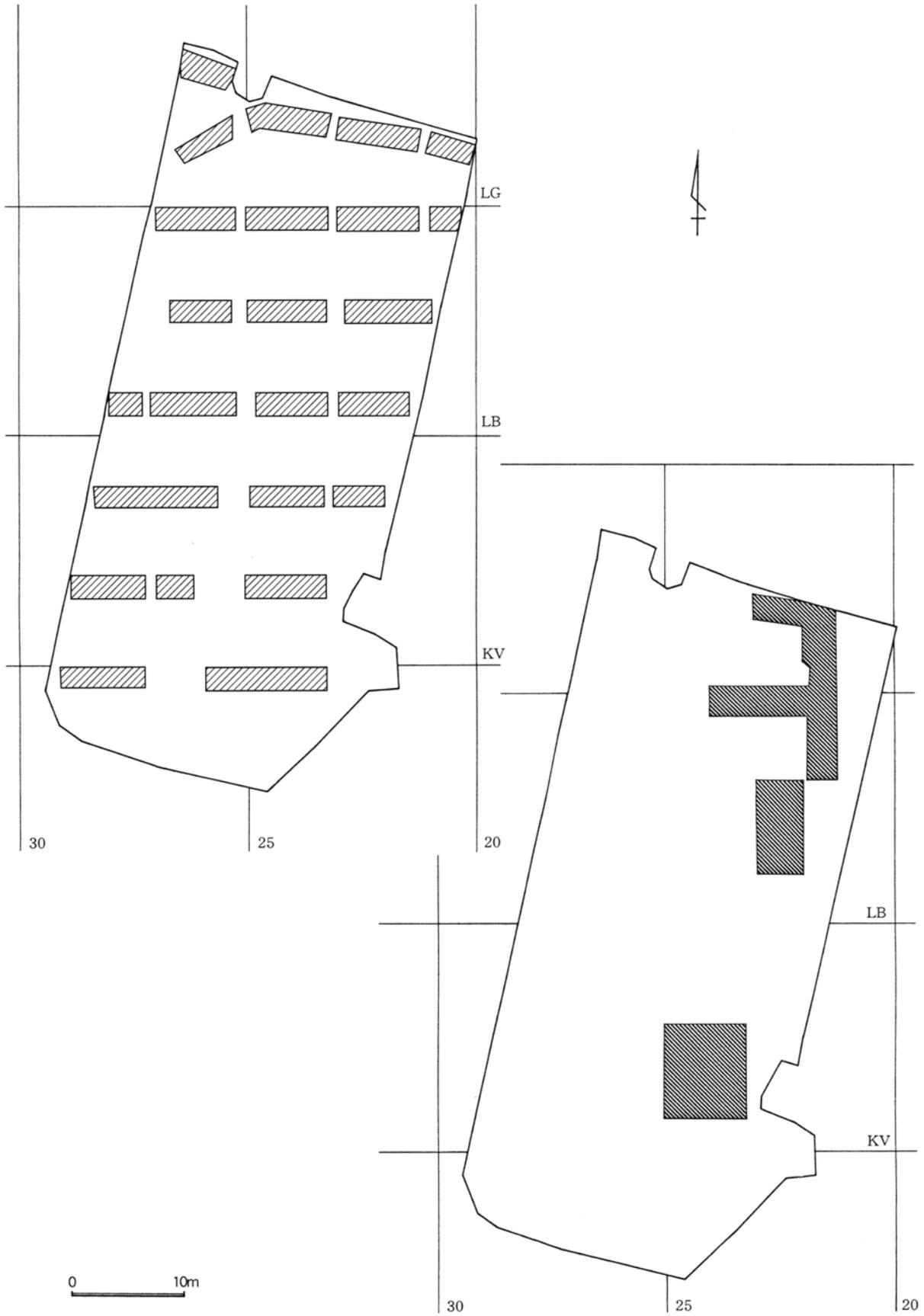
第10図 白井南中道遺跡5区 縄文時代試掘トレンチ配置図



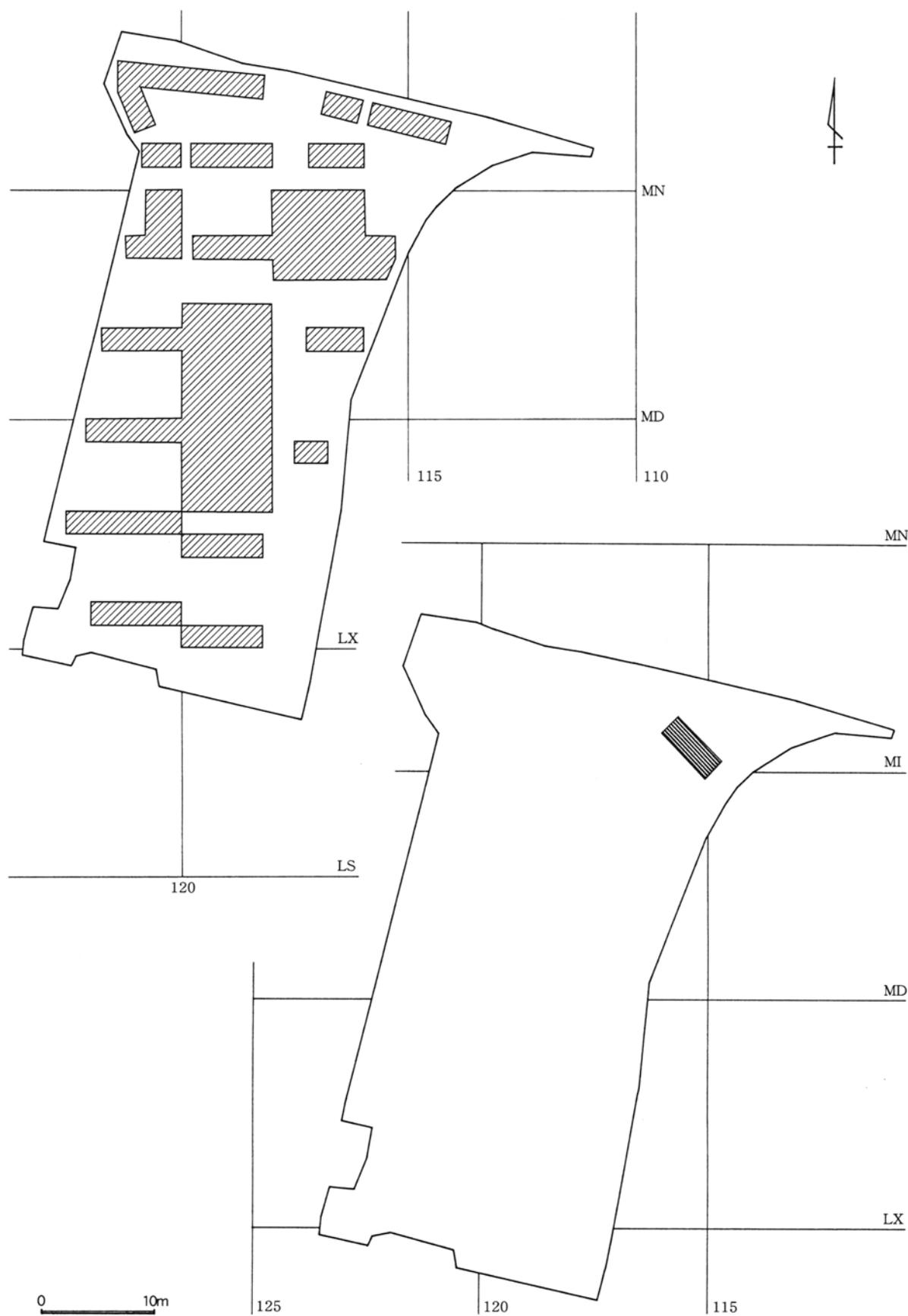
第11図 白井丸岩遺跡1区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図



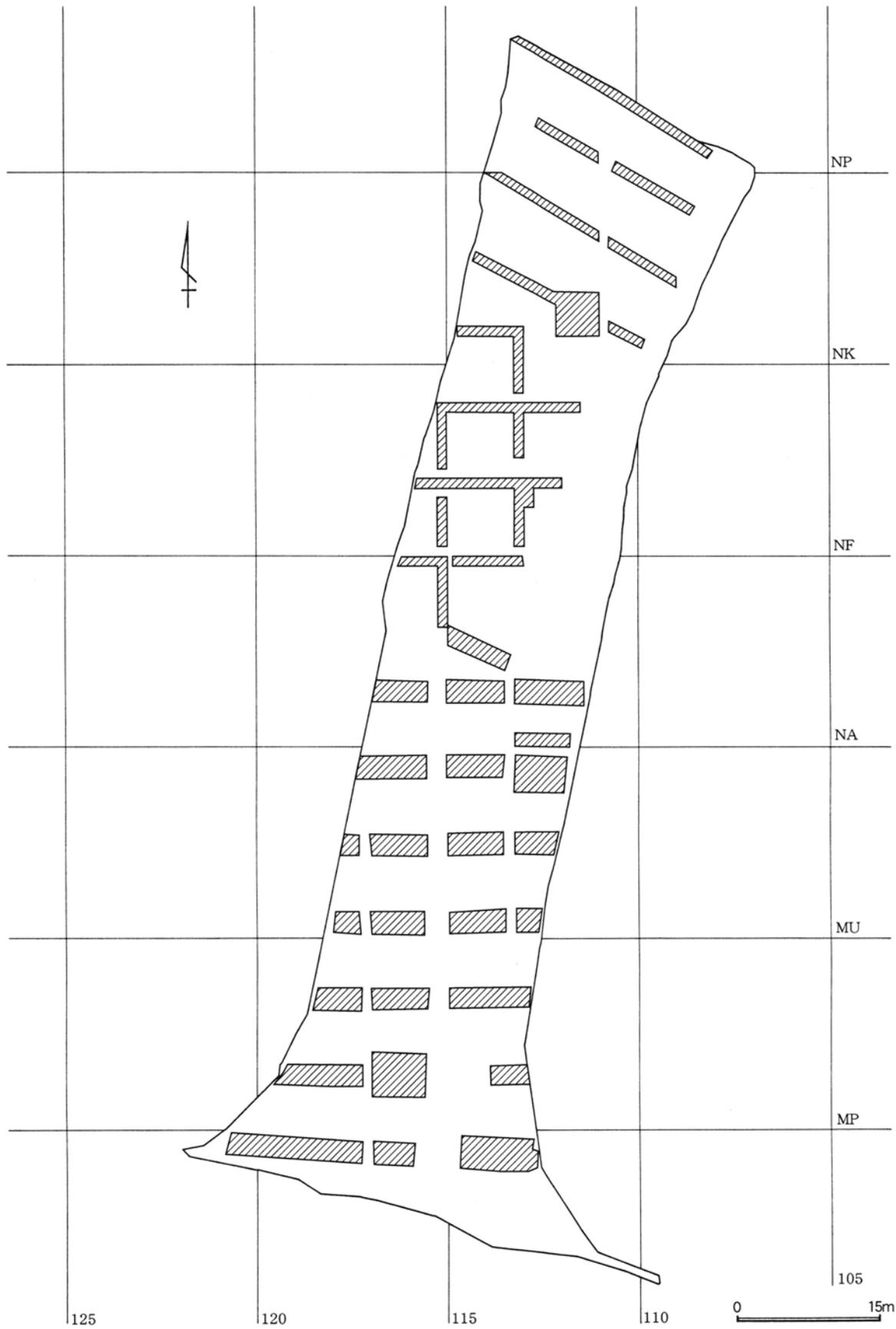
第12図 白井丸岩遺跡2区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図



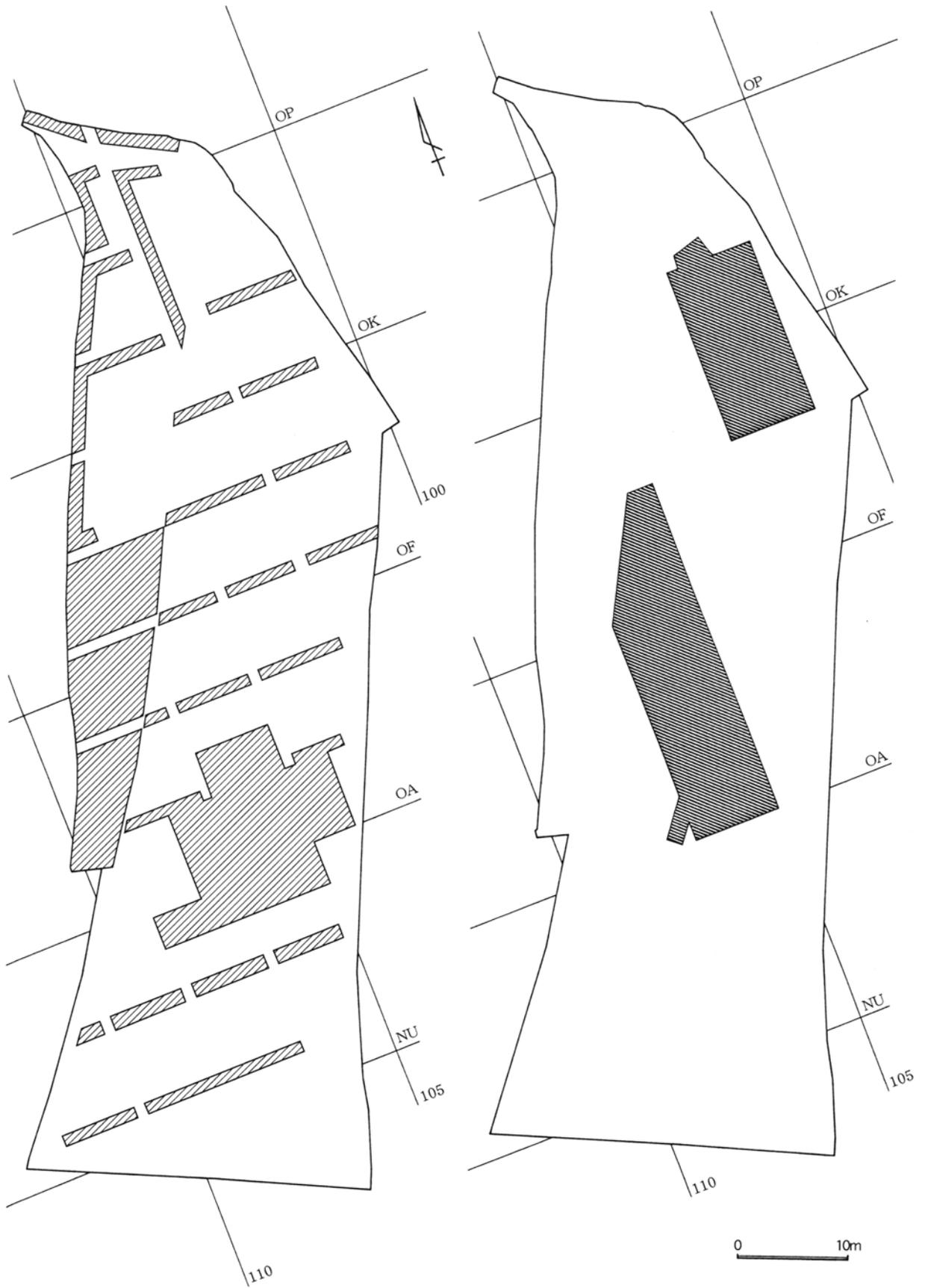
第13図 白井丸岩遺跡3区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図



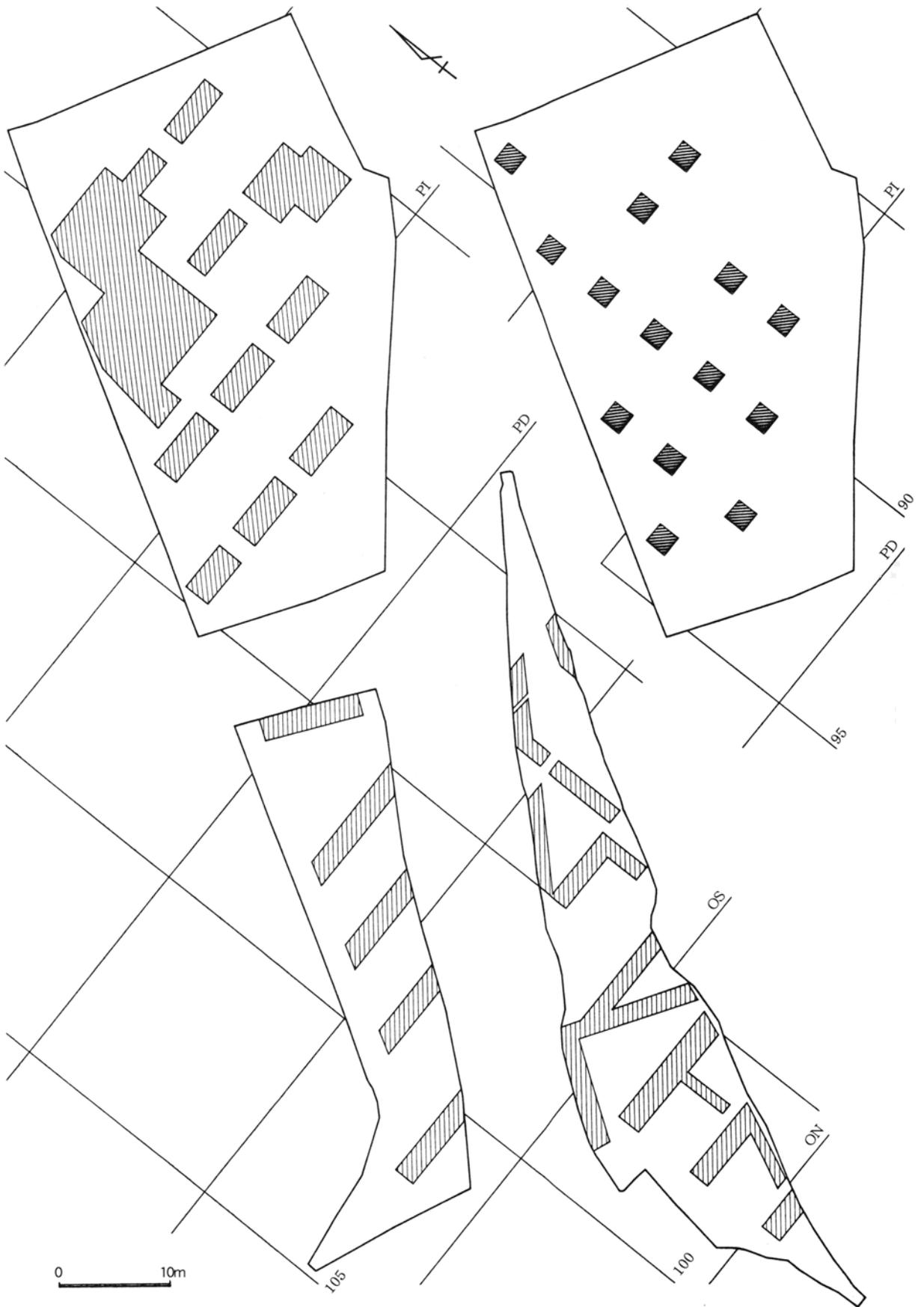
第14図 白井北中道遺跡1区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図



第15図 白井北中道遺跡2区 縄文時代試掘トレンチ配置図



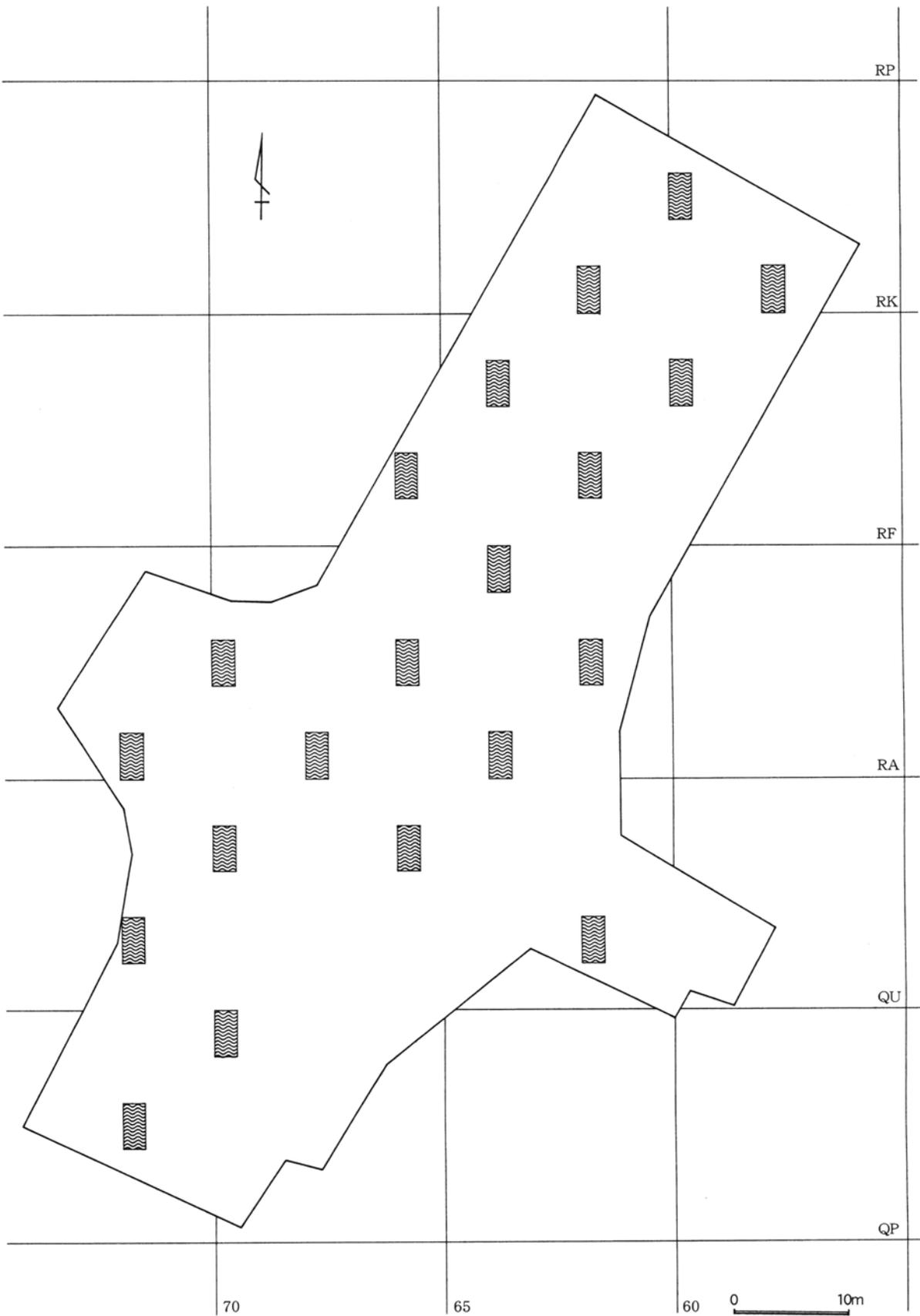
第16図 白井北中道遺跡3区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図



第17図 白井北中道遺跡4区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図



第18図 白井北中道遺跡5区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図



第19図 白井北中道遺跡6区 旧石器・縄文時代試掘トレンチ配置図

## 第2章 地理的環境・歴史的環境

### 第1節 基本土層

白井南中道遺跡における奈良・平安時代の遺構分布範囲の基本層序は第4図の通りである。I層は表土で、Hr-FP粒、小石を含む。II層は黒色あるいは黒褐色の色調を呈し、浅間B (As-B) 軽石を含有する。浅間B軽石は天仁元 (1108) 年の浅間山の噴火によって噴出したテフラである。子持村内ではB軽石の純層は認められない。

III層は榛名山を給源とする軽石層で、Hr-FP (Hr-I) と略称される。火山活動の状況によって軽石粒の粗密が生じ、ユニットに分けることができる。Hr-FPの降下はごく短い時間と推定され、黒井峯遺跡の調査成果からは1日のうちに軽石が降り積もったと考えられている。降下時期は6世紀前半～中頃であり、軽石直下の遺構からはTK10型式の須恵器が出土する。IV層は暗褐色土層である。榛名山給源の火山灰 (Hr-FA・Hr-S) 降下後、Hr-FPが噴出するまでの30年～50年といわれる間に堆積した土層で、Hr-FA、炭化物、焼土などを含む場合がある。古墳時代の旧表土であり、黒井峯遺跡をはじめとするHr-FP下の一連の遺跡と同一面である。Hr-FPにバックされた6世紀代の情報を豊富に保持しており、鯉沢バイパスでは無数の馬蹄跡等が検出されている。

V層はHr-FA層である。降下時期は須恵器ではMT15型式にあたり、6世紀初頭とされる。Hr-FPと同じように火山活動の状況によってユニットに分層でき、発掘調査によって災害の過程が明らかにされている。白井南中道遺跡ではHr-FA層のなかで桃褐色・灰色のシルト層と火砕流の堆積が顕著に認められている。

VI層は黒色あるいは黒褐色を呈する土壌で浅間C (As-C) 軽石軽石を含有している。粘性を帯びる場合があり、特に谷地部分で著しい。4世紀初頭～前半段階の古墳時代の旧表土である。

VII層はいわゆる淡色黒ボク土と呼ばれる土層で暗

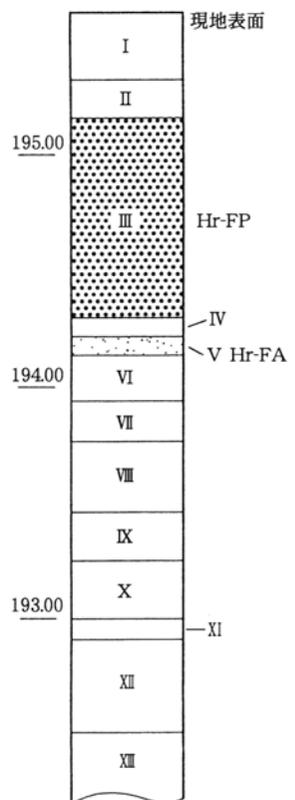
褐色あるいは褐色を呈する土層で縄文時代の遺物包含層である。白井二位屋遺跡や本遺跡でもVIII層と分層できない箇所がみられる。

VIII層は暗褐色土あるいは黒褐色土を呈する土層で谷地部分では黒味を増している。縄文時代の遺物包含層である。

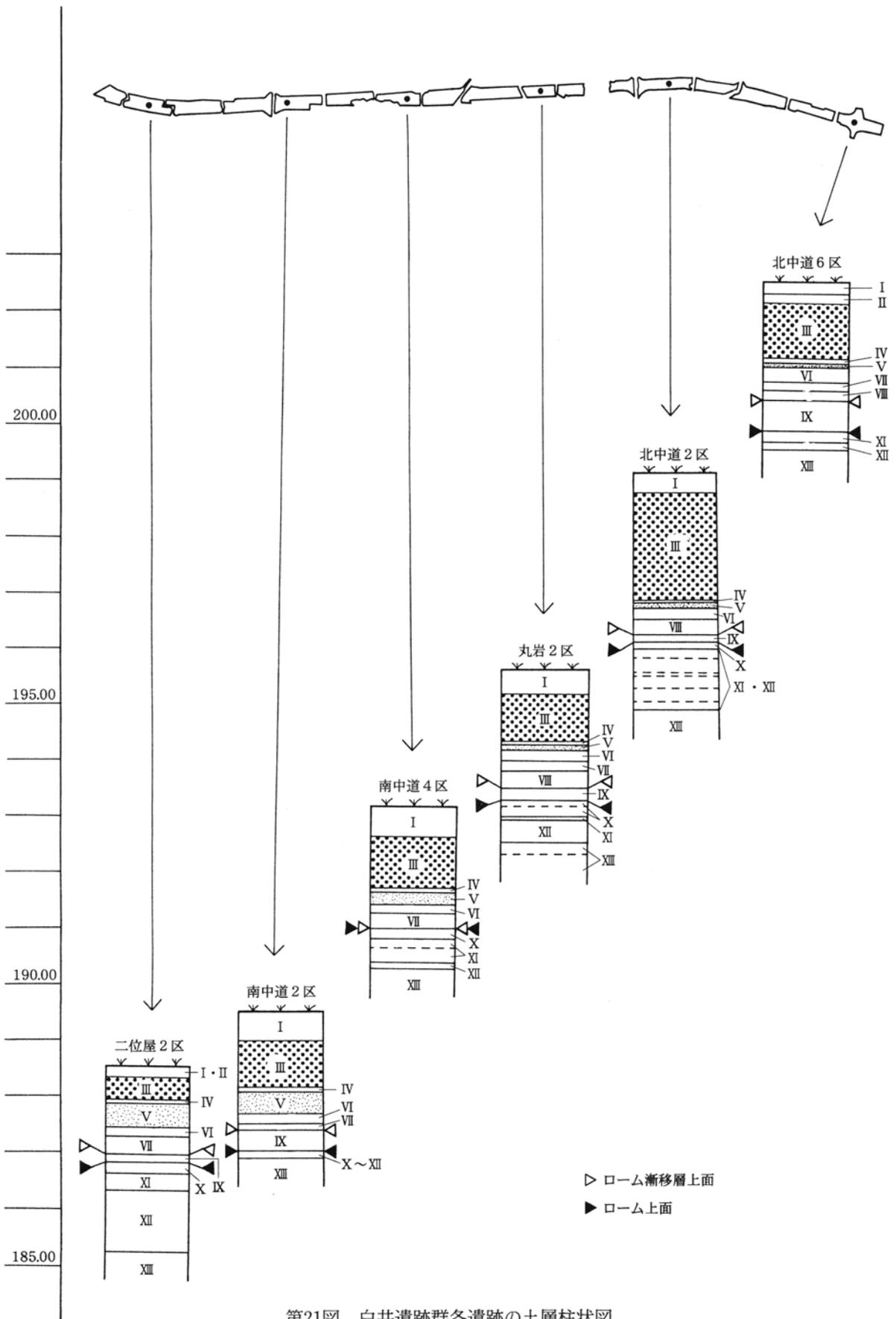
IX層はローム漸移層でX層はソフトロームである。XI層はハードロームでYPを含んでいる。XII層は砂層で褐色～黄褐色をなしている部分が多い。砂粒は比較的均一であるが疎密によって分層できる箇所もある。XIII層は段丘礫層である。

遺跡地は現地表では全体的に北から南への緩やかな傾斜を持ち、段丘礫層上にローム層等の火山噴出物層によって形成されている。各層を比較すると微妙な地形であることが看取できる。1区の最南端ではII層が消失しており、本来は現地表より高かった可能性がある。1区の中央部では各土層とも全体的に1m近く低くなっているが、2区南部では1区最南端よりやや低い程度となり、2区北部ではさらに

1m近く高い標高となっている。2区ではHr-FAのシルトと火砕流のユニットの厚い堆積がみられた。Hr-FP層は1区では上位が削られている可能性があるが、総体的には北上するにつれて堆積が厚くなっていく傾向となっている。後述するが3区では1層下はX層面が露出する部分が北東～南西方向に走っている。同部分に存在した馬の背状の高まりが削平された痕跡であり、その東西は緩傾斜ながら谷地状に落ち込んでいく状態であつた。4区、5区とさ



第20図 白井遺跡群基本土層図



第21図 白井遺跡群各遺跡の土層柱状図

らに標高が高くなっていく。

X層とX I層については二位屋遺跡から2区まではその境が明確でなく、3区のX層露出部分で非常に厚く認められた。

## 第2節 遺跡周辺の地形

群馬県の北部は北毛と呼ばれ、山岳と美しい自然に恵まれた地域である。北毛は利根・沼田地域と吾妻・渋川地域とに分かれるが、遺跡の立地する子持村は後者に属している。子持村は関東平野の北西外縁部を占め、群馬県中央部よりやや北に位置している。北に標高1296mの子持山や小野子山が迫り、東に利根川を挟んで赤城山、西に吾妻川を介して榛名山が位置し、南には関東平野が開けている。子持村はちょうど平野と山地の分かれ目にあっているのである。行政区分では北は沼田市、東は勢多郡赤城村、南は渋川市、西は小野上村に接している。また、村の北部は子持山に連なる山地、中央部は子持火山の爆発による泥流で生じた火山麓扇状地であり、東部および西部は河岸段丘となっている。河岸段丘は村境を南流する利根川と吾妻川の作用によるものである。村内の平野部は扇端から河岸段丘に分かれて広がっており、本遺跡は利根川と吾妻川の合流点近くの河岸段丘に位置している。河岸段丘は5段に分けられ、「子持村誌 上巻」(子持村誌編纂室 1987)によって雙林寺段丘、長坂段丘、西伊熊段丘、白井段丘、浅田段丘と名付けられ、記名順に時代が新しくなるとされている。この序列とは別に、立和田段丘と命名された段丘がある。また、段丘面を呼ぶ場合は、同様の地名を付けて呼称している(第22図参照)。

### 1. 子持火山噴出物

成層火山・複式火山である子持火山が噴火していた頃は溶岩に含まれる磁鉄鉱の磁気性質から今から70年以上は遡らず、今日みられる激しい浸食の様子では50~60万年前ではないかと推定される。噴出物による火山麓扇状地は畠に利用されている部分が

多い。

### 2. 雙林寺面

子持村内で最も高い所にあり、利根川から約60m、吾妻川からは約65mの比高がある。不動川の浸食によって段丘は川の方へ緩やかに傾いている。標高250~300mほどで長坂面の段丘崖の差は約10~10数mである。ローム層が粘土層化しているため形成された時代は不明であるが次の長坂面との関係で、沼田市街地の乗る沼田面とほぼ同時期と推定されている。

### 3. 長坂面

村内で最も広い平地で、利根川との比高は段丘北端で約80m、長坂付近で45m、南端付近の吹屋で37mを測る。標高は200~290mほどで、形成された時期はおおよそ6~7万年前であると推定されている。この頃利根川は長坂面を流路を変えながら流れていた。また、南部では上部ロームと中部ロームの間に前橋泥流の存在が確認されている。国道353号線バイパスの吹屋犬子塚遺跡、吹屋中原遺跡はこの段丘上に位置する。

### 4. 西伊熊面

西伊熊付近に形成され、段丘面の最大幅150m、長さ1.5kmほど続いている。標高220~240mに広がり、利根川からの比高は北端で約40m、南端で15mほどである。浅田面、白井面との段丘崖も北部では直立した崖であるが、南端付近では3~4mの緩傾斜となっている。上部ローム層が確認されており、約22000年前に形成されていたと推定できる。

### 5. 白井面

利根川からの比高は約15mで白井付近を中心に広がる段丘面である。国道17号線鯉沢バイパス白井遺跡群の白井二位屋、白井南中道、白井丸岩、白井北中道の各遺跡と白井大宮遺跡、国道353号線バイパスの白井北中道II遺跡がこの段丘上に位置している。

標高は190～210mほどであり、面はほぼ平坦で全体的に北から南への緩やかな傾斜をなし、一部に利根川方向の南東へのごく緩やかな傾斜がみられる。白井面では段丘礫層上に上部ローム層の一部が堆積していることから、約1万年前に形成されたと考えられている。

この白井段丘と同じ時代の段丘は吾妻川沿いにも存在し、長尾小学校や八幡、稲荷、宮地～鯉沢1・3・4番の集落が位置している。吾妻川的作用によるといわれている。

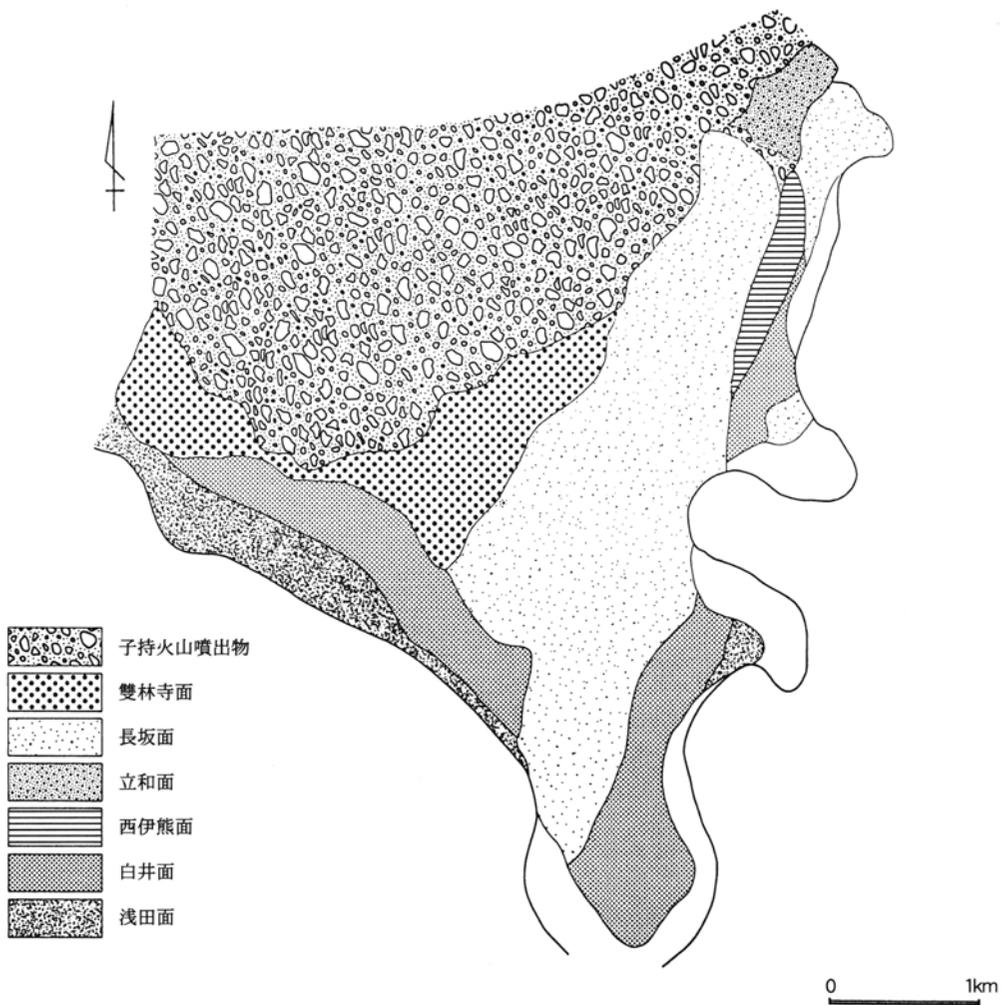
#### 6. 浅田面

標高180mほどで利根川から僅か数mの比高で白

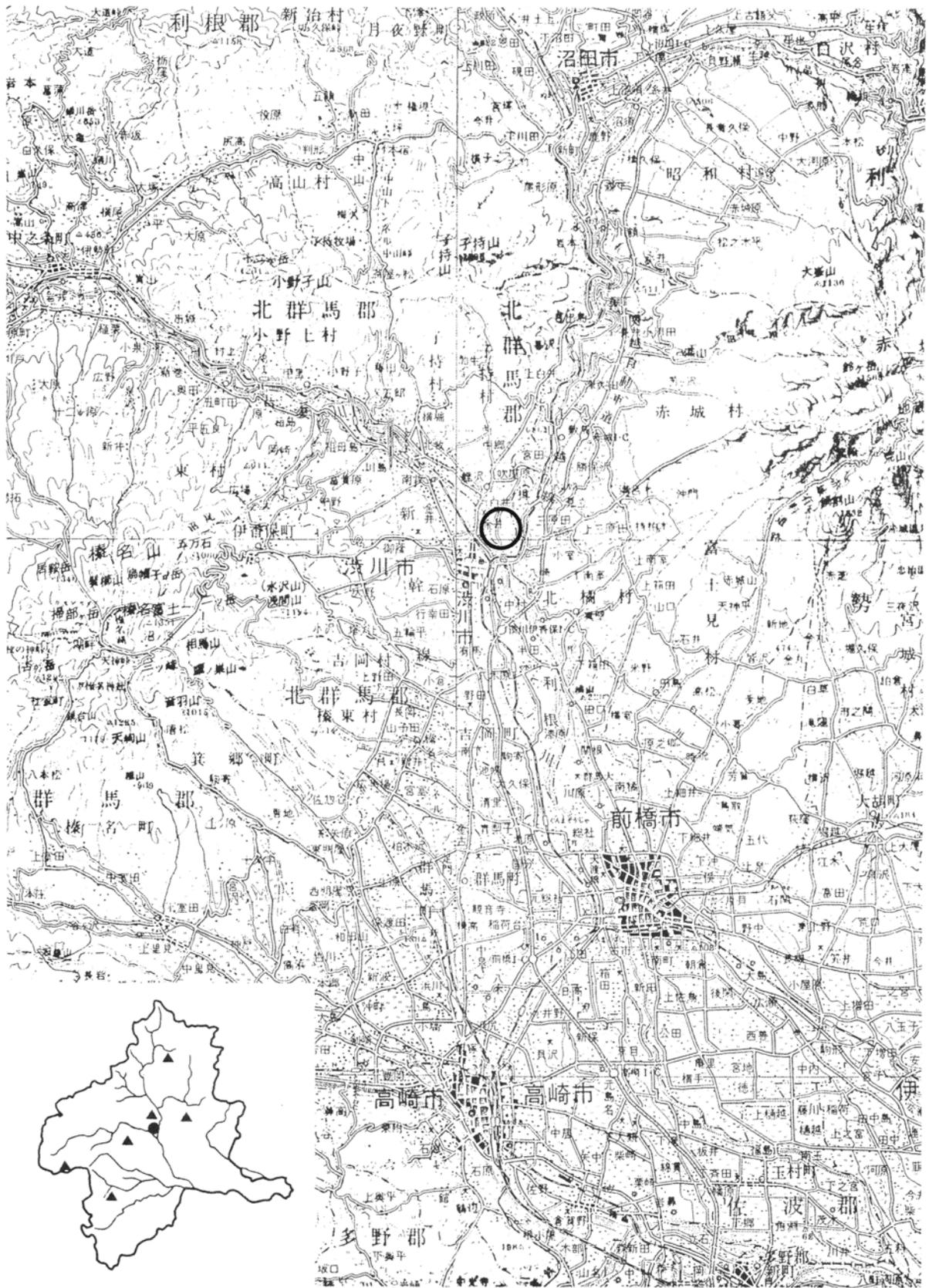
井面より低い段丘である。浅田の東側に位置するが、同じ時代に形成された段丘が白井地区と利根川に挟まれた地域や吾妻川沿いの河原1・2区にも分布がみられる。段丘礫層上にローム層は全く認められず、数千年前にできたごく新しい段丘と考えられる。

#### 7. 立和田面

立和田付近に位置し東西100m、南北500mほどの小規模段丘である。標高292m前後～316mほどで南方向に緩く傾斜している。長坂面と西伊熊面のほぼ中間の高さで、どちらかの段丘の延長の可能性があるが不詳である。



第22図 白井遺跡群周辺における段丘面の分布（子持村誌 上巻 1987より）



第23図 白井遺跡群位置図(縮尺 1/200,000)

### 第3節 周辺の遺跡

周辺の遺跡については、既に「白井遺跡群—中世編—」、「白井遺跡群—集落編 I・II—」において詳述されている。ここでは、旧石器時代・縄文時代を中心に概略を記しておく。

#### ○旧石器時代

子持村では、子持山西麓で黒曜石製の尖頭器が表採されている他に、押出遺跡（7）で削片系細石核が、吹屋犬子塚遺跡（3）で As-YP 下位から、吹屋中原遺跡（4）では As-SP 下位と As-BP 下位から石器群が検出されている。周辺市町村では、渋川市行幸田山遺跡（62）、勢多郡北橋村分郷八崎遺跡（30）、同村上原遺跡（35）、同郡赤城村見立溜井遺跡（11）、同村諏訪西遺跡（12）、同村中畦遺跡（13）、同村房谷戸遺跡（16）などで、AT（始良丹沢パミス）下位の石器群を中心に出土している。

#### ○縄文時代

見立溜井遺跡、房谷戸遺跡で草創期の遺物が検出されている。早期は村内3ヶ所で遺物のみ確認され、前期は上白井と横堀地区の他、黒井峯遺跡、押出遺跡がある。中期では横堀から土器の出土をみ、後期、晩期も押出遺跡で確認されたのみである。空沢遺跡（58）、行幸田山遺跡、分郷八崎遺跡、三原田遺跡（15）、諏訪西遺跡、見立溜井遺跡などが早期～中期の遺跡としてあげられるが、後期、晩期の遺跡としては、空沢遺跡、三原田遺跡、半田中原・南原遺跡（71）である。

#### ○弥生時代

中期の遺跡としては、村内では押出遺跡や南大塚遺跡で再葬墓が検出され、逆川遺跡では土器が出土している。渋川市中村遺跡は中期後葉の環濠集落であり、隣接する同市有馬条里遺跡でも中期後半の住居跡が検出された。後期の遺跡としては黒井峯遺跡、押出遺跡、白井大宮姫神社前などがあげられる。渋川市では中村遺跡、有馬条里遺跡、有馬遺跡、空沢

遺跡などがあり、礫床墓が特筆される。赤城村では樽式土器の標識遺跡である樽遺跡がある。

#### ○古墳時代

黒井峯遺跡では4世紀末～5世紀にかかる古墳が調査され、渋川市の有馬遺跡では4世紀の住居が確認されている。行幸田山遺跡では4世紀末にA区1号墳、D区1号墳が築造され、有馬条里遺跡での居館の可能性のある遺構との関係が注目されている。その後、村内では造墓は確認できていないが、行幸田山遺跡では5世紀後末にはA区2・3号墳が造られ、空沢遺跡でも造墓が開始されている。他に東町古墳、坂下古墳群、大崎古墳群、半田南原遺跡などで Hr-FA に埋没した古墳が検出されている。中筋遺跡からは Hr-FA に埋没した集落、畠が確認され、中村遺跡、有馬条里遺跡、有馬遺跡などで同テフラ下の水田が見ついている。Hr-FP 下の調査例としては、村内の黒井峯遺跡や西組遺跡の集落・水田・畠、白井遺跡群の馬蹄跡、中ノ峯古墳、田尻遺跡1・2号古墳、伊熊・有瀬古墳群などがあげられる。中村遺跡、有馬条里遺跡でも水田が検出されている。Hr-FP や土石流が堆積した後、白井古墳群、吹屋 I～III号墳などが築造され、7世紀末には截石切組積石室の虚空蔵塚古墳が造られる。

#### ○奈良・平安時代

集落は、白井二位屋遺跡、南中道遺跡、白井城南郭遺跡で住居が構築されている。渋川市南部では条里区割りが残され、その南には推定有馬廃寺がある。半田中原・南原遺跡では奈良時代の大集落とともに牧と推定される遺構が検出されている。

生産遺跡では、金井製鉄遺跡において炭窯と製鉄遺構が検出されている。平安時代時代の遺跡として、空沢遺跡や有馬条里遺跡、西浦遺跡などがあげられるが、これらは住居跡の他に製鉄遺構、畠を伴い、大規模集落である可能性が指摘されている。

第2章 地理的環境・歴史的環境

周辺遺跡

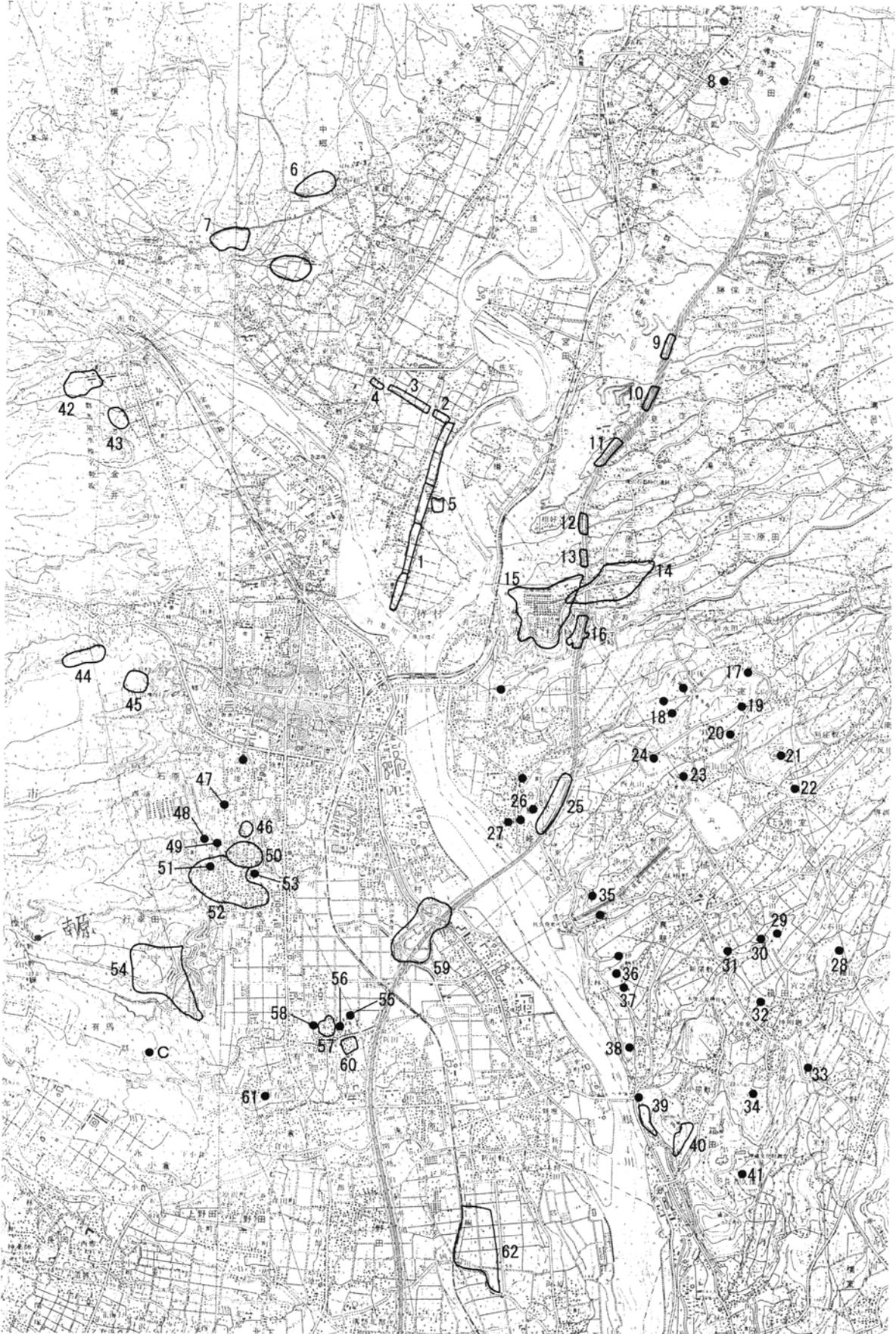
番号	遺跡名	市町村名	縄文時代						文献	備考	
			草創期	早期	前期	中期	後期	晩期			
1	白井二位屋遺跡	子持村	○	○	○	○	○	○		今回報告分	
	白井南中道遺跡	子持村									
	白井丸岩遺跡	子持村									
	白井北中道遺跡	子持村									
2	白井北中道II遺跡	子持村			◎				1		
3	吹屋犬子塚遺跡	子持村			◎				2、3		
4	吹屋中原遺跡	子持村			◎	◎			2、3		
5	白井大宮遺跡	子持村			△	△			4	諸磯期と阿玉台期の遺物集中	
6	西組遺跡	子持村		△					5	撚糸文土器とスタンプ型石器	
7	押手遺跡	子持村		◎				◎	△	6	石棺墓群と配石遺構
8	六万遺跡	赤城村			◎	◎	◎	◎		7	諸磯式期の竪穴住居
9	勝保沢中ノ山遺跡 I	赤城村	△	△	◎	○		△		8	二ツ木～諸磯式期の竪穴住居
10	見立大久保遺跡	赤城村			◎	◎				9	
11	見立溜井遺跡	赤城村		△	◎	◎				9	関山～諸磯式、勝坂・阿玉台～加曾利E式期の竪穴住居
12	諏訪西遺跡	赤城村		△	◎	◎				10	関山、諸磯式期の竪穴住居
13	中畦遺跡	赤城村			◎	○				10	黒浜、諸磯式期の竪穴住居
14	三原田城遺跡	赤城村			◎	○				11	花積下層、諸磯式期の竪穴住居
15	三原田遺跡	赤城村			◎	◎	◎			12	黒浜～堀之内式期の竪穴住居
16	房谷戸遺跡	赤城村				◎				13	阿玉台、勝坂式期の竪穴住居
17	西坂脇遺跡	北橋村			◎	○		○		14	黒浜～諸磯式期の竪穴住居
18	前中後II遺跡	北橋村						◎		15	堀之内式期の竪穴住居
19	小室遺跡	北橋村			△	△		◎		16	称名寺式期の敷石住居、炉
20	棗久保遺跡	北橋村			◎					15	
21	森山遺跡	北橋村			◎					17	黒浜式期の竪穴住居
22	下南室中高根遺跡	北橋村			△					18	
23	東丸山遺跡	北橋村			△					15	
24	上浅ヶ原遺跡	北橋村				△				15	時期不明の住居跡、柱穴列、土坑
25	分郷八崎遺跡	北橋村		△	◎	△		△		19	関山～諸磯式期の竪穴住居
26	八崎塚遺跡	北橋村			△					11	
27	八崎城址	北橋村								11	時期不明の遺物出土
28	八幡山遺跡	北橋村			◎					15	
29	開発遺跡	北橋村			◎	△				15	
30	東諏訪遺跡	北橋村								15	時期不明の遺物出土
31	上原遺跡	北橋村								15	縄文～奈良・平安各時代の土坑182基
	三角遺跡	北橋村								15	縄文～奈良・平安各時代の土坑182基
	真壁諏訪遺跡	北橋村								15	縄文～奈良・平安各時代の土坑182基
32	西浦遺跡	北橋村								15	時期不明の土坑1基
33	東篠遺跡	北橋村		△	△					20	撚糸文の土器
34	芝山遺跡	北橋村	△		◎	◎		△		21	草創期爪型文土器 花積下層～諸磯式期の竪穴住居
35	下遠原遺跡	北橋村				◎				15	加曾利E式期竪穴住居、土坑
36	真壁向山遺跡 I	北橋村			△					15	
37	真壁向山遺跡II	北橋村			◎					15	
38	真壁城山遺跡	北橋村			◎					15	関山～諸磯式期の竪穴住居
39	下箱田向山遺跡	北橋村			◎	◎				22	関山～諸磯式期の竪穴住居
40	城山遺跡	北橋村		◎	◎					23	撚糸文土器の竪穴住居
41	瓜山遺跡	北橋村		△	△	◎				20	押型文の土器
42	金島中学校敷地内遺跡	渋川市								24	縄文～歴史時代包蔵地
43	吾妻山遺跡	渋川市								24	縄文～歴史時代包蔵地
44	渋川古城址	渋川市								25	縄文包蔵地・中世城址 No1140
45	上の原遺跡	渋川市								25	縄文～奈良・平安時代 No1141
㊦	石原清水田遺跡	渋川市		○	△						
㊧	田中遺跡	渋川市									時期不明の遺物
46	石原手川遺跡	渋川市			△					26	
47	諏訪ノ木遺跡	渋川市			△	△	△			27	時期不明の土坑、ピット
48	伊勢森南遺跡	渋川市		△		△				28	
49	糺屋遺跡	渋川市		△	△	△	△			26	
50	空沢遺跡	渋川市		◎	◎	◎	◎		△	29～38	勝坂、阿玉台、加曾利E式期の竪穴住居 加曾利E式期の弧状列石、敷石住居
51	行幸田西遺跡	渋川市				△				37	時期不明の石器出土
52	中筋遺跡	渋川市			◎	△				39	

第3節 周辺の遺跡

53	行幸田寺後遺跡	渋川市			◎		38	加曾利E式期の竪穴住居
54	行幸田山遺跡	渋川市	○	△	◎		40	勝坂～加曾利E式期の竪穴住居
55	有馬後田東Ⅱ遺跡	渋川市					38	時期不明の住居跡、土坑、遺物検出
56	後田東遺跡	渋川市			◎		26	関山式期の竪穴住居
57	後田遺跡	渋川市	△		◎	△	41	関山、有尾、諸磯式期の竪穴住居
58	神宮寺西遺跡	渋川市			◎		42	関山式期の竪穴住居
59	中村遺跡	渋川市				△	24	
60	愛宕塚遺跡	渋川市					24	縄文～弥生時代の集落
61	有馬神戸遺跡	渋川市					24	縄文～奈良・平安時代
62	有馬城ノ上遺跡	渋川市	○					
62	半田南原遺跡	渋川市	○	◎	◎	○	43	関山～諸磯式期の竪穴住居、五領ヶ台、阿玉台、勝坂式期の竪穴住居

参考文献

- 『年報 11』(勲群馬県埋蔵文化財調査事業団 1992)
- 『年報 12』(勲群馬県埋蔵文化財調査事業団 1993)
- 『年報 13』(勲群馬県埋蔵文化財調査事業団 1994)
- 『白井大宮遺跡』—古墳時代の畠作と放牧—群馬県企業局渋川工業用水貯水池関係に関する埋蔵文化財発掘調査報告書 (勲群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書第150集 (勲群馬県埋蔵文化財調査事業団 1993)
- 『西組遺跡発掘調査報告書』子持村文化財調査報告第2集 子持村教育委員会 1985
- 『押出遺跡発掘調査概報』子持村文化財調査報告第5集 子持村教育委員会 1987
- 『六万遺跡発掘調査報告書』赤城村教育委員会 1993
- 『勝保沢中ノ山遺跡Ⅰ』—関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第22集— (勲群馬県埋蔵文化財調査事業団 1988)
- 『見立溜井遺跡 見立大久保遺跡』関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書 KC.V 赤城村教育委員会 1985
- 『中畦遺跡 諏訪西遺跡』—関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第9集— (勲群馬県埋蔵文化財調査事業団 1986)
- 『三原田城遺跡 八崎城址・八崎塚 上青梨子古墳』—関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第13集— (勲群馬県埋蔵文化財調査事業団 1987)
- 『三原田遺跡第1巻(住居編)』—赤城山西麓における縄文中期集落— 群馬県企業局 1980
- 『房谷戸遺跡Ⅰ』—関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第27集— (勲群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書第95集 (勲群馬県埋蔵文化財調査事業団 1989)
- 『西坂脇遺跡』—村営小室土地改良総合整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— 北橋村埋蔵文化財発掘調査報告書第10集 北橋村教育委員会 1992
- 『村内遺跡Ⅰ』北橋村埋蔵文化財発掘調査報告書第12集 北橋村教育委員会 1993
- 『小室遺跡』群馬県勢多郡北橋村文化財調査報告 北橋村教育委員会 1968
- 『森山遺跡』北橋村教育委員会 1986
- 『下南室中高根遺跡』—鉄塔建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— 北橋村埋蔵文化財発掘調査報告書第9集 北橋村教育委員会 1990
- 『分郷八崎遺跡』関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書 北橋村教育委員会 1986
- 『東篠遺跡・瓜山遺跡』—昭和63年度県営富士見・北橋地区ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— 北橋村埋蔵文化財発掘調査報告書第7集 北橋遺跡群発掘調査報告書Ⅱ 北橋村教育委員会 1990
- 『芝山遺跡』—平成2・3年度県営富士見・北橋地区ほ場整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— 北橋村埋蔵文化財発掘調査報告書第11集 北橋遺跡群発掘調査報告書Ⅲ 北橋村教育委員会 1993
- 『下箱田向山遺跡』—一般国道17号(真壁交差点改良)工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— (勲群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第89集 (勲群馬県埋蔵文化財調査事業団 1990)
- 『城山遺跡』—昭和62年度県営富士見・北橋地区ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— 北橋村埋蔵文化財発掘調査報告書第6集 北橋遺跡群発掘調査報告書Ⅰ 北橋村教育委員会 1989
- 『中村遺跡』—関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書(KC-III)— 渋川市教育委員会 1986
- 『群馬県遺跡台帳Ⅱ 西毛編』群馬県教育委員会 1972
- 『市内遺跡Ⅰ』—1987年度補助事業に伴う調査報告及び試掘記録— 渋川市発掘調査報告書第19集 渋川市教育委員会 1988
- 『諏訪ノ木遺跡』渋川市発掘調査報告書Ⅴ 渋川市教育委員会 1981
- 『市内遺跡Ⅱ』—1988年度補助事業に伴う調査報告及び中筋遺跡地下レーダー探査報告— 渋川市発掘調査報告書第23集 渋川市教育委員会 1989
- 『空沢遺跡』渋川市発掘調査報告書Ⅲ(渋川市行幸田空沢地区土地改良の事前埋蔵文化財発掘調査報告書) 渋川市教育委員会 1978
- 『空沢遺跡(第3次)』渋川市発掘調査報告書第6集 渋川市教育委員会 1982
- 『空沢遺跡 第5次』—I・J・K・L地点発掘調査概報— 渋川市発掘調査報告書第8集 渋川市教育委員会 1985
- 『空沢遺跡 第6次』—M・N地点発掘調査報告書— 渋川市発掘調査報告書第10集 渋川市教育委員会 1986
- 『空沢遺跡 第7次』—P地点発掘調査概要報告書— 渋川市発掘調査報告書第17集 渋川市教育委員会 1988
- 『空沢遺跡 第8次』—Q・R・S地点発掘調査報告書— 渋川市発掘調査報告書第22集 渋川市教育委員会 1989
- 『空沢遺跡 第9次』—T・U地点発掘調査報告書— 渋川市発掘調査報告書第24集 渋川市教育委員会 1990
- 『空沢遺跡 第10次』—V・W・X・Y地点発掘調査報告書— 渋川市発掘調査報告書第27集 渋川市教育委員会 1991
- 『市内遺跡Ⅴ』—1991年度補助事業に伴う調査報告及び試掘記録— 渋川市発掘調査報告書第31集 渋川市教育委員会 1992
- 『市内遺跡Ⅵ』—1992年度補助事業に伴う調査報告及び試掘記録— 渋川市発掘調査報告書第33集 渋川市教育委員会 1993
- 『市内遺跡Ⅲ』—1989年度補助事業に伴う調査報告及び試掘記録— 渋川市発掘調査報告書第25集 渋川市教育委員会 1990
- 『行幸田山遺跡』渋川市発掘調査報告書第12集 渋川市教育委員会 群馬県企業局 日本道路公団 1987
- 『後田遺跡Ⅱ』関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第23集 (勲群馬県埋蔵文化財調査事業団 1988)
- 『神宮寺西遺跡』渋川市発掘調査報告書第21集 渋川市教育委員会 1988
- 『半田南原遺跡』渋川市発掘調査報告書第40集 群馬県企業局 渋川市教育委員会 1994



第24図 周辺遺跡分布図 (縮尺 1/50,000)

### 第3章 遺構と遺物

本遺跡群で明確に確認された遺構は、第1節で述べるように数も少なく、大部分は土器と石器を主体とする遺物の分布が中心である。数少ない遺構のうち、明確な竪穴住居は全くなく、次に述べる土坑やピット、炉跡、焼土のみである。

#### 第1節 土坑・ピット・焼土

白井遺跡群からは、数そのものは多くないが、古墳時代初頭の基本土層V層(Hr-FA層)より下位の基本土層VI層(黒褐色土層:縄文時代後期に相当)、VII層(暗褐色土層:縄文時代中期に相当)・VIII層(黒褐色土層:縄文時代前期に相当)・IX層(ローム漸移層:縄文時代早期・草創期に相当)・X層(ローム層)をそれぞれ確認面とする、土坑・ピット・炉跡・焼土が検出されている。

その埋没土中に遺物がほとんど含まれないために、すべての遺構が縄文時代に属するかどうかは不

明だが、遺跡群全体に弥生時代以降の遺物がほとんど無いことや、前述したように確認面の土層であるVI・VII・VIII・IX・X層のすべてが縄文時代の遺物の包含層であることから、縄文時代に属する可能性は高いと言える。

土坑は総数で14基検出されており、その内訳は白井南中道遺跡の10基、白井丸岩遺跡の1基、白井北中道遺跡の3基である。ピットは数が少なく、白井丸岩遺跡の3基だけである。その形状は円形や楕円形で深さも浅いものが多い。埋没土に焼土が含まれるものもあるために、炉跡と考えられなくもない。ただ、その地点のみならず、周囲にも縄文の分布は顕著ではなく、住居跡との確認は得られなかった。

焼土は白井南中道遺跡で2ヶ所、白井丸岩遺跡で3ヶ所であるが、集石炉跡と考えられる石の集りが白井南中道遺跡2区で検出されている。

さらに、北中道遺跡4区の2基の土坑は、底面に逆茂木の痕跡が残っており、その形状からも落し穴と考えられる。

第1表 土坑計測値一覧

遺跡名	区	土坑番号	グリッド	形状	計測値(cm)		
					長軸	短軸	深さ
白井南中道	4	J-1	HC・HD-43	楕円	142	100	45
〃	4	247	HI-41	楕円	90	69	18
〃	4	248	HI-41	円	40	33	16
〃	4	249	HH・HI-41	円	58	51	16
〃	4	250	HI-41	楕円	86	57	13
〃	4	251	HH-41	楕円	41	49	14
〃	4	252	HK・HL-43	円	—	—	37

第2表 ピット計測値一覧

遺跡名	区	ピット番号	グリッド	形状	計測値(cm)		
					長軸	短軸	深さ
白井丸岩	1	P-1	IO-33	円形	38	—	28
〃	1	P-1	IP-33	円形	50	—	16
〃	1	P-2	IP-33	円形	42	—	11

第4表 焼土計測値一覧

遺跡名	区	番号	グリッド	形状	計測値(cm)		
					長軸	短軸	深さ
白井南中道	4	焼土	HC-43・44	楕円	(92)	70	—
〃	5	1号焼土	IH-42	—	—	—	—

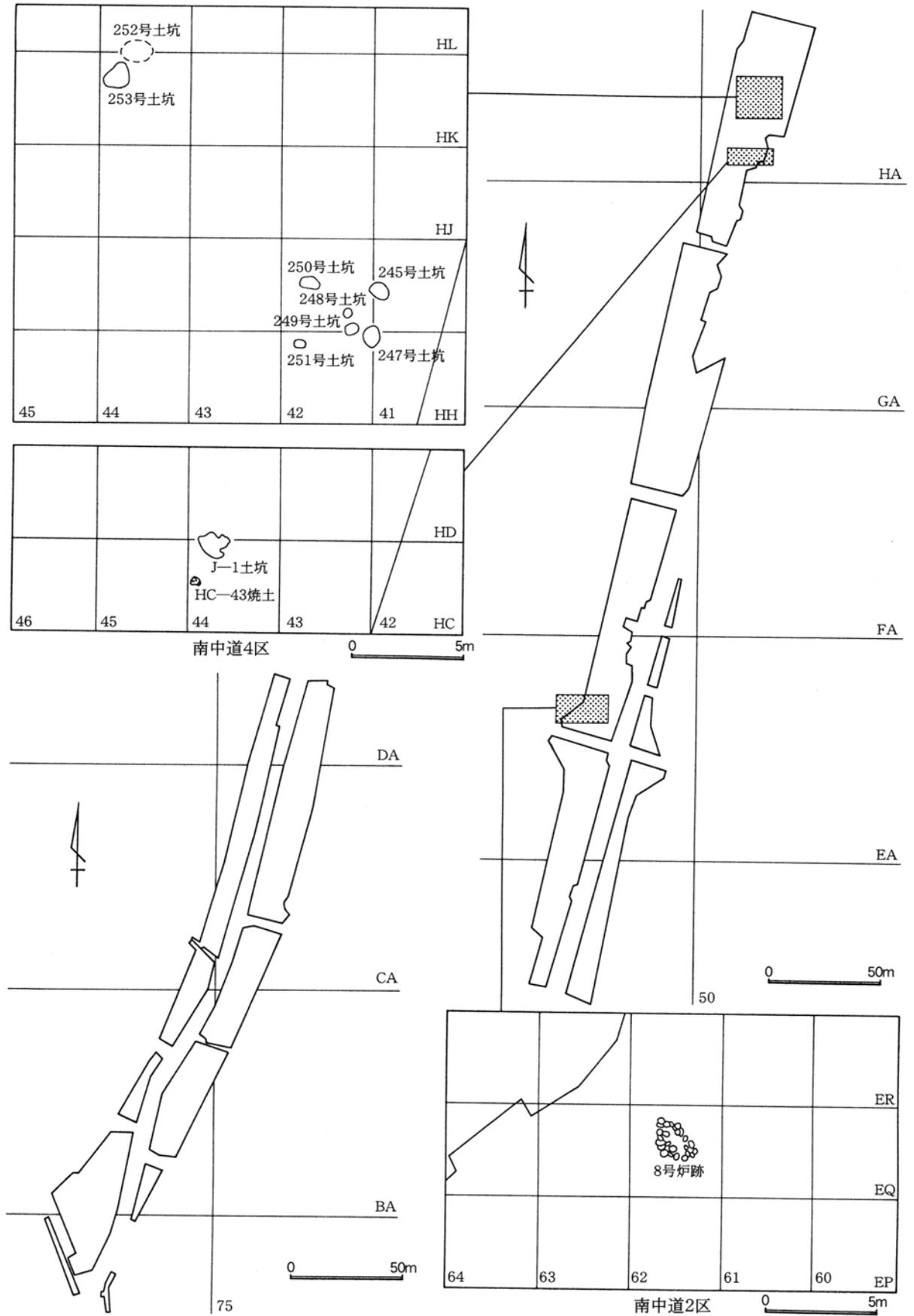
遺跡名	区	土坑番号	グリッド	形状	計測値(cm)		
					長軸	短軸	深さ
白井南中道	4	253	HK-42	楕円	—	—	32
〃	4	254	HI-40	楕円	90	60	18
〃	5	J-2	IH・II-38	楕円	—	77	24
白井丸岩	1	1	IU-33	円	85	—	51
白井北中道	4	J-1	PG-93	長方	(136)	78	80
〃	4	J-2	PH-88	長方	160	51	80
〃	4	J-4	PH-87	楕円	100	88	34

第3表 炉跡計測値

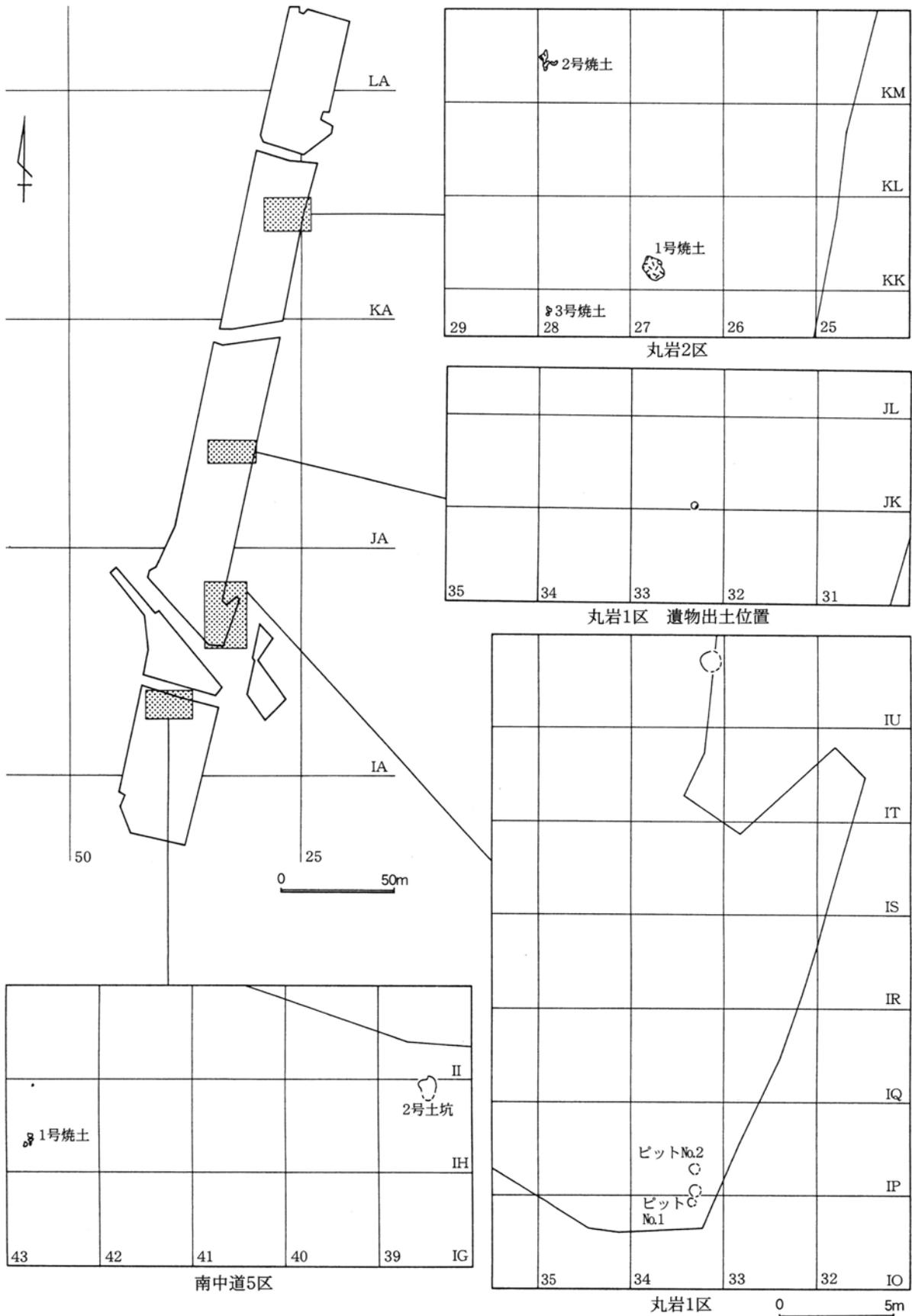
遺跡名	区	番号	グリッド	形状	計測値(cm)		
					長軸	短軸	深さ
白井南中道	2	炉跡	EQ-61	楕円	148	84	18

遺跡名	区	番号	グリッド	形状	計測値(cm)		
					長軸	短軸	深さ
白井丸岩	2	1号焼土	KK-26	楕円	116	76	24
〃	2	2号焼土	KM-27・28	楕円	84	62	18
〃	2	3号焼土	KJ・KK-27	—	—	—	10

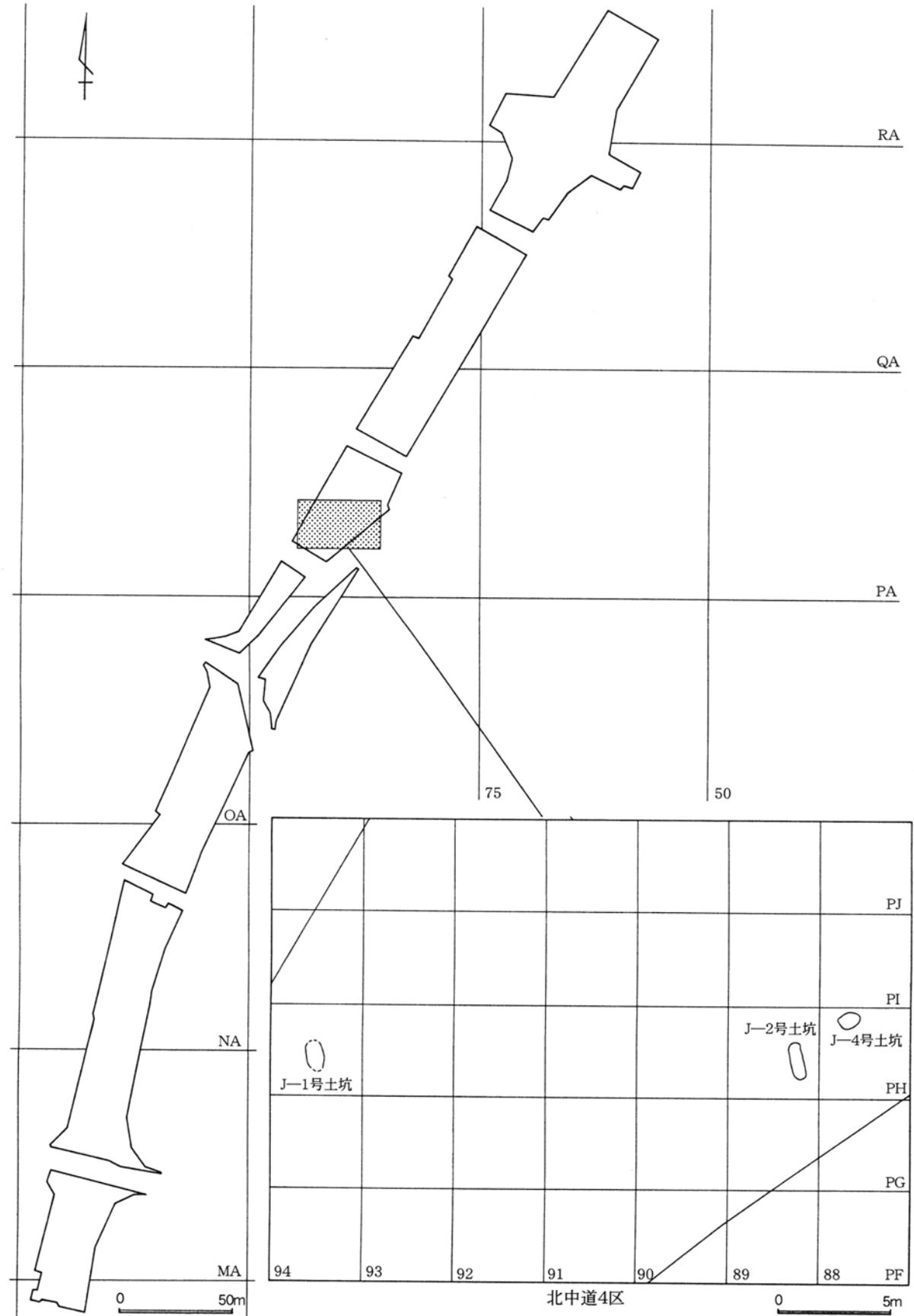
46



第25図 白井遺跡群土坑、焼土、ピット位置図(1)

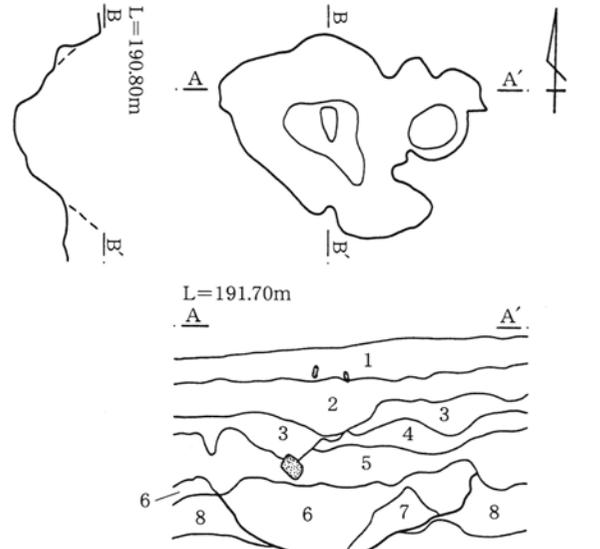
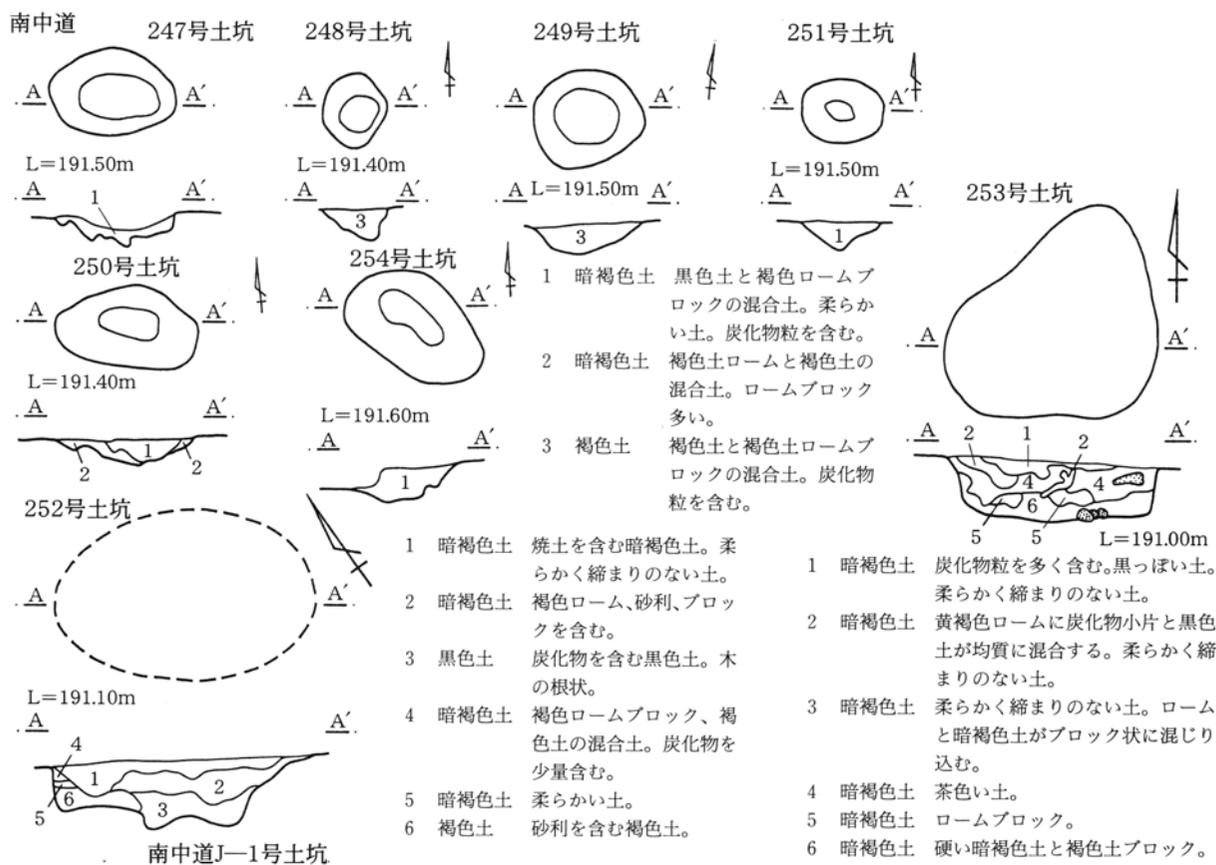


第26図 白井遺跡群土坑、焼土、ピット位置図(2)

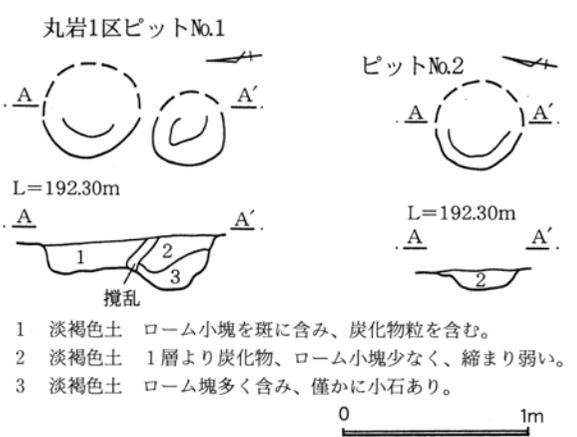


125

第27図 白井遺跡群土坑、焼土、ピット位置図(3)



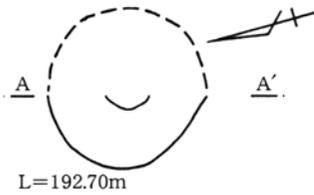
- 1 淡赤橙色 FA。上位はFA(S-5)、下位はFA(S-1)、(S-2)。
- 2 黒褐色土 基本土層VI層。
- 3 暗褐色土 2層土と5層土の混合層。
- 4 明黄褐色土 8層に似るが5層土を含む。
- 5 褐色土 細粒で黄色粒を含む。ローム漸位層?。
- 6 褐色土 5層土をベースに締まりのある黒褐色土を含む。
- 7 褐色土 6層に似るが黒褐色含有が少ない。
- 8 明黄褐色土 ローム。黄色粒を少量含む。
- 9 褐灰色土 固く締まりがある。黄色粒を含む。上位は8層土を含む。
- 10 淡赤橙色 FAに2層土を含む。
- 11 暗褐色土 5層に2層土を含む。



第28図 白井遺跡群土坑、焼土、ピット平面・断面図(1)

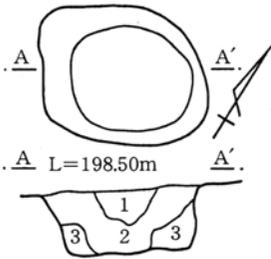
第3章 遺構と遺物

丸岩1区  
1号土坑



- 1 黒褐色土 黄褐色細粒 (As-C) 含み、10層塊混じる。
- 2 淡褐色土 ローム小塊と褐色土小塊が混じる。
- 3 淡褐色土 ローム小塊、黒褐色土小塊、淡褐色土小塊の混土。締まり弱い。
- 4 におい黄褐色土 淡褐色土にローム小塊粒混じる。
- 5 におい黄褐色土 ロームに淡褐色土混じる。

4号土坑



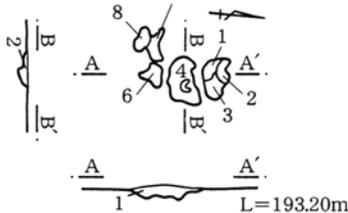
- 1 黒褐色土 白色細粒を含む。
- 2 黒褐色土 地山のローム塊、軽石粒を含む。
- 3 黒褐色土 地山のローム塊を多量に含む。

南中道4区  
HC-43号焼土



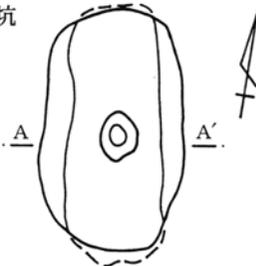
- 1 暗褐色土 FA下黒色土をベースにローム土を含む。焼土、カーボン、黒色土粒を含む。灰褐色土粒を少量含む。
- 2 暗褐色土 1層と同様だが色調沈む。

南中道5区  
1号焼土



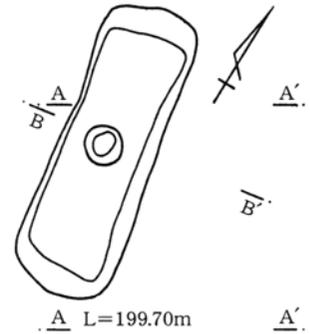
- 1 暗褐色土 焼土粒を僅かに含み、炭の小片も見られる。軟質。
- 2 暗褐色土 焼土・炭粒を含む。

北中道4区  
1号土坑



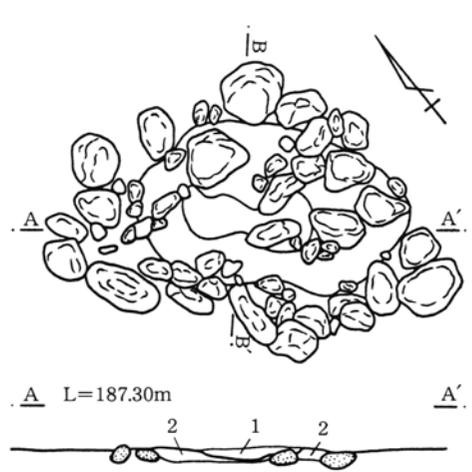
- 1 黒褐色土 基本土層VI層に似る。白色や橙色の細粒を含む。
- 2 黒褐色土 地山のローム塊を含む。
- 3 黒褐色土 地山のローム粒を少量含む。
- 4 黒褐色土 地山のローム粒を多量含む。

2号土坑



- 1 黒色土 基本土層VIII層に似る。地山のローム塊を少量含む。
- 2 黒褐色土 地山のローム粒を多く含む。

南中道2区  
炉跡



- 1 暗赤褐色土 焼土主体。カーボン僅かに含む。
- 2 暗褐色土 黒褐色土主体。暗黄褐色パミス少量含む。

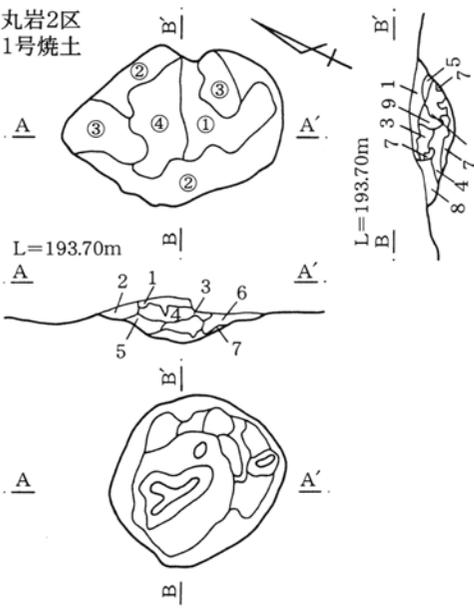
- 1 暗褐色土 基本土層IX層に黄褐色土ソフトロームをブロック状に多く含む。赤褐色の焼土を僅かに含む。
- 2 暗褐色土 基本土層IX層。ハードロームをブロック状に含みソフトロームを少量含む。赤褐色の焼土を含む。
- 3 暗褐色土 基本土層IX層、ソフトロームをブロック状に少量含む。赤褐色の焼土を僅かに含む。
- 4 暗褐色土 基本土層IX層。赤褐色の焼土と直径1~1.5cmの炭粒を含む。
- 5 黒褐色土
- 6 暗褐色土 基本土層IX層、ソフトロームを僅かに含む。赤褐色の焼土と炭粒を含む。
- 7 暗褐色土 基本土層IX層、ハードロームを少量含む。赤褐色の焼土と炭粒を含む。
- 8 暗褐色土 黒褐色土を含む。炭粒を僅かに含む。



第29図 白井遺跡群土坑、焼土、ピット平面・断面図(2)

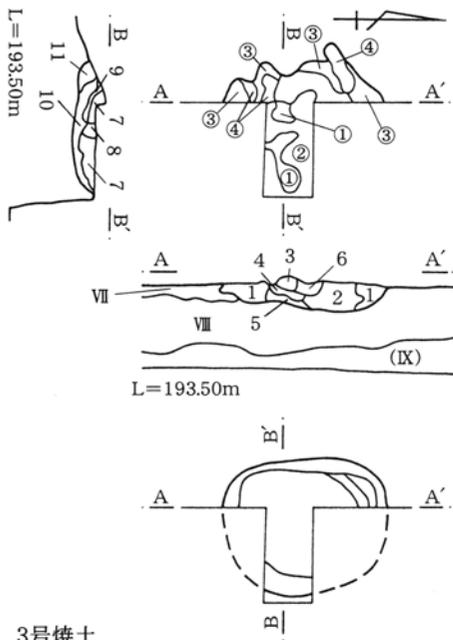
第1節 土坑・ピット・焼土

丸岩2区  
1号焼土



- 1 赤褐色土 黄褐色土に焼土を多量に含む。
- 2 暗褐色土 黄褐色土に黒褐色土を含む。焼土をごく少量含む。褐色粒少量含む。
- 3 黒褐色土 基本土層VI層土に浅黄色土を少量含む。焼土をごく少量含む。
- 4 にぶい赤橙色土 下位になると1層になるが上位は赤味薄い。基本土層VI層土を含む。1層土の範囲と同一と思われる。

2号焼土

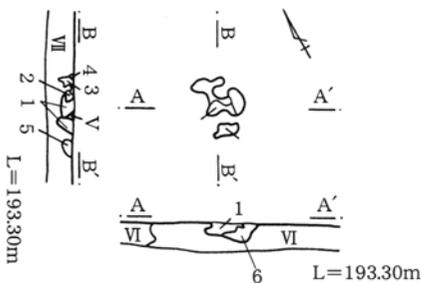


- 1 にぶい赤橙色土 細粒土質で焼土を含む。直径2~3mm大の褐色粒を含む。
- 2 黒褐色土 基本土層VI層土で浅黄色土を少量含む。焼土を微量含む。直径1~2mm大の褐灰色粒含む。
- 3 明赤褐色土 赤味の薄い焼土主体で暗褐色土を含む。直径1~2mm大の褐灰色粒を少量含む。
- 4 にぶい赤褐色土 1層よりやや色調沈む。焼土と暗褐色土との混合土。
- 5 暗褐色土 細粒の暗褐色土に浅黄色土を含む。焼土を少量含む。
- 6 暗褐色土 5層土に似るが焼土を5層より多く含む。色調5層より淡い。
- 7 黒褐色土 基本土層VIII層土に焼土を粒およびブロック状に少量含む。
- 8 暗褐色土 暗褐色土に焼土を少量含む。
- 9 橙色焼土 焼土。炭化物微量含む。カーボン微量含む。暗褐色土微量含む。

- 1 橙色土 焼土に暗褐色土を含む。
- 2 暗褐色土 基本土層VII層土中に少量焼土を含む。
- 3 暗褐色土 基本土層VII層土だが黄褐色土を少量含んで色調明るい。
- 4 黒褐色土 基本土層VI層土に基本土層VII層土を含む。
- 5 褐色土 1層の1段上に位置する。3層土に焼土を少量含む。

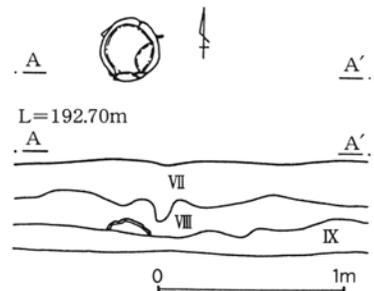
- 1 暗褐色土 基本土層VII層土だが黄褐色土を少量含んで色調明るい。
- 2 褐色土 1層土焼を少量含み、赤褐色土もより多く色調明るい。
- 3 赤褐色土 焼土に暗褐色土を含む。褐色粒含む。
- 4 暗褐色土 暗褐色土に少量焼土を含む。
- 5 暗褐色土 1層土にごく少量焼土を含む。
- 6 暗褐色土 基本土層VII層中に焼土を含む。
- 7 橙色土 焼土に暗褐色土を含む。
- 8 暗褐色土 基本土層VII層中に少量焼土を含む。
- 9 暗褐色土 基本土層VII層に黄褐色土及び焼土を少量含む。基本土層VI層を僅かに含む。
- 10 黒褐色土 基本土層VII層に基本土層VI層を僅かに含む。黄褐色土を少量含む。
- 11 黒褐色土 基本土層VII層。

3号焼土



- 1 暗赤褐色土 焼土を多く含む。黒色土を僅かに含む。
- 2 暗赤褐色土 暗赤褐色土と黒褐色の混じり。黒色土を僅かに含む。焼土を少量含む。
- 3 暗褐色土 暗褐色土と暗赤褐色土の混じり。黒色土を僅かに含む。

1区遺物出土状態



第30図 白井遺跡群土坑、焼土、ピット平面・断面図(3)

## 第2節 倒木・立木

白井遺跡群における白井二位屋遺跡及び白井南中道遺跡での発掘調査で、古墳時代の確認面の基本土層IV層（暗褐色土）からFAの純層であるV層にかけての確認作業で古墳時代の倒木を検出し、その後の白井丸岩遺跡及び白井北中道遺跡での発掘調査でも多数検出した。その様子とそのデータから読み取れる内容については、古墳時代編で既に記述した。

その後、基本土層VI層（FA堆積以前のAs-Cが混入した土）からVII層（黒ボク土、あるいは淡色黒ボク土）にかけての確認作業でも、同様の遺構を検出し、断面トレンチ調査でも基本土層の第V層～XIII層が、深い資料で厚さ約2mで横転していたことから、FA堆積以前のある時期の倒木と判断し、白井二位屋遺跡、白井南中道遺跡、白井丸岩遺跡、白井北中道遺跡にかけての全域で多数検出した。

資料によっては、V層堆積前よりそれほど時間が遡らない古墳時代のもの考えられる資料から、基本土層VII層からVIII層（縄文時代中期以前の黒色土）の面で、縄文時代の遺物分布などの取り上げ調査が、個々の区、あるいは地域で終了した時点で確認される資料もあることから、縄文時代の古い時期の資料も存在すると考えられる。

第34図から第63図にかけてが、図化した倒木の平面図と断面図であるが、ここから多くの観察内容やデータを読みとることが出来る。

規模は、最も大きいもので白井丸岩遺跡2区27号倒木や白井北中道遺跡3区30号倒木のように、長径約6m近いものが存在するが、大部分は3～4m程度であり、残りが悪いものでは2m前後で深さも50cm以下の資料も存在する。

また、白井南中道遺跡4区37号倒木や75号倒木、白井丸岩遺跡16号倒木のように、平面で幹の圧痕跡がはっきりと分かる資料も存在する。

倒木は規模と威力を最も顕著に示していると言える。倒れた木といっても樹木そのものが残っている訳ではなく、木が倒れた痕跡が残っているだけであるが、しっかりと誰の目にも分かる形で残っており、

平面の精査時点で明確に判断できるのである。

では、倒木とは何か。倒木とは文字通り、木が倒れることである。では、なぜその存在がはっきりと分かったのか。なぜ木が倒れたのか。それらのことから何が導き出されるのか。順を追って考えてみる。

まず、どうして倒木が理解できたのか。それは、前述したように基本土層V層をはぎ取った段階で、下層の黒色土層やローム層、礫層が地表に盛り上がり確認される部分と、周辺の一部が窪んだ状態で確認される部分と見受けられる。その部分の精査で平面を詳しく観察すると、基本土層VI層、あるいはVII層以下の基本土層が三日月状、あるいは楕円形状に浮き出る形で検出されたからである。そこで、三日月、あるいは楕円形の短軸に対して、ほぼ直行する形でセクション（断面）ラインを設定し、半分（球体のほぼ四分の一）、あるいは部分的に帯状に掘り下げたトレンチの断面の観察結果から、遺構の埋没土とも考えられた土層が、黒色土層からローム土層、さらには礫層までの層までの基本土層が傾斜する状態で確認されたために、倒木痕と判断したのである。

また、39頁から46頁の第3表を示すように、倒木の形成された時期についても、前記したように横転した基本土層の組み合わせからみて、古墳時代前半からローム堆積終了以後の縄文時代までの間と推定された。特に、倒木同士の前後関係を示す切り合いが見られることから、何回もの時期にわたるものと考えられる。個々については、基本土層の最も新しいものと最も古いものを把握することで、大まかな時期がそれぞれ読み取ることが出来る。

倒木の数は、白井遺跡群全体では383本が検出されている。数量的には最も南寄りの白井二位屋遺跡2区の5本、3区の7本、白井南中道遺跡1区の6本、2区の1本、3区は無し、4区の62本、5区の135本、白井丸岩遺跡の1区の26本、2区の30本、3区の8本、白井北中道遺跡1区の16本、2区の4本、3区の53本、4区の19本、5区の10本、6区の1本である。

第5表 倒木一覧

白井二位屋遺跡2区

名称	挿図番号	転倒方向	規模(m)			横転土層									備考
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	XIII	
7	34	西	3.7	(2.8)	0.8			○	○	○	○	○			
11	34	北西	2.0	(1.8)	0.8					○		○	○		
12		北	—	—	0.7						○	○			
14	34	西	(2.2)	2.1	0.7							○	○		
17		—	—	—	0.8			○	○	○	○	○			セクション図のみ。

白井二位屋遺跡3区

名称	挿図番号	転倒方向	規模(m)			横転土層									備考
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	XIII	
6		北西	—	—	1.1		○	○	○	○	○	○			
8	34	北西	(2.7)	(2.7)	0.7				○	○			○		
9	34	北西	(3.4)	(3.5)	1.2				○	○	○	○	○	○	
10	34	北西	—	—	0.7			○	○	○	○	○	○		
19		—	—	—	1.1				○	○	○	○			セクション図のみ。
20		—	—	—	(0.6)				○	○	○				
21		—	—	—	—										セクション図のみ。

白井南中道遺跡1区

名称	挿図番号	転倒方向	規模(m)			横転土層									備考
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	XIII	
3		北西	(2.1)	2.4	—										
7	35	西	3.2	(3.2)	1.1			○	○	○	○				
10		北西	1.2	2.1	—										
11		—	—	—	0.8			○	○	○	○				セクション図のみ。
12		—	—	—	—										平面図のみ。
13		—	—	—	1.4										

白井南中道遺跡2区

名称	挿図番号	転倒方向	規模(m)			横転土層									備考
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	XIII	
27		(北西)	—	—	0.7			○	○	○					セクション図のみ。

白井南中道遺跡4区

名称	挿図番号	転倒方向	規模(m)			横転土層									備考
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	XIII	
35		北東	2.0	1.4	0.6		○	○	○	○					
36	35	西	5.7	4.2	1.1	○	○	○	○	○					
37	35	西	4.0	2.6	0.8			○			○	○			
38		北西	1.8	2.5	0.9				○	○	○	○			
39A	35	西	(2.0)	(2.7)	0.9		○	○				○			
39B	35	北西	2.1	(2.0)	0.7		○	○			○	○			
40	35	北西	2.9	(3.1)	1.4		○	○	○	○					
41	35	西	3.1	1.8	0.9						○		○		
42		北	2.3	1.8	1.1				○	○	○	○			
43		北	2.2	(1.4)	1.1		○	○	○	○	○	○	○		
44		西	—	—	0.9		○	○	○	○	○				
45		西	—	—	0.9			○	○	○	○				
46		西	—	—	0.9		○	○	○	○					
47		東	—	—	1.2			○	○		○	○			
48		東	—	—	0.5			○	○	○					
49		南東	—	—	0.8			○	○	○	○				

第3章 遺構と遺物

名称	挿図番号	転倒方向	規模(m)			横 転 土 層									備 考
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	X I	X II	X III	
50	36	西	4.1	4.5	0.8		○	○	○	○		○	○		
51	36	南西	1.9	4.8	0.6			○	○	○	○	○	○		52、64より古い。
52		南西	3.5	5.8	0.7		○	○	○	○	○	○	○		51より新しい。
53		西	1.7	3.3	0.6		○	○	○		○	○			
54		西	1.5	2.5	0.5			○	○						
55		西	1.9	(1.8)	0.8				○			○			
56	36	西	1.5	(2.2)	0.5										
57	36	北西	2.8	(2.7)	1.0		○	○	○		○	○			
58		西	3.0	3.8	0.6		○	○		○					
59	36	西	1.8	1.8	0.5			○	○	○					
60		西	—	—	0.4				○	○	○				
61		南西	2.3	(1.6)	0.9		○		○		○	○			
62	36	西	—	—	0.5			○							
63		西	2.8	4.7	0.7				○	○	○				
64		西	—	—	0.4			○	○			○			51より新しい。
65		西	—	—	0.5			○	○						
66		北	3.4	(4.0)	0.5			○		○	○				
67		西	—	—	—				○	○	○		○		167より新しい。
68		西	3.2	3.9	0.7			○	○	○	○				
69		西	—	—	0.5			○		○					
70		—	—	—	0.9			○		○					
71	37	西	3.4	(3.3)	0.8		○	○	○		○	○			
72		西	(2.3)	(2.2)	0.6			○	○						
73	37	北西	2.7	4.3	0.5				○	○	○				
74	37	西	2.7	2.8	0.3		○				○				
75	37	北西	3.7	3.0	0.7				○	○	○	○			
76	37	北西	2.6	(2.7)	0.5			○		○	○				77より新しい。
77	37	西	2.2	(2.7)	0.6			○		○	○				76より古い。
79	37	南	3.8	3.0	0.7		○				○	○	○		
80		北西	(2.1)	(3.2)	0.3			○	○	○					
81		北西	3.4	4.4	0.8			○	○	○	○				
82	38	西	2.8	(2.7)	0.5		○	○	○	○					
83		西	3.2	—	0.5			○	○	○					
84	38	西	3.8	(3.4)	0.9		○	○	○		○	○			
85		北西	1.6	1.6	0.8					○	○		○		
86	38	西	2.4	1.9	0.3			○		○					
87		西	2.5	2.0	0.5					○					
88	38	西	3.0	3.6	0.9			○	○		○	○	○		89より新しい。
89		西	—	—	0.5		○	○	○						88より古い。
90		西	—	—	0.7		○	○	○	○	○				
92		西	2.4	2.1	0.6		○	○	○						
93		南西	(2.1)	(3.1)	0.6		○	○	○						
94		西	(2.2)	(1.8)	0.6				○						
95		北西	(1.5)	(1.9)	0.8				○	○	○				
96		南西	1.4	1.9	0.4		○	○	○	○					
97		北西	—	—	0.7		○	○	○						

白井南中道遺跡5区

名称	挿図番号	転倒方向	規模(m)			横 転 土 層									備 考
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	X I	X II	X III	
98	38	東	1.6	1.9	0.7		○				○	○			99より新しい。
99	38	東	2.1	—	0.6			○			○				98より古い。
100	38	西	—	(3.0)	—		○			○					
102	39	北西	2.9	3.3	1.0		○	○		○	○				
103	39	北西	3.1	2.4	0.4		○	○			○				
104	39	北西	3.3	(3.4)	0.4		○			○					
106	39	北東	(2.8)	3.5	0.5		○	○		○	○				128より新しい。
107	39	西	3.7	1.9	0.7				○	○		○	○		
108		南西	(3.8)	(3.2)	0.6				○	○	○	○			

第2節 倒木・立木

名称	挿図 番号	転倒 方向	規 模 (m)			横 転 土 層									備 考
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	X I	X II	X III	
110		北西	2.3	(2.1)	0.5		○	○			○	○			
111		北西	(3.2)	(4.3)	0.9		○	○		○	○	○	○		112より新しく、131より古い。
112		北西	(2.7)	(3.2)	0.6		○	○		○	○	○			111、131より古い。
113		西	(2.5)	(4.0)	0.6		○	○		○	○	○			114より古い。
114		南西	1.4	1.4	0.4		○	○			○	○			113より新しい。
115	39	北西	2.5	4.0	0.5		○	○		○	○	○			
116	40	北	—	—	0.6		○			○					119、129より古い。
117	40	北西	3.7	(3.6)	0.9		○	○	○	○	○	○			
118	40	西	2.2	3.0	0.6		○	○	○		○				
119		北	—	—	0.9			○	○	○	○	○			116より新しく、129より古い。
120	40	西	2.6	4.1	0.5		○	○	○	○	○	○			121より新しい。
121	40	北西	(2.6)	4.1	0.5		○	○		○	○				120より古い。
122	40	南	2.9	5.6	0.7		○	○			○				127、140より新しい。
123	41	南西	4.0	4.5	0.6				○	○	○				
124		北西	1.6	1.7	0.7							○	○		
125	41	南	2.9	2.8	0.4		○	○			○				
126	41	西	2.1	1.8	0.4		○			○	○				
127	41	南西	2.2	3.5	0.4		○	○			○				122より古い。
128		南西	2.7	3.2	0.5			○	○	○	○				106より古い。
129	41	南東	3.1	2.8	0.5		○				○				116、119より新しい。
130	41	北西	—	—	—		○	○			○	○			
131		北西	1.8	1.9	0.6		○	○		○	○	○			111、112より新しい。
133		北西	4.0	4.4	0.8		○	○	○	○	○	○			230より古い。
134	41	北西	—	—	0.6				○		○	○	○		135より新しい。
135		(北西)	—	—	0.4										134より古い。
136		(南東)	—	—	0.5				○			○	○		
137		南西	—	—	0.7				○		○	○	○		
138		北東	(4.1)	(3.3)	0.6				○	○		○			
139	42	西	—	—	0.8		○	○			○		○		
140		南	—	—	0.5			○	○	○					122より古い。
141	42	北西	3.0	3.1	0.5			○	○	○	○	○			
142	42	北西	1.5	1.7	0.4		○	○							
143	42	西	(2.7)	2.6	0.5			○	○			○	○		
144		北西	—	—	0.2						○	○			
145		東	—	—	0.9				○	○	○	○			
147		南東	—	—	0.7				○	○	○				151より新しい。
148		東?	—	—	0.7			○	○	○	○	○			149より古く、150より新しい。
149		西	(4.2)	(4.2)	0.7			○	○	○	○	○	○		148、150、152A・Bより新しい。
150		北東	—	—	0.5				○	○	○	○	○		148、149より古い。
151		南	—	—	0.6				○	○	○	○			147より古い。
152A		西	—	—	0.8			○	○	○	○				149より古く、152Bより新しい。
152B		西	—	—	0.8			○	○	○	○				149、152Aより古い。
153	42	南東	(2.7)	(1.7)	0.7		○	○			○		○		
154	42	北東	(2.3)	1.8	0.3				○	○	○				
155		西	—	—	0.5			○	○	○					
156	42	西	3.0	2.3	0.4			○	○	○	○		○		164より新しい。
157	42	北西	1.9	2.0	0.3				○		○	○			
158	43	西	3.7	3.7	0.6			○	○		○	○	○		159より古い。
159		北西	3.6	3.3	0.6			○	○	○	○				158、160より新しい。
160		西	1.7	2.2	0.4				○	○	○				
161	43	西	3.3	(3.1)	0.6			○	○	○					
162	43	北	2.5	1.9	0.4				○		○				
163	43	南	2.9	2.2	0.4			○	○		○				
164	43	東	—	—	0.3				○		○	○			155より新しく、156より古い。
166		西	—	—	1.1				○	○	○	○			
167		西	2.6	(3.9)	0.5			○	○	○	○	○			67より古い。
168	43	西	2.8	2.3	0.6				○	○	○	○			169より新しい。
169		西	—	—	—				○	○					168より古い。
170		西	3.3	4.7	0.3							○			
171	43	西	(3.1)	3.3	0.9			○	○	○	○	○			

第3章 遺構と遺物

名称	挿図 番号	転倒 方向	規 模 (m)			横 転 土 層									備 考
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	X I	X II	X III	
172	43	西	(2.1)	2.3	0.4			○	○		○	○			
173	44	西	4.3	3.0	1.0				○	○			○		
174	44	西	3.6	4.0	0.8			○	○	○		○			
175	44	西	2.2	2.1	0.3				○		○	○			
176		西	2.2	(3.4)	0.4				○	○					
177	44	北東	3.3	3.7	0.5				○			○	○		
178		北西	(2.0)	(2.6)	0.4				○	○					
179		南西	(2.6)	3.1	0.6				○	○	○	○		181より新しい可能性がある。	
180		西	(2.3)	2.8	0.5				○	○					
181		北西	—	—	0.5				○		○	○		179より古い可能性がある。	
183		南西	—	—	0.2			○		○					
184	44	西	2.6	3.4	0.7		○	○			○	○			
185	44	西	2.6	2.9	0.8			○	○	○	○	○	○		
187	44	北	2.9	2.7	0.4			○	○	○					
188	45	西	3.0	2.5	0.4				○	○					
189		西	3.0	3.1	0.7				○	○	○				
190	45	南東	(2.0)	(2.9)	0.3		○	○	○	○					
191		南西	3.1	4.8	0.5			○		○	○				
192	45	南西	5.1	4.3	0.6			○		○	○				
193	45	北西	4.8	—	0.6			○	○	○	○				
194	45	北西	3.1	3.3	0.6			○	○		○	○			
195		—	—	—	—									198より古い。平面図のみ。	
196	45	西	—	—	0.8					○	○			197より新しい。	
197	45	南東	(3.7)	(2.9)	1.0			○	○				○	196より古い。	
198		西	2.9	2.6	0.5					○	○	○	○	195より新しい。	
200	46	西	2.1	2.2	0.4							○		201より古い。	
201	46	北西	3.4	3.2	0.7				○	○	○		○	200より新しい。	
202	46	北	1.4	1.1	0.3				○	○					
204	46	北西	3.2	4.5	0.7		○	○			○	○			
205	46	西	3.1	3.5	0.9				○		○	○	○		
206	46	北東	2.7	(2.6)	0.3				○	○		○	○		
207		北西	1.3	2.0	0.7						○	○			
208	46	東	2.1	2.5	0.4						○	○			
209	46	北西	1.7	3.4	0.6				○	○	○	○			
210	47	北西	3.3	3.6	0.4			○	○	○	○				
211		北西	(2.0)	2.5	0.4				○	○	○	○		212より古い。	
212		北西	2.0	(1.7)	0.4					○	○			211、214より新しい。	
213	47	北西	1.8	2.6	0.4			○	○		○				
214		西	3.0	(2.9)	0.5				○	○	○	○		212、216より古い。	
215	47	北西	2.0	2.4	0.4				○	○	○	○			
216		北	(1.6)	(1.6)	0.3					○				214より新しい。	
217	47	西	2.3	4.0	0.4				○	○			○	218より新しい。	
218	47	北西	2.8	(3.2)	0.2				○			○		217より古い。	
219	47	南西	2.0	2.2	0.5				○	○			○		
221	47	北西	2.1	2.8	0.3				○	○	○				
224	47	北西	1.9	2.5	0.5		○	○		○	○				
225	47	北西	2.2	(2.0)	0.5				○	○	○	○			
226	48	南西	2.2	2.3	0.6		○	○	○	○	○	○			
227	48	西	2.4	2.2	0.6				○		○	○			
228	48	北西	3.6	(3.6)	0.7				○	○	○	○		229より古い。	
229	48	南西	(2.5)	3.2	0.6				○	○	○	○		228より新しい。	
230	48	北	2.6	2.4	0.5				○	○	○	○		133より新しい。	
231	48	北西	(2.4)	(2.7)	0.6		○			○	○	○		232より古い。	
232	48	西	2.6	(2.7)	0.9		○	○	○		○	○	○	231より新しい。	
233		—	—	—	—									平面図のみ。	
234		西	—	—	0.5										
235	48	南東	2.4	2.3	0.4						○	○	○		
236		北東	(2.2)	(3.9)	0.7					○	○	○			
237	48	西	—	—	0.8				○	○		○	○		
238	49	西	3.4	4.3	0.7				○	○	○	○	○		

第2節 倒木・立木

名称	挿図番号	転倒方向	規模 (m)			横 転 土 層									備 考
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	X I	X II	X III	
239	49	西	3.1	(4.0)	0.8		○		○		○	○	○		
240	49	西	2.2	(2.0)	0.4			○	○		○	○			
241	49	西	2.2	4.2	0.5				○		○	○			
242	49	北西	2.7	4.0	0.5			○	○		○	○			
243	49	南	2.2	2.4	0.5			○	○	○	○				
244	49	北西	2.0	(1.9)	0.2			○	○		○	○			

白井丸岩遺跡1区

名称	挿図番号	転倒方向	規模 (m)			横 転 土 層									備 考
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	X I	X II	X III	
1	50	西	2.9	—	0.6	○	○	○	○		○	○			
2		西	3.6	(4.9)	0.8			○	○		○	○			
3		北西	2.4	(4.2)	0.8				○	○	○	○			
4	50	南西	(2.2)	(1.9)	0.4				○	○	○	○			
5		西	3.3	4.4	0.9				○		○	○	○		
6	50	北西	3.5	4.0	0.8				○		○	○			17より新しい。
7	50	東	3.9	3.3	0.6		○	○	○		○	○			
8	50	北	(2.4)	2.2	0.5			○	○		○	○			
9		西	(2.8)	(2.5)	—										平面図のみ。
10		西	—	—	—										平面図のみ。
11	50	西	4.5	3.5	0.4				○	○		○			
12	51	北	(3.6)	3.6	1.0		○	○	○	○					
13		南西	—	—	—										平面図のみ。
14	51	北西	(3.9)	(3.5)	0.4			○	○			○			
15	51	西	2.6	3.3	0.4				○	○	○	○			
16	51	西	6.0	3.5	0.5		○	○	○		○	○	○		
17		北西	—	—	0.9			○	○	○	○	○			6より古い。
49	51	北西	2.6	2.0	1.1	○	○	○			○				
50	51	—	—	—	0.9			○	○	○	○		○		
52	52	北西	(3.2)	(3.4)	0.9	○	○	○			○				
53	52	西	2.2	2.2	0.5			○				○			
54	52	西	2.4	2.4	0.3			○				○			
55		西	(2.4)	(2.3)	—		○	○	○	○					
56	52	北西	(2.1)	2.0	0.5			○	○			○			
57	52	北西	—	—	0.3			○				○			
58		—	—	—	—										平面図のみ。

白井丸岩遺跡2区

名称	挿図番号	転倒方向	規模 (m)			横 転 土 層									備 考
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	X I	X II	X III	
18	52	北	3.8	(5.1)	0.6			○	○			○			
19	52	西	2.4	(2.5)	0.6				○	○			○		
20	52	西	3.9	2.4	0.3			○	○	○	○				
21	53	南西	(2.3)	(2.5)	0.3				○	○	○				22より古い。
22	53	西	2.8	(3.2)	0.4			○	○		○	○			21より新しい。
23	53	北西	2.1	(2.3)	0.5				○	○	○	○			
24		—	—	—	—				○	○					
25		西	0.7	0.5	0.2					○	○				
26	53	南東	2.9	3.4	0.3				○	○			○		
27	53	南西	6.5	(6.9)	1.0		○	○	○		○	○			
28		南西	2.6	2.5	0.6				○	○	○	○			
29		西	4.1	3.9	0.6				○	○	○	○	○		
30	54	西	4.7	5.1	0.6				○	○	○	○			
31	53	西	(1.3)	(1.1)	0.4				○	○	○				
32	54	南	3.4	3.3	0.6			○	○	○		○			
33		西	(3.7)	(4.0)	0.9	○		○	○	○	○				
34	54	西	(2.7)	(2.3)	0.8				○	○	○		○		
35	54	西	(2.2)	2.4	0.3				○	○	○		○		

第3章 遺構と遺物

名称	挿図番号	転倒方向	規模 (m)			横 転 土 層								備 考	
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	X I	X II		X III
36	54	北	2.4	—	0.9			○	○	○	○				
37		南西	(4.3)	(3.6)	0.6			○	○	○	○				
38	54	西	—	—	0.4		○	○	○			○			
39	54	北西	—	—	0.5			○	○	○	○				
40	55	南西	(3.0)	2.0	0.3			○	○			○	○		
41		東	(2.6)	(2.3)	0.5			○	○	○	○	○	○		
42		北西	2.9	3.2	0.7		○	○	○	○	○	○	○		
43		南西	5.2	(3.7)	0.5			○	○	○	○	○			
44		北西	3.6	(3.5)	0.6			○	○	○	○	○			
45		北西	1.9	(2.1)	0.2				○		○	○			
47		南	—	—	—			○	○		○	○			
48		北西	(1.6)	1.6	0.6				○			○			

白井丸岩遺跡3区

名称	挿図番号	転倒方向	規模 (m)			横 転 土 層								備 考	
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	X I	X II		X III
54	55	北西	5.2	3.2	1.3	○	○	○	○		○	○			
55	55	北西	3.6	3.9	1.2		○	○	○		○	○			
56		西	3.5	3.7	0.8			○	○	○	○				
57	55	北西	6.0	4.0	1.1		○	○					○		59より新しい。
58	55	西	4.0	3.7	1.2		○	○			○	○	○		
59		—	—	—	1.2			○	○	○	○	○	○		57より古い。
60	55	西	2.6	2.4	0.6		○	○					○		
61		—	—	—	—										平面図のみ。

白井北中道遺跡1区

名称	挿図番号	転倒方向	規模 (m)			横 転 土 層								備 考	
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	X I	X II		X III
1	56	—	—	—	—					○	○	○	○		
2		西?	(2.6)	(3.0)	0.4					○	○				
3		西	2.9	(2.0)	0.5							○			
4		北西	2.5	2.6	0.8							○			
5	56	—	—	—	—										
6		—	—	—	—										平面図のみ。
7		—	—	—	—										平面図のみ。
8		北西	2.1	2.0	0.4				○	○	○				
9	56	西	3.1	2.6	0.6					○	○	○			
10		—	—	—	—										平面図のみ。
11		—	—	—	—	○	○								
12		西	(2.1)	3.8	0.6							○			
13		—	—	—	—										平面図のみ。
14		—	—	—	—										平面図のみ。
15		—	—	—	—										平面図のみ。
16		北西	(2.2)	4.0	0.6					○	○				

白井北中道遺跡2区

名称	挿図番号	転倒方向	規模 (m)			横 転 土 層								備 考	
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	X I	X II		X III
1 A	56	北西	3.1	2.6	0.6		○	○	○	○		○			
1 B	56	南東	2.7	2.6	0.7			○	○	○	○	○			
2	56	西	2.4	2.0	0.4		○	○		○					
3	56	北西	2.2	2.5	0.4				○	○					

第2節 倒木・立木

白井北中道遺跡3区

名称	挿図 番号	転倒 方向	規 模 (m)			横 転 土 層									備 考
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	X I	X II	XIII	
1	56	西	3.3	(3.6)	1.3			○	○	○		○			
2 A		西	(2.1)	(3.6)	0.6				○	○	○				
2 B		北西	(5.0)	(4.0)	0.8		○	○		○		○			
3 A		北	(2.6)	(2.4)	0.4				○						
3 B		北西	2.3	3.3	0.5		○	○		○	○	○			
4 A	56	西	2.8	3.0	0.5			○	○		○	○			
4 B		—	—	—	0.8										
5 A	57	北	2.5	(3.0)	0.9		○	○	○		○	○			
5 B	57	西	3.1	3.2	0.8		○	○	○	○	○	○			
6 A	57	西	1.8	2.1	0.6					○	○	○			
6 B	57	北西	2.1	1.8	0.8			○	○		○	○			
7 A	57	北	2.2	2.7	0.3			○	○		○	○			
7 B		北西	(2.8)	(2.1)	1.7		○	○		○	○	○			
8 A		北西	(2.4)	(3.1)	0.7					○	○	○	○		
8 B		北西	—	—	1.6						○				
9 A	57	北西	2.1	1.2	0.6							○			
9 B		—	—	—	—	○	○	○							
10	57	南西?	1.4	0.9	0.3				○		○				
11	57	北西	1.5	1.5	0.3				○		○	○			
12	57	北西	2.4	3.6	0.4				○	○	○	○			
13	57	西	2.5	1.3	0.3				○			○			
14	58	西	3.5	2.4	0.4		○			○	○				
15	58	北西	2.3	2.2	0.4				○	○	○	○			
16		南?	—	—	0.8			○	○		○	○			
17	58	西	2.7	1.4	0.4				○	○		○			
18	58	西	3.3	2.6	0.8				○		○	○			
19		西	3.6	3.7	0.4				○			○			
20	58	北東	1.7	1.9	0.4				○			○			
21		北	2.5	3.4	0.4				○		○	○			
22	58	北	3.2	2.9	0.4				○		○	○			
23	58	西	2.7	2.9	0.3				○		○	○			
24	58	西	2.2	2.1	0.3				○		○	○			
25	58	西	1.9	2.3	0.2				○		○	○			
26	59	西	2.9	(2.3)	0.6			○	○		○		○		
27	59	西	2.4	3.8	0.3				○	○		○	○		
29	59	東	1.4	1.4	0.2				○			○			
30	59	南西	4.5	6.2	0.6				○		○	○			
31	59	南西	4.4	2.4	0.3				○	○	○				
32	59	北西	2.2	2.6	0.3					○	○	○			
33	59	東	1.7	(1.9)	0.2				○	○	○	○			
34	59	西	3.0	2.8	0.5			○	○	○					
35	60	北西	2.0	(1.9)	0.3				○		○	○			
36	60	東	1.5	2.0	0.4						○	○			
37	60	北	1.9	1.9	0.4					○		○	○		
38	60	北西	2.1	(2.2)	0.4				○	○	○	○			
40	60	北西	2.7	3.0	0.4				○	○	○	○			
41	60	北西	3.9	2.0	0.5				○	○					
42	60	西	1.5	1.6	0.4				○	○	○	○			
43	60	西	(2.7)	2.6	0.5					○	○	○	○		
44		北西	1.8	(2.4)	0.3					○	○				
45	60	西	3.4	3.7	0.6		○		○		○	○			
46	60	北西	2.0	2.1	0.5					○		○			
47		南東?	1.8	2.2	—					○		○			

### 第3章 遺構と遺物

白井北中道遺跡4区

名称	挿図番号	転倒方向	規模(m)			横転土層									備考	
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	XIII		
1A	61	北	2.5	4.2	0.7		○	○								2A、3Aより新しい。
1B		—	—	—	0.5			○		○			○			
2A	61	東	2.1	(2.3)	0.8		○		○		○	○				1Aより古く、3Aより新しい。
2B	61	西	2.6	2.9	0.8					○	○	○	○			
3		北西	(2.4)	(2.6)	0.7		○				○	○				1A、2Aより古い。
4	61	北西	2.0	1.7	0.7		○	○			○	○				
5	61	東	2.4	2.1	0.7		○	○			○	○				
6	61	西	2.1	1.7	0.5		○	○				○				
7	61	西	—	—	1.2			○	○	○	○	○				
8	61	西	3.5	3.9	0.9			○		○	○	○				
9	61	東	2.7	2.5	1.1		○	○				○		○		10より新しい。
10	62	南	3.0	3.3	0.6		○	○	○		○	○				9より古く、11より新しい。
11	62	南西	1.8	(1.3)	0.5			○				○				10より古い。
12	62	東	(3.2)	3.0	0.6		○	○				○				13より新しい。
13	62	南西	(2.9)	2.4	0.7		○	○				○				12より古い。
14	62	北東	2.8	2.3	0.8			○				○				
16	62	西	2.9	3.2	0.9				○			○	○			
17	62	西	2.0	3.2	0.3			○	○	○						
18	62	西	2.1	1.6	0.7				○			○	○			

白井北中道遺跡5区

名称	挿図番号	転倒方向	規模(m)			横転土層									備考	
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	XIII		
1	62	西	3.2	2.3	0.5		○	○	○	○	○	○				
2	63	北西	2.2	1.9	0.9				○	○	○	○				
3	63	南西	2.5	2.4	0.5				○	○	○	○	○			
4	63	南西	2.2	1.9	0.5			○	○	○						
5	63	西	2.0	1.7	0.4			○		○	○					
6	63	北	2.4	1.7	0.7		○			○		○	○			
7	63	南西	2.9	1.9	0.6			○		○	○					
9	63	北西	2.0	1.7	0.7		○	○		○	○					
10	63	北西	2.9	(2.5)	0.6			○	○	○	○					
11	63	—	—	—	0.8			○	○			○	○			

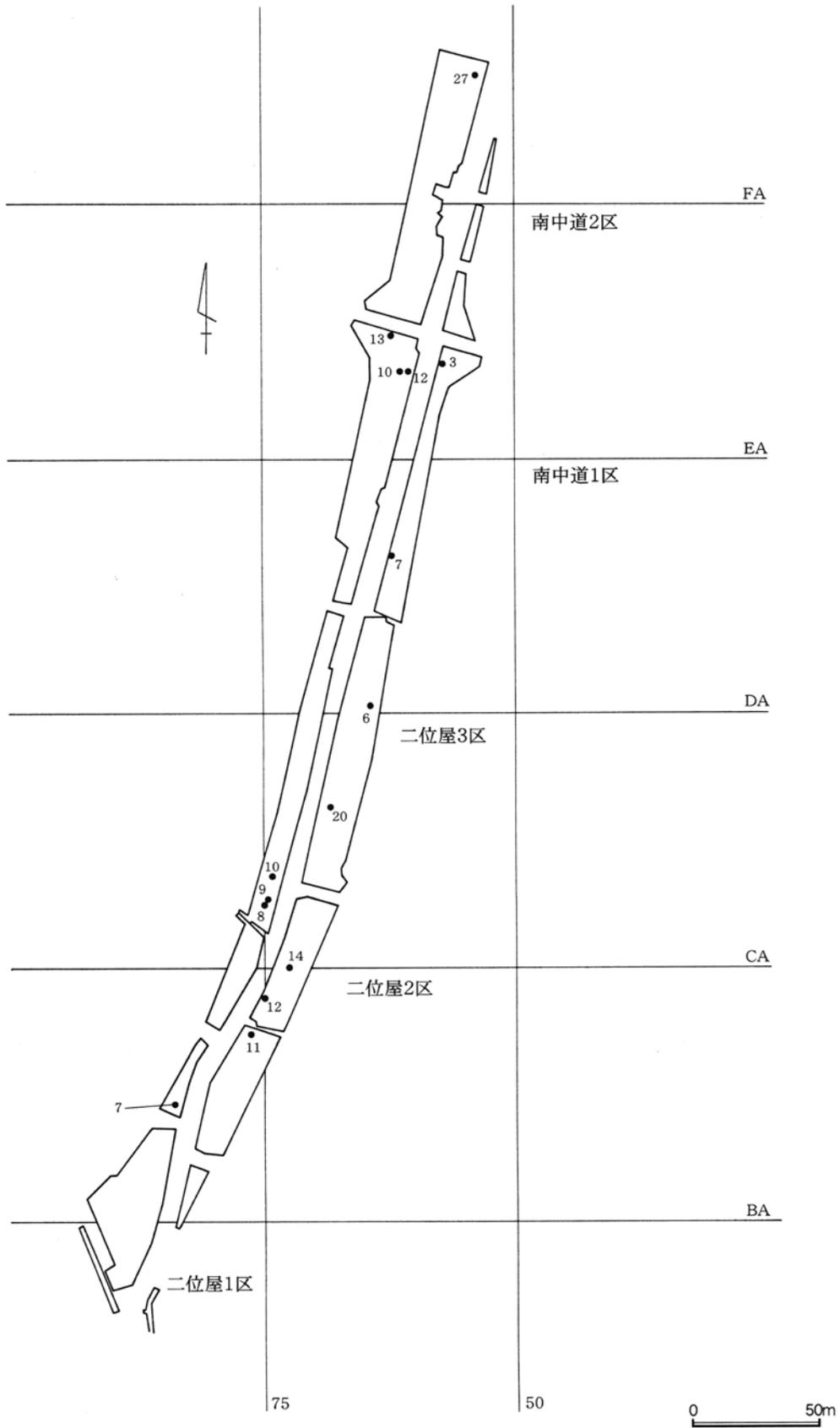
白井北中道遺跡6区

名称	挿図番号	転倒方向	規模(m)			横転土層									備考	
			長さ	幅	深さ	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	XIII		
2	63	南西	(2.2)	2.5	2.1		○		○	○	○	○	○			

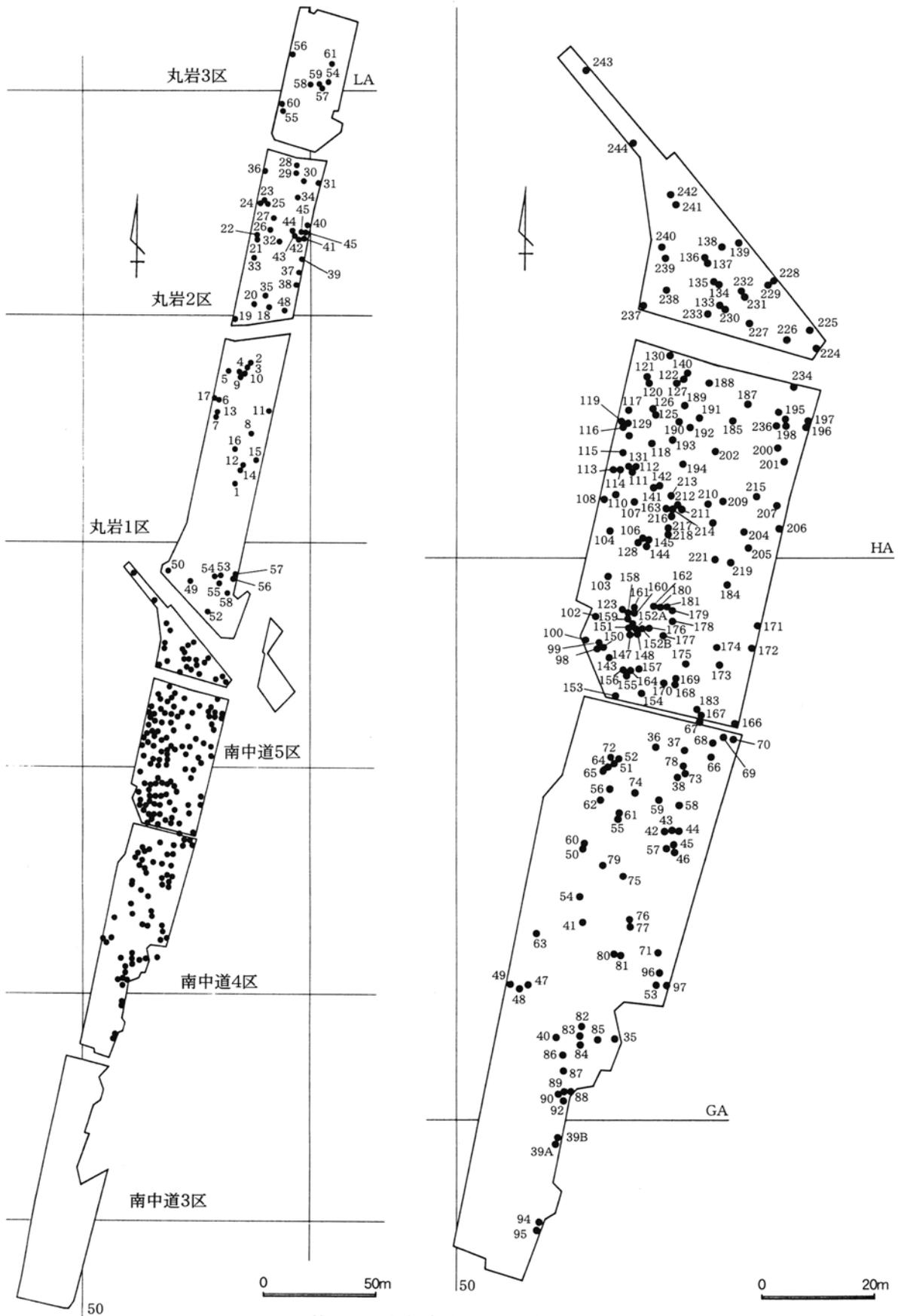
第6表 北中道遺跡立木一覧

区	Na	挿図番号	形状(m)		
			長軸	短軸	深さ
3	6	64	2.2	1.8	0.5

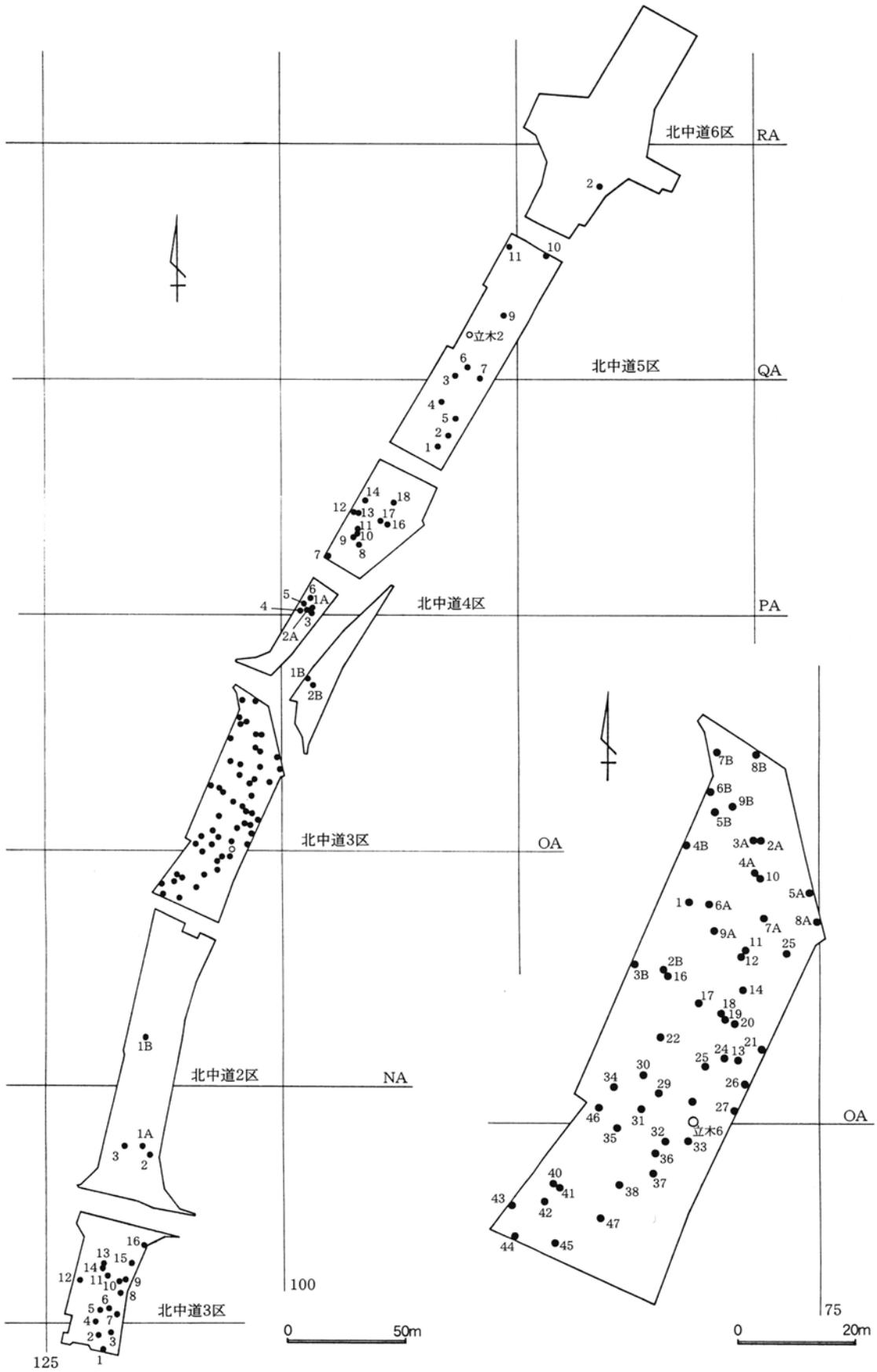
区	Na	挿図番号	形状(m)		
			長軸	短軸	深さ
5	2	64	1.7	1.5	0.7



第31図 白井遺跡群倒木分布図(1)



第32図 白井遺跡群倒木分布図(2)



第33図 白井遺跡群倒木分布図(3)、立木分布図

第3章 遺構と遺物

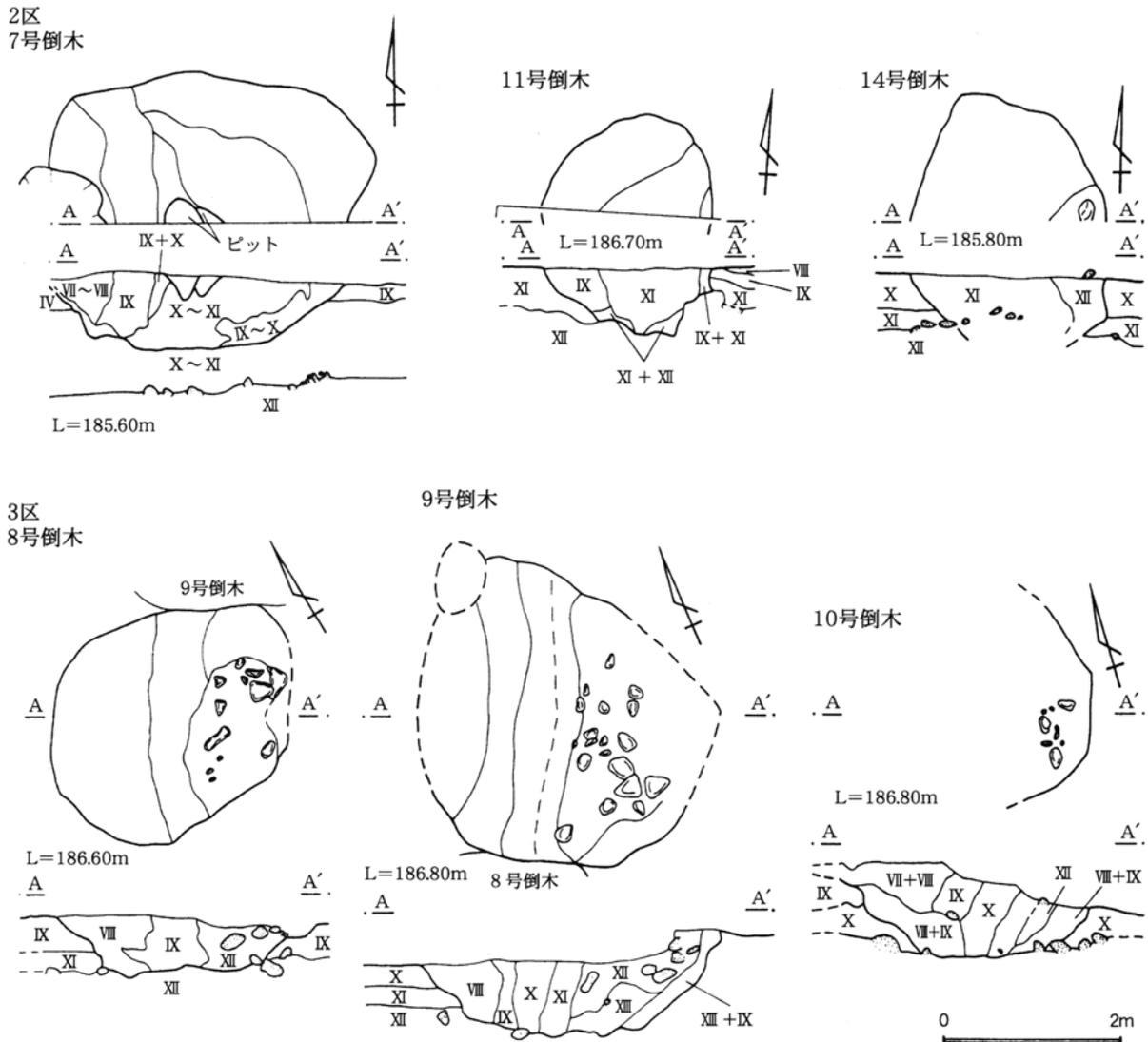
第31図から第33図に示したのが、各遺跡の各区での倒木の検出位置であり、白井二位屋遺跡から白井南中道遺跡の3区までと、白井北中道遺跡の2区と6区がそれぞれまばらであるのに対して、白井南中道遺跡の4区から白井丸岩遺跡の1区南側にかけて、白井丸岩遺跡の1区北側から白井北中道遺跡の1区にかけて、白井北中道遺跡の3区から5区にかけてが、それぞれ集中している。

第64図が植物の痕跡を示すもうひとつの資料である立木である。立木については、倒木ほどの被害の激しさを示さないものの、立ち枯れという被害であ

ることには間違いのない訳である。

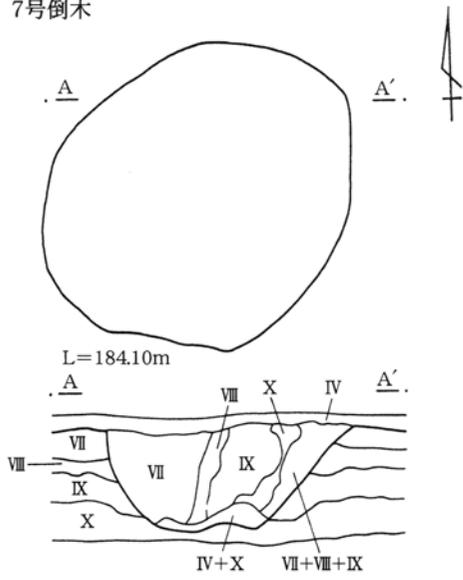
古墳時代の立木に比べて数は少なく、白井遺跡群全体では北中道遺跡の3区1本と5区1本の僅か2本が検出されている。確認時にこの窪みのほぼ中央に直線的にトレンチを入れてその埋没状況を見ると、基本土層を乱す形で混じった土が流れ込んでいるのが確認される。

39頁以降は、遺跡毎の倒木と立木の規模、倒木の転倒方向、横転した基本土層から判断した倒木時期の判定などを一覧表にしたものである。

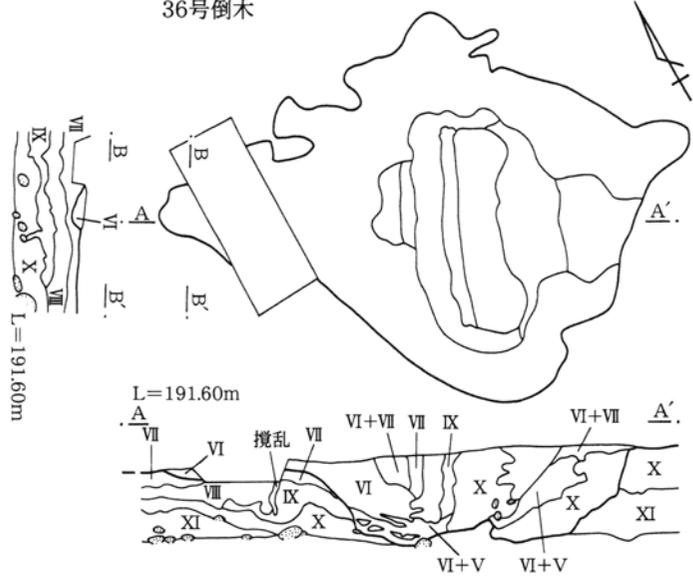


第34図 白井二位屋遺跡2、3区倒木平面・断面図

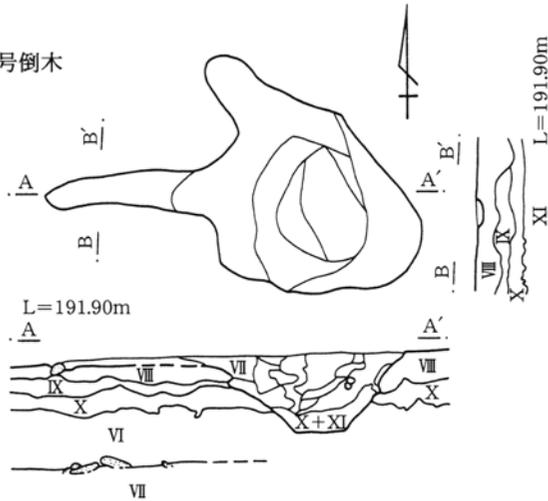
1区  
7号倒木



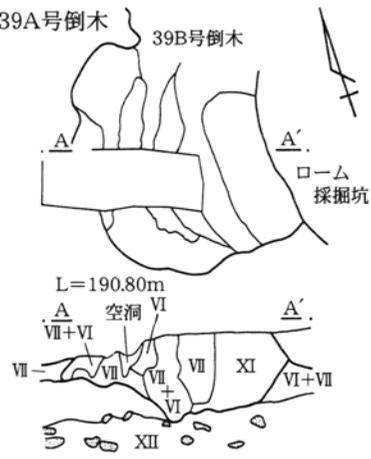
4区  
36号倒木



37号倒木

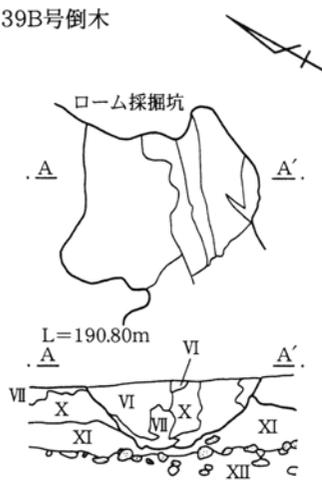


39A号倒木

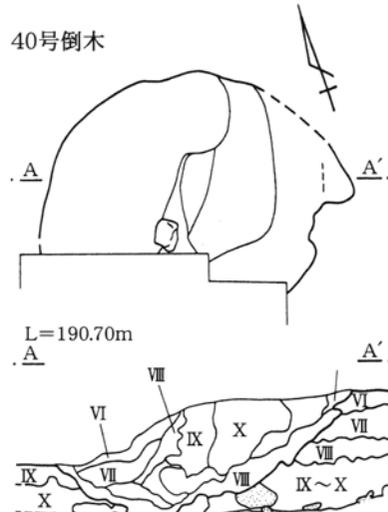


39B号倒木

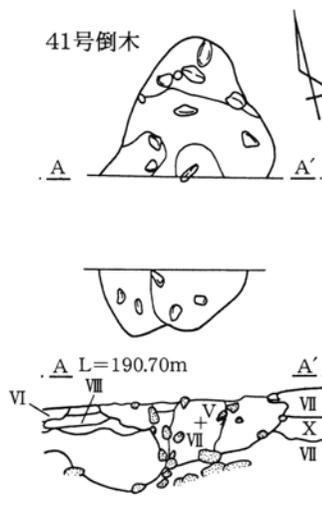
39B号倒木



40号倒木



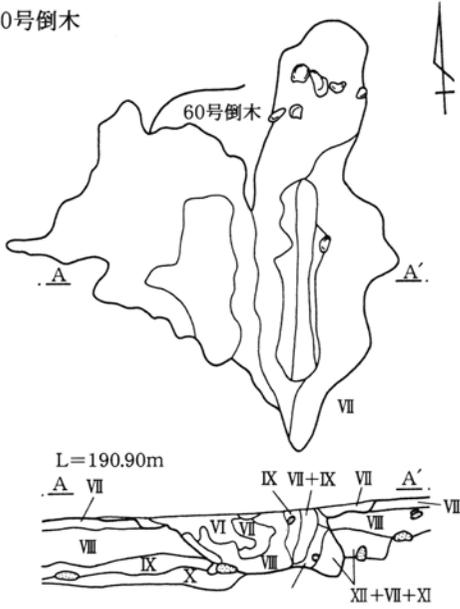
41号倒木



0 2m

第35図 白井南中道遺跡1、4区倒木平面・断面図(1)

50号倒木

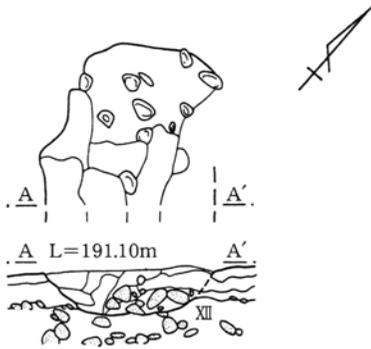


L=190.90m

51号倒木

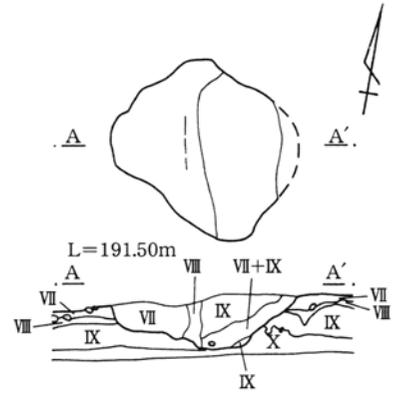


56号倒木



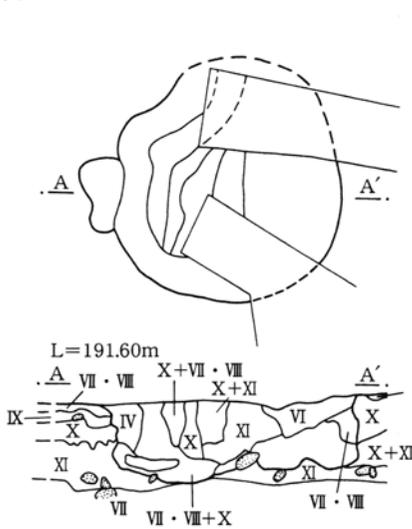
L=191.10m

59号倒木



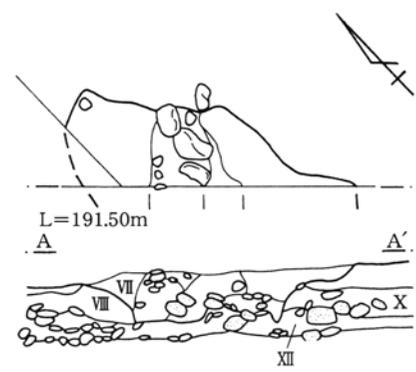
L=191.50m

57号倒木



L=191.60m

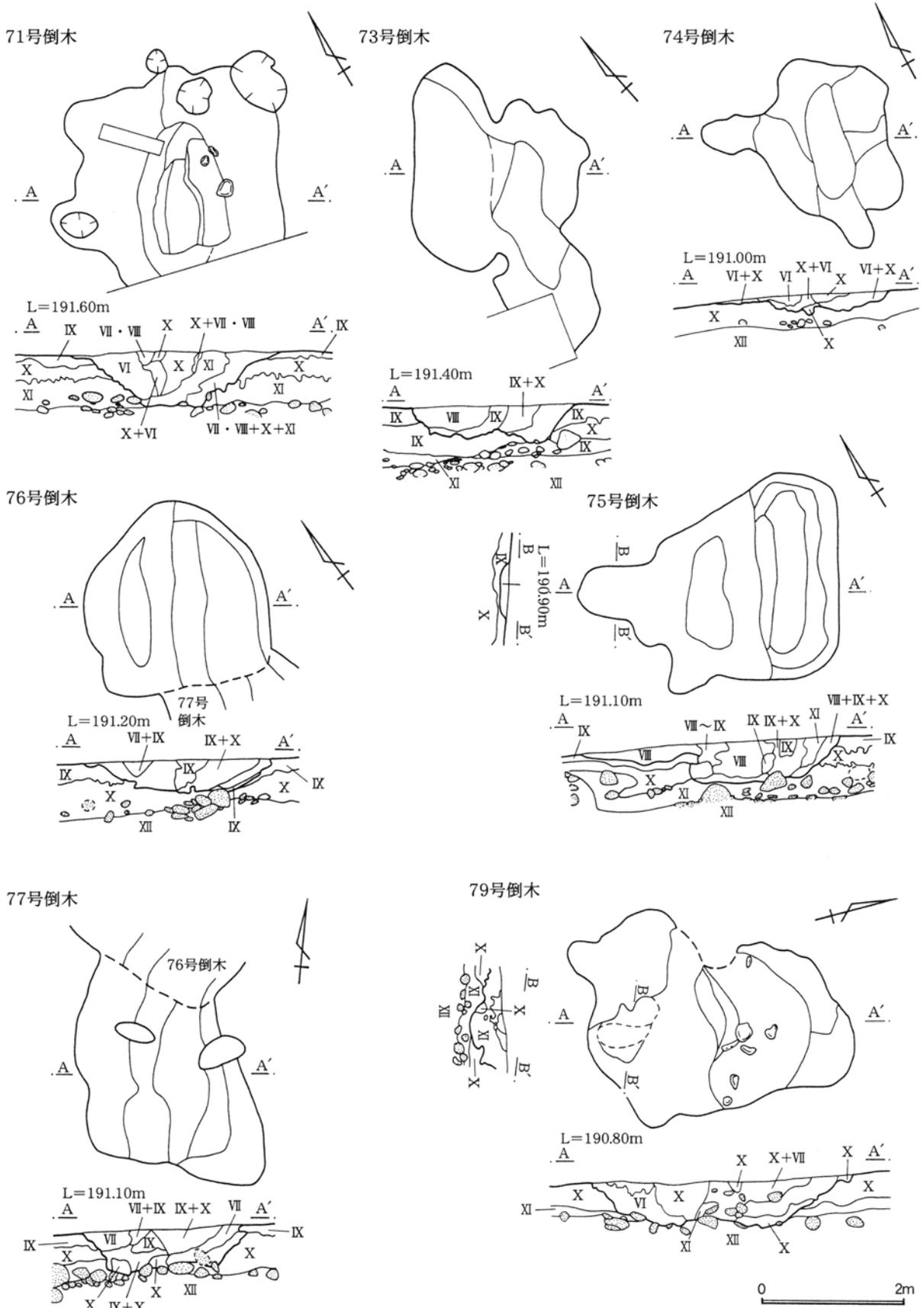
62号倒木



L=191.50m

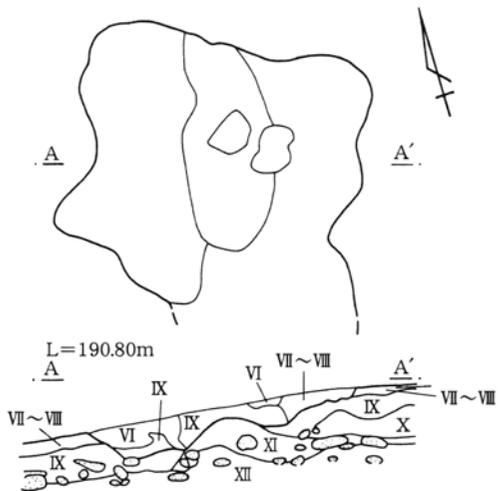
0 2m

第36図 白井南中道遺跡4区倒木平面・断面図(2)

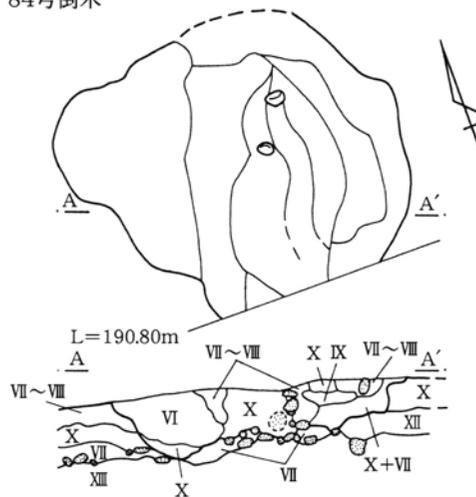


第37図 白井南中道遺跡4区倒木平面・断面図(3)

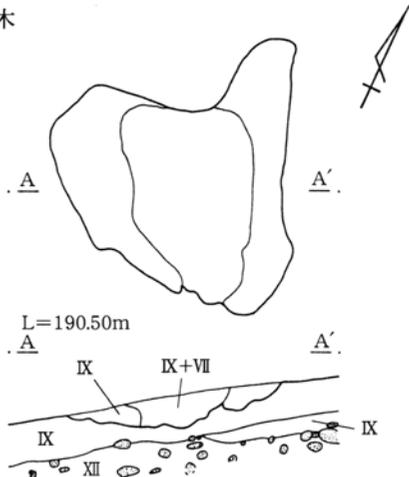
82号倒木



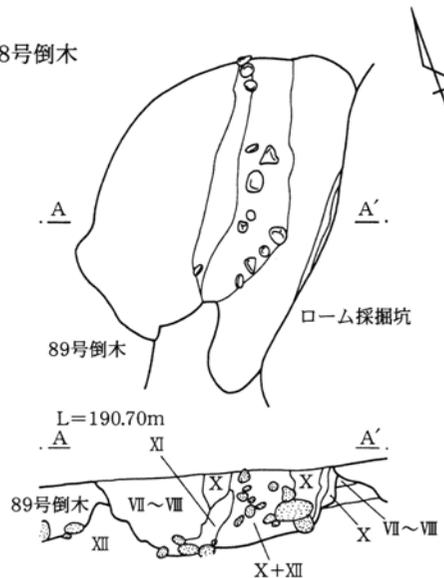
84号倒木



86号倒木

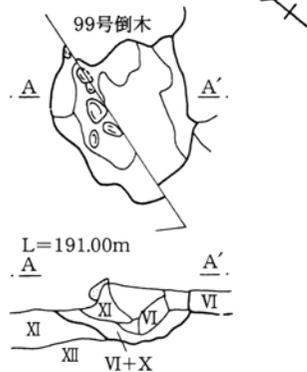


88号倒木

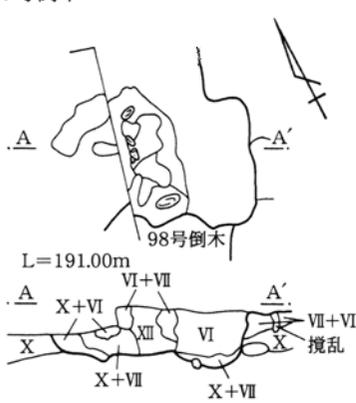


5区

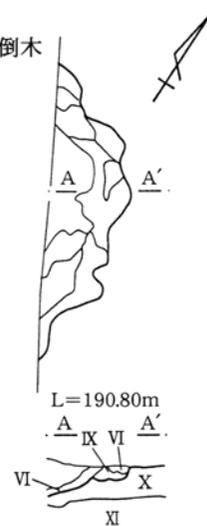
98号倒木



99号倒木



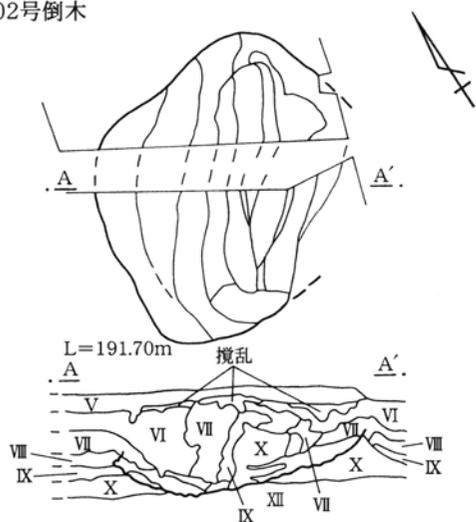
100号倒木



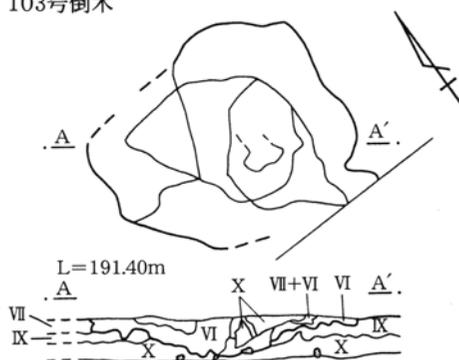
0 2m

第38図 白井南中道遺跡 4、5区倒木平面・断面図(4)(1)

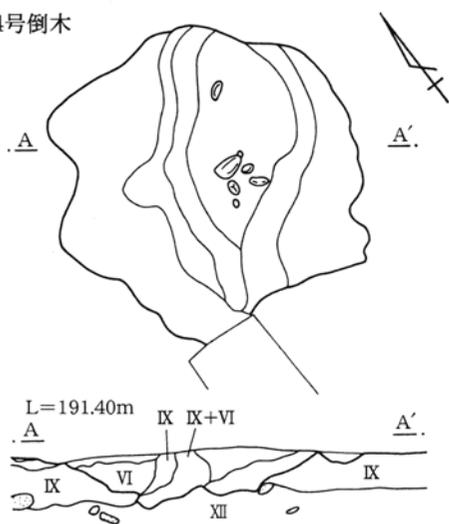
102号倒木



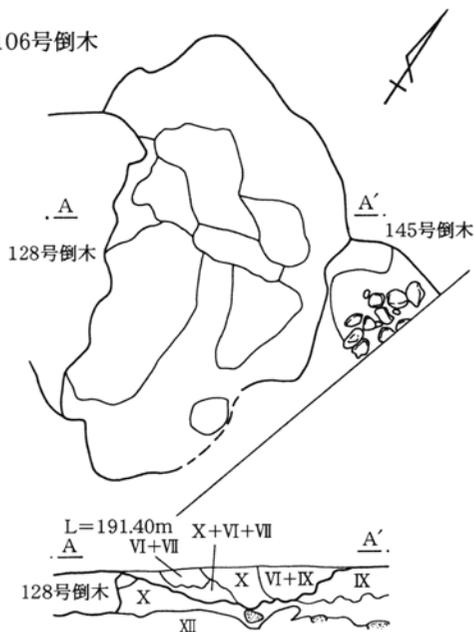
103号倒木



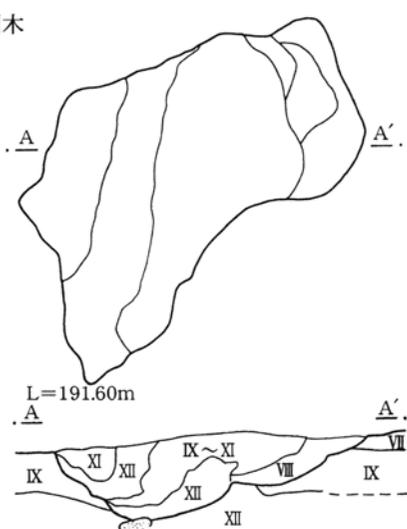
104号倒木



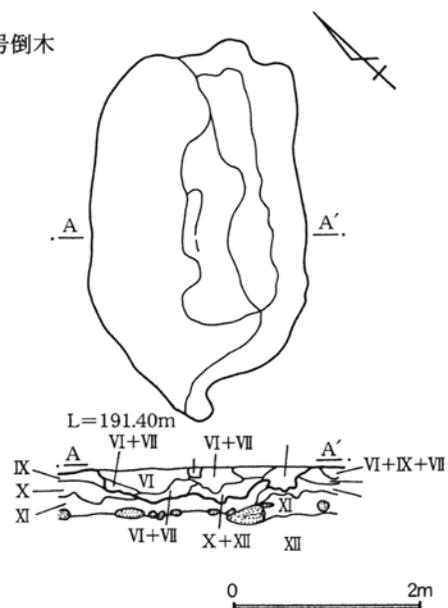
106号倒木



107号倒木

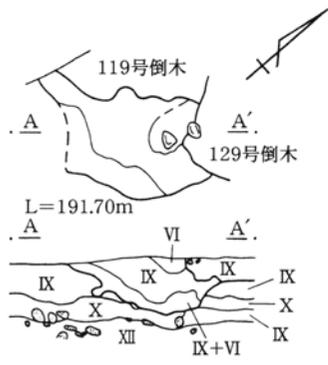


115号倒木

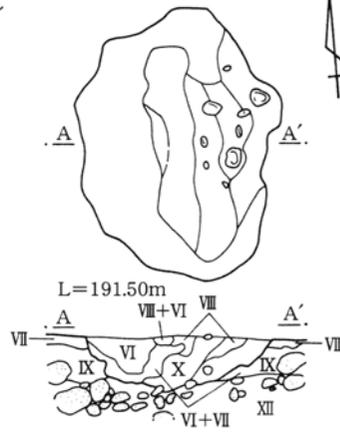


第39図 白井南中道遺跡5区倒木平面・断面図(2)

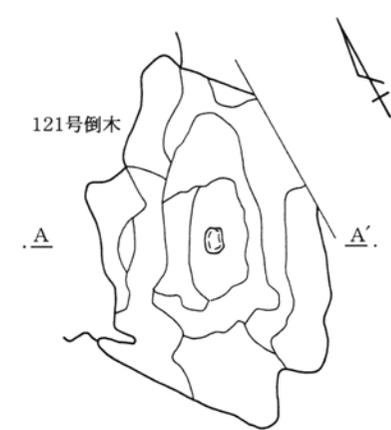
116号倒木



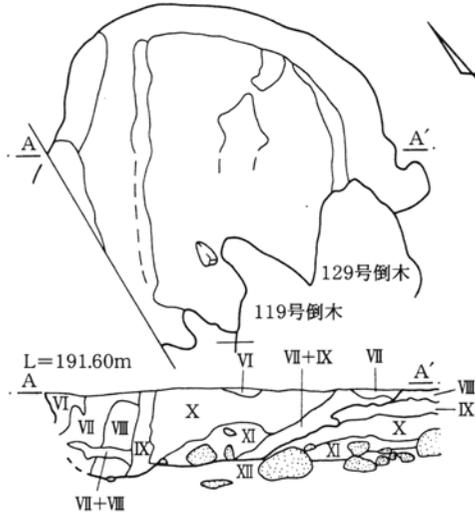
118号倒木



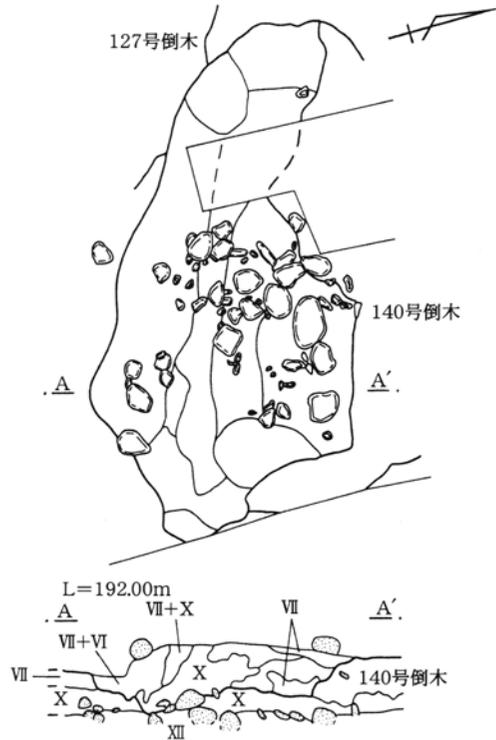
120号倒木



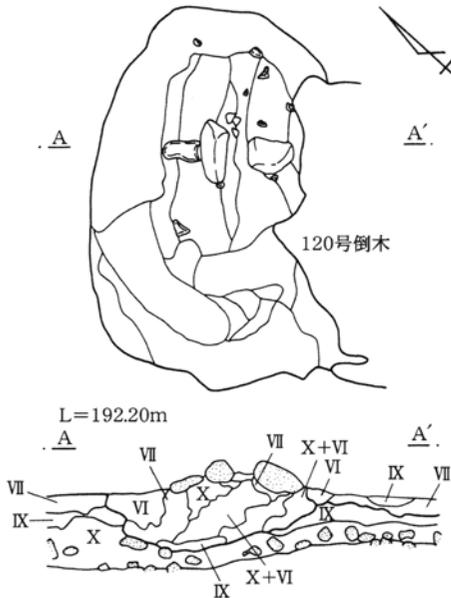
117号倒木



122号倒木

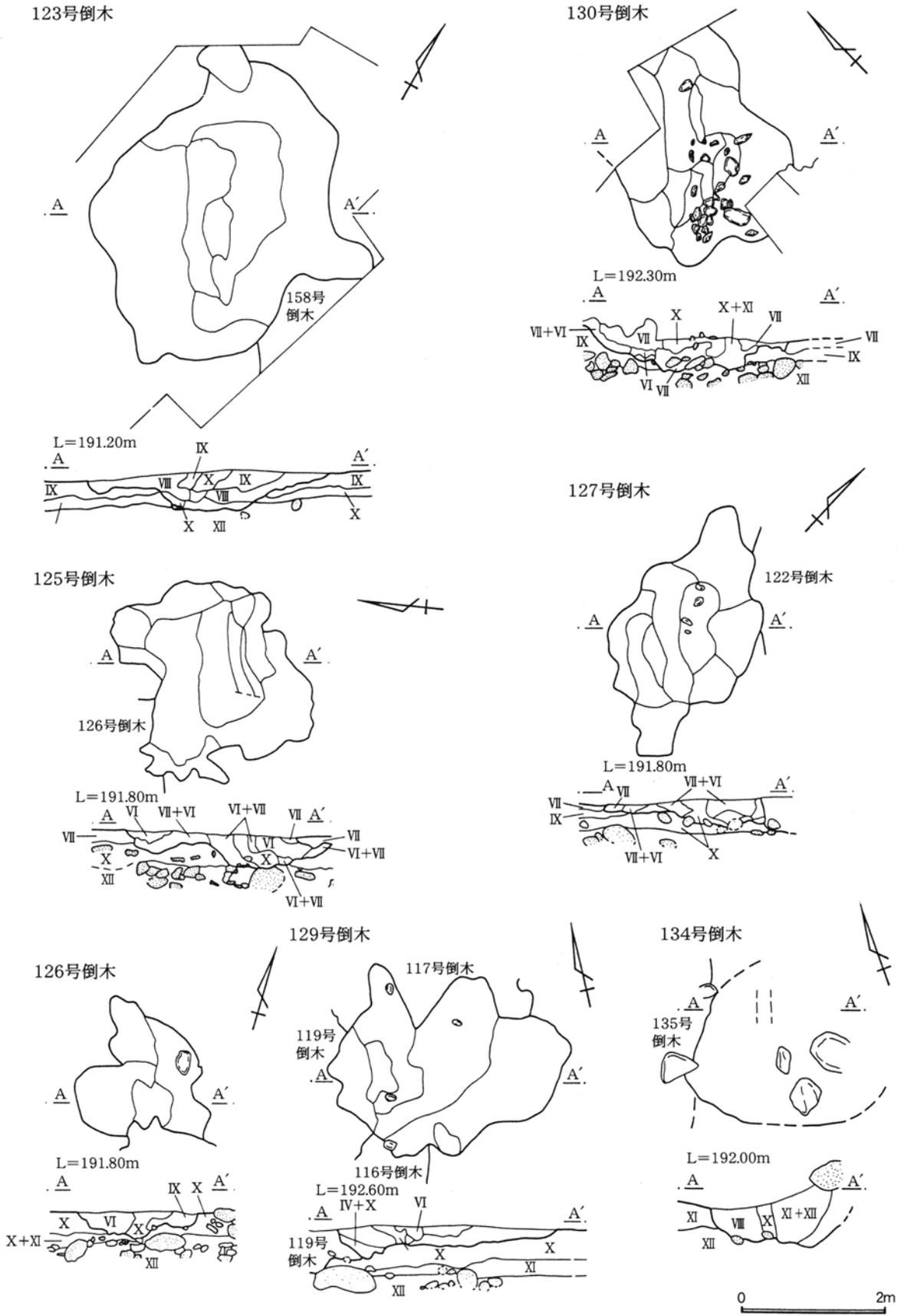


121号倒木



0 2m

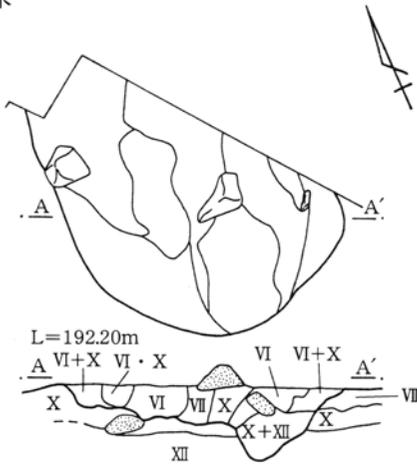
第40図 白井南中道遺跡5区倒木平面・断面図(3)



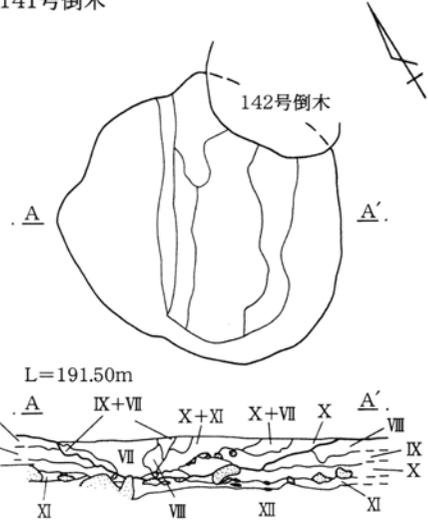
第41図 白井南中道遺跡5区倒木平面・断面図(4)

第3章 遺構と遺物

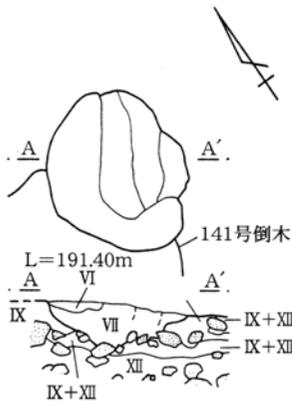
139号倒木



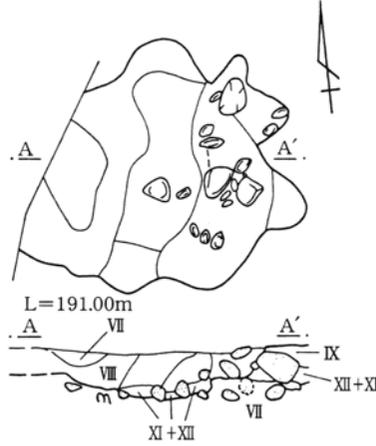
141号倒木



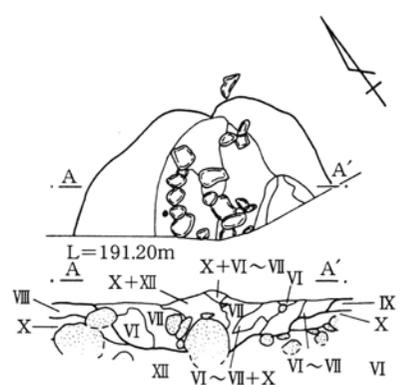
142号倒木



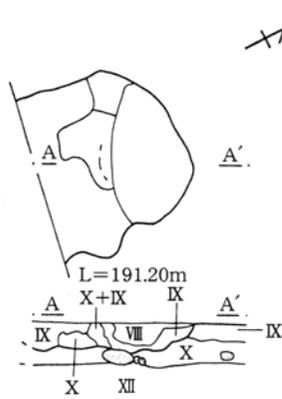
143号倒木



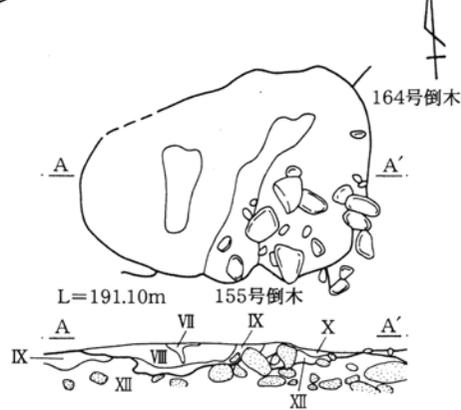
153号倒木



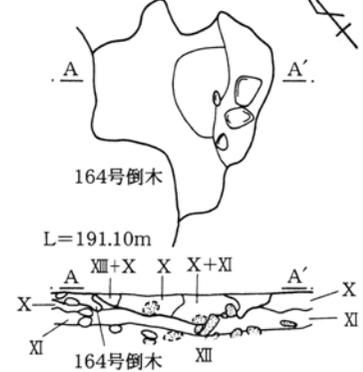
154号倒木



156号倒木



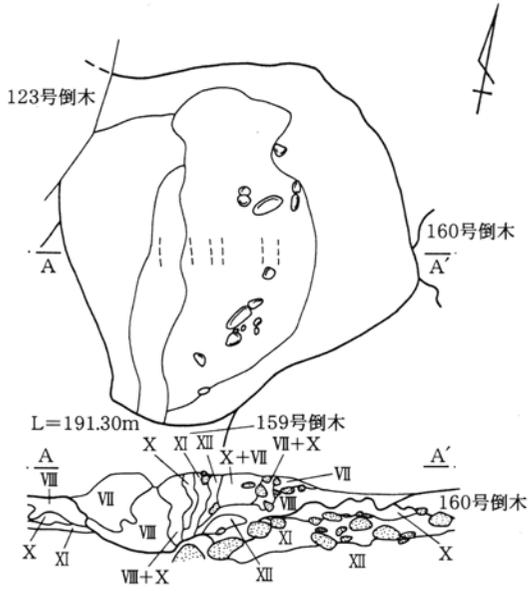
157号倒木



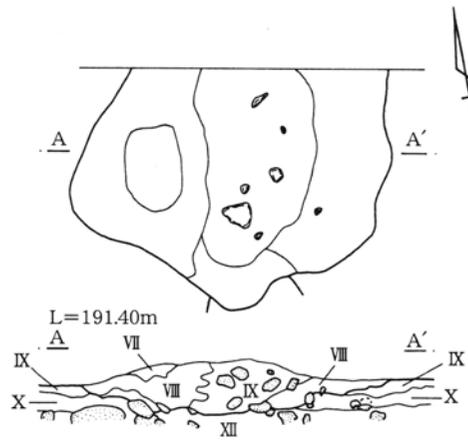
0 2m

第42図 白井南中道遺跡5区倒木平面・断面図(5)

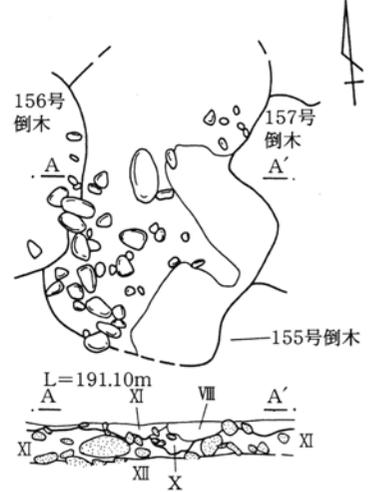
158号倒木



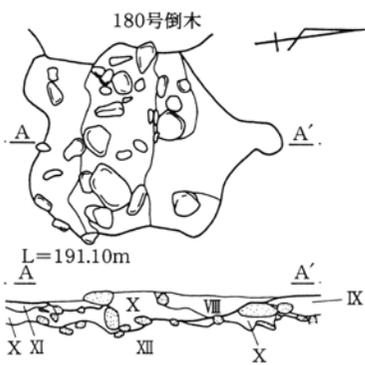
161号倒木



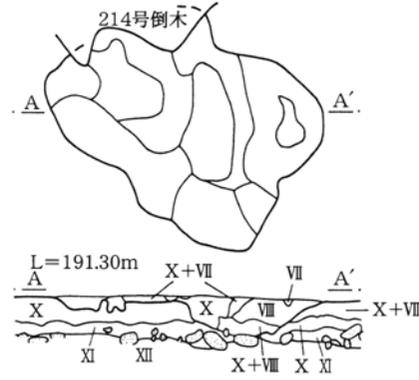
164号倒木



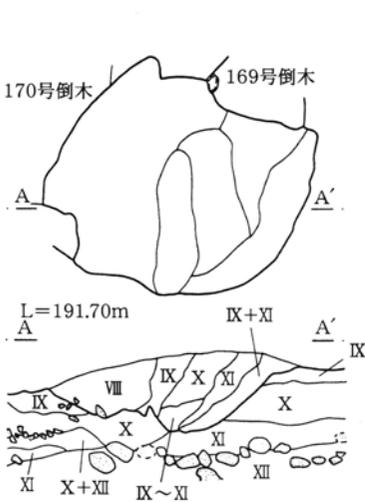
162号倒木



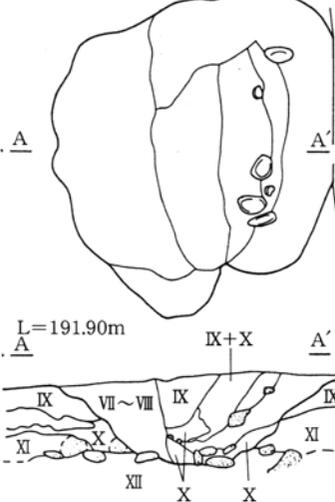
163号倒木



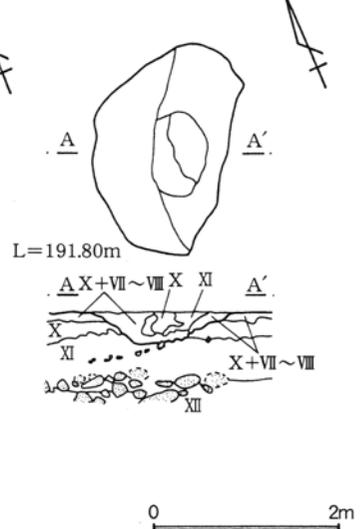
168号倒木



171号倒木



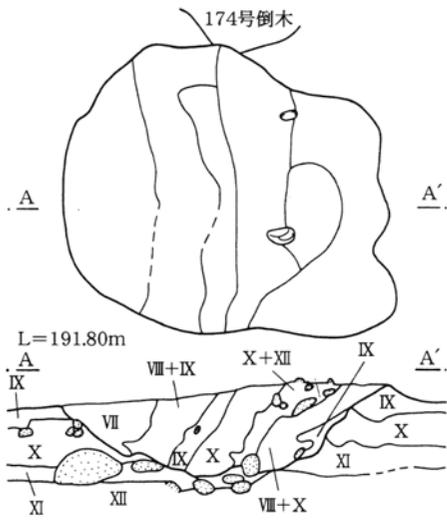
172号倒木



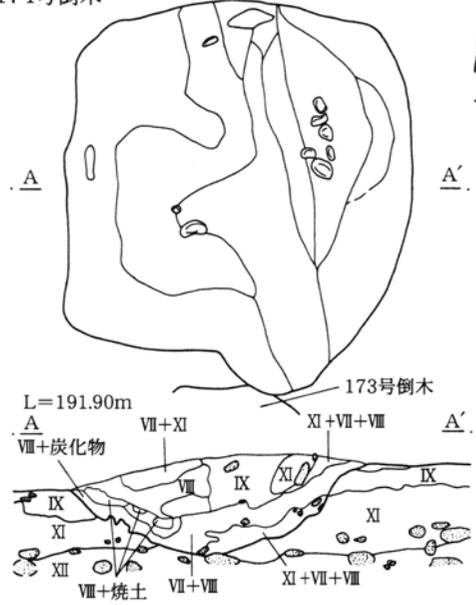
0 2m

第43図 白井南中道遺跡5区倒木平面・断面図(6)

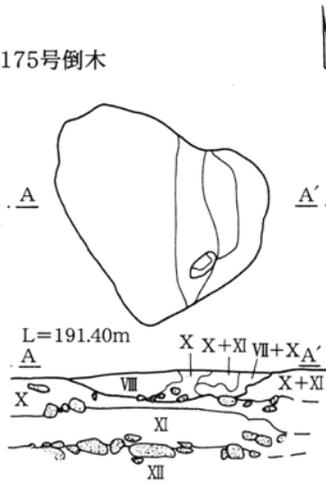
173号倒木



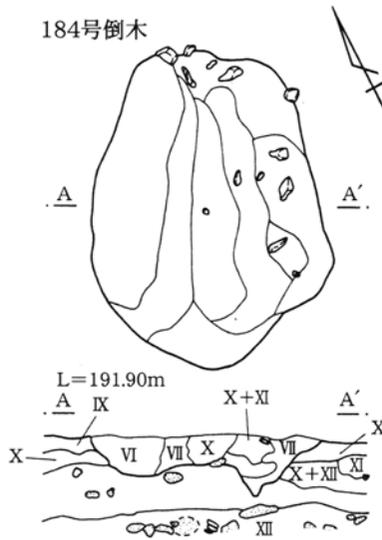
174号倒木



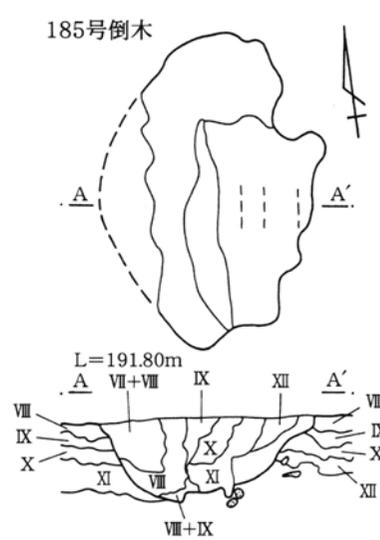
175号倒木



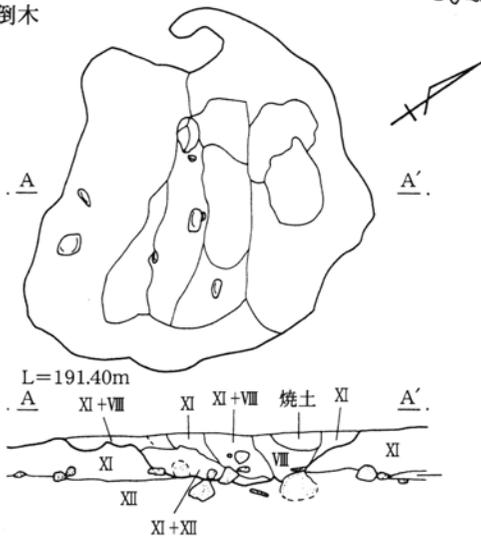
184号倒木



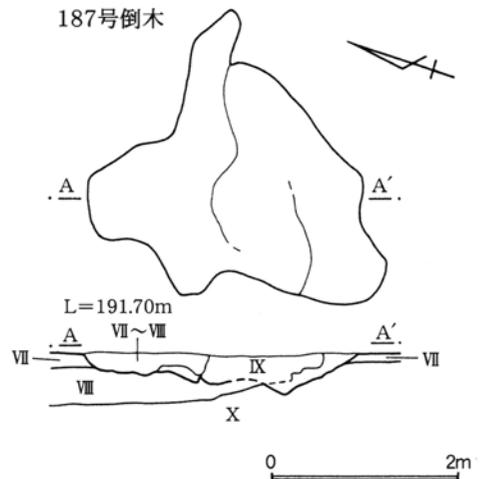
185号倒木



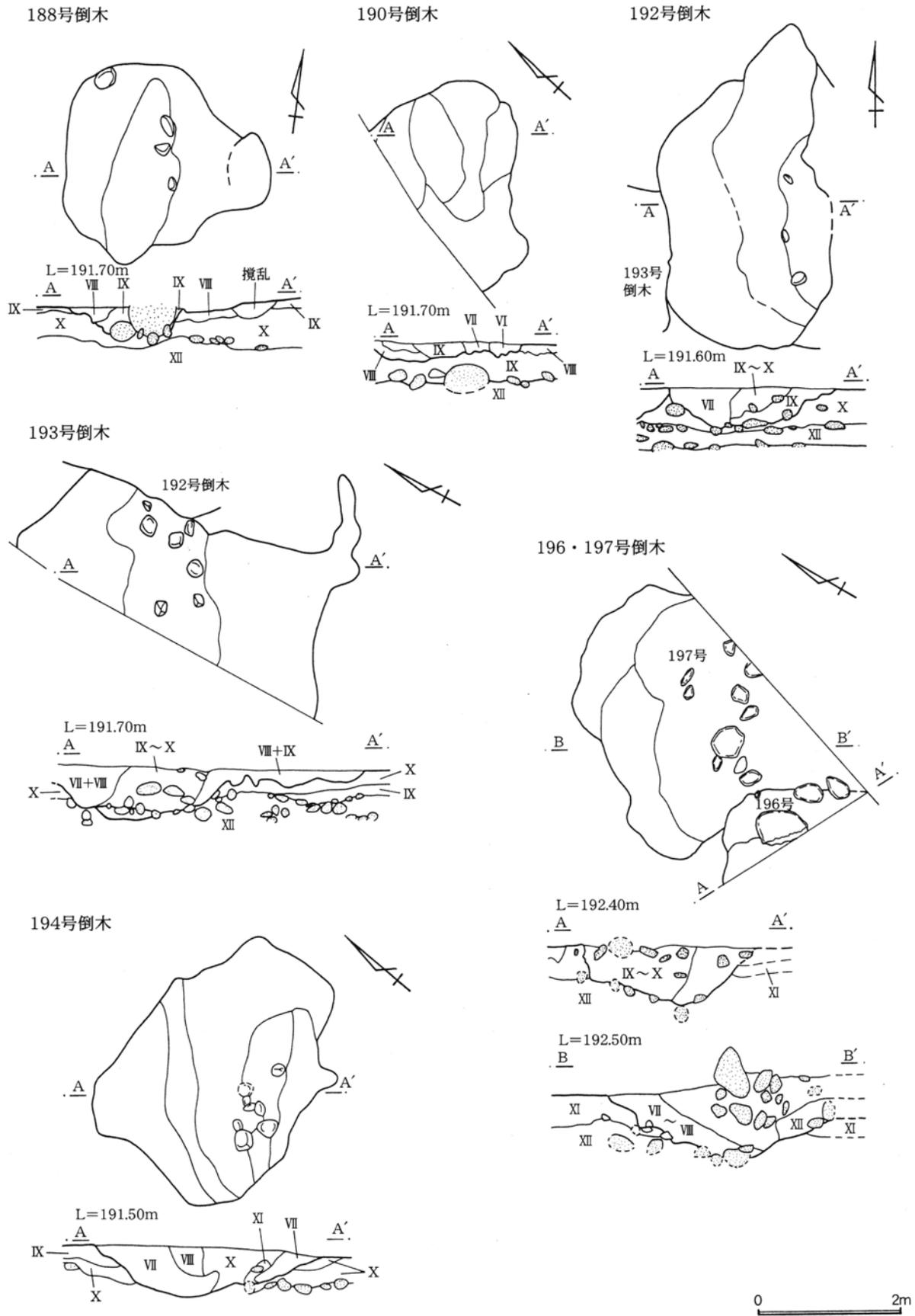
177号倒木



187号倒木



第44図 白井南中道遺跡5区倒木平面・断面図(7)

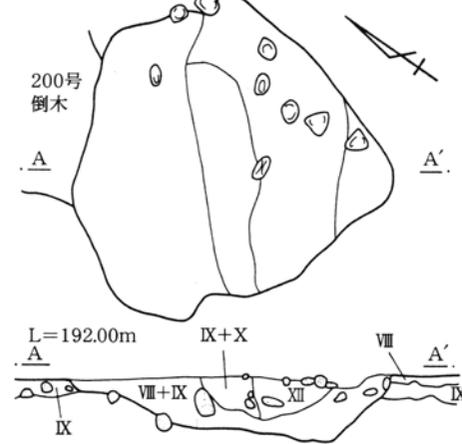


第45図 白井南中道遺跡5区倒木平面・断面図(8)

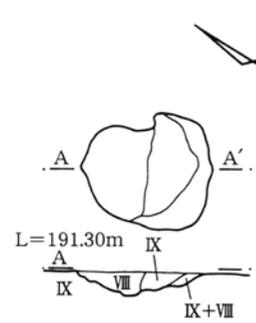
200号倒木



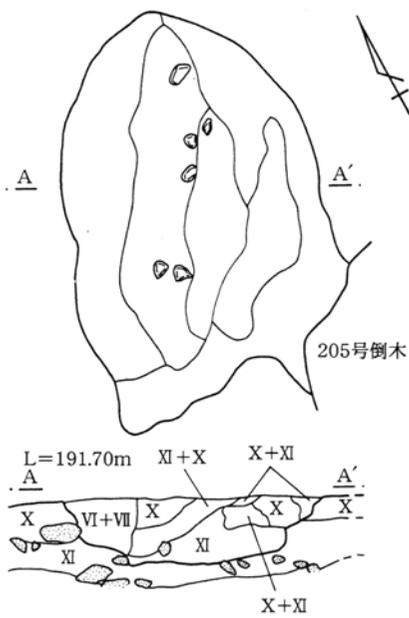
201号倒木



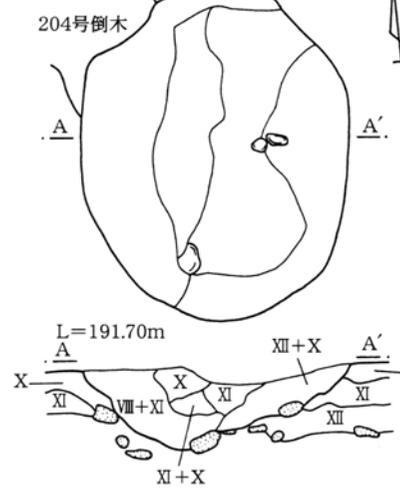
202号倒木



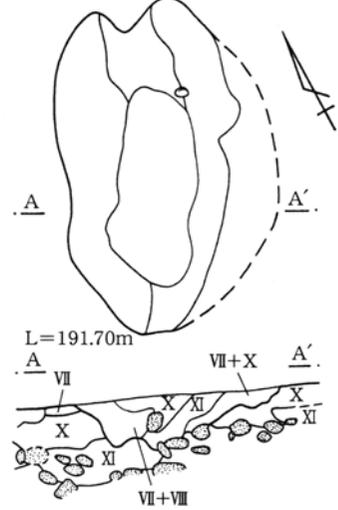
204号倒木



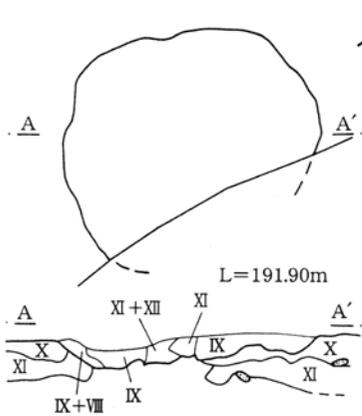
205号倒木



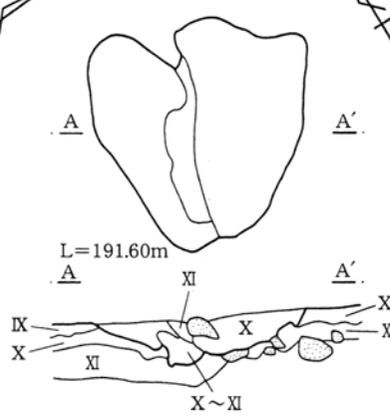
209号倒木



206号倒木



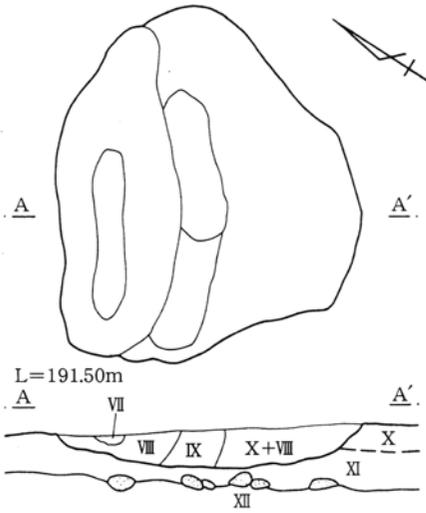
208号倒木



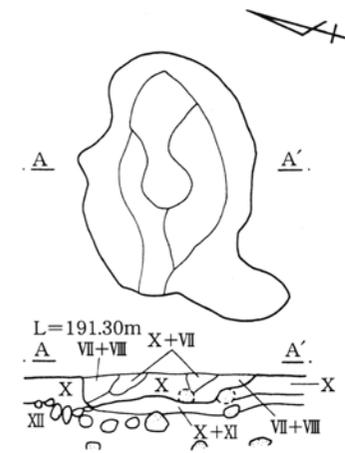
0 2m

第46図 白井南中道遺跡5区倒木平面・断面図(9)

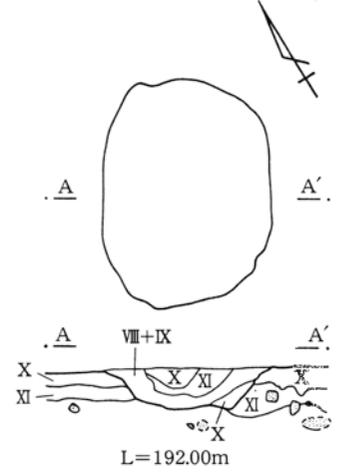
210号倒木



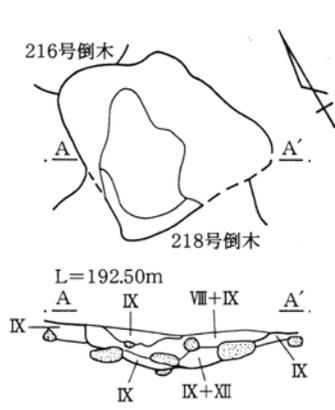
213号倒木



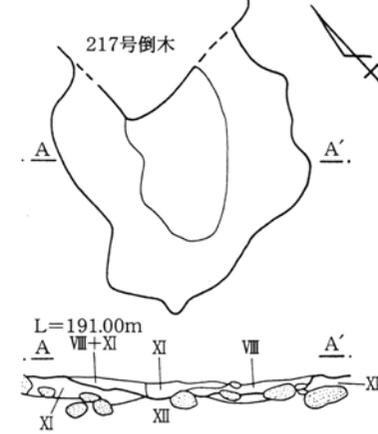
215号倒木



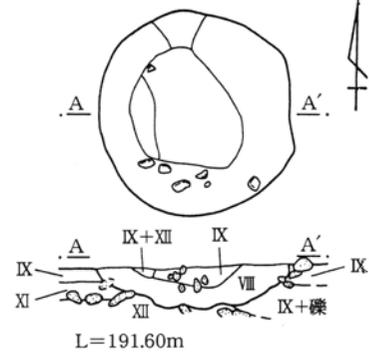
217号倒木



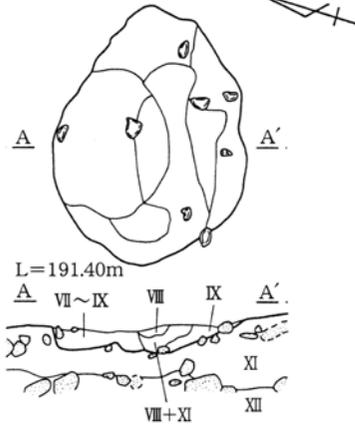
218号倒木



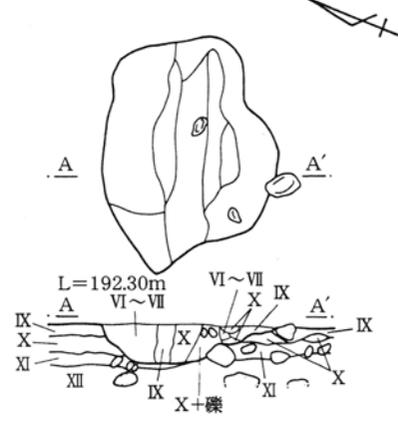
219号倒木



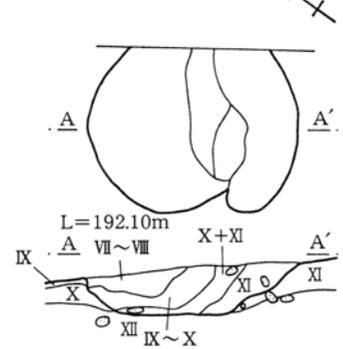
221号倒木



224号倒木

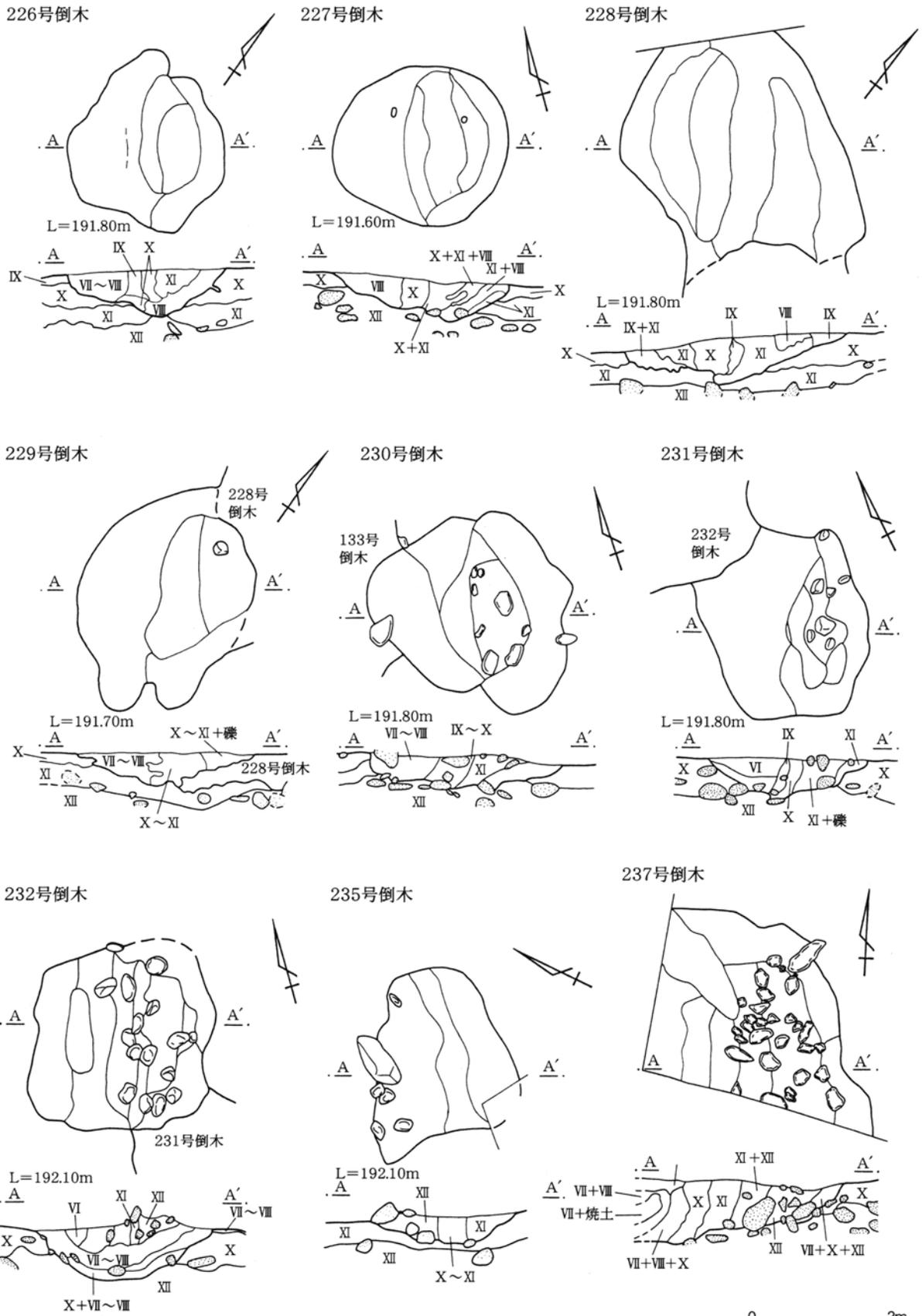


225号倒木



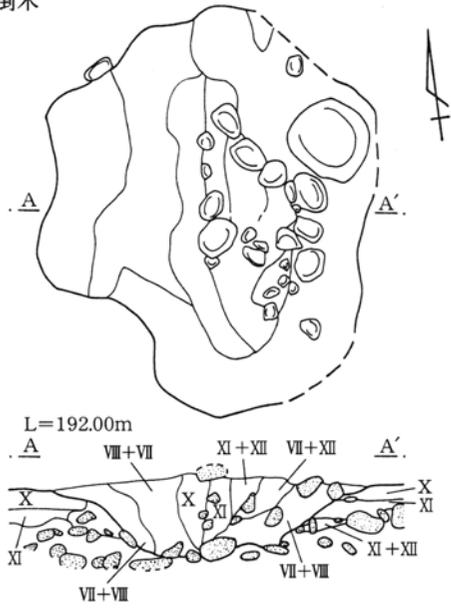
0 2m

第47図 白井南中道遺跡5区倒木平面・断面図(10)

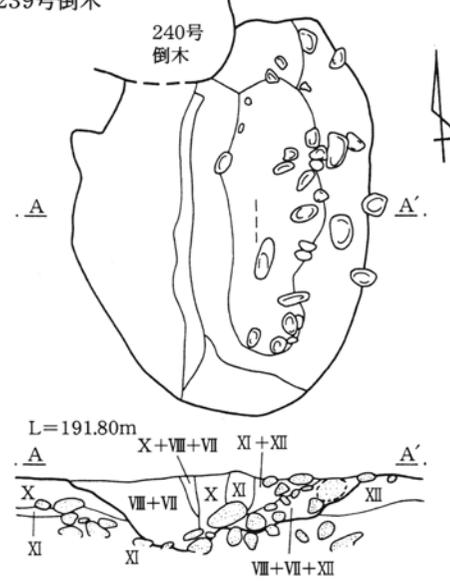


第48図 白井南中道遺跡5区倒木平面・断面図(1)

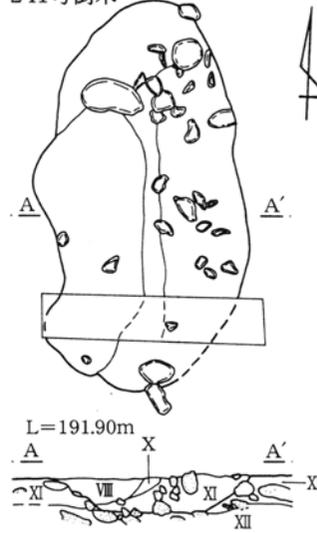
238号倒木



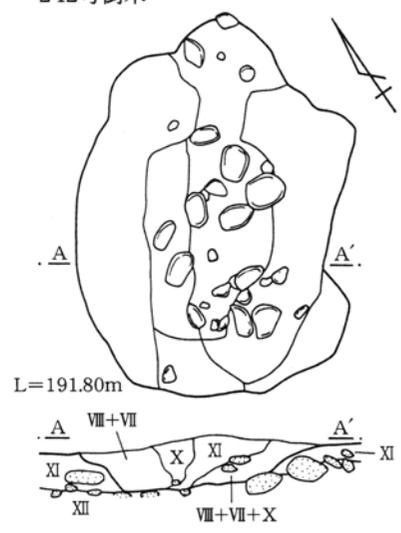
239号倒木



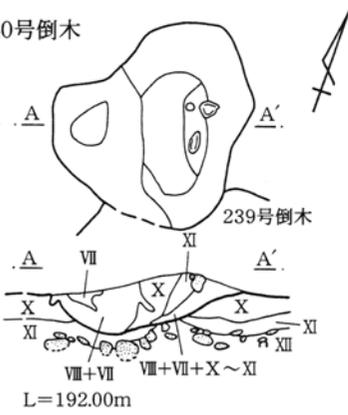
241号倒木



242号倒木

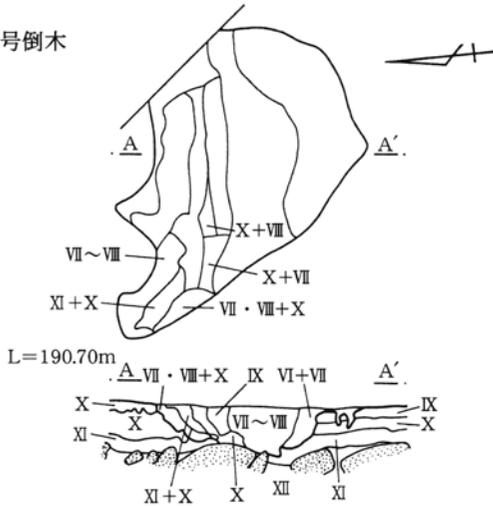


240号倒木

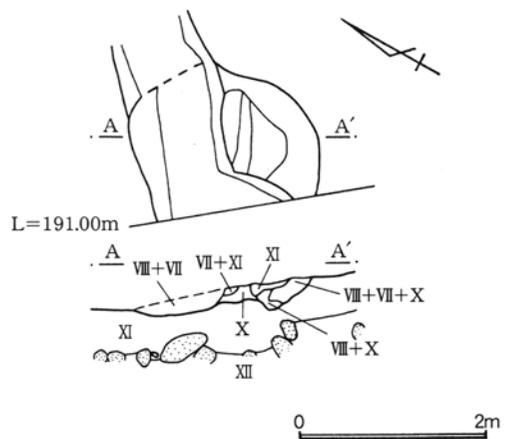


239号倒木

243号倒木

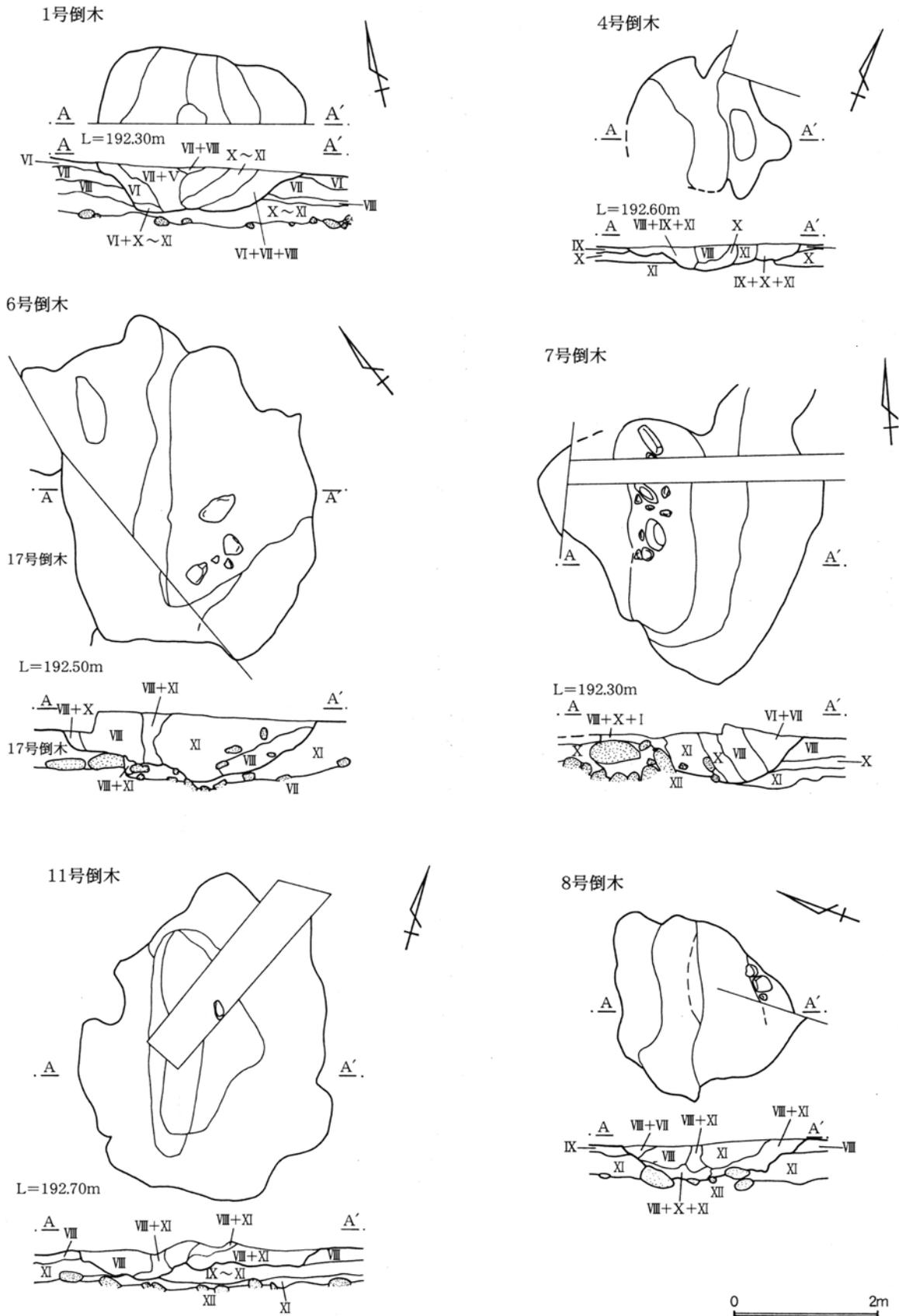


244号倒木



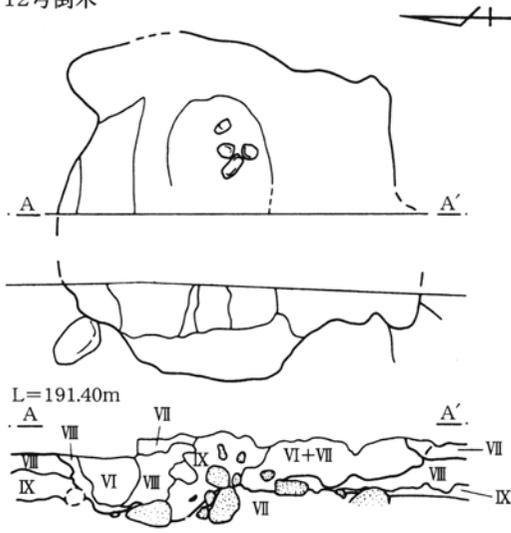
0 2m

第49図 白井南中道遺跡5区倒木平面・断面図(12)

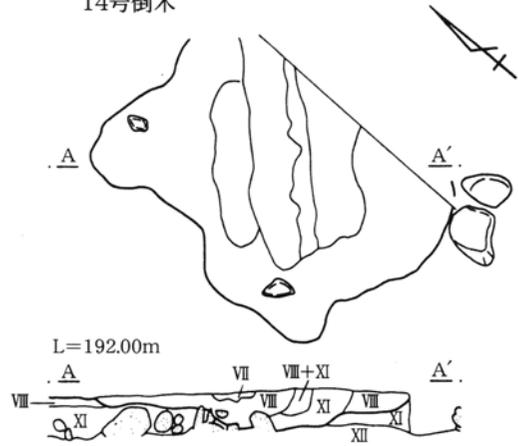


第50図 白井丸岩遺跡1区倒木平面・断面図(1)

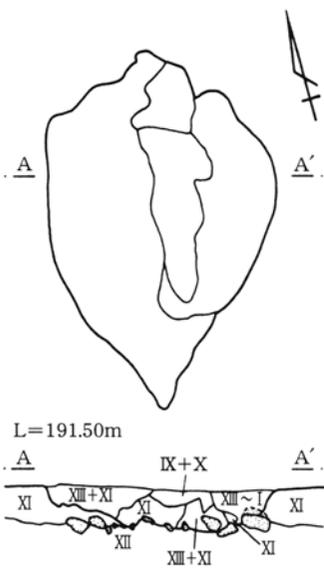
12号倒木



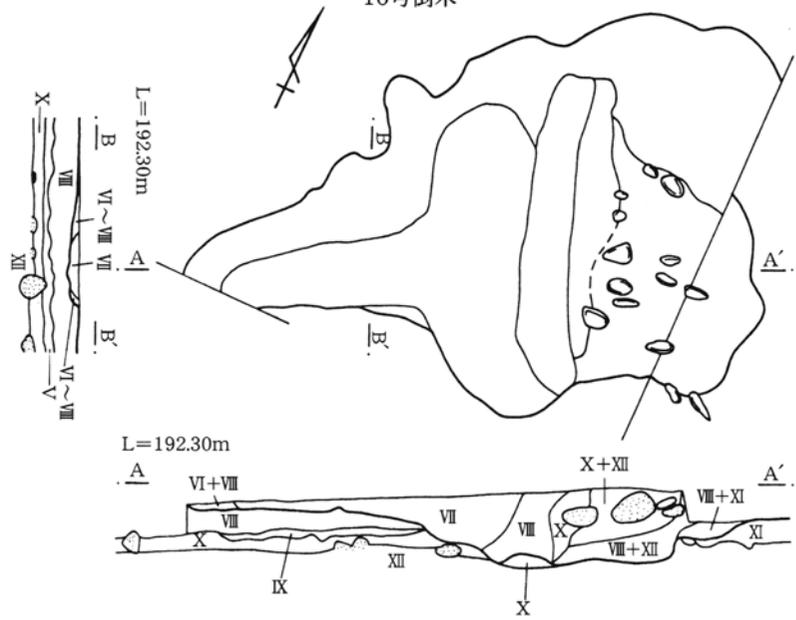
14号倒木



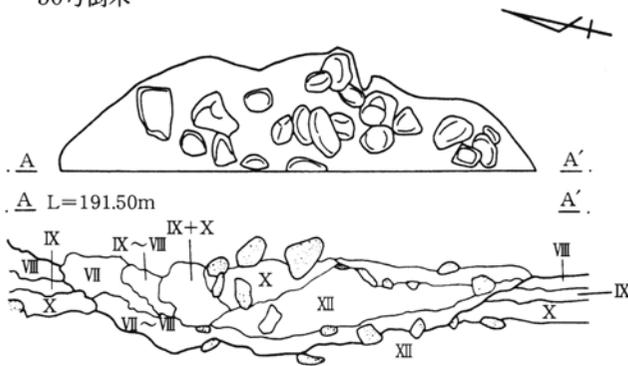
15号倒木



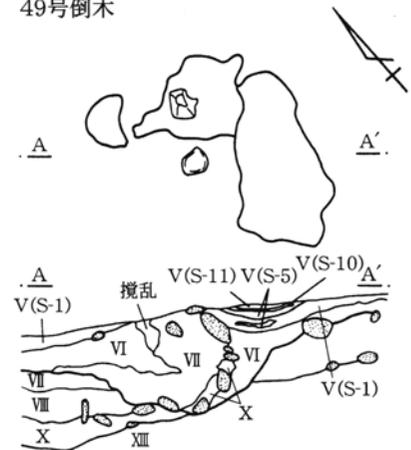
16号倒木



50号倒木

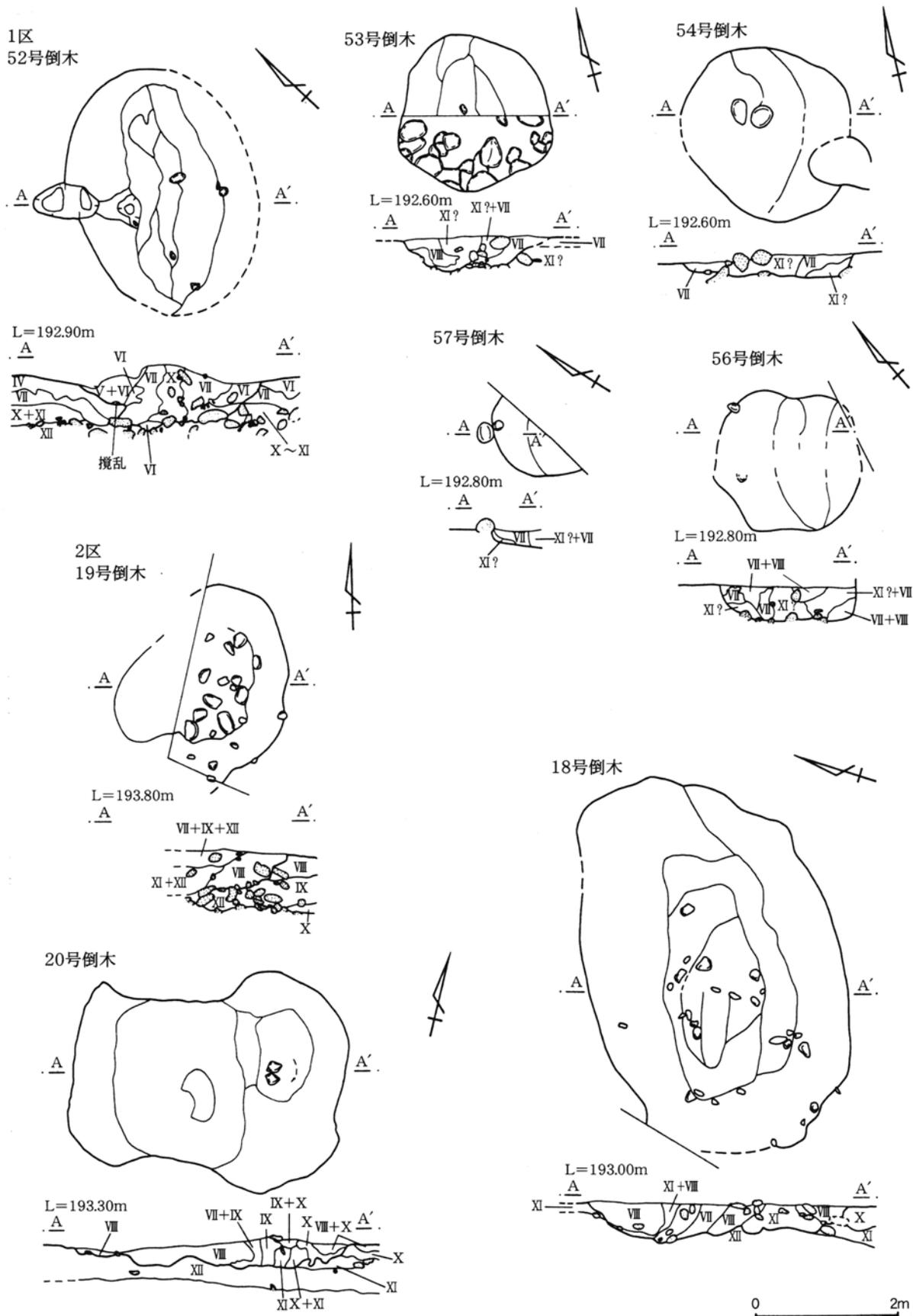


49号倒木

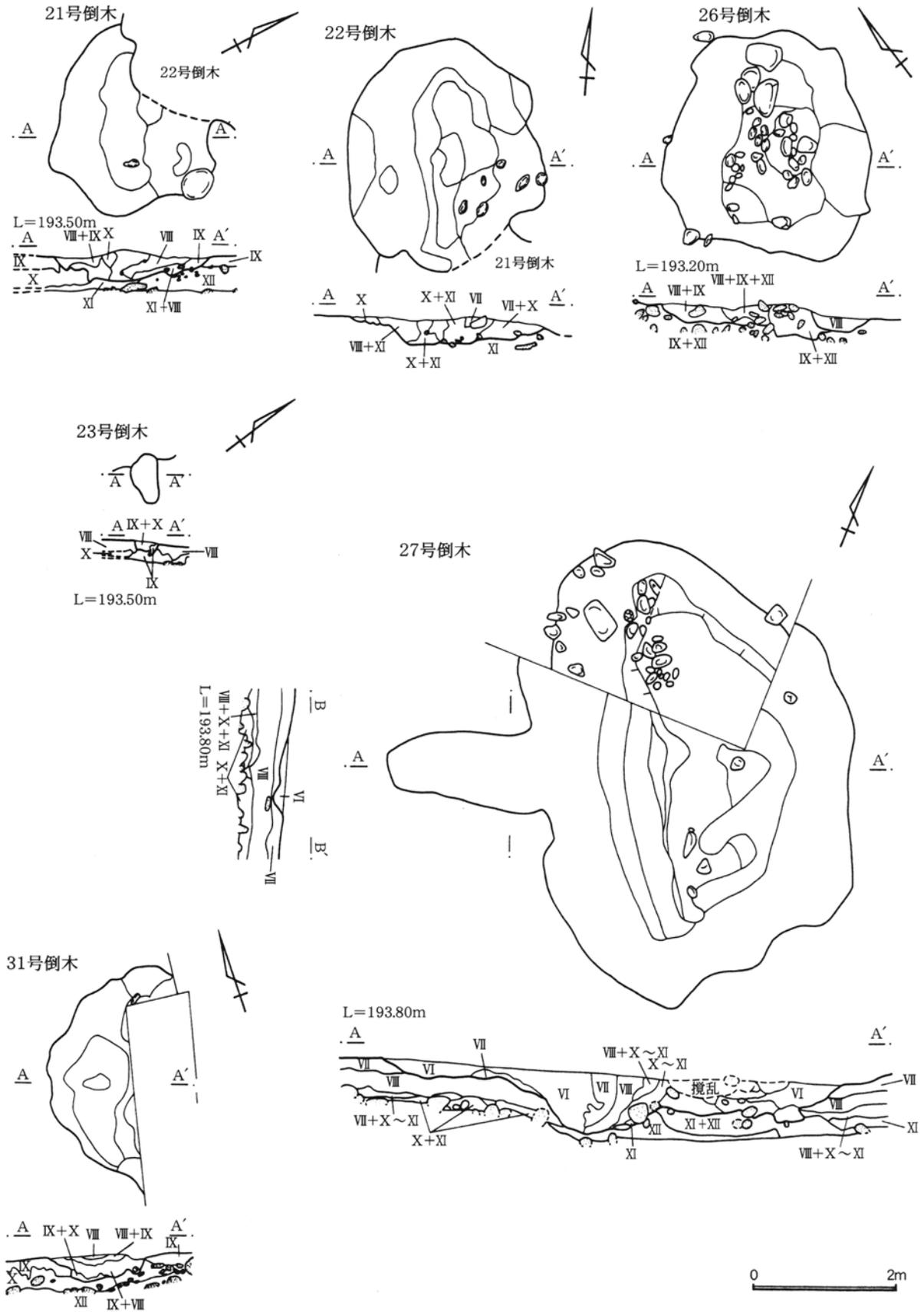


0 2m

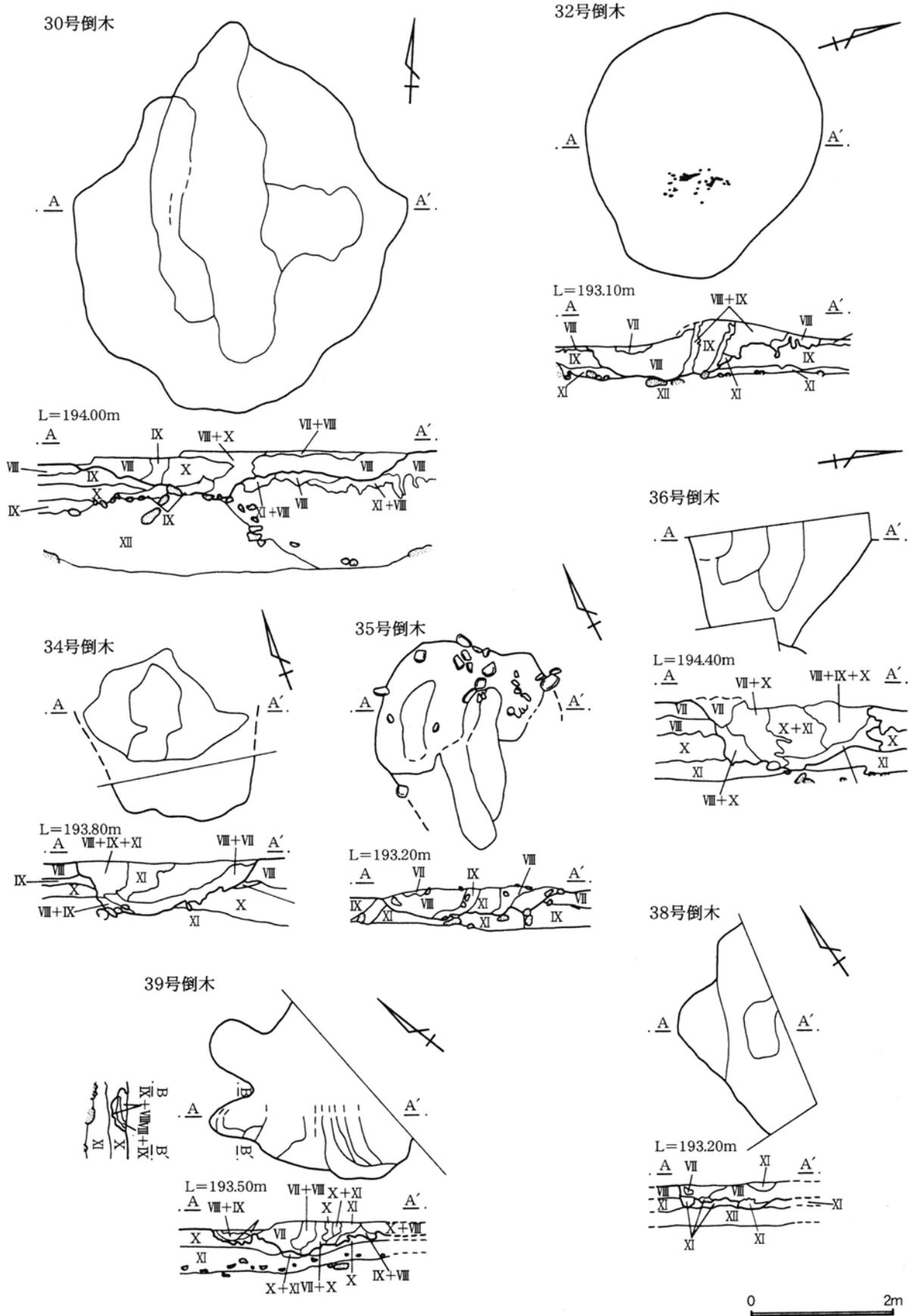
第51図 白井丸岩遺跡1区倒木平面・断面図(2)



第52図 白井丸岩遺跡1、2区倒木平面・断面図(3X1)

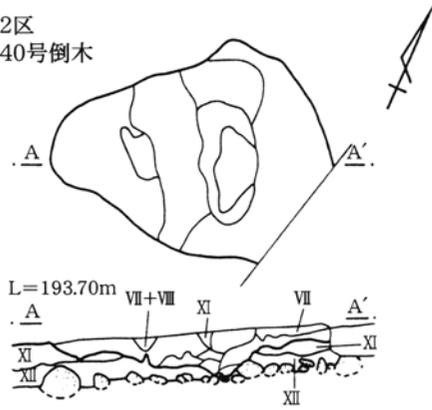


第53図 白井丸岩遺跡2区倒木平面・断面図(2)

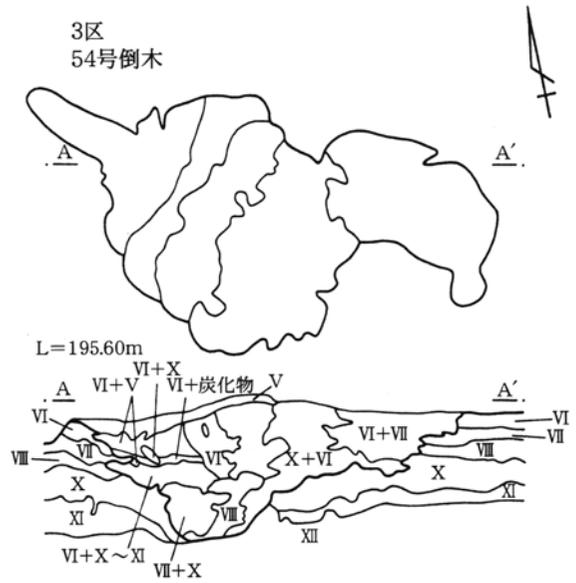


第54図 白井丸岩遺跡2区倒木平面・断面図(3)

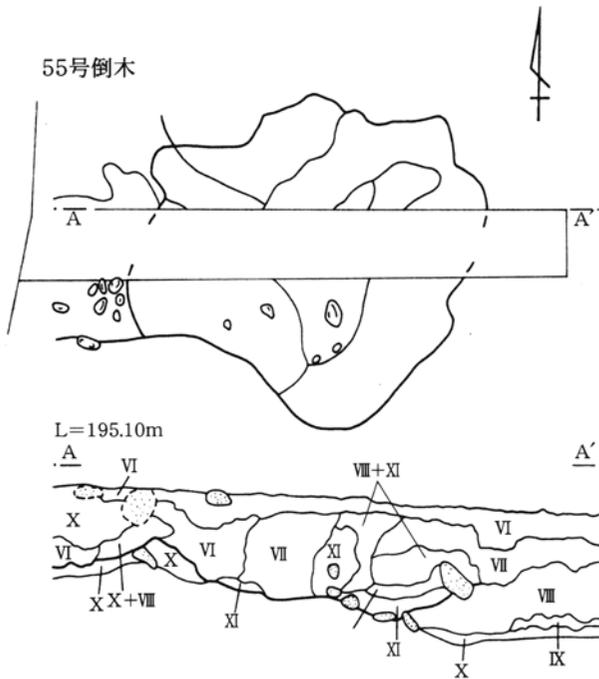
2区  
40号倒木



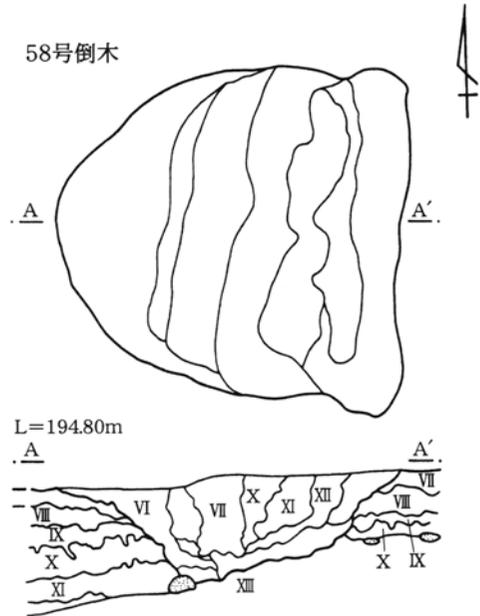
3区  
54号倒木



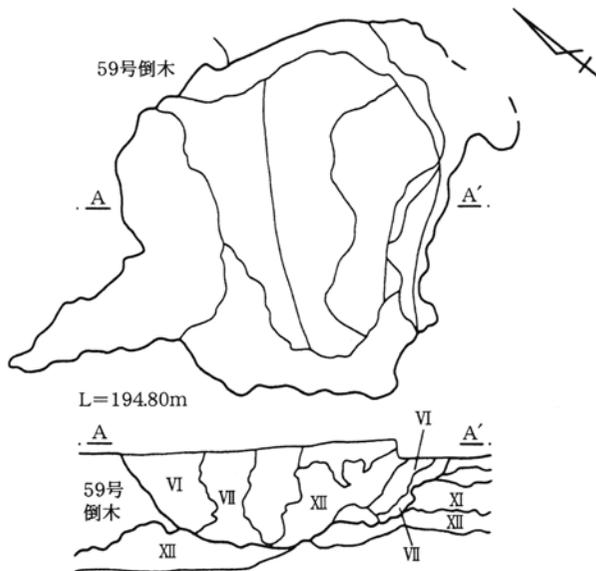
55号倒木



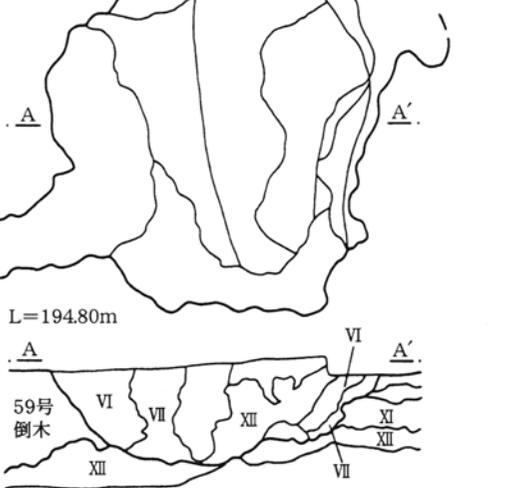
58号倒木



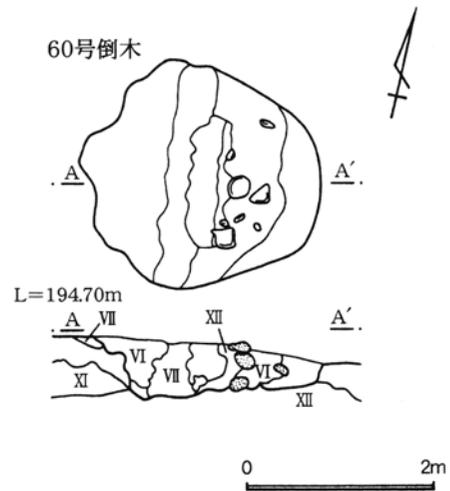
57号倒木



59号倒木

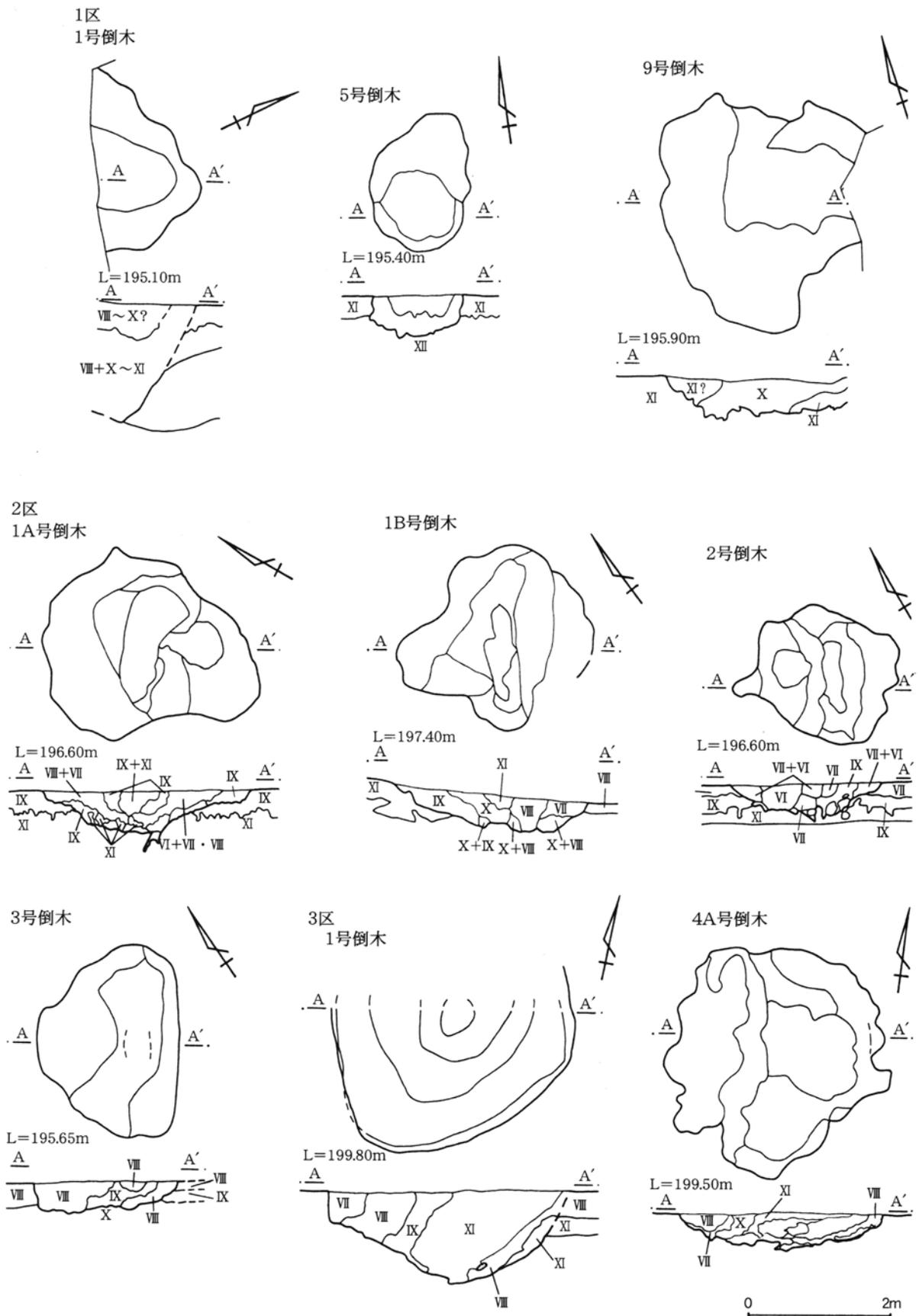


60号倒木

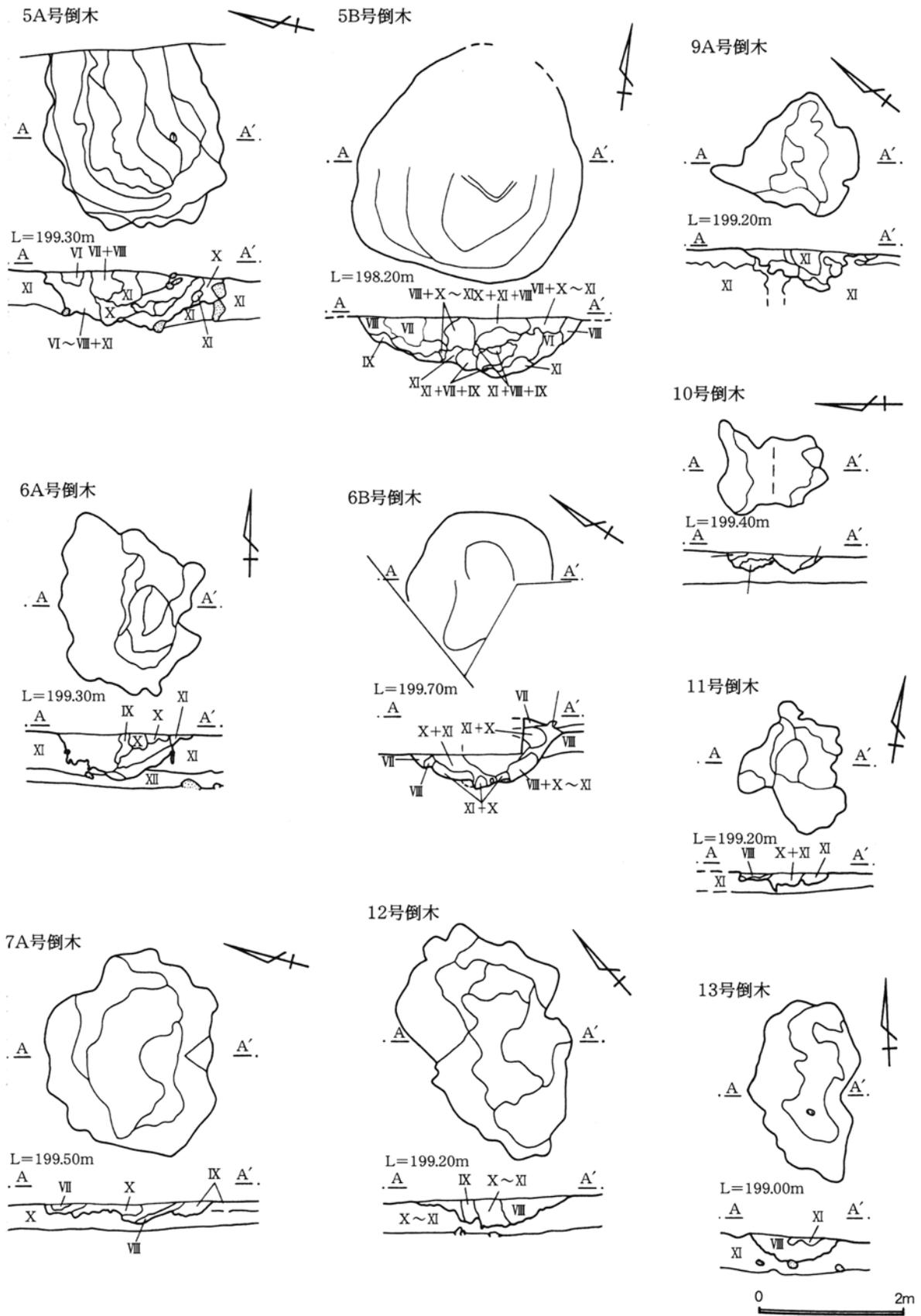


0 2m

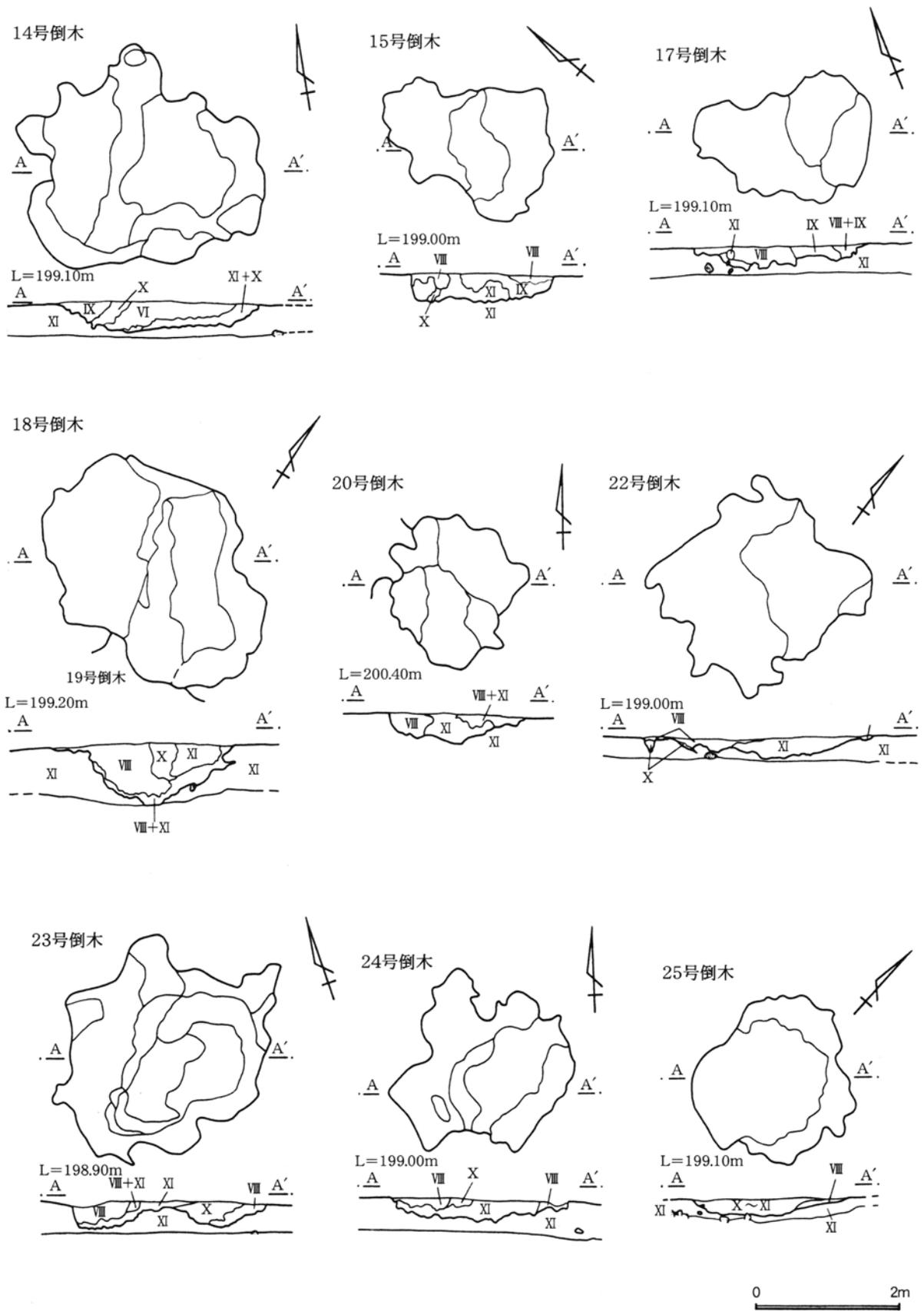
第55図 白井丸岩遺跡2、3区倒木平面・断面図(4)



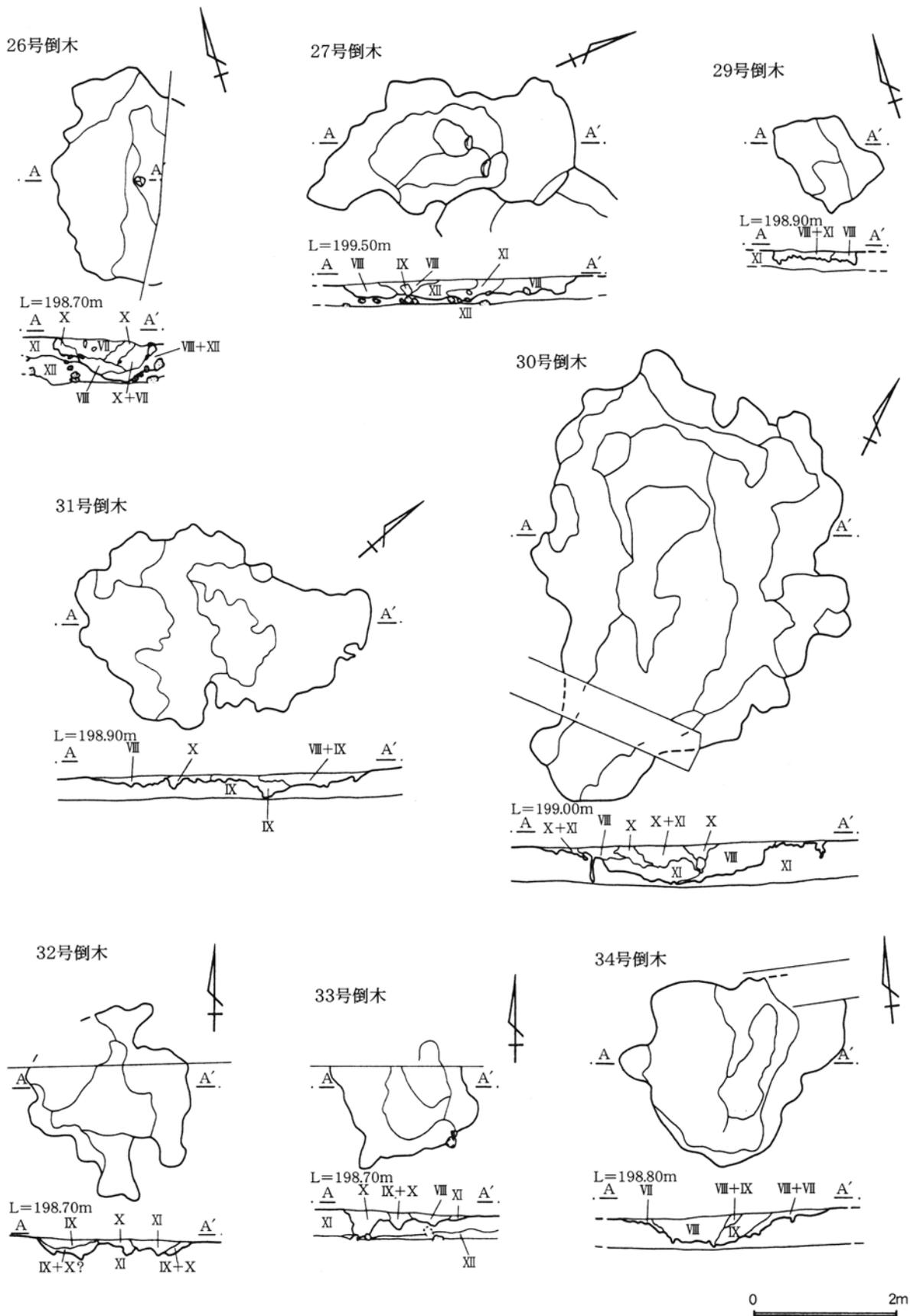
第56図 白井北中道遺跡 1、2、3区倒木平面・断面図(1)



第57図 白井北中道遺跡3区倒木平面・断面図(2)

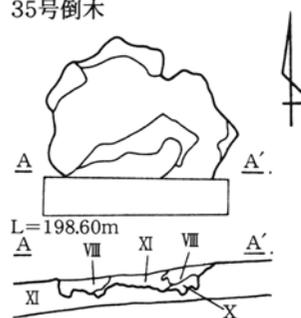


第58図 白井北中道遺跡3区倒木平面・断面図(3)

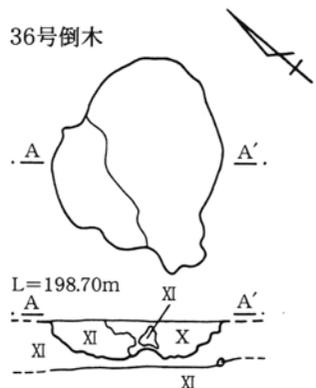


第59図 白井北中道遺跡3区倒木平面・断面図(4)

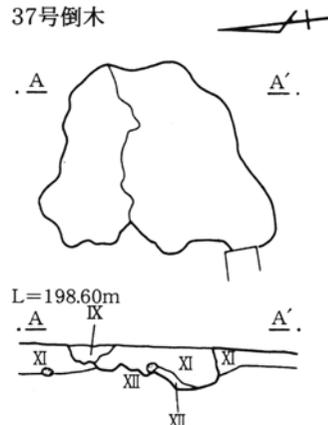
35号倒木



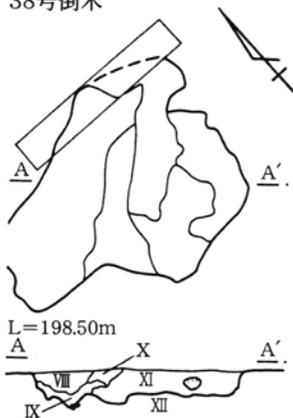
36号倒木



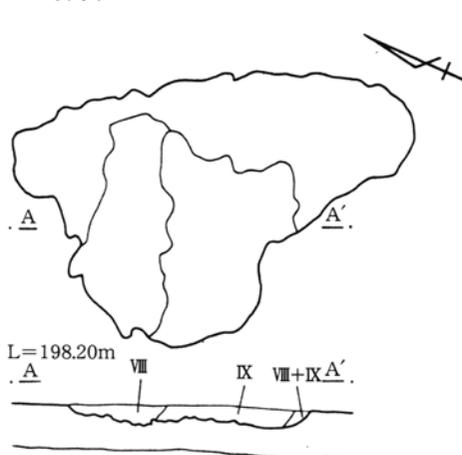
37号倒木



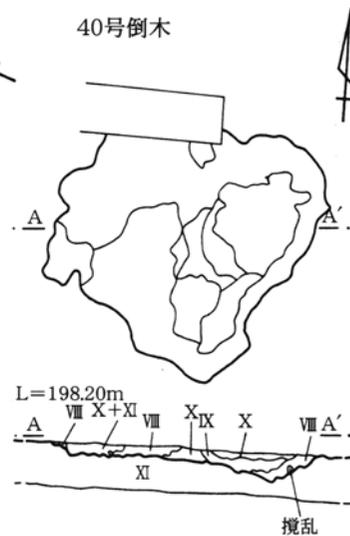
38号倒木



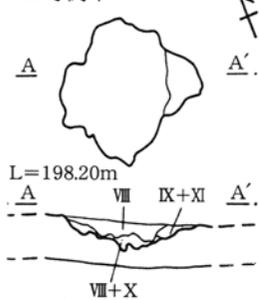
41号倒木



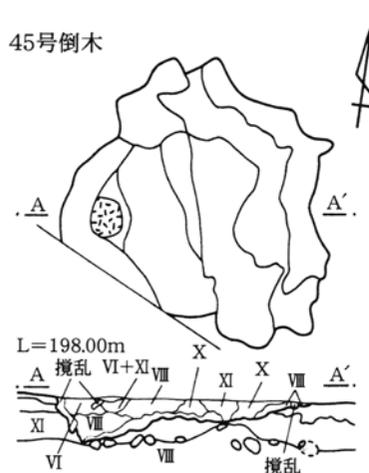
40号倒木



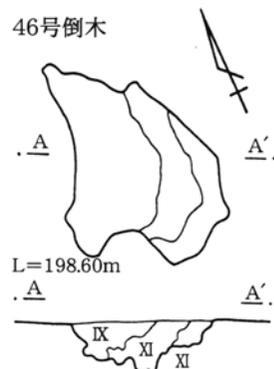
42号倒木



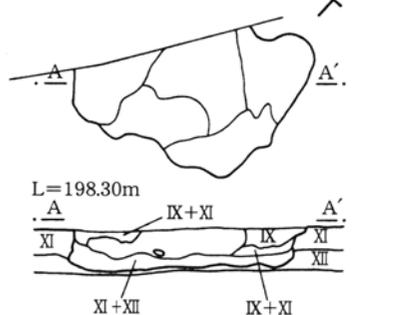
45号倒木



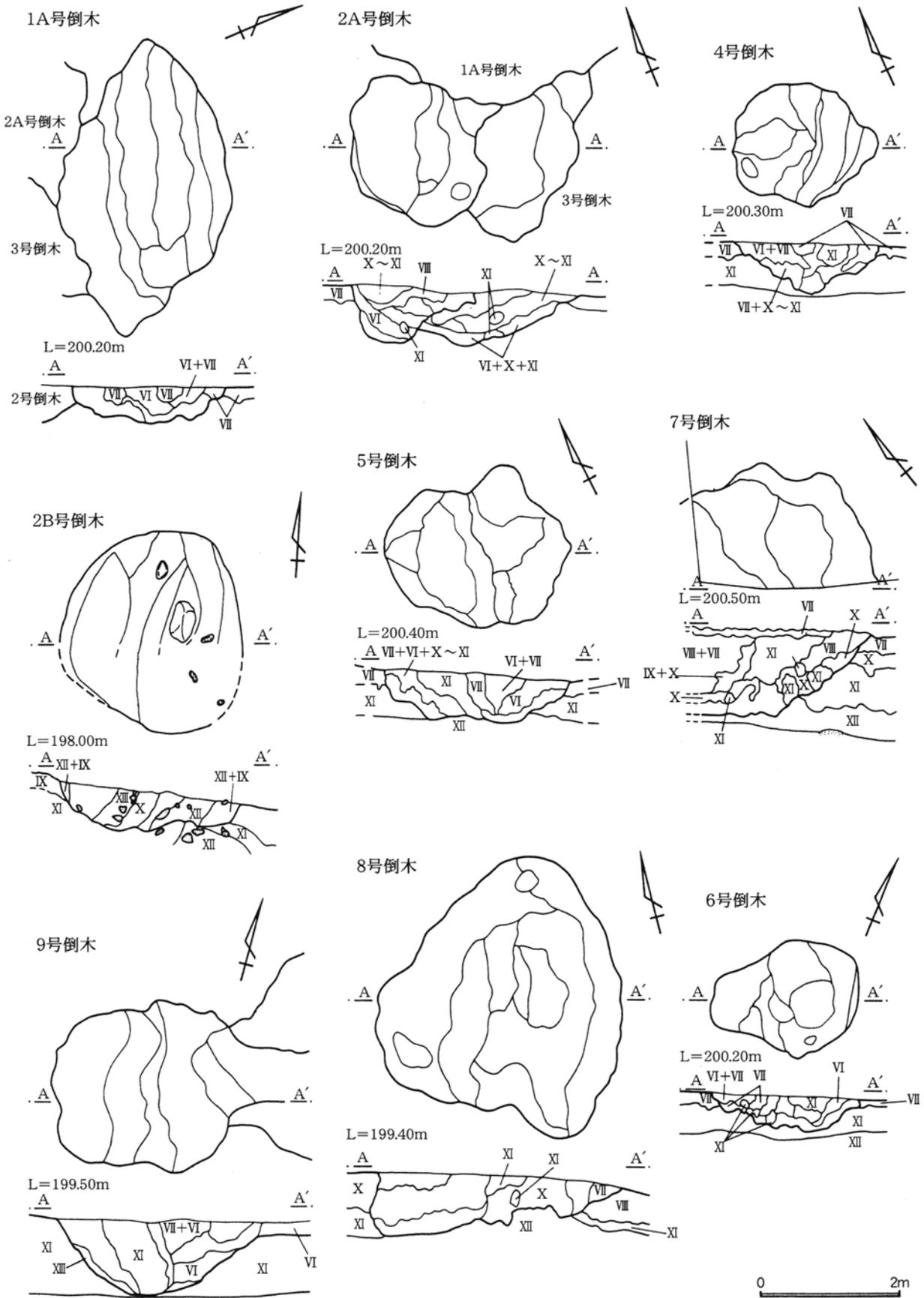
46号倒木



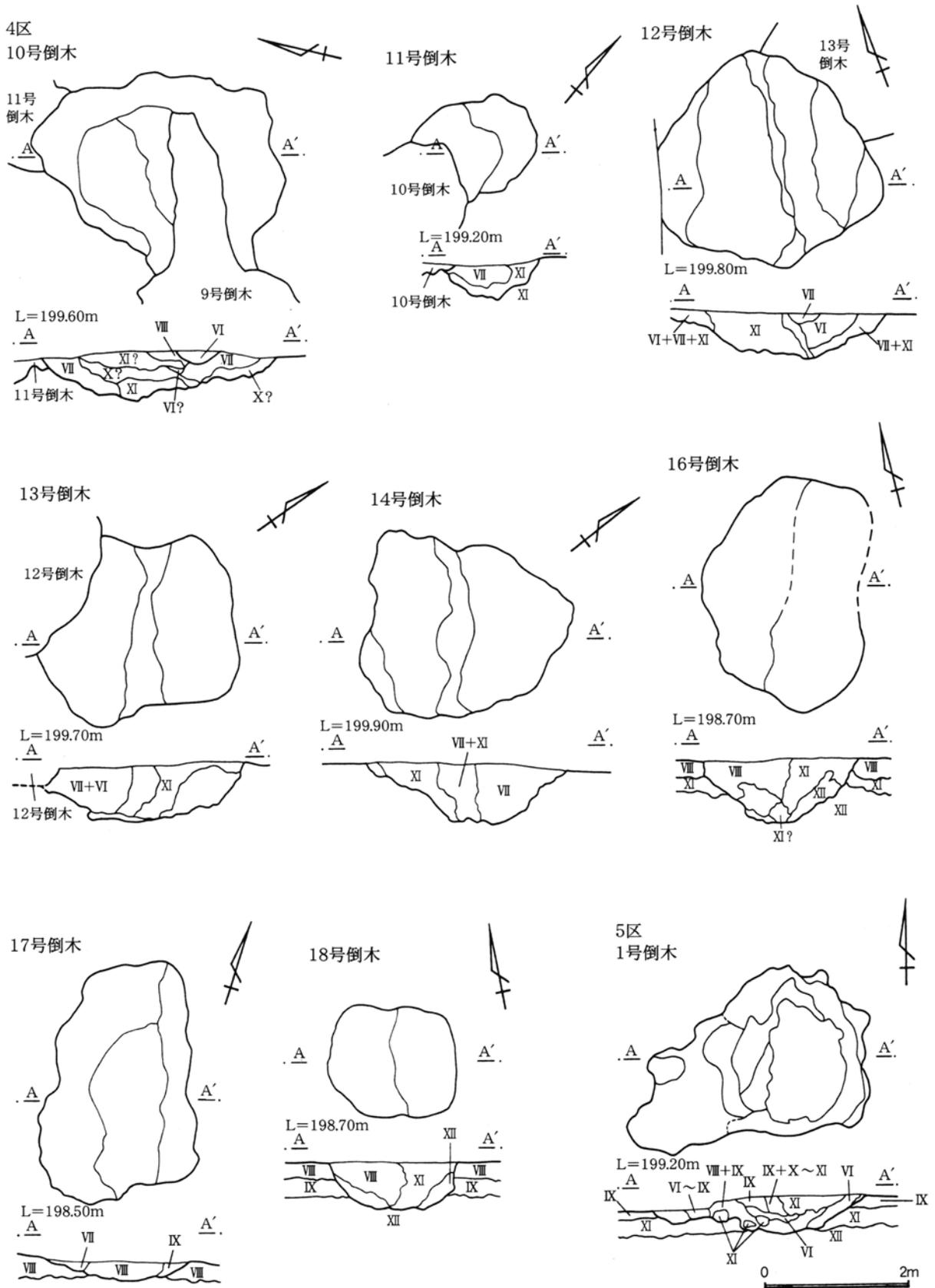
43号倒木



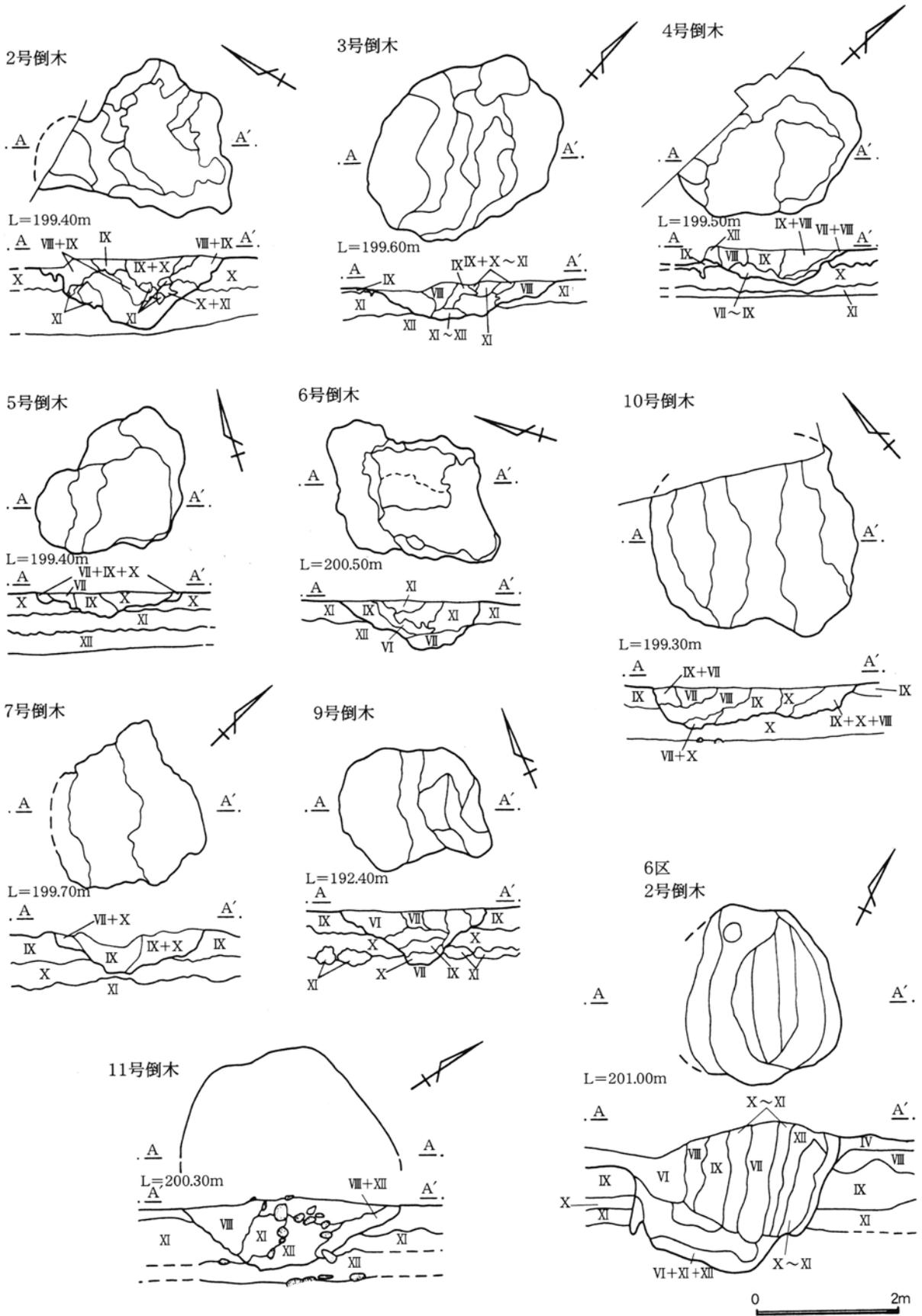
第60図 白井北中道遺跡3区倒木平面・断面図(5)



第61図 白井北中道遺跡4区倒木平面・断面図(1)



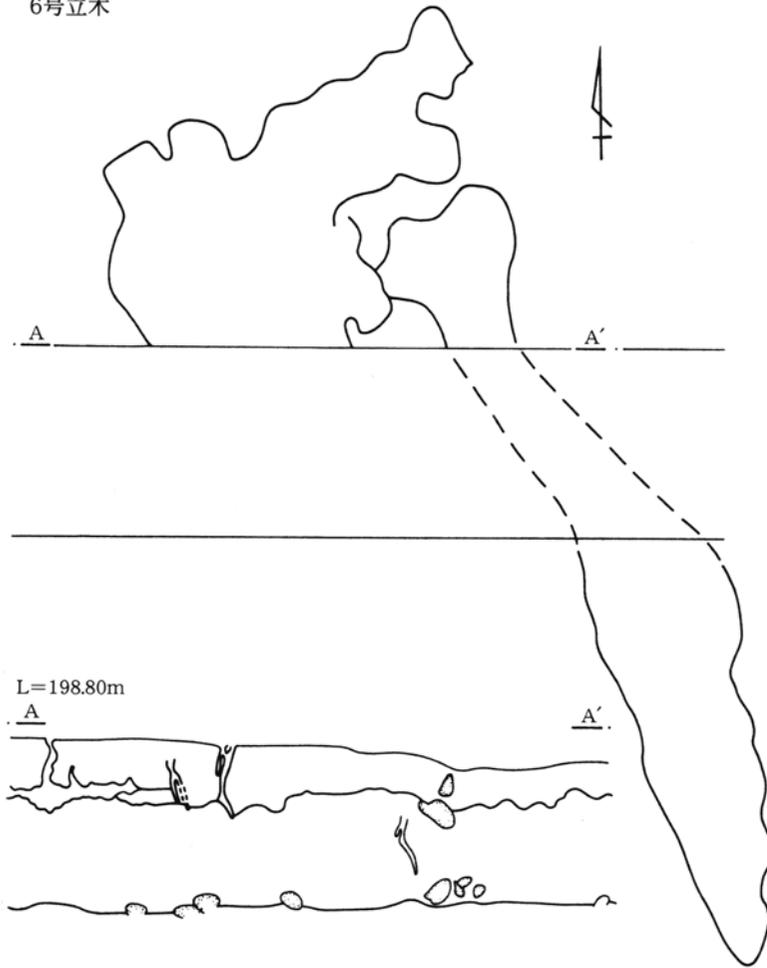
第62図 白井北中道遺跡 4、5区倒木平面・断面図(2)(1)



第63圖 白井北中道遺跡5、6区倒木平面・断面図(2)

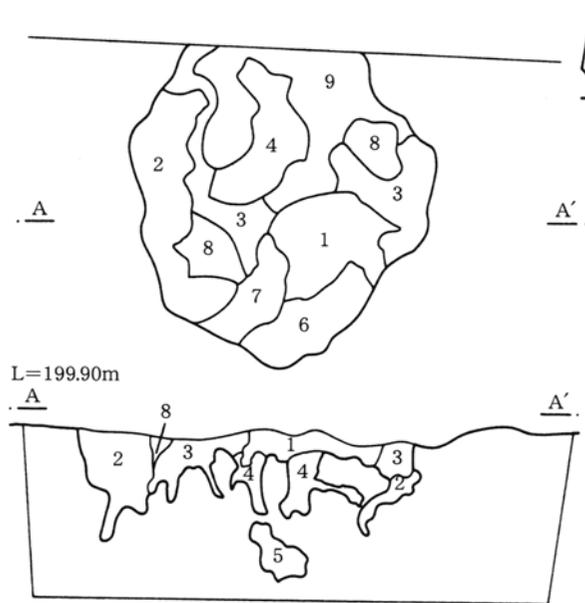
第3章 遺構と遺物

北中道3区  
6号立木



- 1 浅黄橙色土 砂質ローム。φ 5～10mm大黄色パミス (As-YP) 含む。紫灰色火山灰φ 5～10mmレンズ状割れ目状に下位層流入。ハードロームにあたる。
- 2 明黄褐色土 ローム質中粒砂層。φ 2mm円礫少量含む。基本土層Ⅶ層に相当する。
- 3 青灰色土 中粒砂層。φ 5～10mm大歪円礫含む。φ 2～5mm黄色パミス点在下底に少々あり。(浅間大窪沢軽石?)。基本土層Ⅶ層に相当する。
- 4 明黄褐色土 2層に似るが色調がやや明るい。基本土層Ⅶ層に相当する。

5区2号立木



- 1 暗褐色土 基本土層Ⅵ～Ⅹ層までのブロックが混じり合う。Ⅹ層土が多い。硬い。
- 2 暗褐色土 基本土層Ⅶ～Ⅹ層が混じり合う。Ⅶ層土が多い。
- 3 黒褐色土 基本土層Ⅶ～Ⅸ層が混じり合う。
- 4 黒褐色土 基本土層Ⅶ～Ⅹ層が混じり合う。
- 5 暗褐色土 褐色土塊を含む。しまり乏しい。
- 6 黒褐色土 基本土層Ⅵ～Ⅹ層までのブロックが混じり合う。
- 7 黒褐色土 基本土層Ⅵ層主体。
- 8 褐色土 基本土層Ⅸ層主体。あまりまだらなく色調明るい。
- 9 暗褐色土 基本土層Ⅶ～Ⅸ層が混じり合う。

0 1m

第64図 白井北中道遺跡3、5区立木平面・断面図

### 第3節 時期別の遺物分布

本遺跡群からは、明確な遺構は検出されていないが、第IX層から第VI層にかけて縄文時代の遺物が多数出土している。特に、土器は時期を判断するうえで重要な資料である。また、石器についても時期を特定できる特徴的な形状の資料が一部に存在する。

ここでは、土器と石器の分布を通じて遺跡群全体を時期の古い段階の草創期から新しい段階までの後期・晩期までに区分することで、時期別の空間利用についての把握に努めたい。

#### 草創期（隆起線文→爪形文）

前半の時期としては、白井北中道遺跡5区からは隆起線文土器とそれに伴う有舌尖頭器、槍先形尖頭器、片刃打製石斧などの石器群が出土している。分布の範囲は直径約10mで、最も集中する部分は長軸約4m、短軸約2mの北東～南西方向の楕円形である。発掘調査時には明確な掘り込みは確認できなかったものの、第82図の遺物垂直分布図と第83図の土器平面分布図からは、最も分布する部分が窪み状に集中して見えることから、あるいは堅穴的な遺構が存在した可能性もある。

すぐ東側には、低位段丘を挟んで利根川に接していることから、白井面の段丘の形成時期と、下位には利根川の旧河床である礫層が存在することから、おそらくは利根川の離水後時に間を置かずに、生活が営まれたものと考えられる。こうした傾向はこの時期が検出される遺跡の多くが河川に面した段丘の端部に位置することから、最近特に指摘されている漁労との関連を強く連想させる。

後半では、白井南中道遺跡3区で爪形文系と多縄文系の土器が分布する。白井南中道遺跡2区・4区では多縄文系が分布する。

有舌尖頭器などの石器が単品で出土する事例もあるが、前半に比べて後半の土器の分布が少ない。

#### 早期（撚糸文→押型文→沈線文→条痕文）

前半の撚糸文系は、白井南中道遺跡2区・3区・4区に分布する。特に、3区の集中部分には、この時期の特徴であるスタンプ形石器が伴っている。第67・68図の集中の様子から堅穴住居の存在した可能

性が考えられる。白井南中道遺跡5区では撚糸文系と押型文系が分布する。

この時期は、遺跡群の南側の白井南中道遺跡を中心に分布し、北側には少ない傾向が認められる。

#### 前期（花積下層→関山→有尾・黒浜→諸磯）

前半中葉の有尾式や黒浜式が、白井南中道遺跡2区・3区・4区、白井丸岩遺跡1区、白井北中道遺跡4区に分布する。白井南中道遺跡5区、白井北中道遺跡5区には前半の諸磯a式が分布する。白井丸岩遺跡3区、白井北中道遺跡1区、白井北中道遺跡5区には諸磯b式が、白井二位屋遺跡には諸磯b式終末が分布する。白井南中道遺跡5区には諸磯b式終末と後半の諸磯c式が分布する。白井南中道遺跡3区、白井丸岩遺跡1区、白井北中道遺跡3区・4区には後半の諸磯c式が分布する。白井北中道遺跡1区には諸磯c式と末の晴ヶ峯式が分布する。

これまでの草創期、早期に比べて、遺跡群全体に遺物の出土が確認されることから、台地全面が利用空間となってきたと考えられる。

#### 中期（五領ヶ台→阿玉台・勝坂→加曾利E）

初頭の土器が白井丸岩遺跡2区に分布する。白井丸岩遺跡1区、白井丸岩遺跡2区には前葉の阿玉台式と中葉の焼町類型が分布する。

後半の加曾利E II式や加曾利E III式が、白井丸岩遺跡3区、白井北中道遺跡2区・4区に分布する。

中期は、前期に比べて遺跡群の北側部分に遺物が分布するが、集中する形ではなく、散漫な分布である。

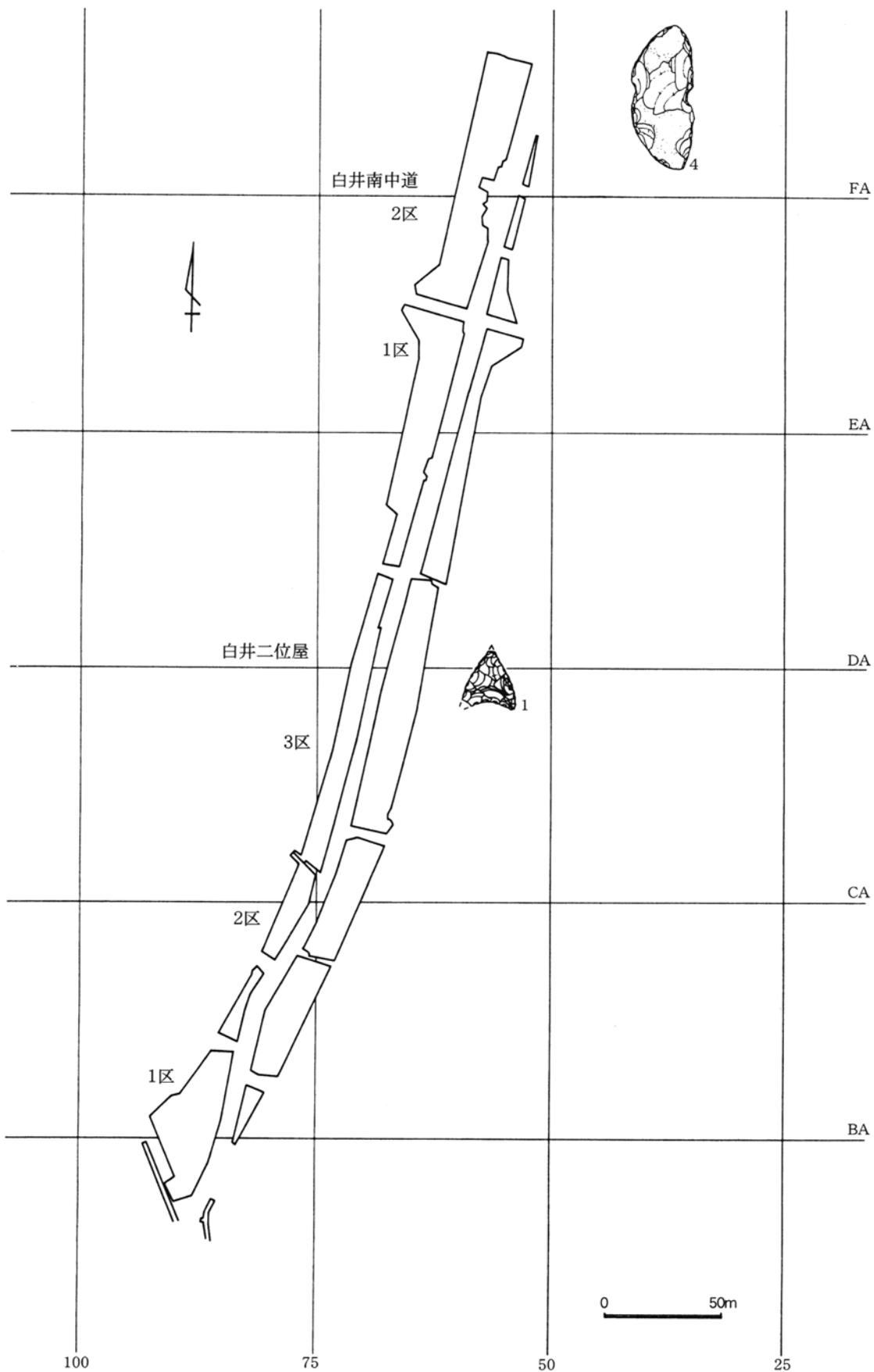
#### 後期（称名寺→堀之内→加曾利B→曾谷→安行）

白井南中道遺跡5区に前葉の粗製土器が分布する。白井北中道遺跡1・4区には堀之内内式が分布する。白井丸岩遺跡1区には中葉の加曾利B I式と同時期の無文の土器が分布する。白井北中道遺跡2区には安行式I式が分布する。

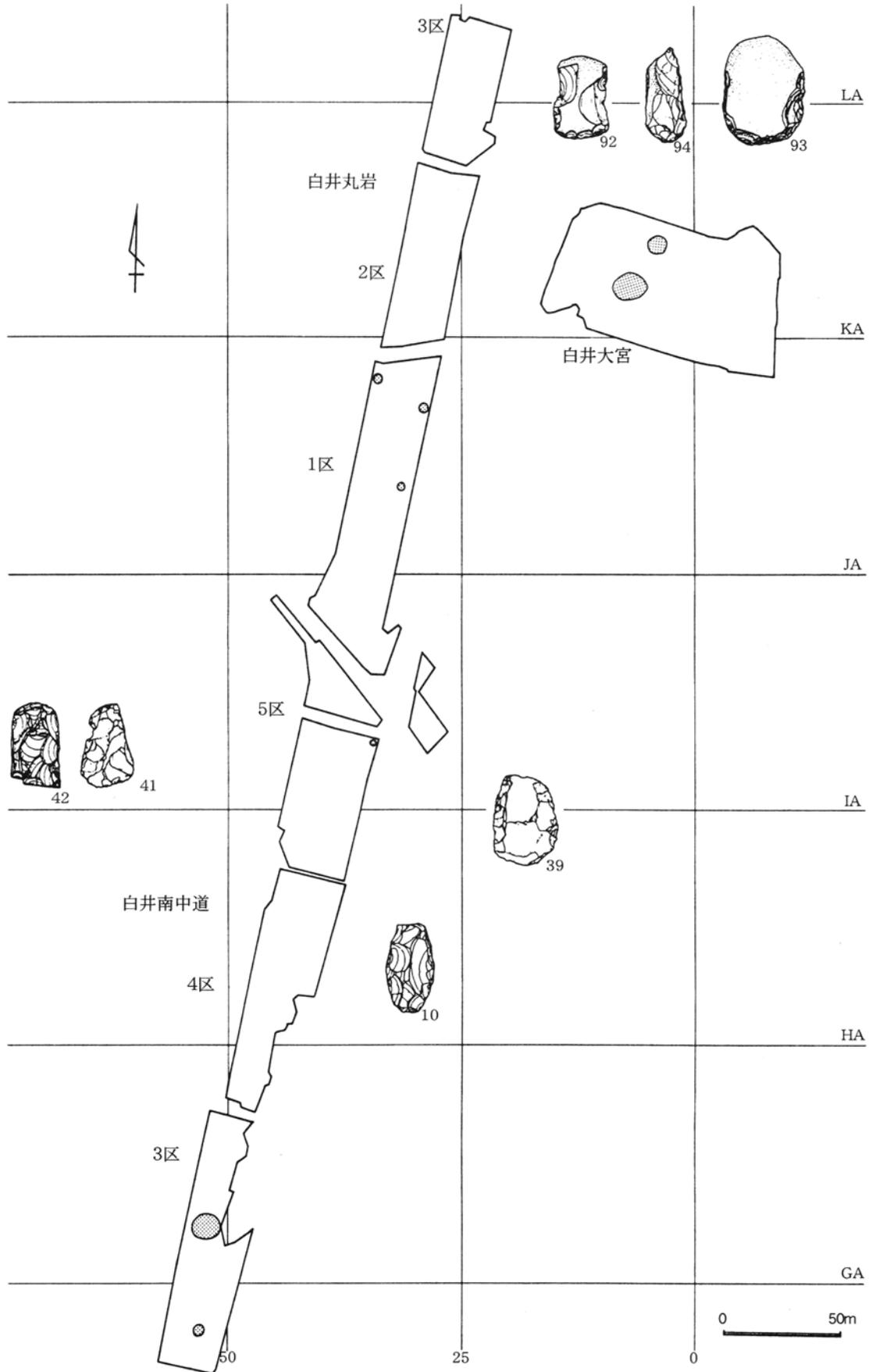
中期と同様に、遺跡群の北側部分に遺物が集中する。

#### 晩期（安行→千網）

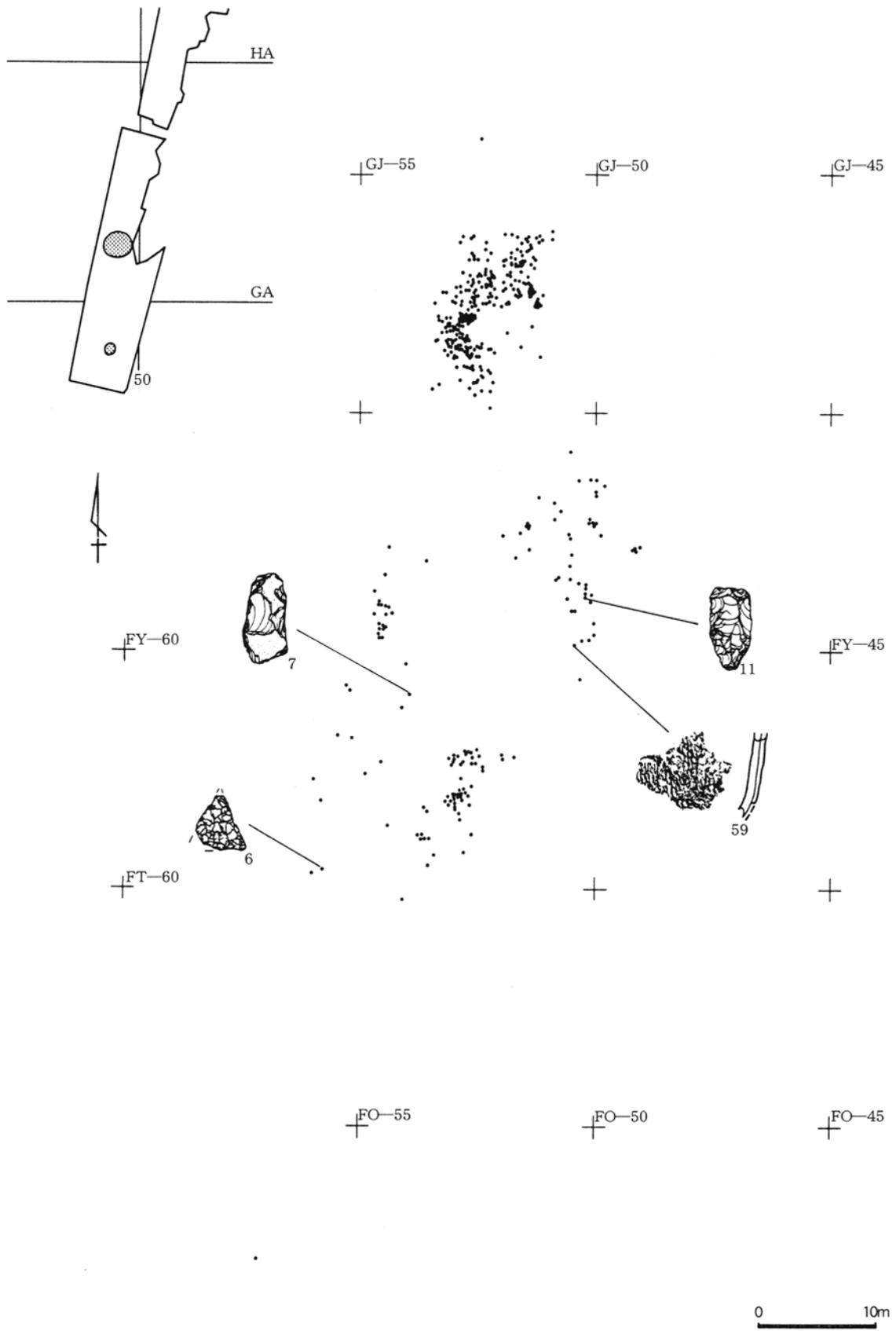
該当資料はまったく認められない。おそらくは、この時期の遺跡立地が河川流域から他の場所に変わったものと考えられる。



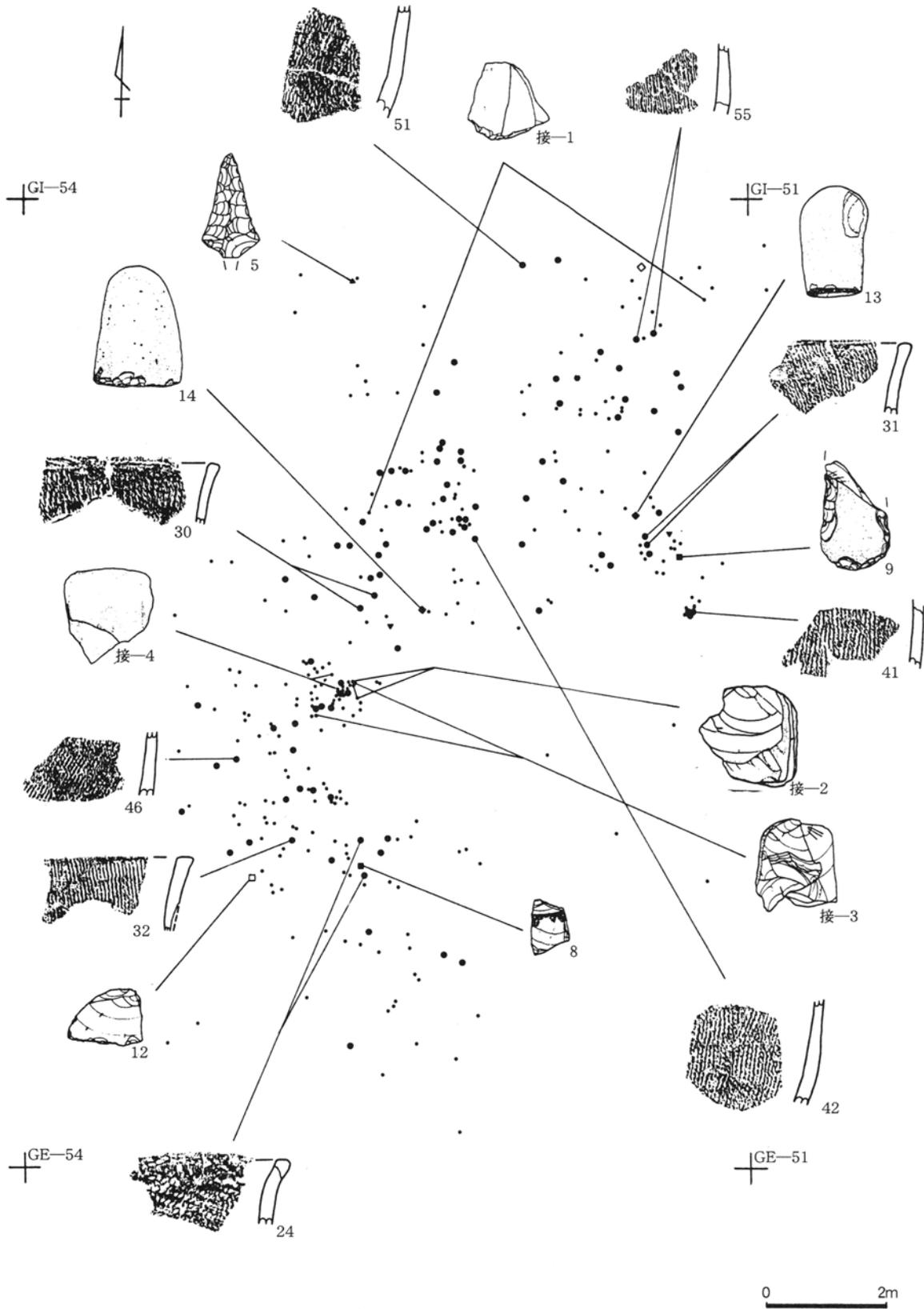
第65図 白井遺跡群遺物出土地点概要図(1)



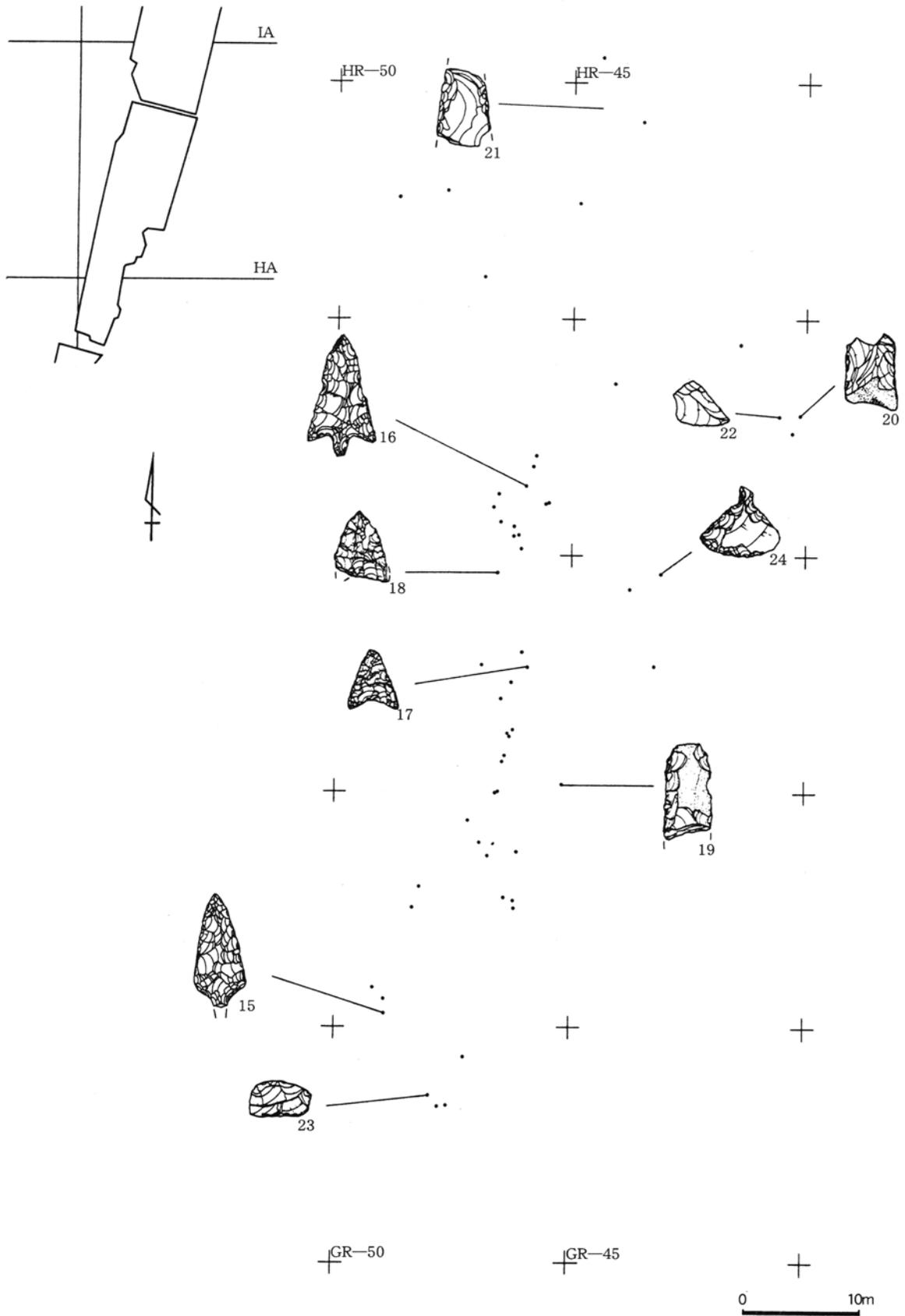
第66図 白井遺跡群遺物出土地点概要図(2)



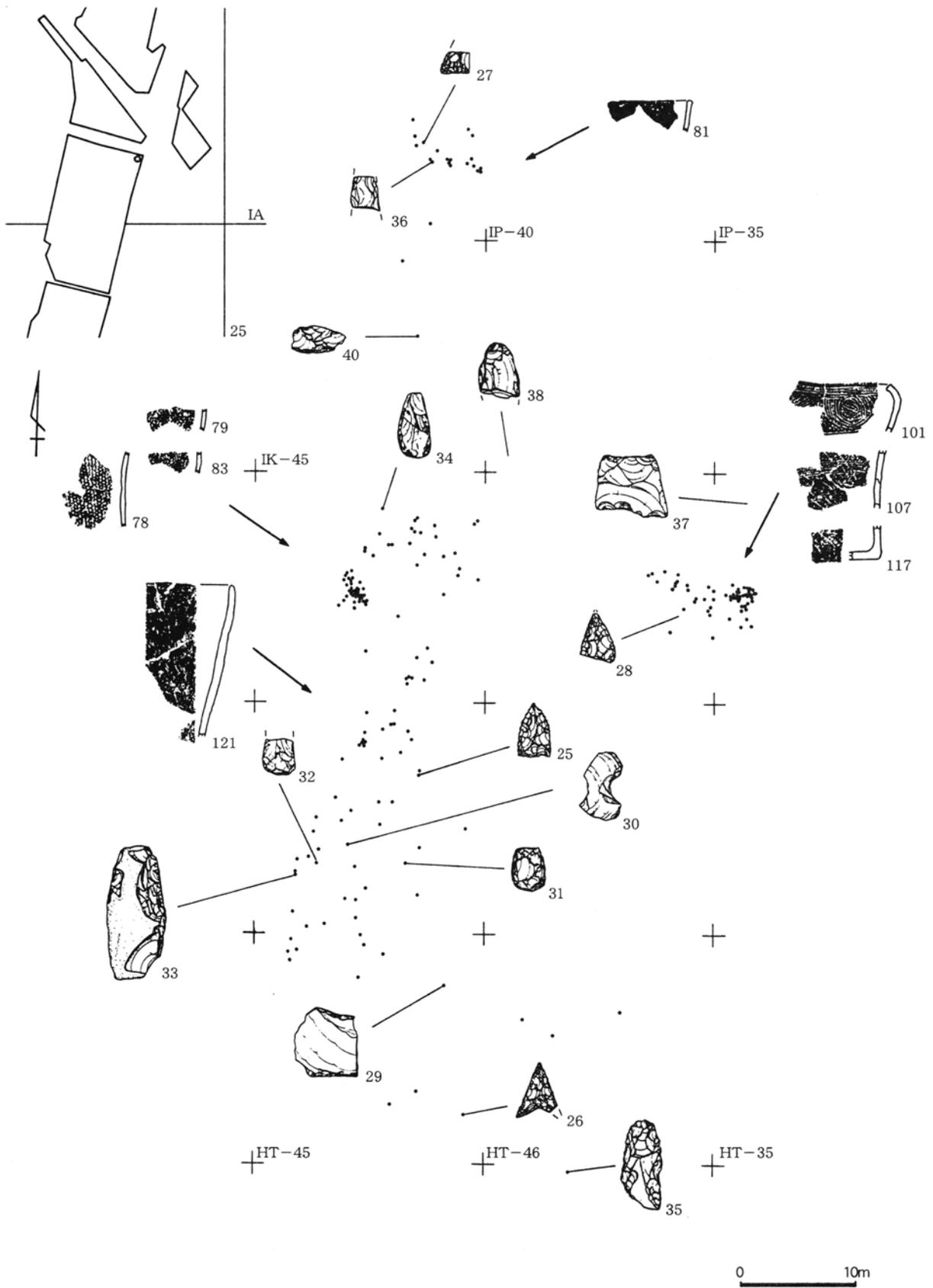
第67図 白井南中道遺跡3区遺物分布図



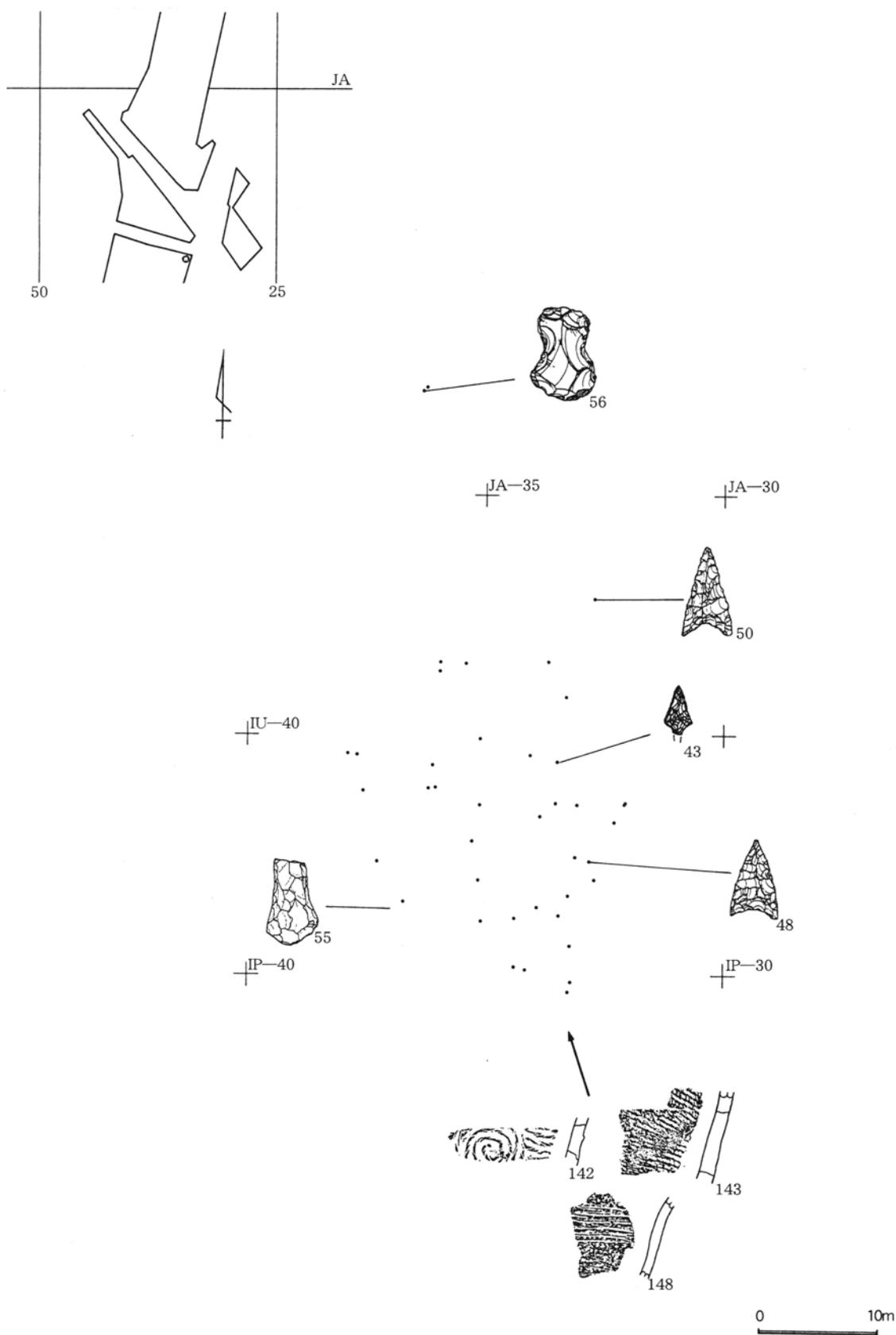
第68図 白井南中道遺跡3区遺物集中地点詳細分布図



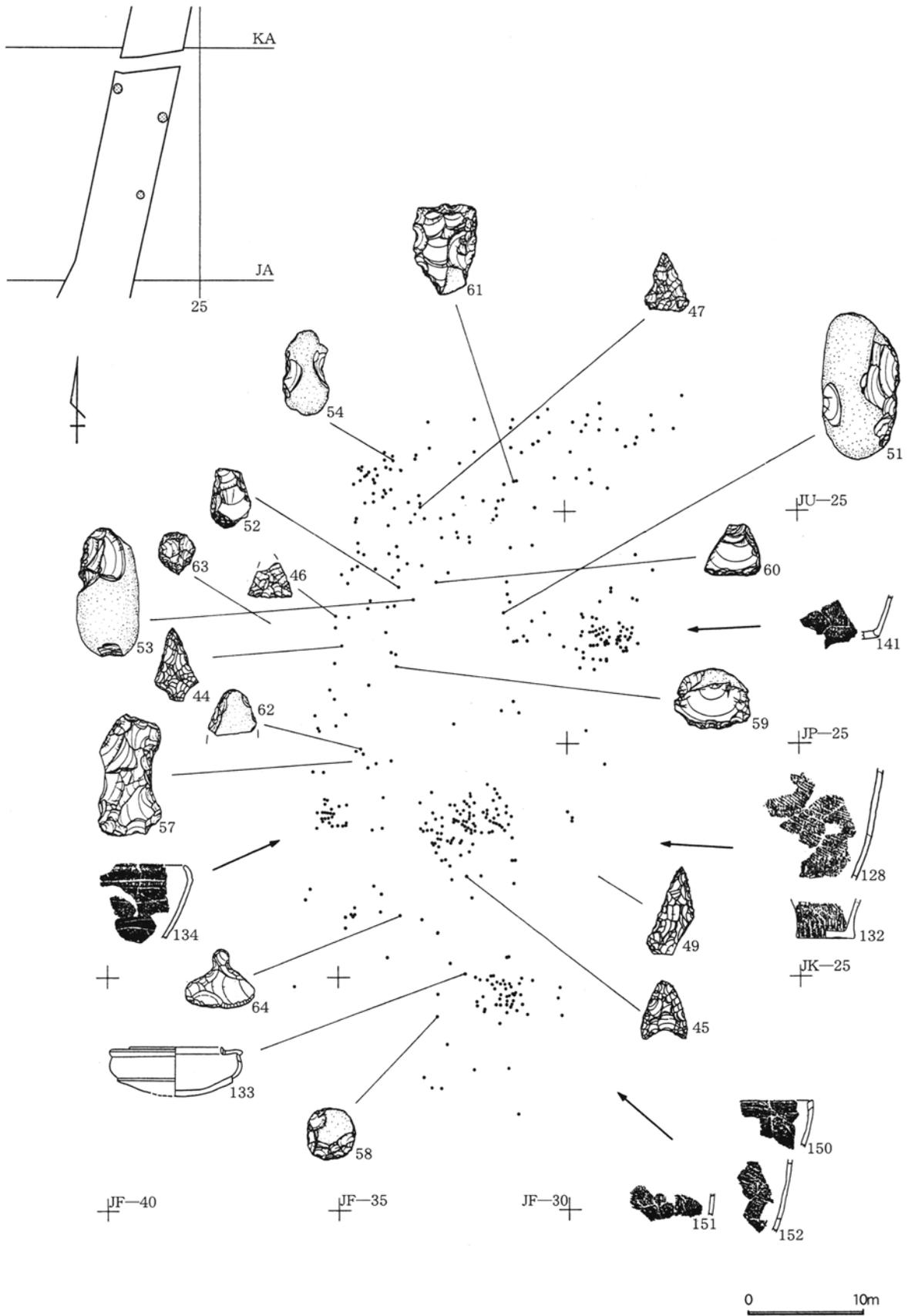
第69図 白井南中道遺跡4区遺物分布図



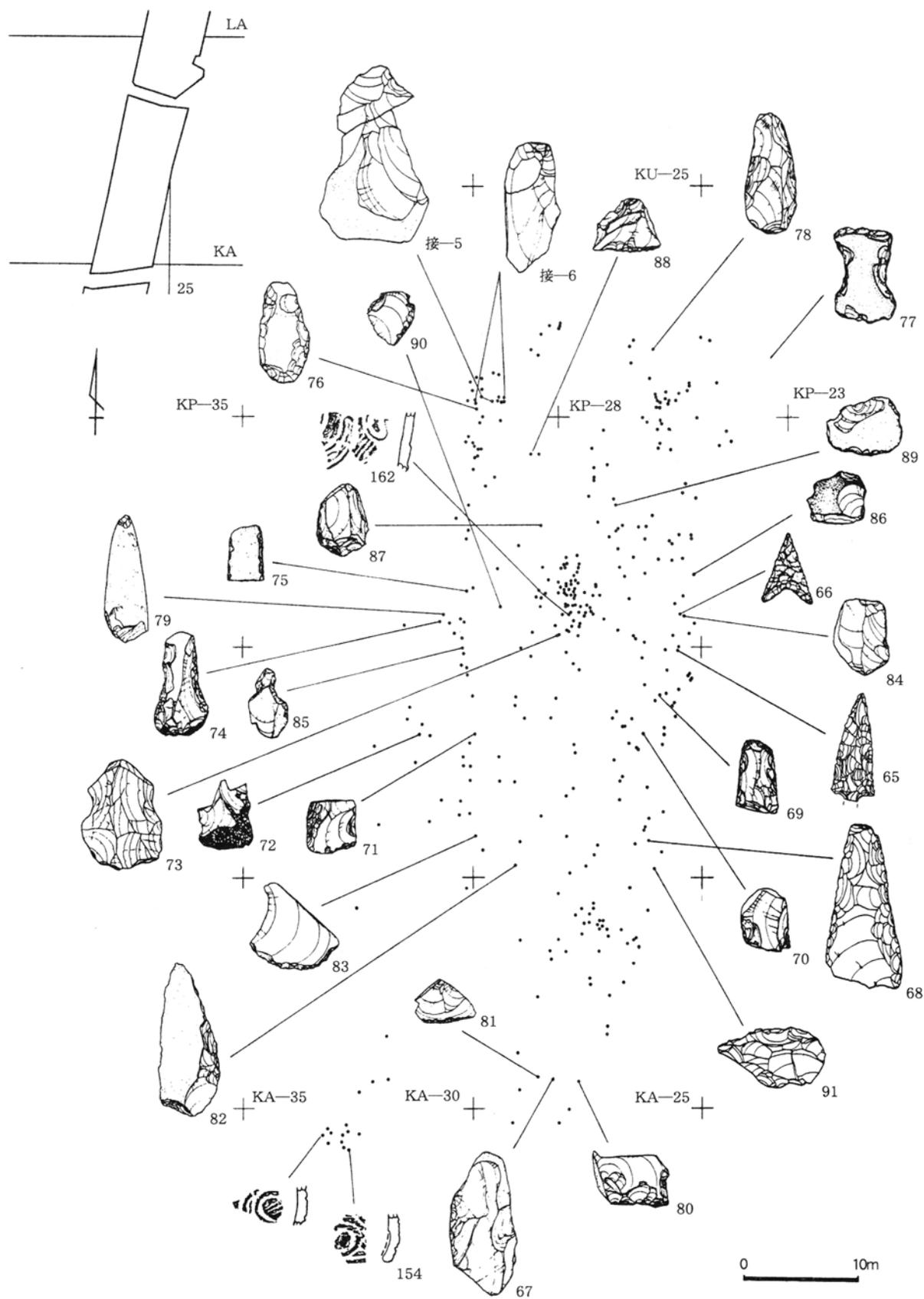
第70図 白井南中道遺跡5区遺物分布図



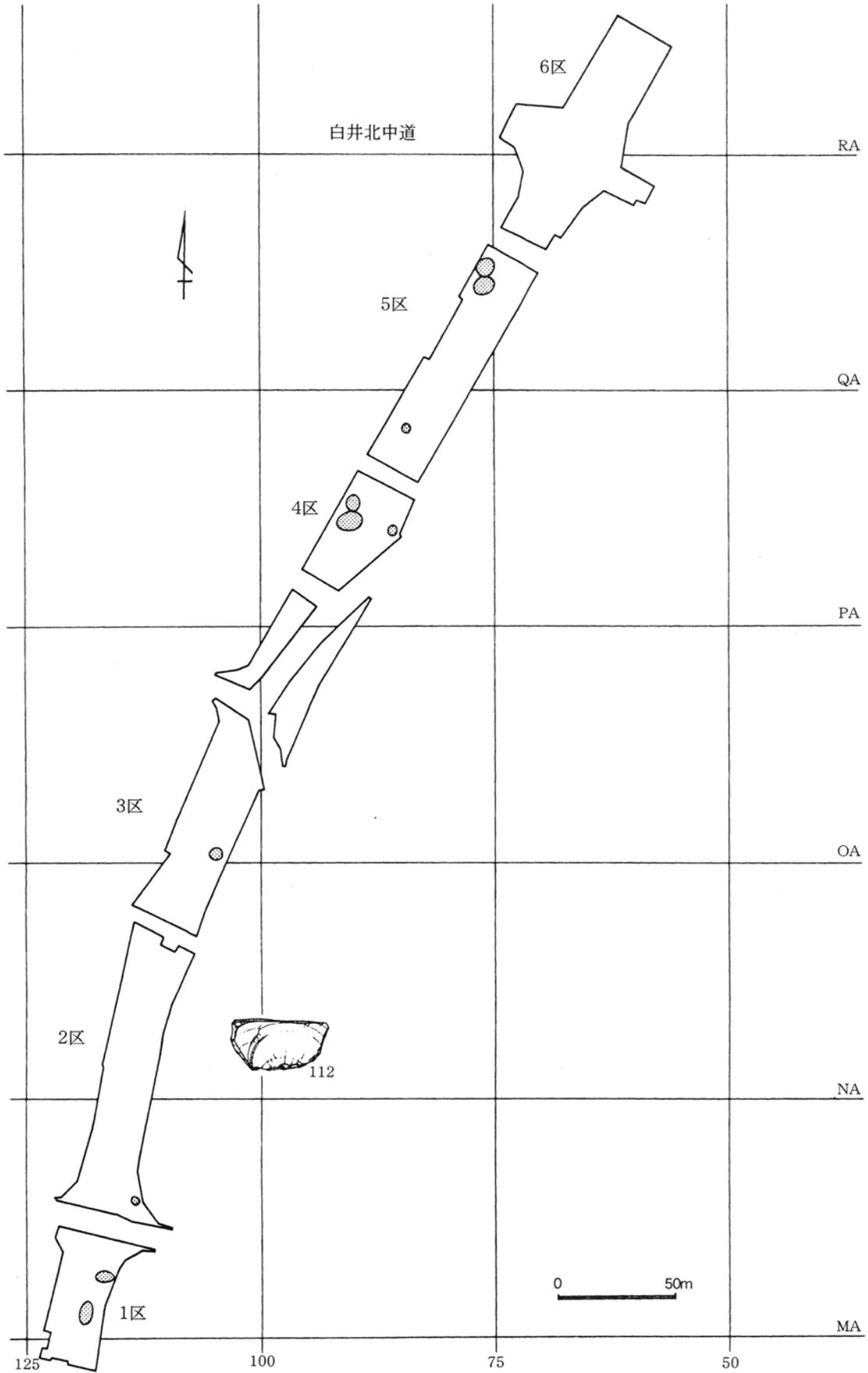
第71図 白井丸岩遺跡1区遺物分布図(1)



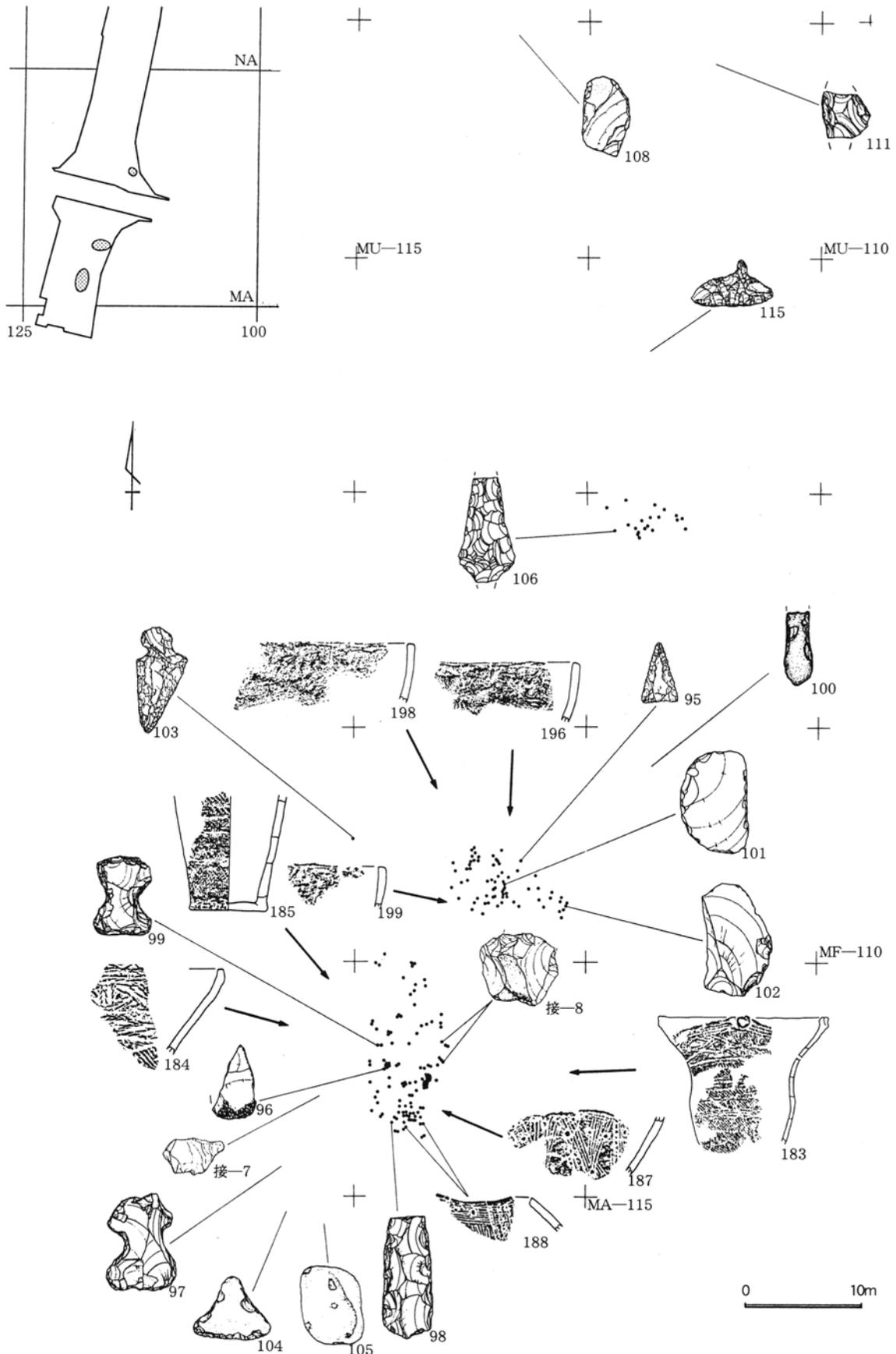
第72図 白井丸岩遺跡1区遺物分布図(2)



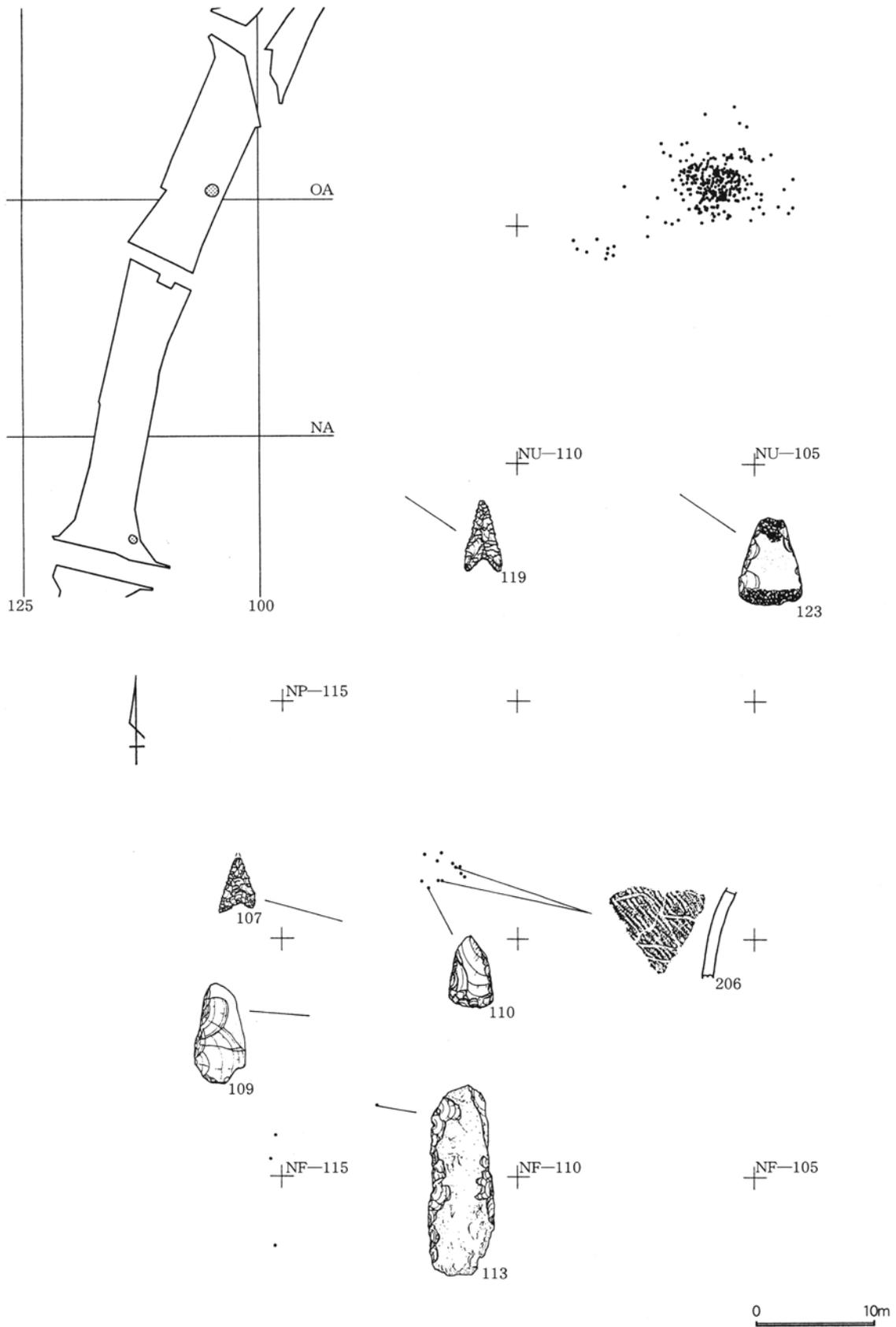
第73図 白井丸岩遺跡2区遺物分布図



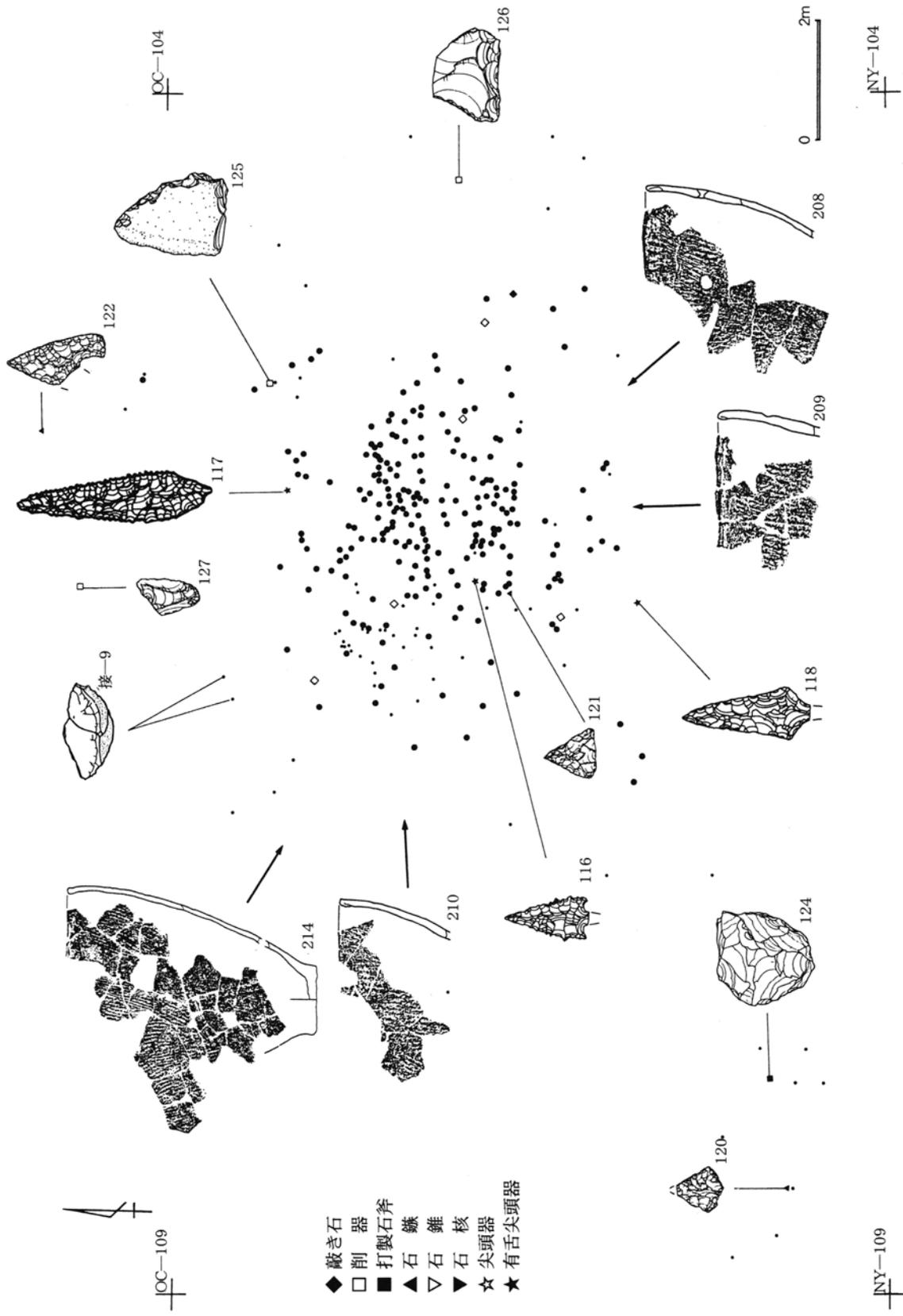
第74図 白井遺跡群遺物出土地点概要図(3)



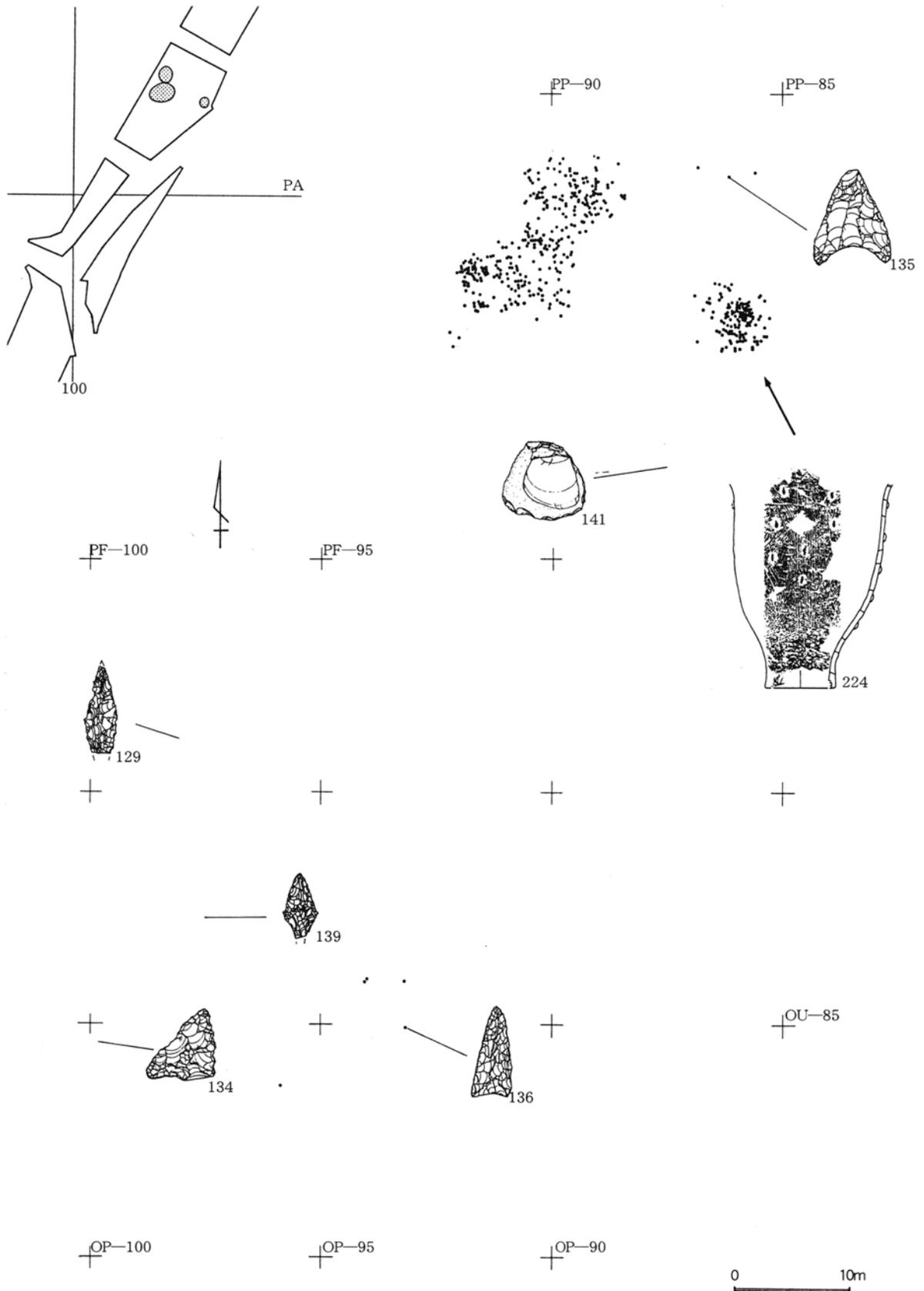
第75図 白井北中道遺跡1、2区遺物分布図



第76図 白井北中道遺跡2、3区遺物分布図



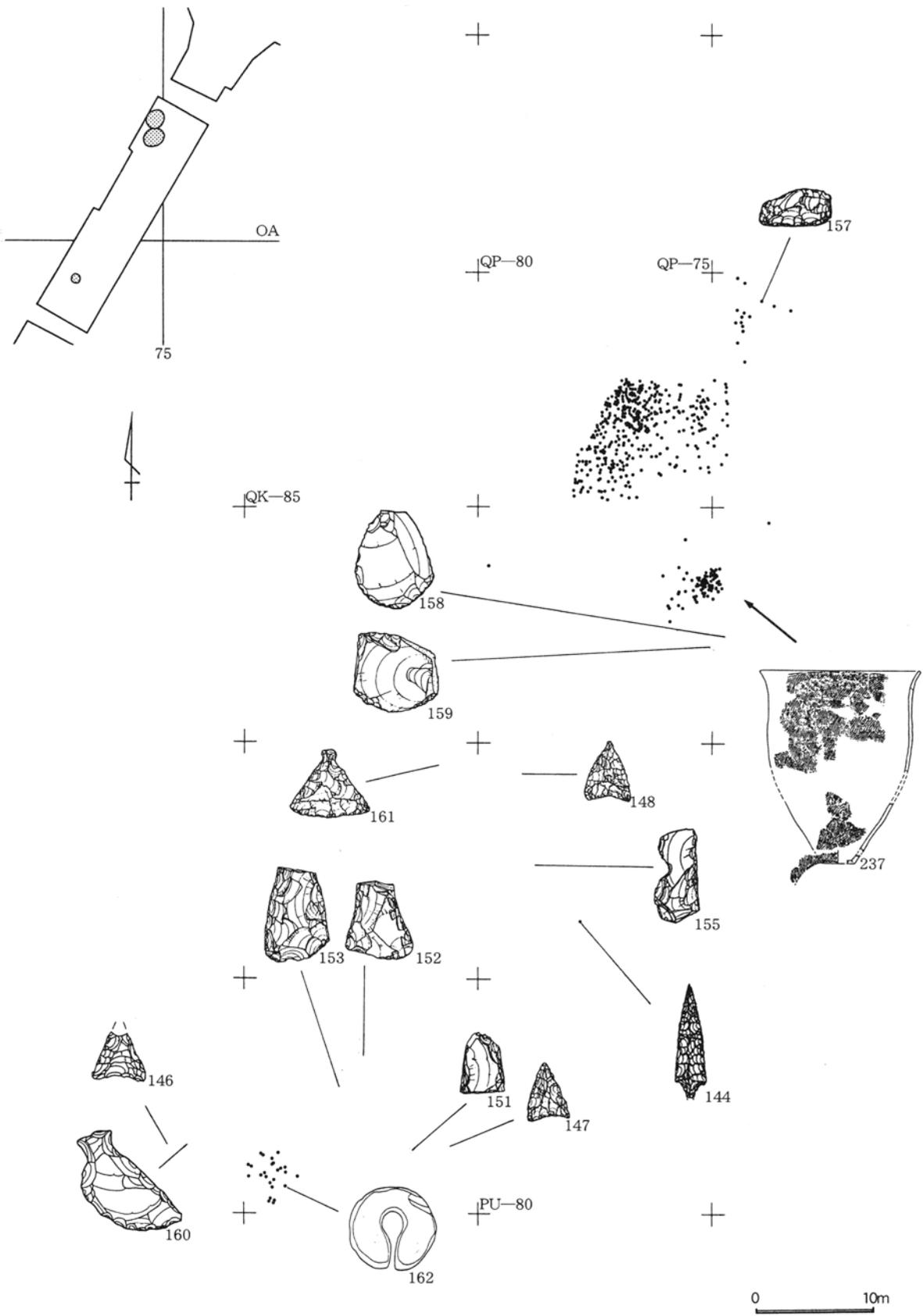
第77図 白井北中道遺跡3区遺物分布図



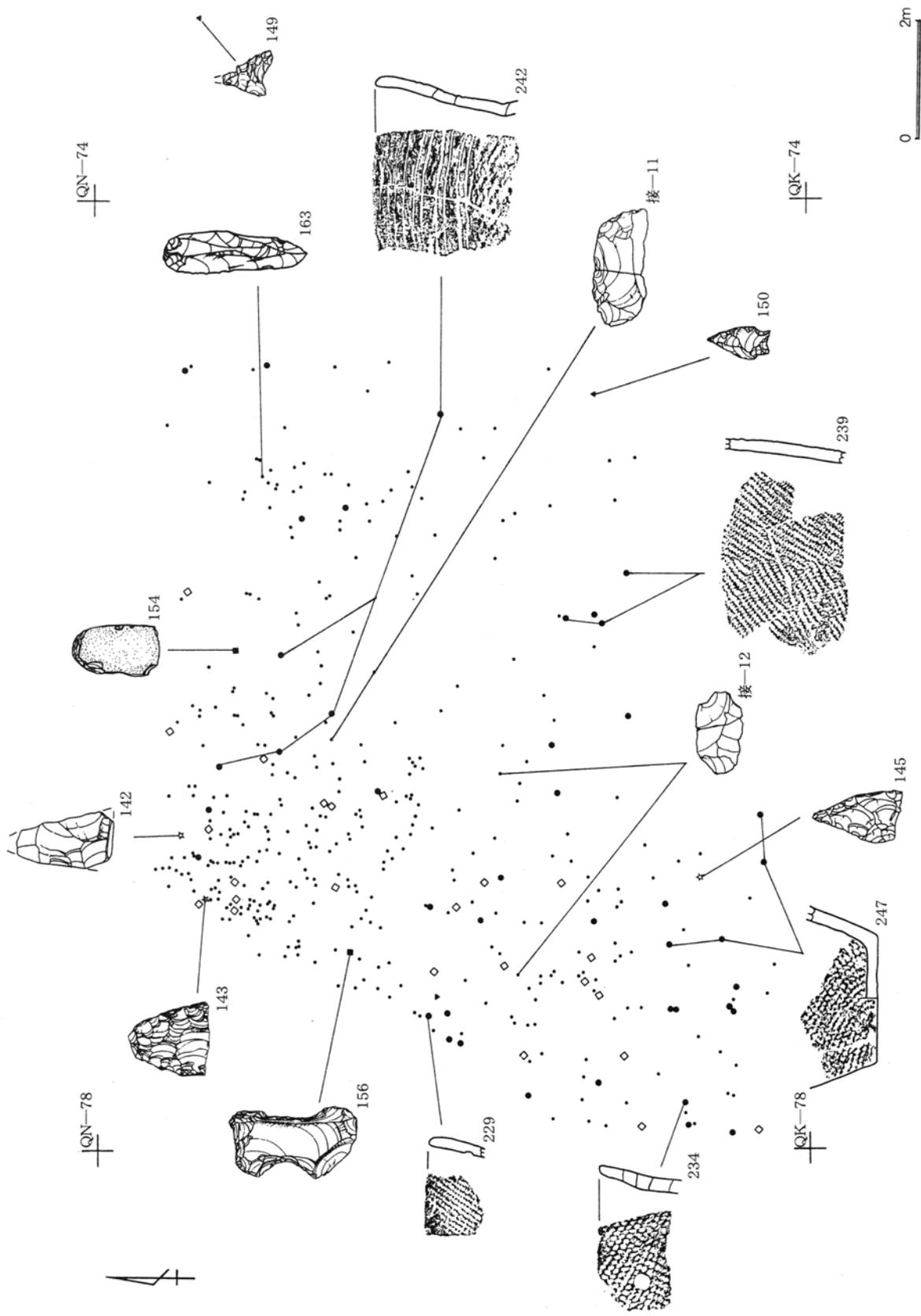
第78図 白井北中道遺跡4区遺物分布図



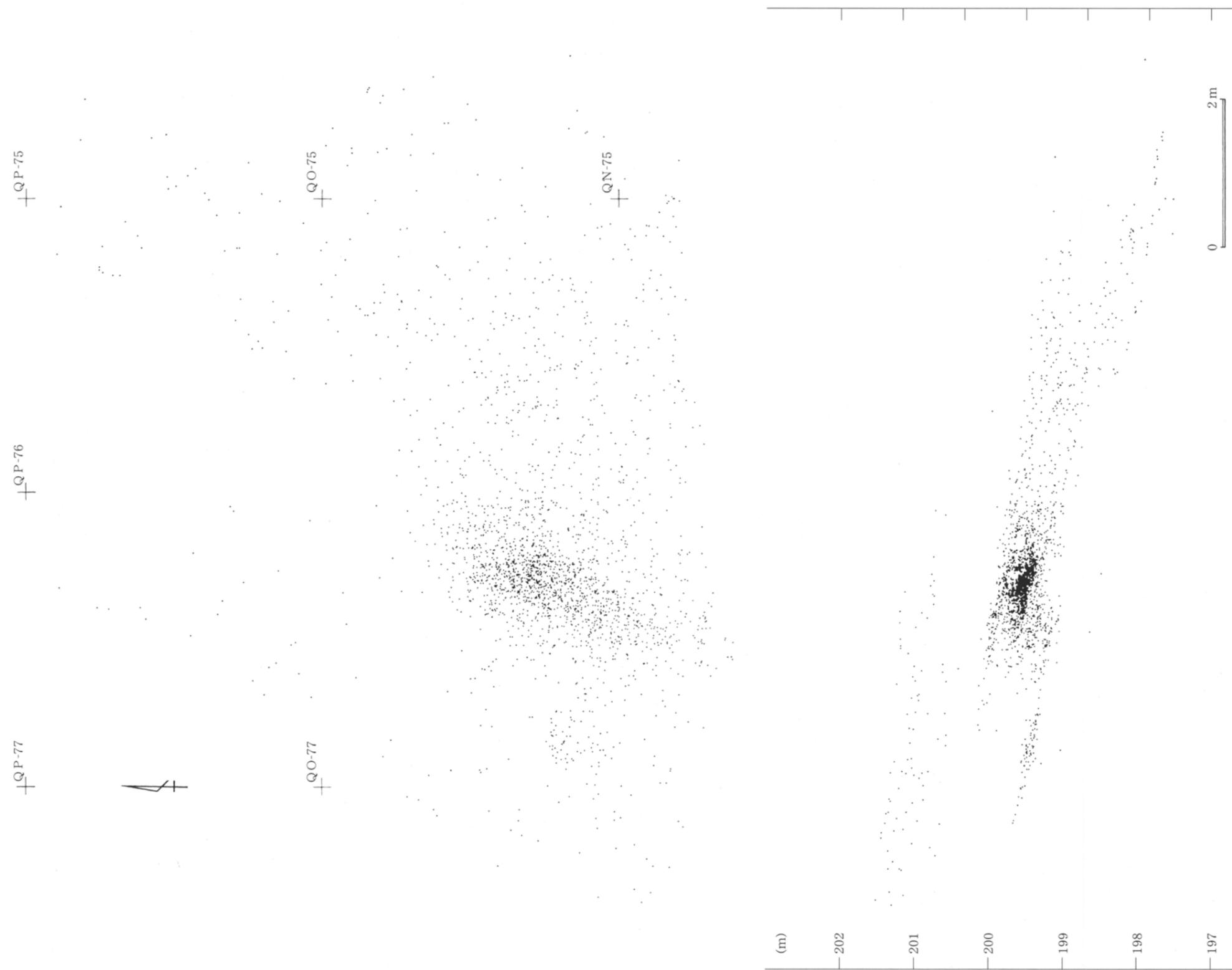
第79図 白井北中道遺跡4区遺物集中地点詳細分布図



第80図 白井北中道遺跡5区遺物分布図

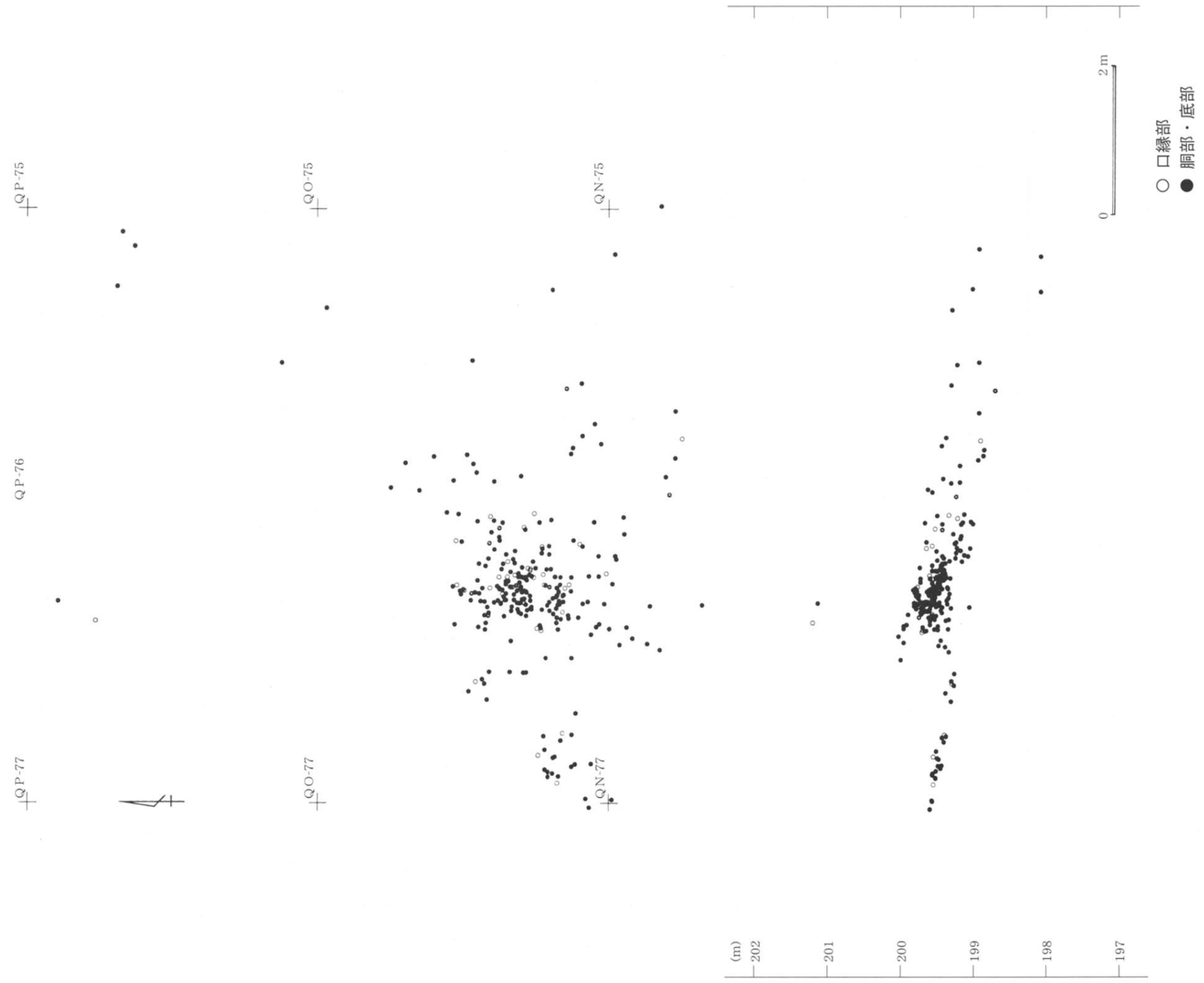


第81図 白井北中道遺跡5区遺物集中地点詳細分布図



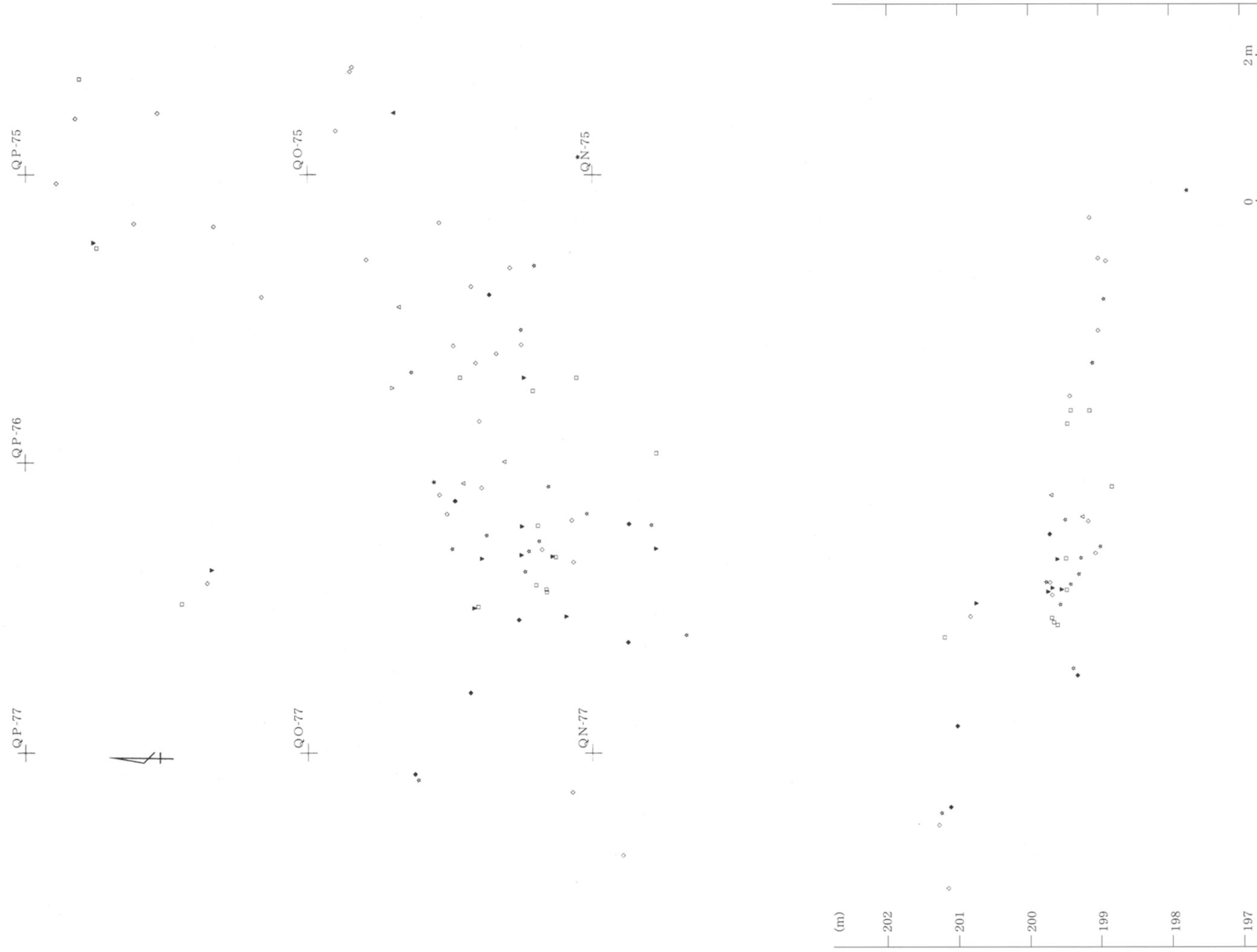
第82図 白井北中道遺跡5区45区画遺物分布図(平面・垂直)





第83図 白井北中道遺跡5区45区画土器分布図(平面・垂直)

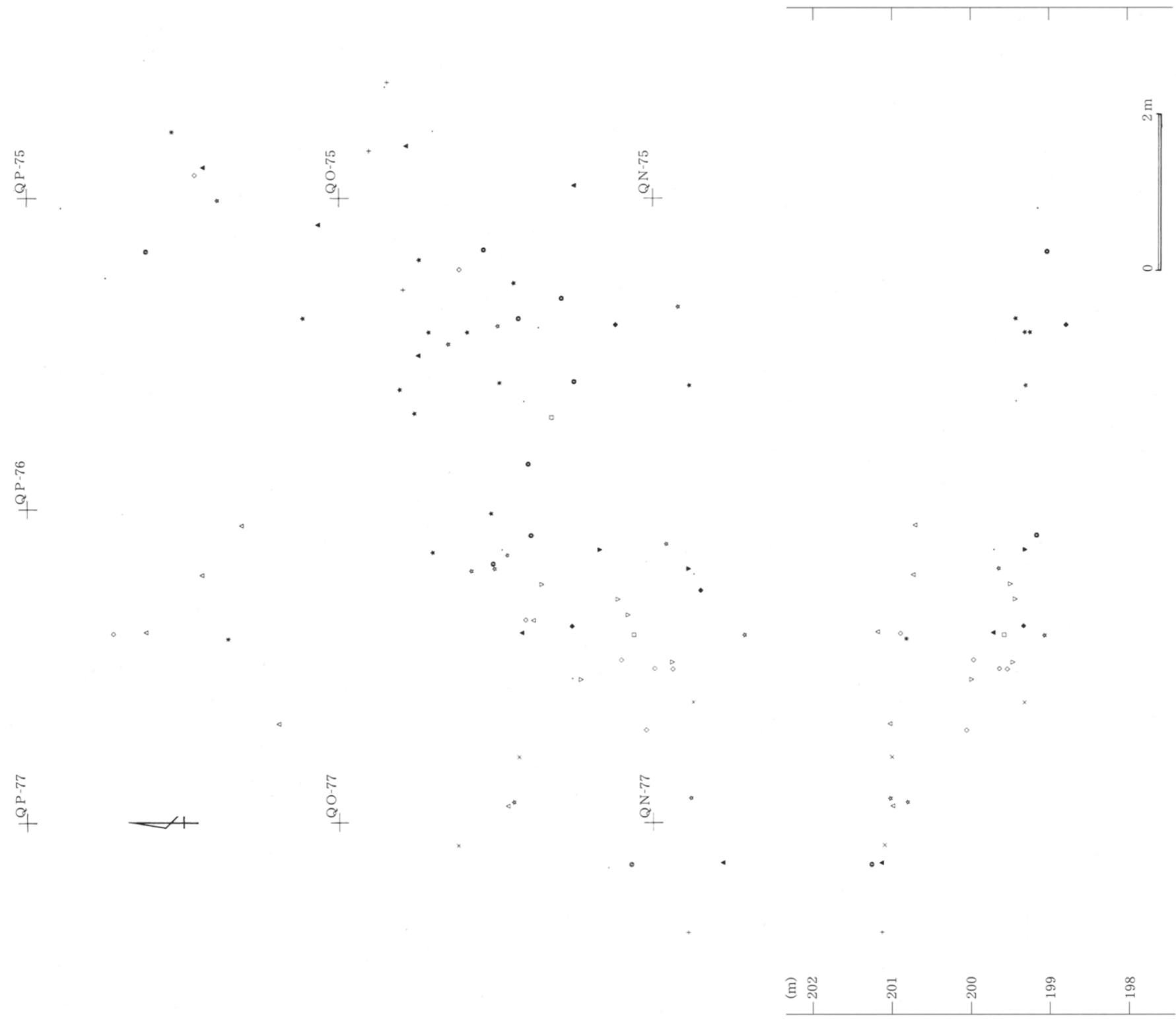




- ◆ 敲き石
- 石器
- △ 打製石斧
- ▲ 石
- ▽ 石
- ▼ 石
- ☆ 尖頭器
- ★ 有舌尖頭器
- ◇ その他の石器  
(くぼみ石、磨石、石刃、  
打面調整剥片)
- 鏃
- 錐
- 核

第84図 白井北中道遺跡 5区45区画石器器種別遺物分布図 (平面・垂直)

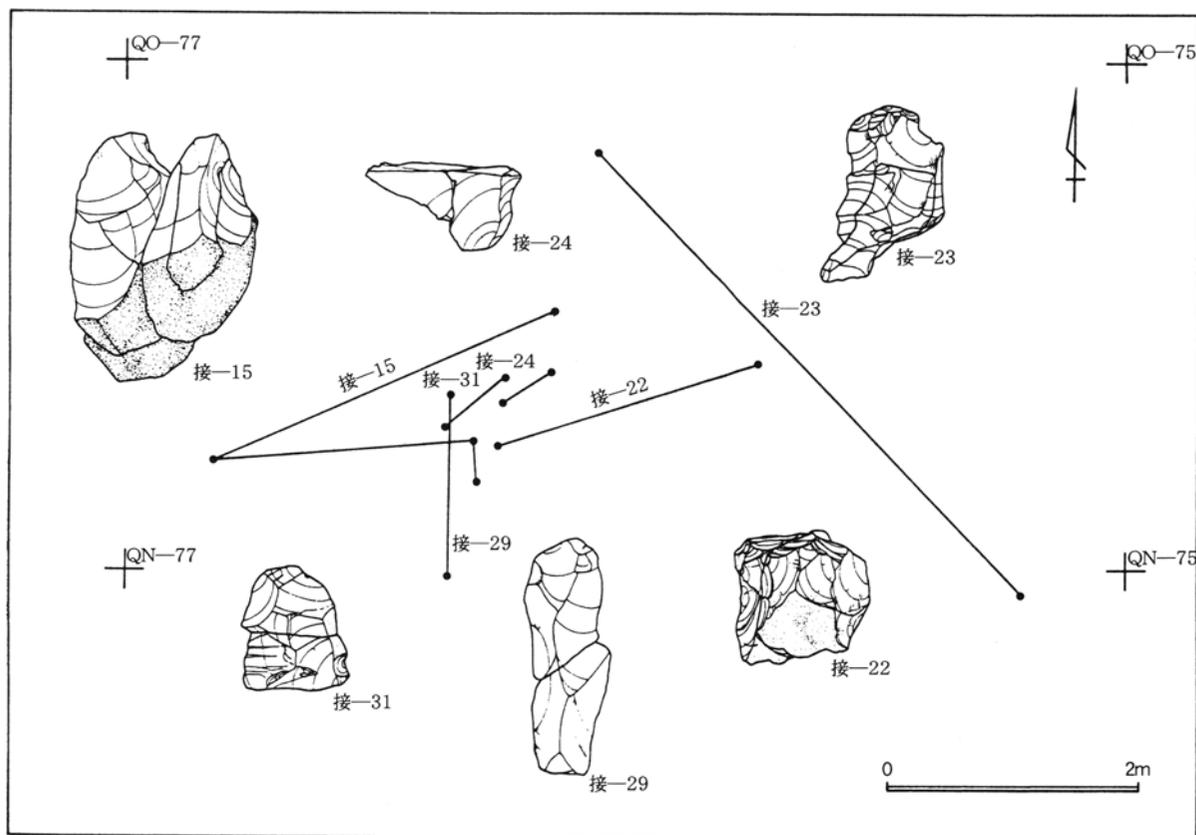
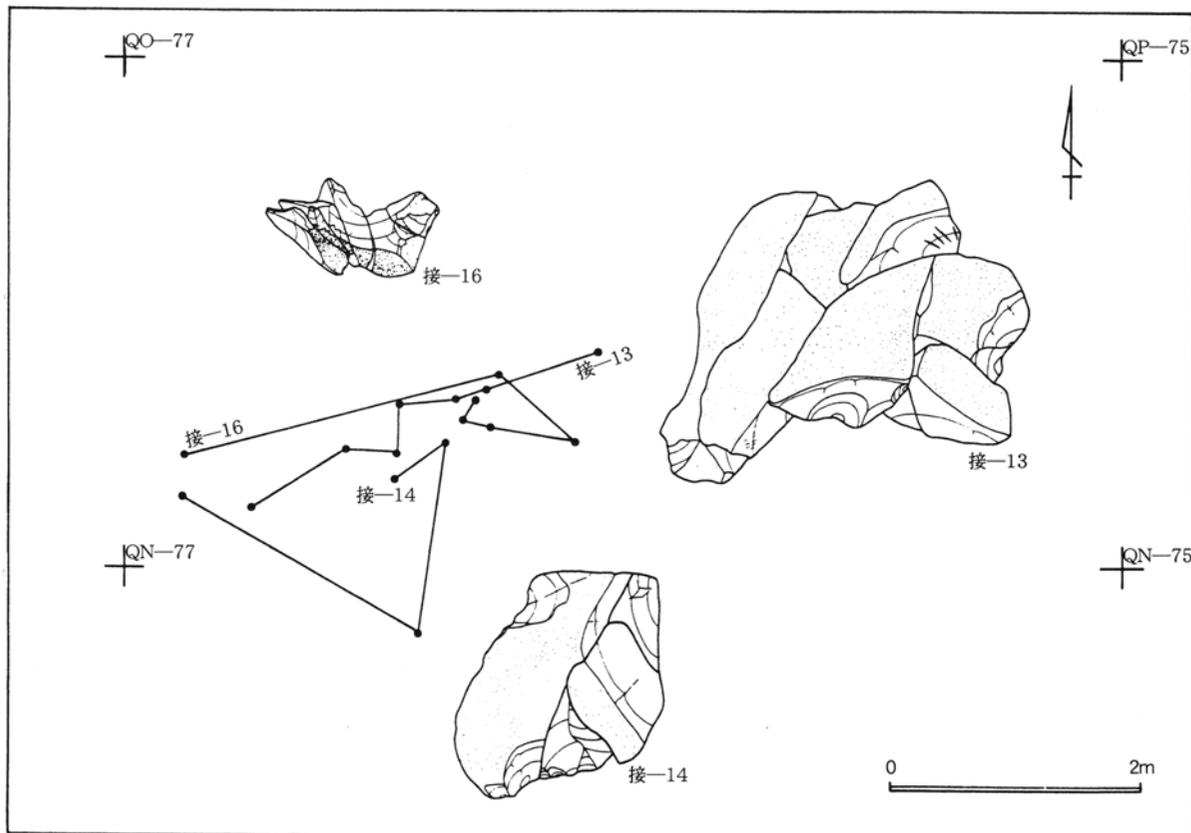




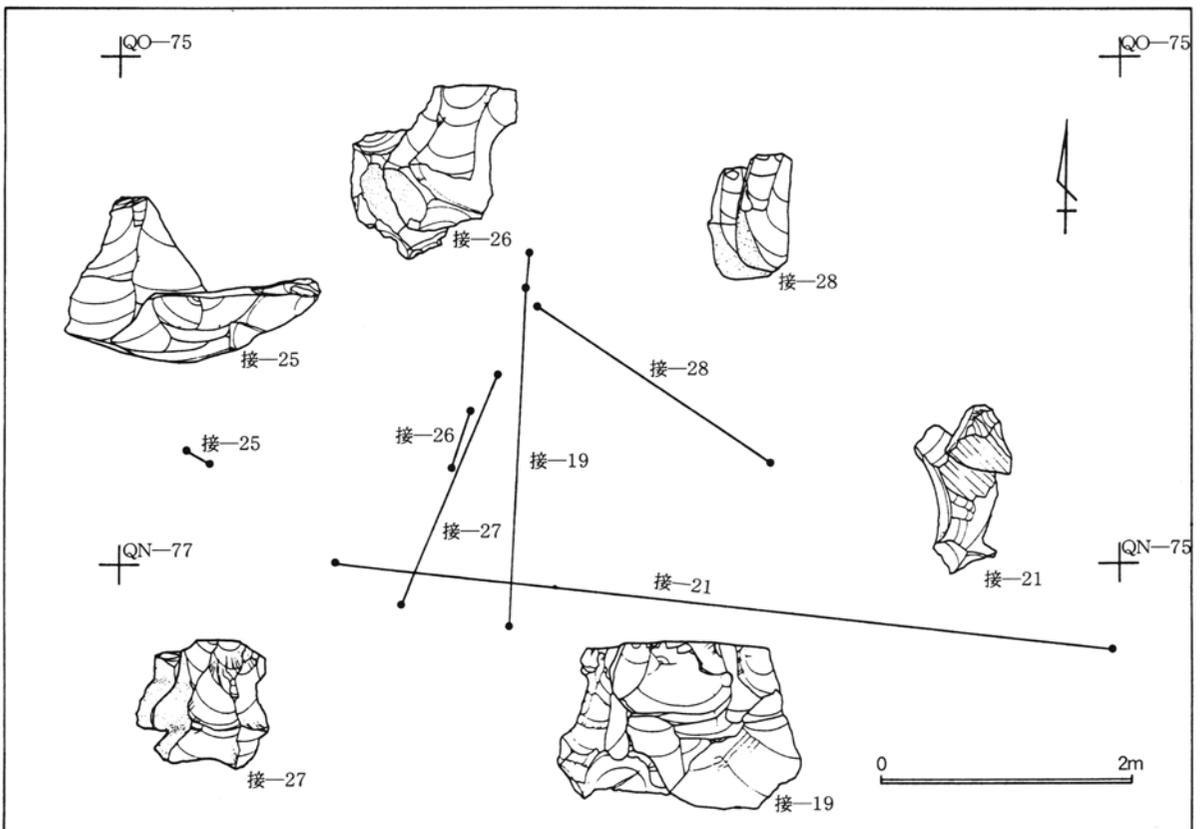
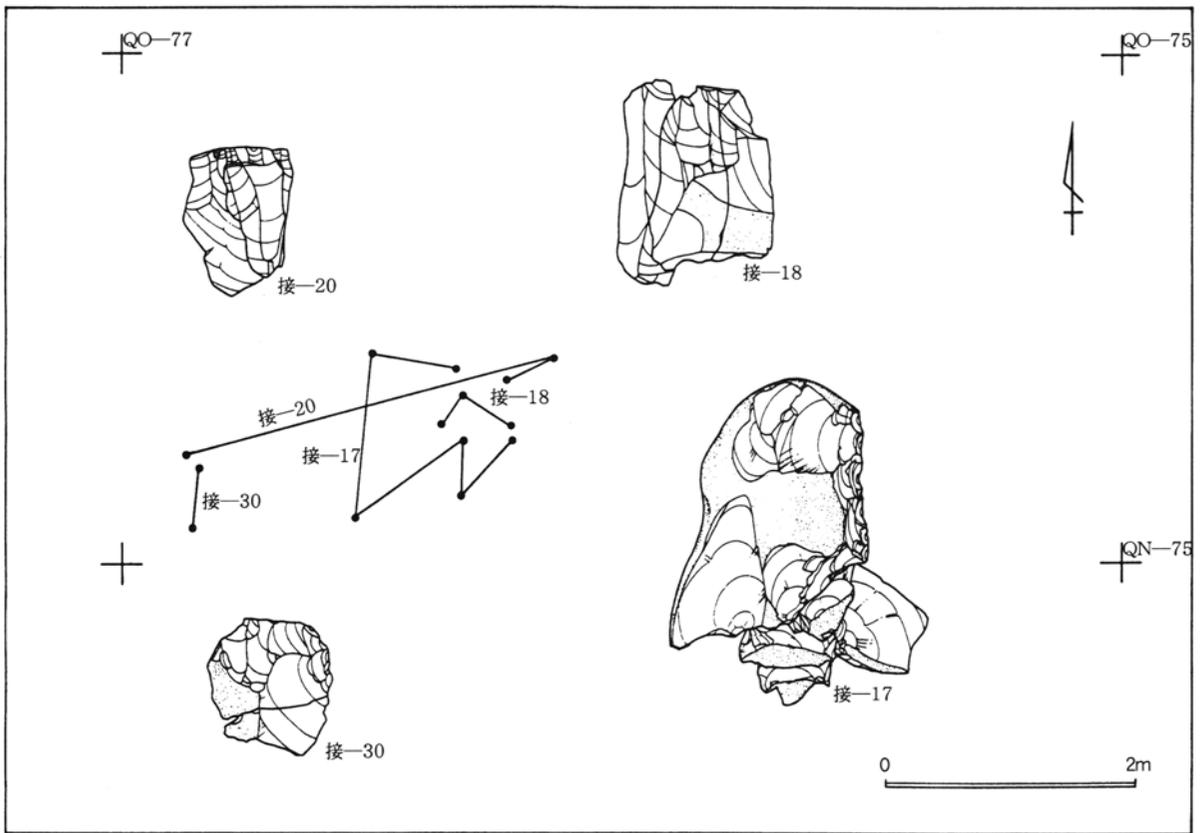
- ◆ 敲ぎ石
- ◇ 石器
- △ 打製石斧
- ▲ 石 鏃
- ▽ 石 錐
- ▼ 石 核
- ☆ 尖頭器
- ★ 有舌尖頭器
- ◇ その他の石器  
(くぼみ石、磨石、石刃、  
打面調整剥片)

第85図 白井北中道遺跡 5区45区画石器石材別分布図 (平面・垂直)

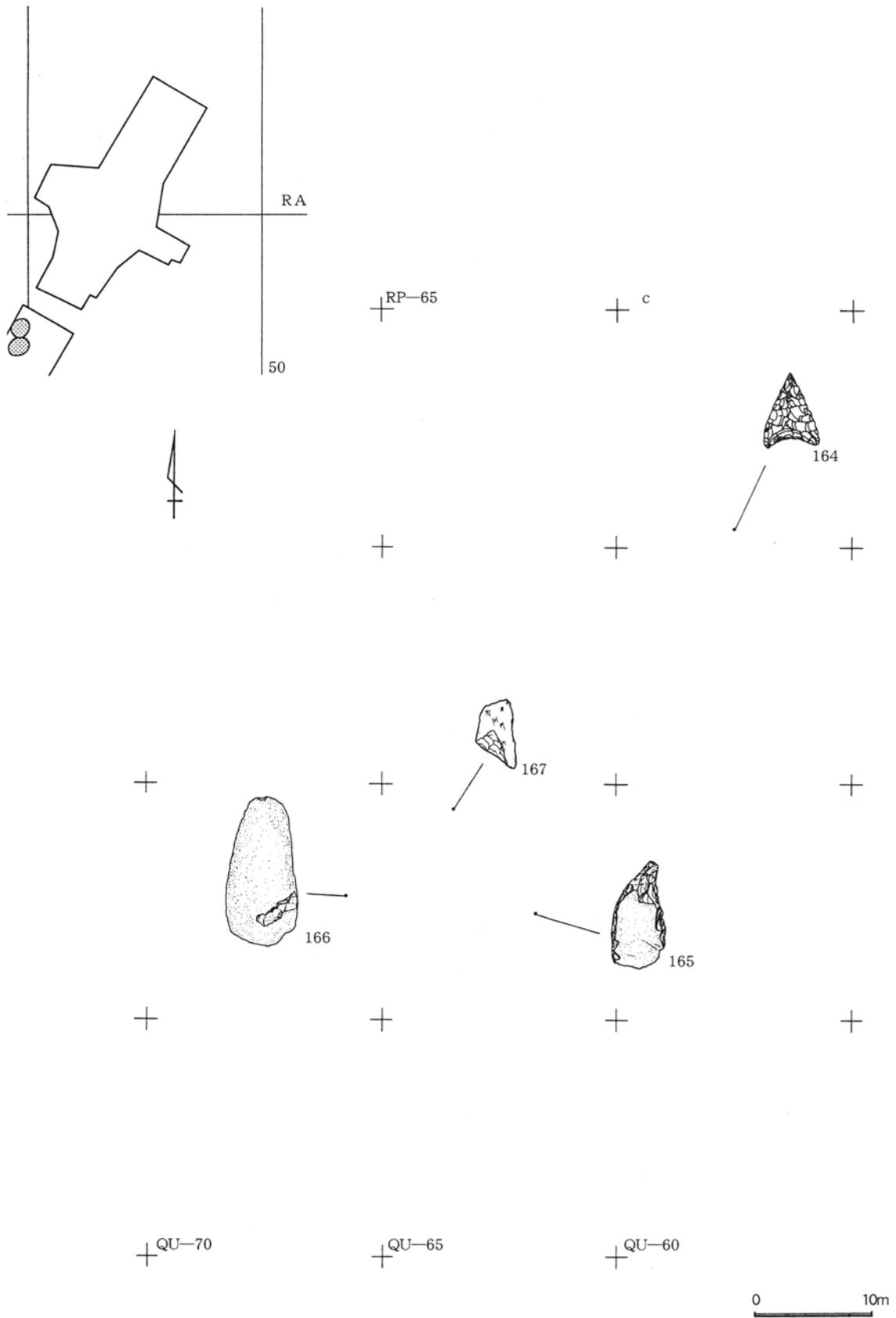




第86図 白井北中道遺跡 5区45区画遺物接合資料分布図(1)



第87図 白井北中道遺跡 5区45区画遺物接合資料分布図(2)



第88図 白井北中道遺跡6区遺物分布図

#### 第4節 縄文土器

白井遺跡群では、調査区内の遺物集中地点、及び包含層から多量の縄文土器が出土しているが、大部分は破片の状態であるために文様や器形が不明瞭であり、時期を判定することが難しかった。そこで、時期判定に適した資料を出来る限り選別して資料化した。遺跡の本来の姿を正確に表しているかどうか問題はあつたものの、大きく異なることはないと考えている。

遺物の観察については、遺跡群を南から順次行うこととしたが、本遺跡群を代表する縄文時代草創期の土器が出土した白井北中道遺跡5区45区画については、最初に記載することとする。

白井北中道遺跡5区45区画（第89～91図、PL. 66～69）

出土した土器群の大部分は無文の破片が多く、表裏面が剥落している資料も多く、発掘調査中の取り上げ時、さらには整理作業中にも剥落防止のための薬品処理をたびたび行った。

文様が確認できる資料は少ないものの、そのすべてが隆起線文であることから、無文部分を含めた隆起線文土器群のみの資料と考えられる。

##### 第1類（第90図1～15、第91図16～18）

口唇部から胴部上位に3条のやや幅広の隆起線文が施された資料で、条の間の幅は狭く、焼成が良質な資料であり、胎土に砂粒が混入している。

胎土の観察から、同一個体の可能性がある破片を集めて器形復元することとしたが、口径約26cm、器高約27cmの全国的に見ても大形の部類に入る資料になった。この経過については、別項で後述することとする。

##### 第2類（第91図19～21）

口唇部から胴部上位に2条の隆起線文が施された資料で、条の間の幅は狭いが、第1類に比べて、焼成が良好でなく、表裏面がもろく一部が剥落している。1点には補修穴が残されている。

##### 第3類（第91図22～24）

1条の隆起線文が施された資料であるが、口唇部が欠けていることから、あるいは、条の間が広い資料の一部と考えれば、3条、あるいは2条の隆起線の可能性があるものもある。

第1類、第2類、第3類ともに、施文方法は貼り付けた幅広の隆帯に近い隆起線を指で押すようにつまむことで、波状の隆起線文を作り出している。また、口縁部直下に展開することから、古い段階の様相と考えられる。隆起線文の下位の胴部にかけて、縦から斜め方向に断続的に延びる粘土の細長い盛り上がり認められる。

焼成については、特にI類の3条の隆起線文土器の資料が非常に良好で、石英などの鉱物などを若干含む薄くてしっかりした胎土であり、土器の表面には火を受けたことによる多数のひび割れと剥落、炭化物と考えられる黒い付着物が多数認められる。前者は第I類のみならず、第II類や第III類にも認められる。特に第II類は脆い状態になってしまっている。後者は煮炊きの痕跡であるお焦げと考えられ、今回は実現できなかったが、機会を設けて分析を今後実施してみたいと考えている。

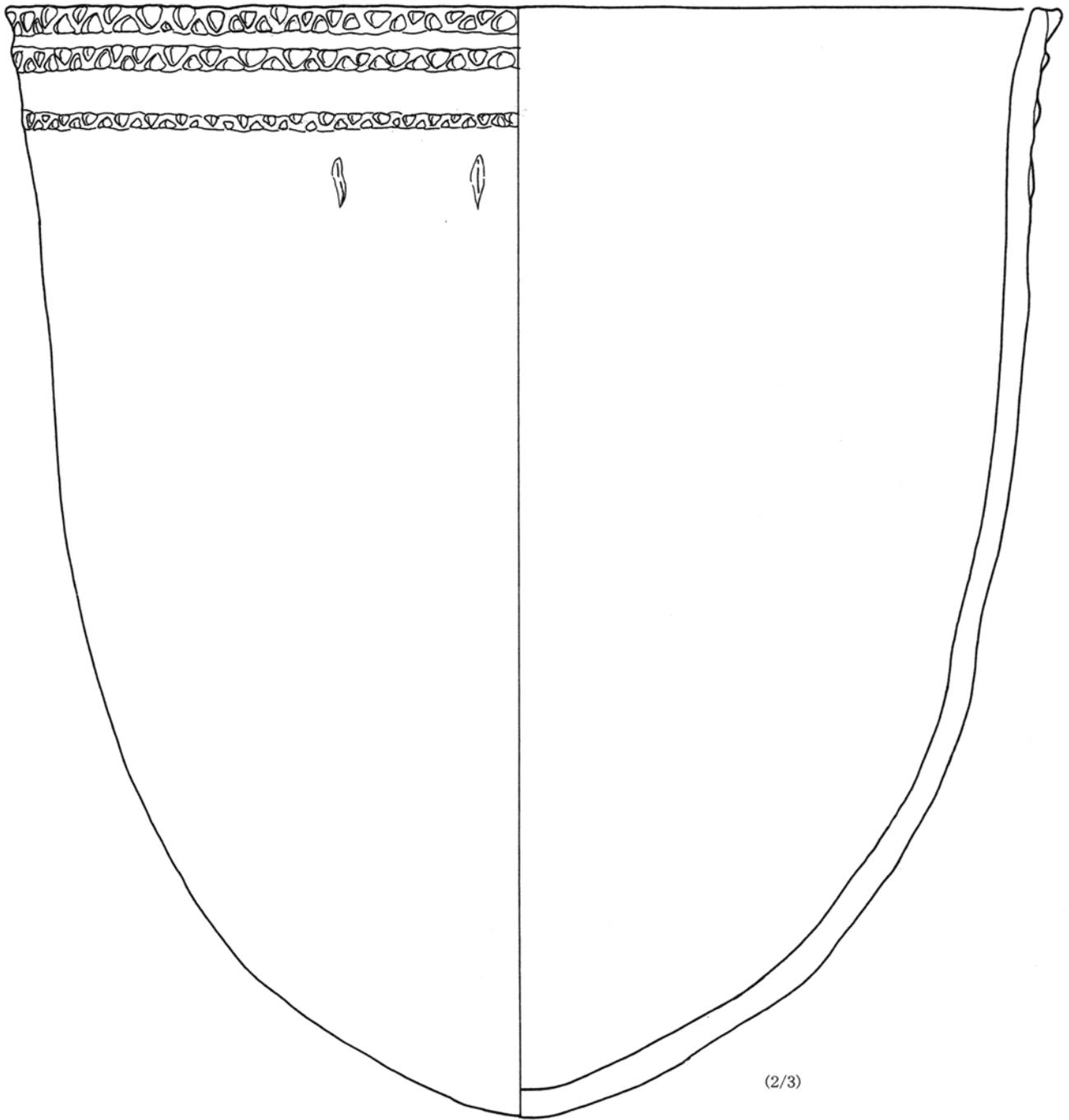
また、実測はしなかったが、写真39・40のように胴部から底部にかけての破片が接合しており、胎土から第I類と考えられるために、器形の複製復元にあつたの資料とした。

##### 白井二位屋遺跡（第92図）

1～3は諸磯b式終末の土器。半截竹管を数本単位で集合化した平行沈線で、文様帯を横位に区画している。1、2は胴部破片。3は口縁部破片。4は諸磯c式。半截竹管を数本単位で集合化した平行沈線で、対弧状の縦位区画に綾杉状の文様を充填している。胴部破片。

##### 白井南中道遺跡2区・4区（第92図）

5～8は前期中葉の有尾式土器。含繊維の土器で、0段多条のRL、LRの縄文を施文している。8には平行沈線が横位に施文される。10、11は早期前半の



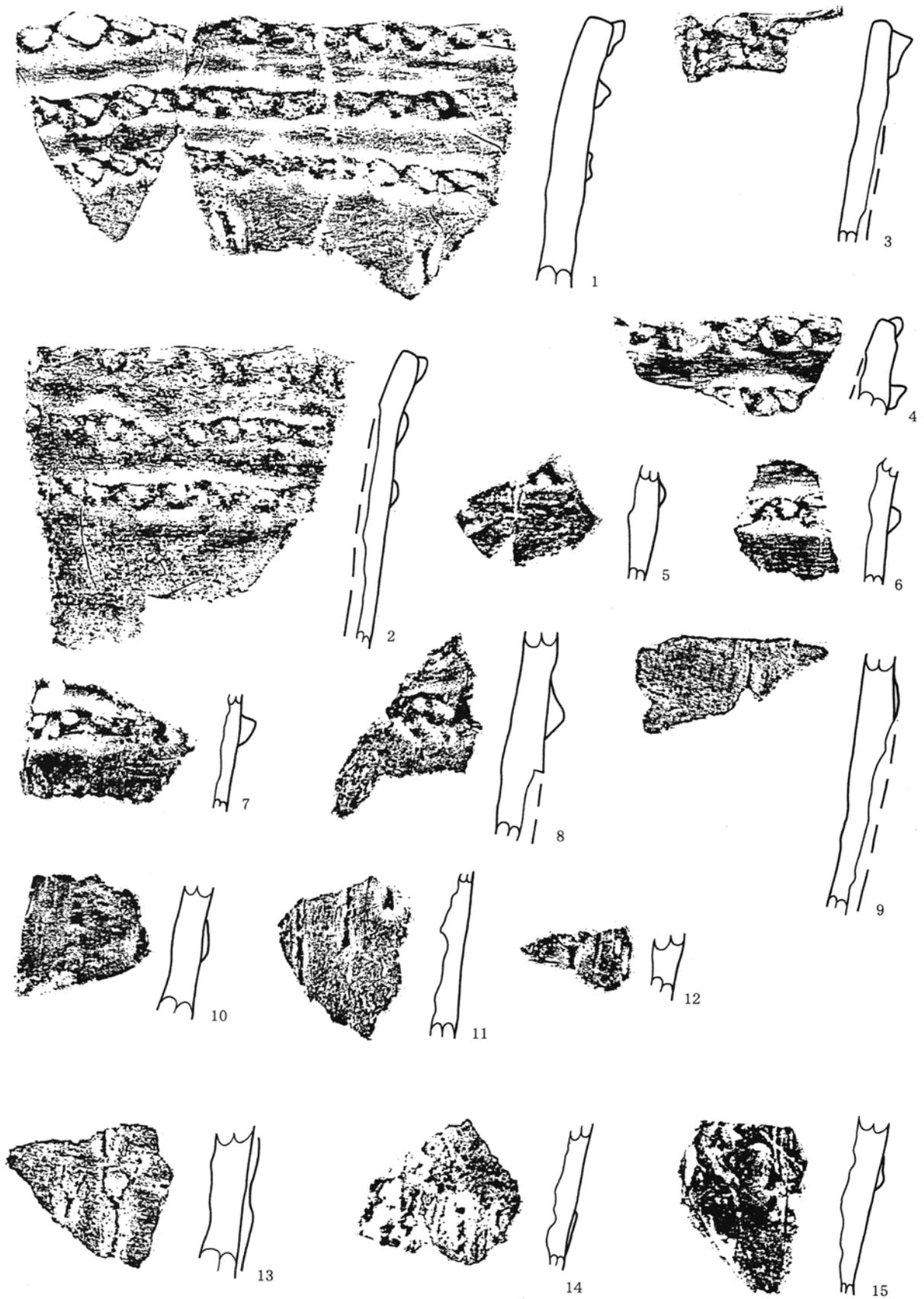
第89図 白井北中道遺跡5区45区画隆起線文土器遺物図(1)

撚糸文系。10は細いR1の撚糸文施文。11は無文。9は草創期の多縄文系。薄手の土器で、半置半転による縄文を施文している。

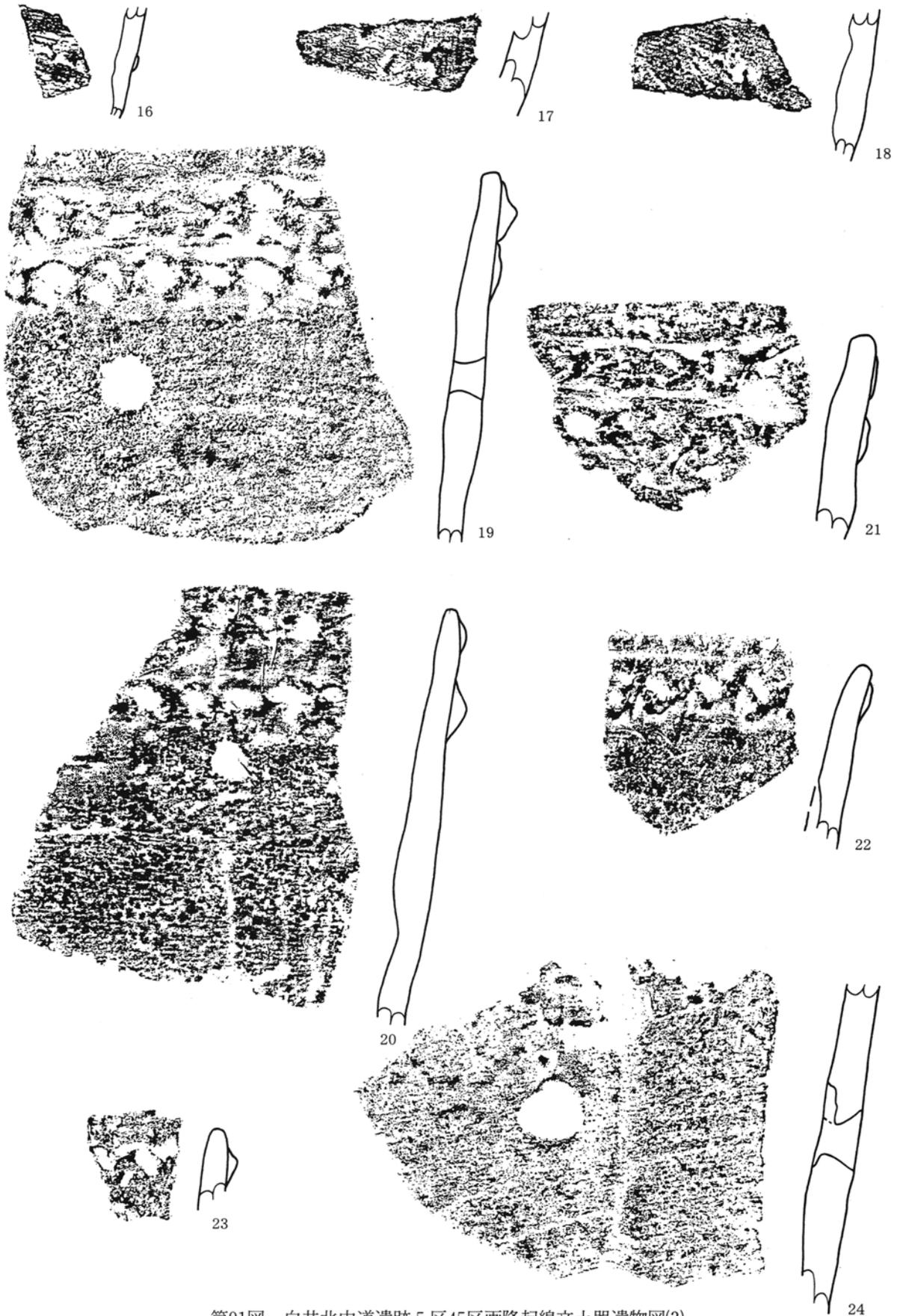
白井南中道遺跡3区(第93図、PL.70)

12~23は草創期に属する土器である。器壁が薄いのが特徴で3~4mmである。12、13、16は爪形文系。

12、16は爪形を横方向に斜めに施文している。13は縦方向に綾杉状に施文している。14、15、17~23は多縄文系。14は巾の短い縄文原体で器壁を押圧施文して、爪形文風に表現している。15は縄文原体を条痕風に施文している。17は口唇部に細かい刻みを施文している。口縁部以下はRLの縄文施文。18はLRの縄文を回転施文の方向を変えた羽状縄文。19、21



第90図 白井北中道遺跡 5区45区画隆起線文土器遺物図(2)



第91図 白井北中道遺跡 5区45区画隆起線文土器遺物図(3)

### 第3章 遺構と遺物

は RL の回転縄文。20は押圧縄文と回転縄文。22は短い縄文原体を半置半転させたもの。23は撚糸施文。24～75は早期前半の撚糸文系の土器。撚糸は Lr 主体である。24、26～30は口唇部にも撚糸が施文されている。撚糸文の土器は、胎土に片岩が混入し、草創期の土器と比較して厚手である。器厚は、6mm前後である。76は前期中葉の有尾・黒浜式土器で胎土に繊維を含む。RL の縄文施文の土器。77は前期後半の諸磯 c 式。半截竹管による平行沈線施文の土器。

#### 白井南中道遺跡 5 区 (第94図、PL.71)

78～80と83は早期の押型文系の土器。胎土に雲母を含む。押型を山形に施文。81、82、84～91、96は早期の撚糸文系の土器。82は無文の土器で口縁部に指頭圧痕がある。81、84～91、96は撚糸施文の土器。88は口唇部にまで撚糸が施文されている。

92～94、100は前期後半の諸磯 a 式土器で、縄文施文の土器と思われる。やや薄手の土器で、草創期の多縄文系土器とも思われるが、回転縄文の施文や風化の度合いから前期後半とした。

101～117、119、120は、諸磯 b 式終末の土器。半截竹管による平行沈線で、口縁部に入り組みの渦巻き文を施文する。104は口縁部に獣面把手の系譜である「の」字状の貼付を持つ。胴部破片は平行沈線で横位に区画される。地文に RL の縄文が施文される。95は諸磯 c 式で条線状の平行沈線が縦位に施文される。

121は後期前葉の粗製土器で、外面は縦位に、内面は横位に磨かれている。

#### 白井丸岩遺跡 1 区 (第95、96図、PL.72、73)

122～132は前期中葉の繊維土器。122は口縁部破片で縄文原体の異なるものを施文する事で、羽状縄文している。縄文原体は、0段多条で端末を結束した RL と、細目の Rl、Lr の原体による施文。123は口縁部辺で0段多条の RL の施文上に、同じ原体を方向を変えて施文している。124～132の土器についても、122、123の土器と縄文施文は同様である。125と126は縄文原体の結束が見られる。132は底部に4本単位

の刺突が二段に施文されている。

133、142、143、148、149は、前期後葉の諸磯 c 式。133は無文の有孔浅鉢である。全体に風化が激しく、底面は剝落している。口径は21cm、高さ85cm、肩部の最大径は30cmを測る。142は浮線文の土器。刻みを持った浮線を渦巻き状に施文する。地文に縄文を施文する。143は RL の斜行縄文施文の土器。148は半截竹管による平行沈線を横位に施文する。149は無文で、隆線が貼り付けられる。

144、145は中期前葉の阿玉台式土器。胎土に金雲母を多く含む。半截竹管による平行沈線と、押し引きの爪形文を施文している。

134～138は後期中葉の加曾利 B I 式土器。134、138は太さ3～5cm沈線で横位に区画する。区画内は丁寧な磨きの部分と器面調整のヘラによる削り痕が交互になっている。135、137は沈線による横位区画。136は条線による施文。146は波状口縁突起部に橋状の把手が付き、口縁に沿って沈線が2条巡る。147は、146と同一個体と思われる口縁部破片。146と同様に口縁に沿って2条の沈線が巡る。140、141、150～152は同時期の無文の土器。表面にヘラ状の工具による削り痕がある。

#### 白井丸岩遺跡 2 区 (第97図、PL.74)

153～157は阿玉台式土器。153は口縁部破片で、太さ3cmの竹管で押し引きの刺突を縦位に加える。154、155は巾7mmの平行沈線を渦巻き状に施文。156、157は細い沈線が横位方向と矢羽根状に施文される。加曾利 B 式土器。158～161は前期中葉の焼町類型の土器。半肉彫りの太い沈線と隆線で曲線を描き、双円状の突起を持つ。162～164は平行沈線による懸垂文や曲線文を持ち、162、163は RL を縦位に、164は撚糸 Lr を地文に持つ。165は RL の結節を持つ横位施文の土器で中期初頭の土器と思われる。

#### 白井丸岩遺跡 3 区 (第97図、PL.74)

166、167、170～176は諸磯 b 式土器。166は口縁部破片で平行沈線による文様施文。地文の縄文は RL。

167は半截竹管による爪形文を施文。170～172は半截竹管による平行沈線を横位に施文。地文にRLの縄文を持つ。174～176はRLの縄文が施文される。

168、169は加曾利E II式土器。177～181は加曾利E III式土器。168、169は口縁部破片で横位の沈線間に交互刺突による連続「コ」の字文が施文される。177～180は巾8mmの平行沈線で、横位と縦位に施文される。地文の縄文は177は撚糸文で、他はLRを縦位に施文している。

#### 白井北中道遺跡1区（第98図、PL.75）

183～185は諸磯b式。184、185は刻みを持つ浮線で文様を描く。口縁部には獣面把手から変化した「の」字状の貼り付けがされる。いずれも地文の縄文は、RLを横位に施文している。

186～188、191は諸磯c式。186は深鉢の把手部分である。集合沈線による施文。187、188、191は沈線による文様区画の後、円形の貼付文や棒状の貼付をし、半截竹管による刺突による結節を加える。

189、190、192、193は前期末の晴ヶ峯式土器。波状口縁になり、波頂部には橋状把手が付く。集合沈線で鋸歯状や対弧状に施文し、口縁部や胴部文様間を印刻している。

194～199は堀之内II式土器。194は帯状の文様帯になり、刻みのある粘土紐は「8」の字状の貼付文がある。195は帯状の文様帯と磨り消し縄文が交互に付けられる。197～199は無文の粗製土器。外面にヘラ状の工具による削り痕が見られる。

#### 白井北中道遺跡2区（第99図、PL.76）

200、201は後期の安行I式土器。波状口縁に2条の沈線を巡らし、沈線間に半截竹管による刺突を加える。202は横位に沈線が施文される。屈曲部に刻みが施される。204は横位に平行沈線が施文される。207は無文の粗製土器で縦位にヘラ状の工具による擦痕が見られる。以上は、時期を特定できないが、後期末の土器と考えられる。

205、206は中期加曾利E II式土器。共に沈線を垂

下させ縦位に区画している。地文の縄文はRLとLRで縦位方向に施文している。

#### 白井北中道遺跡3区（第99図、PL.76）

211は前期後半の諸磯c式土器。器面を集合沈線で施文した後、ボタン状の貼付文を施文する。213は諸磯の縄文施文の土器。

208～210、212、214は後期の粗製土器と思われる。無節のLrを斜位に施文し、器面の文様を条痕風に表現している。214は底面に網代痕が見られる。

#### 白井北中道遺跡4区（第100図、PL.77）

215～218、221は前期中葉の有尾・黒浜式土器。胎土に繊維を含み、内面を丁寧に磨いている。縄文はRLとLRで羽状縄文にしているものもある。

220は諸磯式土器。無節のLrを施文している。219、223、224は諸磯c式。219、223はRLの縄文施文の土器で、219にはボタン状の貼り付け文が見られる。224は半截竹管による平行沈線を集合化させたもので文様を描く。沈線の文様の上に棒状の貼付を行う。

222は中期の加曾利E式土器。巾5mmほどの平行沈線で、口縁部文様帯を半円状に区画する。区画内は縦位の沈線が充填される。

226～228は堀之内式土器。太い沈線で渦巻き状の曲線を描き、沈線内に縄文を充填している。228は粗製土器で、表面にヘラ状の工具による削り痕が見られる。

#### 白井北中道遺跡5区（第101図、PL.78）

229～248は諸磯a式土器。231と232は、平行沈線による肋骨文。沈線の交点に円形の刺突を加える。242は口縁部に巾6～7mmの平行沈線を横位に施文している。縄文はLRを横位に施文。234は口縁部に補修孔を持つ。229と230は胎土に若干の繊維痕が認められる。

249は諸磯b式土器。口縁が屈曲し、小波状を呈する。口縁に沿って沈線が2条施文される。地文には、LRの縄文が施文されている。

### 第5節 縄文石器

白井遺跡群では、竪穴住居などの明確な遺構は確認されていないが、草創期から後期までの土器が出土していることから、石器も各時期の資料が存在すると考えられる。だが、確実に時期が把握できるのは、槍先形尖頭器、有舌尖頭器、片刃打製石斧、スタンプ形石器、球状耳飾りなど、限られた形態の資料だけである。ここでは、石器と認定された211点(第102～138図)について記述する。

また、白井北中道遺跡5区45区画の草創期の隆起線文土器に伴う資料を中心とした接合資料31例83点(第103～105、114、117、118、121、123、126、139、146図)についても記述する。

打製石鏃(1、6、17、18、26、27、28、45、46、47、48、49、50、66、95、107、119、120、121、122、134、135、136、146、147、148、149、150、164、181、182)

総数31点である。形状から従来の分類を踏襲すると、大きく2つの形態に区分できる。

I類 凹基 挟りが浅い形の17点と、深い形の7点に分けられる。後者の一部は長脚鏃とも呼ばれる。

II類 平基 三角鏃であり、7点である。

石材は、黒曜石11点、黒色頁岩3点、チャート8点、黒色安山岩4点、珪質頁岩2点、珪質凝灰岩2点、溶結凝灰岩1点、流紋岩1点である。

また、白井北中道遺跡5区45区画の草創期の集中部分から出土した2点については、打製石鏃が隆起線文土器や槍先形尖頭器などに伴うかどうかの判断が難しい資料である。だが、分布の状況から見て、他の時期の遺物が混入している可能性は低いことから、伴う可能性が高いと言える。

槍先形尖頭器(129、142、143、145、168、169、170、171、172、173、174、175、176、177、178、192、193)

総数17点である。大型と小型に区分でき、形状は大部分が木葉形であるが、最大幅がほぼ中央部や基部側に持ち、緻密な両面加工が加えられた資料が多

い。また、先端を欠損したものが5点、基部を欠損したものが4点、両方を欠損した資料が3点である。石材は黒色頁岩が15点と圧倒的に多く、珪色頁岩1点、黒色安山岩1点である。

有舌尖頭器(5、15、16、25、43、44、65、106、116、117、118、130、131、132、133、144、179、180)

総数18点である。先端欠損は無く、茎部が欠損した資料が10点と多い。形状の分類について、返し部分が凸基11点と凹基2点、平基4点に区分できる。

I類 返し部分が凹基(小瀬が沢型)

II類 返し部分が平基(柳又型)

III類 返し部分が側縁の最大径部分から茎部までにある。(萩平・中林型)

石材は黒曜石2点、黒色頁岩14点、珪質頁岩2点である。

なお、打製石鏃のIII類である凸基(有茎)とも考えられる資料があるが、遺跡群全体で縄文時代後・晩期の遺物が少ないことから、あえて有舌尖頭器に分類した。

打製石斧(4、7、8、9、10、19、20、21、30、31、32、33、34、35、36、41、42、52、53、54、55、56、57、62、67、68、69、70、71、72、73、74、75、76、77、78、82、87、92、93、94、96、97、98、99、108、109、110、111、113、123、124、137、138、139、140、151、152、153、154、155、156、165、185)

総数64点である。形状を従来の形態区分で分類すると、大きく2つに分けられる。

I類 左右の両側辺がほぼ平行な短冊形、あるいは刃部がやや広い撥形である。

II類 資料のほぼ中央に挟れをもつ分銅形で、縄文時代中期後半から後期にかけて見られる資料である。

石材は黒色頁岩が圧倒的な58点で、その他は黒色安山岩2点、灰色安山岩1点、粗粒輝石安山岩1点、珪質頁岩1点、変玄武岩1点である。

片刃打製石斧（183、184、186、187、188）

長さがあり、断面が三角形をしている資料が多く、  
 神子柴・長者久保型に類似している。縄文時代草創  
 期に特徴的に存在する形態で、総数5点である。石  
 材はすべて黒色頁岩である。

磨製石斧（79、167）

縄文時代中期を代表する石器で、総数2点である。  
 表面は磨かれている。石材はともに変質玄武岩であ  
 る。

石匙（2、24、63、90、103、104、115、160、161）

総数9点である。形状は横型と縦型で、つまみ部  
 分が形成されている。緻密な調整加工が施された資  
 料と、そうでないものにも分けられる。縄文時代  
 前期に多く見られ、石材は黒曜石1点、黒色頁岩5  
 点、チャート2点、珪質凝灰岩1点である。

削器（11、12、22、23、29、37、38、39、40、58、  
 59、60、61、64、80、81、83、84、85、86、87、88、  
 89、100、101、102、112、113、114、125、126、127、  
 128、141、157、158、159、166、189、190、191、194、  
 195、196、197）

総数45点である。剥片の側辺や先端部分に調整加  
 工を施した資料である。石材は黒色頁岩が圧倒的に  
 多く38点で、その他は黒曜石2点、黒色安山岩4点、  
 頁岩1点である。打製石斧の未成品と考えられる資  
 料も数点存在する。

スタンプ形石器（13、14）

縄文時代草創期の撚糸文土器に伴う特徴的な石器  
 で、総数2点である。棒状の礫をほぼ半分分割し  
 たもので、ともに分割面の周縁の礫面際部分に擦り  
 痕が認められる。

石材はともに黒色頁岩である。

石錐（3、64）

一端を鋭く尖らせた資料で、総数2点である。石

材はともに黒色頁岩である。

球状耳飾り（162）

縄文時代前期に多く見られる資料で、1点だけで  
 ある。石材は葉ろう石？。通常は、墓と考えられる  
 土坑から副葬品として、対で出土することが多い。

磨石（205）

大きく欠損した資料のほんの一部分だけの1点の  
 みである。石材は灰色安山岩である。

敲石（206、207、208、209）

棒状の礫の一端、あるいは両端に敲打痕を持つ資  
 料で、総数4点である。石材は粗粒安山岩2点、粗  
 流輝石安山岩1点、輝緑岩1点である。

凹石（210、211）

総数2点であるが、1点は敲石との併用と考えら  
 れる。石材はともに粗流輝石安山岩である。

石核（91、200、201、202、203、204）

総数6点である。縦長、あるいは不定形な剥片を  
 はぎ取っている資料である。石材はすべて黒色頁岩  
 である。

石刃（163）

1点のみを提示した。石材は黒色頁岩である。

石器からみて、草創期や前期、あるいは中期や後  
 期を代表する器種が存在することがはっきりしてい  
 る。ただ、遺構が明確でなく、土器の分布と重なる  
 部分も、第4章第3節で述べるように少ない。

剥片剥離技術については、接合資料が白井北中道  
 遺跡5区45区画の草創期の集中部分以外は少なく、  
 縦長剥片を連続して剥ぎ取っている資料も少ない。

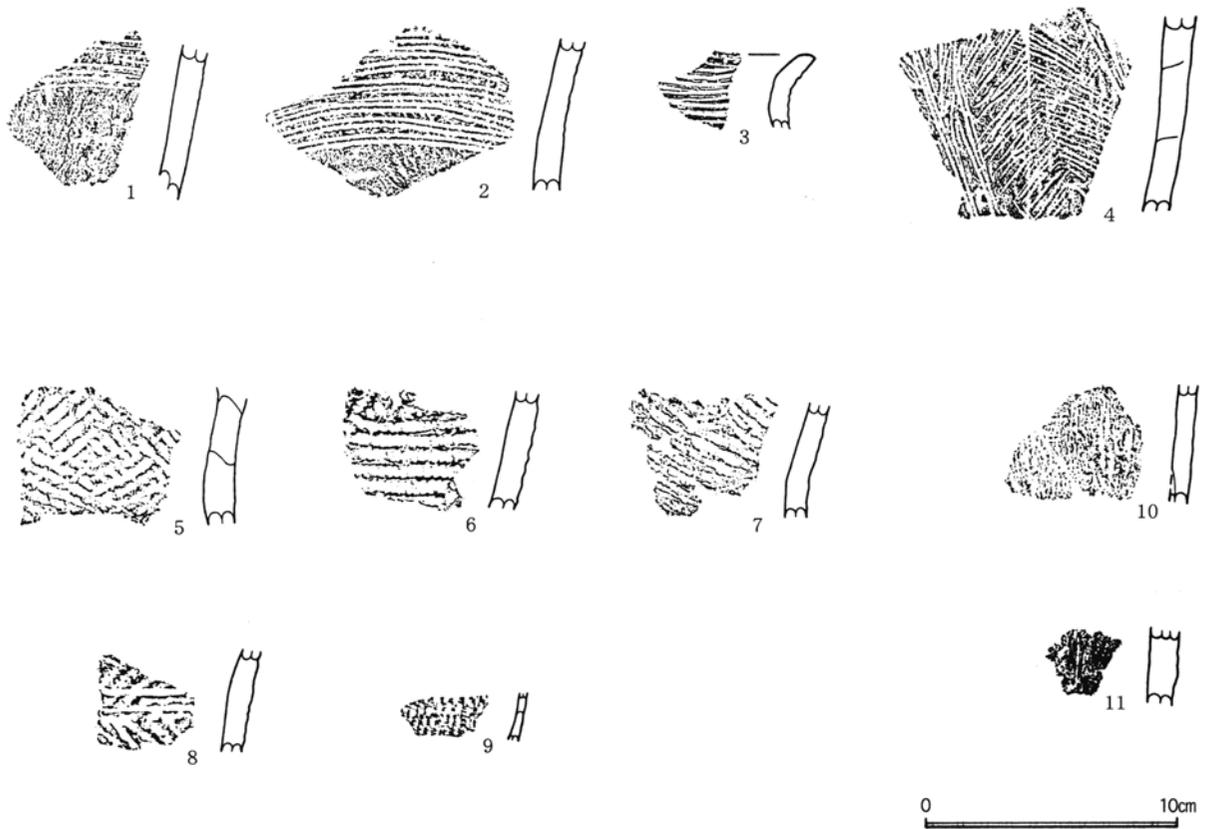
石材は、黒色頁岩を主体に、黒曜石、黒色安山岩、  
 珪質頁岩、チャートなどが用いられている。

これらの石材の供給源を考える場合、利根川に隣

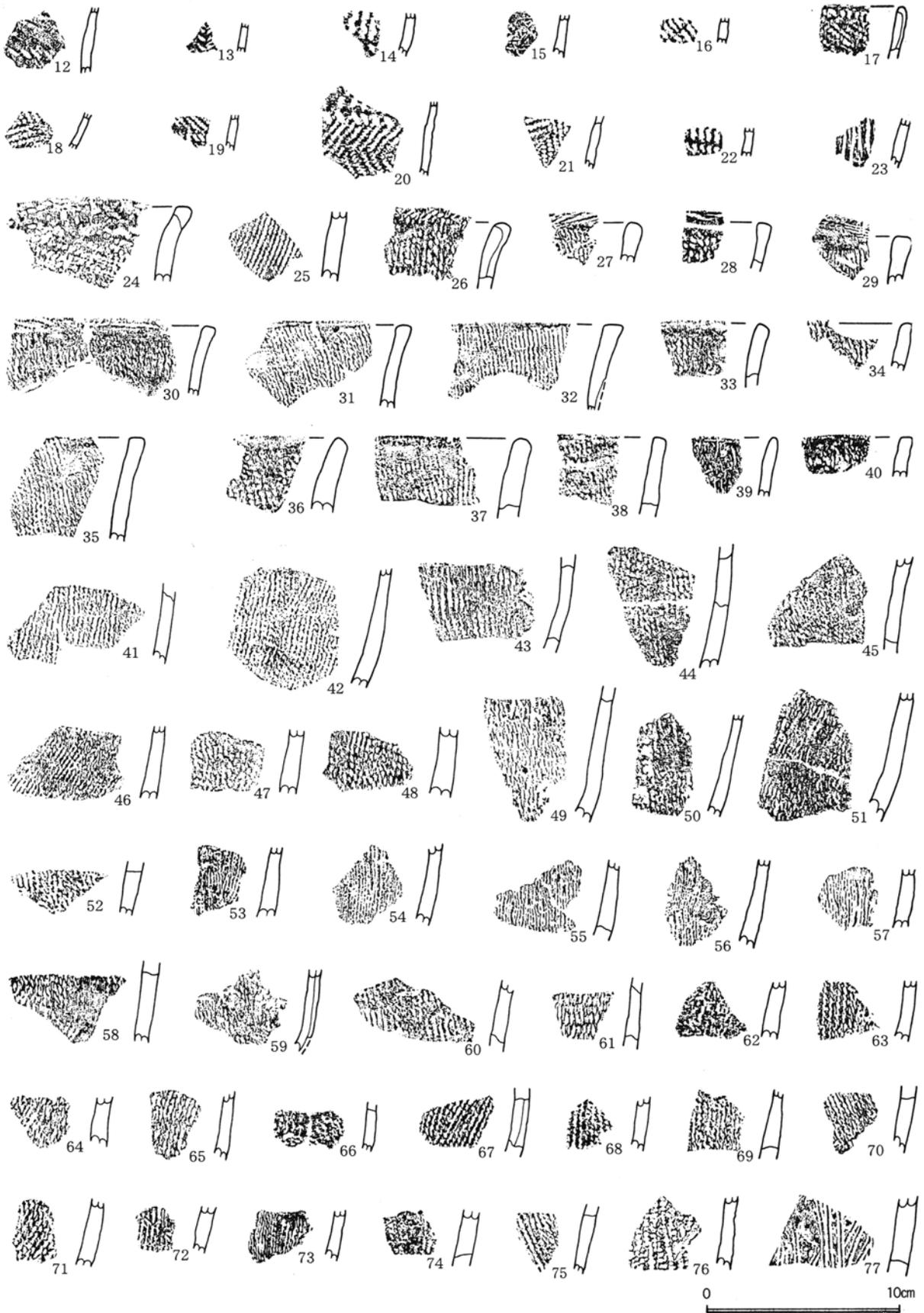
第3章 遺構と遺物

接する立地条件から、河川で運ばれてくる利根川上流域の在地系統の石材が最も利用されていたことが理解できる。

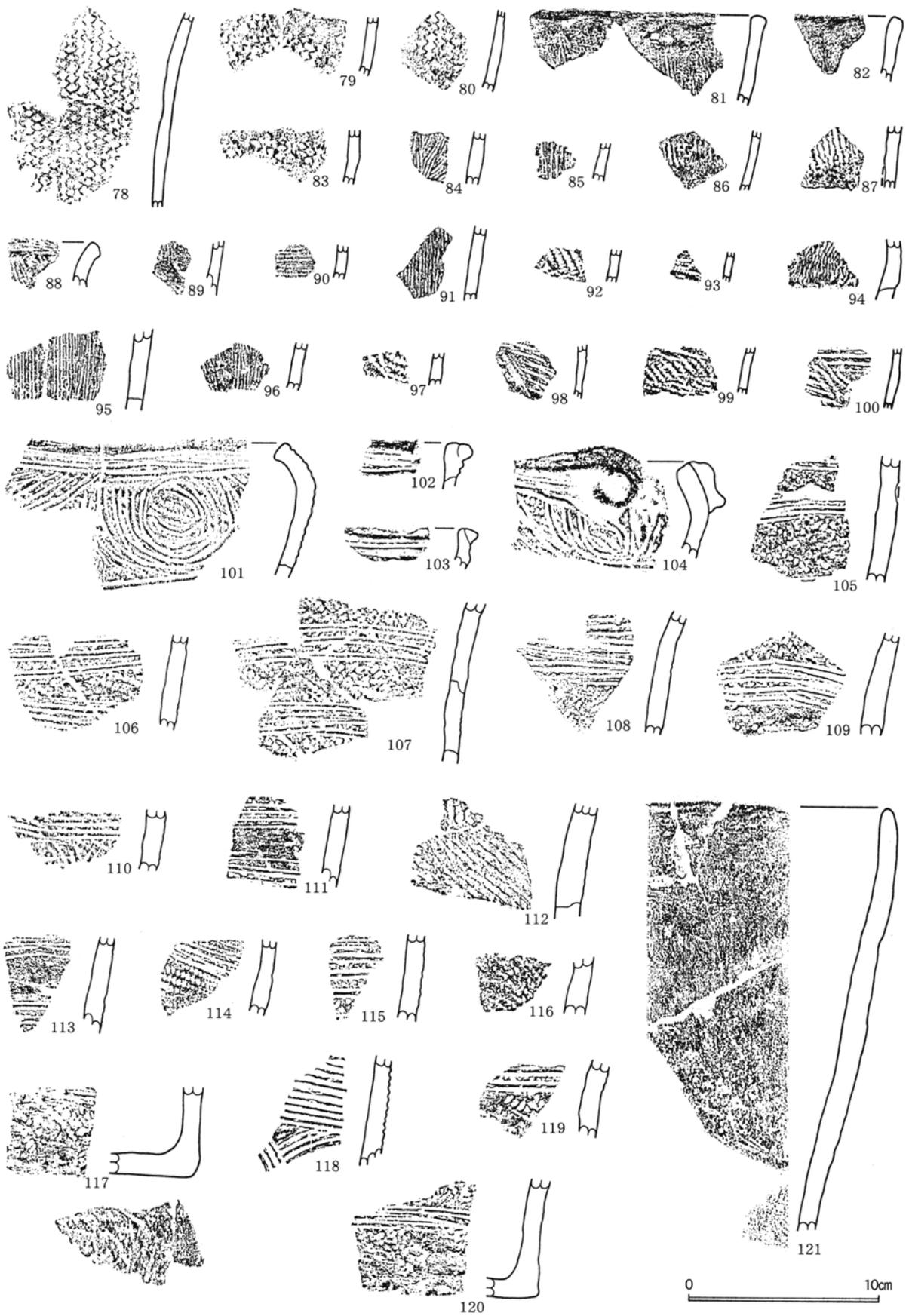
ただ、ほぼ完成した形で単独品として運び込まれたと考えられる資料が、黒曜石や珪質頁岩などに多いのが特徴である。これらは、本遺跡群の発掘調査範囲外か、もしくは他の遺跡から持ち込まれたとも考えられる。



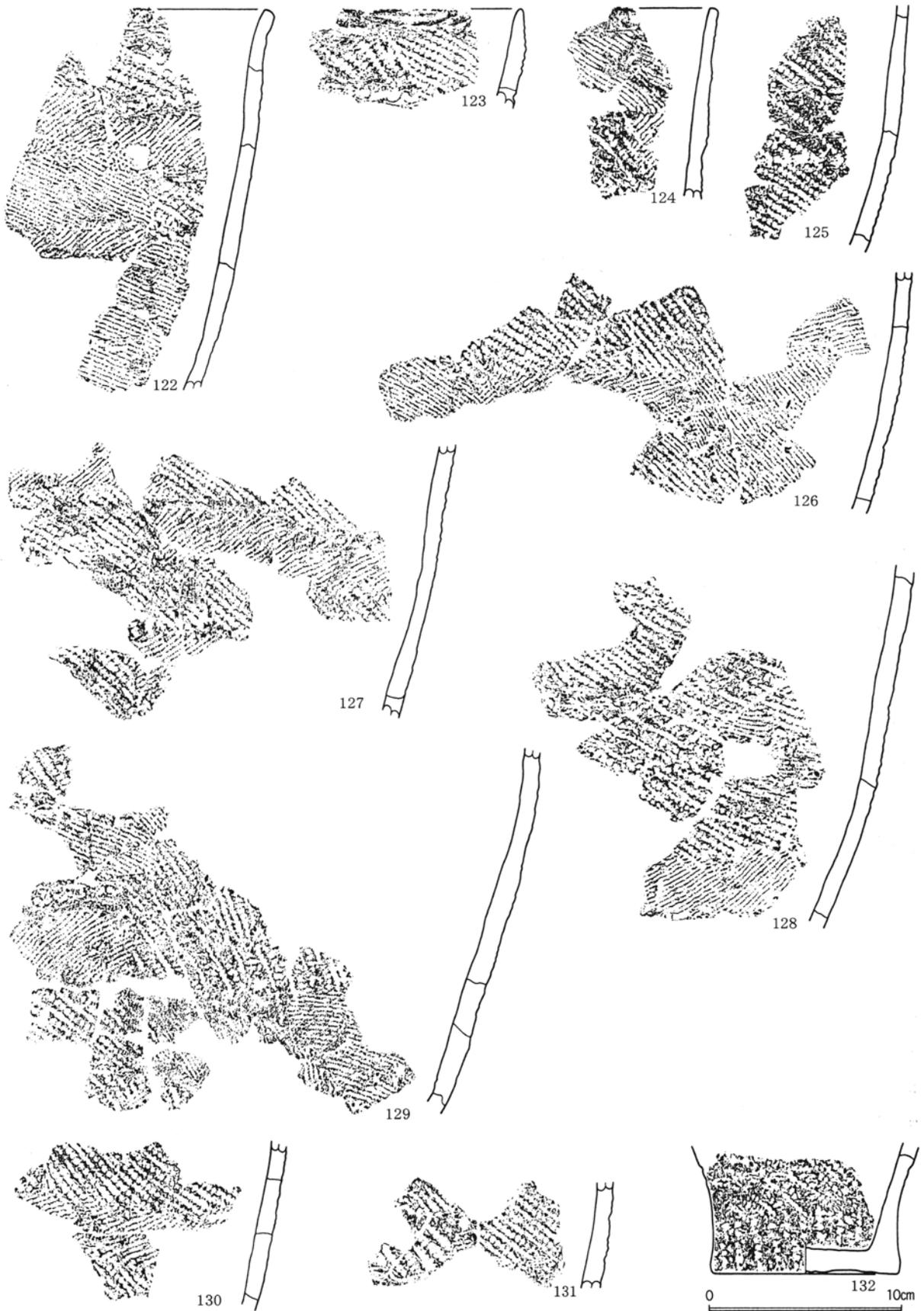
第92図 白井二位屋・白井南中道遺跡2、4区出土縄文土器遺物図



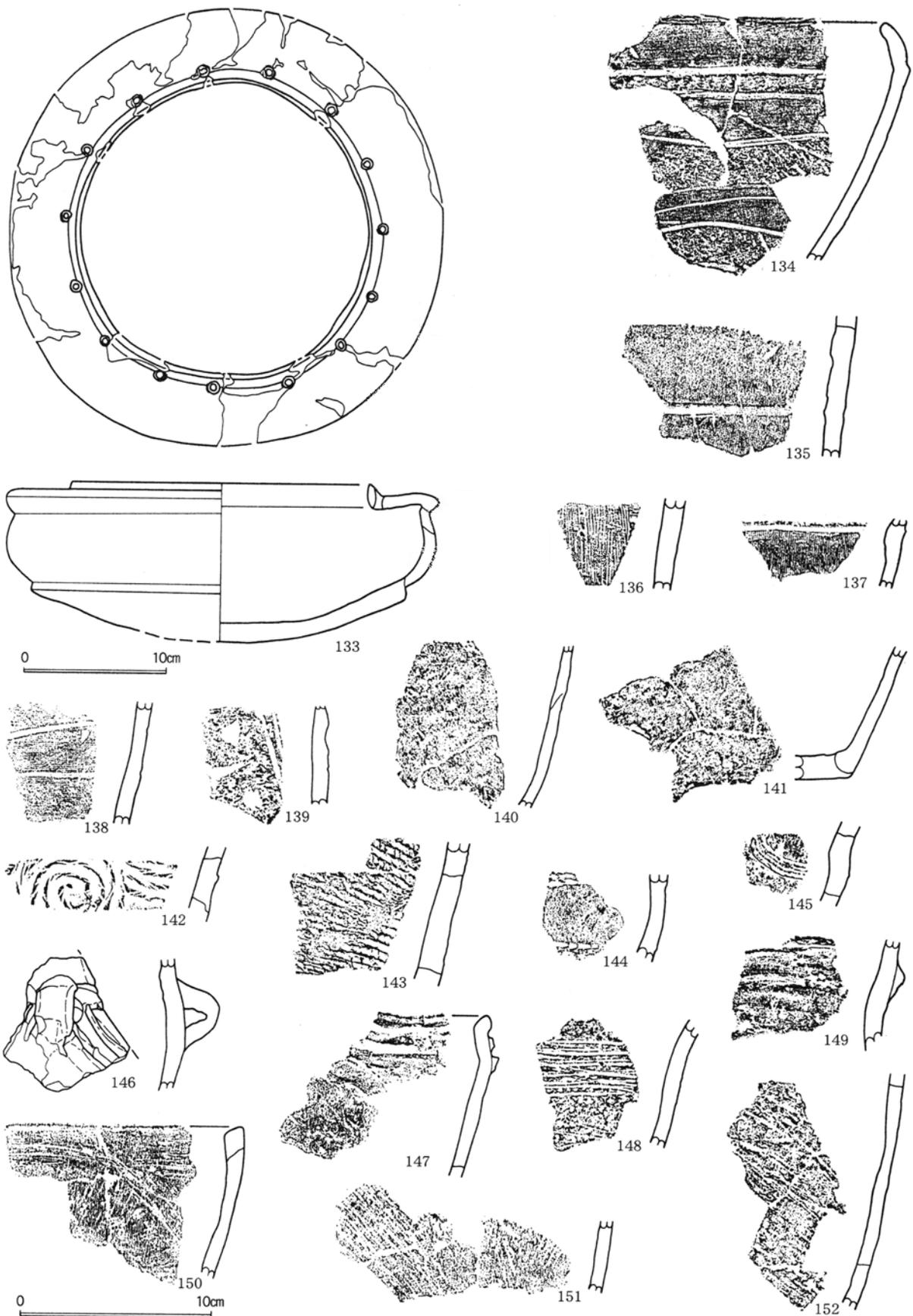
第93図 白井南中道遺跡3区出土縄文土器遺物図



第94図 白井南中道遺跡5区出土縄文土器遺物図



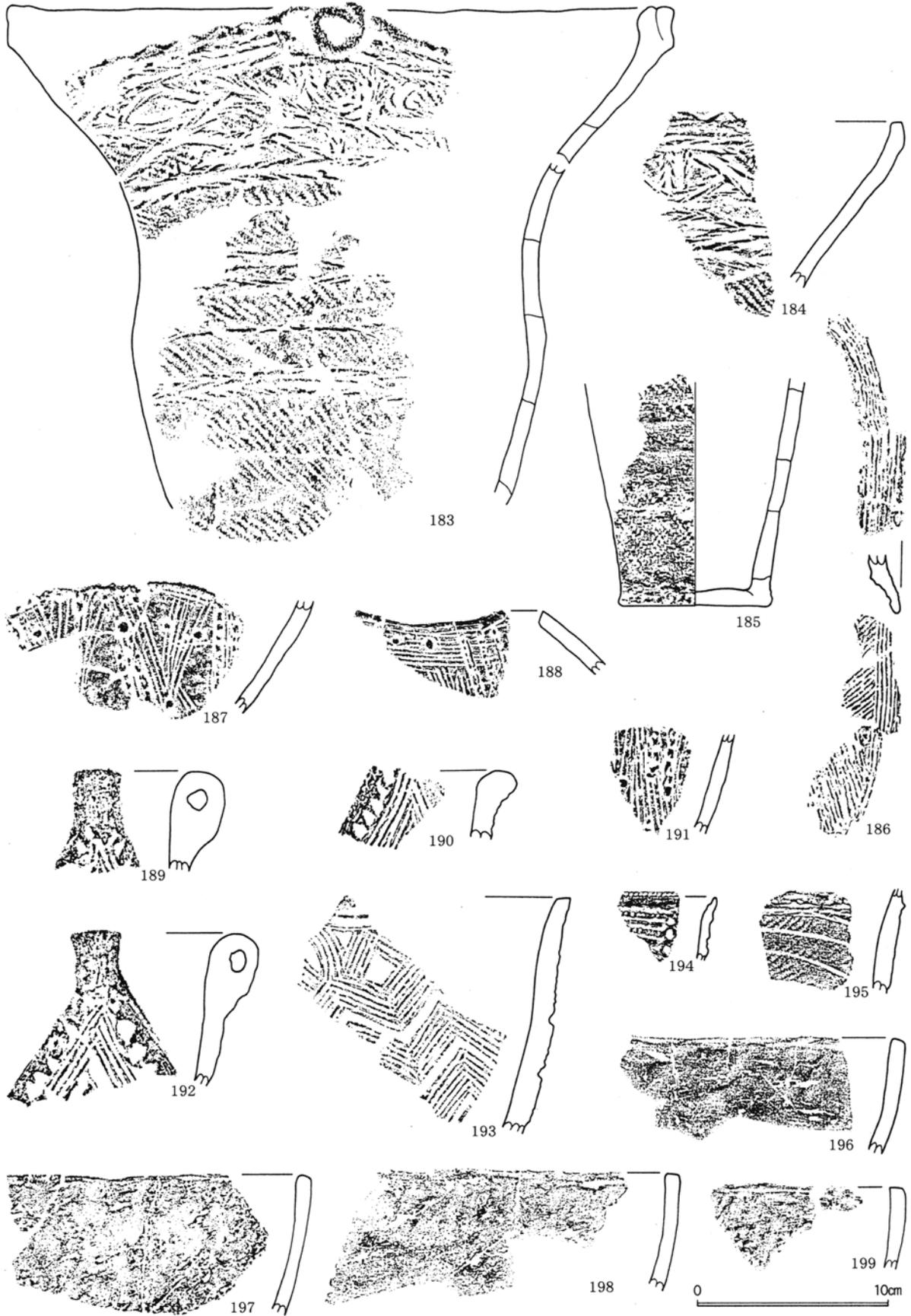
第95図 白井丸岩遺跡1区出土縄文土器遺物図(1)



第96図 白井丸岩遺跡1区出土縄文土器遺物図(2)

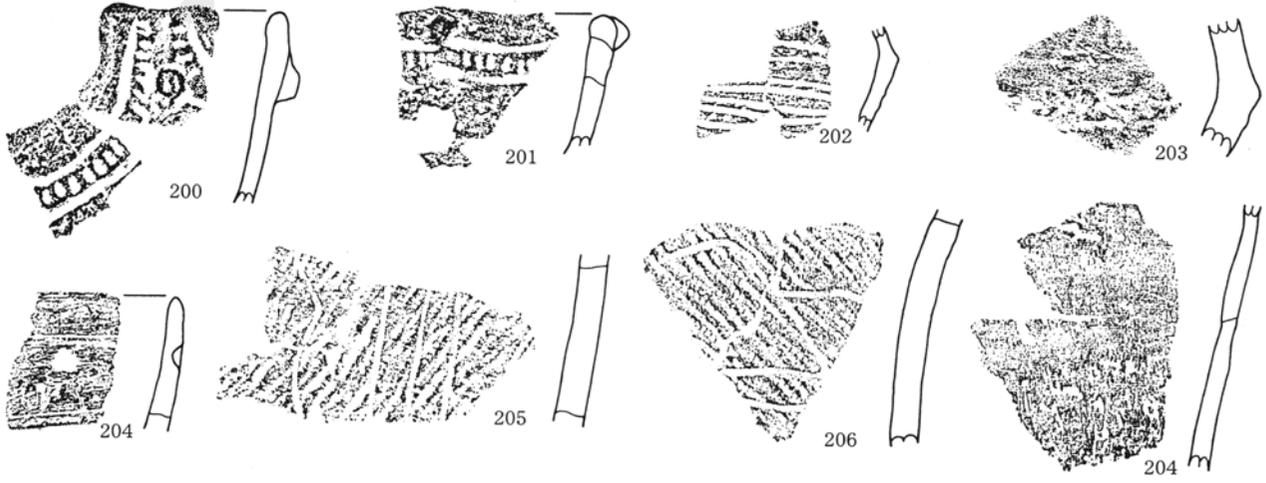


第97図 白井丸岩遺跡2、3区出土繩文土器遺物図



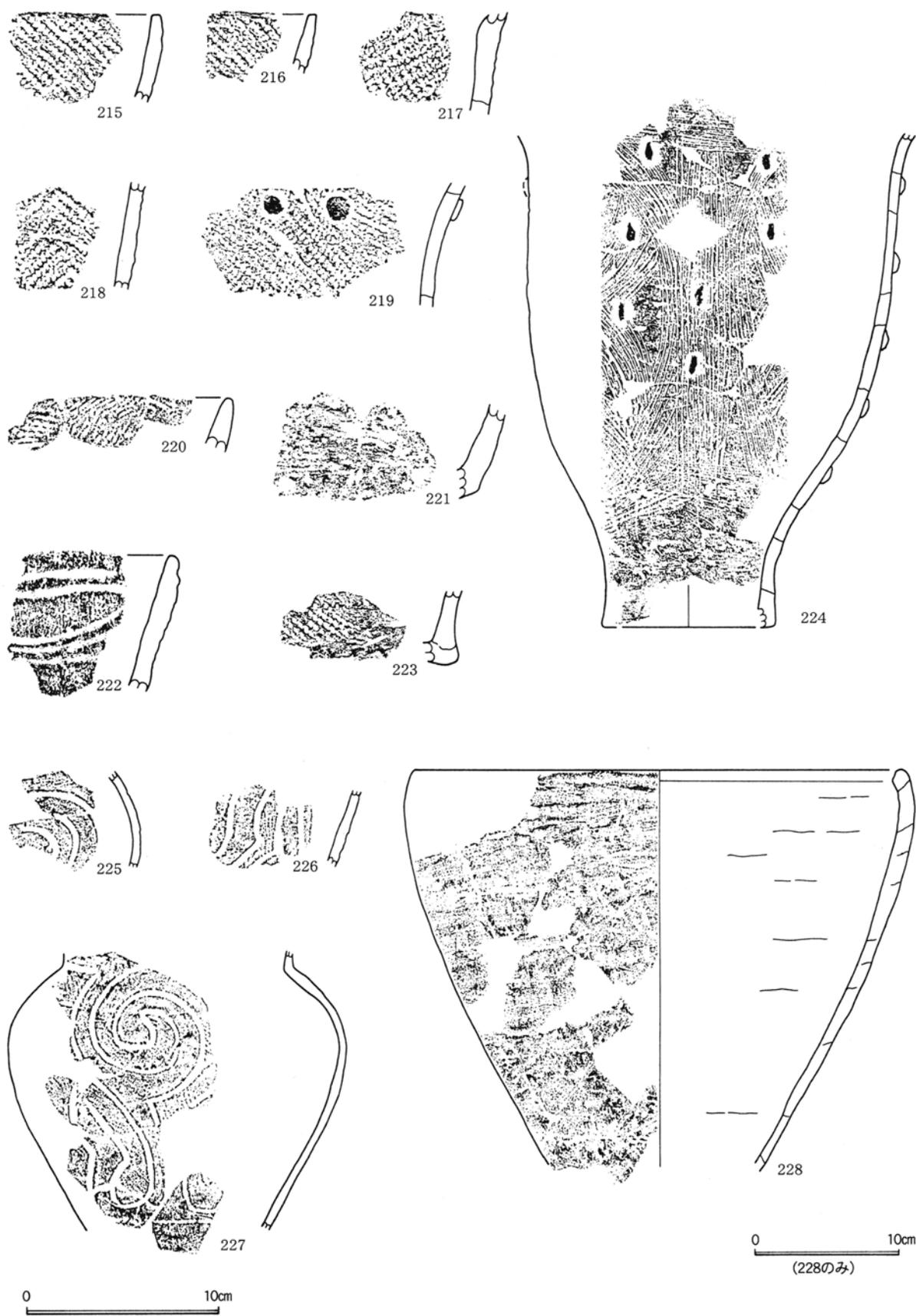
第98図 白井北中道遺跡1区出土縄文土器遺物図

第5節 縄文石器

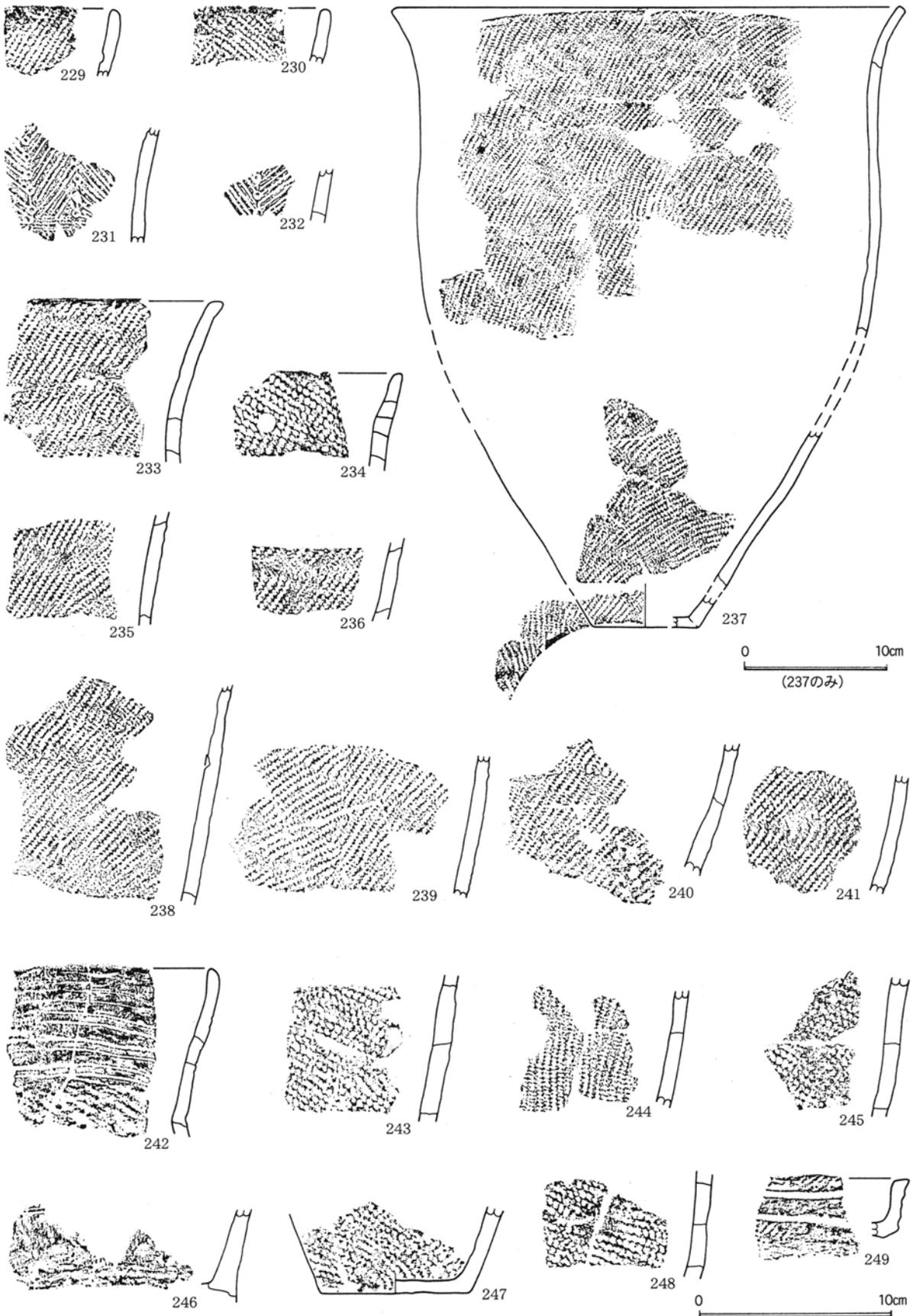


0 10cm

第99図 白井北中道遺跡 2、3区出土縄文石器遺物図



第100図 白井北中道遺跡4区出土縄文土器遺物図



第101図 白井北中道遺跡5区出土縄文土器遺物図

### 第3章 遺構と遺物

#### 接合資料1 (第103図、PL.79)

本資料は、二つに折断された剥片の接合である。剥片を表面側から折り取っている。石材は黒色頁岩。

…→○+○→…

#### 接合資料2 (第104図、PL.79)

本資料は、剥片3点の接合である。礫面を打面とし、縦長の剥片を連続して剥ぎ取る。その後、剥片の1点を折断している。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→2+○→3→○→…

#### 接合資料3 (第104図、PL.79)

本資料は、剥片2点の接合である。礫面打面で、縦長の剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩。

…→○→1→2+○→…

#### 接合資料4 (第105図、PL.79)

本資料は、剥片1点と石核1点の接合である。礫面を打面とし、求心的に剥片を剥ぎ取る。石材は黒色頁岩。

…→○→1→2

#### 接合資料5 (第114図、PL.83)

本資料は、折断した縦長の剥片の接合である。折り取った方の表裏面から数枚の剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○+○→→○→○→…

#### 接合資料6 (第114図、PL.83)

本資料は、剥片2点の接合である。礫面を打面とし剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→2→○→…

#### 接合資料7 (第117図、PL.84)

本資料は、剥片1点と石核1点の接合である。板状の剥片を素材とする石核の周縁から、球心状に両面側に連続して剥片を剥ぎ取る。石材は黒色頁岩。

…→○→1→○→…○→2

#### 接合資料8 (第117図、PL.84)

本資料は、二つに折断された剥片と剥片の3点の接合である。打面を作り出し、縦長の剥片を連続して剥片を剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→2+3→○→…

#### 接合資料9 (第121図、PL.85)

本資料は、剥片2点の接合である。剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色安山岩である。

…→○→1→2→…

#### 接合資料10 (第123図、PL.86)

本資料は、剥片2点の接合である。剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→2→○→…

#### 接合資料11 (第126図、PL.87)

本資料は、剥片を剥ぎ取る際に加えられた打撃によりほぼ真ん中で割れた剥片の接合である。石材は黒色頁岩である。

…→○+○→…

#### 接合資料12 (第126図、PL.87)

本資料は、剥片を剥ぎ取る際に加えられた打撃によりほぼ真ん中で割れた剥片の接合である。石材は黒色頁岩である。

…→○+○→…

#### 接合資料13 (第139・140図、PL.91)

本資料は、剥片7点の接合である。打面を次々に移動し、剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→2→○→3→○→4→5+6→7→○→…

#### 接合資料14 (第140図、PL.91)

本資料は、剥片4点の接合である。打面を作り出し、縦長の剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→2→3+4→○→…

#### 接合資料15 (第141図、PL.91)

本資料は、剥片4点の接合である。打面を作り出し、剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1+2→○→3→(打面転移)→4→○→…

#### 接合資料16 (第141図、PL.91)

本資料は、剥片6点の接合である。剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→2→3+○→4→5+6→○→…

接合資料17 (第142図、PL.91)

本資料は、石核と剥片5点の接合である。打面を作り出し、縦長の剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→○+2→○→3→○→4→○→…→  
○5→○→…→○→6

接合資料18 (第143図、PL.91)

本資料は、剥片2点の接合である。縦長の剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1+2→3→○→…

接合資料19 (第143図、PL.91)

本資料は、剥片2点の接合である。剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→2→○→…

接合資料20 (第144図、PL.91)

本資料は、剥片3点の接合である。打面を作り出し、縦長の剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→2→3→○→…

接合資料21 (第144図、PL.91)

本資料は、剥片2点の接合である。打面を作り出し、縦長の剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→○→2→○→…

接合資料22 (第144図、PL.91)

本資料は、剥片2点の接合である。打面を作り出し、剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→2→○→…

接合資料23 (第145図、PL.91)

本資料は、剥片2点の接合である。打面を作り出し、縦長の剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1+○→2→○→…

接合資料24 (第145図、PL.91)

本資料は、剥片2点の接合である。打面を作り出し、剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩であ

る。

…→○→1→2→○→…

接合資料25 (第145図、PL.91)

本資料は、剥片2点の接合である。打面を作り出し、縦長の剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→○→2+→○→…

接合資料26 (第146図、PL.91)

本資料は、剥片2点の接合である。打面を作り出し、縦長の剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→○→2+○→○→…

接合資料27 (第146図、PL.91)

本資料は、剥片2点の接合である。打面を作り出し、縦長の剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→2→○→…

接合資料28 (第146図、PL.91)

本資料は、剥片2点の接合である。打面を作り出し、剥片を連続して剥ぎ取る。石材は黒色頁岩である。

…→○→1→○→2→…

接合資料29 (第146図、PL.91)

本資料は、二つに折断された剥片の接合である。剥片を表面側から折り取っている。石材は黒色頁岩。

…→○+○→…

接合資料30 (第146図、PL.91)

本資料は、二つに折断された剥片の接合である。剥片を表面側から折り取っている。石材は黒色頁岩。

…→○+○→…

接合資料31 (第146図、PL.91)

本資料は、二つに折断された剥片の接合である。剥片を表面側から折り取っている。石材は黒色頁岩。

…→○+○→…

第3章 遺構と遺物

北中道遺跡5区45区画

通番	器種	石材	類	長さ cm	巾 cm	厚さ cm	重さ g	備	考
1	剥片	黒頁	A	1.5	3.2	0.4	1.7		
2	剥片	黒頁	D	1.8	2.4	0.6	5.0	打面残存	
3	剥片	黒頁	D	1.2	1.4	0.5	1.4		
4	剥片	黒頁	B	2.4	2.4	0.3	2.1	打面残存	
5	剥片	黒頁	A	3.4	1.8	0.6	7.2	打面残存	風化
6	剥片	黒頁	A	0.8	2.3	0.3	0.8	欠損	
8	剥片	黒頁	B	4.8	2.1	1.4	9.6		
9	剥片	黒頁	D	3.8	3.3	0.5	6.5	打面残存	風化
10	剥片	黒頁	D	3.3	1.8	0.4	3.2	打点残存	
11	剥片	溶凝		3.1	3.5	0.7	13.0	礫面打面	
12	剥片	黒頁	C	1.6	1.9	0.5	1.6	打面残存	
13	剥片	黒頁	B	5.2	2.3	0.6	8.0	打点除去	
14	礫	変安		2.7	1.7	0.9	6.9		
15	剥片	黒頁	B	5.2	5.9	1.0	40.5	礫面残存	
16	剥片	黒頁	D	2.1	2.4	0.6	3.1	打面残存	
17	剥片	黒頁	D	1.3	2.1	0.3	0.8	被熱	
18	剥片	黒頁	D	7.2	7.8	1.7	110.2	打面・礫面残存	
19	剥片	黒頁	D	3.9	2.8	0.5	3.0		
20	剥片	黒頁	D	2.7	4.7	0.8	9.7	打面・礫面残存	
21	剥片	黒頁	C	4.1	3.8	0.5	9.5		
22	剥片	黒頁	D	1.3	2.1	0.4	0.8		
23	剥片	黒頁		2.5	6.3	0.8	10.8	打面・礫面残存	風化
24	礫	変輝		2.1	1.9	0.7	2.9		
25	剥片	黒頁	A	1.1	2.2	0.3	0.6		
26	剥片	黒頁		1.7	3.7	0.7	3.0	礫面残存	
27	剥片	黒頁	D	2.1	3.0	1.2	6.7	礫面残存	
28	剥片	黒頁	A	1.5	3.0	0.5	2.5	被熱	
29	剥片	黒頁	D	3.1	2.0	1.0	4.4		
30	剥片	黒頁	D	3.6	3.0	0.6	7.2	切断	風化
31	剥片	砂		1.5	1.1	0.5	0.8		
32	剥片	黒頁	D	1.5	2.9	0.4	1.9		
33	剥片	黒頁	D	2.0	1.1	0.2	0.4		
34	剥片	黒頁	D	3.5	3.9	0.7	8.1	打面残存	風化
35	剥片	黒頁	B	2.1	2.8	0.5	3.0	打面残存	
36	剥片	黒頁	B	2.1	1.6	0.8	1.7	打面・礫面残存	
37	剥片	黒頁	D	2.0	1.7	0.3	0.8	打面残存	
38	剥片	黒頁	D	3.3	1.6	0.8	4.8	礫面残存	
39	剥片	黒頁		1.7	1.3	0.6	0.9	打面・礫面残存	
40	剥片	黒頁	A	3.1	2.0	0.4	0.2	打面残存	
41	剥片	黒頁		1.9	2.8	0.9	4.5	被熱	
42	剥片	黒頁	B	3.0	1.1	0.3	1.2		
43	剥片	黒頁	A	2.2	1.3	0.3	0.9	打面残存	
44	剥片	黒頁		3.4	1.7	0.5	3.3	打面残存	
46	剥片	黒頁	D	2.4	2.8	0.5	3.2	打面残存	
47	剥片	黒頁		2.5	1.2	0.9	2.6	打面・礫面残存	
-2	礫	溶凝		4.3	2.7	1.1	11.1		
48	剥片	黒頁	D	1.9	1.8	0.3	1.0		
49	剥片	黒頁	A	1.6	1.9	0.3	0.9		
50	剥片	黒頁	A	2.9	2.4	0.4	3.1	ATODE!!	
-2	剥片	黒頁	D	1.8	1.8	0.3	1.0		
-3	剥片	黒頁	B	0.6	0.9	0.2	0.1		
51	礫	蛇紋		13.5	8.0	5.0	405.0		
52	剥片	黒頁	B	2.5	2.6	0.9	5.2	打面・礫面残存	
53	敲石	粗安		10.5	7.7	3.7	384.0		
54	剥片	黒頁	欠						
55	剥片	黒頁	D	1.3	2.7	0.2	0.6		
56	剥片	黒頁		2.0	1.2	0.5	1.2	打面残存	
57	剥片	黒頁	B	3.1	2.9	0.6	3.5	打面・礫面残存	
58	石核	黒頁		10.2	10.6	3.6	390.0	背面礫面	
59	礫	ひん		13.0	10.0	8.0	1469.0		
60	剥片	黒頁	B	2.3	1.8	0.4	0.9		
-2	剥片	黒頁	D	0.7	1.6	0.4	0.3		
61	剥片	黒頁	C	3.7	2.8	0.7	5.4	打面残存	
-2	剥片	黒頁	B	1.2	1.1	0.2	0.2	打面残存	
62	剥片	黒頁	B	2.1	4.1	0.4	4.7	打面残存	
-2	剥片	黒頁		3.0	2.2	0.5	3.5	礫面打面	
63	礫	黒頁	C	3.6	2.7	1.8	18.3	被熱	
64	剥片	黒頁	D	2.7	3.2	0.3	3.5	打面残存	
65	碎片	黒頁	A	1.1	1.0	0.2	0.3		
66	剥片	黒頁		1.5	1.7	0.5	1.2		
67	剥片	黒頁	A	0.6	1.7	0.2	0.3		
68	礫	珪変		2.1	2.1	0.6	4.6		
69	剥片	黒頁	D	2.1	2.0	0.3	1.2	打面・礫面残存	
70	剥片	黒頁	B	3.7	2.9	1.1	8.6		
71	碎片	黒頁		1.6	0.9	0.4	0.2	礫面残存	
73	剥片	黒頁	B	2.8	3.8	0.6	6.0	礫面打面	
74	剥片	黒頁	B	2.8	3.2	0.7	4.7	打面残存	
75	剥片	黒頁	A	1.5	2.4	0.4	1.1	打面残存	
76	剥片	黒頁	A	1.6	2.1	0.3	1.2		
77	剥片	黒頁	B	2.5	1.7	0.4	1.1		
78	剥片	黒頁		2.6	2.0	0.5	3.2	礫面	
79	剥片	黒頁	D	1.8	2.5	0.6	2.6	打面残存	
81	剥片	黒頁	D	1.0	1.7	0.2	0.3		
82	剥片	黒頁	D	2.1	1.7	0.4	0.8		
83	剥片	黒頁	D	1.8	1.9	0.3	0.8	打面残存	
84	剥片	黒頁	D	4.3	3.5	1.4	13.0	礫面残存	
85	剥片	黒頁	D	4.0	3.4	0.7	8.3	打面残存	風化
86	剥片	黒頁	B	3.7	4.2	1.6	26.0	打面・礫面残存	
87	剥片	黒頁	D	1.7	1.8	0.4	1.2		
88	剥片	黒頁	B	3.3	1.9	0.4	2.5		
92	剥片	黒頁	D	0.8	1.6	0.4	0.4		
93	剥片	黒頁	D	2.0	4.2	0.6	6.1		
94	剥片	黒頁		1.7	2.0	0.5	1.7	礫面残存	
95	剥片	黒頁		2.5	1.1	0.7	3.0	礫面残存	碎礫
96	剥片	黒頁	B	3.7	3.0	0.6	3.9		
97	剥片	黒頁	A	5.7	2.9	0.4	7.9		
98	剥片	黒頁	B	1.9	1.6	0.3	0.7	打面残存	
99	碎片	黒頁	D	0.8	1.5	0.2	0.1		
100	剥片	黒頁	D	5.5	3.8	1.0	18.9	礫面打面	
102	剥片	黒頁	B	3.4	3.3	0.6	5.4	打面残存	
103	剥片	黒頁		2.1	3.7	0.6	4.2	礫面残存	
104	剥片	凝砂		2.0	2.7	0.6	3.1	礫面残存	
105	剥片	溶凝		2.4	1.8	1.4	3.8	礫面打面	
106	剥片	黒頁	D	4.2	3.0	1.4	25.1	礫面残存	
107	剥片	砂		2.7	2.5	0.5	3.5	礫面残存	
108	礫	黒頁	A	3.0	2.1	0.7	6.9		
-2	剥片	黒頁	A	3.6	1.7	0.4	2.7	礫面打面	
109	剥片	黒頁	A	2.4	3.9	0.7	6.5	打面残存	風化
110	剥片	黒頁	D	1.6	2.4	0.5	1.7	礫面残存	
111	剥片	溶凝		2.6	4.2	1.1	12.9	礫面残存	
112	剥片	黒頁	D	2.4	2.7	0.4	2.7	風化	
113	剥片	黒頁	D	3.2	2.3	0.5	4.2		
114	剥片	黒頁	D	2.7	6.0	1.4	25.7	礫面残存	
115	剥片	黒頁	B	3.1	3.1	0.6	5.2		
116	剥片	黒頁	A	1.7	1.8	0.3	1.1		
117	剥片	黒頁	B	3.2	1.5	0.7	2.9	礫面残存	
118	剥片	黒頁	D	2.4	2.3	0.7	4.5	打面残存	風化
119	剥片	溶凝		1.5	1.7	0.6	1.7	礫面打面	
120	打斧	黒頁	C	4.4	3.6	1.4	29.7	礫面残存	頭部

121	剝片	砂	2.8	1.8	0.5	2.9	礫面残存	
122	剝片	黒頁 D	3.1	1.5	0.4	2.4	打面残存	
123	剝片	黒頁 A	4.0	4.2	0.8	13.6		
124	剝片	黒頁 B	5.1	1.6	0.6	3.8	使用痕	折断
125	剝片	黒頁	4.3	5.0	1.1	23.8	打面・礫面残存	
-2	剝片	黒頁 A	2.7	2.4	0.4	2.7	打面残存	
126	剝片	黒頁 B	2.8	2.8	0.5	4.9	風化	
127	剝片	黒頁 B	3.1	2.5	0.3	2.8		
128	剝片	黒頁 D	2.4	3.8	1.0	13.4	打面残存	
129	剝片	溶凝	3.5	5.2	0.8	15.1	礫面残存	
130	剝片	黒頁 A	3.1	2.0	0.2	1.4	打面残存	
131	石錐	黒頁 B	4.9	3.8	1.1	13.0	打面残存	
132	剝片	黒頁 C	4.3	3.4	0.8	12.3	打面残存	
133	尖頭器	黒頁 A	7.4	2.4	0.6		1212と接合	
134	剝片	黒頁 B	4.1	4.0	0.5	5.5	打面残存	
136	礫	溶凝	4.6	4.0	1.5	30.3		
137	剝片	黒頁 B	2.3	1.7	0.3	1.1	風化	
138	碎片	黒頁 D	1.6	0.6	0.4	0.4		
139	剝片	黒頁 B	2.5	1.6	0.3	1.2	打面残存	
140	剝片	黒頁 B	1.7	1.4	0.2	0.5	打面残存	
142	剝片	黒頁 D	2.7	3.4	0.6	6.5	打面残存	
144	剝片	黒頁 B	5.4	3.6	1.0	16.4	打面残存	
-2	剝片	黒頁 D	2.0	2.3	0.5	2.6	打面残存	
145	剝片	黒頁 A	5.1	3.5	0.5	9.1	打面残存	
-2	剝片	黒頁 D	2.7	2.4	0.4	3.4	打面残存	
146	剝片	黒頁 B	1.3	2.0	0.3	0.9		
147	石核	黒頁 B	7.0	5.5	2.2	83.5	裏面剝離面	
148	剝片	黒頁 D	1.2	2.4	0.3	0.9		
149	剝片	黒頁 D	4.2	3.0	0.7	6.5		
150	剝片	黒頁 D	1.4	1.8	0.4	1.2	打面残存	
151	剝片	黒頁 B	2.9	3.6	0.6	5.5	打面残存	
152	剝片	黒頁 D	3.2	2.4	0.4	3.3	打面残存	
153	剝片	黒頁 B	3.1	2.5	0.3	2.1		
154	剝片	黒頁 D	3.3	2.4	0.4	4.3	打面残存	
155	剝片	黒頁 B	2.2	1.8	0.5	1.9	折断	
156	剝片	黒頁	6.3	7.1	2.1	116.5	礫面打面	
157	剝片	黒頁 D	1.8	2.9	0.5	2.4	打面残存	風化
158	剝片	黒頁 A	7.2	2.6	1.0	13.7	打面残存	風化
159	剝片	黒頁 A	2.2	1.6	0.3	1.2	礫面残存	
160	剝片	黒頁	2.1	2.3	0.4	2.2	礫面残存	
161	剝片	黒頁 B	4.1	1.7	0.7	4.5	打面残存	
162	剝片	黒頁 D	1.9	2.2	0.5	2.5	打面残存	風化
163	剝片	黒頁 B	2.5	2.8	0.7	4.3	打面残存	使用痕
164	剝片	砂	4.7	2.6	1.2	22.7	礫面	
165	剝片	黒頁 A	1.4	1.1	0.4	0.5		
166	剝片	黒頁 A	1.0	1.9	0.3	0.6		
167	剝片	黒頁 B	3.0	2.8	0.4	4.7	打面残存	
168	剝片	黒頁 B	1.2	1.0	0.2	0.2		
169	剝片	黒頁 A	1.6	1.8	0.2	0.7		
170	剝片	黒頁 D	1.4	2.3	0.3	1.0	礫面打面	
-2	剝片	黒頁	3.2	0.7	0.5	0.9	打面残存	
171	剝片	黒頁 B	2.9	2.3	0.4	2.4	礫面残存	
172	剝片	黒頁 D	1.6	1.4	0.4	0.9	折断	
173	剝片	黒頁 D	3.5	1.4	0.4	2.4		
174	剝片	黒頁 D	1.2	0.8	0.3	0.3		
176	礫	赤珪	1.0	0.7	0.5	0.4		
178	剝片	黒頁 B	1.9	2.2	0.2	1.1		
179	剝片	黒頁 B	1.9	1.5	0.2	0.6	打面残存	
180	剝片	黒頁 A	2.5	2.7	0.4	2.7	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	2.5	2.7	0.4	4.7	打面除去	
181	剝片	黒頁 D	1.1	1.8	0.4	0.9	打面残存	折断
182	剝片	黒頁 D	1.6	1.3	0.4	1.1	礫面打面	
183	剝片	黒頁 A	2.1	1.6	0.4	1.0		
184	剝片	粗安	5.3	4.7	0.6	21.0	打面残存	
185	剝片	黒頁 B	1.1	1.5	0.2	0.3	打面残存	
186	剝片	黒頁 D	1.9	2.6	0.4	1.6	礫面打面	
187	剝片	黒頁 B	4.8	1.3	0.6	3.2	打面残存	
188	有尖	黒頁 B	5.0	1.1	0.5	2.9	先端・基部欠損	
189	剝片	黒頁 B	2.7	2.5	0.4	3.0	打面残存	
-2	剝片	黒頁 D	1.4	1.4	0.3	0.6	打面残存	
190	剝片	黒頁 D	4.0	2.0	0.4	4.0	打面残存	加工痕
191	剝片	黒頁	1.7	2.7	0.5	2.3	礫面打面	
192	剝片	粗安	8.8	5.1	1.3	60.4	礫面残存	
193	剝片	黒頁 B	6.0	3.9	0.9	20.9	打面残存	
194	剝片	黒頁 D	5.3	1.9	0.8	10.9	打面除去	風化
195	剝片	黒頁 D	1.5	1.5	0.3	0.7	礫面残存	折断
196	剝片	黒頁 C	4.7	2.8	0.8	9.0	打面残存	
197	剝片	黒頁 D	2.4	3.3	0.5	5.1	礫面打面	
-2	剝片	黒頁 D	1.5	2.9	0.5	1.8	打面残存	
198	剝片	黒頁 B	5.0	2.8	0.7	6.8	打面残存	
199	剝片	黒頁 D	6.2	5.7	1.3	51.6	打面残存	
200	剝片	黒頁 B	3.8	3.2	0.4	5.1	打面残存	
201	剝片	黒頁 A	2.7	1.3	0.2	0.8	打面残存	
202	剝片	黒頁 B	4.1	2.8	0.7	7.5	打面残存	
203	剝片	黒頁 A	0.9	2.0	0.2	0.5	打面残存	
204	剝片	黒頁 B	0.9	1.2	0.1	0.2		
205	剝片	黒頁 D	5.2	4.0	1.5	28.7	礫面打面	
206	剝片	黒頁 B	0.9	1.2	0.1	0.2		
207	剝片	黒頁 D	3.1	4.4	1.1	12.3	打面残存	
-2	剝片	黒頁 B	1.2	2.4	0.3	0.8	打面除去	
208	剝片	黒頁 B	3.2	4.3	0.6	8.4	打面・礫面残存	
-2	剝片	黒頁 D	1.1	2.2	0.6	1.2	折断	
211	剝片	黒頁 B	1.7	2.2	0.4	2.0	礫面残存	
212	剝片	黒頁 C	3.8	6.1	0.7	13.4	打面残存	
213	剝片	黒頁 B	3.8	2.1	0.7	7.8	打面残存	
214	剝片	黒頁 A	3.0	2.1	0.4	2.9	打面残存	風化
215	剝片	黒頁 D	1.6	2.6	0.4	1.0	打面残存	
216	剝片	黒頁 D	4.2	2.6	0.3	4.2	打面・礫面残存	
217	剝片	黒頁 A	5.2	4.5	1.2	21.2	打面残存	
219	剝片	変玄	1.2	1.4	0.5	0.7	礫面残存	
220	剝片	黒頁 B	1.3	1.1	0.2	0.3		
221	剝片	黒頁 D	1.7	1.8	0.3	1.3	折断	
222	剝片	黒頁 D	1.4	3.3	0.5	3.0	礫面打面	
223	剝片	黒頁 B	2.1	1.5	0.3	0.9	打面残存	
224	剝片	黒頁 A	0.8	1.2	0.1	0.2	打面残存	
225	剝片	黒頁 B	1.5	1.5	0.2	0.6	打面残存	
226	剝片	黒頁 A	1.0	3.0	0.3	0.8		
227	剝片	黒頁 D	1.8	2.9	1.1	6.1	礫面打面	
228	剝片	黒頁 A	1.4	1.8	0.3	0.9	打面残存	
229	剝片	黒頁 A	1.5	0.9	0.2	0.2	打面残存	
230	剝片	黒頁 D	3.3	4.2	0.8	14.0	打面残存	
231	剝片	黒頁 B	2.5	1.9	0.4	2.0	打面残存	風化
232	剝片	黒頁 B	2.7	1.9	0.4	1.5		
233	剝片	黒頁 B	2.2	4.1	0.6	4.4		
234	剝片	黒頁 B	1.3	1.4	0.3	0.5		
235	剝片	黒頁 A	6.0	1.9	1.2	11.2	打面残存	
236	剝片	黒頁 A	2.8	4.9	0.5	6.9	打面残存	被熱
237	剝片	黒頁	1.5	1.2	0.3	0.5		
238	剝片	黒頁 B	1.2	1.4	0.2	0.3		
239	剝片	黒頁 B	2.4	3.9	0.6	5.1	打面残存	

### 第3章 遺構と遺物

240	剝片	灰安	3.8	3.3	1.0	11.9		
241	剝片	黒頁 B	6.6	3.0	0.9	16.6	打面残存	
242	剝片	黒頁 D	0.8	1.6	0.2	0.3	打面残存	
243	剝片	黒頁 B	4.0	4.5	0.8	12.4	打面残存	
244	剝片	黒頁 B	2.8	5.3	0.6	6.9		
245	石核	黒頁 D	6.1	10.8	5.1	393.0		
246	剝片	黒頁 B	1.5	1.2	0.2	0.3		
247	剝片	黒頁 A	3.9	4.4	0.7	9.4	打面残存	
248	剝片	黒頁 B	6.1	5.9	1.3	42.8	礫面打面	
249	剝片	黒頁 B	3.8	2.6	0.7	7.9	打面除去	
250	剝片	黒頁 D	4.7	3.7	0.7	13.6	打面残存	風化
251	剝片	黒頁 D	3.0	2.7	0.8	8.7	打面除去	
252	剝片	黒頁 B	1.9	2.0	0.2	0.9	打面残存	
253	剝片	黒頁 D	1.6	1.7	0.3	0.8		
254	剝片	黒頁 D	2.4	2.5	0.5	4.2	打面残存	
255	剝片	黒頁 D	1.2	2.6	0.2	0.9		
256	剝片	黒頁 D	2.2	3.3	0.4	3.6		
257	剝片	黒頁 B	1.2	1.6	0.3	0.6	両端切断	
258	剝片	黒頁 D	1.8	1.2	0.3	0.6		
259	剝片	流凝	1.6	3.0	0.8	3.0	礫面残存	
260	剝片	黒頁 A	0.8	2.3	0.3	0.5		
261	削器	黒頁 C	10.1	7.0	2.3	139.2	打面・礫面残存	
262	剝片	流紋	8.4	4.8	1.1	60.4	礫面残存	
263	削器	灰安	18.8	12.5	2.9	823.0	礫面残存	
264	剝片	黒頁 A	4.2	2.3	0.7	8.1	打面残存	風化
265	剝片	黒頁 B	2.1	1.6	0.3	0.8	打面残存	
266	剝片	頁	3.4	1.5	0.4	1.6	礫面打面	
267	剝片	黒頁 B	1.7	0.9	0.3	0.4	打面残存	
268	剝片	黒頁 A	1.5	1.3	0.3	0.5	打面残存	
269	剝片	黒頁 B	2.5	2.9	0.5	2.4	折断	
270	剝片	黒頁 B	2.1	1.4	0.3	0.9	打面残存	
271	剝片	珪変	3.5	2.4	0.9	8.0	打面・礫面残存	
272	剝片	黒頁 D	2.7	1.6	0.3	1.4	打面残存	
273	剝片	黒頁 D	2.3	1.8	0.6	2.3	打面残存	
274	剝片	黒頁 D	2.8	2.0	0.4	2.0		
275	剝片	珪頁	3.4	2.5	0.7	5.9	打面残存	
276	剝片	黒頁 A	1.5	1.4	1.6	0.6	礫面打面	
277	剝片	黒頁 B	1.8	1.7	0.3	1.0	打面残存	折断
278	剝片	黒頁 D	1.5	1.1	0.4	0.5	打面残存	
279	剝片	砂	2.7	3.2	0.3	2.7	礫面残存	
280	剝片	黒頁 D	2.7	1.4	0.7	2.5		
281	剝片	黒頁 A	1.8	2.2	0.4	1.7	打面除去	折断
283	剝片	黒頁 A	1.6	3.3	0.6	2.2	打面残存	風化
284	剝片	黒頁 B	1.1	1.6	0.3	0.6		
286	剝片	黒頁	3.8	5.2	1.4	27.5	打面残存	風化
287	剝片	黒頁 A	4.5	2.0	0.9	9.1	礫面打面	
289	剝片	黒頁 A	5.0	2.8	1.1	11.9	打面・礫面残存	風化
290	剝片	黒頁 D	4.5	3.9	0.9	15.2	打面残存	
291	削器	黒頁 C	4.2	4.3	0.9	16.4	尖頭器未製品?	
292	剝片	黒頁 D	5.3	3.3	1.3	23.8	礫面打面	先端礫面
293	剝片	黒頁 B	0.9	1.0	0.2	0.3		
294	剝片	黒頁 D	1.6	1.5	0.2	0.4		
295	礫	黒頁	2.1	1.0	0.4	0.8		
296	剝片	黒頁 B	2.0	1.4	0.4	1.1	折断	
298	剝片	黒頁 B	3.9	5.7	0.7	15.8	礫面残存	風化
299	剝片	黒頁 D	1.7	2.1	0.3	1.4	礫面残存	加工痕
300	剝片	黒頁 A	2.3	0.7	0.2	0.4		
301	剝片	黒頁 D	1.6	1.3	0.3	0.8	被熱	
302	剝片	黒頁 B	1.4	1.6	0.3	0.6	打面残存	被熱
303	剝片	黒頁 B	5.2	2.6	0.8	5.6	打面残存	
304	剝片	黒頁 B	3.2	2.3	0.6	5.0	打面残存	
305	剝片	黒頁 A	1.2	1.5	0.3	0.5	打面残存	
306	剝片	黒頁 D	0.8	1.3	0.2	0.2	打面除去	
-2	碎片	黒頁 B	0.9	0.9	0.1	0.1	打面残存	
307	剝片	黒頁 D	4.5	2.7	0.5	7.2	打面残存	
308	剝片	黒頁 D	2.2	1.4	0.3	0.9		
309	剝片	黒頁 B	1.2	1.5	0.2	0.3	打面残存	
310	調剝	黒頁 D	1.6	1.2	0.3	0.6	打面残存	
311	剝片	黒頁 A	1.8	2.5	0.4	1.0	打面残存	
312	剝片	黒頁 B	3.6	5.0	0.7	12.6	打面残存	
313	剝片	黒頁 D	1.0	1.5	0.3	0.3	打面残存	
314	剝片	黒頁 A	2.0	1.4	0.3	0.6	打面除去	
315	剝片	黒頁 D	1.8	1.3	0.3	0.8	打面残存	
316	剝片	黒頁 B	2.0	1.3	0.2	0.5	打面除去	折断
317	碎片	黒頁 D	0.7	1.4	0.2	0.2		
318	剝片	黒頁 D	1.4	1.3	0.3	0.5		
319	剝片	黒頁 B	1.0	1.4	0.2	0.3	打面残存	
320	磨石	灰安	15.0	5.1	3.1	410.0		
321	剝片	黒頁 B	1.3	1.6	0.3	0.6	打面残存	
-2	剝片	黒頁 B	1.0	1.2	0.3	2.4		
-3	剝片	黒頁 B	1.4	0.6	0.2	0.1	打面除去	
322	剝片	黒頁 D	1.4	1.3	1.0	2.0	礫面打面	
324	剝片	黒頁 D	1.9	1.5	0.3	1.1	折断	
325	剝片	黒頁 D	1.5	2.1	0.3	0.7	打面残存	
326	剝片	黒頁 D	3.0	2.1	0.8	5.9	礫面残存	
327	剝片	黒頁 B	2.2	1.0	0.5	1.9		
328	剝片	黒頁 B	1.2	1.5	0.2	0.4	打面残存	
329	剝片	黒頁 B	1.3	0.9	0.2	0.2	打面残存	
330	剝片	黒頁 A	2.5	2.0	0.6	2.8	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	1.2	2.0	0.3	0.4	打面残存	
331	剝片	黒頁 D	1.5	1.8	0.2	0.8	打面残存	折断
332	調剝	黒頁 D	0.8	1.1	0.3	0.2	打面残存	
334	剝片	黒頁 B	2.2	1.9	0.4	2.3	打面残存	
335	剝片	粗安	2.8	6.2	0.5	8.5	礫面残存	
336	剝片	粗安	3.6	2.5	0.7	5.6	礫面残存	
338	剝片	黒頁 D	2.4	2.7	0.4	2.1	打面残存	
339	剝片	黒頁 A	1.8	2.4	0.3	1.2		
340	礫	溶凝	9.7	7.1	5.4	482.0	敲石?	
341	剝片	粗安	3.2	2.6	0.5	3.1		
342	剝片	黒頁 A	1.9	1.4	0.2	0.6		
-2	剝片	黒頁	1.4	1.2	0.3	0.5		
343	剝片	黒頁 D	2.0	2.4	0.4	2.1	打面残存	
-2	剝片	黒頁 C	1.1	1.5	0.3	0.3	打面残存	
344	剝片	黒頁 D	3.7	2.7	0.6	6.7	折断	
345	剝片	黒頁	6.8	3.4	4.8	19.4	打面残存	先端礫面
346	石鏝	チャ	1.8	1.7	0.4	0.9	先端欠損	
347	剝片	黒頁 D	3.5	2.1	0.5	4.6	打面残存	風化
348	剝片	黒頁 B	3.7	2.3	0.5	3.5	打面残存	
349	礫	珪変	1.5	1.3	0.6	1.8		
350	敲石	輝緑	12.5	7.3	4.3	670.0		
351	剝片	黒頁 A	2.8	2.8	0.3	1.8		
352	剝片	黒頁 B	5.1	1.7	0.4	3.7	打面残存	
353	剝片	黒頁 B	2.2	1.9	0.6	2.6	打面残存	
354	剝片	黒頁 B	3.1	3.7	0.8	7.7	折断	被熱?
355	剝片	黒頁 D	1.0	2.0	0.3	0.6	被熱?	
356	剝片	黒頁 D	2.1	1.4	0.5	1.4	打面残存	
357	剝片	砂	1.8	1.9	0.4	1.2	礫面打面	
358	剝片	黒頁 B	2.9	3.3	0.6	4.6	打面残存	
359	剝片	黒頁 B	1.4	1.0	0.2	0.3	打面残存	
360	剝片	黒頁 B	3.4	1.9	0.7	6.7	折断	

361	剝片	黒頁 C	4.1	2.7	1.5	14.9	礫面残存
362	剝片	黒頁 B	1.7	1.6	0.3	1.2	調整剝片?
363	剝片	黒頁 A	1.1	1.6	0.1	0.4	
364	剝片	黒頁 B	2.5	1.3	0.4	1.0	礫面打面
365	剝片	黒頁 D	1.4	1.3	0.5	0.9	
366	剝片	黒頁 A	2.9	1.4	0.5	1.5	打面残存
367	剝片	黒頁 B	2.1	2.2	0.4	1.5	打面残存
368	剝片	砂	2.4	1.1	0.4	0.9	礫面打面
369	剝片	黒頁 B	2.4	1.1	0.5	1.7	打面残存
370	剝片	黒頁 A	2.4	1.2	0.5	0.9	
371	剝片	黒頁 B	1.4	1.5	0.4	1.1	
372	剝片	黒頁 D	1.4	2.0	0.3	0.9	打面残存
373	剝片	黒頁 B	2.3	2.9	0.5	2.9	打面残存
374	剝片	黒頁 C	3.7	5.1	0.9	11.2	打面残存 風化
375	剝片	黒頁 B	2.3	1.4	0.2	0.8	打面残存
378	剝片	黒頁 B	2.8	3.1	0.4	4.8	打面残存
379	剝片	黒頁 C	2.9	4.3	0.5	6.6	打面残存
380	剝片	黒頁 B	3.0	1.9	0.7	4.1	打面・礫面残存
381	剝片	黒頁 B	1.9	0.8	0.4	0.7	打面残存
382	剝片	黒頁 A	2.5	1.8	0.3	2.1	風化
383	剝片	黒頁 D	3.4	3.8	0.7	7.9	打面残存
385	剝片	黒頁 A	4.9	4.8	1.1	16.1	
386	剝片	黒頁 C	2.8	0.6	0.4	0.6	欠損(石理)
388	剝片	黒頁 B	1.7	2.6	0.4	2.0	打面残存
389	剝片	黒頁 B	2.3	1.8	0.3	1.7	打面残存
391	剝片	黒頁 B	1.8	2.0	0.2	1.1	
393	剝片	黒頁 A	3.3	2.0	0.5	3.4	
394	剝片	黒頁 A	2.3	1.7	0.4	1.0	打面残存
395	剝片	黒頁 A	2.1	4.7	0.7	5.8	打面残存
396	剝片	黒頁 B	1.6	1.3	0.2	0.4	
397	剝片	黒頁 B	1.4	1.4	0.4	0.6	折断
398	剝片	黒頁 D	2.8	2.3	0.6	3.5	礫面残存(打面?)
399	剝片	黒頁 B	3.2	1.9	0.6	3.7	
400	剝片	黒頁 B	2.5	1.7	0.3	1.4	打面残存
401	剝片	黒頁 D	4.4	2.9	1.0	11.5	打面残存
403	剝片	黒頁 C	6.9	3.1	0.9	18.4	打面残存
404	剝片	黒頁 A	3.7	2.2	0.8	15.3	打面残存 風化
-2	剝片	黒頁	2.9	2.0	0.6	3.1	打面残存 風化
405	剝片	黒頁 D	5.5	4.8	1.8	18.7	打面・礫面残存
406	剝片	黒頁 B	0.8	1.3	0.1	0.4	打面残存 被熱?
407	剝片	黒頁 A	1.8	1.4	0.3	0.7	打面残存
408	剝片	黒頁 B	2.0	2.5	0.6	2.2	打面残存
409	剝片	黒頁 B	1.5	0.9	0.2	0.5	打面残存
410	剝片	黒頁 D	3.3	3.7	0.9	13.7	打面残存
412	剝片	黒頁 D	2.9	1.2	0.3	1.0	調整
413	剝片	黒頁 B	2.7	3.5	0.8	3.9	打面残存
414	剝片	黒頁 B	1.3	1.3	0.1	0.4	打面残存
415	剝片	黒頁 C	1.9	3.5	0.5	4.2	打面残存
416	剝片	黒頁 B	3.7	2.1	0.6	4.2	打面残存 折断
417	剝片	黒頁 D	2.7	2.0	0.4	3.0	打面残存 加工痕
418	剝片	黒頁 A	1.0	3.0	0.4	1.5	
420	剝片	黒頁 D	1.8	3.0	0.4	1.8	礫面残存
421	剝片	黒頁 A	1.7	1.7	0.2	0.4	被熱?
422	剝片	黒頁 B	1.1	1.4	0.3	0.7	
423	剝片	黒頁 B	2.3	2.1	0.3	1.6	打面残存
424	剝片	黒頁 B	2.3	2.0	0.3	1.2	打面残存
425	剝片	黒頁 B	1.4	2.2	0.3	1.5	打面残存 調整剝片
426	剝片	溶凝	8.2	5.4	2.0	79.8	礫面残存
427	剝片	黒頁 A	1.3	1.6	0.4	0.5	打面残存
428	剝片	粗安	5.4	5.2	2.4	100.7	礫面残存
429	剝片	黒頁 B	1.6	0.7	0.2	0.3	
431	剝片	黒頁 B	1.7	2.2	0.2	0.8	
432	剝片	黒頁 B	1.0	1.6	0.2	0.7	打面残存
433	剝片	黒頁 D	1.1	1.9	0.2	0.4	打面残存
435	剝片	黒頁 A	1.5	1.9	2.2	0.6	
436	剝片	黒頁 B	2.9	2.6	0.4	3.5	打面残存
437	剝片	黒頁 A	2.9	2.5	0.6	3.3	打面残存
438	剝片	黒頁 A	1.5	1.7	0.3	0.6	打面残存
439	削器	黒頁 C	8.1	5.3	2.5	128.0	
440	剝片	黒頁 B	1.8	2.0	0.2	1.2	
442	剝片	黒頁 D	3.3	2.5	0.6	5.5	打面残存
444	剝片	黒頁 A	1.2	1.8	0.2	0.5	打面残存
445	剝片	黒頁 C	1.5	1.5	0.2	0.7	折断
-2	剝片	黒頁 C	1.1	1.2	0.2	0.3	打面残存
-3	礫	黒頁 D	0.8	1.1	0.4	0.4	
446	剝片	黒頁 B	1.3	1.6	0.2	0.6	
447	剝片	黒頁 B	2.5	2.6	0.6	3.5	打面・礫面残存
448	剝片	黒頁 A	3.8	4.3	0.6	5.8	打面残存
449	剝片	黒頁 A	1.9	1.1	0.4	0.9	打面残存
-2	剝片	黒頁 A	0.7	0.5	0.2	0.1	
450	剝片	黒頁 B	1.7	2.3	0.2	1.2	打面残存
451	剝片	黒頁 A	1.4	0.8	0.2	0.3	折断
-2	剝片	黒頁 B	0.7	0.7	0.2	0.3	
452	剝片	黒頁 B	2.5	1.7	0.4	1.6	打面・礫面残存
-2	剝片	黒頁 B	1.3	1.2	0.2	0.6	打面残存
453	剝片	黒頁 D	2.5	3.6	0.7	6.0	打面除去
454	剝片	黒頁 B	2.5	1.9	0.5	1.9	打面残存
455	剝片	黒頁 D	2.9	1.9	0.6	3.1	打面除去
456	剝片	黒頁 B	1.1	1.5	0.2	0.6	
457	剝片	黒頁 B	3.4	2.6	0.5	4.2	打面残存
459	剝片	黒頁 B	3.1	3.2	0.9	8.7	
460	剝片	黒頁 D	2.4	2.4	0.6	2.9	打面残存
461	剝片	黒頁 A	3.0	2.7	0.3	3.1	
463	剝片	黒頁 A	1.6	1.5	0.4	1.4	折断
-2	剝片	黒頁 A	1.4	1.2	0.3	0.7	打面残存
464	剝片	黒頁 D	4.1	1.6	0.5	2.5	
465	剝片	黒頁 B	3.4	3.3	0.4	5.1	打面残存
466	剝片	黒頁 A	1.1	2.0	0.4	0.6	打面残存
-2	剝片	黒頁 A	2.2	0.8	0.2	0.2	
467	剝片	黒頁 D	8.5	4.2	1.4	62.6	打面残存 先端に加工痕
468	剝片	黒頁 D	1.3	1.4	0.3	0.5	
469	剝片	黒頁 B	1.1	2.1	0.4	1.2	打面残存
470	剝片	黒頁 A	3.9	3.2	0.8	9.1	打面残存
-2	剝片	黒頁 B	1.3	2.0	0.2	1.0	打面残存
471	剝片	黒頁 欠					
472	剝片	黒頁 B	1.4	0.9	0.4	0.9	礫面残存
473	剝片	黒頁 B	0.9	1.6	0.2	0.3	打面残存
-2	剝片	黒頁 D	0.9	1.8	0.2	0.4	打面残存
474	剝片	黒頁 D	3.0	1.6	0.3	1.7	
475	剝片	黒頁 B	2.4	3.2	0.4	4.8	打面残存
476	剝片	変玄	1.9	4.8	0.8	6.9	礫面打面
477	剝片	黒頁 D	2.6	5.8	0.5	6.7	打面除去
478	剝片	黒頁 D	0.9	0.9	0.3	0.3	
479	剝片	黒頁 B	1.5	1.1	0.3	0.6	打面残存
480	剝片	黒頁 B	4.4	4.9	0.5	10.9	打面残存
481	剝片	黒頁 B	1.8	1.9	0.3	1.3	両端折断
482	剝片	黒頁 B	2.0	4.7	1.4	8.8	
483	剝片	黒頁 B	1.5	0.8	0.2	0.3	打面除去
-2	剝片	黒頁 B	1.3	0.6	0.2	0.4	
484	剝片	黒頁 A	2.2	1.5	0.2	0.7	打面残存

### 第3章 遺構と遺物

485	打斧	黒頁 B	8.5	3.6	1.8	51.7	
486	剝片	黒頁 D	3.5	3.2	0.6	6.3	打面残存
487	剝片	黒頁 B	1.6	0.9	0.1	0.3	
488	剝片	黒頁 B	2.4	1.9	0.2	1.5	
489	剝片	黒頁 C	3.8	3.3	1.5	15.3	打面残存 加工痕?
491	剝片	黒頁 C	5.0	4.4	1.6	32.6	打面残存
493	碎片	黒頁 B	1.2	0.7	0.1	0.1	
494	剝片	黒頁 B	3.5	1.9	0.3	2.2	打面残存
495	剝片	黒頁 B	2.3	2.0	0.6	2.9	打面残存
496	剝片	黒頁 D	2.5	2.4	0.5	2.8	打面・礫面残存
497	剝片	黒頁 A	1.0	2.3	0.5	0.8	
498	剝片	黒頁 B	1.6	1.9	0.4	1.9	打面残存 折断
499	剝片	黒頁 A	3.7	3.0	1.7	14.4	礫面残存
500	剝片	黒頁 D	1.8	3.3	1.2	5.9	打面残存 調整
501	剝片	黒頁 B	2.2	2.4	0.4	2.0	打面残存
502	剝片	黒頁 D	1.8	1.5	0.2	0.4	打面残存
503	剝片	黒頁 B	0.8	3.7	0.7	4.6	打面残存 調整剝片
504	剝片	黒頁 B	1.7	1.5	0.2	0.7	打面残存
505	敲石	粗安	10.5	6.7	4.7	306.0	
506	剝片	黒頁 B	1.2	0.9	0.2	2.4	打面残存
507	剝片	黒頁 D	2.3	2.3	0.2	1.5	打面残存
-2	剝片	黒頁 D	1.1	2.9	0.3	1.0	礫面打面
508	剝片	黒頁 A	2.4	1.5	0.3	0.9	
-2	剝片	黒頁 A	1.3	1.9	0.2	0.6	打面残存
510	剝片	黒頁 A	1.9	1.3	0.4	0.7	折断
-2	剝片	黒頁 B	0.7	1.0	0.2	0.2	打面残存
511	剝片	黒頁 D	4.2	2.6	0.8	7.8	礫面残存
512	剝片	黒頁 B	1.1	1.3	0.2	0.3	
513	剝片	黒頁 A	1.9	2.1	0.4	1.8	
514	剝片	黒頁 A	0.8	1.2	0.2	0.2	
-2	剝片	黒頁 B	1.0	1.5	0.2	0.4	打面残存
-3	剝片	黒頁 B	1.2	0.8	0.2	0.2	打面残存
515	剝片	黒頁 D	2.2	1.4	0.2	0.8	
517	剝片	黒頁 D	6.6	3.2	0.7	16.4	打面残存
518	剝片	黒頁 B	1.6	1.0	0.4	0.7	
520	剝片	黒頁 A	3.8	3.1	0.8	11.6	打面残存
521	剝片	黒頁 A	1.4	0.5	0.5	0.5	礫面残存
522	剝片	黒頁 B	2.9	2.6	0.4	2.9	打面除去
523	剝片	黒頁 B	2.6	1.7	0.5	2.2	打面残存
524	剝片	黒頁 A	2.3	2.5	0.3	1.9	打面残存
525	剝片	黒頁 A	1.6	1.8	0.3	0.8	打面残存
526	剝片	黒頁 A	2.0	2.0	0.4	1.8	打面残存
527	剝片	黒頁 D	5.7	4.5	0.6	18.3	打面残存
529	剝片	黒頁 B	2.8	3.4	0.6	3.3	打面残存
530	剝片	黒頁 A	3.5	2.5	0.4	2.6	打面残存
531	剝片	黒頁 A	1.2	1.4	0.4	0.7	
532	剝片	黒頁 D	1.4	1.4	0.4	0.7	
533	剝片	黒頁 D	3.2	4.3	0.7	9.5	打面除去
534	剝片	黒頁 B	1.8	1.2	0.3	0.7	打面残存
535	剝片	黒頁 B	4.1	2.6	0.4	3.5	打面残存
536	剝片	流紋	1.9	1.4	0.3	2.1	礫面残存
537	剝片	黒頁 A	2.1	3.0	0.9	5.2	打面・礫面残存
538	剝片	黒頁 A	6.8	4.0	1.5	47.6	折断(打面欠) 礫面残存
-2	剝片	黒頁 B	2.5	1.9	0.5	3.0	打面残存
539	剝片	黒頁 B	1.9	1.6	0.2	0.8	
540	剝片	黒頁 B	3.9	1.5	0.3	1.9	打面残存
541	剝片	黒頁 D	2.5	2.1	0.3	1.8	打面残存
543	剝片	黒頁 D	1.2	2.2	0.4	1.0	打面残存
544	剝片	黒頁 D	2.1	2.0	0.4	1.5	打面除去
545	剝片	黒頁 B	2.6	2.1	0.3	1.9	打面残存
546	剝片	黒頁 A	3.6	1.7	0.4	3.4	打面残存
547	剝片	黒頁 B	4.1	2.4	0.7	6.3	折断
548	剝片	黒頁 B	2.0	2.6	0.4	2.3	
549	剝片	黒頁 D	2.8	2.3	0.3	2.1	打面残存 調整
550	剝片	黒頁 A	3.2	1.3	0.4	1.9	打面残存
551	剝片	黒頁 D	2.5	1.8	0.4	2.4	打面残存
552	剝片	黒頁 A	1.3	1.4	0.3	0.5	
553	剝片	黒頁 B	2.5	2.4	0.9	5.5	打面残存 折断
554	剝片	黒頁 D	1.5	1.7	0.2	0.6	打面残存
555	剝片	黒頁 A	2.7	2.0	0.9	3.9	
556	剝片	黒頁 B	1.1	1.3	0.3	0.4	打面残存
557	剝片	黒頁 B	4.5	1.7	0.4	3.0	打面残存
558	剝片	黒頁 B	3.7	4.0	0.8	9.8	打面残存
559	剝片	黒頁 D	5.2	4.9	1.1	30.4	
560	剝片	黒頁	7.3	3.1	0.9	18.5	
-2	剝片	溶凝	1.5	3.5	0.8	5.3	礫面残存
561	剝片	黒頁 A	3.9	3.3	0.7	10.2	打面残存
563	剝片	黒頁 D	4.7	3.3	0.7	14.7	打面残存
564	剝片	黒頁 A	5.6	3.4	1.5	26.7	打面残存 風化
565	剝片	黒頁 A	4.2	3.7	0.5	8.6	打面残存
566	剝片	黒頁 B	2.0	3.2	0.4	3.8	打面残存
567	剝片	黒頁 B	3.8	1.8	0.4	3.2	打面残存
568	剝片	黒頁 A	2.0	2.0	0.3	1.3	打面残存
570	剝片	黒頁 D	1.5	1.6	0.4	0.9	打面残存
571	剝片	黒頁 B	2.0	1.5	0.3	0.9	打面残存 被熱?
575	剝片	黒頁 B	2.3	2.7	0.6	4.2	
576	剝片	黒頁 B	1.9	2.2	0.4	2.3	打面残存
-2	剝片	黒頁 B	1.8	2.3	0.3	1.2	打面残存
577	剝片	黒頁 B	2.2	2.5	0.5	2.6	打面残存
578	剝片	黒頁 A	4.1	1.3	0.2	1.4	打面残存
579	剝片	黒頁 B	3.1	1.7	0.6	2.3	打面残存
581	剝片	黒頁 A	5.0	2.2	0.8	5.8	打面残存
582	剝片	黒頁 D	2.8	1.8	0.3	1.3	打面残存 調整
584	剝片	黒頁 A	4.7	2.4	1.1	10.8	打面残存
585	尖頭器	黒頁 A	5.8	2.6	1.3	14.2	一端欠損 未製品?
588	剝片	黒頁 A	6.3	3.7	0.6	14.4	打面残存
589	剝片	黒頁 A	1.9	3.1	0.6	3.8	打面残存
590	剝片	黒頁 A	4.7	3.1	1.1	13.4	打面残存
591	剝片	黒頁 C	3.5	2.0	0.5	3.8	打面残存 風化
593	剝片	黒頁 B	2.0	2.0	0.5	2.5	打面残存
594	剝片	黒頁 B	2.2	1.8	0.2	1.0	打面残存
595	剝片	黒頁 C	7.2	4.2	1.1	27.1	打面残存
596	剝片	黒頁 D	5.6	2.2	0.6	8.2	打面残存
597	剝片	黒頁 B	2.6	2.6	0.5	3.5	打面残存
598	剝片	黒頁 C	3.1	4.4	1.3	11.8	打面残存
599	剝片	黒頁 B	2.2	1.7	0.4	1.4	
600	剝片	黒頁 A	4.2	2.6	0.6	5.6	打面残存
602	剝片	黒頁 B	3.5	2.5	0.9	7.6	打面残存
603	礫	頁	1.5	1.2	0.3	0.6	
604	剝片	黒頁	1.8	3.1	0.9	4.1	打面残存
605	削器	黒頁 B	9.1	3.1	1.8	38.2	
606	剝片	黒頁 A	3.7	3.2	0.7	6.0	打面残存
607	剝片	黒頁 B	2.4	2.2	0.3	1.9	打面残存
609	剝片	黒頁 D	4.5	2.2	0.4	5.4	打面残存
610	剝片	黒頁 B	1.8	2.8	0.6	3.1	打面残存
611	剝片	黒頁 B	2.3	2.8	0.3	1.9	打面残存
612	剝片	黒頁 D	1.0	1.5	0.3	0.5	折断
613	剝片	黒頁 B	4.7	2.1	1.0	11.6	礫面残存
614	剝片	黒頁	2.4	0.7	0.4	1.0	打面残存
615	剝片	黒頁 D	2.1	2.6	0.4	2.1	打面除去

616	剝片	黑頁 B	1.9	3.0	0.3	1.7	打面殘存
618	剝片	黑頁 B	2.5	2.5	0.4	2.4	打面殘存
619	剝片	黑頁 B	1.2	2.0	0.5	1.3	打面除去
620	剝片	黑頁 B	0.9	2.0	0.3	0.6	打面除去
623	剝片	黑頁 A	1.2	2.2	0.6	1.3	打面除去
624	剝片	黑頁 B	2.3	1.7	0.2	0.7	打面除去
625	剝片	黑頁 D	1.3	1.7	0.3	0.8	打面殘存
626	剝片	黑頁 A	2.3	1.2	0.6	1.2	打面殘存
627	剝片	黑頁 B	5.2	3.1	0.6	8.2	打面殘存
628	剝片	黑頁 A	2.3	1.8	0.4	2.2	礫面打面
629	剝片	黑頁 B	1.9	1.4	0.4	1.0	打面殘存
631	剝片	黑頁 D	2.1	1.3	0.4	1.2	打面殘存
632	剝片	黑頁 欠					
633	剝片	黑頁 D	1.4	1.9	0.4	1.1	打面殘存
-2	剝片	黑頁 B	2.2	3.5	0.4	3.5	打面殘存
-3	剝片	黑頁 B	1.3	1.3	0.2	0.4	打面殘存
634	剝片	黑頁 B	6.2	3.4	0.8	13.9	打面殘存
636	剝片	黑頁 D	1.1	1.6	0.4	0.5	打面殘存
637	剝片	黑頁 A	1.4	2.3	0.4	0.9	打面殘存
638	剝片	黑頁 A	3.1	2.5	0.9	7.5	折斷
639	剝片	黑頁 B	2.3	1.7	0.3	1.4	打面殘存
-2	剝片	黑頁 B	2.6	2.8	0.4	2.6	
640	剝片	黑頁 D	2.4	3.0	0.5	4.1	打面除去
641	剝片	黑頁 B	3.6	2.6	0.4	4.2	折斷
642	剝片	黑頁 D	3.7	1.7	0.4	2.4	打面殘存
643	剝片	黑頁 B	2.2	1.8	0.5	2.2	折斷
644	剝片	黑頁 B	1.5	1.6	0.3	1.0	打面殘存
645	剝片	黑頁 欠					
646	剝片	黑頁 B	2.4	2.6	0.5	2.8	打面殘存
647	剝片	黑頁 B	1.7	2.3	0.4	1.8	打面殘存
648	剝片	黑頁 B	1.5	1.2	0.2	0.6	
649	剝片	黑頁 B	1.6	2.2	0.4	1.3	
651	剝片	黑頁 A	2.7	1.8	0.3	1.4	打面殘存
653	剝片	黑頁 B	4.9	3.4	1.1	9.4	打面殘存
654	剝片	黑頁 A	4.3	4.3	0.8	12.0	打面殘存
655	剝片	黑頁 D	1.3	1.4	0.3	0.4	打面殘存
656	尖頭器	黑頁 C	3.3	1.4	0.5	2.6	
657	剝片	黑頁 D	2.4	1.5	0.3	1.3	折斷
658	剝片	黑頁 A	3.3	1.9	0.4	1.6	打面除去
659	剝片	黑頁 B	2.5	1.3	0.4	1.3	打面殘存
660	剝片	黑頁 B	1.9	1.7	0.3	1.0	打面殘存
661	剝片	黑頁 D	1.7	1.5	0.4	1.0	打面殘存
662	剝片	黑頁 B	3.1	1.4	0.3	1.2	打面殘存
-2	剝片	黑頁 B	1.7	0.7	0.2	0.3	打面殘存
663	剝片	黑頁 B	1.8	1.9	0.5	1.6	折斷
-2	剝片	黑頁 B	1.6	2.6	0.4	1.6	折斷
664	剝片	黑頁 D	2.2	0.9	0.3	1.4	打面殘存
666	剝片	黑頁 D	2.6	1.8	0.5	2.2	
667	剝片	黑頁 B	3.0	2.6	0.4	2.6	
668	剝片	黑頁 A	1.2	1.3	0.3	0.3	打面殘存
669	剝片	黑頁 A	2.4	1.7	0.5	1.4	折斷
671	剝片	黑頁 B	3.4	3.0	0.9	8.5	礫面殘存
673	剝片	黑頁 B	1.1	1.5	0.4	0.7	打面殘存
674	剝片	黑頁 A	1.7	2.2	0.2	1.1	折斷
675	剝片	黑頁 A	2.8	2.0	0.5	2.7	打面除去
676	剝片	黑頁 D	1.4	3.0	0.3	1.6	折斷
678	剝片	黑頁 B	4.2	5.5	1.0	21.4	打面殘存
679	剝片	黑頁 A	1.2	1.6	0.4	0.7	打面殘存
680	剝片	黑頁 D	1.8	2.5	1.0	3.9	礫面殘存
681	剝片	黑頁 A	1.4	1.7	0.3	0.7	打面除去
682	剝片	黑頁 D	3.8	3.4	0.5	5.7	打面殘存
683	剝片	黑頁 D	2.7	4.7	0.9	12.7	打面殘存
684	剝片	黑頁 A	2.2	2.8	0.5	3.3	打面殘存
685	剝片	黑頁 D	1.6	2.5	0.5	1.6	打面殘存
-2	剝片	黑頁 A	1.5	3.1	0.4	2.2	打面殘存
686	剝片	黑頁 A	1.5	0.7	0.2	0.2	打面除去
687	剝片	黑頁 B	2.2	1.9	0.3	1.1	打面除去
688	剝片	黑頁 D	4.0	2.6	0.5	5.9	打面殘存
-2	剝片	黑頁 D	2.7	1.6	0.3	1.6	打面・礫面殘存
689	剝片	黑頁 A	5.5	3.3	0.6	10.4	打面殘存
690	剝片	黑頁 B	1.1	1.4	0.2	0.3	打面除去
691	剝片	黑頁 B	2.2	3.4	0.6	6.9	打面除去
692	剝片	黑頁 D	5.9	5.0	0.7	24.8	打面殘存
-2	剝片	黑頁 B	2.4	3.3	0.5	3.5	打面殘存
-3	剝片	黑頁 B	2.1	1.9	0.2	1.4	打面殘存
-4	剝片	黑頁 A	1.9	1.8	0.3	1.1	打面殘存
693	剝片	黑頁 A	2.3	2.1	0.6	2.6	折斷
695	剝片	黑頁 D	1.4	2.7	0.3	1.1	打面殘存
696	剝片	黑頁 A	1.8	1.7	0.2	0.8	打面殘存
697	剝片	黑頁 B	3.6	2.0	1.1	8.6	打面殘存
698	剝片	黑頁 C	2.4	3.4	0.3	2.4	打面殘存
699	剝片	黑頁 C	2.4	3.2	0.4	3.1	打面殘存
700	剝片	黑頁 B	2.0	2.2	0.3	1.3	打面除去
-2	剝片	黑頁 D	1.3	2.7	0.3	1.6	打面除去
701	剝片	黑頁 D	3.2	4.6	0.6	9.5	打面除去
702	剝片	黑頁 B	2.5	2.5	0.6	4.4	折斷
-2	剝片	黑頁 B	0.9	2.2	0.2	0.3	打面殘存
703	剝片	黑頁 A	4.8	3.0	1.2	21.9	打面殘存
704	剝片	黑頁 A	3.2	2.9	0.5	4.8	打面除去
705	剝片	黑頁 B	4.1	3.1	0.4	5.8	折斷
707	剝片	黑頁 A	2.6	4.2	0.7	7.2	打面殘存
-2	剝片	黑頁 B	1.5	1.4	0.3	0.7	打面殘存
708	剝片	黑頁 D	1.6	2.1	0.3	1.4	打面殘存
709	剝片	黑頁 D	2.8	2.3	0.5	3.5	打面殘存
710	剝片	黑頁 A	3.1	2.2	0.4	2.5	打面殘存
712	剝片	黑頁 B	3.7	2.6	0.5	3.0	折斷
713	剝片	黑頁 A	6.0	2.3	0.8	11.8	打面・礫面殘存
714	剝片	黑頁 A	1.8	1.9	0.4	1.5	打面殘存
715	剝片	黑頁 A	5.2	3.9	0.9	18.1	打面殘存
716	剝片	黑頁 B	4.1	3.0	0.4	5.4	打面殘存
717	剝片	黑頁 D	2.9	5.5	0.8	10.1	打面殘存
718	剝片	黑頁 D	4.6	6.6	1.0	39.2	打面殘存
719	剝片	黑頁 A	2.0	1.2	0.2	0.5	打面除去
720	剝片	砂	4.2	1.7	1.0	7.5	礫面殘存
721	加工痕	黑頁 B	4.1	4.7	0.9	19.2	打面殘存
722	剝片	黑頁 A	3.3	3.3	0.9	9.6	打面殘存
723	剝片	黑頁 A	3.9	3.2	1.0	12.6	打面殘存
724	剝片	黑頁 D	1.6	3.0	0.6	1.9	打面除去
725	剝片	黑頁 A	2.1	3.2	0.6	2.4	打面殘存
726	剝片	黑頁 A	3.5	3.1	0.5	5.3	打面殘存
727	剝片	黑頁 B	1.8	1.3	0.4	0.6	打面除去
728	剝片	黑頁 D	2.3	2.1	0.6	3.5	打面殘存
-2	剝片	黑頁 D	2.2	2.0	0.7	2.7	打面殘存
-3	剝片	黑頁 A	1.5	2.5	0.3	1.8	打面殘存
729	剝片	黑頁 B	1.3	3.2	0.7	2.4	打面除去
730	剝片	黑頁 B	6.2	4.5	1.5	27.5	礫面殘存 打面除去
731	剝片	黑頁 A	2.4	2.8	0.3	3.4	打面殘存
732	剝片	黑頁 D	3.3	1.8	0.5	3.0	打面殘存
733	剝片	黑頁 B	3.6	5.8	0.7	14.7	打面除去
734	剝片	黑頁 B	1.9	2.2	0.4	2.0	

### 第3章 遺構と遺物

735 礫	黒頁	2.1	1.4	0.6	2.5		
736 剝片	黒頁 D	3.3	1.5	1.0	6.3	礫面残存	
737 剝片	黒頁 A	1.2	2.0	0.3	0.8	打面残存	
738 剝片	黒頁 D	1.3	2.1	0.3	1.0	打面残存	
739 剝片	黒頁 A	2.0	1.7	0.2	0.6	打面除去	
740 剝片	黒頁 B	2.4	2.2	0.5	2.9	折断	
741 剝片	黒頁 C	3.6	4.9	0.9	18.4	打面残存	
742 剝片	黒頁 D	1.7	1.1	0.4	0.6	打面残存	
-2 剝片	黒頁 D	1.2	1.6	0.3	0.9	打面残存	
743 礫	黒頁	2.1	1.1	0.4	1.2		
744 剝片	黒頁 D	4.5	2.5	0.6	8.0	打面残存	
745 剝片	黒頁 D	3.7	1.8	0.9	8.5	打面残存	
746 剝片	黒頁 A	2.8	3.2	0.8	6.6	打面残存	
747 剝片	黒頁 D	2.7	3.1	0.6	4.5	打面残存	
748 剝片	黒頁 A	1.4	1.5	0.2	0.3	打面除去	
749 剝片	黒頁 B	5.1	2.8	0.4	5.2	打面残存	
750 剝片	黒頁 B	3.4	4.2	1.1	13.0	打面・礫面残存	
751 剝片	黒頁 B	3.5	2.2	0.5	4.9	折断	
752 剝片	黒頁 D	3.3	4.2	1.1	19.2	礫面打面	
753 剝片	黒頁 D	3.6	1.8	0.7	4.0	打面除去	
754 剝片	灰安	6.2	3.1	1.1	26.9	礫面残存	折断
755 剝片	黒頁 C	8.0	2.5	1.3	20.7	礫面打面	
756 剝片	黒頁 D	5.9	3.6	1.2	31.6	打面残存	
757 剝片	黒頁 D	3.4	2.9	0.4	6.1	打面残存	
758 剝片	黒頁 B	3.3	3.0	0.4	2.9	打面残存	
759 剝片	黒頁 A	11.1	4.9	1.4	102.3	打面残存	礫面残存
760 剝片	黒頁 D	2.5	2.2	0.5	2.7	打面残存	
-2 剝片	黒頁 A	1.5	0.9	0.3	0.4	打面残存	
761 剝片	黒頁 D	2.0	1.9	0.5	1.9		
762 剝片	黒頁 D	2.8	2.5	0.9	5.4	折断	
763 剝片	黒頁 A	2.2	3.8	0.4	3.1	打面残存	
764 剝片	黒頁 A	4.1	3.9	1.0	14.2	礫面打面	
766 剝片	黒頁 C	4.2	4.0	0.6	13.5	打面残存	
767 剝片	黒頁 D	0.9	1.2	0.2	0.3	打面除去	
768 碎片	黒頁 B	1.1	0.4	0.2	0.1		
769 剝片	黒頁 D	2.1	1.7	0.4	1.6	打面残存	
770 剝片	頁 欠						
771 剝片	黒頁 B	5.3	1.0	0.8	4.7	打面残存	
772 剝片	黒頁 B	1.9	1.4	0.2	0.7	打面残存	
773 剝片	黒頁 B	2.0	2.0	0.4	1.9		
774 剝片	黒頁 A	2.1	1.9	0.3	1.2	打面除去	
775 剝片	黒頁 A	1.9	1.6	0.1	0.5	打面残存	
776 剝片	黒頁 D	4.5	2.8	0.9	11.5	礫面打面	
777 剝片	黒頁 A	2.1	2.7	0.9	6.1	折断	
778 石刃	黒頁 B	7.5	2.3	1.0	20.4	打面・礫面残存	
779 剝片	黒頁 A	2.1	2.9	0.6	5.2	折断	
780 剝片	黒頁 A	7.0	4.8	2.0	76.5	打面・礫面残存	
781 剝片	黒頁 B	1.6	1.7	0.4	1.1	打面残存	
782 剝片	黒頁 B	4.8	5.5	1.6	38.0	打面残存	
783 剝片	黒頁 B	2.4	3.0	1.0	6.9	打面残存	
784 剝片	黒頁 A	2.3	2.2	0.5	2.5	打面残存	
785 剝片	黒頁 B	1.9	2.2	0.2	1.0		
786 剝片	黒頁 B	3.5	5.5	0.7	16.4	打面残存	
787 剝片	黒頁 B	7.8	3.0	0.8	15.5	打面残存	
788 剝片	黒頁 D	2.9	2.1	0.5	3.3	打面残存	
789 剝片	黒頁 D	2.3	3.0	0.4	3.8	打面残存	
-2 剝片	黒頁 D	2.4	1.8	0.4	1.2	打面残存	
790 剝片	黒頁 A	1.4	3.3	0.8	2.9		
791 剝片	黒頁 B	2.0	3.6	0.6	4.1	打面残存	
792 剝片	黒頁 A	2.0	2.7	0.6	3.8	打面残存	
793 剝片	黒頁 A	2.7	4.2	0.9	10.1	打面残存	
794 剝片	黒頁 A	3.8	3.0	0.6	7.7	打面残存	
795 剝片	黒頁 B	2.7	2.1	0.5	2.1	打面除去	
796 剝片	黒頁 A	2.6	4.3	0.7	8.1	打面残存	
797 剝片	黒頁 A	2.0	2.6	0.9	4.1	折断	
798 剝片	黒頁 A	2.0	3.6	0.7	3.0	打面残存	
-2 礫	黒頁 A	2.8	1.7	1.2	5.5		
799 剝片	黒頁 D	5.0	4.1	1.5	25.9	打面・礫面残存	
800 剝片	黒頁 D	4.7	2.8	0.7	12.6	打面残存	
-2 剝片	黒頁 D	2.4	1.8	0.4	0.6	折断	
801 剝片	黒頁 C	4.7	5.3	0.8	19.4	打面残存	
802 剝片	黒頁 A	2.2	2.9	0.8	3.5	打面残存	礫面残存
803 剝片	黒頁 C	4.1	4.1	1.3	9.4	打面・礫面残存	
-2 剝片	黒頁 A	3.4	2.7	0.8	6.0	打面残存	
804 剝片	黒頁 B	1.2	2.6	0.4	1.6		
-2 剝片	黒頁 B	1.8	1.6	0.3	1.4		
805 剝片	黒頁 C	7.8	2.6	0.8	13.0	打面除去	
806 剝片	黒頁 B	3.3	6.9	3.4	37.2	打面残存	
807 剝片	黒頁 A	3.2	3.2	0.8	4.8		
808 剝片	黒頁 B	6.6	5.5	1.0	24.1	打面残存	
809 剝片	黒頁 B	2.3	2.2	0.4	2.3		
810 剝片	黒頁 A	2.2	3.3	0.6	3.5	打面残存	
811 剝片	黒頁 A	3.1	3.0	0.8	5.8	打面残存	
812 剝片	黒頁 D	3.0	2.9	1.0	9.2	打面残存	
813 剝片	黒頁 B	2.5	2.7	0.3	2.9	打面残存	
814 剝片	黒頁 B	6.4	5.0	0.9	27.4	打面残存	
815 剝片	黒頁 B	4.3	3.2	0.9	13.0	折断	
816 剝片	黒頁 A	5.2	3.0	0.8	9.3	打面残存	
817 剝片	黒頁 B	3.8	2.0	0.3	2.0	打面除去	
818 剝片	黒頁 B	4.8	5.1	0.6	16.1	打面残存	
819 剝片	黒頁 D	3.1	2.4	0.6	5.6	折断	
820 剝片	黒頁 B	5.2	3.2	0.6	8.8	打面残存	
821 剝片	黒頁 D	1.5	2.0	0.4	0.8	折断	
822 剝片	黒頁 D	2.5	2.0	0.4	2.2	打面残存	
823 剝片	黒頁 A	1.8	2.3	0.3	1.0	打面残存	
824 剝片	黒頁 D	2.5	1.6	0.2	1.1	打面除去	
825 剝片	黒頁 D	3.7	2.6	0.6	6.2	打面残存	
-2 剝片	黒頁 A	1.5	1.2	0.3	0.5	折断	
828 剝片	黒頁 A	2.3	1.2	0.4	1.0	打面残存	
829 剝片	黒頁 A	2.4	2.5	0.4	1.4	折断	
830 剝片	黒頁 D	1.8	2.3	0.7	3.3	打面残存	
-2 剝片	黒頁 B	1.5	1.7	0.4	1.0		
831 剝片	黒頁 B	4.8	3.2	0.6	6.2	打面残存	
-2 剝片	黒頁 B	1.1	1.0	0.3	0.3	打面残存	
832 剝片	黒頁 A	2.5	3.0	1.2	7.8	打面残存	
833 削器	黒頁 C	5.0	4.4	1.2	30.0		
834 剝片	黒頁 B	1.8	2.3	0.5	2.1	打面残存	
835 剝片	黒頁 D	2.1	3.2	0.4	3.6	打面残存	
836 剝片	黒頁 D	1.4	1.8	0.5	1.3	打面残存	
837 剝片	黒頁 B	1.4	1.3	0.3	0.7	打面残存	
838 剝片	黒頁 B	0.3	2.2	0.3	1.7		
-2 剝片	黒頁 A	1.1	1.4	0.4	0.6		
839 剝片	黒頁 B	2.2	3.9	0.8	10.1	打面残存	折断
840 剝片	黒頁 B	2.9	2.2	0.4	2.7	打面除去	
841 剝片	黒頁 B	1.9	1.8	0.2	1.1		
842 剝片	黒頁 A	3.2	1.2	0.4	1.6	打面残存	
844 剝片	黒頁 B	1.7	1.8	0.3	0.6	打面・礫面残存	
-2 剝片	黒頁 B	1.2	1.6	0.2	0.4	打面残存	
-3 剝片	黒頁 A	1.2	1.6	0.3	0.6		
846 剝片	黒頁 欠						

847 剝片	黑頁 A	1.8	2.2	0.3	1.2 打面殘存
848 剝片	黑頁 B	1.7	1.5	0.2	0.7 打面殘存
850 剝片	黑頁 C	5.4	3.7	1.8	24.7 折斷
-2 剝片	黑頁 B	3.6	3.5	0.7	7.4 折斷
851 剝片	黑頁 B	3.0	3.1	0.4	4.7 打面除去
852 剝片	黑頁 D	3.6	1.8	0.5	2.9 打面除去
853 剝片	黑頁 D	3.0	4.3	0.9	7.8 折斷
854 剝片	黑頁 B	1.2	1.5	0.2	0.4
855 剝片	黑頁 D	3.7	2.9	1.0	10.1 打面殘存
856 剝片	黑頁 B	3.4	3.5	0.3	3.4 打面殘存
857 剝片	黑頁 D	1.6	2.0	0.4	1.6 打面殘存
858 剝片	黑頁 D	2.2	2.2	0.3	1.9 折斷
859 剝片	粗安	2.7	3.0	0.4	3.2 礫面殘存
860 剝片	黑頁 A	2.0	2.1	0.3	1.3
861 剝片	黑頁 D	6.2	3.0	0.8	17.4 礫面殘存 折斷
862 剝片	黑頁 D	3.7	3.9	0.7	7.8 打面殘存
864 剝片	黑頁 B	1.6	2.2	0.4	1.5 打面殘存
865 剝片	粗安	2.8	2.4	0.4	3.0 折斷
866 剝片	黑頁 B	3.6	3.1	0.6	6.3 打面殘存
867 剝片	黑頁 B	2.0	2.4	0.5	1.9 打面殘存
-2 剝片	黑頁 D	2.6	2.2	0.3	1.7 打面・礫面殘存
868 剝片	黑頁 D	2.3	1.2	0.6	2.0 折斷
869 剝片	黑頁 A	3.0	3.1	0.8	6.2 打面殘存
871 剝片	黑頁 B	0.9	1.2	0.3	0.4 折斷
872 剝片	黑頁 D	2.6	1.5	0.4	1.5 打面殘存
874 剝片	黑頁 D	2.0	1.4	0.3	0.8 打面殘存
875 剝片	黑頁 B	2.0	3.0	0.3	1.7 折斷
-2 剝片	黑頁 B	1.8	1.7	0.6	1.6 折斷
876 剝片	黑頁 B	2.2	2.0	0.5	1.9 打面殘存
877 剝片	黑頁 B	2.4	3.1	0.6	5.2 打面殘存
879 剝片	黑頁 B	2.0	2.8	0.3	1.5 打面殘存
880 剝片	黑頁 B	3.8	3.7	0.5	7.6 礫面殘存 打面殘存
881 剝片	黑頁 A	5.0	4.2	1.0	16.6 打面殘存
882 剝片	黑頁 B	1.1	1.7	0.3	0.5 打面殘存
883 剝片	黑頁 B	3.0	2.9	0.8	7.1 打面殘存
884 剝片	黑頁 B	1.8	2.3	0.3	1.3 折斷
885 剝片	黑頁 A	1.6	1.5	0.4	0.8 打面除去
-2 剝片	黑頁 A	1.1	1.5	0.2	0.3 打面除去
886 剝片	黑頁 D	1.5	1.4	0.2	0.8 打面除去
887 剝片	黑頁 B	2.5	2.0	0.4	1.5 打面殘存
888 剝片	黑頁 B	1.6	1.2	0.2	0.3 折斷
890 剝片	黑頁 D	1.9	2.1	0.3	1.3 打面殘存
891 剝片	黑頁 B	2.9	3.7	0.8	8.3 打面殘存
-2 剝片	黑頁 A	2.3	1.5	0.3	1.2
-3 剝片	黑頁 D	1.7	2.1	0.5	1.3 打面殘存
-4 剝片	黑頁 A	1.6	1.7	0.3	0.5 打面殘存
-5 剝片	黑頁 B	1.0	1.6	0.1	0.2 打面殘存
-6 剝片	黑頁 A	1.0	1.3	0.3	0.3 打面殘存
-7 剝片	黑頁 A	1.2	2.0	0.3	0.5 折斷
892 剝片	黑頁 B	1.1	1.5	0.2	0.3 折斷
893 剝片	黑頁 B	3.9	4.8	1.1	18.2 礫面殘存 打面殘存
894 剝片	黑頁 D	1.5	1.8	0.4	0.8 打面除去
895 剝片	黑頁 B	2.3	2.2	0.3	0.8 打面殘存
-2 剝片	黑頁 B	1.2	2.5	0.6	1.6 打面殘存
-3 剝片	黑頁 A	1.5	0.9	0.4	0.6 打面殘存
896 剝片	黑頁 B	2.0	4.3	0.6	3.7 打面殘存
897 剝片	黑頁 B	1.5	0.8	0.3	0.2 打面除去
-2 剝片	黑頁 D	1.2	1.6	0.2	0.3 折斷
898 剝片	黑頁 C	3.1	3.6	0.5	5.4 打面殘存
899 剝片	黑頁 B	3.3	2.9	0.6	5.4 打面殘存
900 剝片	黑頁 A	2.5	2.0	0.4	1.4 打面殘存
901 剝片	黑頁 D	1.6	2.9	0.3	1.8 打面殘存
902 削器	黑頁 A	12.0	3.8	2.0	41.6
904 剝片	黑頁 A	0.9	2.3	0.3	0.6 折斷
-2 剝片	黑頁 B	1.5	2.4	0.3	1.3 打面殘存
905 剝片	黑頁 B	0.8	1.0	0.1	0.1 打面殘存
-2 剝片	黑頁 A	0.9	1.8	0.3	0.4 打面殘存
906 剝片	黑頁 A	2.5	2.7	0.6	4.0 打面殘存
907 剝片	黑頁 B	2.9	2.9	0.3	2.5 打面除去
908 剝片	黑頁 D	1.2	1.2	0.1	0.3 打面殘存
909 剝片	黑頁 B	2.5	2.3	0.3	2.0 打面殘存
-2 剝片	黑頁 B	2.0	2.2	0.7	2.3 折斷
-3 剝片	黑頁 B	1.3	2.0	0.8	2.0
910 剝片	黑頁 D	1.2	2.8	0.5	1.5 打面殘存
-2 剝片	黑頁 B	2.0	2.0	0.2	0.5 折斷
-3 剝片	黑頁 A	0.7	2.0	0.4	0.7
-4 剝片	黑頁 B	1.0	1.4	0.6	1.1
911 剝片	黑頁 A	3.1	4.2	0.8	8.7 折斷
913 剝片	黑頁 A	3.6	2.6	1.0	6.9 打面殘存
915 剝片	黑頁 D	1.3	2.4	0.7	2.4 折斷
916 削器	黑頁 A				60.0 902と接合
918 剝片	黑頁 D	1.7	2.5	0.3	1.5 打面殘存
919 剝片	黑頁 D	5.1	3.3	1.4	24.8 礫面打面
920 剝片	黑頁 A	3.9	2.3	0.7	5.9 打面殘存
921 剝片	黑頁 A	2.7	3.5	0.5	3.9 打面殘存
922 剝片	黑頁 D	1.9	3.9	0.4	3.5 打面殘存
-2 剝片	黑頁 D	1.4	1.5	0.2	0.5 折斷
923 剝片	黑頁 B	6.7	4.6	1.0	29.2 打面殘存
924 剝片	黑頁 B	5.1	6.7	0.8	20.5 打面殘存
925 剝片	黑頁 A	3.9	3.6	1.0	14.3 打面殘存
926 剝片	黑頁 D	4.2	3.3	0.8	13.4 打面殘存
928 剝片	黑頁 B	2.7	2.9	0.3	2.0 打面除去
930 剝片	黑頁 A	4.8	2.8	1.4	7.7 打面殘存
931 剝片	黑頁	2.3	2.7	0.6	4.0 折斷
-2 剝片	黑頁 A	1.7	2.5	0.5	1.3 折斷
-3 剝片	黑頁 A	2.4	1.7	0.3	1.4 打面殘存
-4 剝片	黑頁 A	1.6	1.4	0.2	0.6 折斷
-5 剝片	黑頁 A	2.1	1.6	0.4	1.4 打面除去
933 剝片	黑頁 D	1.6	2.8	0.5	1.2 打面殘存
934 剝片	黑頁 A	2.2	2.3	0.6	3.0
935 剝片	黑頁 A	4.1	4.6	0.6	4.9 打面殘存
-2 剝片	黑頁 A	2.5	2.3	0.4	3.6 折斷
-3 剝片	黑頁 B	2.7	2.1	0.4	2.1 折斷
-4 剝片	黑頁 A	2.0	1.6	0.4	1.0 打面殘存
-5 剝片	黑頁 D	1.1	1.5	0.2	0.4 打面殘存
936 剝片	黑頁 A	1.4	2.9	0.6	1.8 打面除去
937 剝片	黑頁 B	3.9	3.3	0.4	3.6 打面殘存
939 剝片	黑頁 A	4.1	4.8	1.0	22.0 打面殘存
940 剝片	黑頁 A	4.5	5.0	1.0	18.7 打面殘存
941 剝片	黑頁 B	6.3	2.1	0.9	9.5 打面除去
942 剝片	黑頁 A	3.9	4.6	0.7	10.6
943 剝片	黑頁 A	3.5	3.7	1.0	12.1 打面殘存
-2 剝片	黑頁 A	3.9	2.2	0.4	3.4 打面殘存
-3 剝片	黑頁 A	3.5	3.0	0.7	6.2
-4 剝片	黑頁 A	2.5	1.2	0.3	0.7
-5 剝片	黑頁 A	2.1	1.4	0.2	0.6
-6 剝片	黑頁 B	1.5	1.8	0.3	0.6 折斷
-7 剝片	黑頁 A	1.2	1.0	0.3	0.2 打面殘存
-8 剝片	黑頁 A	1.8	1.8	0.3	0.9 折斷
-9 剝片	黑頁 A	2.4	0.8	0.3	0.5

### 第3章 遺構と遺物

947	剝片	黒頁 A	2.0	2.4	0.4	1.3	打面残存
949	剝片	黒頁 A	2.7	1.8	0.5	2.4	打面残存
950	剝片	黒頁 A	2.1	2.6	0.5	2.6	打面残存
951	剝片	黒頁 A	2.5	1.7	0.3	1.3	打面除去
952	剝片	黒頁 C	5.2	2.8	0.6	9.1	打面残存
953	剝片	黒頁 C	4.9	2.9	0.6	11.9	打面残存
955	剝片	黒頁 A	2.8	3.3	0.9	9.1	折断
956	剝片	黒頁 B	2.7	3.9	0.9	7.9	打面残存
957	剝片	黒頁 A	3.4	2.7	0.4	4.0	打面残存
-2	剝片	黒頁 A	3.6	2.6	0.7	4.8	打面残存
958	剝片	黒頁 B	2.8	3.2	0.5	3.4	打面残存
-2	剝片	黒頁 B	1.9	1.8	0.2	0.7	打面除去
-3	剝片	黒頁 B	1.1	1.2	0.1	0.2	折断
959	剝片	黒頁 B	2.9	2.7	0.5	3.2	
-2	剝片	黒頁 A	3.3	1.9	0.4	2.4	打面残存
961	剝片	黒頁 A	2.2	2.0	0.4	1.7	打面残存
962	剝片	黒頁 A	1.4	1.5	0.2	0.2	打面除去
963	剝片	黒頁 A	1.1	1.8	0.3	0.5	折断
964	剝片	黒頁 B	3.0	1.0	0.4	1.3	
965	剝片	黒頁 B	1.0	1.3	0.2	0.3	打面残存
966	剝片	黒頁 A	1.5	1.8	0.2	0.5	打面除去
967	剝片	黒頁 B	2.0	1.5	0.5	1.2	打面残存
968	剝片	黒頁 C	5.8	3.4	0.6	14.2	打面残存
969	剝片	黒頁 B	3.3	3.6	0.5	4.3	打面残存
970	剝片	黒頁 B	5.0	3.6	1.0	14.9	打面残存
971	剝片	黒頁 D	1.2	1.7	0.2	0.5	打面残存
972	剝片	黒頁 A	1.2	1.7	0.2	0.4	
-2	剝片	黒頁 B	1.1	1.6	0.2	0.4	打面残存
973	剝片	黒頁 B	3.4	3.7	0.4	3.0	打面残存
974	剝片	黒頁 A	7.3	3.7	1.0	22.8	打面残存
975	剝片	黒頁 B	2.3	1.2	0.3	0.7	打面残存
976	剝片	黒頁 B	1.7	2.6	0.5	2.0	打面残存
978	剝片	黒頁 D	2.0	1.2	0.2	0.6	打面除去
980	剝片	黒頁 D	1.4	1.9	0.3	1.5	折断
981	剝片	黒頁 B	1.7	1.8	0.3	0.9	打面残存
982	剝片	黒頁 D	1.7	2.2	0.3	1.3	打面残存
983	剝片	黒頁 D	3.9	1.5	0.9	3.8	礫面残存
985	剝片	黒頁 A	1.3	1.7	0.2	0.5	
986	剝片	黒頁 A	3.1	4.4	1.3	13.4	打面残存
987	剝片	黒頁 A	4.1	1.8	0.7	5.3	折断
-2	剝片	黒頁 A	1.1	0.8	0.3	0.4	
-3	剝片	黒頁 B	1.1	1.3	0.2	0.3	打面残存
988	剝片	黒頁 A	3.0	2.1	0.7	2.8	
989	剝片	黒頁 B	2.3	4.7	1.1	11.1	打面残存
991	剝片	黒頁 B	1.1	1.1	0.3	0.4	折断
992	剝片	頁	2.1	0.7	0.4	0.7	打面除去
993	剝片	黒頁 A	4.6	4.9	1.2	18.4	打面残存
994	剝片	黒頁 B	1.6	1.7	0.2	0.5	折断
995	剝片	黒頁 B	1.9	2.7	0.5	2.7	打面残存
996	剝片	黒頁 B	1.4	1.2	0.2	0.4	
997	剝片	黒頁 B	1.2	1.0	0.2	0.2	折断
998	剝片	黒頁 D	2.7	2.6	0.9	5.6	打面・礫面残存
999	剝片	灰安	7.2	3.4	1.5	34.1	礫面打面
1000	剝片	黒頁 B	2.2	2.4	0.6	2.8	打面残存
1001	剝片	黒頁 A	2.8	1.2	0.3	1.1	
1002	剝片	黒頁 D	1.7	2.0	0.2	0.7	折断
1003	剝片	黒頁 A	1.2	1.3	0.2	0.2	折断
1004	剝片	黒頁 D	2.8	2.2	0.4	2.6	打面残存
1006	剝片	黒頁 A	1.5	2.4	0.5	1.7	打面残存
1007	剝片	黒頁 B	0.8	1.7	0.3	0.3	
1008	剝片	黒頁 D	1.3	1.2	0.2	0.2	打面残存
1009	剝片	黒頁 B	1.0	1.6	0.4	0.6	打面除去
1010	剝片	黒頁 B	1.3	1.2	0.3	0.3	
1011	剝片	黒頁 B	1.8	1.3	0.3	0.7	打面除去
1012	剝片	黒頁 D	2.5	2.3	0.3	2.1	
1013	剝片	黒頁 D	3.3	2.8	0.4	3.8	打面除去
1014	剝片	黒頁 A	1.7	1.3	0.1	0.4	打面残存
1015	剝片	黒頁 B	1.6	1.4	0.2	0.4	
1016	剝片	黒頁 B	1.8	1.4	0.4	1.0	打面残存
1017	剝片	黒頁 B	1.9	2.4	0.2	1.3	打面残存
1018	剝片	黒頁 D	1.4	1.4	0.1	0.3	打面除去
1019	剝片	黒頁 A	1.5	1.9	0.4	0.7	打面残存
1021	剝片	黒頁 A	1.6	1.9	0.3	0.7	打面残存
1022	剝片	黒頁 B	2.1	3.4	0.4	2.2	折断
-2	剝片	黒頁 B	2.2	2.3	0.4	1.8	打面残存
-3	剝片	黒頁 B	2.2	3.6	0.5	3.4	打面除去
-4	剝片	黒頁 A	2.1	3.3	0.4	1.7	打面残存
-5	剝片	黒頁 A	1.0	1.7	0.4	0.5	打面残存
1023	剝片	黒頁 D	0.4	1.4	0.1	0.4	打面残存
1024	剝片	黒頁 B	3.1	2.8	0.4	3.5	打面残存
1025	剝片	黒頁 A	2.5	1.5	0.5	1.0	打面残存
1026	剝片	黒頁 欠					
1027	剝片	黒頁 B	3.1	2.1	0.7	5.1	打面残存
1028	剝片	黒頁 B	1.6	1.6	0.2	0.6	打面残存
1029	剝片	黒頁 D	2.1	1.8	0.2	0.9	折断
1030	剝片	黒頁 B	4.2	5.5	1.0	21.6	打面残存
1031	剝片	黒頁 B	2.0	2.6	0.4	1.4	打面残存
1032	剝片	黒頁 D	2.9	2.6	0.6	4.1	打面残存
1033	剝片	黒頁 D	3.7	3.5	0.5	5.6	打面残存
1034	剝片	黒頁 D	3.2	1.7	0.3	1.8	打面除去
1035	剝片	黒頁 D	1.3	1.2	0.2	0.3	打面残存
1036	剝片	黒頁 D	1.8	1.4	0.2	0.7	折断
1037	剝片	黒頁 B	1.9	2.4	0.5	2.3	打面残存
1038	剝片	黒頁 A	8.5	4.0	2.0	61.5	打面除去
1039	剝片	黒頁 A	3.1	3.3	0.5	5.0	打面残存
1040	剝片	黒頁 B	2.3	2.0	0.4	1.6	打面残存
1041	剝片	黒頁 D	1.7	1.5	0.3	0.8	折断
1042	剝片	黒頁 B	3.8	3.9	0.6	7.3	打面残存
1043	削器	黒頁 D	5.0	3.6	3.2	31.9	
1044	剝片	黒頁 C	3.1	3.9	0.4	4.3	打面残存
1045	剝片	黒頁 D	2.8	1.8	0.3	1.5	打面残存
1046	剝片	黒頁 A	5.2	3.4	0.7	11.4	打面残存
1047	剝片	黒頁 B	2.7	2.5	0.4	1.8	折断
1048	剝片	黒頁 A	3.0	2.7	0.6	4.8	打面残存
1049	剝片	黒頁 B	8.5	2.8	1.4	25.9	打面除去
1050	剝片	黒頁 A	7.0	6.4	1.4	52.6	打面残存
1051	剝片	黒頁 A	0.7	1.8	0.2	0.2	折断
-2	剝片	黒頁 B	4.0	3.0	0.6	6.2	打面残存
1052	剝片	黒頁 B	3.6	3.2	0.6	5.6	打面除去
1053	剝片	黒頁 D	2.4	2.1	0.4	1.9	打面残存
1054	剝片	黒頁 B	2.6	3.0	0.7	5.6	礫面残存
1055	剝片	黒頁 A	1.1	2.0	0.5	1.2	折断
1056	剝片	黒頁 B	2.7	1.5	0.3	1.0	折断
1057	剝片	黒頁 A	1.3	1.4	0.3	0.8	
-2	剝片	黒頁 B	1.5	1.5	0.6	0.9	打面残存
1058	剝片	黒頁 B	3.0	2.9	0.6	5.4	折断
1059	剝片	黒頁 A	1.7	1.5	0.2	0.4	
1060	剝片	黒頁 D	1.6	1.5	0.3	0.9	折断
1061	剝片	黒頁 B	4.8	5.6	0.8	14.3	打面残存
1062	剝片	黒頁 A	1.8	1.8	0.5	1.9	打面残存

-2 剝片	黒頁 B	4.6	6.0	0.7	14.8	打面残存
1063 剝片	黒頁 A	1.5	2.8	0.4	1.5	打面残存
1064 剝片	黒頁 B	1.8	3.0	0.3	1.9	打面残存
1065 剝片	黒頁 B	6.4	4.1	1.1	33.2	打面・礫面残存
1066 剝片	黒頁 B	5.9	4.3	0.9	21.3	打面除去
1067 剝片	黒頁 D	1.0	1.3	0.1	0.2	
1068 剝片	黒頁 D	2.9	2.2	0.3	2.7	打面残存
1069 剝片	黒頁 B	1.7	2.1	0.5	1.6	打面残存
1070 剝片	黒頁 A	2.5	3.0	0.4	2.7	打面除去
1071 剝片	黒頁 A	4.2	1.6	0.4	3.2	折断
1073 剝片	黒頁 A	1.4	1.9	0.4	0.8	打面除去
1074 剝片	黒頁	1.9	2.8	0.3	2.1	折断
1075 剝片	黒頁 B	4.4	1.7	1.3	7.8	打面残存
1076 剝片	黒頁 A	3.2	2.7	0.6	6.0	打面残存
1077 剝片	黒頁 A	2.2	1.1	0.3	0.7	打面除去
1078 剝片	黒頁 B	3.1	2.8	0.6	4.3	打面残存
1079 剝片	黒頁 D	2.0	4.0	0.4	3.4	打面除去
1080 剝片	黒頁 A	3.7	7.0	0.9	16.3	打面残存
1081 剝片	黒頁 A	0.9	1.9	0.3	0.4	折断
-2 剝片	黒頁 A	1.0	1.9	0.3	0.5	折断
-3 剝片	黒頁 A	1.3	0.6	0.2	0.2	折断
-4 剝片	黒頁 A	1.1	0.5	0.3	0.2	折断
-5 剝片	黒頁 A	0.4	1.0	0.2	0.1	折断
1082 剝片	黒頁 A	1.6	1.0	0.3	0.5	折断
1087 剝片	黒頁 A	4.0	2.6	0.7	7.3	打面残存
1088 剝片	黒頁 B	2.3	3.0	0.6	3.6	打面残存
-2 剝片	黒頁 B	1.1	1.4	0.2	0.4	折断
1089 剝片	黒頁 B	2.0	1.9	0.5	1.5	打面残存
1096 剝片	黒頁 C	6.1	2.7	2.5	26.7	打面除去
-2 剝片	黒頁 A	3.5	3.5	0.7	9.4	打面残存
-3 剝片	黒頁 D	5.5	6.0	0.6	9.3	打面残存
-4 剝片	黒頁 A	3.5	2.9	0.6	5.3	打面残存
-5 剝片	黒頁 A	2.9	2.2	0.5	3.3	打面残存
-6 剝片	黒頁 A	3.7	3.0	0.7	6.4	打面残存
-7 剝片	黒頁 B	2.9	1.8	0.4	2.4	打面残存
-9 剝片	黒頁 A	1.8	2.6	0.4	2.5	折断
-9 剝片	黒頁 A	1.5	1.8	0.4	1.5	
-10 剝片	黒頁 A	1.2	2.0	0.1	0.4	折断
-11 剝片	黒頁 B	1.2	1.6	0.3	0.5	打面残存
-12 剝片	黒頁 A	1.8	2.1	0.3	1.4	
-13 剝片	黒頁 B	1.4	2.4	0.3	0.9	折断
-14 剝片	黒頁 D	1.9	1.8	0.3	0.8	打面除去
1097 剝片	黒頁 B	3.4	3.6	0.8	7.2	打面除去
1098 剝片	黒頁 D	5.1	4.7	0.7	16.2	打面残存
-2 剝片	黒頁 A	4.0	4.8	0.8	13.5	打面残存
-3 剝片	黒頁 A	0.9	1.3	0.2	0.2	打面残存
1099 剝片	黒頁 A	1.8	2.3	0.4	0.9	打面残存
1100 剝片	黒頁 B	1.1	1.2	0.2	0.3	打面残存
-2 剝片	黒頁 B	1.7	0.6	0.3	0.3	打面残存
-3 剝片	黒頁 B	0.8	0.6	0.1	0.1	打面残存
1101 剝片	黒頁 C	2.6	2.9	0.4	3.0	折断
1102 剝片	黒頁 B	2.9	1.9	0.6	3.3	打面残存
1103 剝片	黒頁 B	1.3	2.2	0.4	1.0	
1104 剝片	黒頁 B	1.5	2.1	0.3	1.1	打面除去
-2 剝片	黒頁 C	0.8	1.3	0.1	0.2	打面除去
-3 剝片	黒頁 C	1.0	0.7	0.1	0.1	打面除去
-4 剝片	黒頁 A	0.9	1.2	0.3	0.4	欠損
-5 剝片	黒頁 A	0.6	1.1	0.1	0.1	欠損
1105 剝片	黒頁 C	2.1	2.2	0.3	1.3	打面残存
-2 剝片	黒頁 C	1.8	1.5	0.2	0.5	打面残存
-3 剝片	黒頁 C	1.0	1.2	0.1	0.3	打面残存
-4 碎片	黒頁 C	0.8	0.6	0.2	0.1	
1106 剝片	黒頁 B	1.7	1.8	0.3	0.8	打面除去
1107 剝片	黒頁 C	1.7	2.1	0.2	0.7	折断
1108 剝片	黒頁 C	3.3	1.2	0.2	1.0	折断
1109 剝片	黒頁 A	3.6	2.9	0.8	6.1	打面残存
-2 剝片	黒頁 A	1.2	1.1	0.3	0.4	打面残存
1110 剝片	黒頁 A	4.4	2.9	0.8	12.3	打面残存
-2 剝片	黒頁 B	1.5	2.4	0.4	1.4	打面残存
-3 剝片	黒頁 B	1.6	2.1	0.3	1.0	打面残存
-4 剝片	黒頁 A	1.6	1.5	0.2	0.6	打面除去
-5 剝片	黒頁 B	1.2	1.0	0.2	0.4	打面残存
-6 剝片	黒頁 C	1.3	1.1	0.2	0.2	打面除去
1111 剝片	黒頁 B	2.1	3.1	0.4	2.5	打面残存
1112 剝片	黒頁 B	1.8	2.3	0.3	1.3	打面残存
1113 剝片	黒頁 A	1.1	1.0	0.4	0.3	打面残存
-2 剝片	黒頁 A	0.6	1.4	0.2	0.1	打面除去
1114 剝片	赤頁	1.7	0.9	0.8	1.2	礫面残存
1115 剝片	黒頁 B	1.8	1.1	0.3	0.6	打面残存
1116 剝片	黒頁 B	1.3	1.2	0.2	0.5	打面残存
1117 剝片	黒頁 B	1.5	1.6	0.3	0.6	打面除去
1118 剝片	黒頁 B	2.1	2.4	0.3	1.3	打面除去
1121 剝片	黒頁 A	1.7	1.5	0.2	0.6	打面除去
1122 剝片	黒頁 A	6.6	3.7	2.4	59.2	打面・礫面残存
1124 剝片	黒頁 B	1.0	1.5	0.2	0.3	打面除去
1125 剝片	黒頁 B	4.5	2.4	0.6	9.7	打面残存
1126 剝片	黒頁 A	4.4	3.0	1.3	15.4	打面残存
-2 剝片	黒頁 A	3.1	2.3	0.6	4.6	打面残存
-3 剝片	黒頁 B	1.5	1.1	0.3	0.5	打面残存
1129 剝片	黒頁 B	3.7	4.0	0.9	9.5	打面残存
1130 剝片	灰安	2.2	2.9	0.5	2.9	打面除去
1136 剝片	黒頁 A	2.7	2.3	0.5	2.6	
1141 剝片	黒頁 B	9.2	3.7	0.8	26.2	打面残存
1142 剝片	黒頁 B	3.8	5.8	0.9	14.1	打面残存
1143 剝片	黒頁 B	1.9	2.5	0.5	2.2	打面残存
1144 剝片	黒頁 B	4.3	2.3	1.2	8.9	打面残存
1145 剝片	黒頁 B	5.6	2.4	0.6	9.9	
1148 剝片	黒頁 C	0.9	1.7	0.2	0.3	打面残存
1149 剝片	黒頁 B	1.3	2.2	0.3	0.5	打面残存
1151 剝片	黒頁 A	6.8	2.7	0.6	11.5	打面残存
1154 剝片	黒頁 C	6.8	5.1	1.2	32.7	打面残存
1155 剝片	黒頁 B	2.1	3.4	0.3	2.0	打面除去
1156 剝片	黒頁 A	6.5	5.3	1.3	32.5	打面残存
1157 剝片	黒頁 A	2.2	2.3	1.9	4.9	礫面残存
1161 剝片	黒頁 B	1.8	2.3	0.5	1.9	打面残存
1162 剝片	黒頁 A	1.7	1.5	0.3	0.6	折断
1163 剝片	黒頁 D	1.3	1.6	0.6	1.5	打面残存
1164 剝片	黒頁 A	1.6	1.1	0.3	0.5	折断
-2 剝片	黒頁 B	1.4	0.7	0.2	0.2	打面残存
-3 剝片	黒頁 A	0.5	1.5	0.4	0.2	折断
1165 剝片	黒頁	4.9	5.0	0.8	25.7	打面残存
1175 剝片	黒頁 D	1.3	1.6	0.3	1.5	打面残存
1176 剝片	黒頁 B	2.8	2.0	0.5	3.4	折断
1177 剝片	黒頁 A	2.6	2.9	1.0	7.4	折断
1178 剝片	黒頁 A	0.8	2.7	0.4	1.1	打面残存
1179 剝片	黒頁 A	1.0	2.6	0.5	1.0	打面残存
1180 剝片	黒頁 D	4.7	5.3	0.8	18.1	折断
1181 剝片	黒頁 B	1.5	1.6	0.3	0.7	打面除去
1182 剝片	黒頁 B	3.8	3.4	0.8	10.9	打面残存
1183 剝片	黒頁 B	4.9	2.6	1.1	6.9	打面残存

### 第3章 遺構と遺物

1184	尖頭器	黒頁 B	4.5	2.3	0.8	9.8	
1185	剝片	黒頁 D	1.6	1.3	0.2	0.4	打面除去
1186	剝片	黒頁 A	4.5	1.7	0.6	3.7	打面除去
1188	剝片	黒頁 A	3.0	2.2	0.3	2.0	打面除去
1189	剝片	黒頁 B	2.2	0.8	0.5	0.9	打面残存
1190	剝片	黒頁 B	1.5	1.7	0.3	1.1	折断
1191	剝片	黒頁 B	2.5	3.1	0.4	2.8	打面残存
1192	剝片	黒頁 A	1.0	1.4	0.3	0.3	折断
1194	剝片	黒頁 A	4.5	2.2	0.9	5.8	打面残存
1197	剝片	黒頁 D	2.7	4.2	0.9	11.2	打面除去
1198	剝片	珪頁	7.3	6.0	2.2	92.6	打面・礫面残存
	-2 剝片	黒頁 A	0.9	1.8	0.4	0.8	
1199	剝片	黒頁 B	1.8	2.4	0.3	1.7	折断
1201	剝片	黒頁 B	0.9	1.0	0.2	0.2	
1202	剝片	黒頁 B	2.2	1.5	0.4	1.3	折断
1203	剝片	黒頁 B	2.4	2.5	0.5	3.2	折断
1204	剝片	黒頁 B	2.2	2.5	0.4	2.4	打面残存
1205	剝片	黒頁 B	2.5	2.9	0.6	3.8	
1206	剝片	黒頁 B	1.9	1.7	0.4	1.4	折断
1207	剝片	黒頁 B	3.4	2.0	0.4	2.4	
	-2 剝片	黒頁 B	1.1	1.3	0.9	1.0	打面残存
1208	剝片	黒頁 B	2.1	2.0	0.4	1.9	折断
1209	剝片	黒頁 A	2.9	2.6	0.3	1.6	折断
1210	剝片	黒頁	1.3	2.0	0.4	1.2	打面残存
1211	剝片	黒頁 A	1.9	3.0	0.5	2.7	打面残存
1212	尖頭器	黒頁 A				13.2	133と接合
1214	打再剝	黒頁	3.7	2.8	1.3	13.9	打面残存
	-2 剝片	黒頁	0.9	1.2	0.3	0.4	礫面打面
1215	剝片	黒頁 B	2.6	2.7	0.3	2.7	折断
1216	剝片	粗安	2.9	3.4	0.6	5.0	折断
1217	剝片	黒頁 D	3.0	2.0	0.4	2.8	
1218	剝片	黒頁 B	3.7	2.2	0.6	4.7	折断
1219	剝片	黒頁 A	1.3	2.1	0.4	1.0	打面残存
1220	剝片	黒頁 A	1.5	2.3	0.4	1.7	
1221	剝片	黒頁 A	4.5	3.1	0.5	5.6	打面残存
1222	剝片	黒頁 B	3.3	2.2	0.3	1.8	折断
1223	剝片	黒頁 D	2.9	3.5	0.6	8.0	礫面残存 打面除去
1224	剝片	黒頁 D	3.5	2.7	0.4	5.1	打面残存
1226	剝片	黒頁 D	2.6	2.3	0.4	3.6	打面残存
1227	打再剝	黒頁	4.4	2.4	1.4	19.4	折断
	-2 剝片	黒頁	1.0	1.5	0.3	0.5	打面・礫面残存
1228	打再剝	黒頁	6.2	3.1	1.9	36.3	折断
1229	剝片	黒頁 D	4.6	4.9	0.9	20.1	打面残存
1230	礫	黒頁 A	3.7	2.8	1.2	10.0	
1231	剝片	黒頁 B	3.0	2.8	0.4	4.0	折断
1232	剝片	黒頁 B	2.6	3.6	0.5	3.8	打面残存
1233	礫	黒頁	2.0	2.0	0.5	2.1	
1234	礫	変安	2.5	0.9	0.5	1.2	
1237	礫	黒頁 A	3.0	1.5	0.6	3.5	
	-2 剝片	黒頁 A	1.8	1.0	0.4	0.6	
1238	剝片	黒頁 A	2.5	3.6	0.7	7.2	打面除去
	-2	A	2.8	2.3	0.9	4.9	
1239	剝片	黒頁 欠					
1240	礫	珪頁	7.8	6.9	5.0	309.0	
1241	剝片	黒頁 D	2.2	4.5	0.7	4.7	打面除去
1242	剝片	黒頁 A	2.6	3.3	0.4	1.9	折断
1243	剝片	黒頁 A	2.9	1.9	0.6	2.6	打面除去
1244	剝片	黒頁 D	1.0	1.1	0.2	0.2	打面残存
1245	剝片	黒頁 A	2.6	2.9	0.7	6.1	打面残存
1246	剝片	黒頁 D	2.8	1.7	0.4	1.7	打面除去
1247	剝片	黒頁 A	1.8	2.2	0.5	1.8	打面残存
	-2 剝片	黒頁 A	0.8	0.9	0.2	0.2	
1248	剝片	黒頁 A	1.5	1.0	0.2	0.4	打面残存
	-2 剝片	黒頁 A	0.8	1.6	0.3	0.3	
	-3 剝片	黒頁 B	0.6	1.2	0.2	0.2	折断
	-4 剝片	黒頁 B	0.7	0.7	0.2	0.2	折断
	-5 剝片	黒頁 D	0.8	0.7	0.2	0.2	
1249	剝片	黒頁 A	3.4	1.8	0.4	2.1	
1250	剝片	黒頁 B	1.3	2.4	0.5	1.2	打面残存
	-2 剝片	黒頁 C	0.8	1.8	0.2	0.3	打面残存
1251	剝片	黒頁 B	1.4	1.3	0.3	0.5	打面除去
1252	剝片	黒頁 B	2.5	0.7	0.5	0.6	
1253	剝片	黒頁 A	1.8	2.6	0.8	3.5	打面残存
1254	剝片	黒頁 C	1.1	1.6	0.3	0.7	打面残存
1255	剝片	黒頁 B	4.0	3.7	0.5	4.5	打面残存
1256	剝片	黒頁 A	2.3	1.9	0.3	1.3	打面残存
1257	剝片	黒頁 C	1.4	1.4	0.5	0.8	打面残存
1258	剝片	黒頁 B	2.1	1.6	0.2	0.5	打面残存
1259	剝片	黒頁 C	2.9	2.8	0.5	4.5	打面残存
1260	剝片	黒頁 B	1.7	2.0	0.4	1.3	打面残存
1261	剝片	珪変	1.7	1.1	0.4	0.7	礫面残存
1263	剝片	黒頁 A	3.1	2.2	0.5	3.0	打面残存
1264	剝片	黒頁 B	2.0	1.8	0.4	1.2	
1265	剝片	黒頁 B	2.2	2.7	0.3	1.7	折断
1267	剝片	黒頁 B	3.6	1.9	0.4	1.2	打面除去
1268	剝片	黒頁 B	2.0	2.5	0.5	1.9	打面残存
1269	剝片	黒頁 A	1.1	1.8	0.4	0.9	
1270	剝片	黒頁 A	2.0	1.8	0.5	1.8	打面残存
	-2 剝片	黒頁 A	1.4	0.9	0.3	0.4	打面残存
1275	剝片	黒頁 B	1.5	2.5	0.3	0.8	打面残存
1276	剝片	黒頁 B	2.2	1.6	0.4	1.2	打面除去
	-2 剝片	黒頁 B	2.0	1.2	0.3	0.8	打面除去
1277	剝片	黒頁 C	2.2	2.4	0.7	2.9	打面除去
	-2 剝片	黒頁 B	1.1	0.9	0.3	0.3	打面除去
	-3 剝片	黒頁 B	1.0	0.9	0.3	0.2	打面除去
1278	剝片	黒頁 A	3.9	9.2	0.6	18.5	打面残存
1279	剝片	黒頁 B	2.8	4.2	0.7	8.9	打面残存
	-2 剝片	黒頁 A	4.2	2.5	0.5	6.1	打面残存
	-3 剝片	黒頁 B	2.8	0.4	0.2	0.7	打面残存
	-4 剝片	黒頁 A	1.2	1.8	0.3	0.7	打面残存
1280	剝片	黒頁 A	3.3	4.0	0.7	5.7	打面残存
	-2 剝片	黒頁 A	1.2	1.0	0.3	0.5	打面残存
1281	剝片	黒頁 A	1.8	1.9	0.3	1.3	折断
1282	剝片	黒頁 C	2.1	2.8	0.3	1.8	打面残存
1287	剝片	黒頁 C	3.6	1.8	0.3	2.0	折断
1288	剝片	黒頁 A	5.2	2.3	0.9	9.3	打面残存
1289	剝片	黒頁 A	1.1	1.0	0.5	0.5	折断
	-2 剝片	黒頁 A	0.8	1.5	0.3	0.4	折断
1291	剝片	黒頁 A	1.9	1.9	0.4	1.1	打面残存
1292	剝片	黒頁 A	1.1	1.5	0.3	0.4	折断
1294	剝片	黒頁 B	4.4	2.9	0.7	10.5	打面残存
1295	剝片	黒頁 B	2.9	2.4	0.8	4.3	打面残存
1296	剝片	黒頁 A	2.0	1.6	0.4	1.3	
1297	剝片	黒頁 B	3.2	4.3	0.5	4.3	打面残存
	-2 剝片	黒頁 B	2.2	1.6	0.3	0.7	打面残存
1298	剝片	黒頁 B	1.8	2.0	0.4	1.8	打面残存
1299	剝片	黒頁 C	2.8	3.4	0.4	2.2	打面残存
1300	剝片	黒頁 A	3.7	4.2	0.9	12.8	打面残存
1301	剝片	黒頁 B	2.5	4.3	1.1	8.7	打面残存
	-2 剝片	黒頁 A	1.0	0.9	0.2	0.2	折断

1302	剝片	黒頁 B	3.7	2.1	0.5	3.2	打面残存	
1303	剝片	黒頁 A	1.3	2.0	0.3	0.9	折断	
1304	剝片	黒頁 A	3.0	2.3	0.5	3.4	打面残存	
1306	剝片	黒頁 A	5.5	2.9	0.8	12.4	打面残存	
1307	剝片	黒頁 A	2.5	4.2	0.6	7.0	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	1.2	0.5	0.2	0.1	打面残存	
1308	剝片	黒頁 B	2.5	2.5	0.6	3.5	打面残存	
1309	剝片	黒頁 B	1.2	0.7	0.1	0.1	打面除去	
1310	剝片	黒頁 A	1.2	1.9	0.2	0.6	打面残存	
1311	剝片	黒頁 A	2.0	2.7	0.4	2.3	折断	
1312	剝片	黒頁 A	1.4	2.2	0.4	1.2	打面残存	
1313	剝片	黒頁 A	3.2	1.5	0.4	2.1	打面除去	
1314	剝片	黒頁 B	3.2	3.4	0.5	5.4	打面残存	
1316	剝片	黒頁 A	1.5	3.4	0.3	1.7	打面残存	
1318	剝片	黒頁 B	1.3	1.0	0.2	0.2	打面残存	
1321	剝片	黒頁 B	6.4	2.0	0.9	11.4	打面残存	
1322	剝片	黒頁 A	5.3	4.7	0.8	21.3	打面残存	
1323	剝片	黒頁 A	4.8	3.5	0.7	10.8	打面残存	
1324	剝片	黒頁 欠						
1326	剝片	黒頁 A	1.6	2.4	0.4	1.2		
1327	剝片	黒頁 A	1.9	2.8	0.4	2.5	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	2.8	4.2	0.8	8.0	打面残存	
1328	剝片	黒頁 B	5.6	3.4	0.4	5.9	打面残存	
-2	剝片	黒頁 D	1.4	1.9	0.3	0.8	打面残存	
1329	剝片	黒頁 A	1.3	2.2	0.3	1.0	打面残存	
1330	剝片	黒頁 A	3.3	5.2	0.6	10.8	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	0.7	0.4	0.2	0.1		
1331	剝片	黒頁 B	3.1	2.3	0.8	4.9	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	1.2	2.6	0.2	0.6	打面除去	
1332	剝片	黒頁 A	1.7	2.0	0.3	0.8		
1333	剝片	黒頁 A	3.3	2.1	0.5	3.0	打面残存	
1335	剝片	黒頁 A	2.6	0.7	0.4	0.8	打面残存	
1336	剝片	黒頁 A	1.4	1.6	0.3	0.5	打面残存	
1337	剝片	黒頁 A	3.6	1.5	0.5	2.7	打面残存	
1338	剝片	黒頁 B	3.8	2.2	0.7	3.9	打面残存	
1340	剝片	黒頁 D	2.1	2.1	0.3	1.4	折断	
1342	剝片	黒頁 D	6.3	5.2	0.8	22.6	打面残存	
-2	剝片	黒頁 B	2.2	1.4	0.4	1.2	打面残存	
-3	剝片	黒頁 B	4.9	2.6	1.1	0.2	折断	
1344	剝片	黒頁 B	1.9	0.6	0.2	0.2	折断	
1345	剝片	黒頁 A	2.2	2.5	0.6	4.2		
1346	剝片	黒頁 A	2.9	2.8	0.5	4.5	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	2.9	1.6	0.5	0.8	打面残存	
-3	剝片	黒頁 A	1.5	0.7	0.3	0.5	打面残存	
-4	剝片	黒頁 A	1.0	1.3	0.3	0.4	打面残存	
-5	剝片	黒頁 A	0.9	0.3	0.2	0.1		
-6	剝片	黒頁 A	1.0	0.3	0.2	0.1		
1347	剝片	黒頁 A	1.4	1.9	0.6	1.5	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	0.3	1.0	0.3	0.1	打面残存	
1348	剝片	黒頁 A	7.8	4.3	2.7	74.7	打面・礫面残存	
1349	剝片	黒頁 A	2.7	2.0	0.6	3.1	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	1.9	0.7	0.3	0.3	折断	
1350	剝片	黒頁 A	2.5	1.4	0.6	2.4	折断	
1353	剝片	黒頁 A	2.6	3.3	0.3	2.4	折断	
-2	剝片	黒頁 A	1.5	1.7	0.4	1.1	折断	
1355	剝片	黒頁 A	1.2	2.3	0.4	1.1	打面残存	
1356	剝片	溶凝	4.6	3.5	2.7	34.6	礫面残存	
1357	剝片	黒頁 D	1.8	1.1	0.4	0.7	折断	
1358	剝片	黒頁 A	1.8	0.9	0.3	0.4	折断	
1360	剝片	黒頁 D	2.9	1.1	0.2	0.6	打面除去	
1361	剝片	黒頁 A	2.8	1.4	0.5	2.0	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	2.5	1.4	0.4	1.5	折断	
-3	剝片	黒頁 A	0.3	1.1	0.3	0.1	折断	
1362	石核	黒頁 B	3.7	8.1	2.0	47.5	打面除去	
-2	剝片	黒頁 B	2.7	2.6	0.5	2.4	打面残存	
1363	剝片	黒頁 A	6.4	3.0	0.8	17.3	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	3.2	2.6	0.4	4.5	折断	
-3	剝片	黒頁 A	3.4	3.6	0.9	11.4	打面残存	
-4	剝片	黒頁 A	3.9	3.5	0.5	5.5	打面残存	
-5	剝片	黒頁 A	3.4	3.0	0.4	7.2	打面残存	
-6	剝片	黒頁 A	1.9	4.0	0.5	1.8	打面除去	
-7	剝片	黒頁 A	1.9	1.9	0.6	2.3	打面残存	
-8	剝片	黒頁 A	2.4	1.9	0.5	2.2	折断	
-9	剝片	黒頁 A	3.5	3.5	0.9	3.8	折断	
-10	剝片	黒頁 A	0.8	1.4	0.4	0.4	打面・礫面残存	
-11	剝片	黒頁 A	0.6	1.3	0.2	0.2	折断	
-12	剝片	黒頁 B	1.1	1.6	0.2	0.3	打面残存	
-13	剝片	黒頁 B	1.6	1.2	0.2	0.5	折断	
-14	剝片	黒頁 C	1.3	2.1	0.4	0.8	折断	
-15	剝片	黒頁 C	2.0	1.8	0.2	0.6	打面除去	
-16	剝片	黒頁 C	1.0	1.3	0.3	0.2	打面残存	
1364	剝片	黒頁 A	0.8	1.6	0.3	0.3		
-2	剝片	黒頁 D	1.3	1.2	0.3	0.7	打面残存	
1365	剝片	黒頁 A	2.9	2.9	0.4	3.0	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	1.5	2.7	0.7	2.5	折断	
1366	剝片	黒頁 A	7.4	4.7	0.7	29.0	打面残存	
1367	剝片	黒頁 A	3.0	0.8	0.3	0.8	折断	
-2	剝片	黒頁 A	0.9	0.6	0.3	0.1	折断	
1368	剝片	黒頁 A	2.0	1.4	0.4	1.0		
1370	剝片	黒頁 B	2.3	2.0	0.3	1.4	打面除去	
1372	剝片	黒頁 B	5.4	2.7	0.6	8.4	打面残存	
1373	剝片	黒頁 A	5.0	2.0	0.8	7.7	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	1.3	1.9	0.3	0.9	打面残存	
1375	剝片	黒頁 B	3.5	2.6	0.8	3.8	打面残存	
1376	剝片	黒頁 A	1.1	1.4	0.3	0.6		
-2	剝片	黒頁 A	1.2	1.6	0.2	0.3	打面除去	
-3	剝片	黒頁 A	0.8	1.1	0.3	0.3	打面残存	
1377	剝片	黒頁 A	1.5	2.1	0.3	0.7		
1379	剝片	黒頁 A	2.7	2.8	0.4	4.9	折断	
1380	剝片	黒頁 D	4.5	2.4	1.0	9.0	打面残存	
1381	剝片	黒頁 A	1.3	2.0	0.3	0.9	折断	
1383	剝片	黒頁 A	2.9	1.2	0.3	1.5	折断	
1384	剝片	黒頁 B	2.5	3.4	0.5	5.8	打面残存	
-2	剝片	黒頁 A	3.1	2.6	0.4	2.9	折断	
-3	剝片	黒頁 B	2.8	2.1	0.3	1.8	打面残存	
-4	剝片	黒頁 B	2.0	2.8	0.3	1.8	折断	
-5	剝片	黒頁 A	2.9	1.7	0.6	2.7	打面残存	
-6	剝片	黒頁 D	1.3	2.5	0.4	1.5	折断	
-7	剝片	黒頁 B	1.5	2.0	0.2	0.9	打面残存	折断
-8	剝片	黒頁 A	1.4	2.3	0.7	2.2	折断	
-9	剝片	黒頁 B	1.2	2.3	0.3	1.0	折断	
-10	剝片	黒頁 B	1.9	1.2	0.5	1.1	打面残存	
-11	剝片	黒頁 A	0.5	1.9	0.3	1.0	打面残存	
-12	剝片	黒頁 B	1.3	1.7	0.3	0.4	折断	
-13	剝片	黒頁 C	1.3	0.8	0.2	0.2	打面残存	
-14	剝片	黒頁 A	1.2	2.2	0.2	0.7		
-15	剝片	黒頁 A	1.7	1.1	0.3	0.5	打面残存	
-16	剝片	黒頁 B	1.7	0.8	0.3	0.4	折断	
-17	剝片	黒頁 B	0.4	1.2	0.2	0.1	折断	
-18	剝片	黒頁 A	0.8	1.0	0.3	0.2	打面残存	

### 第3章 遺構と遺物

-19 剝片	黒頁 A	0.8	1.2	0.2	0.2				
-20 剝片	黒頁 A	1.0	0.7	0.2	0.1	折断			
-21 剝片	黒頁 B	1.3	0.6	0.2	0.1				
1385 剝片	黒頁 A	1.5	1.5	0.2	0.4	折断			
-2 剝片	黒頁 A	1.3	0.7	0.2	0.2	打面残存			
1386 剝片	黒頁 A	1.8	2.2	0.4	1.9	打面残存			
1388 剝片	黒頁 B	3.3	3.2	0.6	4.5	打面残存			
1389 剝片	黒頁 D	4.1	6.7	1.0	18.4	打面残存			
-2 剝片	黒頁 B	4.2	3.4	0.5	7.0	打面残存			
1390 剝片	黒頁 B	1.9	1.4	0.4	1.0	打面除去			
1392 剝片	黒頁 D	2.9	2.4	0.4	2.5	打面除去			
1393 剝片	黒頁 A	1.2	2.3	0.4	1.0	打面残存			
1395 剝片	黒頁 A	2.3	2.2	0.4	2.4	折断			
1396 剝片	黒頁 A	2.3	2.2	0.5	2.3	打面除去			
1397 剝片	黒頁 A	3.1	1.3	0.4	1.5	打面残存			
-2 剝片	黒頁 B	2.8	2.6	0.7	3.4	打面残存			
1398 剝片	黒頁 B	1.7	1.4	0.5	1.3	打面残存			
1399 剝片	黒頁 A	2.4	1.4	0.3	1.0	打面残存			
1400 剝片	黒頁 B	1.5	2.1	0.4	1.3	打面残存			
1401 剝片	黒頁 A	1.9	1.5	0.2	0.8				
1402 剝片	黒頁 A	2.6	2.6	0.6	4.7	折断			
1403 剝片	黒頁 B	1.5	1.9	0.4	1.0	打面残存			
1405 剝片	黒頁 A	1.5	2.0	0.4	0.9				
1406 剝片	黒頁 B	4.7	4.8	0.8	12.3	打面残存			
-2 剝片	黒頁 A	1.9	1.9	0.4	1.1	打面除去			
1407 剝片	黒頁 A	1.3	1.7	0.2	0.5	打面残存			
1408 剝片	黒頁 B	1.9	0.9	0.3	0.7	折断			
1409 剝片	黒頁 A	2.0	2.4	0.4	2.1	折断			
1410 剝片	黒頁 B	2.4	1.2	0.4	1.2	打面除去			
1411 剝片	黒頁 A	1.4	2.2	0.6	1.7	打面残存			
1412 剝片	黒頁 C	5.8	4.0	0.5	11.6	打面残存			
1413 剝片	黒頁 D	1.3	2.3	0.2	0.9	打面残存			
1414 剝片	黒頁 A	3.1	1.4	0.3	1.3				
-2 剝片	黒頁 A	1.1	1.0	0.3	0.4				
-3 剝片	黒頁 A	1.0	0.5	0.2	0.1				
1415 剝片	黒頁 A	2.1	2.1	0.3	1.6	折断			
1418 剝片	黒頁 A	4.0	2.6	0.6	6.0	折断			
1419 剝片	黒頁 A	7.6	4.8	1.7	59.8	打面・礫面残存			
1420 剝片	黒頁 B	3.7	4.1	0.4	3.2	打面残存			
1421 剝片	黒頁 B	2.0	2.5	0.3	1.2	打面除去			
1422 剝片	黒頁 A	1.4	1.6	0.5	0.9	打面残存			
1423 剝片	黒頁 A	3.0	3.7	1.0	8.6	打面残存			
1424 剝片	黒頁 A	3.3	2.5	0.7	6.1	折断			
-2 剝片	黒頁 A	1.1	1.7	0.2	0.4	折断			
1425 剝片	黒頁 B	1.4	2.5	0.3	0.8	打面残存			
-2 剝片	黒頁 A	2.0	0.8	0.4	0.7	打面残存			
1426 剝片	黒頁 A	3.8	4.4	0.5	9.3	打面除去			
-2 剝片	黒頁 A	0.6	1.0	0.3	0.2				
1427 剝片	黒頁 A	1.5	2.3	0.3	1.1				
1428 剝片	黒頁 B	2.2	1.7	0.3	0.8	打面残存			
1429 剝片	黒頁 A	5.3	3.6	0.6	10.4	打面残存			
1430 剝片	黒頁 B	4.1	3.5	0.5	4.9	打面残存			
-2 剝片	黒頁 A	1.0	1.3	0.2	0.3	打面残存			
1431 剝片	黒頁 A	3.5	2.0	0.5	2.7	打面残存			
1432 剝片	黒頁 A	2.5	2.5	0.9	5.9	礫面残存 打面除去			
1433 削器	黒頁 A	7.9	3.2	2.3	58.5				
1434 剝片	黒頁 A	1.3	1.7	0.3	0.8	打面残存			
1436 剝片	黒頁 A	4.3	5.7	0.5	10.9	打面除去			
1437 剝片	黒頁 A	1.6	1.5	0.5	0.8	打面残存			
1438 剝片	黒頁 A	1.5	2.0	0.4	1.0	礫面残存			
1439 剝片	黒頁 B	4.3	4.0	0.8	9.0	打面・礫面残存			
1440 剝片	黒頁 A	1.2	1.8	0.3	0.4	打面残存			
1441 剝片	黒頁 B	1.0	1.7	0.2	0.3	折断			
1442 剝片	黒頁 A	1.8	3.3	2.4	3.1	打面残存	折断		
-2 剝片	黒頁 A	1.7	1.6	0.4	1.2	打面残存	折断		
1443 剝片	黒頁 B	2.3	1.4	0.5	1.3	折断			
1444 剝片	黒頁 A	3.4	2.5	0.6	4.4				
1445 剝片	黒頁 A	2.9	3.0	0.5	3.3	打面除去			
-2 剝片	黒頁 A	1.1	1.7	0.2	0.3	打面残存			
-3 剝片	黒頁 A	0.7	1.9	0.3	0.4				
1446 剝片	黒頁 B	3.5	2.4	0.4	2.6	打面残存			
1447 剝片	黒頁 A	1.7	2.3	0.3	0.6	打面残存			
-2 剝片	黒頁 A	1.4	2.5	0.5	1.6	打面残存	折断		
1449 石錐	黒頁 B	5.5	5.3	1.3	27.1				
1450 剝片	黒頁 B	2.4	2.8	0.3	1.7	折断			
1451 剝片	黒頁 A	1.5	2.5	0.7	2.6	折断			
1452 剝片	黒頁 B	5.0	1.4	0.5	2.9	打面除去			
1453 剝片	黒頁 A	3.5	3.8	0.9	11.1	打面残存			
-2 剝片	黒頁 A	2.7	3.9	0.9	6.9	打面残存			
1454 剝片	黒頁 A	3.1	4.3	1.2	17.4	打面・礫面残存			
1455 剝片	黒頁 A	2.8	2.2	0.7	3.3	打面残存			
-2 剝片	黒頁 A	1.3	2.0	0.5	1.1	折断			
1456 剝片	黒頁 A	1.1	2.0	0.7	1.6	打面残存			
1457 剝片	黒頁 A	3.8	2.8	0.5	5.4	打面残存	折断		
-2 剝片	黒頁 A	1.1	1.6	0.4	0.7	打面残存			
-3 剝片	黒頁 A	0.9	1.5	0.4	0.5				
1458 剝片	黒頁 B	4.8	3.8	0.7	12.1	打面残存			
1459 剝片	黒頁 A	1.9	1.4	0.4	0.9	打面除去			
1460 剝片	黒頁 A	2.7	2.8	0.5	3.5	折断			
1461 剝片	黒頁 A	5.2	2.6	0.5	4.5	折断			
1465 剝片	黒頁 A	2.7	2.4	0.4	1.6	打面残存			
1466 剝片	黒頁 A	3.5	3.4	0.6	5.2	打面残存			
1467 剝片	黒頁 A	3.1	1.6	1.0	3.7	折断			
1470 剝片	黒頁 A	2.0	2.0	0.5	1.9	打面残存			
1471 剝片	黒頁 B	3.6	3.2	0.4	6.1	打面除去			
1472 削器	黒頁 A	17.1	4.8	3.5	179.2				
1473 剝片	黒頁 A	2.4	3.5	0.4	2.4	打面残存			
1474 剝片	黒頁 C	6.7	2.2	0.9	13.0	打面残存			
1475 剝片	黒頁 A	2.6	1.9	0.5	1.6	折断			
1476 剝片	黒頁 B	1.9	2.2	0.7	2.1	打面除去			
1477 剝片	黒頁 B	2.6	1.5	0.4	1.0	打面除去			
1478 剝片	黒頁 B	2.4	1.9	0.5	2.6	打面残存			
1480 剝片	黒頁 B	2.6	1.9	0.4	1.4	折断			
1481 剝片	黒頁 C	6.3	3.9	1.8	40.1	打面残存			
1482 剝片	黒頁 D	2.8	3.1	0.7	4.9	打面残存			
-2 剝片	黒頁 D	2.3	2.4	0.2	1.1	打面除去			
-3 剝片	黒頁 A	2.1	3.0	0.7	4.4	折断			
1483 剝片	黒頁 A	1.2	1.8	0.5	1.1	折断			
1484 剝片	黒頁 D	2.4	3.9	1.1	10.8	礫面残存			
1485 剝片	黒頁 B	5.0	3.0	0.8	13.1	打面残存			
1486 剝片	黒頁 A	1.5	1.6	0.3	0.9	打面残存			
1487 剝片	黒頁 A	4.5	1.3	0.4	2.0	打面除去			
-2 剝片	黒頁 B	1.0	1.1	0.8	0.6	打面除去			
1488 尖頭器	黒頁 B	6.0	2.8	0.8	11.3				
1489 剝片	黒頁 A	2.7	2.3	0.5	2.3				
1490 剝片	黒頁 C	5.2	5.6	0.6	14.2	打面残存			
-2 剝片	黒頁 B	2.7	2.9	0.4	2.9	折断			
-3 剝片	黒頁 C	1.9	1.5	0.3	1.1				
-4 剝片	黒頁 C	0.6	0.9	0.3	0.2				
1491 剝片	黒頁 A	3.1	2.3	0.5	3.1				

1492 剝片	黑頁 B	4.7	3.4	0.8	9.3	打面除去
-2 剝片	黑頁 A	2.8	1.9	0.5	2.6	打面殘存
-3 剝片	黑頁 A	2.0	1.4	0.6	1.8	打面殘存
-4 剝片	黑頁 A	0.7	1.0	0.4	0.3	
-5 剝片	黑頁 A	0.7	0.8	0.3	0.2	
-6 剝片	黑頁 A	0.6	0.9	0.5	0.3	
-7 剝片	黑頁 A	0.5	1.0	0.4	0.3	
-8 剝片	黑頁 A	0.6	1.0	0.3	0.2	
1493 剝片	黑頁 A	5.1	3.5	0.7	8.7	打面除去
1494 剝片	黑頁 A	2.2	1.9	0.3	1.7	打面殘存
-2 剝片	黑頁 A	2.0	1.7	0.5	1.7	打面殘存
-3 剝片	黑頁 A	1.3	2.0	0.2	0.5	打面殘存
1495 剝片	黑頁 C	2.6	2.4	0.3	2.4	打面殘存
1496 剝片	黑頁 C	4.1	2.6	0.4	9.3	打面殘存
1498 剝片	黑頁 A	2.0	1.8	0.4	0.1	打面殘存
1499 剝片	黑頁 A	2.8	2.6	0.6	3.4	打面殘存
1506 剝片	黑頁 A	1.4	1.6	0.3	0.7	打面殘存
-2 剝片	黑頁 A	1.2	1.6	0.2	0.5	打面殘存
1511 剝片	黑頁 A	1.6	1.6	0.3	1.3	打面殘存
1512 剝片	黑頁 B	2.2	3.3	0.8	6.5	折斷
1513 剝片	黑頁 B	2.5	1.2	0.4	0.9	打面除去
1514 剝片	黑頁 A	4.0	2.2	1.3	13.8	打面殘存
1515 剝片	黑頁 A	5.3	2.5	0.6	8.4	打面殘存
1516 剝片	黑頁 A	3.7	2.6	0.6	4.6	打面除去
-2 剝片	黑頁 A	3.8	2.1	0.3	5.0	打面除去
1517 剝片	黑頁 B	2.2	2.5	0.5	2.6	打面殘存
1518 剝片	黑頁 A	2.3	2.4	0.8	4.3	打面除去
1519 剝片	黑頁 A	1.3	3.5	0.5	1.9	折斷
1520 剝片	黑頁 A	2.3	1.4	0.3	1.5	打面殘存
1521 剝片	黑頁 A	1.7	2.7	0.7	3.4	打面殘存
1522 剝片	黑頁 A	2.9	2.1	0.7	4.5	打面殘存
1523 剝片	黑頁 A	2.4	2.3	0.4	1.4	打面殘存
1524 剝片	黑頁 A	2.6	2.9	0.6	4.4	打面殘存
1525 剝片	黑頁 A	2.1	2.6	0.4	1.7	打面殘存
1526 剝片	黑頁 C	1.0	1.4	0.3	0.4	打面殘存
1527 剝片	黑頁 B	2.6	3.0	0.5	4.2	打面殘存
1528 剝片	黑頁 B	1.4	3.6	0.6	2.7	折斷
1529 剝片	黑頁 B	1.9	2.4	0.6	2.9	打面殘存
1530 剝片	黑頁 A	2.9	2.0	0.4	2.0	打面殘存
1531 剝片	黑頁 B	2.8	2.0	0.4	2.4	折斷
1539 剝片	黑頁 A	2.3	1.4	0.5	1.2	打面除去
1541 剝片	黑頁 A	1.3	1.4	0.4	0.7	打面殘存
1545 剝片	黑頁 A	1.2	1.3	0.2	0.3	折斷
1546 剝片	黑頁 B	3.5	3.7	0.4	4.5	打面殘存
1547 剝片	黑頁 A	4.3	2.1	0.4	1.5	折斷
1548 剝片	黑頁 A	1.1	1.3	0.3	0.4	打面殘存
1550 剝片	黑頁 A	4.0	1.7	0.7	3.2	打面殘存
-2 礫	黑頁 A	1.6	0.7	0.8	1.1	
1555 剝片	黑頁 A	2.5	1.7	0.3	1.4	折斷
1557 剝片	黑頁 A	1.9	2.1	0.3	0.7	打面殘存
1558 剝片	黑頁 A	5.1	3.2	1.5	28.9	打面・礫面殘存
1559 剝片	黑頁 B	1.9	2.1	0.4	1.2	打面殘存
1560 剝片	黑頁 A	2.3	1.5	0.4	1.4	折斷
1563 剝片	黑頁 A	4.0	4.6	1.7	36.6	打面殘存
1565 剝片	黑頁 A	1.3	1.5	0.3	0.5	折斷
1566 剝片	黑頁 C	0.7	1.9	0.2	0.2	
-2 剝片	黑頁 C	0.8	0.8	0.3	0.2	
1567 剝片	黑頁 A	1.4	2.5	0.5	2.0	
1569 剝片	黑頁 B	2.9	3.5	0.3	2.5	打面除去
1570 剝片	黑頁 A	2.1	2.6	0.4	2.7	打面殘存
1571 剝片	黑頁 B	1.9	1.7	0.2	0.6	打面殘存
1572 剝片	黑頁 A	1.9	2.0	0.5	1.9	打面殘存
1573 剝片	黑頁 B	1.5	3.2	0.3	1.3	打面除去
1574 剝片	黑頁 A	1.5	2.0	0.2	0.5	折斷
1576 剝片	黑頁 欠					
1577 剝片	黑頁 A	1.7	2.5	0.7	2.8	打面殘存
1581 剝片	黑頁 B	2.3	2.7	0.4	1.7	打面殘存
1582 剝片	黑頁 A	2.3	1.8	0.3	1.6	打面殘存
1583 剝片	黑頁 A	2.7	1.2	0.4	1.8	折斷
-2 剝片	黑頁 A	1.2	2.3	0.3	1.1	打面殘存
1584 剝片	黑頁 A	1.6	1.4	0.3	0.7	打面殘存
1585 剝片	黑頁 D	4.5	3.7	0.9	18.8	打面・礫面殘存
1586 調剝	黑頁 A	6.8	3.7	1.6	33.4	打面殘存
1587 剝片	黑頁 A	2.1	1.1	0.3	0.9	打面除去
1588 剝片	黑頁 C	2.6	0.7	0.4	0.8	打面殘存
-2 剝片	黑頁 A	1.2	1.3	0.3	0.5	打面殘存
1589 剝片	黑頁 B	2.7	3.0	0.5	3.0	打面殘存
1591 剝片	黑頁 B	2.2	2.8	0.5	2.9	打面殘存
1592 剝片	黑頁 A	5.6	5.1	0.8	15.1	打面殘存
-2 剝片	黑頁 C	2.8	2.4	0.4	2.8	打面殘存 折斷
1593 剝片	黑頁 A	3.9	2.2	0.4	4.0	打面除去
1594 剝片	黑頁 A	6.7	5.4	1.2	44.2	打面殘存
1595 剝片	黑頁 A	8.3	4.2	1.6	51.1	打面・礫面殘存
1596 剝片	黑頁 A	2.6	4.1	0.8	10.4	打面殘存
1597 剝片	黑頁 A	1.3	1.8	0.3	0.5	打面殘存
1598 剝片	黑頁 C	8.2	2.8	0.9	28.3	打面除去
1599 剝片	黑頁 A	1.1	2.0	0.3	0.6	折斷
1600 剝片	黑頁 A	1.5	1.8	0.3	0.6	折斷
-2 剝片	黑頁 C	1.1	1.0	0.3	0.5	折斷
1601 剝片	黑頁 A	9.7	3.7	2.7	107.4	打面・礫面殘存
1602 剝片	黑頁 A	5.3	2.0	0.6	5.8	打面殘存
1604 剝片	黑頁 A	4.8	2.7	0.7	8.0	打面殘存
1605 剝片	黑頁 A	3.0	2.5	0.5	4.3	
1607 剝片	黑頁 A	3.9	2.9	0.7	4.0	打面除去
1608 剝片	黑頁 A	3.3	2.7	0.4	3.0	打面殘存
-2 剝片	黑頁 A	1.3	1.3	0.3	0.6	打面殘存
1609 剝片	黑頁 A	1.1	1.0	0.3	0.5	
1612 剝片	黑頁 B	4.9	2.1	0.7	7.2	打面殘存
1613 剝片	黑頁 A	3.9	3.3	0.7	8.3	打面殘存
1614 剝片	黑頁 C	6.6	5.8	1.1	36.7	打面殘存
1615 剝片	黑頁 B	2.2	2.9	0.6	4.4	打面除去
-2 剝片	黑頁 B	2.2	2.1	0.4	1.4	打面除去
-3 剝片	黑頁 A	2.4	1.0	0.4	0.6	
-4 剝片	黑頁 D	0.7	1.0	0.2	0.3	
1616 剝片	黑頁 A	5.5	4.4	0.6	15.2	打面殘存
1617 尖頭器	黑頁 D	7.5	1.8	0.9	19.4	
1618 剝片	黑頁 A	1.8	1.6	0.4	0.6	打面除去
1622 剝片	黑頁 A	0.9	1.5	0.3	0.5	打面殘存
-2 剝片	黑頁 A	0.3	0.9	0.3	0.1	打面殘存
1623 剝片	黑頁 B	2.7	3.6	0.3	2.6	打面殘存
1624 剝片	黑頁 A	1.8	1.0	0.5	0.7	打面殘存
1625 剝片	黑頁 A	4.8	4.0	0.5	6.4	打面殘存
-2 剝片	黑頁 A	0.6	1.2	0.2	0.1	
1626 剝片	黑頁 A	1.9	1.0	0.7	0.9	打面殘存
1628 剝片	黑頁 A	1.9	1.9	0.6	2.3	打面殘存
1629 剝片	黑頁 A	4.8	1.9	0.4	3.7	打面殘存
1630 剝片	黑頁 B	2.1	1.2	0.2	0.5	打面殘存
1631 剝片	黑頁 A	1.5	3.5	0.5	2.1	打面殘存
1632 剝片	黑頁 B	3.5	3.8	0.7	6.9	打面除去
1633 剝片	黑頁 A	2.1	1.7	0.2	0.9	折斷

### 第3章 遺構と遺物

1634	剝片	黒頁 B	1.6	1.3	0.2	0.3	折断	
1635	剝片	黒頁 A	1.1	1.7	0.1	0.2	打面除去	
1636	剝片	黒頁 B	5.0	2.3	0.5	4.5	打面除去	
1637	剝片	黒頁 A	3.6	3.8	0.8	10.6	打面残存	
1638	剝片	黒頁 B	2.3	2.4	0.3	1.2	打面残存	
1639	剝片	黒頁 D	4.1	4.9	1.1	18.2	打面残存	
1640	剝片	黒頁 A	2.3	1.3	0.5	1.3	打面残存	
1641	剝片	黒頁 A	1.4	2.0	0.5	1.5	打面残存	
	-2	剝片	黒頁 A	1.2	1.8	0.2	0.4	折断
	-3	剝片	黒頁 A	0.9	0.9	0.2	0.2	打面残存
	-4	剝片	黒頁 A	0.7	1.1	0.4	0.3	
1642	剝片	黒頁 B	1.2	1.4	0.3	0.5	打面残存	
1643	剝片	黒頁 A	1.9	1.6	0.4	0.8	打面残存	
1644	剝片	黒頁 B	1.3	1.5	0.3	0.6	打面残存	
1645	剝片	黒頁 欠						
1648	剝片	黒頁 A	1.8	2.1	0.4	1.6	折断	
1649	剝片	黒頁 A	4.1	2.2	0.6	6.4	打面残存	
	-2	剝片	黒頁 B	2.1	3.6	0.7	6.2	打面除去
1650	剝片	黒頁 A	3.3	4.9	1.1	18.0	打面残存	
	-2	剝片	黒頁 A	0.8	1.2	0.4	0.5	打面残存
1652	剝片	黒頁 A	3.0	2.4	0.4	3.0	折断	
1653	剝片	黒頁 A	2.4	2.4	0.7	4.0	打面残存	
	-2	剝片	黒頁 A	1.4	1.7	0.4	0.9	打面残存
	-3	剝片	黒頁 A	2.1	1.0	0.3	0.9	打面残存
	-4	剝片	黒頁 A	0.3	1.1	0.3	0.1	
1654	剝片	黒頁 D	5.2	1.5	0.4	5.4	打面除去	
1655	剝片	黒頁 B	3.0	2.4	0.5	3.3	打面残存	
1656	剝片	黒頁 A	1.6	1.9	0.6	1.9	打面残存	
1658	剝片	黒頁 A	2.0	1.5	0.4	1.3	打面残存	
1659	剝片	黒頁 A	3.2	4.0	0.6	8.8	打面残存	
	-2	剝片	黒頁 A	1.5	2.1	0.6	2.0	打面残存 折断
1663	剝片	黒頁 B	2.5	3.1	0.3	1.9	折断	
1665	剝片	黒頁 B	2.6	1.8	0.2	1.0	打面除去	
1666	剝片	黒頁 A	2.9	1.2	0.5	1.9	打面除去	
1667	剝片	黒頁 B	5.4	4.1	0.7	13.3	打面・礫面残存	
1668	剝片	黒頁 B	2.4	3.7	0.6	4.8	打面・礫面残存	
1670	剝片	黒頁 A	1.7	1.8	0.4	1.5	打面残存	
1671	剝片	黒頁 A	2.3	1.5	0.4	1.6	折断	
	-2	剝片	黒頁 A	1.3	0.8	0.2	0.2	
1672	剝片	黒頁 B	1.9	2.2	0.6	1.9	打面除去	
1673	剝片	黒頁 A	1.7	2.3	0.4	1.8	打面残存	
1675	剝片	黒頁 A	1.7	1.3	0.3	0.7	折断	
1676	剝片	黒頁 A	4.9	6.3	0.5	18.4	打面残存	
1677	剝片	黒頁 A	4.2	4.1	1.5	31.2	打面残存	
1678	剝片	黒頁	2.7	1.2	0.5	1.5	礫面残存	
1679	剝片	黒頁 D	1.9	2.4	0.3	1.7	打面残存	
1680	剝片	黒頁 A	2.1	1.3	0.4	1.1	打面残存	
1681	剝片	黒頁 D	1.1	1.6	0.3	0.5	打面残存	
1683	剝片	黒頁 A	2.0	1.7	0.4	1.1		
1684	剝片	黒頁 B	2.8	3.4	0.3	2.5	打面残存	
	-2	剝片	黒頁 A	1.2	1.6	0.3	0.6	
	-3	剝片	黒頁 A	1.5	1.0	0.3	0.5	
1685	剝片	黒頁 A	1.1	1.0	0.5	0.6	打面残存	
	-2	剝片	黒頁 A	1.1	0.6	0.4	0.3	
1687	剝片	黒頁 A	5.2	5.1	3.4	35.2	打面残存	
1688	剝片	黒頁 D	1.0	1.7	0.2	0.2	折断	
1689	剝片	黒頁 A	1.2	1.4	0.3	0.5		
	-2	剝片	黒頁 A	1.0	0.7	0.3	0.3	
	-3	剝片	黒頁 B	1.1	1.4	0.2	0.3	打面除去
1691	剝片	黒頁 B	1.5	1.5	0.2	0.4	打面残存	
1692	剝片	黒頁 A	1.7	1.8	0.5	1.4	打面残存	
	-2	剝片	黒頁 A	2.0	1.1	0.5	1.1	打面残存
1693	剝片	黒頁 B	2.6	1.3	0.4	0.7	打面残存	
1694	剝片	黒頁 A	1.3	1.2	0.3	0.6	打面残存	
1695	剝片	黒頁 A	2.0	1.9	1.0	2.8	礫面残存	
1696	剝片	黒頁 A	1.7	1.7	0.3	0.5	打面除去	
1697	剝片	黒頁 A	1.6	0.9	0.2	0.3	折断	
1698	剝片	黒頁 A	1.5	2.4	0.5	1.4	打面除去	
1699	剝片	黒頁 A	3.0	2.1	0.5	2.4	打面残存	
	-2	剝片	黒頁 A	2.0	2.2	0.4	1.6	打面残存
1700	剝片	黒頁 A	1.2	2.0	0.2	0.8	打面残存	
1701	剝片	黒頁 B	2.1	1.4	0.2	0.7	打面残存	
1702	剝片	黒頁 A	0.9	1.3	0.4	0.5	打面残存	
1703	剝片	黒頁 B	2.5	2.4	0.6	2.6	打面残存	
	-2	剝片	黒頁 B	0.9	2.6	0.3	0.6	打面残存
1704	剝片	黒頁 A	1.4	1.2	0.2	0.4	打面除去	
1705	剝片	黒頁 A	1.6	1.7	0.4	0.9	打面除去	
1706	剝片	黒頁 B	2.3	1.9	0.3	0.9	打面残存	
1710	剝片	黒頁 B	5.3	8.2	1.0	37.4	打面残存	
1712	剝片	黒頁 A	2.0	1.5	0.3	1.0	折断	
1714	剝片	黒頁 B	1.3	2.4	0.3	0.7	打面残存	
1717	剝片	黒頁 B	6.4	2.9	0.9	22.0	打面・礫面残存	
1718	剝片	黒頁 A	3.8	2.8	0.3	4.5	打面残存	
1719	剝片	黒頁 A	2.0	1.4	0.4	1.0	打面除去	
1720	剝片	黒頁 A	4.3	3.3	0.6	7.4	打面残存	
1721	剝片	黒頁 B	4.3	4.0	0.4	6.0	打面残存	
1722	剝片	黒頁 D	4.3	2.1	0.7	6.8	打面除去	
1723	剝片	黒頁 D	2.3	1.7	0.3	1.7	礫面残存	
1724	剝片	黒頁 A	3.7	1.9	0.4	3.5	打面残存	
1725	剝片	黒頁 D	3.7	5.7	1.4	25.3	打面残存	
1726	剝片	黒頁 D	2.2	1.3	0.7	2.7	打面残存	
1729	剝片	黒頁 D	1.6	2.3	0.3	1.0	打面除去	
1730	剝片	黒頁 A	1.9	1.7	0.4	1.1	打面残存	
	-2	剝片	黒頁 A	0.5	0.6	0.2	0.1	
	-3	剝片	黒頁 A	0.5	0.9	0.3	0.1	
1731	剝片	黒頁 B	3.2	3.7	1.0	10.5	打面残存	
1732	剝片	黒頁 A	2.4	2.8	0.3	2.7	打面残存	
1733	剝片	黒頁 B	4.8	2.6	0.7	8.3	打面除去	
1734	剝片	黒頁 D	4.6	6.0	1.1	24.5	打面残存	
1735	剝片	黒頁 D	3.0	4.4	0.7	7.9	打面除去	
1736	剝片	黒頁 D	1.1	2.4	0.5	1.7	折断	
1737	剝片	黒頁 D	1.7	2.4	0.5	1.4	打面残存	
1738	剝片	黒頁 D	1.5	4.0	0.4	2.5	打面残存	
1739	剝片	黒頁 D	2.4	4.2	0.5	6.3	折断	
1740	剝片	黒頁 B	2.3	3.0	0.5	2.3	折断	
1742	剝片	黒頁 A	1.5	1.8	0.6	2.1	打面残存	
1745	剝片	黒頁 D	1.3	1.0	0.3	0.4	打面残存	
1746	剝片	黒頁 B	1.3	0.8	0.2	0.2	折断	
1751	剝片	黒頁 B	1.4	1.7	0.3	0.8	打面残存	
1752	剝片	黒頁 A	1.2	2.0	0.5	1.8	折断	
	-2	剝片	黒頁 D	4.3	6.0	1.0	28.7	打面残存
1753	剝片	黒頁 B	2.3	3.3	0.8	4.5	打面残存	
1756	調剝	黒頁 欠						
1757	剝片	黒頁 C	3.7	2.8	0.3	4.1	打面残存	
1758	剝片	黒頁 B	2.9	3.5	0.6	5.3	打面残存	
1759	剝片	黒頁 A	0.8	1.0	0.3	0.3		
1760	剝片	黒頁 B	2.6	3.6	0.3	3.0	打面残存	
1762	剝片	黒頁 A	3.1	3.6	1.0	9.7	打面残存	
1763	剝片	黒頁 B	2.8	2.8	0.5	3.9	打面除去	
1764	剝片	黒頁 B	1.7	0.4	0.3	0.2		

-2 剝片	黒頁 D	2.5	2.3	0.3	1.4				
1765 剝片	黒頁 A	3.1	2.7	0.5	4.7	打面残存			
-2 剝片	黒頁 A	1.9	1.4	0.5	1.1	打面残存			
1766 剝片	黒頁 A	2.7	1.6	0.5	1.5	打面残存			
1767 剝片	黒頁 A	7.5	3.5	0.4	16.9	打面残存			
-2 剝片	黒頁 A	3.0	2.1	0.5	3.4	打面残存			
-3 剝片	黒頁 A	1.2	1.3	0.3	0.4				
1768 剝片	黒頁 D	2.9	1.9	0.3	1.9	打面残存			
1769 剝片	黒頁 B	2.8	2.8	0.5	1.9	打面除去			
1770 剝片	赤珪	1.8	1.2	0.7	1.2	打面残存			
1771 剝片	黒頁 A	3.5	2.0	0.7	4.4	打面残存			
1772 剝片	黒頁 B	2.8	2.1	0.4	2.1	打面残存			
1773 剝片	黒頁 B	4.1	2.2	0.7	5.2	打面残存			
1774 剝片	黒頁 B	2.1	2.3	0.2	0.7	打面残存			
1775 剝片	黒頁 D	2.7	3.2	0.4	3.1	打面残存			
1776 剝片	黒頁 B	1.2	2.2	0.3	0.8	打面残存			
-2 剝片	黒頁 D	4.5	3.8	0.7	13.3	打面残存			
-3 剝片	黒頁 A	1.1	1.3	0.3	0.5				
1778 剝片	黒頁 D	2.6	2.1	0.5	2.3	打面除去			
1781 剝片	黒頁 A	8.3	4.4	1.6	51.1	打面残存			
1782 剝片	黒頁 B	2.2	1.4	0.4	1.1	打面残存			
1784 剝片	黒頁 A	1.0	1.5	0.3	0.4	打面残存			
1785 剝片	黒頁 A	0.6	1.9	0.4	38.3	打面・礫面残存			
1786 剝片	黒頁 A	4.8	4.2	1.3	20.0				
-2 剝片	黒頁 A	3.4	1.7	0.4	2.0	打面残存			
1789 剝片	黒頁 A	1.6	1.1	0.3	0.4	折断			
1792 剝片	黒頁 D	1.9	4.7	0.4	5.0	折断			
1795 剝片	黒頁 A	1.8	1.5	0.2	0.5	打面残存			
1797 剝片	灰安	2.3	3.9	0.7	7.6	打面残存			
1798 剝片	黒頁 A	1.1	2.1	0.5	1.0	打面残存			
1800 剝片	黒頁 A	0.7	1.8	0.3	0.4	打面残存			
1801 剝片	黒頁 D	2.5	1.5	0.3	1.5	打面残存			
1802 剝片	黒頁 A	2.7	1.4	0.4	1.3	打面残存			
1803 剝片	黒頁 A	1.9	4.0	0.6	4.0	打面残存			
1805 剝片	黒頁 B	2.5	2.6	0.6	3.5	打面残存			
1806	欠								
1807 剝片	黒頁 A	2.7	1.7	0.4	2.1				
-2 剝片	黒頁 A	1.0	1.7	0.4	0.7	打面残存			
1808 剝片	黒頁 A	2.3	2.7	0.4	4.8	折断			
1809 剝片	黒頁 B	3.6	3.5	0.4	6.0	打面残存			
1810 剝片	黒頁 A	1.7	1.5	0.2	0.4	打面残存			
1811 剝片	黒頁 A	2.9	1.8	0.3	1.5				
-2 剝片	黒頁 A	1.1	1.4	0.5	0.7	打面残存			
-3 剝片	黒頁 A	0.8	2.0	0.4	0.7	打面残存			
1812 剝片	黒頁 A	1.1	1.0	0.3	0.4				
-2 剝片	黒頁 A	0.8	1.1	0.4	0.4				
-3 剝片	黒頁 A	0.9	0.9	0.3	0.4				
1813 剝片	黒頁 B	1.8	2.1	0.6	2.5	打面残存			
-2 剝片	黒頁 B	0.9	1.7	0.5	0.7	打面残存			
-3 剝片	黒頁 B	0.5	1.1	0.3	0.2				
-4 剝片	黒頁 B	0.4	0.9	0.3	0.1				
1814 剝片	黒頁 A	5.1	5.2	0.9	20.1	打面残存			
-2 剝片	黒頁 A	1.5	1.5	0.3	0.6	打面残存			
-3 剝片	黒頁 A	0.8	1.1	0.3	0.2	打面残存			
1815 剝片	黒頁 欠								
1817 剝片	黒頁 A	2.5	5.1	0.8	8.2	打面残存			
-2 剝片	黒頁 B	2.6	2.5	0.3	1.5	打面除去			
1818 剝片	黒頁 A	1.6	1.7	0.3	0.8				
1819 剝片	黒頁 A	1.3	2.2	0.4	1.5	打面残存			
1820 剝片	黒頁 A	2.6	1.2	0.4	0.9	打面残存			
1821 剝片	黒頁 B	1.0	1.4	0.3	0.4	打面残存			
1823 剝片	黒頁 A	1.2	1.1	0.5	0.7	打面残存			
-2 剝片	黒頁 A	1.4	0.4	0.2	0.2				
-3 剝片	黒頁 A	1.0	0.4	0.3	0.2				
1824 剝片	黒頁 B	3.0	1.9	0.5	3.4	打面残存			
1825 剝片	黒頁 B	2.0	2.5	0.6	2.3	打面残存			
1826 剝片	黒頁 A	1.0	2.5	0.3	1.0	折断			
1828 剝片	黒頁 B	1.7	2.6	0.5	1.7	打面残存			
1829 剝片	黒頁 A	1.8	2.1	0.3	0.7	打面残存			
1830 剝片	黒頁 B	0.9	1.2	0.3	0.2	打面除去			
1831 剝片	黒頁 D	6.6	4.9	0.9	29.5	打面残存			
1833 剝片	黒頁 A	2.6	2.5	0.3	1.6	折断			
1834 剝片	黒頁 A	1.4	1.9	0.5	1.6	打面残存			
1835 剝片	黒頁 B	1.8	2.4	0.4	1.7	打面残存			
1837 剝片	黒頁 D	1.4	2.5	0.2	1.0	打面残存			
1838 剝片	黒頁 A	2.3	1.1	0.2	0.5	打面除去			
1841 剝片	黒頁 A	1.7	1.9	0.2	0.9	折断			
1843 剝片	黒頁 B	3.5	2.0	0.4	1.9	打面残存			
1844 剝片	黒頁 A	1.3	2.1	0.2	0.5	打面残存			
1845 剝片	黒頁 A	1.9	1.5	0.3	0.8	打面残存			
-2 剝片	黒頁 A	1.4	1.9	0.2	0.7	打面残存			
1846 剝片	黒頁 A	3.4	1.0	0.3	0.9	打面残存			
1847 剝片	黒頁 A	1.8	1.3	0.2	0.3	折断			
1850 剝片	黒頁 A	1.9	1.6	0.3	0.8	打面残存			
1851 剝片	黒頁 A	0.9	1.4	0.3	0.3	打面残存			
1852 剝片	黒頁 A	3.0	1.6	0.4	1.7	打面残存			
1853 剝片	黒頁 A	2.6	2.2	0.7	4.1	折断			
1856 剝片	黒頁 A	1.6	2.6	0.2	1.1	打面除去			
1858 剝片	黒頁 B	2.5	2.1	0.4	2.1	打面除去			
1860 剝片	黒頁 A	1.9	2.4	0.7	2.3	打面・礫面残存			
1862 剝片	黒頁 A	4.1	1.6	0.2	1.9	打面残存			
1863 剝片	黒頁 A	2.6	1.2	0.5	0.9	打面除去			
-2 剝片	黒頁 A	0.4	1.1	0.3	0.2				
1864 剝片	黒頁 A	4.0	2.2	0.3	3.7	折断			
-2 剝片	黒頁 A	0.3	1.0	0.3	0.1				
1865 剝片	黒頁 B	2.0	1.8	0.5	1.2	打面残存			
1866 剝片	黒頁 A	1.1	1.6	0.3	0.5	折断			
-2 剝片	黒頁 A	1.8	0.9	0.3	0.4	折断			
1867 剝片	黒頁 A	0.9	1.4	0.3	0.2	打面残存			
1868 剝片	黒頁 A	2.2	1.8	0.4	1.6				
1870 剝片	黒頁 A	1.0	0.8	0.2	0.1	打面除去			
1871 剝片	黒頁 B	2.1	1.2	0.2	0.6	打面残存			
1872 尖頭器	黒頁 C	8.7	4.0	0.9	36.0	2091と接合			
1873 剝片	黒頁 A	1.7	2.7	0.4	1.6	打面除去			
1874 剝片	黒頁 B	4.4	2.5	0.4	4.9	打面残存			
1875 剝片	黒頁 A	3.2	3.6	0.6	4.0	打面残存			
1878 剝片	黒頁 B	2.4	2.5	0.6	3.6	打面残存			
1879 剝片	黒頁 D	1.2	2.1	0.3	0.6	打面残存			
1880 剝片	黒頁 A	2.1	1.4	0.5	0.9	打面残存			
1881 剝片	黒頁 B	1.7	1.6	0.4	1.0	打面除去			
1882 剝片	黒頁 A	1.8	0.9	0.1	0.2	折断			
1884 片打斧	黒頁 A	15.6	4.4	3.5	224.0				
1885 剝片	黒頁 A	1.3	1.2	0.2	0.3	打面除去			
1886 剝片	黒頁 B	2.5	1.6	0.3	0.9	折断			
1887 剝片	黒頁 A	1.8	0.6	0.2	0.2	打面除去			
1888 剝片	黒頁 A	5.0	4.0	0.4	12.1	打面残存			
-2 剝片	黒頁 A	5.8	2.5	0.9	9.3	折断			
1889 剝片	黒頁 A	0.8	1.0	0.4	0.4	打面残存			
-2 剝片	黒頁 B	1.4	1.1	0.2	0.4	折断			
1890 剝片	黒頁 A	1.9	2.7	0.4	1.0	打面残存			

### 第3章 遺構と遺物

1891 剥片	黒頁 B	4.0	5.0	0.9	9.7	打面・礫面残存	
1892 剥片	黒頁 A	2.5	3.7	0.4	4.0	打面残存	
1893 剥片	黒頁 A	2.9	1.9	0.3	1.5	打面残存	
1894 剥片	黒頁 A	0.8	0.7	0.3	0.1		
1895 剥片	黒頁 B	2.8	2.6	0.5	3.1	打面残存	
1896 剥片	黒頁 A	1.4	1.0	0.3	0.3	打面残存	
1897 剥片	黒頁 A	1.6	1.5	0.3	0.8	折断	
1900 剥片	黒頁 D	3.3	3.5	0.6	4.9	打面残存	
1901 剥片	黒頁 D	1.1	1.6	0.3	0.7	打面残存	
1902 剥片	黒頁 A	1.6	2.3	0.4	1.0	打面残存	
1903 剥片	黒頁 B	1.1	1.5	0.2	0.3	折断	
1904 剥片	黒頁 A	1.3	1.5	0.3	0.5	打面残存	
1905 剥片	黒頁 B	2.6	2.3	0.2	1.9	折断	
1908 礫	石斑	3.8	2.1	0.5	3.8		
1910 剥片	黒頁 A	1.6	2.4	0.8	2.6	打面残存	
1911 剥片	黒頁 A	0.7	1.0	0.3	0.2		
-2 剥片	黒頁 A	0.6	1.0	0.2	0.2		
1913 剥片	黒頁 B	1.9	2.0	0.4	1.2	折断	
1914 剥片	黒頁 B	2.2	2.3	0.2	1.3	打面除去	
1915 剥片	黒頁 A	1.9	2.3	0.4	1.9	打面残存	
-2 剥片	黒頁 A	0.5	0.8	0.2	0.1		
1917 剥片	黒頁 A	6.1	4.0	2.1	48.7	礫面打面	
1918 剥片	黒頁 A	1.3	2.1	0.2	0.7	折断	
1919 剥片	黒頁 A	1.5	2.2	0.3	1.1	打面残存	
1920 剥片	黒頁 D	2.0	2.5	0.4	1.5	打面残存	
1921 剥片	黒頁 B	4.6	3.5	0.7	9.2	打面残存	
1924 剥片	黒頁 A	1.8	2.6	0.4	1.8	打面残存	
1927 剥片	黒頁 A	1.9	1.4	0.2	0.4	打面除去	
1929 剥片	黒頁 A	2.2	2.5	0.6	2.1	打面残存	
1930 剥片	黒頁 D	2.8	2.7	0.4	2.9	打面残存	
1932 剥片	黒頁 A	4.1	2.1	0.4	2.2	打面残存	
1933 剥片	黒頁 D	0.9	1.7	0.4	0.6	折断	
1934 剥片	黒頁 A	4.5	3.0	0.6	7.8	打面残存	
1935 剥片	黒頁 D	2.3	2.1	0.5	2.2	打面残存	
1936 剥片	黒頁 A	4.1	1.6	0.6	2.9	打面残存	
1937 剥片	黒頁 A	4.2	4.3	1.0	19.3	打面残存	
1938 剥片	黒頁 B	2.0	1.8	0.5	1.5	打面残存	
1939 剥片	珪頁	2.1	2.1	0.2	1.8	礫面残存	
1941 剥片	黒頁 A	1.2	2.2	0.3	0.7		
1942 剥片	黒頁 B	1.9	2.0	0.5	1.2	打面残存	
1943 剥片	黒頁 B	1.8	1.1	0.4	0.6	折断	
1944 剥片	黒頁 B	4.0	3.5	1.1	13.6	打面残存	礫面打面
1945 剥片	黒頁 A	3.2	1.9	0.8	2.7	打面残存	
1946 剥片	黒頁 A	2.5	1.2	0.3	1.4	打面残存	
1949 剥片	黒頁 A	1.5	1.9	0.5	1.3	打面残存	
1950 剥片	黒頁 A	1.5	1.9	0.3	1.0	打面残存	
1951 剥片	黒頁 B	2.3	3.9	1.3	10.0	礫面残存	
1952 剥片	黒頁 D	4.8	4.3	0.6	12.4	礫面残存	
1953 剥片	黒頁 A	2.4	4.5	0.5	3.7	打面除去	
1954 剥片	黒頁 A	1.6	2.5	0.3	1.5	打面残存	
1955 剥片	黒頁 A	1.8	1.3	0.2	0.5	折断	
1956 剥片	黒頁 A	1.6	2.2	0.4	1.4	打面残存	
1957 剥片	黒頁 A	2.3	2.0	0.5	2.5	打面残存	
1958 剥片	黒頁 A	2.0	2.0	0.2	0.9	打面残存	
1959 剥片	黒頁 A	1.2	2.0	0.2	0.4	打面除去	
1960 剥片	黒頁 B	2.0	1.6	0.3	0.7	打面残存	
1961 剥片	黒頁 B	3.4	2.3	0.5	2.8	打面残存	
1963 剥片	黒頁 A	1.3	1.3	0.1	0.2	折断	
1964 剥片	黒頁 B	2.4	2.2	0.4	1.4	打面残存	
1965 剥片	黒頁 A	1.7	2.1	0.4	1.2	打面残存	
1966 剥片	黒頁 B	2.1	1.5	0.4	1.1	打面除去	
1967 剥片	黒頁 A	1.3	1.8	0.3	1.0	打面除去	
1968 剥片	珪頁	2.7	2.6	0.5	3.5	打面残存	
1969 剥片	黒頁 B	1.5	3.5	0.3	1.5	折断	
1970 くぼみ	粗輝	29.2	17.2	9.4	7300		
1971 剥片	黒頁 B	1.7	2.5	0.3	1.2	打面残存	
1972 剥片	黒頁 A	3.0	1.7	0.5	1.9	打面残存	
1973 剥片	黒頁 B	1.9	2.3	0.3	1.2	打面残存	
1974 剥片	黒頁 B	2.1	2.1	0.3	1.3	打面残存	
1975 剥片	黒頁 A	1.6	1.2	0.2	0.4	折断	
1976 剥片	黒頁 B	4.1	2.9	0.6	6.3	打面残存	
1977 剥片	黒頁 A	5.0	5.0	1.8	40.4	打面残存	
1978 剥片	黒頁 B	1.5	1.3	0.3	0.6	打面残存	
1979 剥片	黒頁 A	5.5	4.0	0.4	8.2	打面残存	
1980 剥片	黒頁 A	3.3	2.5	0.3	0.7		
1981 剥片	黒頁 D	1.1	2.1	0.3	0.7	折断	
1983 剥片	黒頁 A	1.4	0.5	0.5	0.2	打面除去	
1985 剥片	黒頁 A	2.5	1.4	0.3	1.1	打面残存	
1986 剥片	黒頁 A	6.7	3.2	0.8	17.4	打面残存	
1987 剥片	黒頁	6.2	4.3	2.3	57.1	礫面残存	礫面打面
1989 剥片	黒頁 A	1.6	2.7	0.9	4.5	礫面残存	
1990 剥片	黒頁 D	5.1	5.2	0.8	20.2	礫面残存	礫面打面
1991 剥片	黒頁 B	3.2	2.3	0.8	3.1	打面残存	
1992 剥片	黒頁 A	4.3	0.5	0.6	12.0	礫面残存	
1993 剥片	黒頁 D	2.5	3.7	0.5	3.7	打面除去	
1994 剥片	黒頁 A	2.3	2.7	0.8	3.4	打面除去	
1995 剥片	黒頁 A	2.6	3.4	1.2	6.8	打面除去	
1996 剥片	黒頁 B	3.0	5.2	1.1	17.0	打面残存	
1997 剥片	黒頁 A	1.8	1.9	0.5	1.3	打面除去	
1998 剥片	黒頁 D	1.2	1.4	0.3	0.3	打面残存	
1999 剥片	黒頁 A	2.1	1.6	0.4	1.3	打面残存	
2000 剥片	黒頁 A	1.6	1.9	0.3	0.8	折断	
2001 剥片	黒頁 D	2.1	1.8	0.6	1.8	打面除去	
2002 剥片	黒頁 A	1.7	1.3	0.2	0.6	打面残存	
-2 剥片	黒頁 A	0.7	1.1	0.2	0.2	打面残存	
-3 剥片	黒頁 A	0.6	0.7	0.2	0.1		
2003 剥片	黒頁 A	5.1	2.6	0.9	11.5	折断	
2005 剥片	黒頁 D	1.2	1.4	0.3	0.5	礫面残存	
2006 剥片	黒頁 B	1.7	2.2	0.6	2.9	礫面残存	
2007 剥片	黒頁 A	2.8	2.4	0.3	1.6	礫面残存	
2008 剥片	黒頁 D	1.9	2.3	0.4	1.9	打面残存	
2010 剥片	黒頁 D	2.3	3.7	0.7	5.7	折断	
2011 剥片	黒頁 D	3.4	2.6	0.7	5.1	打面残存	
2012 剥片	黒頁 B	1.4	2.3	0.4	2.1		
2013 剥片	黒頁 A	3.5	3.4	0.7	7.5	打面残存	
2014 剥片	黒頁 B	1.6	2.1	0.4	1.2	折断	
2015 剥片	黒頁 A	1.0	1.0	0.3	0.3	打面残存	
2016 剥片	黒頁 B	1.6	1.6	0.3	1.0	打面残存	
2017 剥片	黒頁 A	4.4	4.5	0.9	23.5	打面残存	折断
2018 剥片	黒頁 B	1.5	3.0	0.9	4.2	礫面打面	
2019 尖頭器	黒頁 C					1872と接合	
2020 礫	黒頁 C	3.6	0.9	0.8	3.1		
-2 剥片	黒頁 B	1.2	1.5	0.3	0.5	打面残存	
2022 剥片	黒頁 A	1.4	1.6	0.2	0.6		
2024 剥片	黒頁 A	3.6	1.9	0.5	3.5	打面残存	
2025 剥片	黒頁 A	4.5	5.1	0.7	18.3	打面残存	
2026 剥片	黒頁 B	3.4	4.4	0.6	10.0	打面残存	
2027 剥片	黒頁 B	3.7	4.2	0.4	4.5	打面残存	
2028 剥片	黒頁 A	1.0	1.2	0.2	0.3	折断	
2029 剥片	黒頁 D	1.3	1.7	0.3	0.6	打面残存	

2030	剝片	黑頁 D	1.3	1.2	0.3	0.4	打面除去		
2031	剝片	黑頁 B	3.5	3.0	0.6	3.8	打面殘存		
2032	剝片	黑頁 D	1.8	2.8	0.5	1.8	打面除去		
2033	剝片	黑頁 A	4.8	1.6	0.6	2.1	折斷		
2034	剝片	黑頁 D	2.4	2.1	0.5	2.2	打面殘存		
2035	剝片	黑頁 A	2.3	2.1	0.4	2.0	打面除去		
2036	剝片	黑頁 A	5.5	2.5	0.6	7.7	打面殘存		
2037	剝片	黑頁 B	2.3	1.7	0.3	1.1	折斷		
2038	剝片	黑頁 A	4.6	3.2	0.5	6.7	打面殘存		
2039	剝片	黑頁 A	2.7	2.5	0.8	5.9	打面殘存		
2040	剝片	黑頁 A	2.9	2.3	0.5	4.9	打面殘存		
2041	剝片	黑頁	2.5	2.1	0.6	3.4	折斷		
2042	剝片	黑頁 C	2.2	3.9	0.8	5.2	礫面殘存		
2043	剝片	黑頁 A	2.8	2.1	0.6	4.0	礫面殘存		
2044	剝片	黑頁 D	1.3	2.0	0.2	0.8	打面除去		
2045	剝片	黑頁 A	3.5	2.8	0.6	5.1	礫面殘存		
2046	剝片	黑頁 B	1.2	1.4	0.2	0.4	打面除去		
2047	剝片	黑頁 A	5.2	4.1	1.0	18.1	打面・礫面殘存		
2049	剝片	黑頁 A	2.1	1.6	0.4	1.0	礫面殘存		
2050	剝片	黑頁 B	2.6	3.4	0.8	5.5	打面除去		
2051	剝片	黑頁 B	2.2	3.6	0.4	2.4			
2052	剝片	黑頁 B	3.9	3.5	0.6	6.5	礫面殘存		
2053	剝片	黑頁 B	3.0	3.9	0.8	5.8	礫面殘存		
-2	剝片	黑頁 A	4.3	2.9	0.7	9.2	打面除去		
2054	剝片	黑頁 A	2.6	2.0	0.4	2.3	打面除去		
2055	剝片	黑頁 B	1.9	1.9	0.3	1.0	礫面殘存		
2056	剝片	黑頁 D	1.3	2.1	0.6	1.4	打面殘存		
2057	剝片	黑頁 B	5.1	2.6	1.1	11.8	折斷		
2058	剝片	黑頁 D	2.8	2.8	0.7	6.0	礫面殘存		
2059	剝片	黑頁 C	1.3	2.1	0.4	1.0	折斷		
2060	剝片	黑頁 B	1.8	2.3	0.5	1.7	礫面殘存		
2061	剝片	黑頁 B	2.5	2.8	0.6	4.0	礫面殘存		
2062	剝片	黑頁 D	1.6	1.4	0.2	0.5	礫面殘存		
2065	剝片	黑頁 B	3.7	2.4	0.4	3.1	礫面殘存		
2066	剝片	黑頁 B	2.3	2.7	0.6	3.1	礫面殘存		
2067	剝片	黑頁 A	2.5	2.0	0.4	2.1	折斷		
2068	剝片	黑頁 B	1.8	1.5	0.2	0.6	打面除去		
2069	剝片	黑頁 A	0.8	1.5	0.2	0.2	打面除去		
2070	剝片	黑頁 B	1.5	1.4	0.2	0.4	打面除去		
2072	剝片	黑頁 B	3.5	2.3	0.4	3.9	打面殘存		
2074	剝片	黑頁 A	3.3	2.5	0.4	3.2	打面殘存		
2075	剝片	黑頁 A	1.1	2.4	0.5	1.1	打面殘存		
2077	剝片	黑頁 A	2.1	2.4	0.4	2.5	打面殘存		
2078	剝片	黑頁 B	2.2	1.1	0.2	0.5	打面殘存		
2079	剝片	黑頁 A	1.9	1.2	0.3	0.6	打面殘存		
2080	剝片	黑頁 B	3.5	4.6	0.9	10.7	打面殘存		
2081	剝片	黑頁 欠							
2082	剝片	黑頁 B	3.2	3.4	0.6	5.9	打面殘存		
2084	剝片	黑頁 B	1.5	2.4	0.5	1.7	打面殘存		
2085	剝片	黑頁 D	1.6	1.0	0.3	0.4	打面除去		
2086	剝片	黑頁 B	0.7	1.0	0.3	2.4			
2088	剝片	黑頁 B	3.5	2.5	0.6	5.7	折斷		
2089	剝片	黑頁 B	1.8	1.1	0.4	0.7	打面殘存		
2090	剝片	黑頁 A	1.4	1.0	0.2	0.2	打面除去		
2091	剝片	黑頁 A	1.5	1.4	0.2	0.3	打面殘存		
2092	剝片	黑頁 A	1.1	1.9	0.4	0.6	打面殘存		
2093	剝片	黑頁 D	0.6	1.2	0.2	0.1	折斷		
2094	尖頭器	黑頁 B	2.8	2.1	0.7	3.8			
2095	剝片	黑頁 C	0.9	2.1	0.5	0.9	折斷		
2096	剝片	黑頁 B	2.0	2.0	0.3	1.0	打面殘存		
2097	剝片	黑頁 D	2.2	1.4	0.8	2.6	打面除去		
2098	剝片	黑頁 D	0.9	1.5	0.2	0.3	打面殘存		
2099	剝片	黑頁 B	1.3	2.7	0.3	1.3	打面殘存		
2103	剝片	黑頁 D	1.0	1.8	0.5	0.9	打面殘存		
2104	剝片	黑頁 C	4.6	3.6	0.7	7.6	打面除去		
2105	剝片	黑頁 A	1.6	2.7	0.4	1.5	打面・礫面殘存		
2108	剝片	黑頁 A	0.6	1.0	0.5	0.6	折斷		
2110	剝片	黑頁 D	0.9	1.3	0.3	0.3	打面殘存		
2113	剝片	黑頁 D	1.2	2.3	0.2	0.5	打面除去		
2114	剝片	黑頁 A	3.5	3.2	0.4	3.4	打面殘存		
2115	剝片	黑頁 D	1.2	0.9	0.1	0.2	折斷		
2116	剝片	黑頁 B	1.0	1.3	0.3	0.4	打面除去		
2117	剝片	黑頁 C	4.9	4.3	0.8	12.0	折斷		
2118	剝片	黑頁 C	4.1	4.1	1.2	21.6	打面除去		
2119	剝片	黑頁 A	1.8	3.3	1.0	4.4	折斷		
2120	剝片	黑頁 A	2.3	1.9	0.4	1.3	打面殘存		
2121	剝片	黑頁 A	1.5	1.3	0.2	0.3	打面除去		
2122	剝片	黑頁 B	3.2	1.6	0.6	2.6	打面殘存		
2123	剝片	黑頁 D	1.1	1.3	0.2	0.3	打面殘存		
2124	剝片	黑頁 A	1.1	1.4	0.3	0.3	打面殘存		
2125	剝片	黑頁 B	3.0	2.5	0.7	4.2	打面殘存		
2126	剝片	黑頁 A	1.3	1.0	0.4	0.6	打面殘存		
2127	剝片	黑頁 A	1.8	1.7	0.5	1.5	打面殘存		
2128	剝片	黑頁 A	5.4	2.5	0.3	4.0	折斷		
-2	剝片	黑頁 B	1.1	1.1	0.3	0.4	打面殘存		
2129	剝片	黑頁 D	1.1	1.5	0.4	0.6	打面殘存		
2130	剝片	黑頁 D	2.1	1.0	0.2	0.5	打面除去		
2131	剝片	黑頁 A	1.4	1.2	0.3	0.3	打面殘存		
2132	剝片	黑頁 A	0.6	1.3	0.2	0.2	打面殘存		
-2	剝片	黑頁 A	1.6	0.8	0.3	0.3	打面殘存	折斷	
2133	剝片	黑頁 A	0.9	1.1	0.3	0.3	打面殘存		
2136	剝片	黑頁 A	4.9	2.8	0.7	6.5	打面殘存		
2137	削器	黑頁 B	7.9	5.0	2.6	113.6			
2138	尖頭器	黑頁 B	3.3	2.0	0.6	4.0			
2139	剝片	黑頁 A	2.1	1.4	0.3	0.7	打面殘存		
2140	剝片	黑頁 A	0.9	1.1	0.2	0.2	打面殘存		
-2	剝片	黑頁 A	0.7	1.0	0.2	0.2			
2142	剝片	黑頁 D	2.4	1.8	0.3	1.1	打面殘存		
2143	剝片	黑頁 A	2.6	3.2	0.8	4.6	打面殘存		
2147	剝片	黑頁 B	2.5	3.7	0.5	3.7	打面殘存		
2148	剝片	黑頁 A	1.2	1.7	0.1	0.3	打面除去		
2149	剝片	黑頁 B	4.4	4.6	0.6	10.9	打面殘存		
2150	剝片	黑頁 A	3.1	2.4	0.5	3.4	打面殘存		
2151	剝片	黑頁 D	1.4	1.2	0.4	0.5	打面殘存		
2152	剝片	黑頁 D	1.3	1.4	0.3	0.5	折斷		
2153	剝片	黑頁 A	2.2	1.7	0.5	2.9	打面殘存		
2155	剝片	黑頁 D	1.5	1.1	0.3	0.5	打面殘存		
2156	剝片	黑頁 B	0.9	0.7	0.1	0.1	打面除去		
2158	剝片	黑頁 D	1.8	1.3	0.3	0.8	打面殘存		
2159	剝片	黑頁 A	3.2	2.6	0.4	3.2	折斷		
2160	剝片	黑頁	7.1	4.2	2.2	85.1	礫面打面		
2161	剝片	黑頁 A	13.2	6.8	3.0	213.0	打面・礫面殘存		
2163	剝片	砂	8.3	4.1	4.5	125.6	礫面打面		
2162	剝片	黑頁 D	1.1	1.7	0.2	0.4	打面殘存		
2165	剝片	黑頁 D	2.2	1.9	0.3	1.2	打面殘存		
2166	剝片	黑頁 B	7.4	3.6	1.7	40.7	打面・礫面殘存		
2167	剝片	黑頁 B	5.0	7.3	1.0	24.5	打面殘存		
2168	剝片	黑頁 B	1.7	2.2	0.6	2.1	打面殘存		
2169	剝片	黑頁 A	3.0	1.4	0.3	1.1	打面殘存		
2170	剝片	黑頁 A	3.9	3.0	0.9	9.4	打面殘存		

### 第3章 遺構と遺物

2171	剝片	黒頁 A	1.9	1.2	0.3	0.6	打面残存
2174	剝片	黒頁 B	1.4	1.3	0.7	0.8	打面残存
2175	剝片	黒頁 D	1.6	1.7	0.2	0.7	打面残存
2177	剝片	黒頁 D	2.7	2.4	0.4	2.7	礫面打面
2179	剝片	黒頁 A	2.3	1.5	0.4	1.1	打面残存
2180	剝片	黒頁 D	1.7	1.0	0.2	0.3	打面除去
2181	剝片	黒頁 C	3.5	2.5	0.5	4.8	打面残存
2182	剝片	黒頁 C	3.3	2.0	0.3	1.8	打面残存
2183	剝片	黒頁 C	5.1	5.0	0.9	21.8	打面残存
2184	剝片	黒頁 B	1.7	1.7	0.4	1.1	打面残存
2185	剝片	黒頁 C	3.2	2.2	0.4	2.6	折断
2186	剝片	黒頁 C	2.8	3.5	0.3	2.8	折断
2187	剝片	黒頁 B	1.7	1.8	0.4	1.2	
2188	剝片	黒頁 A	1.9	2.9	0.8	3.0	打面残存
2189	剝片	黒頁 B	3.4	3.7	1.4	11.4	打面残存
2190	剝片	黒頁 A	2.7	3.3	0.5	4.6	打面除去
2191	剝片	黒頁 C	2.0	2.9	0.6	2.4	打面残存
2192	剝片	黒頁 B	1.4	2.3	0.4	1.2	打面残存
2193	礫	流紋	4.0	2.7	0.8	8.3	
2194	剝片	黒頁 B	3.1	3.4	0.7	5.8	打面残存
2195	剝片	黒頁 C	2.8	3.2	1.7	20.6	打面・礫面残存
2196	剝片	黒頁 B	4.2	3.1	0.7	9.2	打面残存
2197	剝片	黒頁 C	1.5	2.2	0.3	0.6	打面残存
2198	剝片	黒頁 B	3.2	3.6	0.9	10.9	打面残存
2199	剝片	黒頁 C	3.1	4.1	0.5	4.9	打面残存
2200	剝片	黒頁 A	2.2	1.2	0.4	0.9	打面残存
2201	剝片	溶凝	2.1	1.6	0.4	1.7	礫面打面
2204	剝片	粗輝	3.1	4.6	0.5	8.0	打面除去
2205	剝片	黒頁 B	3.2	2.6	0.6	4.1	打面残存
2206	削器	黒頁 C	2.3	2.3	0.4	3.1	
2207	剝片	黒頁 B	4.0	3.4	0.9	10.7	打面残存
2208	剝片	黒頁 A	3.3	2.5	0.5	3.2	打面残存
2209	剝片	黒頁 B	3.1	3.8	0.6	5.5	折断
2210	剝片	黒頁 B	3.3	4.5	0.4	6.2	打面除去
2211	剝片	黒頁 A	2.4	2.2	0.5	2.8	打面・礫面残存
2212	剝片	黒頁 B	5.6	3.2	2.2	26.7	礫面打面
2213	剝片	黒頁 B	2.4	3.5	0.5	2.9	打面残存
2214	剝片	砂	1.8	1.9	0.4	2.1	打面残存
2215	剝片	黒頁 D	2.5	1.9	0.4	1.4	打面残存
2216	礫	溶凝	4.2	3.5	1.1	14.6	
2217	剝片	黒頁 B	2.4	3.3	0.3	2.9	打面除去
2218	剝片	黒頁 B	3.9	2.6	1.2	13.2	打面残存
2219	剝片	黒頁 B	3.7	1.7	0.5	3.3	打面残存
2222	剝片	黒頁 B	2.3	2.2	0.5	2.5	打面残存
2224	くぼみ	粗輝	11.9	9.0	4.6	576.0	
2225	敲石	粗輝	14.7	9.5	6.7	1063	
2226	尖頭器	黒頁 B	5.2	2.8	1.0	21.0	
2227	剝片	粗輝	7.0	4.9	2.7	92.0	礫面残存
2230	剝片	黒頁 C	5.5	4.9	0.9	21.4	打面除去
2231	剝片	黒頁 B	4.4	4.2	1.2	18.1	打面・礫面残存
2232	剝片	黒頁 A	3.0	1.7	0.4	1.9	打面残存
2233	剝片	黒頁 C	2.2	3.6	0.6	3.4	打面残存
2234	剝片	変玄	7.7	4.3	2.0	69.1	礫面打面
-2	剝片	黒頁 D	1.0	1.2	0.3	0.3	打面残存
2235	剝片	黒頁 C	5.8	7.3	1.6	59.2	礫面打面
-2	剝片	黒頁 D	1.2	1.3	0.2	0.2	打面残存
2236	剝片	黒頁 B	3.9	1.9	0.5	3.2	折断
2237	剝片	黒頁 C	5.8	2.5	0.4	14.4	打面・礫面残存
2238	剝片	黒頁 B	3.1	1.6	0.4	2.0	打面残存
2239	礫	珪変	4.2	3.0	1.3	14.7	
2240	剝片	粗輝	3.6	3.7	0.6	6.8	折断
2241	剝片	粗輝	4.8	3.8	1.1	16.5	打面残存
2242	剝片	黒頁 B	7.8	3.0	0.9	22.8	打面残存
2243	剝片	黒頁 B	3.7	2.3	0.4	1.7	打面除去
2244	剝片	黒頁 C	2.5	3.1	0.5	3.7	打面残存
2245	剝片	黒頁 C	3.4	2.9	0.4	4.3	打面残存
2246	剝片	粗輝	6.0	2.8	0.7	13.1	打面残存
2247	剝片	黒頁 B	2.2	2.2	0.5	2.4	打面残存
2248	剝片	黒頁 A	2.1	1.8	0.4	1.6	打面残存
2249	剝片	黒頁 B	9.3	2.6	1.0	22.4	打面残存
2250	剝片	黒頁 C	3.0	5.4	2.0	15.0	打面残存
2251	剝片	黒頁 C	3.1	3.5	0.9	6.9	打面残存
2252	剝片	黒頁 C	1.6	1.3	0.2	0.5	打面残存
2253	剝片	黒頁 B	2.8	3.8	0.6	6.9	折断
2254	剝片	砂	4.3	2.0	1.5	7.2	礫面残存
2255	剝片	黒頁 C	3.8	2.4	0.5	4.1	打面残存
2256	石核	黒頁 B	6.7	3.8	10.7	377.6	
2257	剝片	黒頁 B	1.6	2.0	0.3	1.1	打面残存
2259	剝片	黒頁 B	2.9	1.8	0.4	1.9	打面残存
2260	剝片	黒頁 B	3.9	2.7	0.8	6.7	礫面残存
2261	剝片	黒頁 B	3.4	2.6	0.6	5.5	礫面打面
2262	加工痕	黒頁 B	4.0	6.1	0.6	17.5	打面除去
2263	剝片	黒頁 A	5.0	5.1	1.6	35.4	打面・礫面残存
2264	加工痕	黒頁 C	6.9	2.9	0.9	17.7	打面除去
-2	剝片	黒頁 C	4.1	4.6	0.6	9.0	打面残存
2265	剝片	黒頁 B	2.9	2.9	0.5	4.5	打面除去
2266	剝片	黒頁 A	3.1	2.5	0.5	3.9	打面残存
2267	剝片	黒頁 C	4.4	5.6	0.8	17.4	打面残存
2268	剝片	黒頁 C	1.7	1.5	0.2	0.6	打面残存
2269	剝片	黒頁 B	5.7	6.4	0.6	14.7	打面残存
2270	剝片	黒頁 B	6.3	3.7	1.6	28.2	打面・礫面残存
4045	剝片	黒頁 B	2.1	2.5	0.5	2.4	打面残存
4048	剝片	黒頁 D	5.0	5.9	1.2	24.7	打面残存
5001	剝片	黒頁 D	2.2	2.5	0.5	2.1	打面残存
5002	剝片	黒頁 D	3.2	1.6	0.4	2.6	打面除去
5003	剝片	黒頁 D	1.6	3.1	0.5	1.7	打面除去
5004	剝片	黒頁 A	3.0	2.7	0.7	4.2	打面残存
5005	剝片	黒頁 A	3.8	1.6	0.4	2.1	打面残存
5006	剝片	黒頁 D	2.6	1.8	0.5	2.2	折断
5007	剝片	黒頁 B	3.1	4.0	1.1	11.1	打面・礫面残存
5008	剝片	黒頁 C	2.1	4.1	0.9	9.0	打面残存
5009	有尖	黒頁	4.2	1.6	0.5	3.8	
5010	剝片	黒頁	3.8	2.4	0.5	5.6	打面残存
5011	剝片	黒頁	2.7	1.0	0.6	1.6	打面残存
5012	剝片	黒頁 B	2.5	1.9	0.4	2.5	打面残存
5013	剝片	黒頁 B	2.9	2.5	0.5	4.4	折断
5014	剝片	黒頁 A	5.9	4.4	1.1	18.7	打面残存
5015	剝片	珪頁	2.6	3.4	0.4	4.7	折断
5016	剝片	黒頁 D	1.3	2.3	0.9	2.6	礫面残存
5017	剝片	黒頁	5.0	6.0	1.2	33.8	礫面打面
5018	剝片	黒頁	4.4	2.8	0.9	10.5	礫面打面
5019	剝片	黒頁 D	1.6	3.2	0.8	3.9	礫面打面
-2	剝片	黒頁 B	0.8	0.5	0.1	0.1	
5020	礫	溶凝	2.5	1.3	0.7	1.6	
5021	礫	頁	2.0	1.4	0.5	1.4	
5022	剝片	黒頁 B	2.9	1.7	0.4	2.2	打面除去
5023	剝片	黒頁 B	1.6	3.5	0.8	5.5	打面残存
5024	礫	黒頁	2.8	1.3	0.5	2.4	
5025	石核	黒頁 B	1.5	0.8	0.5	596.0	
-2	礫	黒頁	3.4	1.7	0.8	3.8	

5026	剝片	黑頁 B	2.2	2.1	0.5	1.7	礫面殘存	6002	礫	石閃	7.1	9.7	7.5	671.0
5027	剝片	黑頁 B	1.0	1.9	0.6	1.3	礫面打面	6003	礫	砂	11.0	6.2	7.5	342.0
5028	剝片	黑頁 D	2.4	2.2	0.6	4.1	礫面打面	6004	礫	變武	9.6	8.0	4.8	603.0
5029	剝片	黑頁 C	6.0	3.4	1.3	24.7	打面殘存	6005	礫	粗輝	11.0	4.1	3.3	252.0
5030	剝片	黑頁 B	1.9	1.3	0.2	0.5	折斷	6006	礫	粗輝	6.1	5.4	4.7	184.0
5031	剝片	黑頁 A	3.1	3.3	0.6	7.0	折斷	6007	礫	頁	4.8	4.3	1.4	23.2
5032	剝片	黑頁 B	2.0	2.1	0.5	2.2	折斷	-2	礫	頁	5.5	3.8	2.6	47.0
5033	剝片	粗輝	3.1	1.6	0.5	2.1	打面殘存	6008	礫	珪頁	7.5	6.0	2.6	213.0
5034	剝片	黑頁 B	3.2	3.2	0.6	7.6	打面殘存	6009	礫	變安	7.7	5.1	4.8	221.0
-2	剝片	黑頁 B	3.9	1.6	0.4	2.3	打面殘存	6010	礫	粗輝	10.8	5.0	4.2	339.0
5035	剝片	黑頁 C	5.8	4.1	0.6	15.0	打面殘存	6011	礫	黑頁 B	5.7	5.3	1.9	60.7
5036	剝片	黑頁 B	2.5	2.6	0.4	2.6	打面殘存	6012	礫	珪頁	6.9	6.1	1.9	121.6
5037	剝片	黑頁 B	1.7	2.2	0.4	1.8	打面殘存	6013	礫	石閃	10.1	7.9	3.4	357.0
5038	剝片	黑頁 C	4.5	2.6	0.3	3.5	打面殘存	6014	礫	珪頁	7.5	6.7	1.8	122.6
5039	剝片	黑頁 C	3.2	2.2	0.5	2.5	打面殘存	6015	礫	珪變	10.5	9.3	7.0	823.0
5040	剝片	黑頁 C	2.0	2.5	0.4	1.8	打面殘存	6016	礫	石閃	7.0	4.9	4.4	202.0
5042	礫	流凝	2.3	2.0	0.8	4.7		6017	礫	黑頁 B	5.4	4.3	2.4	60.7
5043	剝片	黑頁 C	2.0	2.1	0.7	2.6	打面殘存	6018	礫	凝灰	1.5	0.7	0.3	0.3
5045	剝片	黑頁 欠	1.7	1.6	0.5			6019	剝片	黑頁 A	1.0	1.6	0.2	0.4 打面殘存
5047	剝片	黑頁 B	1.9	2.0	0.4	1.4		-2	剝片	黑頁 A	1.5	1.0	0.3	0.4 打面殘存
5048	剝片	黑頁 C	2.5	1.9	0.5	1.8	打面殘存	-3	剝片	黑頁 A	0.8	0.6	0.3	0.1
5049	剝片	黑頁 B	3.1	3.3	0.7	7.5	折斷	-4	剝片	黑頁 A	1.2	1.3	0.2	0.2 折斷
5051	剝片	黑頁 B	2.2	2.4	0.3	1.4	打面殘存	-5	剝片	黑頁 A	0.6	1.3	0.1	0.1
5052	剝片	黑頁 A	1.8	2.1	0.3	0.8	打面殘存	-6	剝片	黑頁 B	0.9	2.1	0.3	0.9 折斷
5053	剝片	黑頁 C	2.5	1.2	0.3	0.9	打面殘存	-7	剝片	黑頁 B	0.7	1.2	0.3	0.3 折斷
5054	尖頭器	黑頁 B	1.7	1.6	0.5	1.1		-8	剝片	黑頁 C	1.0	1.0	0.2	0.3 打面殘存
5055	剝片	黑頁 D	3.1	5.0	0.7	9.1	打面殘存	-9	剝片	黑頁 D	1.2	1.0	0.2	0.2 打面殘存
5056	剝片	黑頁 B	3.5	3.2	0.5	5.9	打面・礫面殘存	6020	剝片	黑頁 B	1.0	1.1	0.2	0.2 打面除去
5057	剝片	黑頁 A	4.2	3.7	0.5	7.5	打面殘存	-2	剝片	黑頁 B	1.5	0.5	0.2	0.2 打面殘存
5058	剝片	黑頁 B	5.4	5.0	1.1	23.4	打面殘存	-3	剝片	黑頁 A	0.6	1.0	0.2	0.2
5059	剝片	黑頁 B	2.9	1.8	0.5	2.4	折斷	-4	剝片	黑頁 A	0.5	0.8	0.2	0.1
-2	剝片	黑頁 B	3.3	2.5	0.5	3.4	打面殘存	6021	剝片	黑頁 C	1.0	1.2	0.1	0.1 打面殘存
5060	剝片	黑頁 C	6.0	4.4	1.1	30.4	打面殘存	-2	剝片	黑頁 C	0.8	1.2	0.1	0.1 打面殘存
5061	剝片	黑頁 B	5.9	7.6	0.9	23.9	打面殘存	-3	剝片	黑頁 C	0.6	1.0	0.1	0.1 打面殘存
5062	剝片	黑頁 B	2.2	3.0	0.5	3.9	打面殘存	-4	剝片	黑頁 C	1.0	0.8	0.2	0.1
5063	剝片	黑頁 B	3.0	2.0	0.6	3.2	打面殘存	6022	剝片	黑頁 B	1.5	1.3	0.6	1.1
5065	剝片	黑頁	1.4	1.6	0.3	0.9	打面殘存	-2	剝片	黑頁 B	1.5	1.4	0.3	0.6 打面殘存
5066	剝片	黑頁 D	2.3	2.7	0.5	3.8	打面・礫面殘存	-3	剝片	黑頁 A	0.7	1.2	0.4	0.4
5067	剝片	黑頁 B	2.9	4.2	0.5	6.7	折斷	-4	剝片	黑頁 A	1.4	1.2	0.3	0.5 打面殘存
5068	剝片	黑頁 D	1.2	1.3	0.2	0.6		-5	剝片	黑頁 A	0.7	1.4	0.4	0.4
5069	剝片	黑頁 B	2.5	3.0	0.8	5.5	打面殘存	-6	剝片	黑頁 A	1.0	1.3	0.2	0.4 折斷
5070	剝片	黑頁 B	2.1	2.5	0.4	2.6	打面殘存	-7	剝片	黑頁 A	1.4	1.5	0.2	0.5 打面殘存
5071	剝片	黑頁 B	3.9	1.5	0.5	2.4	打面殘存	-8	剝片	黑頁 A	1.0	0.8	0.2	0.1 打面殘存
5072	剝片	黑頁 B	3.1	1.2	0.4	1.2	打面除去	-9	剝片	黑頁 A	1.1	1.4	0.3	0.4 打面殘存
5073	剝片	黑頁 B	2.1	1.9	0.4	1.3	打面殘存	-10	剝片	黑頁 A	1.0	1.0	0.2	0.2 打面殘存
5074	剝片	黑頁 A	1.6	1.8	0.2	0.7	打面殘存	-11	剝片	黑頁 A	1.3	0.9	0.4	0.4 打面殘存
5075	剝片	黑頁 D	1.6	2.4	0.3	1.1	打面殘存	-12	剝片	黑頁 A	0.9	1.2	0.3	0.3 折斷
5076	剝片	粗安	1.3	1.5	0.3	0.5	打面除去	-13	剝片	黑頁 A	0.9	1.1	0.3	0.3
5077	剝片	黑頁 A	1.1	1.7	0.3	0.6	打面殘存	-14	剝片	黑頁 A	0.7	1.2	0.2	0.2 打面殘存
5078	剝片	黑頁 D	5.5	4.3	0.6	11.9	礫面打面	-15	剝片	黑頁 A	1.1	0.7	0.2	0.1 打面殘存
5079	剝片	黑頁 B	4.2	2.8	0.8	9.2	折斷	-16	剝片	黑頁 A	0.7	0.8	0.2	0.1
5080	剝片	黑頁 A	1.6	2.7	0.3	0.9	打面殘存	-17	剝片	黑頁 A	1.1	0.8	0.2	0.1 打面殘存
5081	剝片	黑頁 B	2.4	2.2	0.3	2.3		-18	剝片	黑頁 A	0.9	1.5	0.3	0.4 打面殘存
5082	剝片	黑頁 B	1.7	1.8	0.4	1.4	打面殘存	-19	剝片	黑頁 A	0.8	0.4	0.2	0.1
-2	剝片	黑頁 B	1.5	1.4	0.3	0.5	打面殘存	-20	剝片	黑頁 A	0.6	0.4	0.2	0.1
5083	剝片	黑頁 A	3.5	3.0	1.2	8.1	打面殘存	-21	剝片	黑頁 A	0.8	0.7	0.2	0.1
6001	剝片	黑頁 C	2.6	4.4	0.9	8.4	打面殘存	-22	剝片	黑頁 A	1.3	0.5	0.2	0.1
-2	剝片	砂	1.9	3.8	0.5	2.2	折斷	-23	剝片	黑頁 B	1.3	1.0	0.2	0.3 打面殘存
-3	剝片	黑頁 C	1.7	1.9	0.4	1.1	打面殘存	-24	剝片	黑頁 B	0.7	1.0	0.3	0.3 打面殘存
-4	剝片	黑頁 B	1.6	1.8	0.5	1.4	打面除去	-25	剝片	黑頁 B	1.1	1.6	0.2	0.3 折斷

第3章 遺構と遺物

-26 剥片	黒頁 B	1.2	1.2	0.4	0.6	打面残存
-27 剥片	黒頁 B	1.9	1.1	0.2	0.3	打面残存
-28 剥片	黒頁 B	0.6	1.0	0.2	0.1	折断
-29 剥片	黒頁 B	1.3	1.3	0.2	0.2	打面除去
-30 剥片	黒頁 B	0.8	0.6	0.1	0.3	
-31 剥片	黒頁 B	0.6	1.5	0.4	0.4	打面残存
-32 剥片	黒頁 C	1.1	1.5	0.2	0.3	打面残存
-33 剥片	黒頁 C	0.9	1.3	0.2	0.3	打面残存
-34 剥片	黒頁 C	0.7	1.4	0.2	0.3	
-35 剥片	黒頁 C	1.2	0.8	0.2	0.2	折断
-36 剥片	黒頁 C	1.9	0.6	0.3	0.4	打面除去 礫面残存
-37 剥片	黒頁 C	1.1	0.9	0.2	0.2	打面残存
-38 剥片	黒頁 C	1.5	1.0	0.3	0.3	打面除去
-39 剥片	黒頁 C	1.1	0.8	0.2	0.2	打面残存
-40 剥片	黒頁 C	0.8	1.7	0.2	0.2	打面残存
-41 剥片	黒頁 C	0.8	1.1	0.2	0.3	打面残存
-42 剥片	黒頁 C	1.2	1.0	0.1	0.2	打面残存
-43 剥片	黒頁 C	1.0	0.8	0.2	0.1	打面除去
-44 剥片	黒頁 C	1.1	1.3	0.1	0.2	打面残存
6023 剥片	黒頁 B	1.6	0.8	0.3	0.5	打面残存
-2 剥片	黒頁 A	1.1	0.9	0.2	0.2	打面残存
-3 剥片	黒頁 B	1.5	0.7	0.2	0.3	打面除去
-4 剥片	黒頁 C	0.7	0.9	0.1	0.1	折断
-5 剥片	黒頁 C	1.1	0.6	0.2	0.1	打面除去
-6 剥片	黒頁 C	0.6	1.3	0.3	0.2	
-7 剥片	黒頁 A	1.8	0.8	0.2	0.3	打面残存
-8 剥片	黒頁 A	0.6	0.7	0.3	0.1	
-9 剥片	黒頁 A	0.7	0.6	0.2	0.1	
6024 剥片	珪頁 欠					
6025 石鏃	チャ	2.6	1.2	0.3	1.1	
6026 礫	溶凝	10.0	6.3	3.4	303.0	
6027 剥片	黒頁 D	3.1	2.0	0.8	6.1	礫面打面
6028 剥片	黒頁 B	3.7	1.8	0.4	3.1	打面残存
6029 剥片	黒頁 A	2.6	1.7	0.3	1.6	打面残存
6030 剥片	黒頁 B	1.9	1.8	0.3	1.7	打面残存
6031 剥片	黒頁 A	1.8	2.1	0.4	1.3	打面残存
6032 剥片	頁	1.4	2.1	0.5	1.2	打面・礫面残存
-2 剥片	頁	1.9	1.1	0.4	0.8	礫面打面
-3 剥片	頁	1.7	0.8	0.4	0.4	打面残存
6033 剥片	頁	4.1	1.9	0.7	6.6	礫面打面
6034 剥片	珪頁	2.5	2.3	0.5	3.5	礫面打面
6035 剥片	流凝	1.6	1.7	0.3	1.0	打面除去
6036 剥片	黒頁 B	2.4	1.7	0.5	1.7	打面残存
6037 剥片	黒頁 B	1.3	1.1	0.2	0.3	打面除去
6038 剥片	黒頁 B	2.2	1.4	0.3	0.9	打面除去
6039 剥片	黒頁 B	2.6	2.4	0.5	2.5	打面残存
6040 剥片	黒頁 A	2.2	2.7	0.3	1.7	打面残存
6041 剥片	黒頁 B	3.3	2.3	0.6	4.4	打面残存
6042 剥片	黒頁 A	2.5	2.0	0.4	2.6	打面残存
6043 剥片	黒頁 B	1.9	3.1	0.3	1.7	折断
6044 剥片	黒頁 B	2.4	1.3	0.6	1.5	
6045 剥片	黒頁 B	1.8	1.7	0.4	1.3	打面残存
6046 剥片	黒頁 B	1.0	1.7	0.4	0.5	打面除去
6047 剥片	黒頁 B	2.0	1.8	0.5	2.1	折断
6048 剥片	黒頁 欠					
6049 剥片	黒頁 B	3.9	2.2	0.4	3.7	打面残存
6050 剥片	黒頁 D	3.0	2.6	0.8	5.2	折断
6051 石核	黒頁 B	7.9	7.0	4.4	300.0	

二位屋遺跡 1区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
1	DA-64	石鏃	黒安	I	1.9	1.7	0.4	1.1	

南中道遺跡 1区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
2	DO-61	石匙	黒頁	縦	7.2	4.1	0.9	23.0	
3	11号住居 埋土	石錐	黒		2.7	0.6	0.4	0.7	

南中道遺跡 2区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
4	Y-56 2トレンチ	打斧	黒安	II	23.8	10.7	1.6	466.7	礫面残存

南中道遺跡 3区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
5	GH-52 No.9	有舌	黒頁	III	3.4	1.6	0.5	2.5	
6	No.15	石鏃	黒曜石	II	1.6	1.5	0.3	0.5	
7	FX-53 No.1	打斧	黒頁	I	9.2	4.7	1.8	76.7	背面礫面
8	GF-52 No.47	打斧	黒頁	I	5.6	3.9	1.9	43.5	
9	GG-51 No.37	打斧	黒頁	I	10.7	6.9	2.3	151.5	背面礫面
10		打斧	黒頁	I	9.2	4.7	2.6	121.9	
11	GA-50 No.2	削器	黒頁		8.3	4.3	2.0	67.7	
12	GF-53 No.2	削器	黒安		5.7	7.3	1.5	70.4	打面・礫面残存、礫面打面
13	GG-51 No.14	ス	ひん		10.9	6.8	6.0	620.8	
14	GG-52 No.15	ス	変安		11.9	8.8	4.2	631.3	
接-1	GG-52 No.38+GH-51 No.27	剥片	黒頁		5.0	5.1	1.5	42.5	礫面残存、折断
接-2	GF-52 No.1 No.30 No.93	剥片 剥片 剥片	黒頁 黒頁 黒頁		6.7 6.2 3.3	5.9 3.7 5.0	1.5 1.5 1.0	64.1 47.7 14.1	
接-3	GF-52 5トレンチ No.9 No.20	剥片 剥片	珪頁 珪頁		6.4 5.5	4.3 5.5	1.9 1.0	37.0 45.5	打面・礫面残存、礫面打面 打面・礫面残存、礫面打面
接-4	GF-52 No.31 GG-52 No.1	剥片 剥片	黒頁 黒頁		5.1 4.1	5.9 3.6	2.5 2.5	96.4 19.2	

## 南中道遺跡 4区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
15	GW-48 No.1 3トレ	有舌	黒頁	III	2.8	1.7	0.4	3.0	
16	HI-46 No.1 15トレ	有舌	黒頁	I	4.0	1.9	0.5	2.9	
17	HE-45 No.1	石鏃	黒曜石	I	2.2	1.7	0.3	0.6	
18	HG-46 No.1	石鏃	黒曜石	I	2.4	1.8	0.3	0.9	
19	HC-45 No.1	打斧	黒頁	I	9.7	5.0	2.7	118.3	背面礫面
20	HJ-40 No.2	打斧	黒頁	I	7.8	5.4	1.4	51.9	礫面残存
21	HQ-44 31トレンチ	打斧	黒頁	I	11.0	7.8	2.5	253.2	礫面残存
22	HJ-40 No.1	削器	黒頁		4.5	4.4	1.0	18.0	打面残存
23	GU-47 No.3	削器	黒頁		5.2	8.9	0.9	50.1	打面・礫面残存、礫面打面
24	HG-43 No.1	石匙	黒頁	横	5.1	5.8	1.0	21.3	

## 南中道遺跡 5区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
25	ID-41 No.3	有舌	黒頁	II	1.9	1.2	0.5	0.8	
26	HV-40 No.1	石鏃	チャート	I	1.9	1.4	0.3	0.4	
27	IR-41 No.2	石鏃	黒曜石	II	0.8	1.0	0.3	0.2	
28	IH-35	石鏃	珪凝	?	1.8	1.2	0.4	0.5	
29	HX-40 No.1	削器	黒頁		10.2	9.4	1.5	154.7	
30	IB-42 No.2	打斧	黒頁	II	9.8	6.1	2.7	142.1	礫面残存
31	IB-41 No.1	打斧	黒頁	I	6.6	5.0	1.5	49.2	
32	IB-43 No.2	打斧	黒頁	I	5.2	5.0	1.5	45.0	
33	IB-44 No.1	打斧	粗輝	I	19.7	8.7	3.4	659.7	背面礫面
34	IJ-42 No.1	打斧	珪頁	I	9.7	4.8	1.8	84.0	
35	HT-38 No.1	打斧	黒頁	I	13.3	6.1	3.6	265.2	礫面残存
36	IQ-41 No.3	打斧	黒頁	I	5.3	4.2	1.5	38.2	
37	IJ-34	削器	黒安		9.3	10.6	1.5	194.3	礫面残存
38	IK-39 水路北	削器	黒頁		8.2	6.2	1.6	68.0	
39	倒木の上水路北	削器	黒安		9.1	6.6	1.8	109.8	
40	238倒木内 No.1	削器	黒頁		4.1	8.0	1.4	43.5	打面残存・礫面打面

## 南中道遺跡 区不明

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
41		打斧	黒頁	I	8.3	5.4	1.9	78.0	打面残存
42		打斧	黒頁	I	8.6	5.1	2.4	129.6	

## 丸岩遺跡 1区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
43	IT-33	有舌	黒頁	III	3.3	1.5	0.5	2.5	
44	JR-34 No.1	有舌	黒頁	III	2.5	1.3	0.4	1.0	
45	JM-32 No.21	石鏃	溶凝	I	2.0	1.3	0.3	0.7	
46	JR-35 No.2	石鏃	黒曜石	II	1.2	1.6	0.3	0.3	
47	JU-33 No.10	石鏃	黒曜石	II	2.1	1.6	0.4	0.6	
48	IR-32	石鏃	黒頁	I	2.6	1.6	0.5	1.4	
49	6区画	石鏃	黒安	II	3.1	1.2	0.5	1.7	
50	IW-32 No.1	石鏃	チャート	I	3.0	1.7	0.8	1.5	
51	JR-31 No.4	打斧	黒頁	I	16.0	8.1	2.1	326.4	背面礫面
52	JS-33 No.1	打斧	黒頁	I	6.2	4.2	1.1	23.9	
53	JS-33 No.4	打斧	黒頁	I	13.3	6.5	2.3	228.3	背面礫面
54	JV-33 No.1	打斧	黒頁	I	8.8	4.8	1.0	47.7	背面礫面
55	IQ-36 52号倒木	打斧	黒頁	I	8.7	5.3	1.4	62.2	
56	JC-36 No.4	打斧	黒頁	II	9.2	6.7	2.6	156.9	
57	JO-34 No.6	打斧	黒頁	II	12.5	6.6	3.1	239.0	
58	JJ-32 No.2	削器	黒頁		5.1	5.3	1.4	34.4	礫面残存
59	JQ-33 No.1	削器	黒頁		7.8	6.3	2.4	114.9	礫面残存
60	JS-32 No.2	削器	黒頁		5.3	5.7	1.4	45.2	礫面残存
61	JU-31 No.6	削器	黒頁		6.8	9.3	3.1	161.9	打面・礫面残存
62	JO-34 No.2	打斧	黒頁	I	4.8	5.0	1.0	26.0	
63	JL-33 No.2	石鏃	黒頁		6.0	7.3	0.9	31.7	

## 丸岩遺跡 2区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
64	JR-36	削器	黒曜石		3.8	4.4	1.2	15.1	打面残存
65	KJ-25 No.5	有舌	黒頁	II	4.6	1.6	0.5	4.7	
66	KK-25 No.1	石鏃	チャート	I	2.4	1.8	0.5	0.9	
67	KA-28 No.1	打斧	黒頁	I	14.7	7.0	2.9	334.0	礫面残存
68	KF-26 No.2	打斧	黒頁	I	17.0	8.0	2.5	347.2	

第3章 遺構と遺物

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
69	KI-25 No.1	打斧	黒頁	I	7.6	4.5	1.5	50.4	
70	KI-26 No.6	打斧	黒頁	I	6.8	5.0	1.1	36.5	礫面残存
71	KI-29 No.1	打斧	黒頁	I	5.7	5.3	1.5	50.5	
72	KI-31 No.1	打斧	黒頁	I	7.2	5.6	1.6	52.4	
73	KK-28 No.5	打斧	黒頁	I	11.4	8.3	3.6	303.0	
74	KK-30 No.6	打斧	黒頁	I	10.8	5.7	2.4	123.9	礫面残存
75	KL-30 No.1	打斧	黒安	I	5.8	3.8	1.1	31.0	背面礫面
76	KP-29 No.11	打斧	黒頁	I	10.4	5.3	1.6	124.4	
77	KQ-23	打斧	黒頁	II	9.9	6.6	1.3	100.7	背面礫面
78	KQ-26 No.3	打斧	黒頁	I	12.5	5.4	1.5	79.6	
79	KK-30 No.5	磨斧	変武		13.6	4.4	2.6	227.4	
80	KA-27 No.1	削器	黒頁		8.0	5.8	2.2	95.5	打面残存、礫面打面
81	KA-28 No.2	削器	黒頁		6.3	4.5	1.4	29.4	礫面残存、礫面打面
82	KF-29 No.1	打斧	黒頁	I	16.0	6.4	2.9	265.5	背面礫面
83	KF-29 No.3	削器	黒頁		9.3	9.1	1.4	111.8	背面礫面
84	KK-25 No.3	削器	黒頁		8.1	5.7	1.7	80.4	打面・礫面残存、礫面打面
85	KK-30 No.1	削器	黒頁		7.3	4.1	1.5	23.8	
86	KL-25 No.2	削器	黒頁		5.5	5.7	1.9	80.8	礫面残存
87	KM-28 No.1	削器	黒頁		7.5	5.4	2.5	85.1	
88	KO-28 No.1	削器	黒頁		7.2	5.7	1.7	53.4	打面残存、礫面打面
89	KN-26 No.1	削器	黒頁		8.0	6.2	1.3	44.6	背面礫面
90	KK-29 No.1	石匙	黒頁		5.5	5.0	0.9	21.8	
91	KF-26 No.1	石核	黒頁		11.2	4.0	3.8	257.4	礫面残存
接-5	KP-29 No.4 + No.13	剝片	黒頁		12.2	7.4	2.3	154.8	礫面残存、折断
接-6	KP-29 No.12	剝片	黒頁		3.9	2.5	0.6	6.4	
	KP-30 No.1	剝片	黒頁		9.2	4.0	1.5	40.5	

丸岩遺跡 3区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
92	LB-22	打斧	黒頁	I	8.3	5.6	2.5	140.6	打面残存・礫面打面
93	LH-22	打斧	黒頁	I	0.8	8.7	2.8	324.3	背面礫面
94	LD-26	打斧	黒頁	I	9.5	4.1	2.0	86.5	礫面残存

北中道遺跡 1区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
95	MH-116 No.5	石鏃	珪頁	II	2.1	1.2	0.4	0.6	
96	MC-119 No.7	打斧	黒頁	I	7.4	4.5	0.9	20.4	
97	3区画	打斧	黒頁	II	9.9	7.1	1.8	124.8	
98	MB-119 No.5	打斧	黒頁	I	12.4	5.2	2.1	120.5	
99	MD-119 No.2	打斧	黒頁	II	8.1	6.0	1.2	60.2	
100	18区画	削器	黒頁		7.4	2.9	0.6	19.4	
101	MG-116 No.11	削器	黒頁		10.5	6.9	0.9	79.2	背面礫面
102	MG-115 No.3	削器	黒頁		14.7	8.0	1.5	130.6	
103	MH-120 No.1	石匙	チャート	縦	5.4	2.6	1.1	9.7	
104	3区画	石匙	黒頁	横	7.9	6.5	1.4	45.3	背面礫面
105	1区画	くぼみ	粗輝		16.4	12.7	6.6	1963.2	
接-7	6区画	剝片	黒頁		4.1	2.7	0.7	8.0	打面残存
	6区画	石核	黒頁		8.5	5.1	2.3	110.5	
接-8	MC-118 No.2 + 3	剝片	黒頁		10.8	10.4	2.5	180.7	打面・礫面残存、折断
	MD-118 No.6	剝片	黒頁		10.3	8.7	2.1	159.4	打面・礫面残存

北中道遺跡 2区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
106	3区画	有舌	黒頁	III	3.5	1.9	0.6	3.4	
107	NK-113	石鏃	黒曜石	I	1.1	1.8	0.3	0.4	
108	20区画	打斧	黒頁	I	8.1	5.3	1.4	55.0	礫面残存
109	NI-113~114	打斧	黒頁	I	10.0	5.2	1.7	83.0	礫面残存
110	NL-111 No.12	打斧	黒頁	I	7.3	4.5	1.2	37.1	礫面残存
111	22区画	打斧	黒頁	I	5.3	4.8	1.4	31.8	
112	23区画	削器	黒頁		10.1	5.4	1.8	85.5	打面残存、礫面打面
113	NG-112 No.1	削器	黒頁		19.4	6.8	3.2	430.4	背面礫面
114	NF-ND ライン	削器	黒安		6.1	3.5	1.5	28.5	打面残存、礫面打面
115	11区画 No.3	石匙	チャート	横	6.0	3.4	1.0	11.5	礫面残存

北中道遺跡 3区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
116	15区画 No.31	有舌	黒頁	I	2.7	1.5	0.4	1.2	

第5節 縄文石器

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
117	15区画 No242	有舌	黒曜石	III					
118	15区画 No51	有舌	黒頁	I	4.3	1.6	0.5	2.9	
119	2区画	石鏃	黒曜石	I	2.4	1.3	0.5	0.9	
120	11区画 No11	石鏃	黒曜石		1.6	1.3	0.3	0.5	
121	15区画 No171	石鏃	黒安	II	1.8	1.6	0.4	0.8	
122	18区画 No.3	石鏃	チャート	I	3.3	1.8	0.5	1.6	
123	4区画	打斧	黒頁	I	8.8	6.3	1.0	65.2	背面礫面
124	11区画 No.5	打斧	変玄	I	9.6	7.8	1.7	124.4	
125	15区画 No150	削器	黒頁		7.4	10.0	2.1	123.3	背面礫面
126	16区画 No.4	削器	頁		5.7	7.7	1.3	50.2	打面残存
127	18区画 No.4	削器	頁		5.0	3.5	1.2	11.7	打面残存
128	OL-106	削器	黒頁		6.1	6.0	2.0	67.5	打面・礫面残存
接-9	15区画 No239	剝片	黒頁		2.9	4.1	0.8	7.5	打面・礫面残存
	No240	剝片	黒頁		2.2	3.1	0.6	3.1	打面・礫面残存

北中道遺跡 4区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
129		尖頭器	珪頁		3.0	1.1	0.3	0.9	
130	3区画	有舌	黒曜石	III	2.2	1.2	0.4	0.8	
131	14区画 No42	有舌	黒頁	II	2.8	1.8	0.5	2.7	
132	17区画 No76	有舌	珪頁	III	2.6	1.3	0.3	1.2	
133	17区画	有舌	黒頁	II	3.3	1.5	0.5	2.0	
134	1区画	石鏃	黒曜石	I	2.4	1.9	0.4	1.0	
135	19区画 No.1	石鏃	珪頁	I	2.7	2.2	0.5	1.5	
136	12区画 No.1 OU-93	石鏃	チャート	I	2.6	1.1	0.5	1.0	
137	18区画 No.1	打斧	黒頁	I	15.3	10.0	2.8	428.8	
138	18区画 No15	打斧	黒頁	I	12.4	6.1	1.4	120.1	礫面打面
139	18区画 No20	打斧	黒頁	I	14.8	6.1	2.2	181.2	礫面残存
140	18区画 No19	打斧	黒頁	I	12.0	5.8	1.4	76.2	
141	12区画	削器	黒頁		8.1	8.7	1.8	125.9	礫面残存、打点除去
接-10	14区画 No35	剝片	黒頁		4.5	4.1	1.1	16.3	打面・礫面残存
	No36	剝片	黒頁		5.1	4.9	1.5	36.5	打面・礫面残存

北中道遺跡 5区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
142	41区画 No265	尖頭器	黒頁		3.3	1.3	0.7	4.7	風化
143	7トレンチ No19	尖頭器	黒頁		5.4	4.5	1.5	13.9	
144	QB-77	有舌	黒頁	II					
145	37区画 No.4	尖頭器	黒安		3.0	1.6	0.5		
146	9区画 No.1	石鏃	黒安	I	1.7	1.5	0.5	1.3	
147	12区画 No.1	石鏃	黒頁	I	2.0	1.5	0.5	0.9	
148	27区画 No.2	石鏃	チャート	I	2.0	1.6	0.4	1.0	
149	42区画 No49	石鏃	珪凝	I	1.4	1.3	0.4	0.4	
150	42区画 No60	石鏃	黒曜石		1.7	0.9	0.3	0.3	
151	12区画 No.2	打斧	黒頁	I	6.3	4.6	1.4	49.0	
152	15区画 No.3	打斧	黒頁	I	8.2	6.9	1.5	80.9	
153	15区画 No.5	打斧	黒頁	I	9.8	6.7	1.8	110.8	
154	24区画 No30	打斧	黒頁	I	7.2	4.3	1.9	67.4	背面礫面
155	24区画 No.1	打斧	黒頁	II	6.4	3.1	0.7	12.7	
156	7トレンチ No.9	打斧	黒頁	II	13.0	7.3	3.6	327.1	
157	46区画 No13	削器	黒曜石		2.6	5.0	1.1	13.3	打面・礫面残存
158	QH-74・75	搔器	黒頁		6.8	5.7	1.5	50.3	打面残存、エンドスクレイパー
159	QH-74・75	削器	黒頁		8.1	8.6	2.5	212.9	打面残存、礫面打面
160	9区画 No.2	石匙	黒頁	横	3.8	2.6	0.6	5.7	
161	26区画 No.1	石匙	珪凝	縦	3.5	4.1	0.8	5.8	
162	10区画 No24	珠状耳飾	葉ろう石?		2.8	2.9	0.7	9.1	
163	42区画 No103	石刀	黒頁		7.1	2.0	0.6	9.8	
接-11	41区画 No.5 + 42区画 No126	剝片	黒頁		3.7	8.2	0.5	18.9	打面残存、折断
接-12	41区画 No35 + 41区画 No97	剝片	黒頁		3.2	5.5	0.9	13.5	調整剝片、打面残存、折断

北中道遺跡 6区

通番	出土位置	器種	石材	類	長さ cm	幅 cm	厚さ cm	重さ g	備考
164	RK-57	石鏃	流紋	I	2.5	1.5	0.4	1.2	
165	RC-61	打斧	黒頁	I	11.1	5.6	2.4	127.6	背面礫面
166	RC-65	削器	黒頁	I	15.2	7.4	1.5	198.2	背面礫面
167	RE-63	磨斧	変武		6.9	4.4	0.8	21.4	

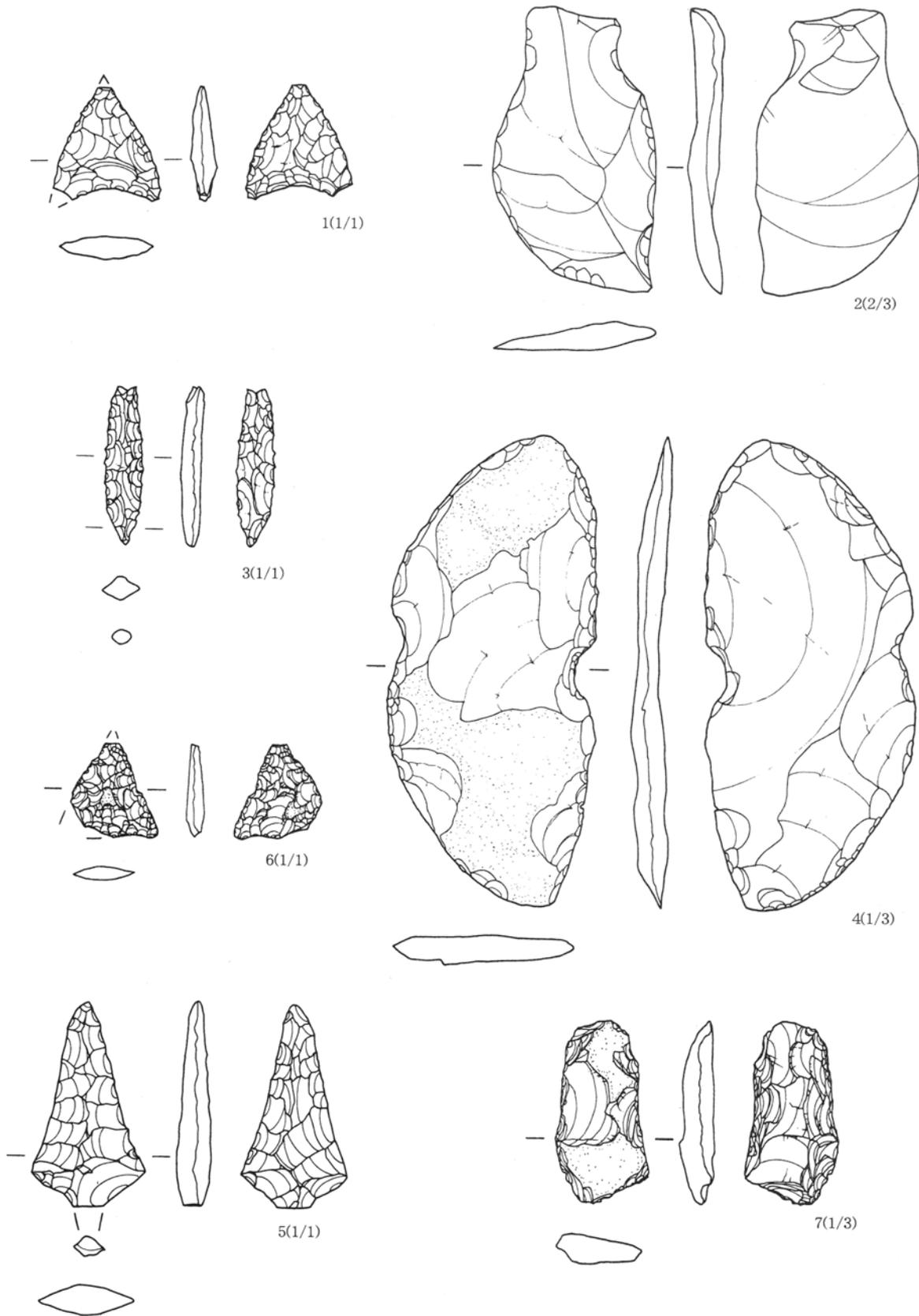
第3章 遺構と遺物

白井北中道遺跡 5区45区画

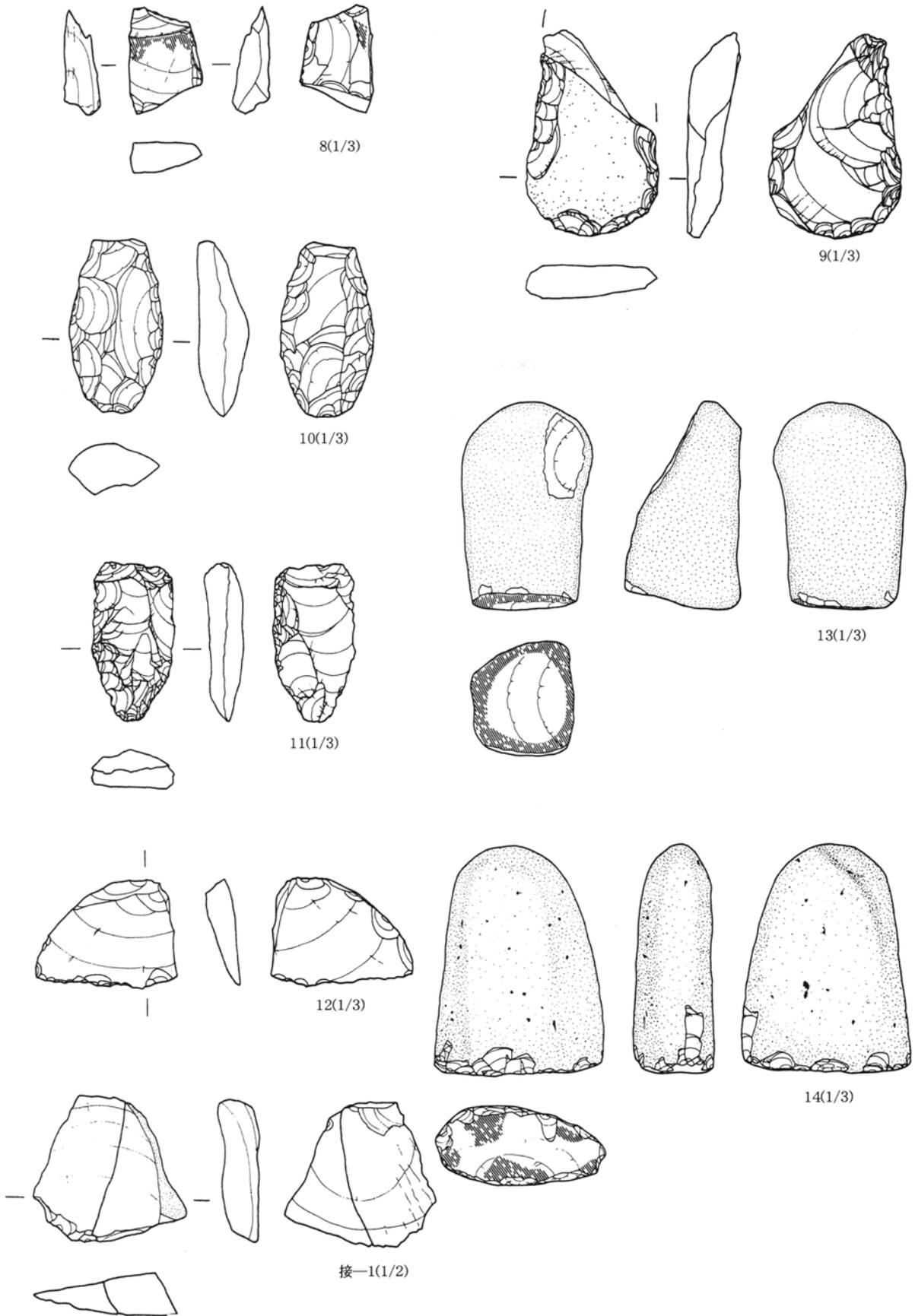
通番	取り上げ番号	類
168	133+1212	
169	585	
170	656	
171	2094	
172	2138	
173	1617	
174	1872 2091	
175	1184	
176	5054	
177	1488	
178	2226	
179	188	III
180	5009	III
181	346	I
182	6025	I
183	1884	I
184	485	I
185	120	I
186	2137	
187	902+916	
188	1433	
189	1472	
190	1043	
191	605	
192	833	
193	291	
194	439	
195	263	
196	2206	
197	261	
198	131	
199	1449	
200	58	
201	147	

202	2256	
203	6051	
204	1362- 1	
205	320	
206	53	
207	350	
208	505	
209	2225	
210	2224	
211	1970	

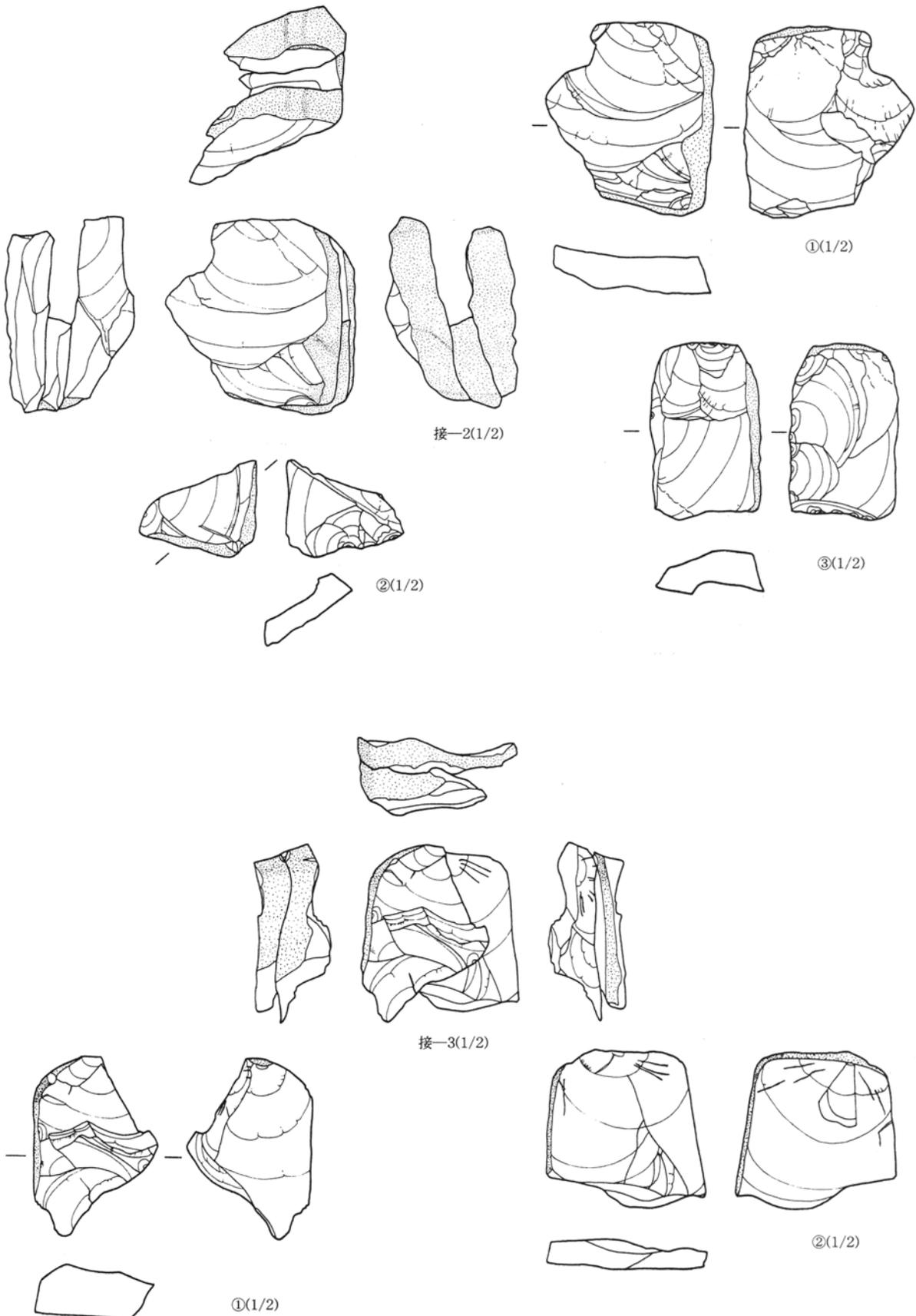
通番	取り上げ番号	類
接-13	759 1677 538- 1 1348 645 1558 780	
接-14	1601 1038 764 2047	
接-15	1595 1419 713 1454	
接-16	1397- 2 1966 1703- 1 1753 1615- 1 1384- 7	
接-17	245 292 776 799 919 983	
接-18	778 1717 1321	
接-19	100 199 197- 1	
接-20	1372 1075 1612	
接-21	249 4	
接-22	491 850- 1	
接-23	144- 1 2057	
接-24	1241 819	
接-25	1598 1614	
接-26	1492 1667	
接-27	1246 1952	
接-28	287 264	
接-29	1306 2003	
接-30	1563 1576	
接-31	1649- 2 1384- 1	



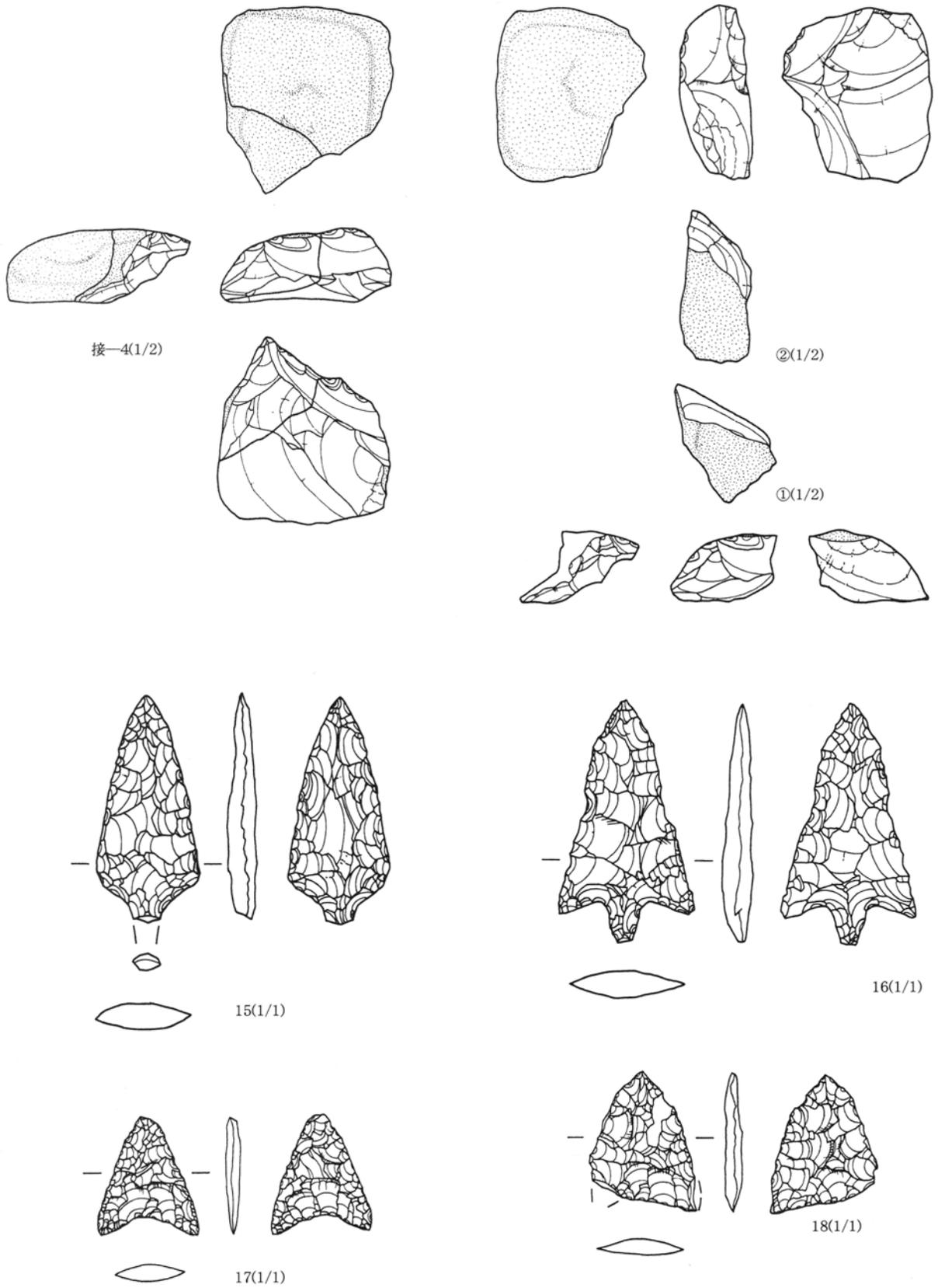
第102図 白井二位屋遺跡1区・白井南中道遺跡1、2、3区出土縄文石器遺物図(1)



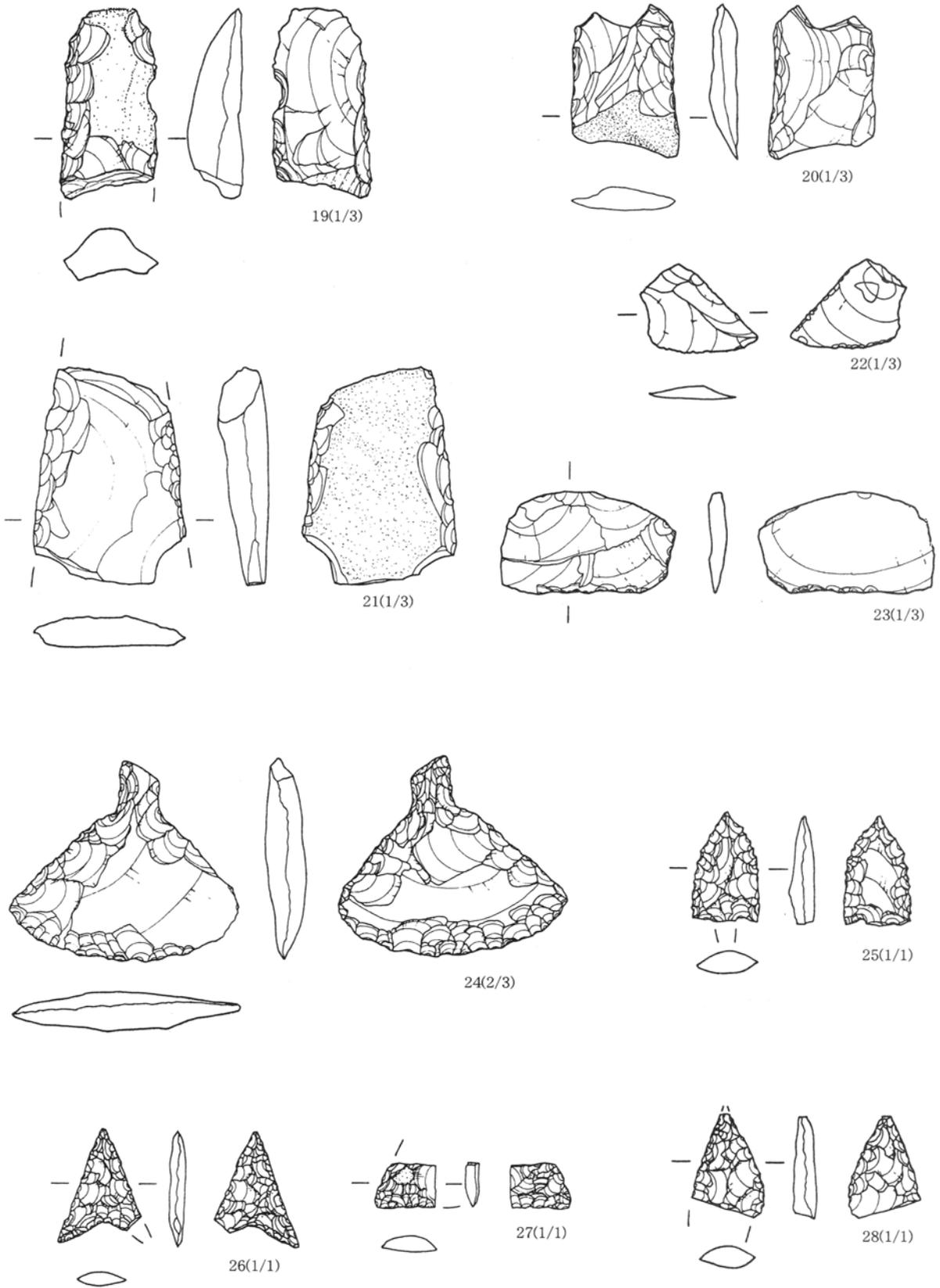
第103図 白井南中道遺跡3区出土縄文石器遺物図(2)



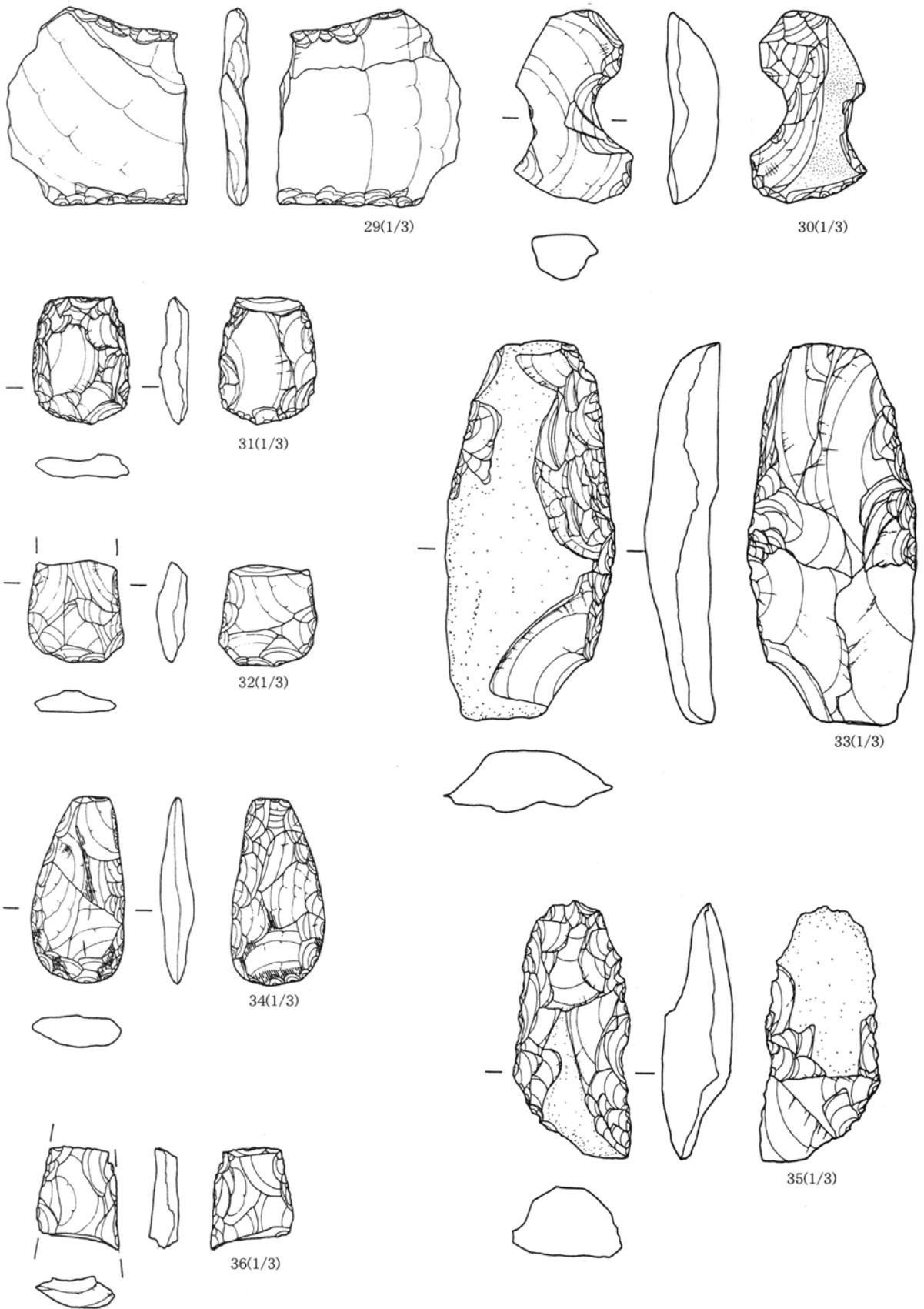
第104図 白井南中道遺跡3区出土縄文石器遺物図(3)



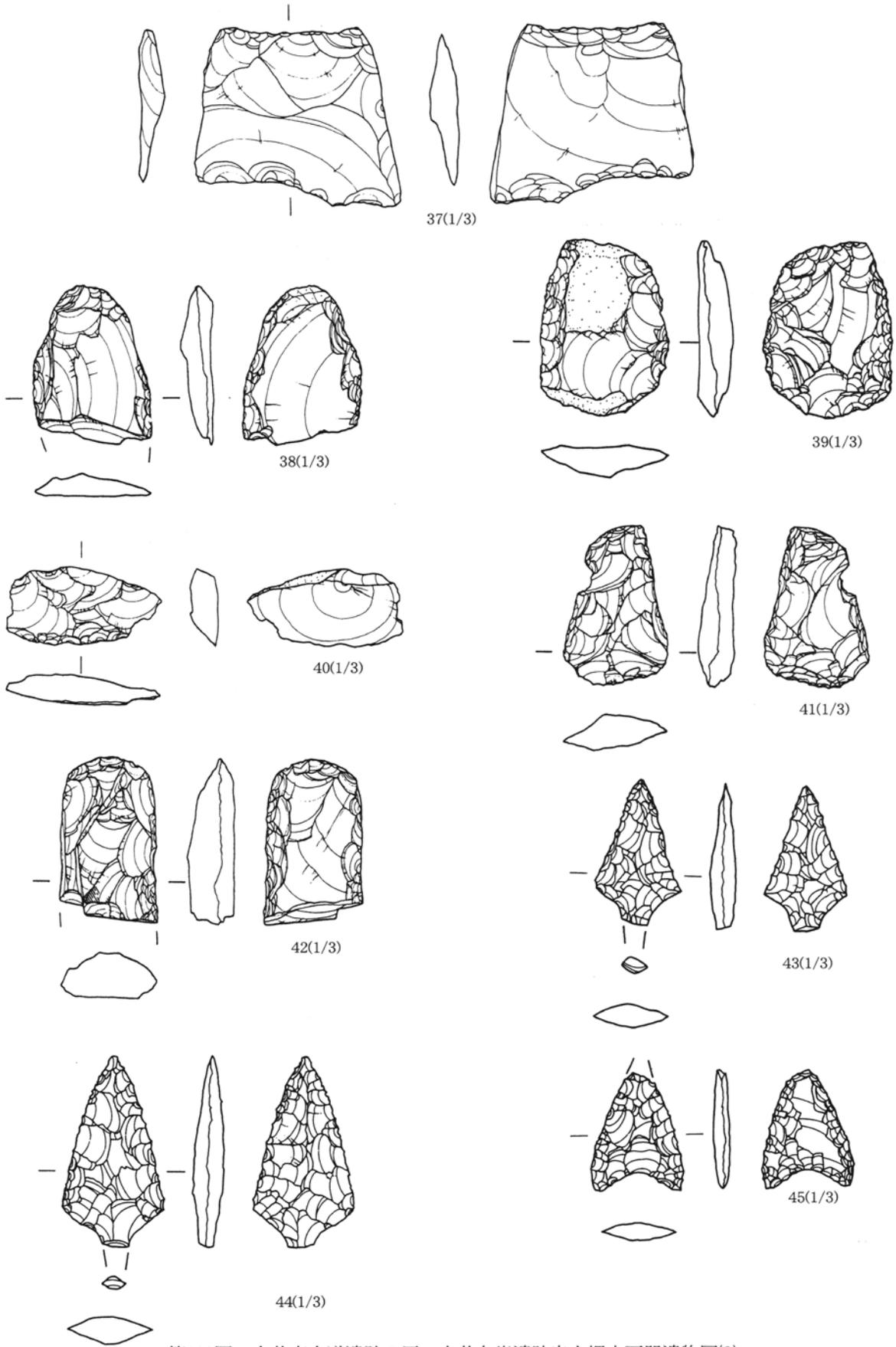
第105図 白井南中道遺跡 3、4区出土縄文石器遺物図(4)(1)



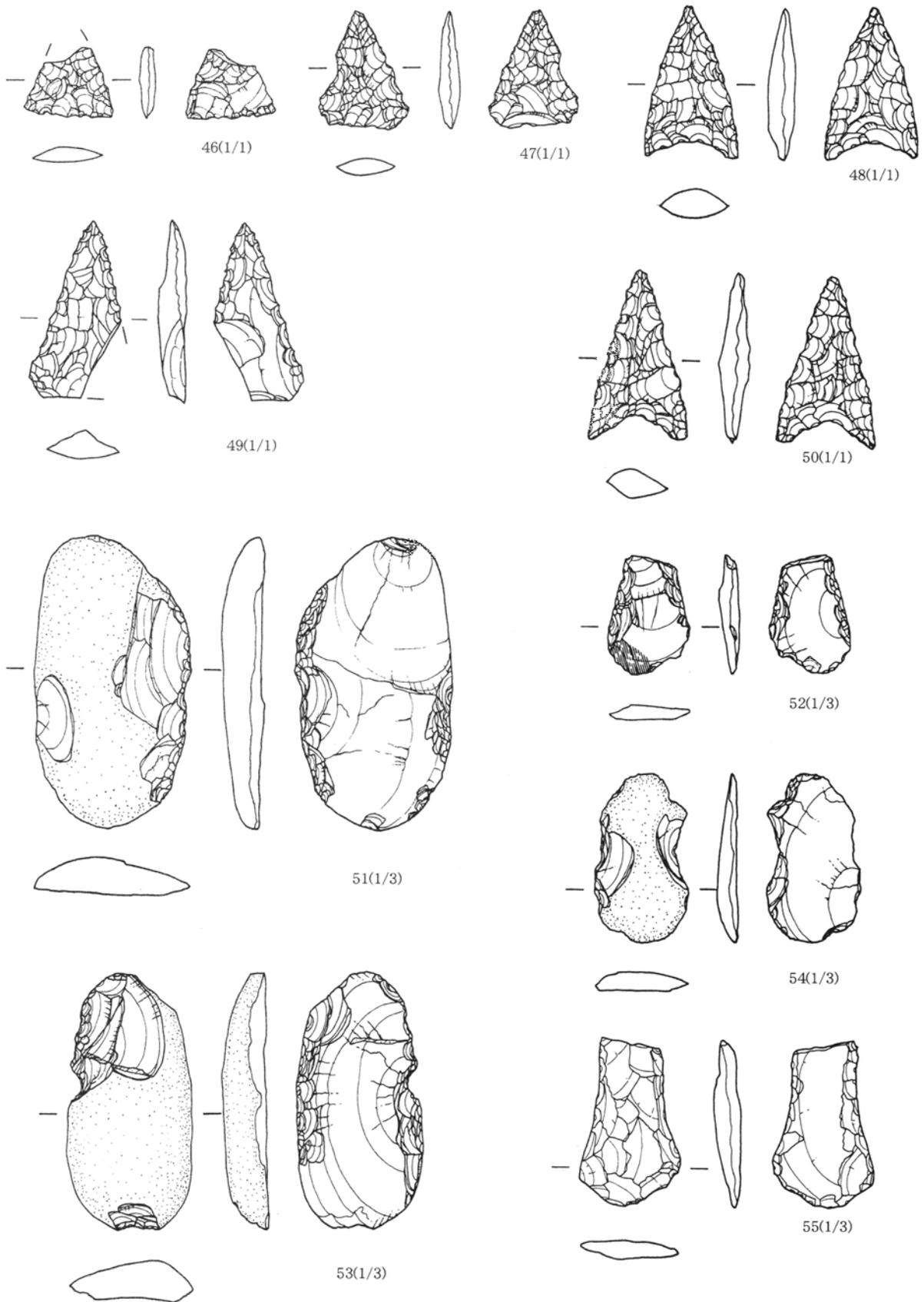
第106図 白井南中道遺跡 4、5区出土縄文石器遺物図(2X1)



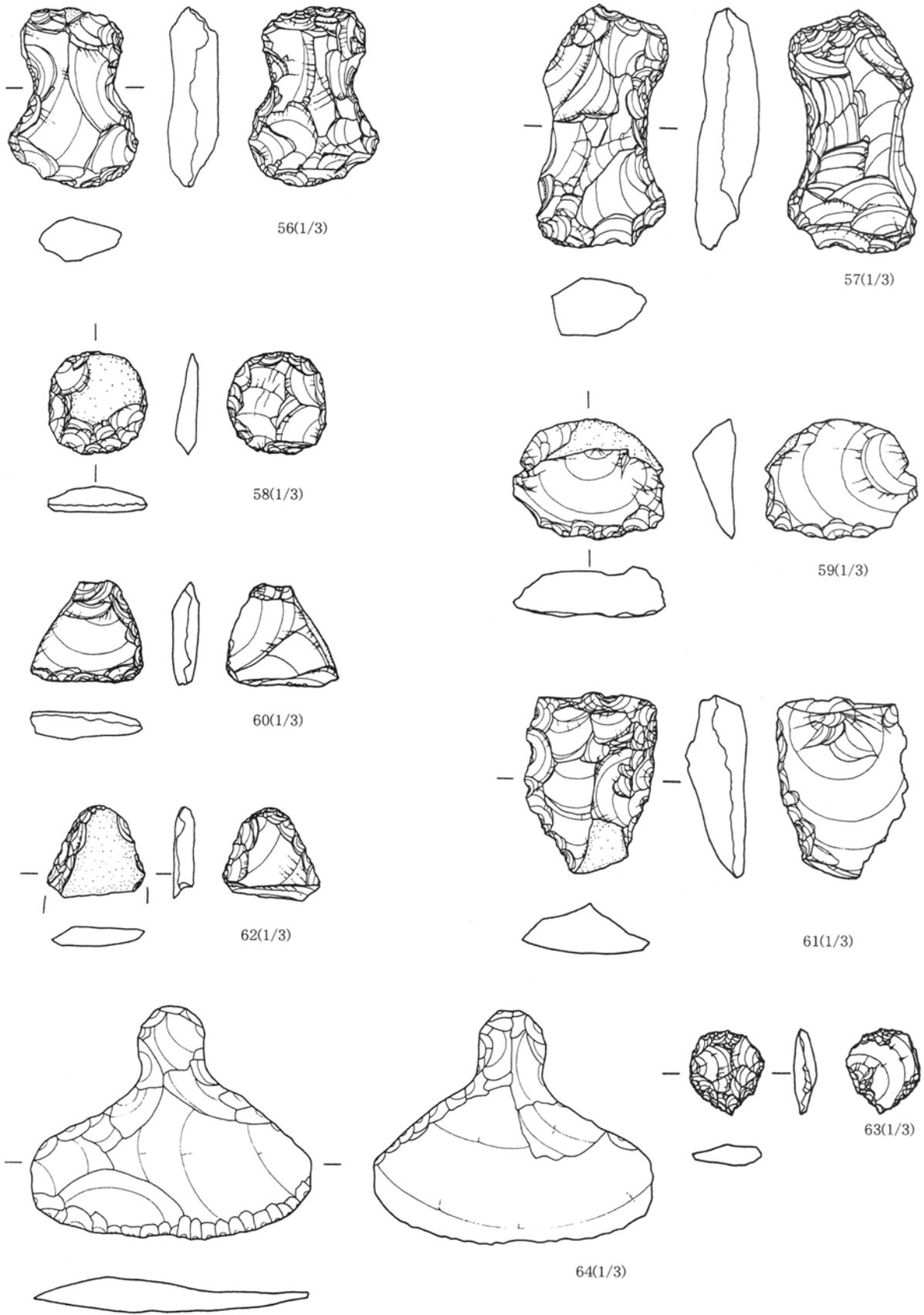
第107図 白井南中道遺跡5区出土縄文石器遺物図(2)



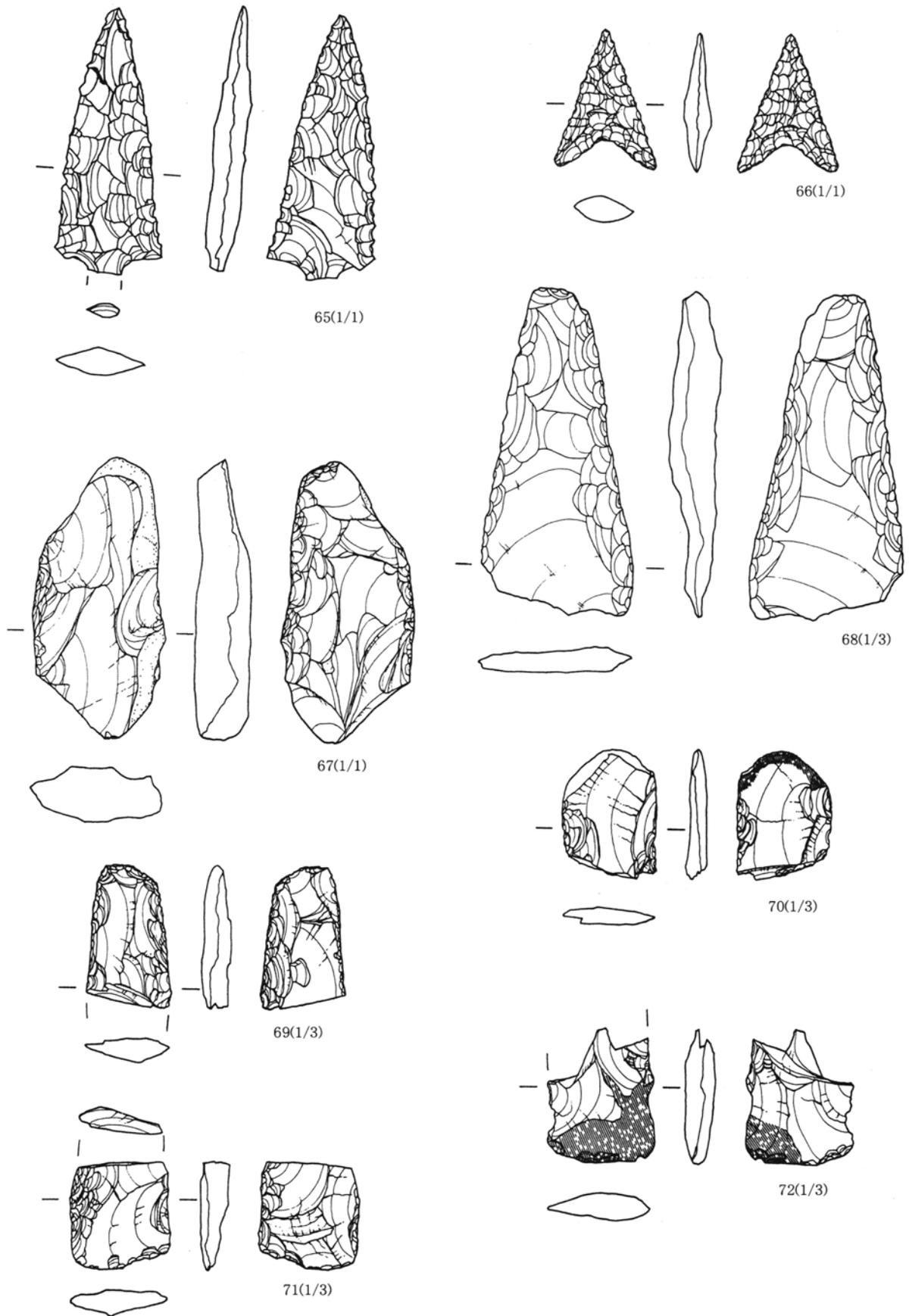
第108図 白井南中道遺跡5区、白井丸岩遺跡出土縄文石器遺物図(3)



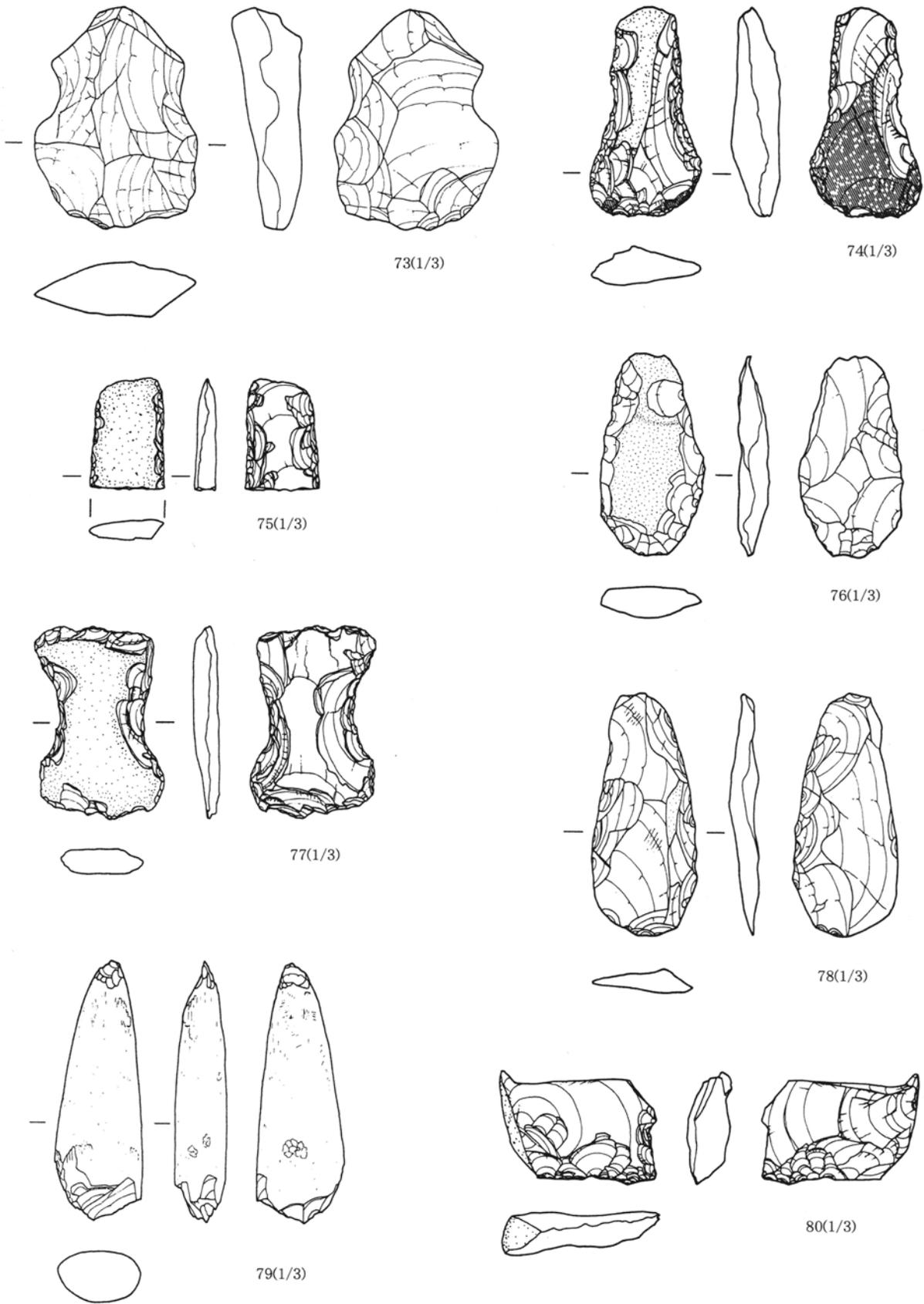
第109図 白井丸岩遺跡1区出土縄文石器遺物図(2)



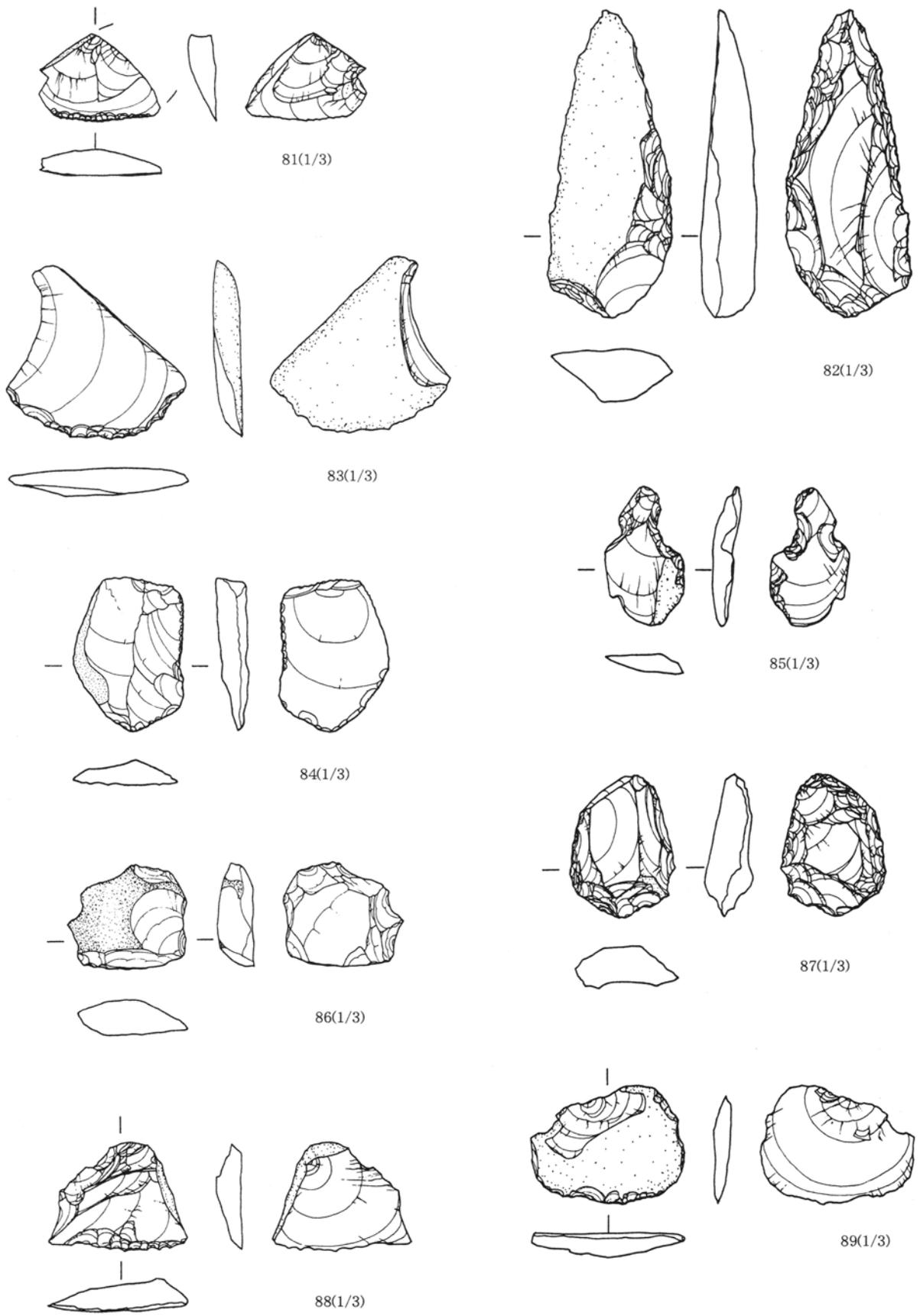
第110図 白井丸岩遺跡1区出土縄文石器遺物図(3)



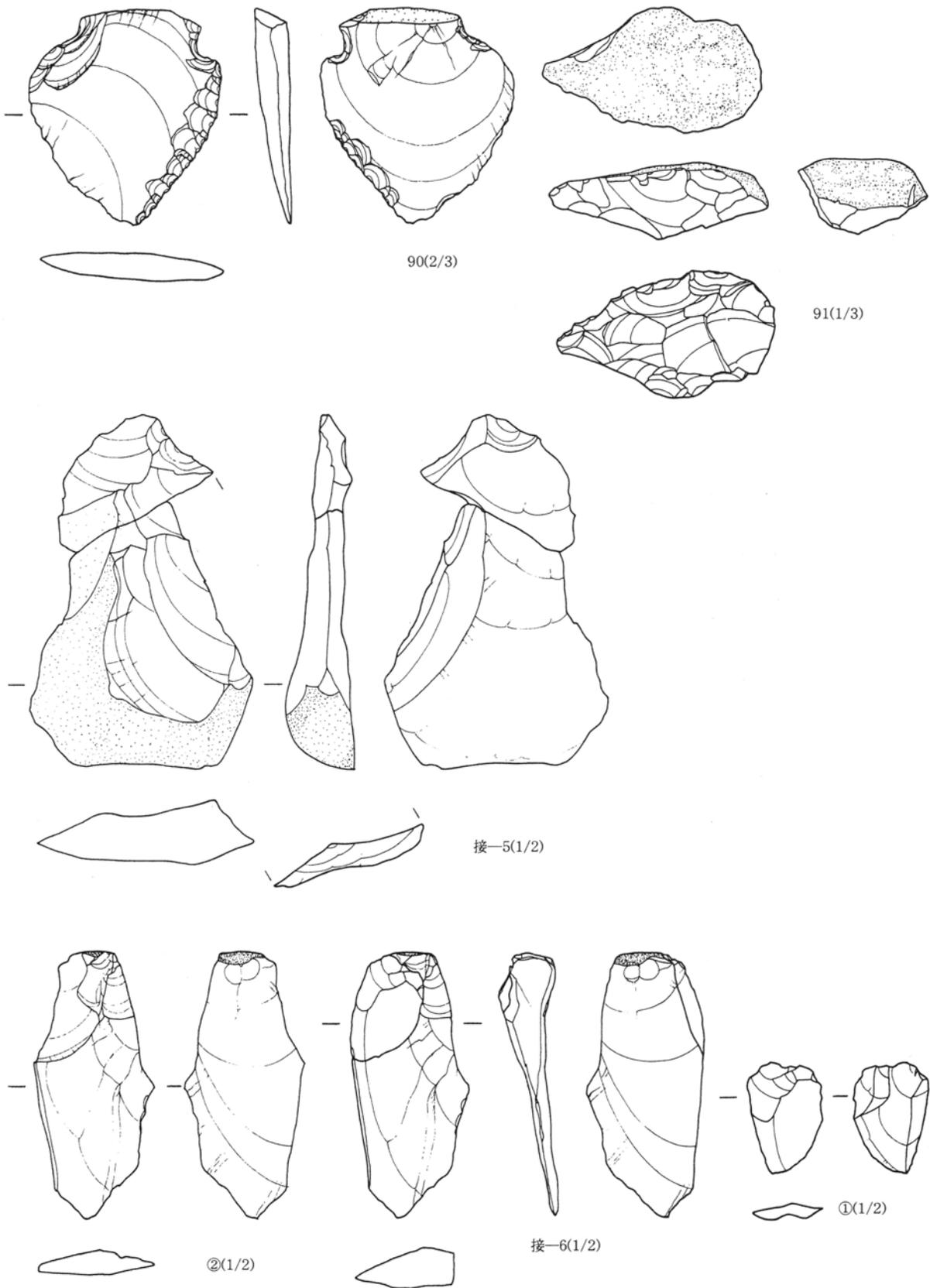
第111図 白井丸岩遺跡2区出土縄文石器遺物図(1)



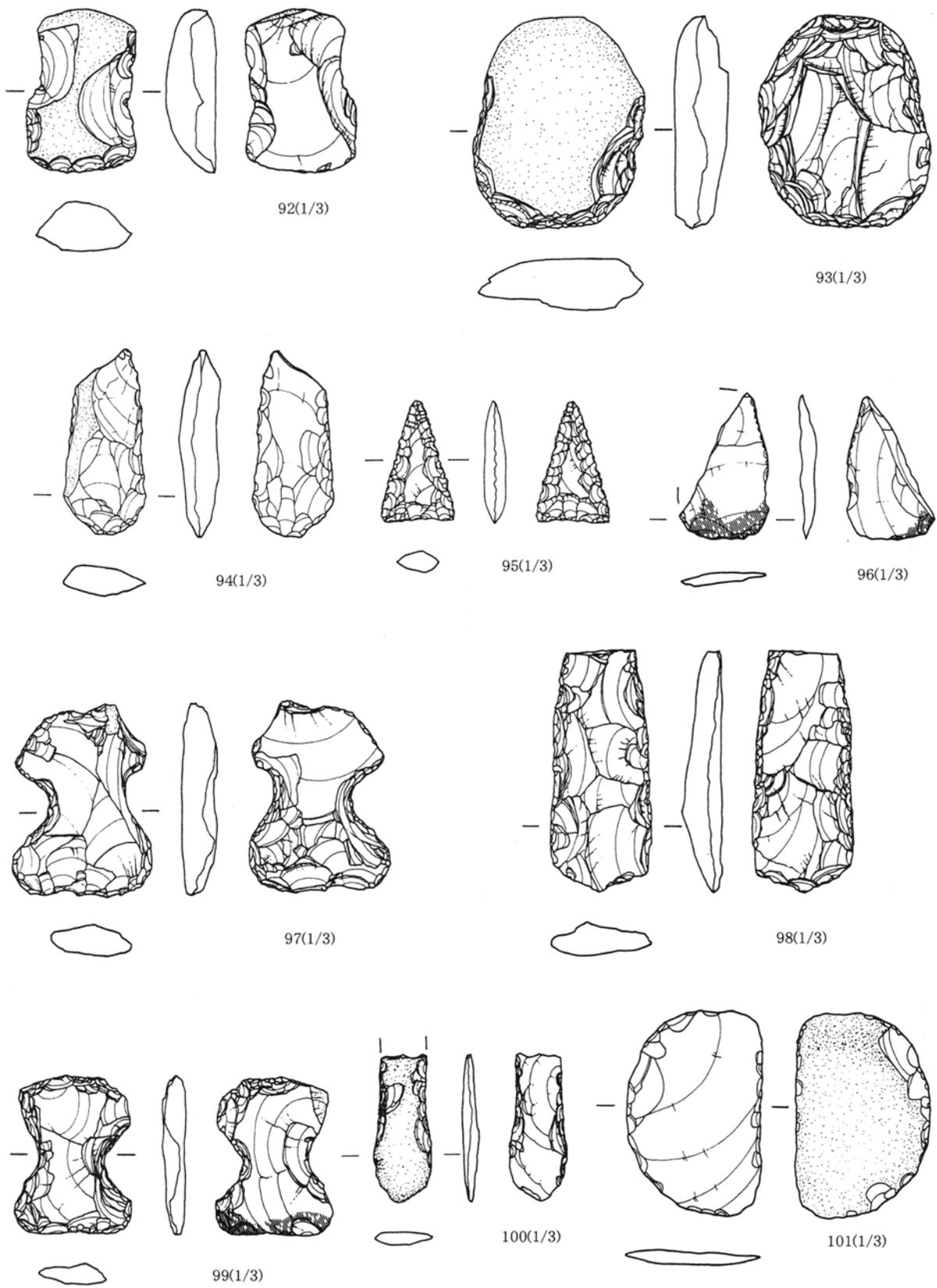
第112図 白井丸岩遺跡2区出土縄文石器遺物図(2)



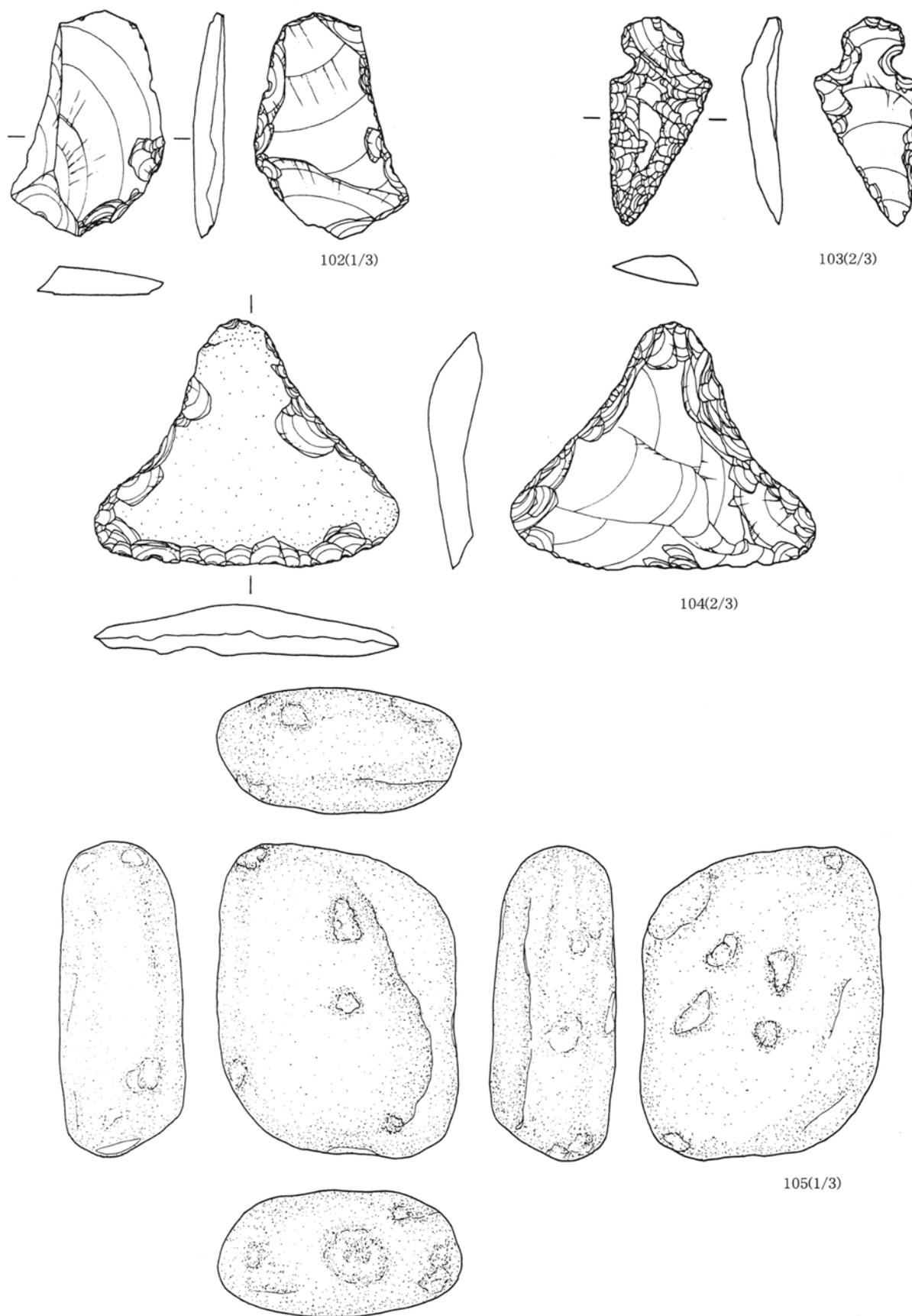
第113図 白井丸岩遺跡2区出土縄文石器遺物図(3)



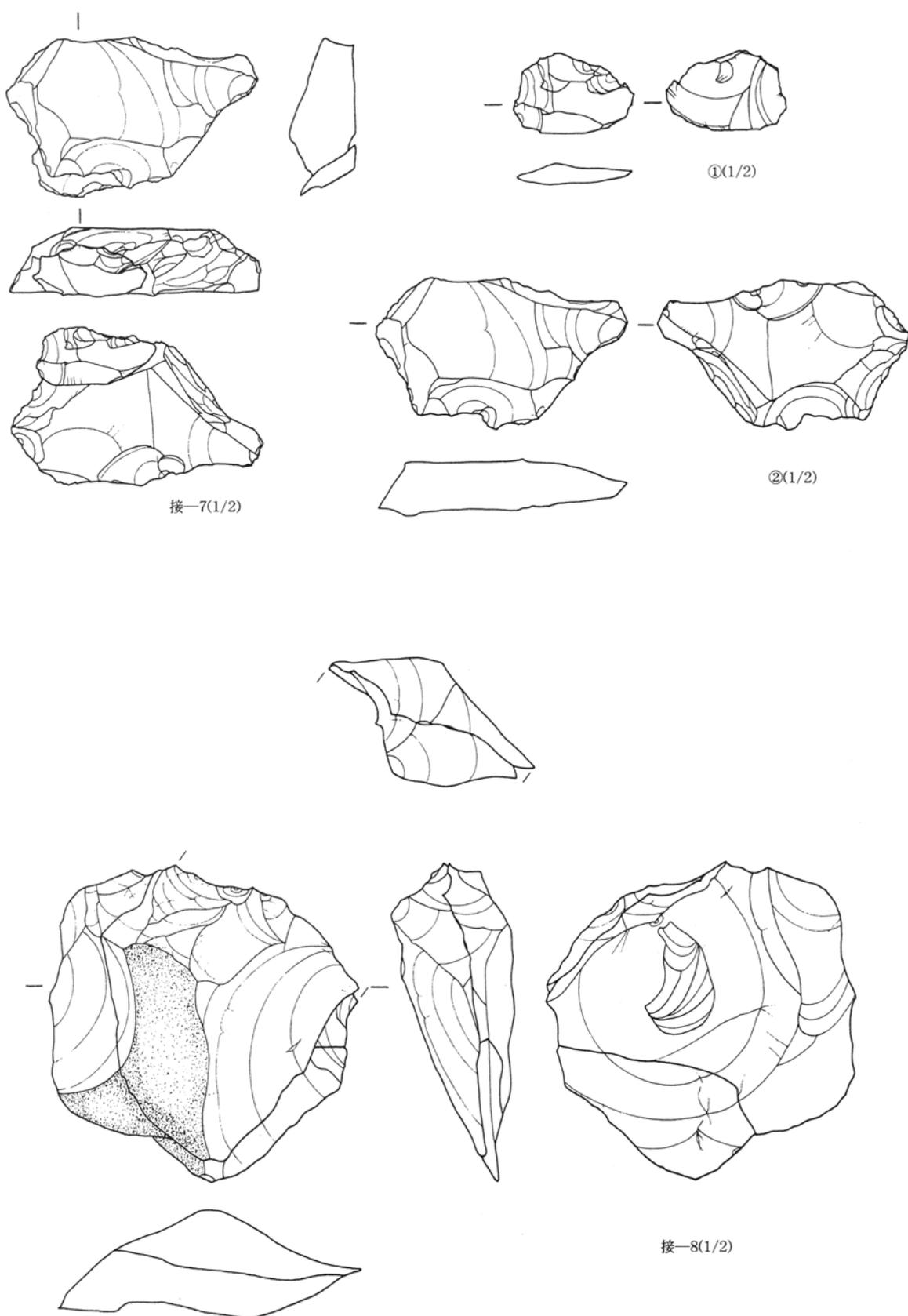
第114図 白井丸岩遺跡2区出土縄文石器遺物図(4)



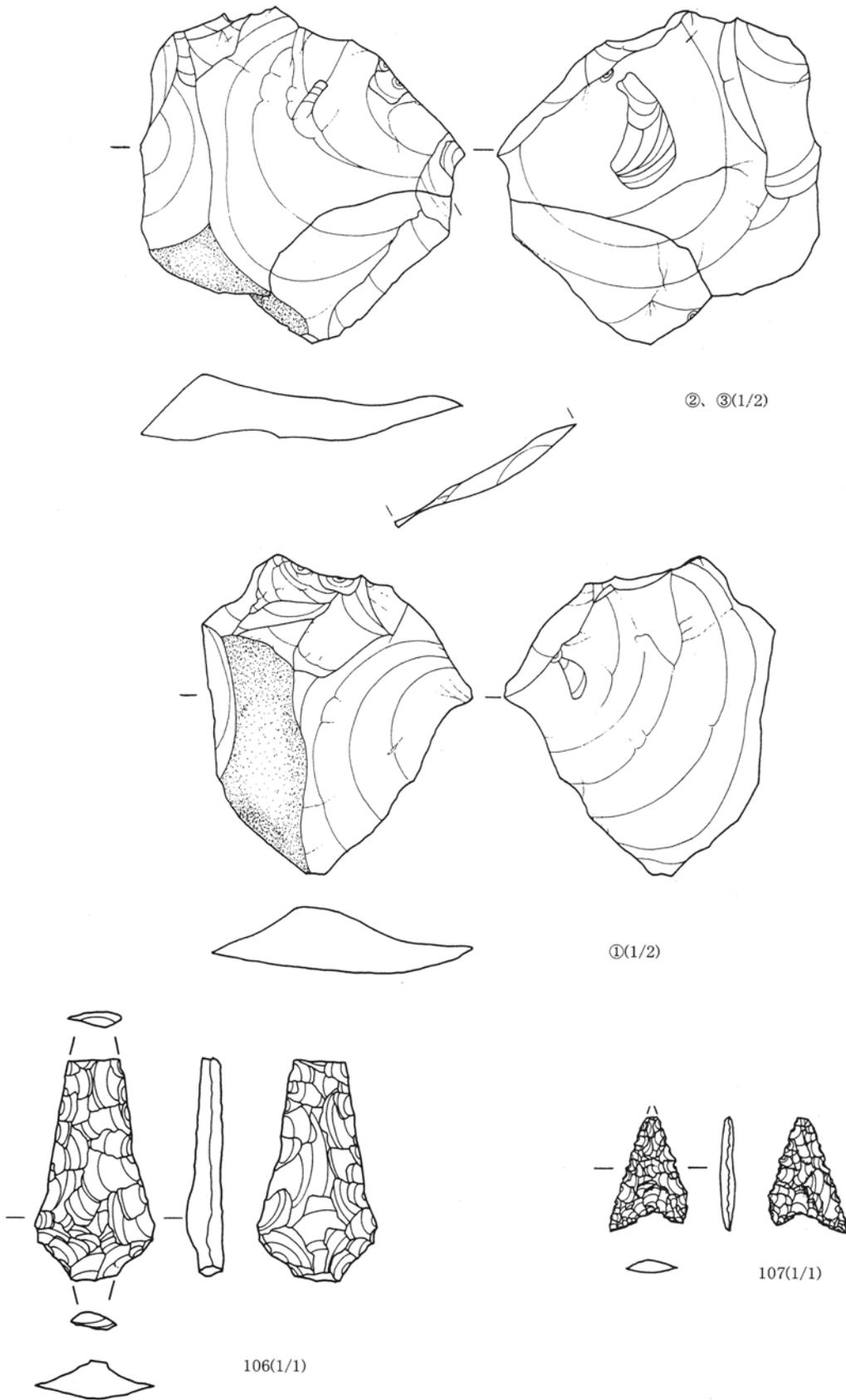
第115図 白井丸岩遺跡3区、白井北中道遺跡1区出土縄文石器遺物図(1)



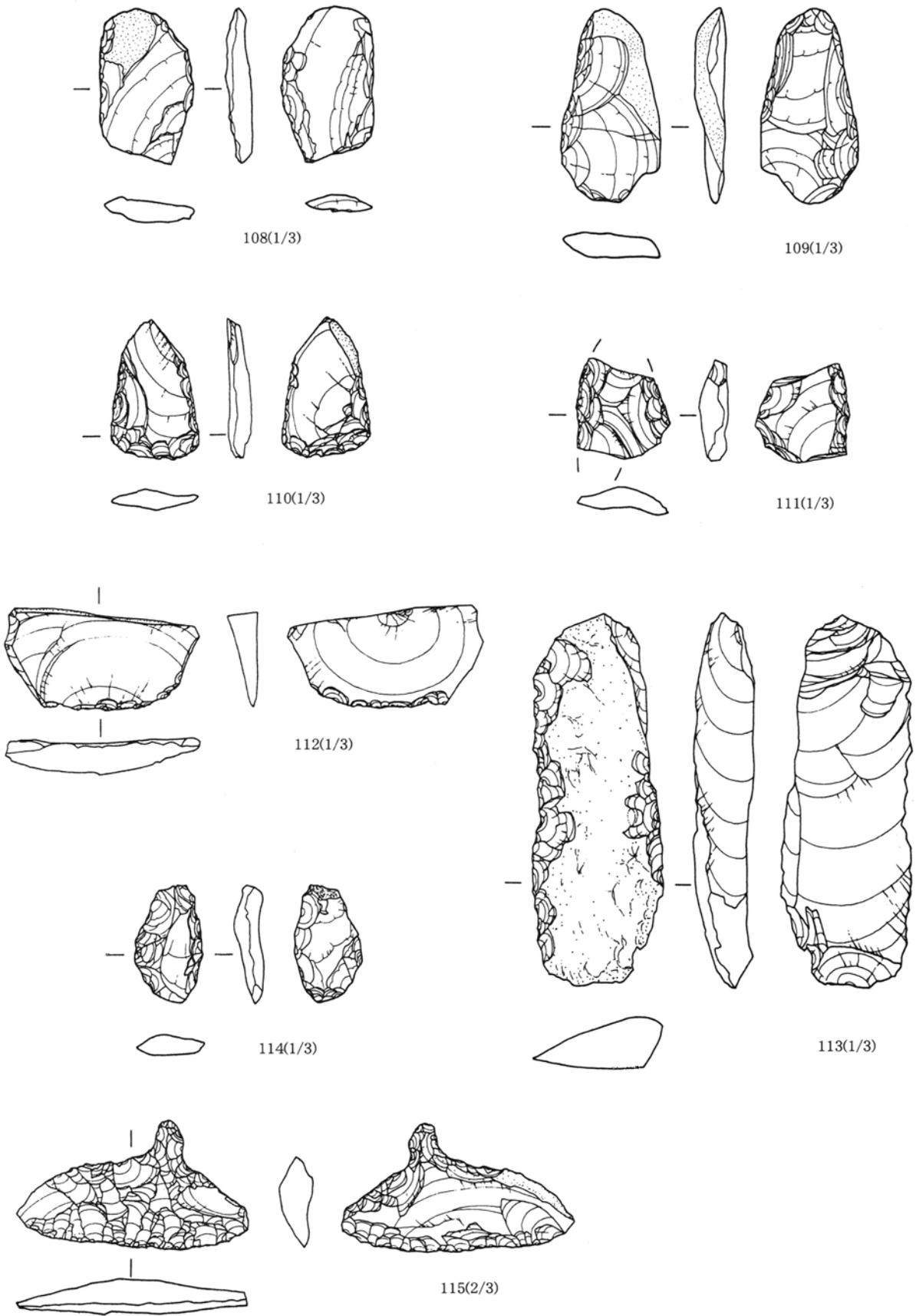
第116図 白井北中道遺跡1区出土縄文石器遺物図(2)



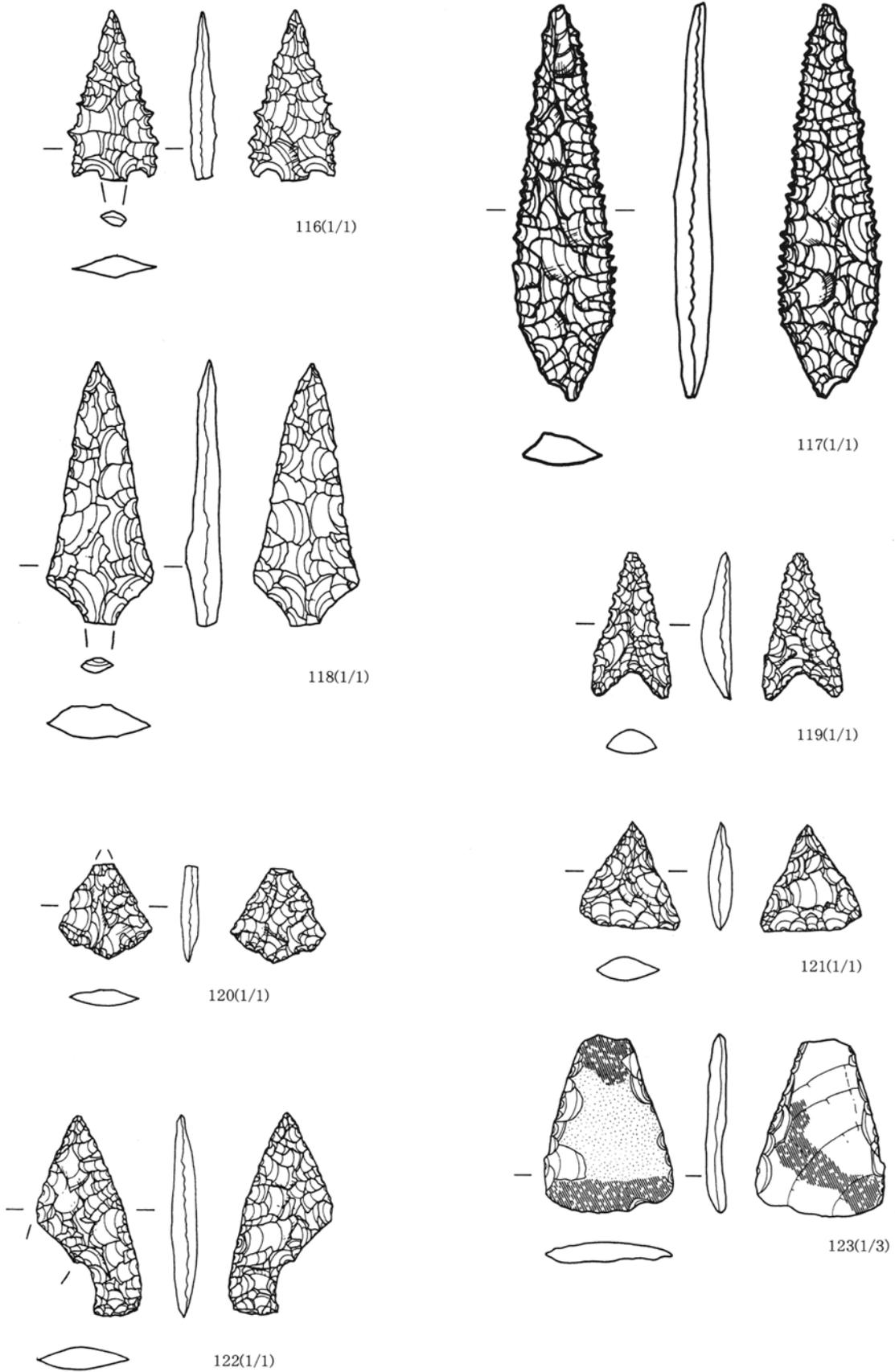
第117図 白井北中道遺跡1区出土縄文石器遺物図(3)



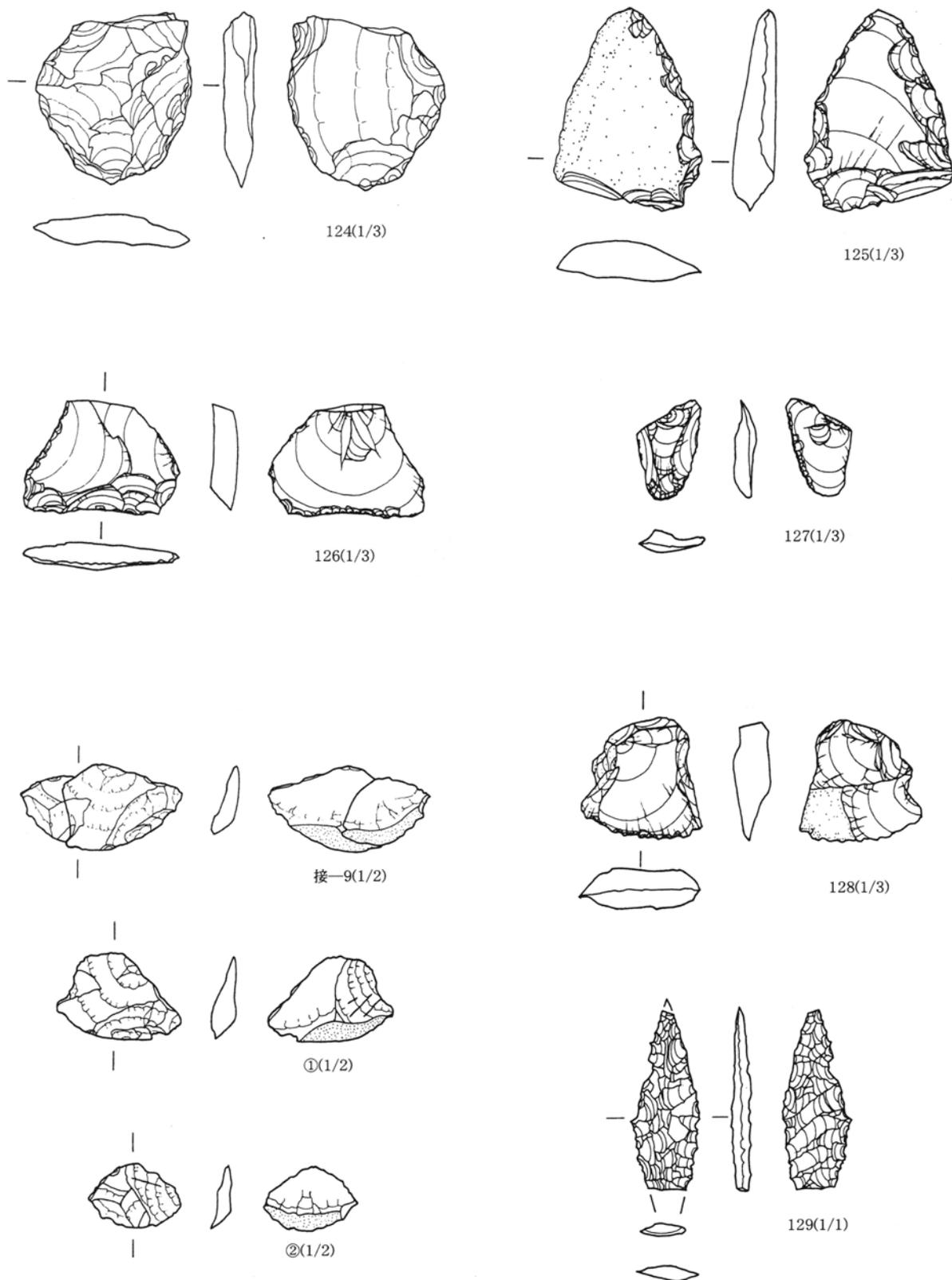
第118図 白井北中道遺跡1、2区出土縄文石器遺物図(4)(1)



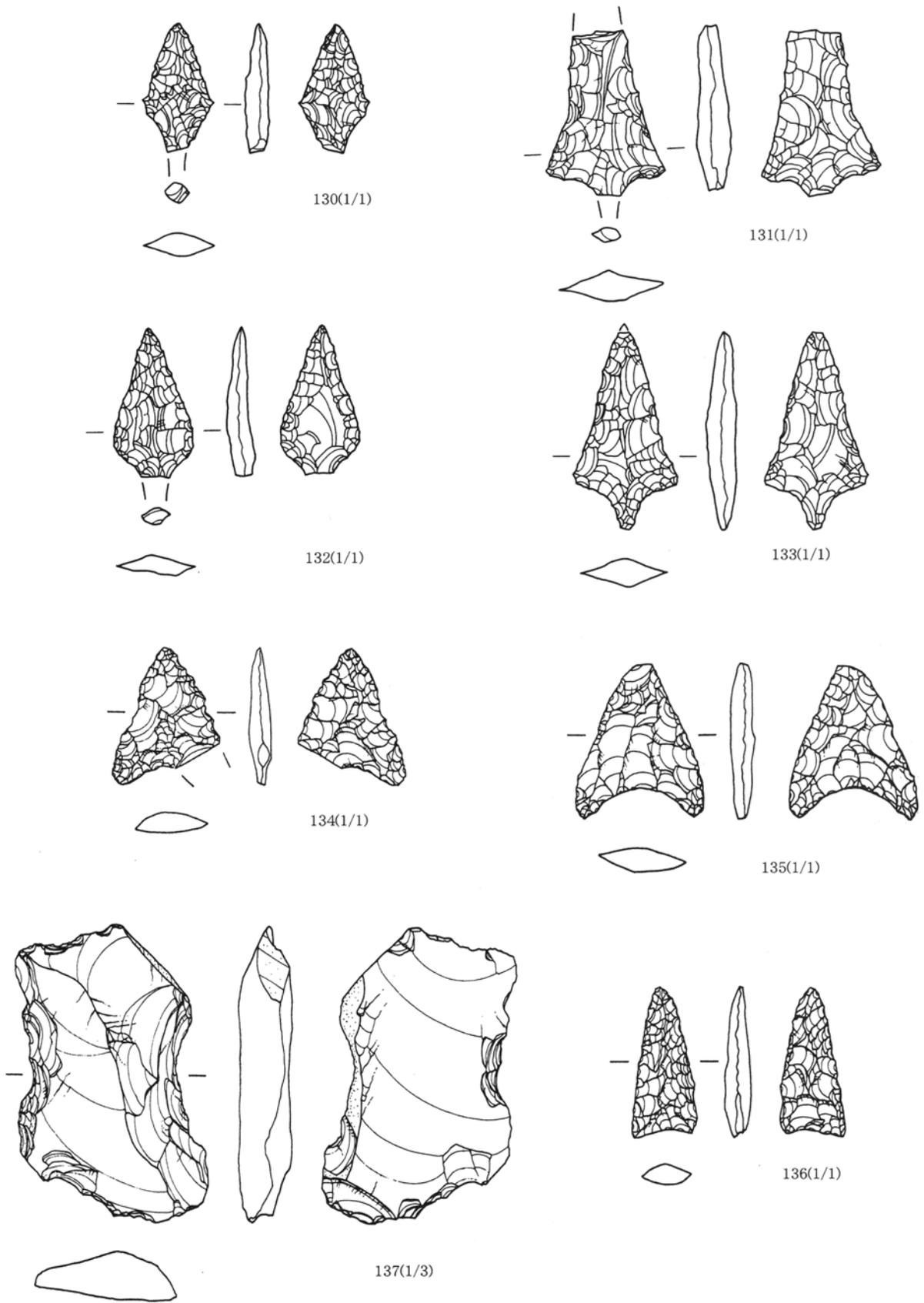
第119図 白井北中道遺跡 2区出土縄文石器遺物図(2)



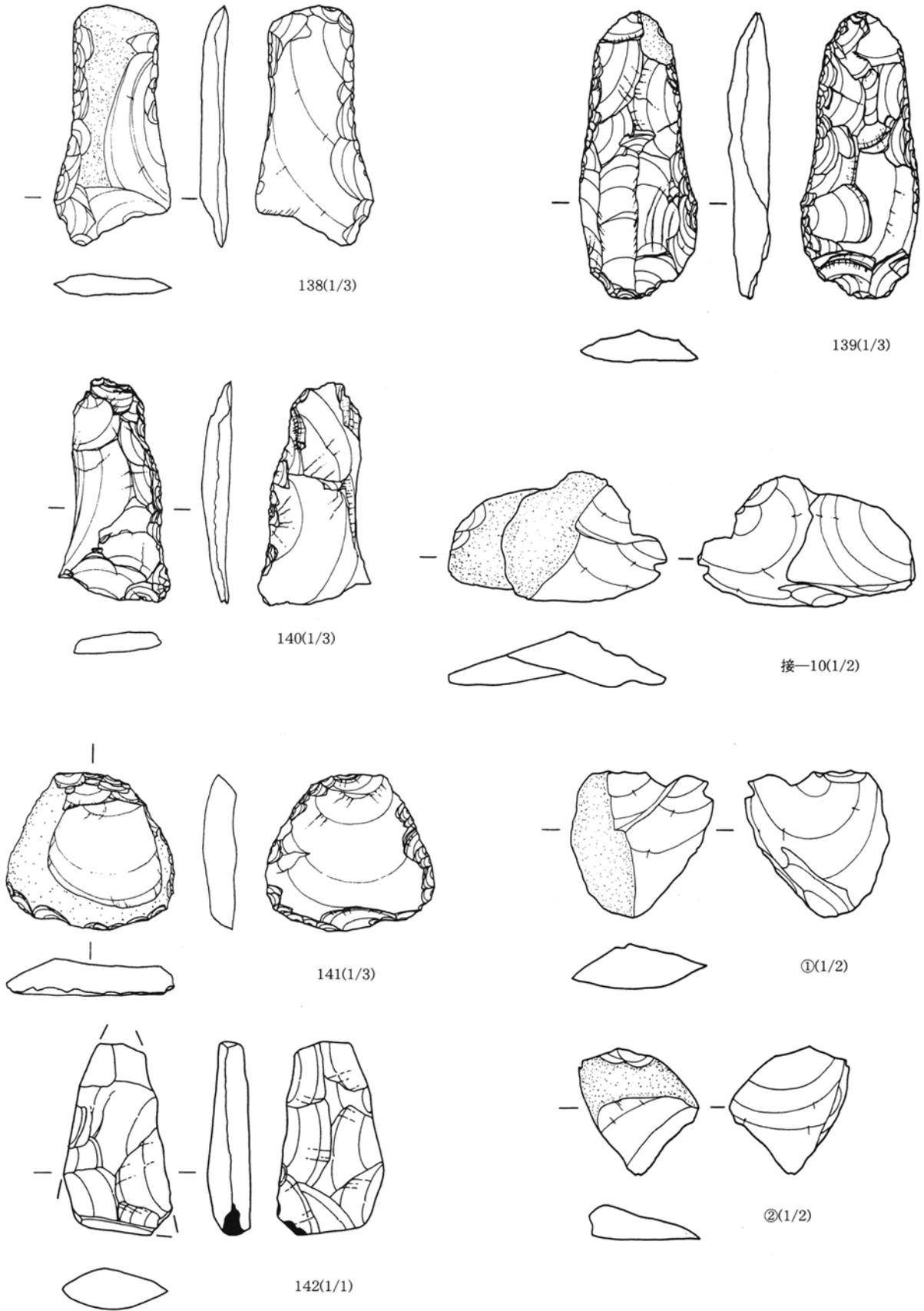
第120図 白井北中道遺跡3区出土縄文石器遺物図(1)



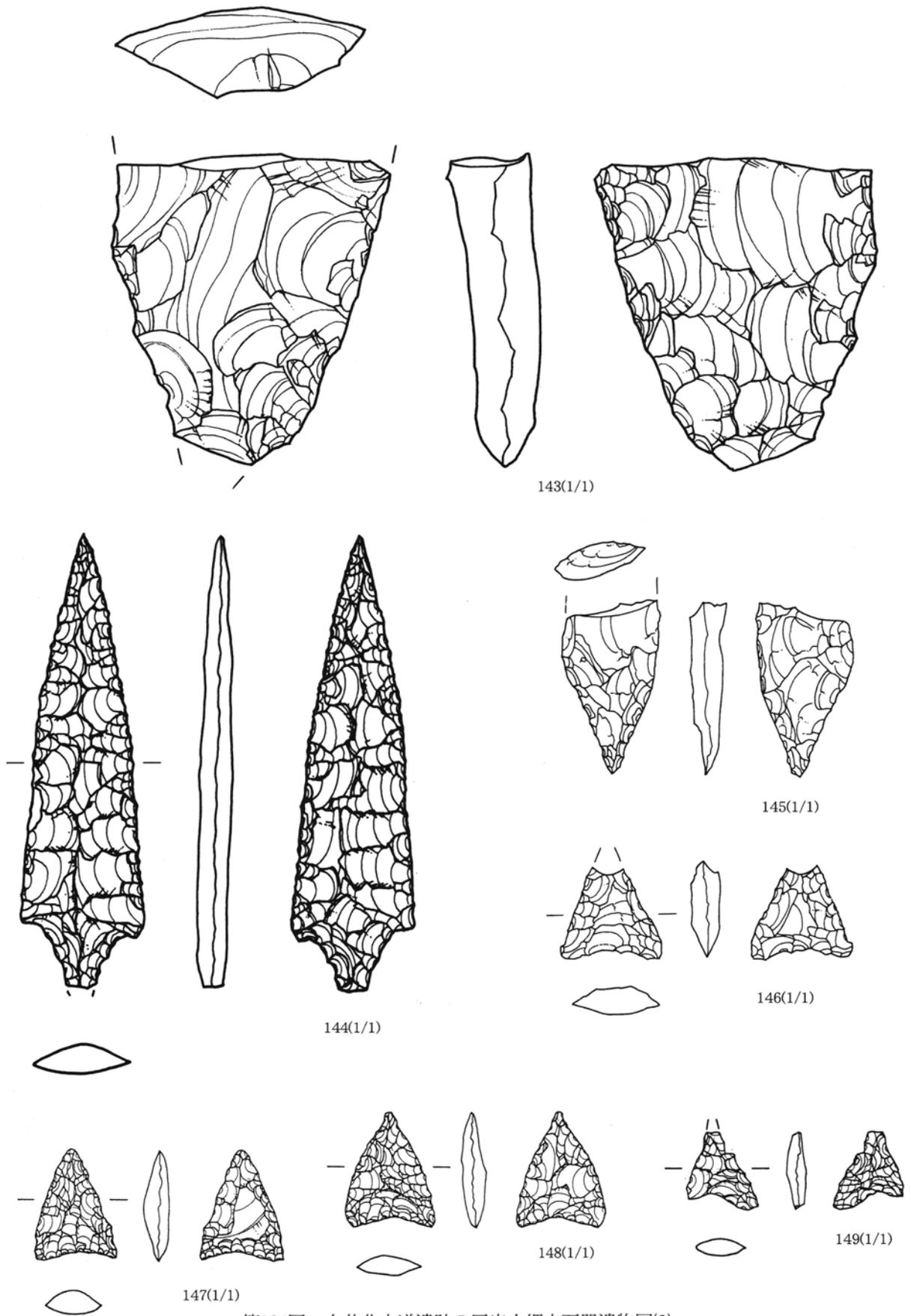
第121図 白井北中道遺跡3区出土縄文石器遺物図(2)



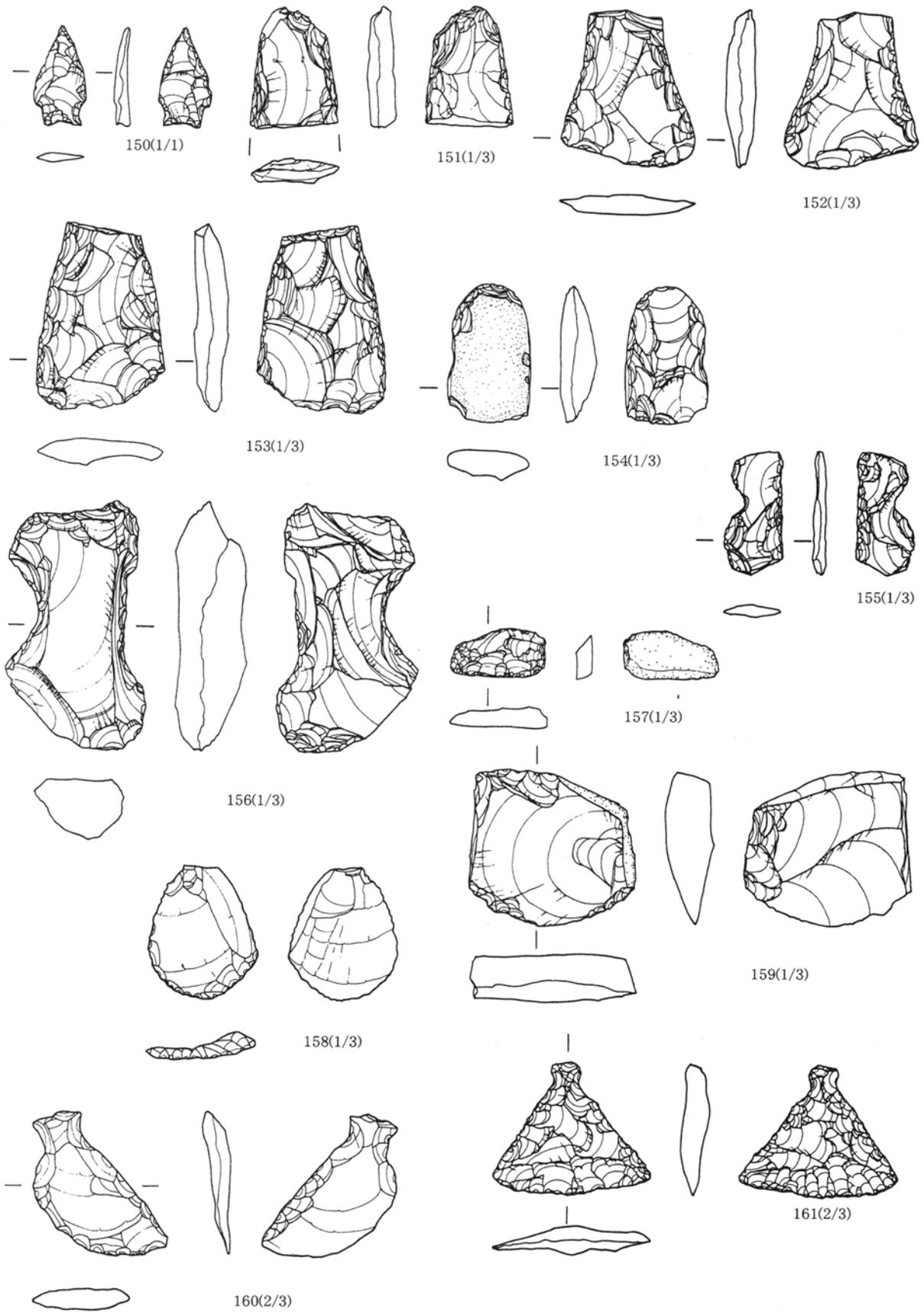
第122図 白井北中道遺跡4区出土縄文石器遺物図(1)



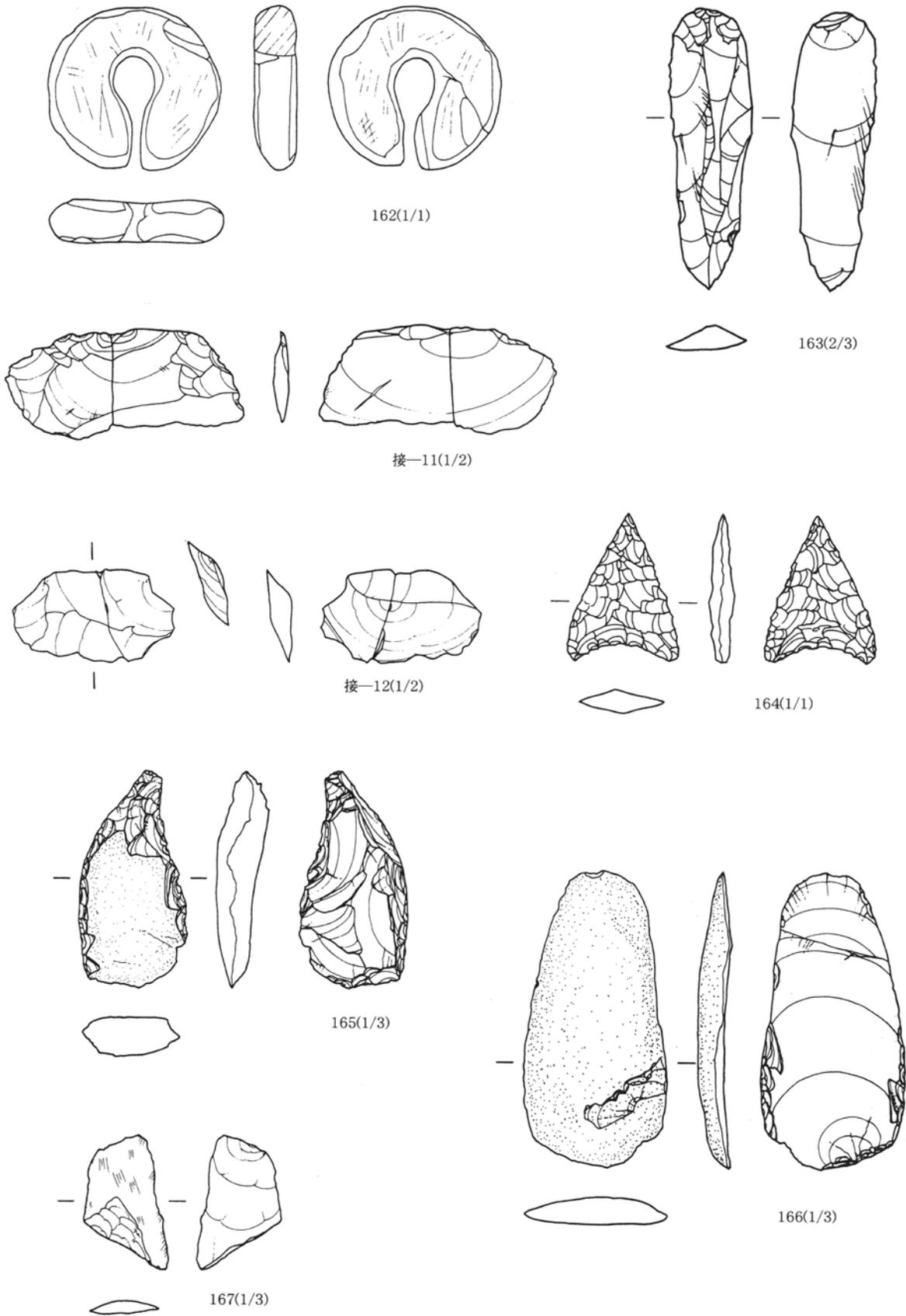
第123図 白井北中道遺跡4区、5区出土縄文石器遺物図(2X1)



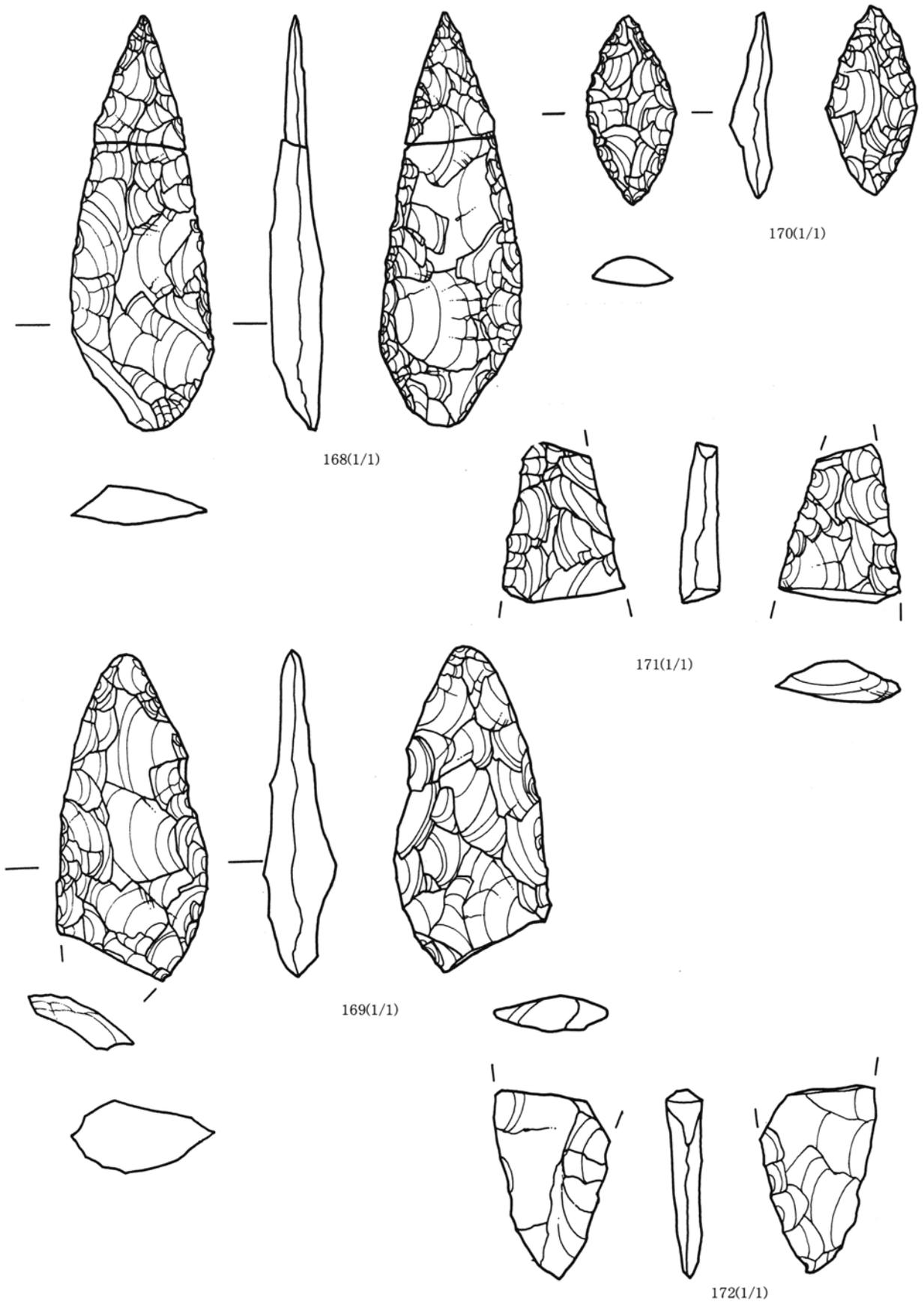
第124図 白井北中道遺跡5区出土縄文石器遺物図(2)



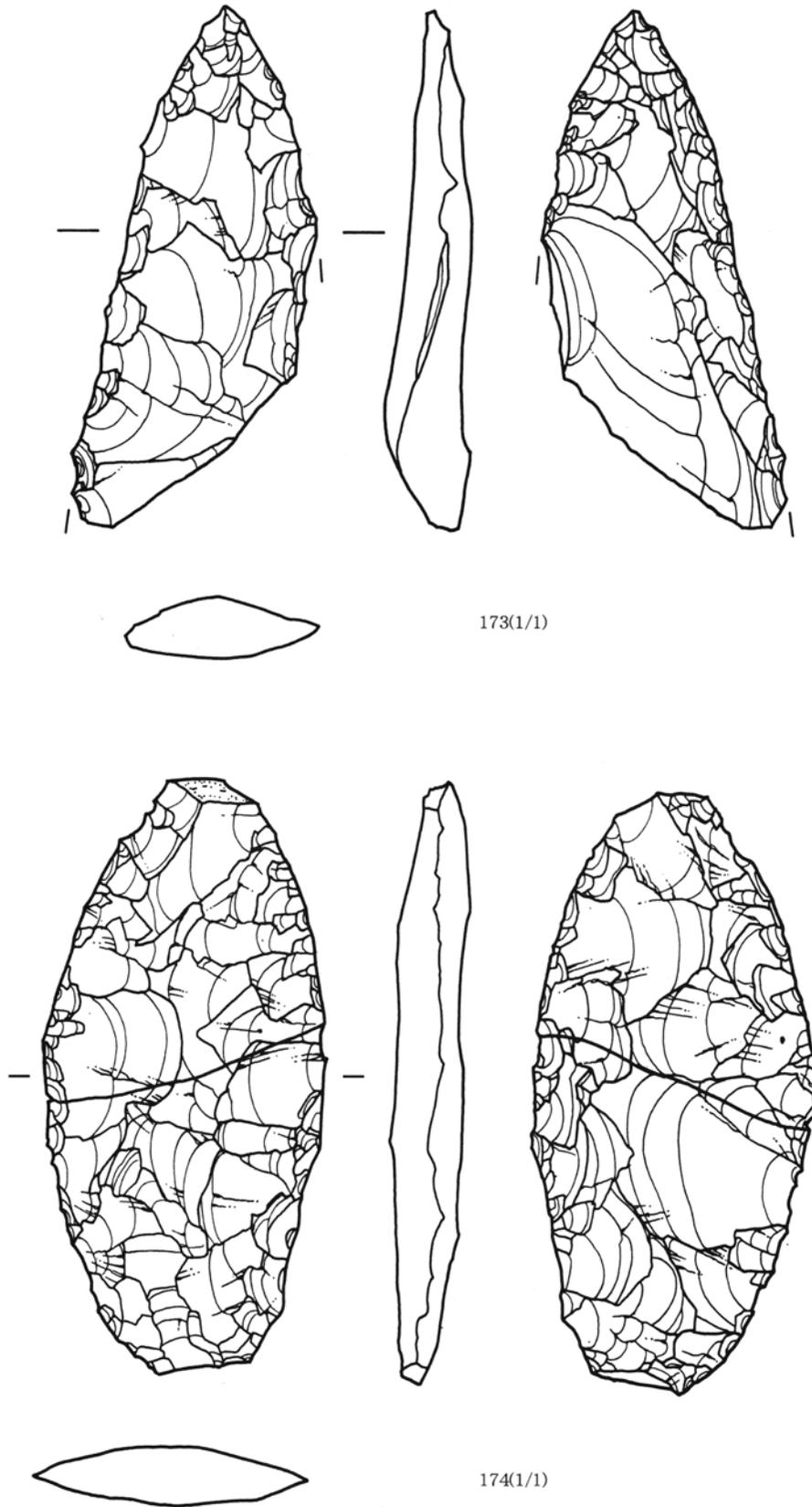
第125図 白井北中道遺跡5区出土縄文石器遺物図(3)



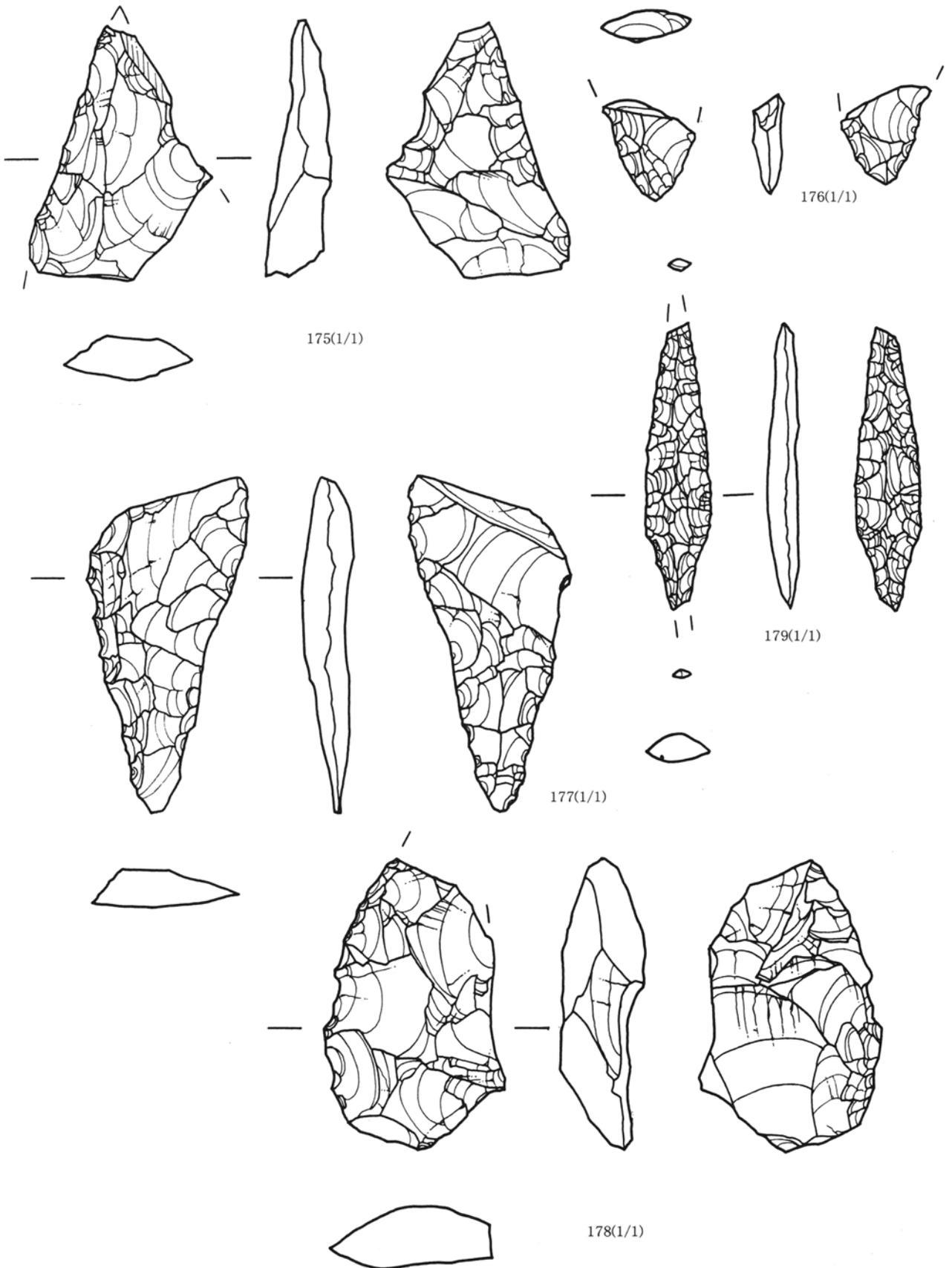
第126図 白井北中道遺跡5、6区出土縄文石器遺物図(4)



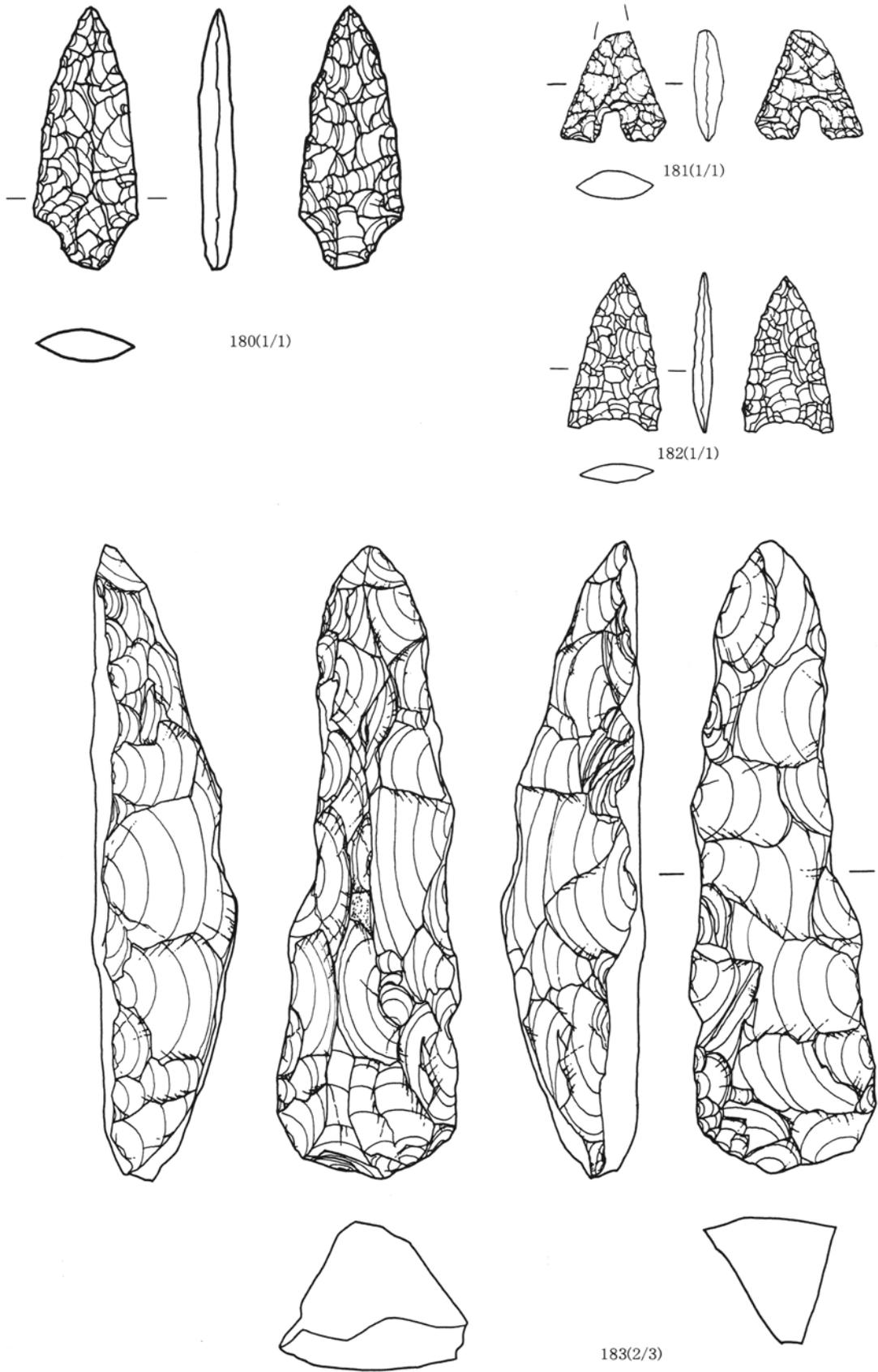
第127図 白井北中道遺跡 5区45区画出土縄文石器遺物図(1)



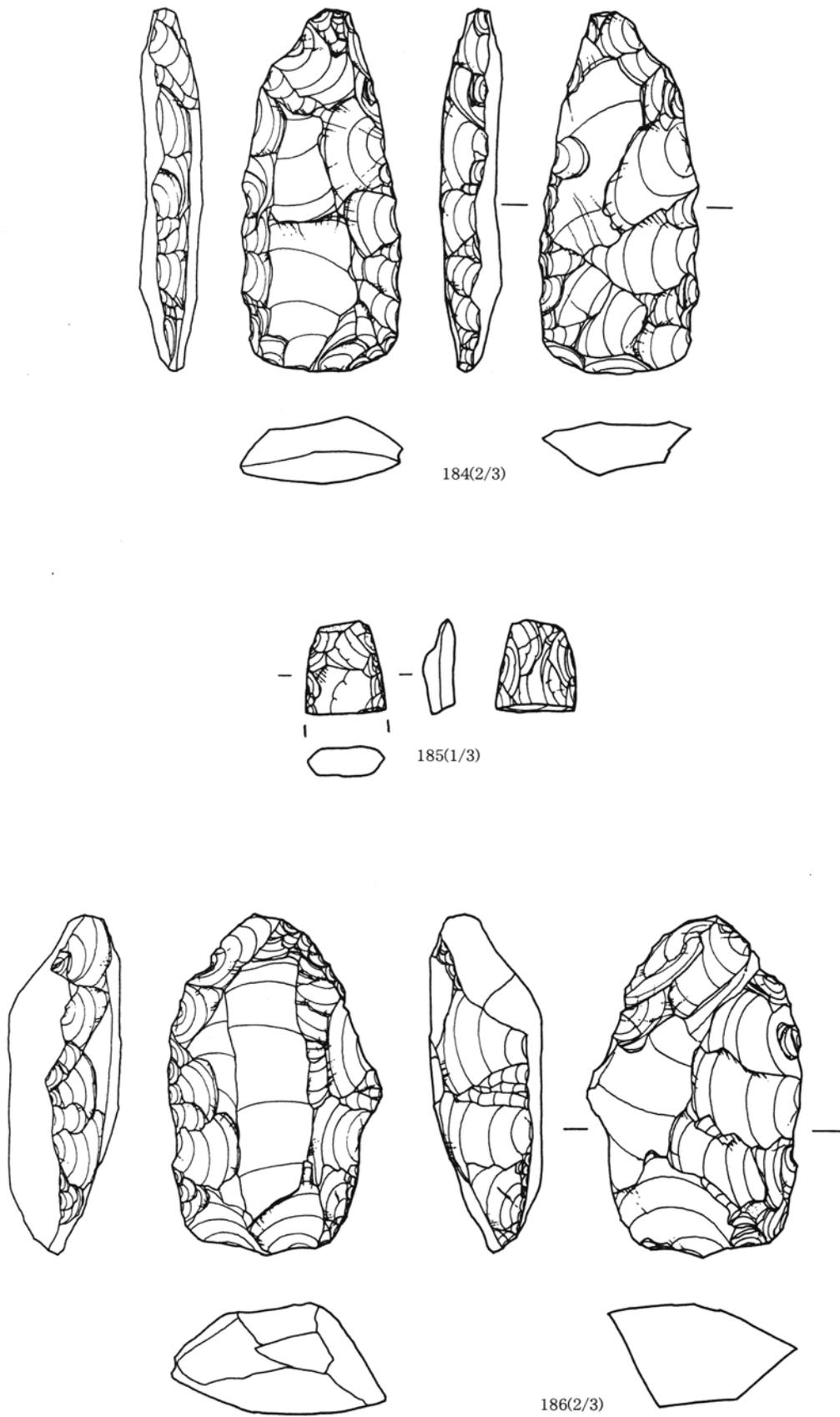
第128図 白井北中道遺跡 5区45区画出土縄文石器遺物図(2)



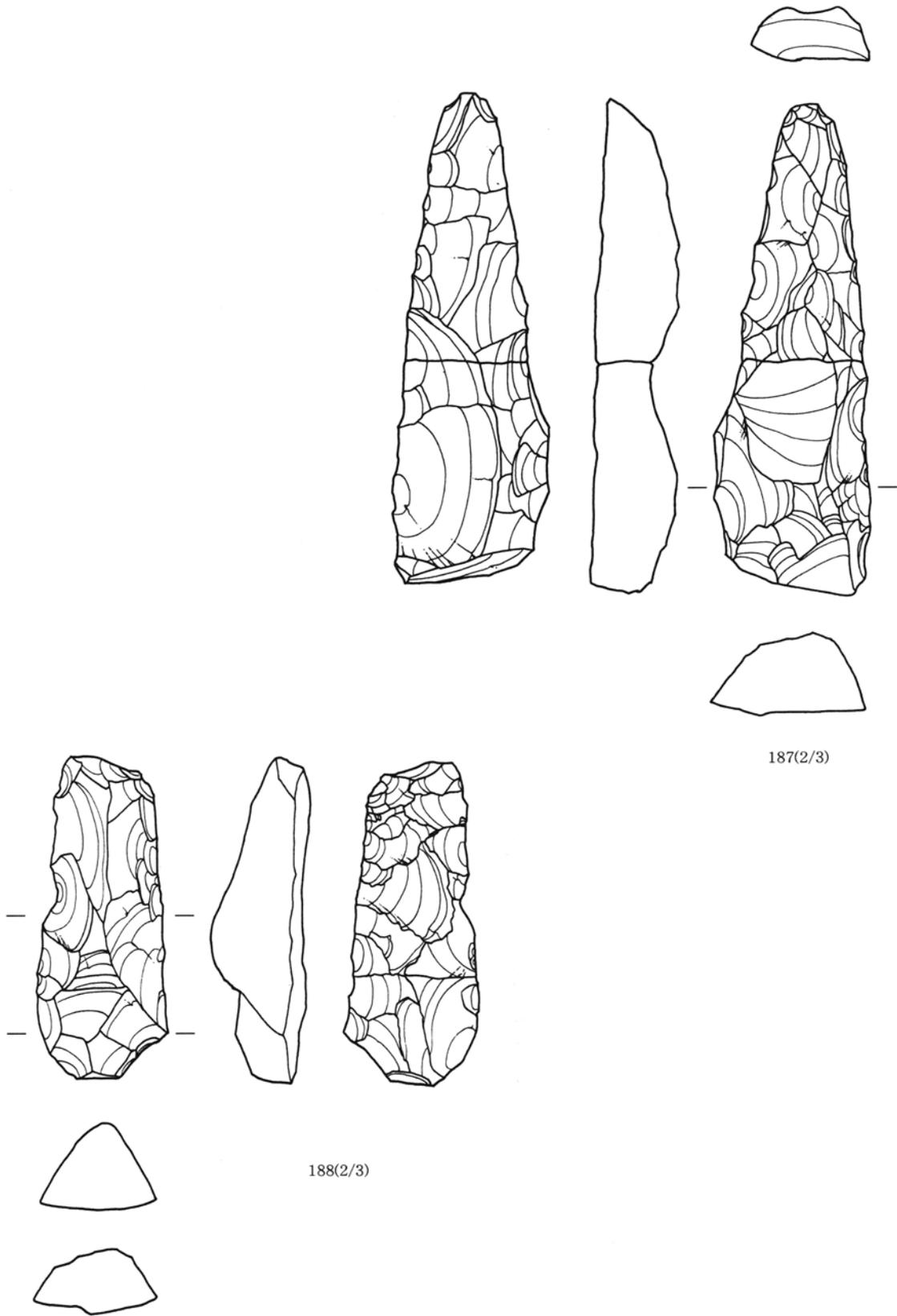
第129図 白井北中道遺跡5区45区画出土縄文石器遺物図(3)



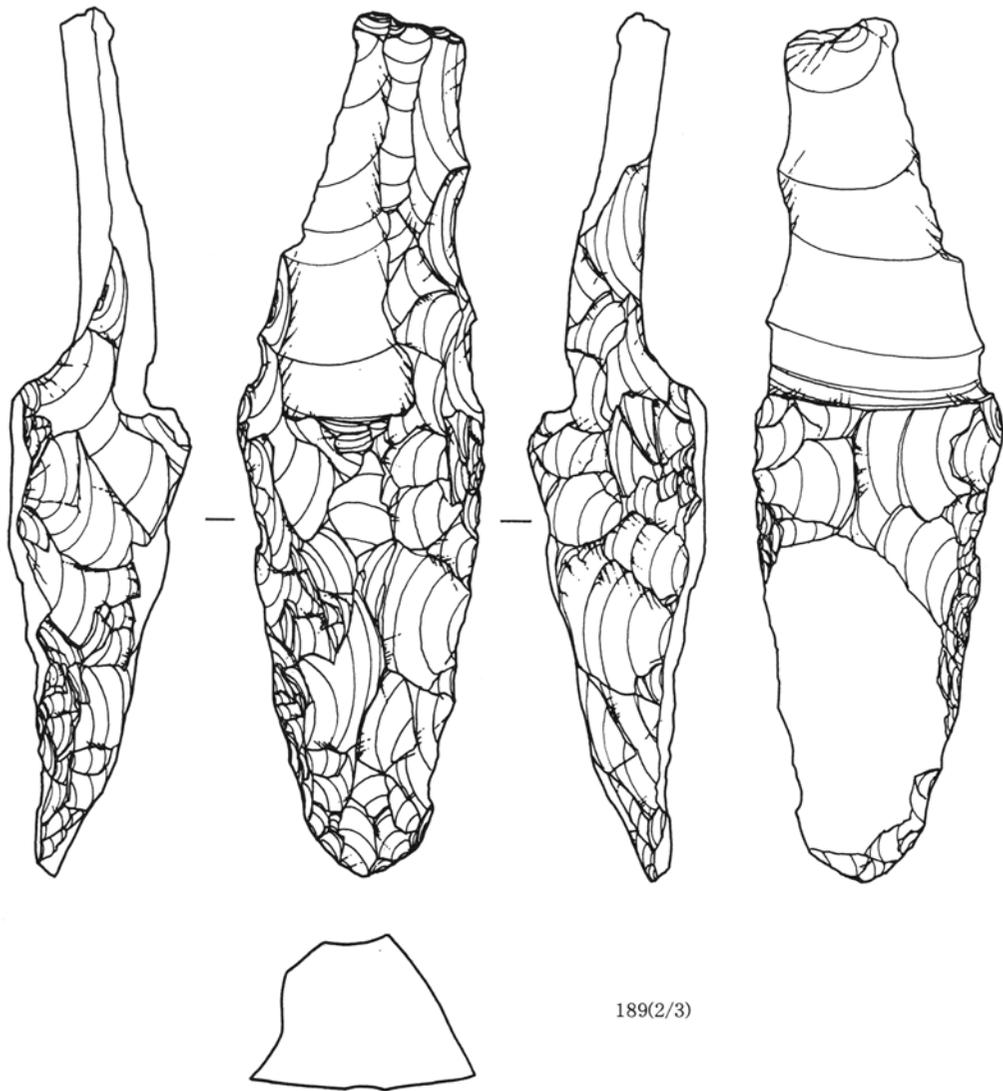
第130図 白井北中道遺跡 5区45区画出土縄文石器遺物図(4)



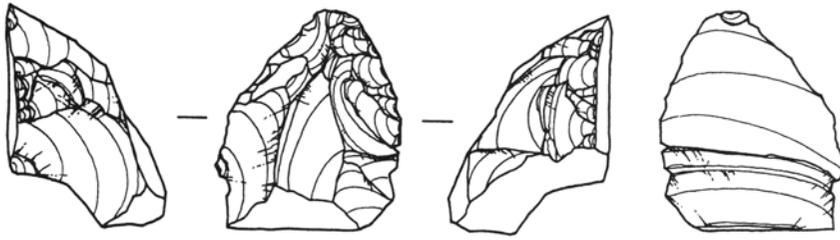
第131図 白井北中道遺跡 5区45区画出土縄文石器遺物図(5)



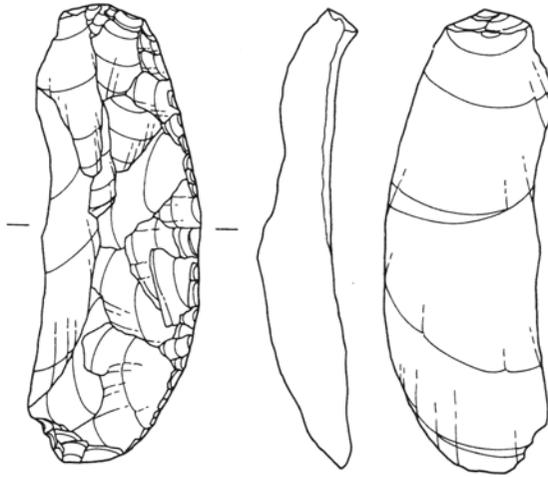
第132図 白井北中道遺跡 5区45区画出土縄文石器遺物図(6)



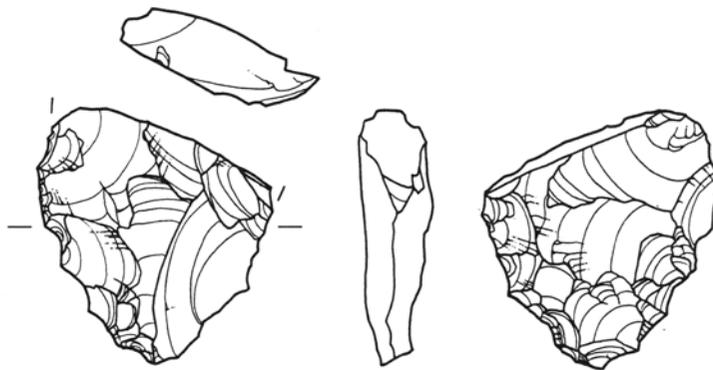
第133図 白井北中道遺跡 5区45区画出土縄文石器遺物図(7)



190(2/3)

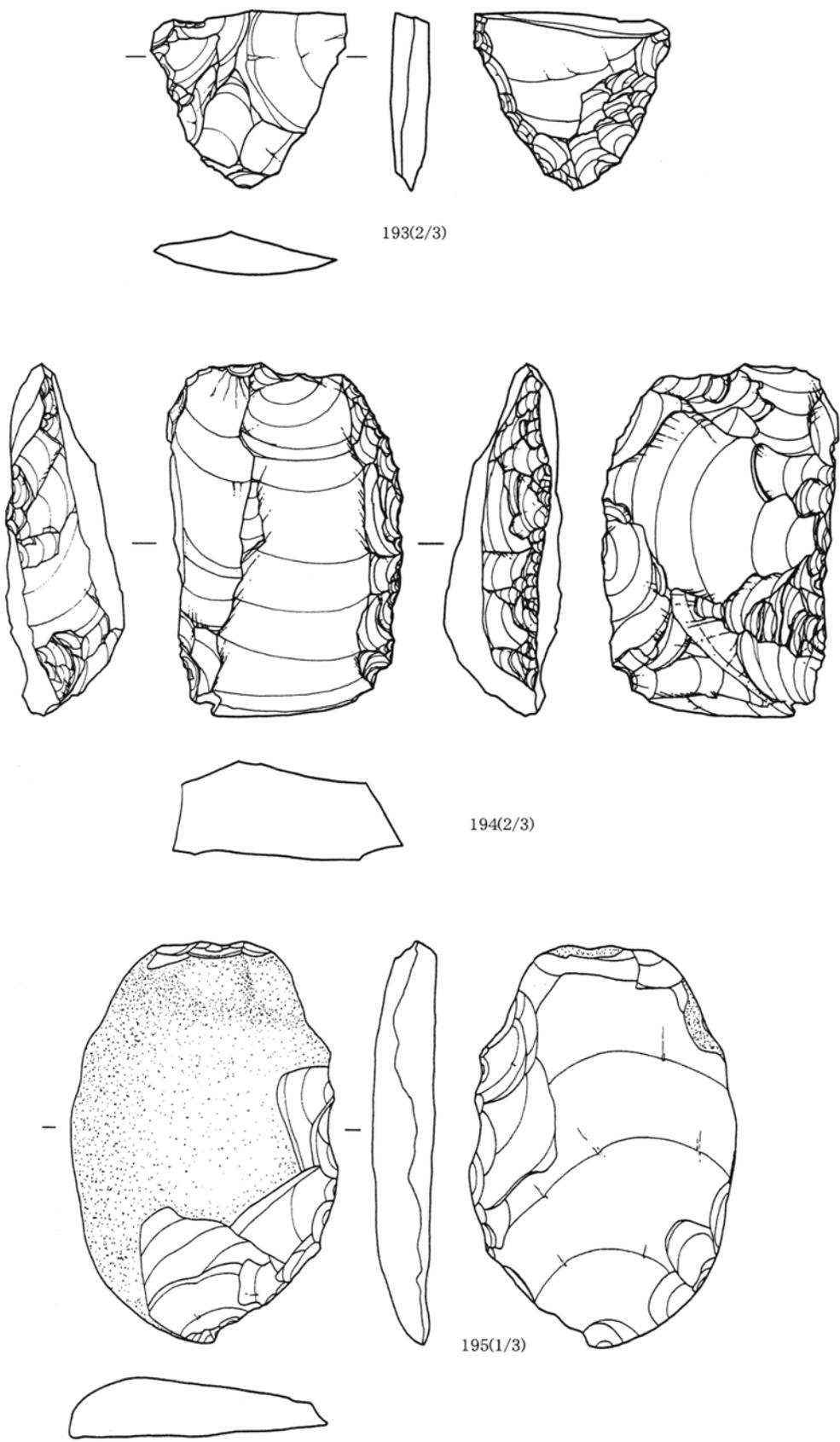


191(2/3)

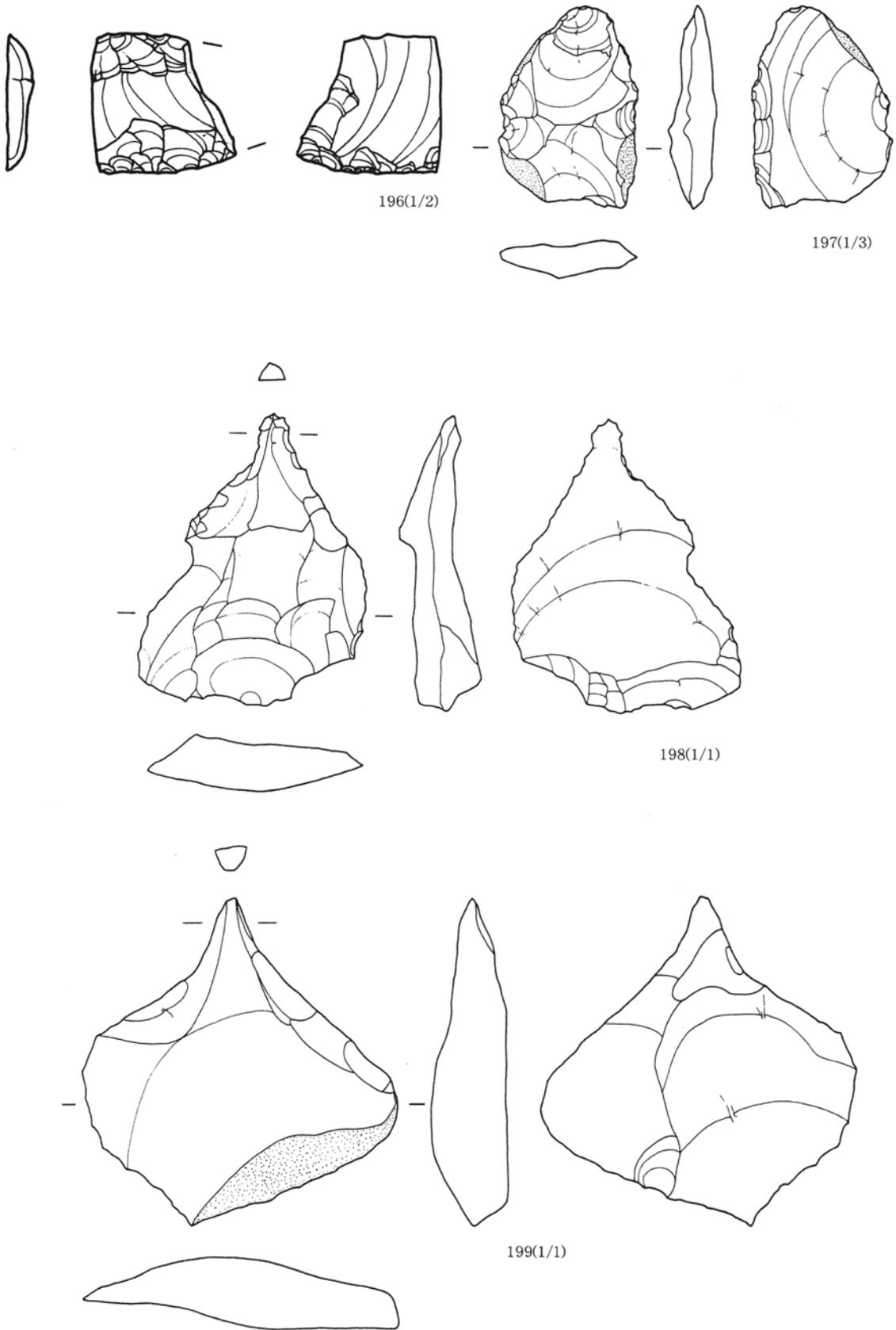


192(2/3)

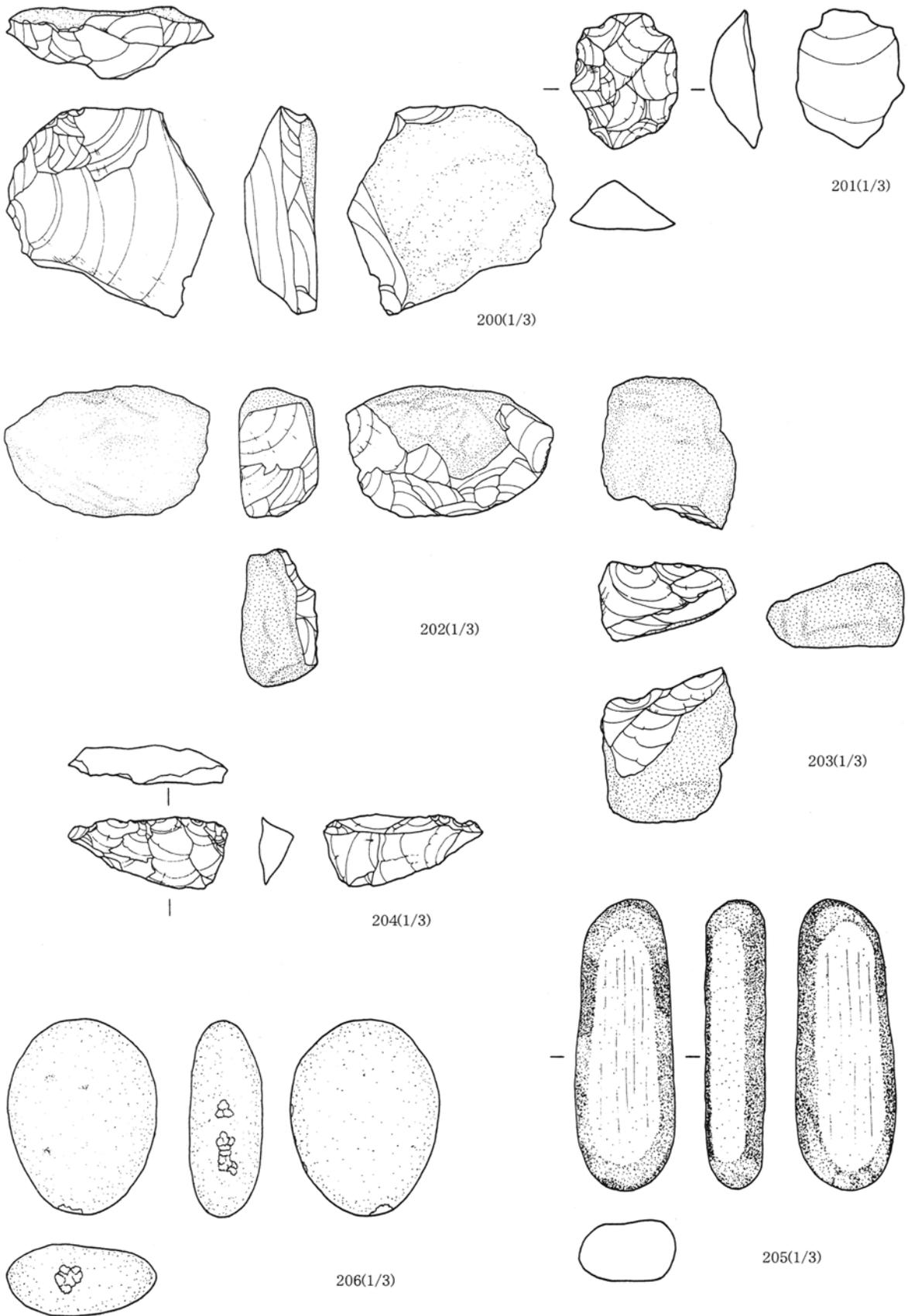
第134図 白井北中道遺跡5区45区画出土縄文石器遺物図(8)



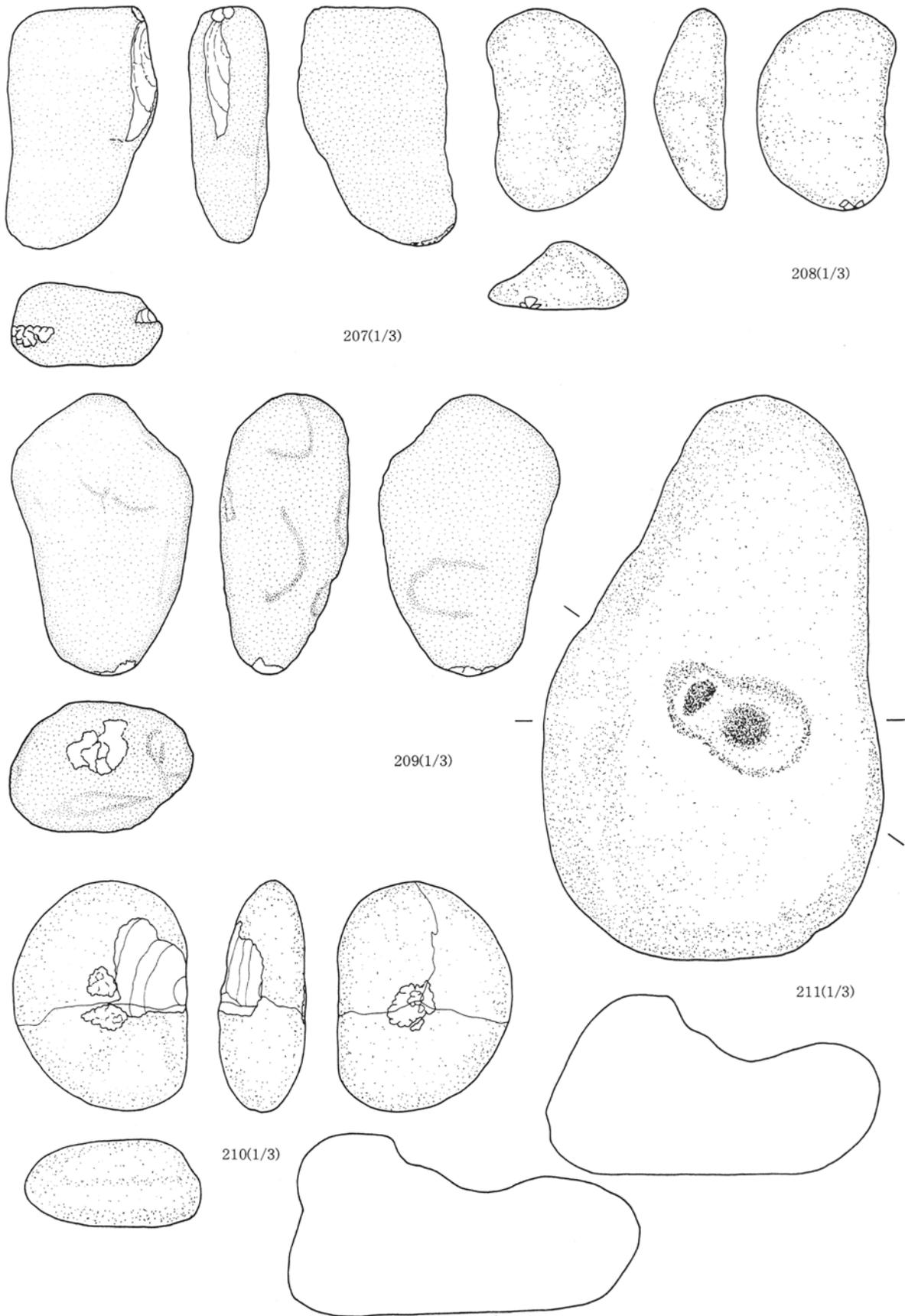
第135図 白井北中道遺跡 5区45区画出土縄文石器遺物図(9)



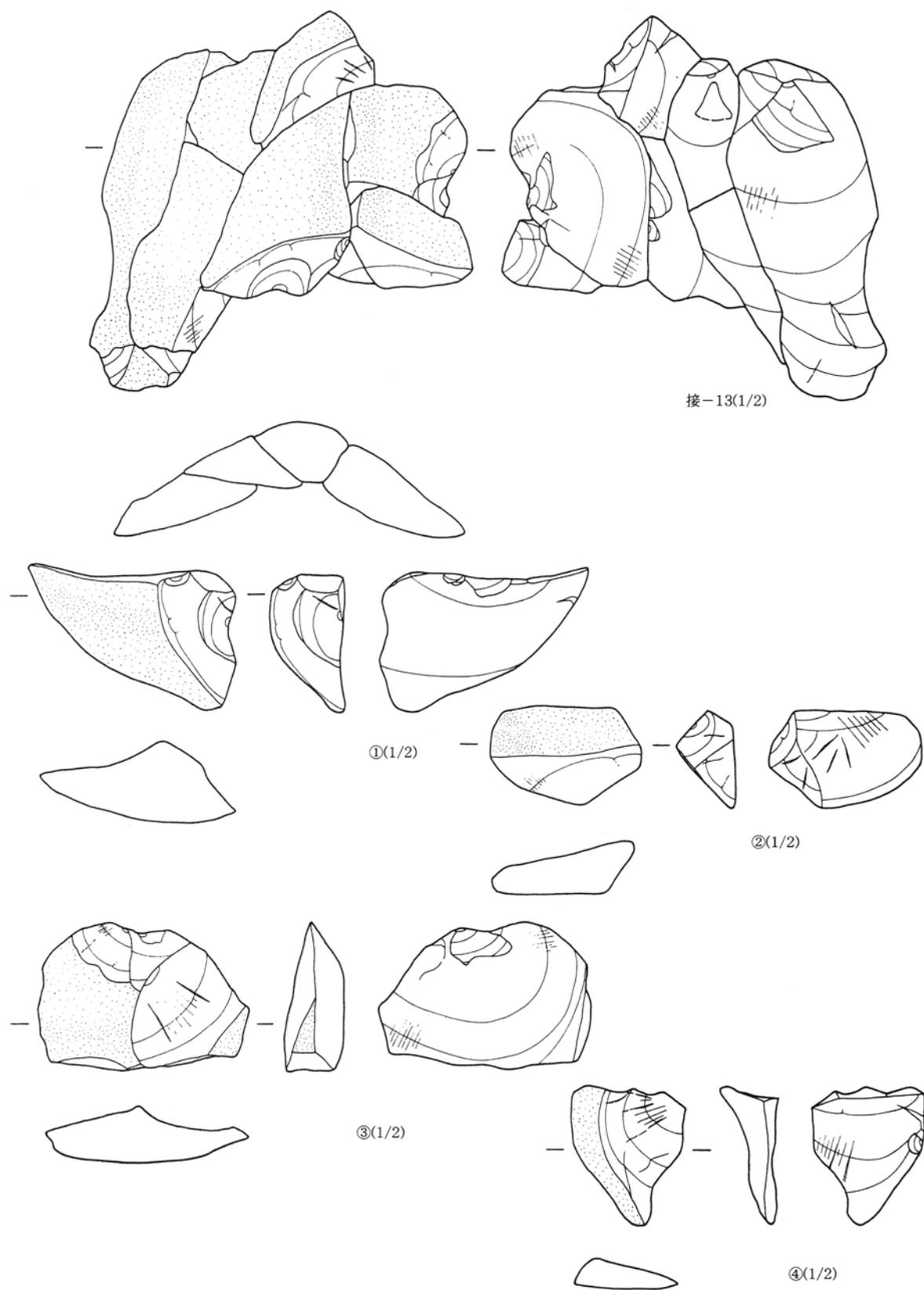
第136図 白井北中道遺跡 5区45区画出土縄文石器遺物図(10)



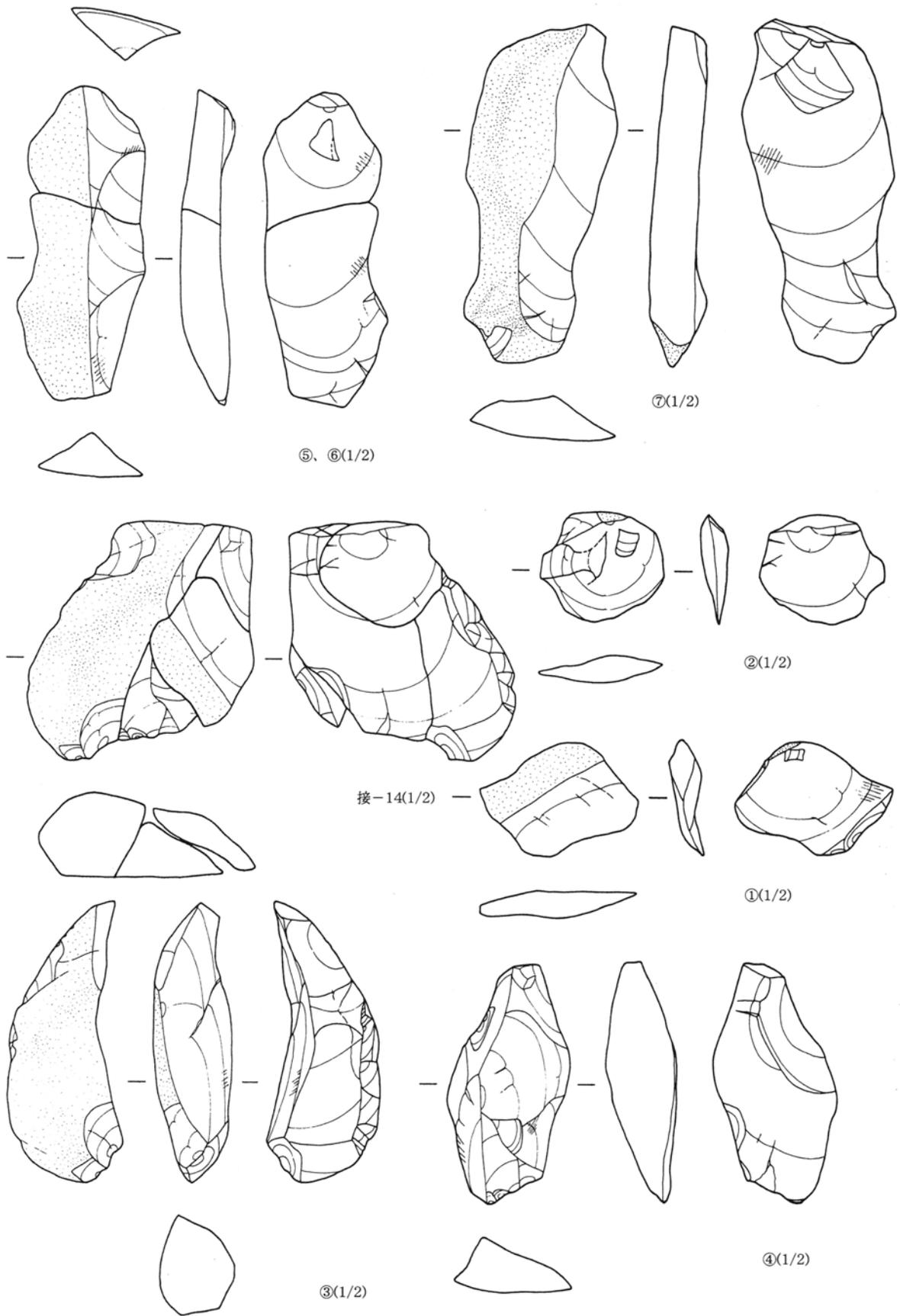
第137図 白井北中道遺跡5区45区画出土縄文石器遺物図(1)



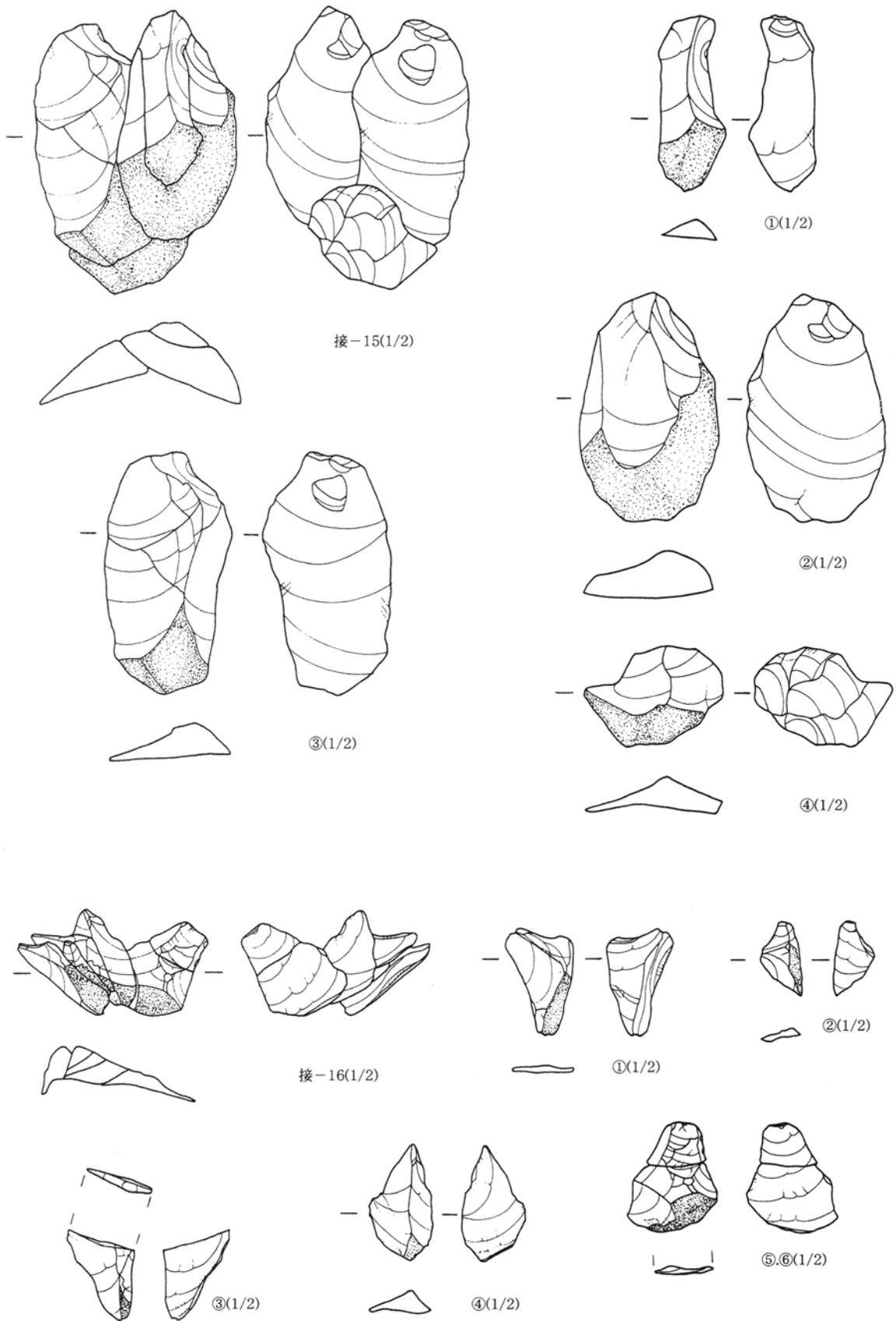
第138図 白井北中道遺跡5区45区画出土縄文石器遺物図(12)



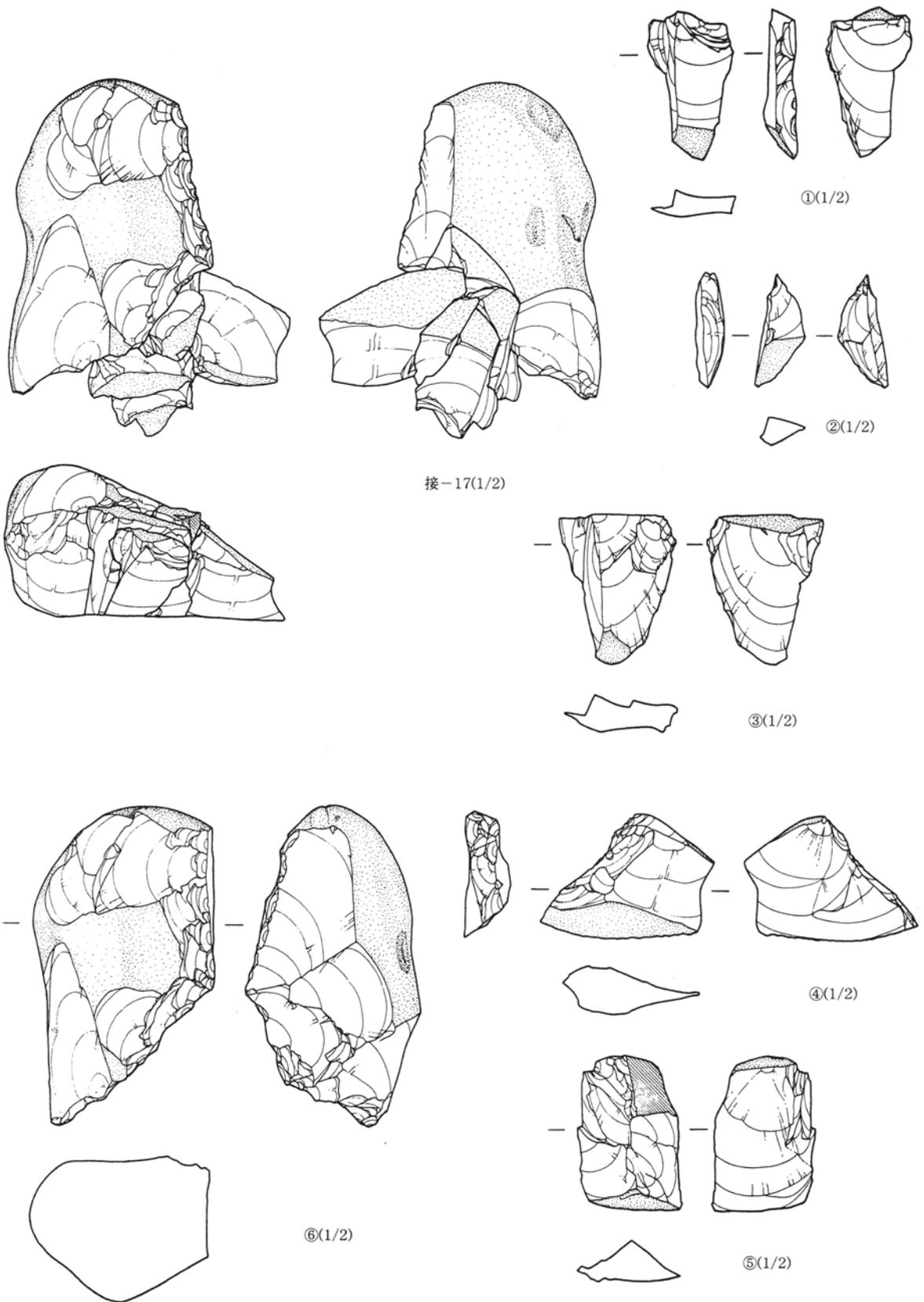
第139図 白井北中道遺跡 5区45区画出土縄文石器接合資料遺物図(1)



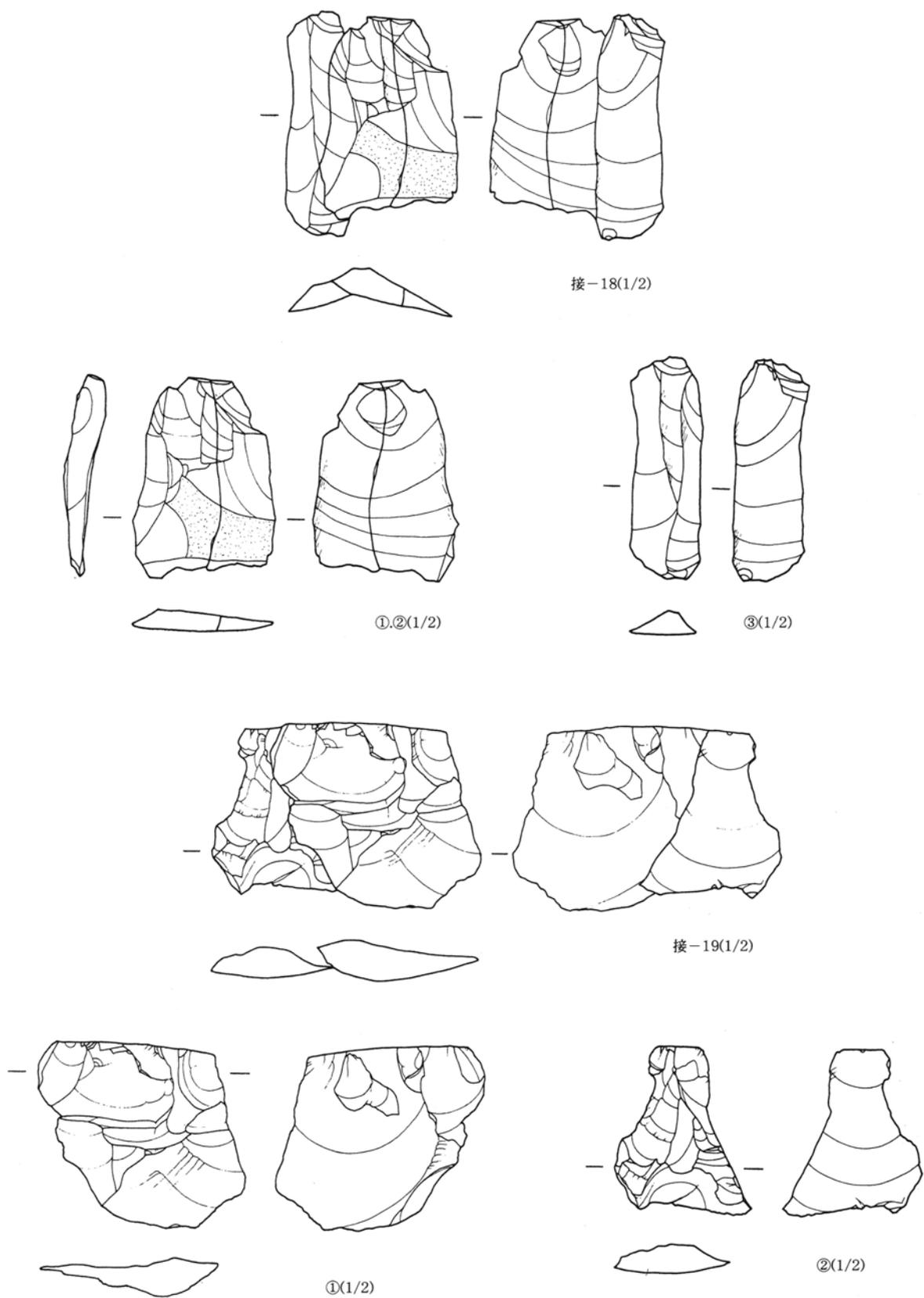
第140図 白井北中道遺跡5区45区画出土縄文石器接合資料遺物図(2)



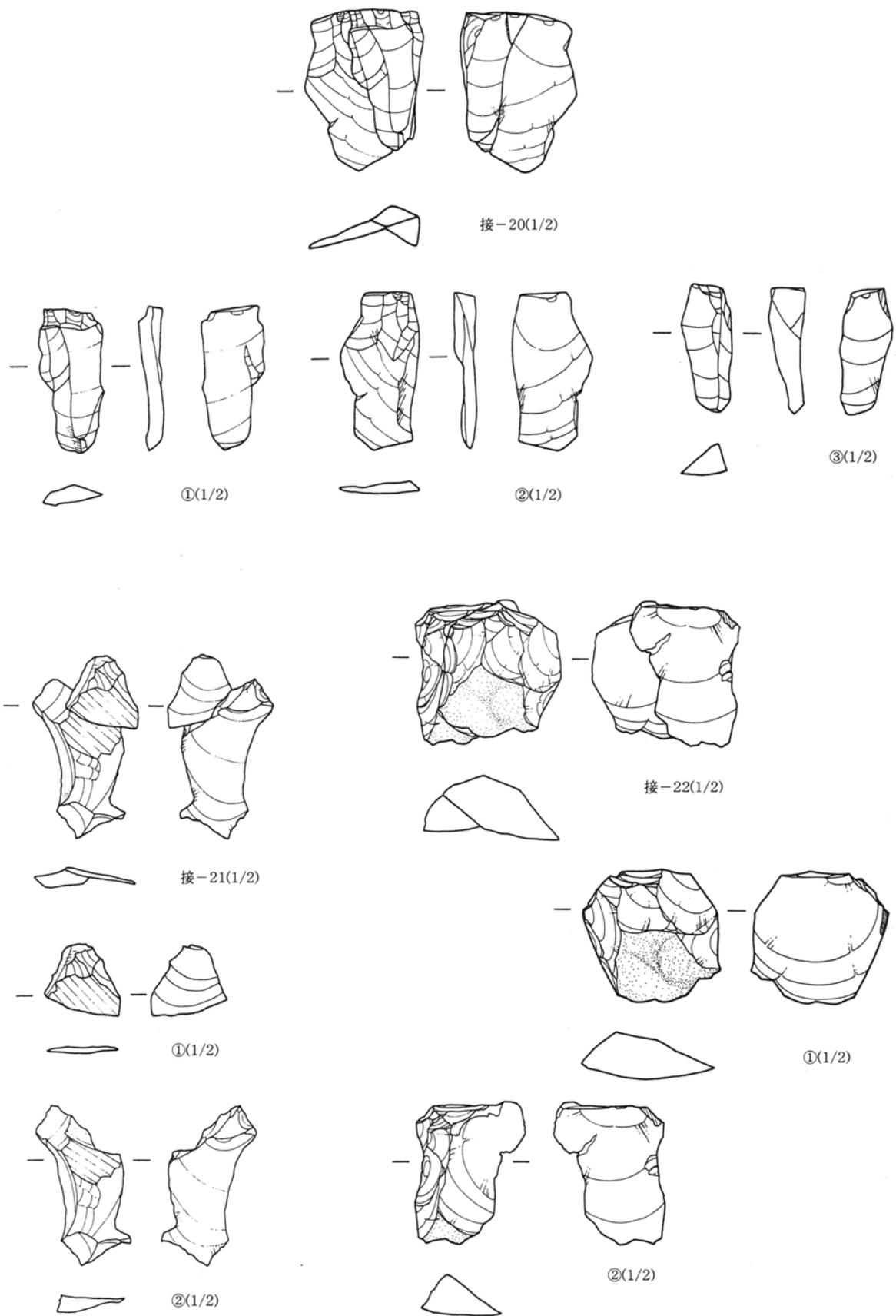
第141図 白井北中道遺跡 5区45区画出土縄文石器接合資料遺物図(3)



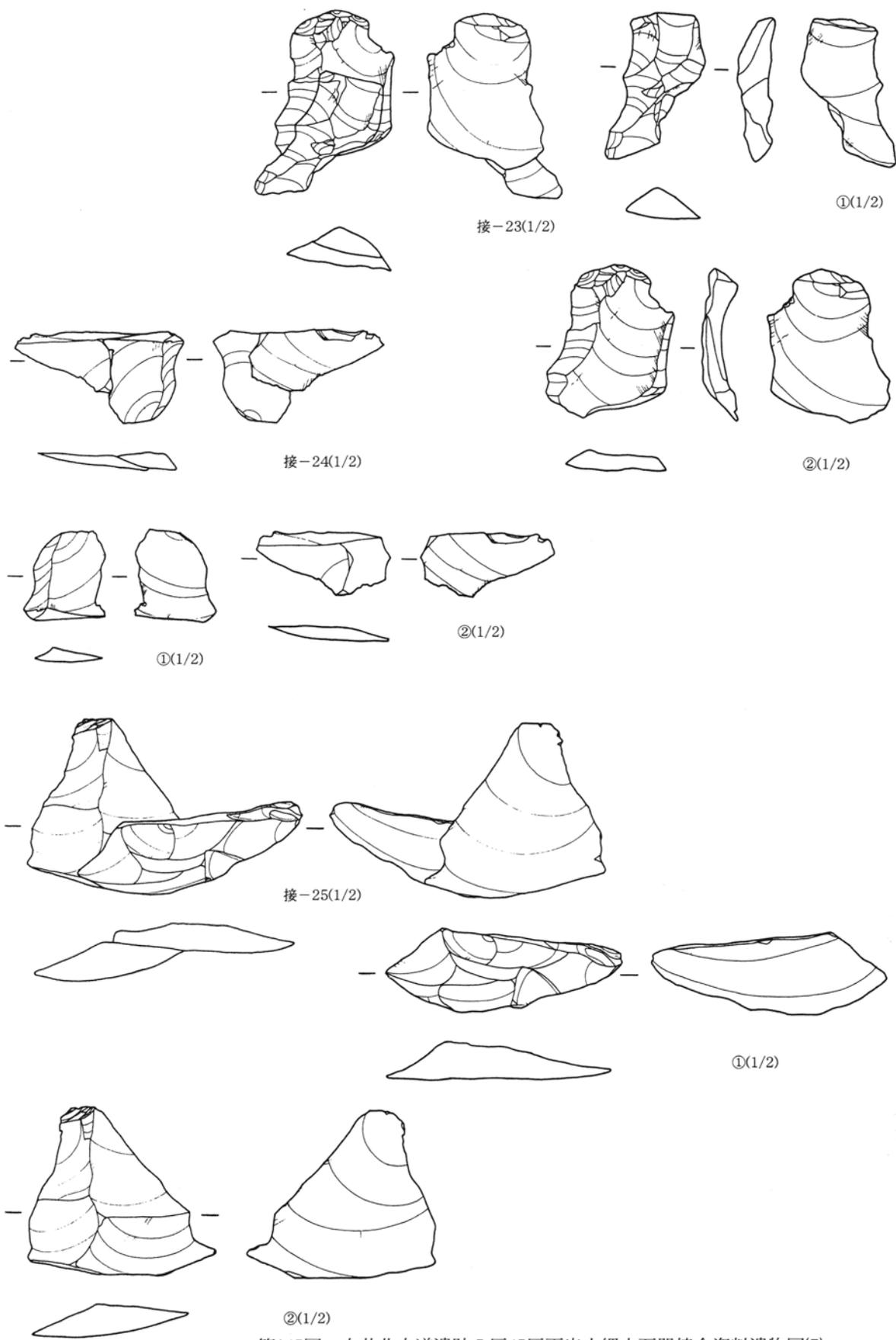
第142図 白井北中道遺跡 5区45区画出土縄文石器接合資料遺物図(4)



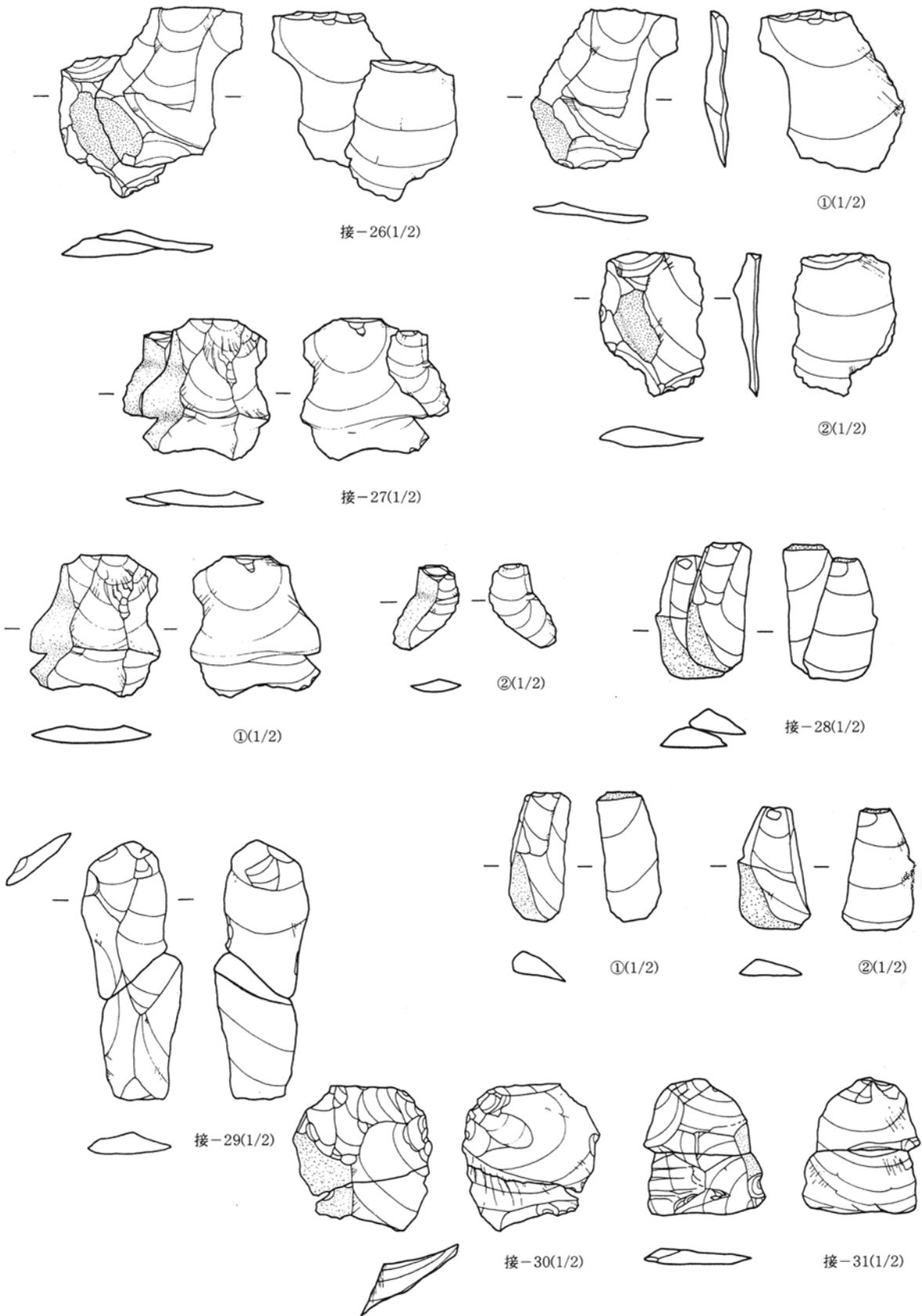
第143図 白井北中道遺跡5区45区画出土縄文石器接合資料遺物図(5)



第144図 白井北中道遺跡 5区45区画出土縄文石器接合資料遺物図(6)



第145図 白井北中道遺跡 5区45区画出土縄文石器接合資料遺物図(7)



第146図 白井北中道遺跡 5区45区画出土繩文石器接合資料遺物図(8)

## 第4章 まとめ

### 第1節 倒木・立木

白井遺跡群全体では、383本の倒木が確認された。遺構の解説部分では、その調査により得られたデータから様々なことが読み取れることを説明した。ここでもう一度整理してみることにする。

筆者がまとめた国分寺中間地域の報告書でも指摘したように、倒木の形成理由は主に台風による強い風が原因である。第149図は筆者らも経験した1982（昭和57）年8月の大型の台風10号による県内各地での倒木の倒れた方向が調査された結果であり、以前の分析でも提示している。この時は、多くの樹木が葉や幹も含めた形で倒れた方向が確認された事例であるが、白井地区のある子持村付近では、西から北西にかけて倒れたことが示されている。

だが、発掘調査では幹などの痕跡が検出されるのはまれであり、第148図に示したように実際には横倒しになった根回り部分の土層の状態を基本土層と対比して推定している。そこで、実際に確認された倒木の倒れた方向についての分析について、第147図左のグラフとして示した。これを見ても分かるように、倒木の方向については、前述した内容とほぼ変わりなく、西から北西に偏る傾向がみられるが、これは白井地区についての前述した内容と一致する。それぞれの遺跡と区毎でもほぼ均等に西から北西へ倒れた事例が最も多く、遺跡間の偏りなども見られない。こうしたそれぞれの事例を合わせて考察すると、前記した倒木の形成理由は主に台風による強い風が原因である被害と断定できる。

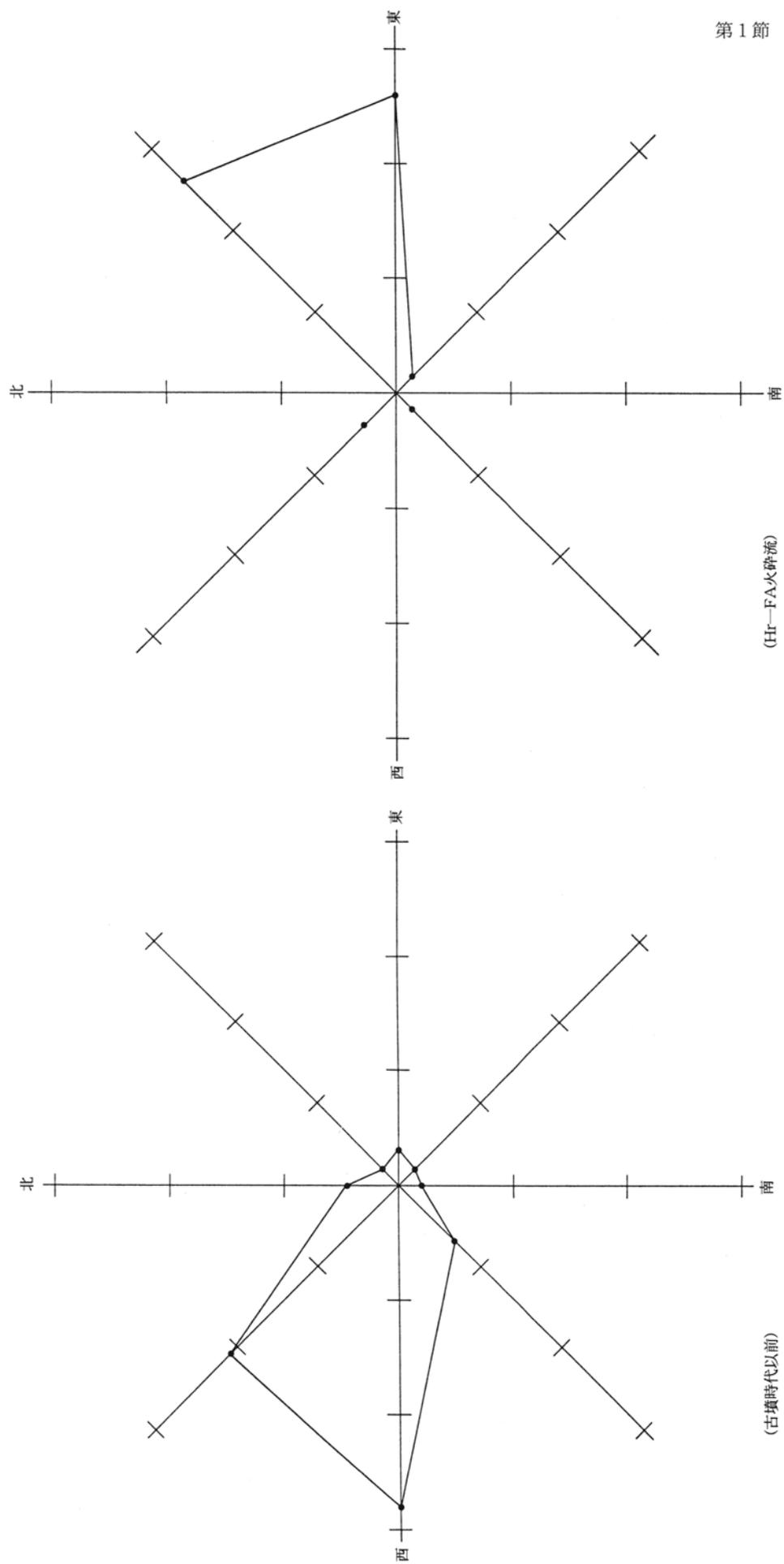
一方、白井遺跡群での古墳時代の発掘調査で検出した倒木については、火山災害による突発的な事例であり、考古学的調査で確認された珍しいものである。倒れた方向の反対側に榛名山二ツ岳が位置することと、サージを含む火山灰が関わることから、火砕流により進行方向側である北東方向に倒されたと判断された。以前、前述した報告の中でまとめたデータを、第147図右のグラフとして再び掲載してみた

が、このことから断定できる。

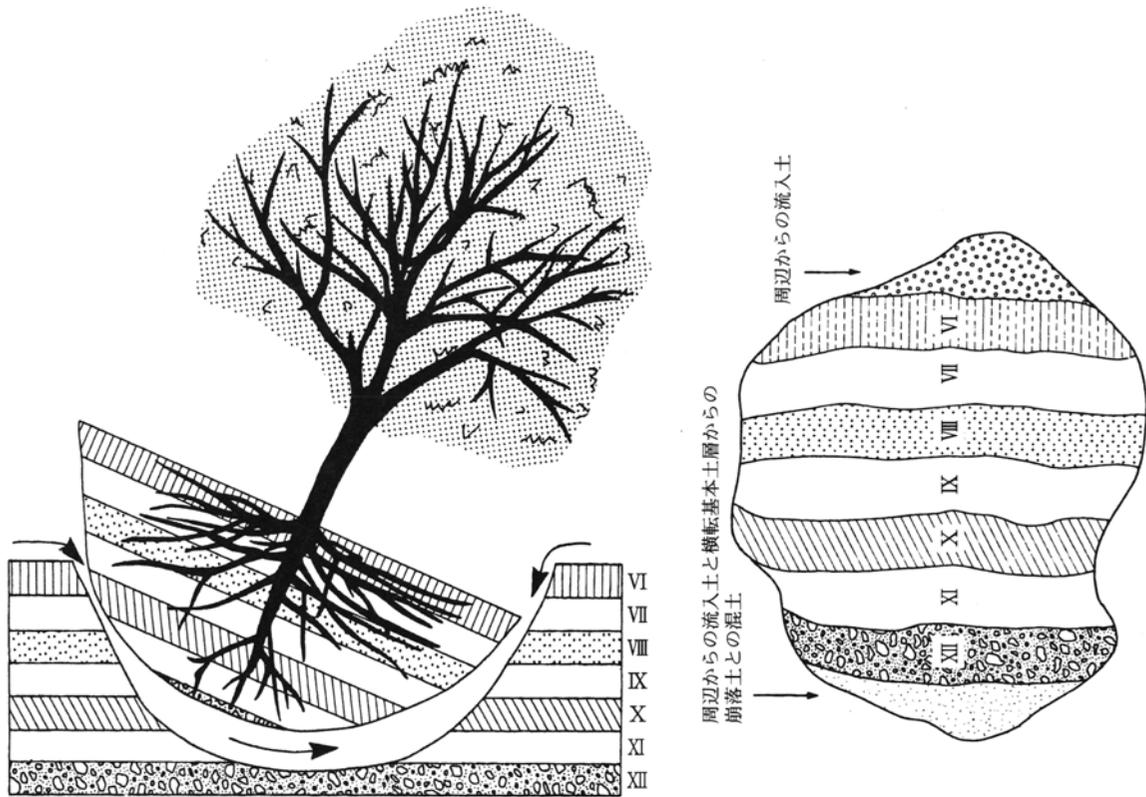
倒木の形成時期については、確認される土層についても、第VI層から第XIII層にかけての幅のある土層であり、その時期についても、第VII・VIII層から第XII・XIII層までの縄文時代の事例から、第V・VI層から第X・XI層までの古墳時代というように、広い時間の中で徐々に倒された資料が蓄積されたものと考えられる。

### 参考文献

- 麻生敏隆 1986 「倒木痕について」『上野国分僧寺・尼寺中間地域（I）』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団  
麻生敏隆 1997 「倒木・立木について」『白井遺跡群（古墳時代編）』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団



第147図 白井遺跡群時期別 (Hr-FA火砕流(右)、古墳時代以前(左)) 倒木方位図



第148図 倒木の形成段階と平面確認時の模式図



#### 第4章 まとめ

では中期初頭と中期中葉の焼町類型が出土している。

白井北中道遺跡では、1区で前期後半の諸磯b式土器、3区で後期、4区で前期後半の諸磯b式土器と諸磯c式土器、中期の加曽利E式土器、後期の堀之内式土器が、5区で諸磯a式土器と草創期前半の隆起線文土器が出土している。

以上のことから、遺跡群全体では前期の遺物がまんべんなく出土しているが、草創期と早期は白井南中道遺跡を中心に分布し、比較的集中して出土している。中期と後期については遺跡群の北側部分に位置する白井丸岩遺跡と白井北中道遺跡で検出されているが、その分布は集中する形ではなくやや散漫である。

その中で注目されるのは、白井北中道遺跡の5区45区画の草創期の資料が注目される。その長軸約4m、短軸約2mの規模の遺物集中分布をみると、1983(昭和58)年調査の住居的な窪みが確認された勢多郡北橋村房谷戸遺跡や、1997・1998(平成9・10)年調査の遺物集中域の下位の約4m×約2.5mの楕円形の浅い落ち込みが確認された前橋市徳丸仲田遺跡のように、遺物集中部分にあたかも竪穴住居が想定されるような掘り込みが存在する事例との共通点がある。今後の同様な遺跡での比較検証が求められる項目でもある。

群馬県内では、本遺跡よりやや新しい段階の隆起線文土器が出土した遺跡がいくつか存在する。最近確認された前橋台地の南部での事例では、前記した徳丸仲田遺跡や前橋市小島田八日市遺跡などのように、河川に沿った台地の縁辺部に立地する。おそらくは遺跡が存在した時期には、河川が隣接していたと想定され、生業に強く影響したものと考えられる。

草創期以後の遺物の集中部分にも、遺構が明確ではなかったものの、竪穴住居の存在を想定できる資料がある。白井南中道遺跡3区の撚糸文土器、白井北中道遺跡1区の前期後葉の諸磯式土器、3区の後期、4区の前期中葉の有尾・黒浜式土器と前期後葉の諸磯式土器、5区の前期中葉の諸磯式土器などが

あげられる。

同様の遺構としては、白井丸岩遺跡の東側に近接する白井大宮遺跡があげられる。ここでは明確な竪穴住居は確認されていないが、第1集中地点とした規模12mの中期中葉の阿玉台II式土器、第2集中地点とした規模4mの前期後半の諸磯b式土器の分布が検出されている。本報告で分布図を収録したが、今回は出土した土器と石器の実測図を加えた分布図を作成した。前者が第150図で打製石斧20点と削器5点などが、後者が第151図で打製石斧3点と礫器1点などが出土しているが、打製石鏃は見られない。

その様子から、特に第2集中地点については竪穴住居を想定可能な分布と考える。おそらくは、確認面である第VIII層の土と遺構の埋没土がそれぞれ黒色のために、掘り込みなどの検出が難しく、遺構としての確認が出来なかった可能性がある。

#### 参考文献

麻生敏隆編 1993 『白井大宮遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

#### 第3節 縄文土器

本遺跡群で注目されるのは、縄文時代草創期前半の隆起線文土器群である。

前節で記述したように、群馬県内では現在までに7ヶ所で確認されているが、土器・石器群の内容がはっきりしているのは、徳丸仲田遺跡と小島田八日市遺跡の2遺跡のみである。だが、土器の文様から時期判定が可能でもあるので、すべてについて白井北中道遺跡と比較することとする。

まず、隆起線文土器の文様については、白井北中道遺跡と徳丸仲田遺跡が隆起線文土器であるのに対して、小島田八日市遺跡と乾田II遺跡、上百駄山遺跡、三ッ木遺跡、中江田A遺跡、不動穴洞穴遺跡は微隆起線文である、だが、小島田八日市遺跡が貼り付けであるのに対して、他は工具などによるつまみ出しである。

隆起線文土器の変遷については、現時点では次の

ように段階が設定されている。これに7遺跡を当てはめると以下の通りとなる。

- ①隆起線文（貼り付け）：白井北中道、徳丸仲田
- ②微隆起線文（貼り付け）：小島田八日市
- ③微隆起線文（つまみ出し）：乾田II、上百駄山、三ツ木、中江田A、不動穴洞穴

これらを含めて、現時点での県内の草創期段階の土器の変遷を表示すると、下記の通りとなる。

無文土器：荒砥北三木堂遺跡

隆起線文土器群（上記の三段階に細分）

爪形文土器群：太田市下宿遺跡

実際には、石器との組み合わせを含めて吟味する必要があるものの、大筋では間違いないと考えられる。

#### 第4節 縄文石器

白井遺跡群の白井北中道遺跡の隆起線文土器に伴う、片刃打製石斧、有舌尖頭器、木葉形尖頭器、打製石斧を主体とする石器群は、神子柴・長者久保石器群より後出する。後者の代表は、大形の木葉形尖頭器を主体とする下川田平井遺跡や、土器は伴っていないが磨製石斧と片刃打製石斧と木葉形尖頭器が主体の田島遺跡、数は少ないものの無文土器と有舌尖頭器も伴う荒砥北三木堂遺跡の石器群が相当する。

白井北中道遺跡と同時期の小島田八日市遺跡は、木葉形尖頭器、有舌尖頭器が出土しているが、片刃打製石斧、打製石鏃が出土していない。徳丸仲田遺跡は木葉形尖頭器、有舌尖頭器、打製石鏃が出土しているが、片刃打製石斧が伴っていない。

また、これらの遺跡を土器の様相や石器組成で比較すると、下記の通りとなる。

- ①神子柴・長者久保石器群：田島、下川田平井
- ②神子柴・長者久保石器群＋有舌尖頭器＋無文土器：荒砥北三木堂
- ③片刃打製石斧、有舌尖頭器、木葉形尖頭器＋隆起線文土器：白井北中道、徳丸仲田
- ④木葉形尖頭器、有舌尖頭器＋微隆起線文土器：小

島田八日市

全国に目を向けると、白井北中道遺跡に最も類似する資料としては、新潟県中魚沼郡中里村田沢の田沢遺跡があげられる。片刃打製石斧に、隆起線文土器が伴う点も同じである。

打製石斧と尖頭器と有舌尖頭器では、千葉県富津市前久保の前三船台遺跡と東京都王子市堀之内の多摩ニュータウンNo426遺跡が類似する。

尖頭器と有舌尖頭器については、隆起線文土器が伴う神奈川県大和市つきみ野の相模野149L 1 S 上部文化層が類似する。

削器については、長野県上水内郡信濃町野尻の仲町遺跡出土の削器に類似した資料(189)があるものの、仲町遺跡では伴う土器が爪形文土器であり、かなり新しい時期に相当する。

打製石鏃が伴う事例は、白井北中道遺跡と徳丸仲田遺跡の他に、千葉縣市原市中高根の南原遺跡と神奈川県横浜市の花見山遺跡があげられる。

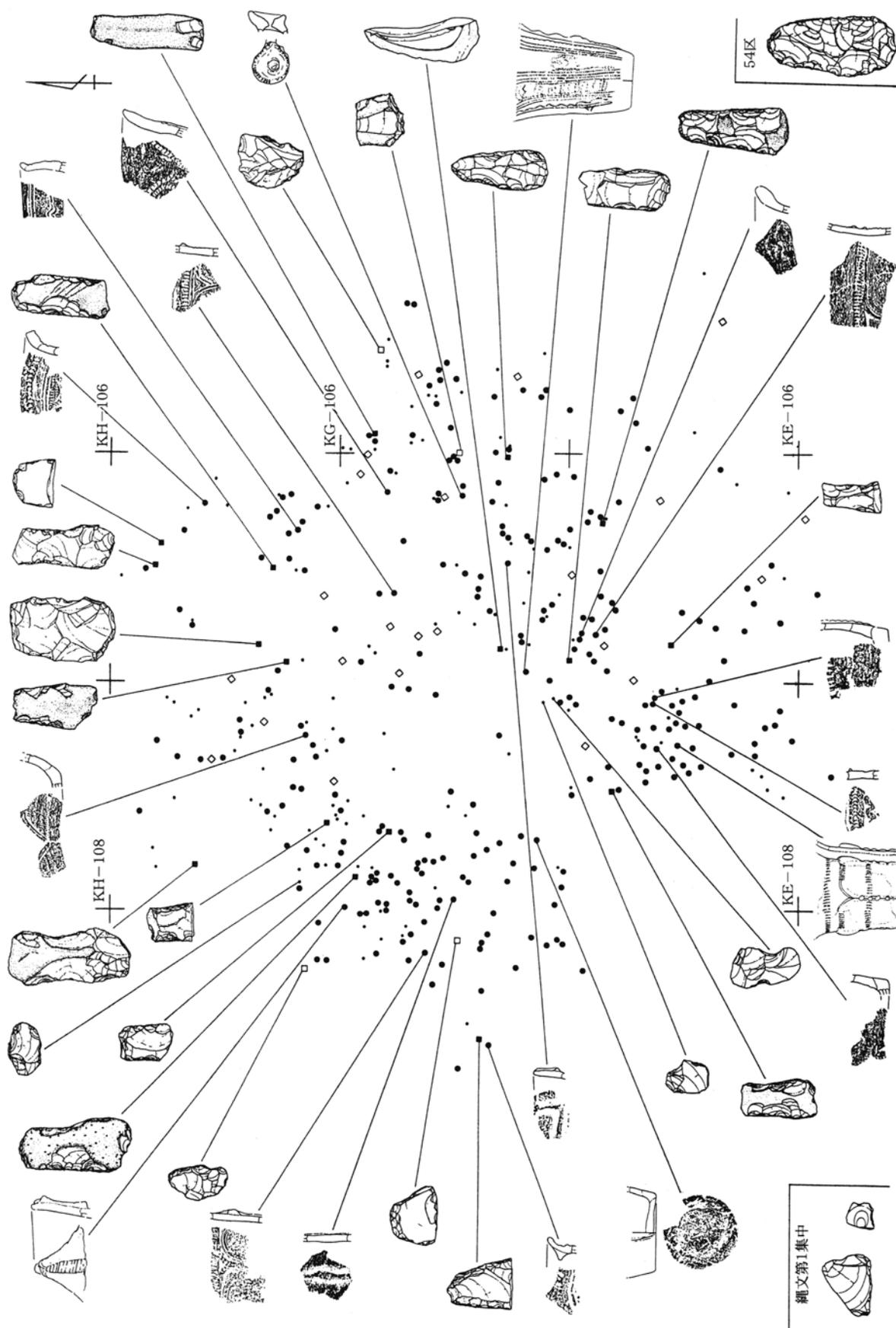
一方、土器に伴う「花見山型」有舌尖頭器は県内では未だ出土例が無い。

草創期以外では、早期の撚糸文土器に伴うスタンブ形石器が、2点だけだが白井南中道遺跡3区の撚糸文土器の集中分布地点から出土しており、生業に関係する調理具としての石器であることから、住居空間の可能性が高い。

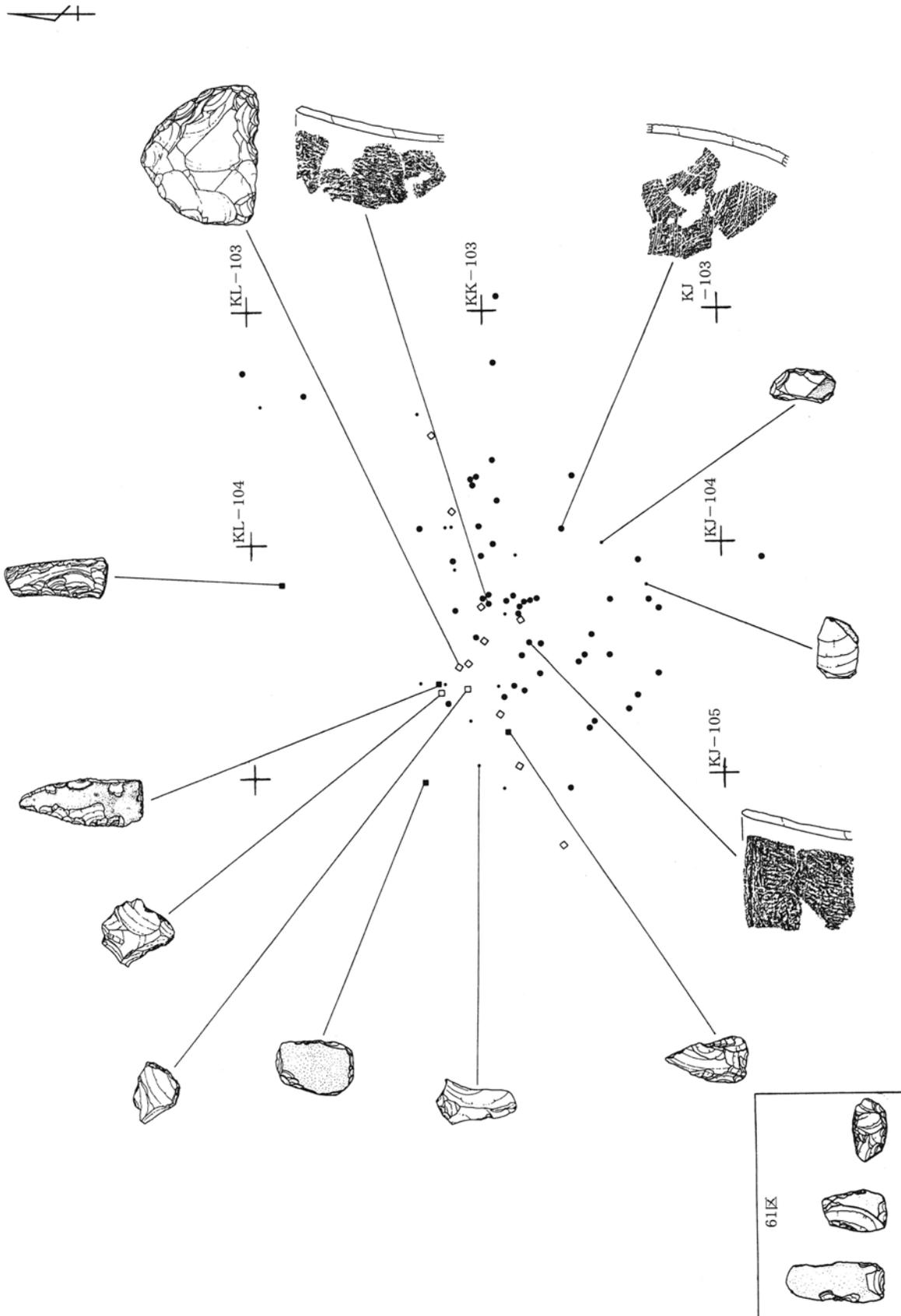
前期の球状耳飾りが出土しており、一般的に副葬品の可能性が高い資料であるが、墓の存在は確認できなかった。

#### 参考文献

- 芹沢長介・須藤 隆 1968 「新潟県田沢遺跡の発掘調査予報」『考古学ジャーナル』27 ニュー・サイエンス社
- 大塚達郎他 1979・1980 「市原市南原遺跡第1次・第2次調査抄報」『伊知波良』1・4
- 原川雄二・鈴木俊成 1981 『多摩ニュータウン遺跡一昭和55年度一』（第3分冊）財団法人東京都教育文化財団 東京都埋蔵文化財センター



第150図 白井大宮遺跡第1集中心地点詳細分布図



第151図 白井大宮遺跡第2集中地点詳細分布図

## 第4章 まとめ

佐伯秀人・小笠原隆 1992 『前三船台遺跡』財団法人君津郡市文化財センター  
神奈川県考古学会編 1996 『考古学講座 かながわの縄文文化の起源を探る』

### 第5節 縄文時代草創期

白井北中道遺跡5区45区画からは、縄文時代草創期の隆起線文土器とそれに伴う石器群が出土しているが、同様の土器は群馬県内ではこれまでに8ヶ所、それ以後の土器や前後の石器群については単独出土を含めると、その数は増加している。ここでは土器を中心にそれぞれをみてみることにする。

まず県北地域では、利根川上流域の利根郡水上町小仁田の乾田II遺跡で、隆起線文土器が17点出土している。口唇部の押圧による波状の隆起線1条と4条の微隆起線が施されている。無文の14点の形状から尖底と推定されている。削器4点が明確に伴っているが、小型の尖頭器1点だけは出土層位に問題があるとしており、共伴していたかどうかは不明である。地形は利根川右岸の中位段丘面上に位置し、標高480mで現河床からは約40mの差がある。

赤城山南麓に位置する勢多郡富士見村時沢の上百駄山遺跡からは、遺構外から隆起線文土器が1点出土しており、口唇部の押圧による波状の隆起線1条と3条の微隆起線が施されている。地形は前橋市と富士見村の境界付近を南に流れる藤沢川右岸の丘陵性台地上に位置し、標高約190mである。

前橋市小島田町の小島田八日市遺跡では、口唇部の内外面に押圧などによる3～4条の波状の文様と最大9条かそれ以上の微隆起線を施した隆起線文土器と槍先形尖頭器、有舌尖頭器などの石器群がまとめて出土している。また、単独ではあるが片刃打製石斧が出土しているが、土器とは時期が異なり、やや新しい段階に位置する。地形は利根川の旧流路である広瀬川低地帯から赤城山の南麓の先端部に移行する地点で、標高は85～86mである。現状での広瀬川低地帯からの比高は約3mである。

前橋市徳丸町の徳丸仲田遺跡では、鋸歯状の5条

前後の細隆起線文をめぐらした隆起線文土器と木葉形の槍先形尖頭器、有舌尖頭器、打製石鏃などの石器群が、直径2.5～4mの窪み状の遺構から出土しており、竪穴住居と考えられる。地形は前橋台地の北西から南東に延びる藤川右岸の微高地の縁辺にあたり、標高は約75mである。

新田郡尾島町三ツ木の三ツ木遺跡からは、2条かあるいはそれ以上の微隆起線が施されている隆起線文土器1点と爪形文土器、それに柳葉形の槍先形尖頭器が出土している。地形は大間々扇状地の新期面扇端部の浸食低地で分断された低台地上に位置する。早川右岸で標高は40m前後、現在の水田との比高は1～2mである。

新田郡新田町の中江田A地点遺跡からは、2条の微隆起線が施された隆起線文土器と爪形文土器が出土している。地形は大間々扇状地の南方の沖積地に残された南北約5km、東西3kmにわたる木崎台地の西縁崖端部に位置し、標高は41mで、西側の低地との比高は約3mである。

桐生市梅田町の不動穴洞穴遺跡では、微隆起線2条程度が施された隆起線文土器1点がナウマンゾウ(?)、ヒグマ、オオヤマネコ、オオカミ、ニホンシカ、カワウソなどの動物の骨とともに出土しているが、伴うかどうかは不明である。地形は桐生川左岸の林道に面した斜面に位置し、標高は約540mで、現河床からの比高は約80mである。

隆起線文土器以前の土器の可能性のある資料としては、前橋市今井町の荒砥北三木堂遺跡出土の遺物があげられる。大型の木葉形と柳葉形の槍先形尖頭器と有舌尖頭器、削器、それに無文の土器破片資料が6点出土しているが、報告者は石器群の分布域と重複し、古い様相を示すことから伴う可能性も考えている。地形は赤城山南麓を南に流れ下る荒砥川左岸の丘陵性台地上に位置し、標高は40～45mである。

また、隆起線文土器以後の土器としては、新田郡笠懸町西鹿田の西鹿田中島遺跡では、爪形文土器と表裏縄文土器、長脚の打製石鏃などが出土し、土坑1基が検出されている。相沢忠洋が1959(昭和34)

年に発見した西鹿田遺跡と同一である。地形は大間々扇状地のI面上で、早川の開析によって形成された舌状を呈する低台地である。標高は157mで、両側の開析谷との比高は約4mである。

太田市東金井の下宿遺跡からは完形に復元された資料を含めた爪形文土器が多数出土している。他に、柳葉形の槍先形尖頭器、打製石鏃、搔器、楔形石器などの石器群が出土している。遺構は土坑4基が検出された。地形は金山丘陵の東側に広がる渡良瀬川扇状地I面上にあり、この面の南東縁辺に位置し、標高は48m前後で東側に位置する低地との比高は約1mである。

佐波郡赤堀町下触の下触牛伏遺跡からは、爪形文土器16点が出土している。地形は第三紀の独立丘陵である石山丘陵の南西に位置するやや平坦な丘陵性の台地で、東側の発達した開析谷へ向かった緩やかな傾斜地に位置する。標高は95m前後である。

佐波郡境町上淵名の神谷遺跡では、表面採集ではあるが爪形文土器、押圧・回転縄文土器と有舌尖頭器、木葉形の尖頭器、局部磨製石斧、削器、搔器などが出土している。地形は大間々扇状地の扇端部で、両側を早川などの河川により開析された台地の先端部に位置し、標高は約40mである。

藤岡市下栗須の田島遺跡からは爪形文土器3点と、木葉形の槍先形尖頭器、片刃打製石斧と片刃磨製石斧、削器が出土しているが、土器と石器群が伴うかどうかは明確ではない。地形は扇状地状の台地とその北に展開する沖積平野の間に形成された崖線の直上に位置する。標高は72mで、沖積平野との比高は約1mである。

赤城山西麓に位置する勢多郡北橋村の北町遺跡からは爪形文土器、多縄文土器と有舌尖頭器が出土している。

上記以外の単独出土例としては、北橋村下箱田の芝山遺跡と新田郡新田町のB地点遺跡から爪形文土器、新田郡尾島町小角田前遺跡からは、押圧縄文系土器が出土している。

この他に、旧石器時代終末期から草創期にかけて

の大型の木葉形の槍先形尖頭器などの石器がまとまって出土している遺跡は、沼田市下川田の下川田平井遺跡、北橋村八崎の房谷戸遺跡、佐波郡赤堀町下触の石山遺跡と下触牛伏遺跡などがある。

有舌尖頭器は単独出土が多く、報告も多く存在することから、ここでは筆者による県内集成や、前原豊による前橋市内の資料集成などをあげておく。最近では、前橋台地から高崎台地にかけて出土事例が増加しつつある。

また、草創期後半の爪形文土器、多縄文土器から早期前半の撚糸文土器（一部の研究者は草創期終末に組み入れている）にかけての資料が増加しつつあり、今後の研究の進展が期待される。

#### 参考文献

- 不動穴洞穴調査団 1974 『不動穴洞穴第一次調査概要』  
 中東耕志・坂久純 1983 「神谷遺跡の爪形紋土器とその周辺遺跡」『群馬考古通信』第8号 群馬県考古学談話会  
 岩崎泰一・小島敦子編 1986 『下触牛伏遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団  
 麻生敏隆 1986 「有舌尖頭器について」『三後沢遺跡・十二原II遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団  
 相沢忠洋・関矢 晃 1988 「赤城山麓の旧石器」講談社  
 相沢忠洋・関矢 晃 1988 「石山遺跡」『群馬県史 資料編 1 原始古代1 旧石器・縄文』群馬県  
 水田 稔 1988 「乾田II遺跡」『群馬県史 資料編 1 原始古代1 旧石器・縄文』群馬県  
 中東耕志 1988 「中江田A地点遺跡」『群馬県史 資料編 1 原始古代1 旧石器・縄文』群馬県  
 若月省吾 1988 「西鹿田中島遺跡」『群馬県史 資料編 1 原始古代1 旧石器・縄文』群馬県  
 前原 豊 1991 「前橋市内出土の有舌尖頭器について」『芳賀団地遺跡群 第4巻 芳賀西部団地遺跡』前橋市教育委員会  
 岩崎泰一編 1992 『荒砥北三木堂遺跡II』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団  
 谷藤保彦編 1992 『房谷戸遺跡II』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団  
 神谷佳明編 1993 『下川田下原遺跡・下川田平井遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団  
 桜井 孝 1993 「田島遺跡」『藤岡市史 資料編』藤岡市  
 杉山秀宏編 1994 『小島田八日市遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

## 第4章 まとめ

羽鳥政彦編 1995 『小暮遺跡群 上百駄山遺跡・寺間遺跡・孫田遺跡』富士見村教育委員会

長谷川福次編 1996 『北町遺跡・田ノ保遺跡』北橋村教育委員会

矢口裕之 1998 「徳丸仲田遺跡」『年報』第17号 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

### 第6節 利根川の流路変遷と段丘の形成

白井遺跡群が位置する段丘面は、第2章第2節の地形の項目で記述したように、白井地区の地形区分図（第22図：25頁）で示されている白井面と呼称され、その形成は更新世の約1万年前とされている。

第154図は現在の白井地区の東西方向の断面図であるが、よく見ると分かるように、左の吾妻川側が最大で約30mのほぼ垂直に切り立っている絶壁であるのに対して、利根川側は浅田面と呼称される、白井面から約5m下の低位の段丘面が存在することから、左右（東西）は対称な形ではないのは明らかである。これは、利根川と吾妻川の流量や流れの速さなどの規模の違いによるものとも考えられ、上流域の利根川右岸に認められる段丘や、上位と下位の河岸段丘に大きく区分される利根川左岸である対岸側の赤城山西麓の地形のみならず、利根川と吾妻川の合流地点の上流部への移動に伴う、吾妻川右岸である渋川側の段丘形成にも影響をあたえていたと考えられる。

こうした要因が河川の浸食能力にも大きく影響し、形成時期が大きく異なる段丘の存在や、段丘崖の高さの違いなどを生み出したと言える。

本遺跡群が存在する白井面だけに限ってみても、西側にさらに古い時期の形成である長坂面が広がるのに対して、東側はさらに一段低い浅田面が利根川沿いに部分的に細長く存在する状態であり、利根川の蛇行する流路による浸食の様子がよく把握できる状況でもある。

現在の比高は、吾妻川とで約15m、利根川とでは約10mで、明らかに吾妻川側が高い。これは吾妻川の浸食が右岸の渋川側に及んでいたのに対して、利根川は蛇行を繰り返す中での対岸側との交互に及ぶ

浸食の中で、徐々に右岸の白井地区を侵食していたことを物語っている。

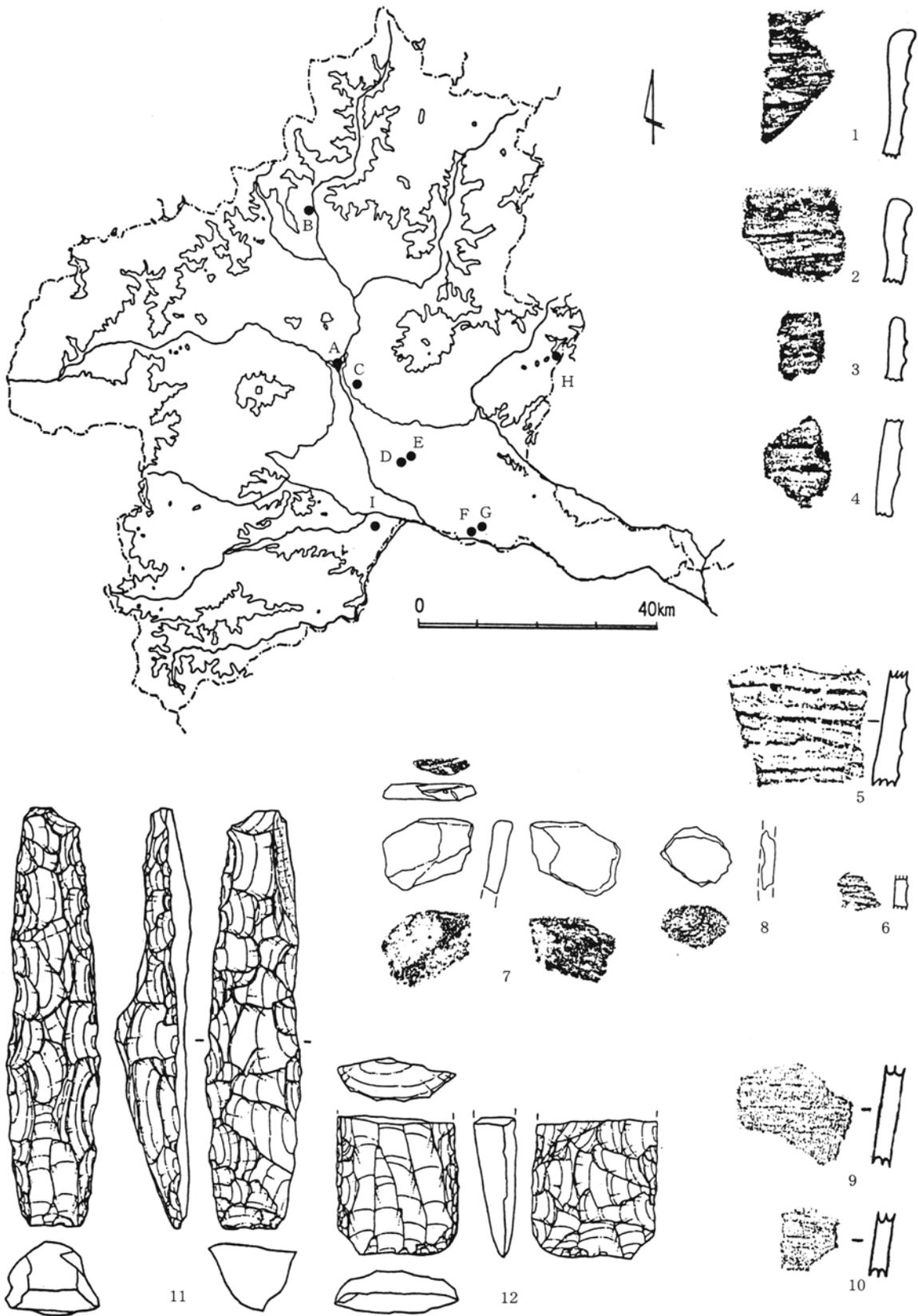
特に、小さな段丘崖の存在が、発掘調査を通じて白井北中道遺跡で顕著であり、隣接して西側に延びる国道353線の発掘調査に伴う白井北中道II遺跡でも、同様の段差が確認されている。その比高は約1～2mであり、西側に一段高く広がる長坂面との間に何段も存在する。

また、現在の白井宿の東側にも「盗人道」と呼ばれる街並みと畠との間の南北の細い道が境となっており、その両脇で西側は一段高く、東側は一段低くなっている。こうしたことから、白井面の中でも細分が出来ると考えられる。

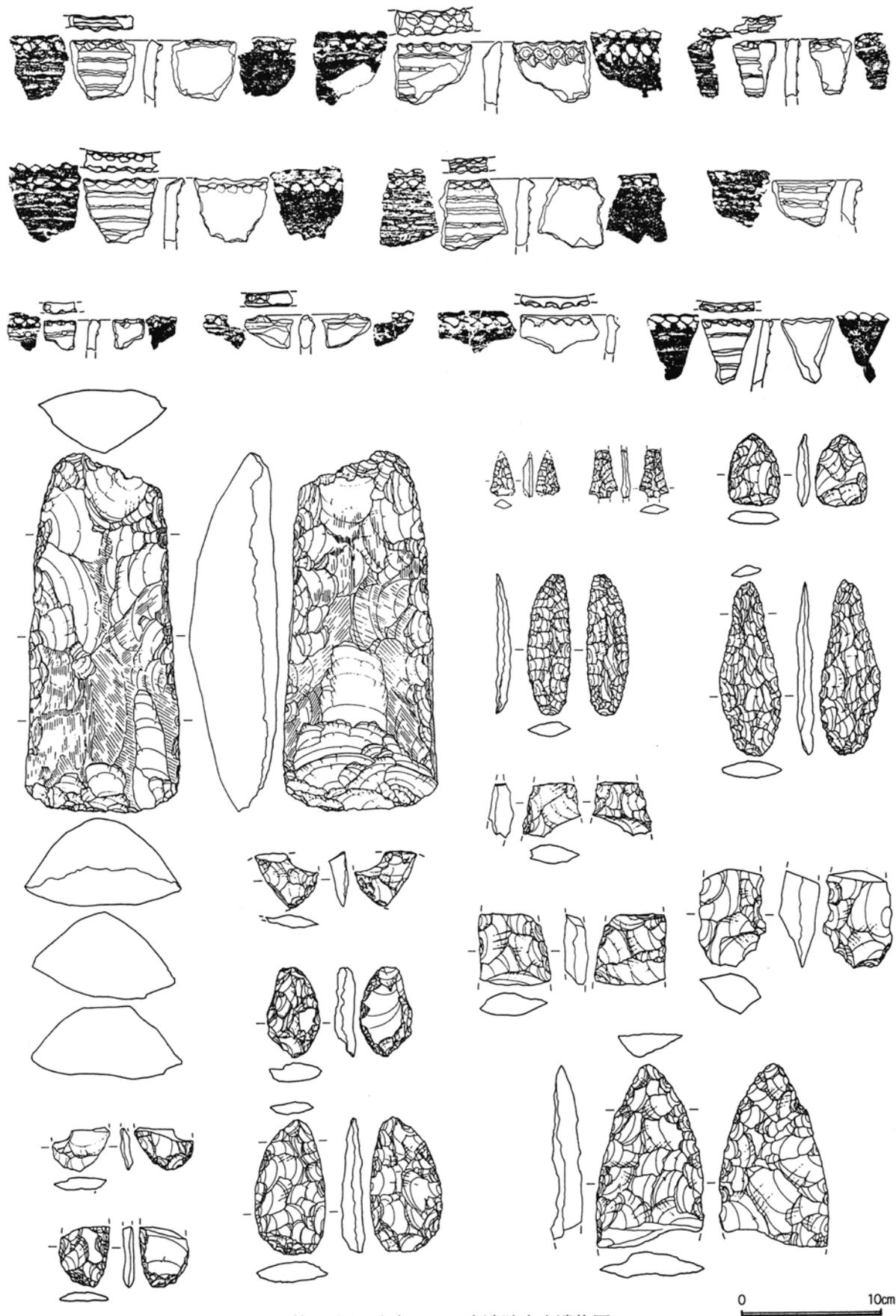
このような利根川の蛇行による段丘形成とは別に、離水時の短い周期での小河川の流れの移動が読みとれる可能性があるデータが存在する。ひとつは発掘調査中に実施した礫層までのトレンチによる基本土層の確認調査での礫層とローム層、ローム漸移層の上面の標高値を比較することで、こうした微高地と低地の部分の確認をして、平面に見える現地地形の下の凹凸の流れを読みとることが可能となる。これを調査区域内全面のデータを書き込んだものが、第156図と第157図である。

もうひとつは縮尺の大きい都市計画図のような地図上での標高ラインの流れの読み取りを通じて、段丘面の微妙な凸凹を詳細に追うことで、旧河道の復元を試みることにした。それを示したのが第155図である。遺跡群が存在する白井面の上に、白井宿の街並みとほぼ平行な形で幾筋もの流れの跡と考えられる低地が帯状に認められることから、それを旧河道として矢印で示した。現時点では4本程度が考えられるが、今後の周辺での発掘調査などによる検証で確認されることを望む。

一方、赤城山の裾野の南西部に位置する利根川左岸の赤城村宮田・樽地区から大正橋北の北橋村船戸にかけては、ほぼ南北に細長い形で沖積世（完新世）の河岸段丘が存在する。大正橋から板東橋の間の分郷地区にかけては洪積世（後新世）の河岸段丘が存



第152図 県内主要縄文時代草創期遺跡位置図、出土遺物図



第153図 小島田八日市遺跡出土遺物図

在する。前者には黒ボク土以後の堆積土が、後者には上部ローム以後の堆積土がそれぞれ認められる。

また、利根川の寝食により形成された比高約70m以上と規模が大きい段丘崖の上位には赤城山の裾野に東西に細長く延びる段丘面が南北を小河川により区切られる形で広がっており、そこにはいくつもの広域テフラを含む下部～上部ロームから黒ボク土までの堆積土が認められる。赤城山の新期成層火山形成の時期の溶岩流とテフラを中心に構成されている露頭を所々で見える事が出来る段丘崖が障害となり、利根川の寝食がむしろ子持村側の子持山の東麓に及ぶことが多くなり、その結果として何段もの河岸段丘を作り出すと共に、それぞれの形成期間の短さが段丘崖の高さをそれぞれ低くしたものと考えられる。

赤城山の形成そのものについては、守屋氏らによる研究が進められており、現在では赤城山の活動の始まりは約40～50万年前と考えられている。

一方、吾妻川右岸の渋川側は、榛名山の裾野の北東部にあたり、川島地区から金井地区にかけてほぼ北西～南東方向の細長い形で沖積世（完新世）の河岸段丘が存在する。だが、こちらは吾妻川の浸食能力が利根川に比べて低いのか、子持村北牧地区の段丘崖もその比高が約10m未満とやや小規模に形成されており、右岸の段丘面も数が少なく、幅が広いことから形成の規模が小さいことが言える。ここは長い期間氾濫原となっていたために、天明3年(1783)7月8日（旧暦）の浅間山の噴火に伴う泥流が押し

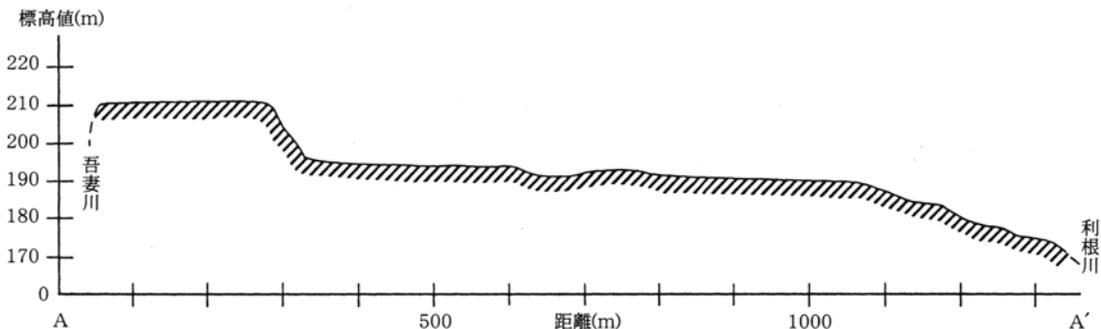
流されてきた両輝石安山岩である浅間岩を含めて5m前後と厚く堆積している。

渋川市街地にみられる唐沢川沿いの唐沢泥流堆積物や6世紀代の二度にわたる二ッ岳軽石流堆積物が扇状地状に堆積している。前者については山体崩壊が原因と考えられている。その時期は上部ロームが堆積していないことから、上部ローム堆積以後で二ッ岳軽石流堆積物の堆積以前と考えられている。これらの堆積物が見られない本来の榛名山の裾野部分からは、旧石器時代や縄文時代早期・前期の遺跡が存在することから、おそらくは、堆積物の下位には同様に旧石器時代から縄文時代の古い時期の遺跡や遺物が眠っている可能性が高い。

なお、榛名山の形成についても、同様に研究が進んでおり、その活動の始まりは少なくとも約30万年以前と見られている。

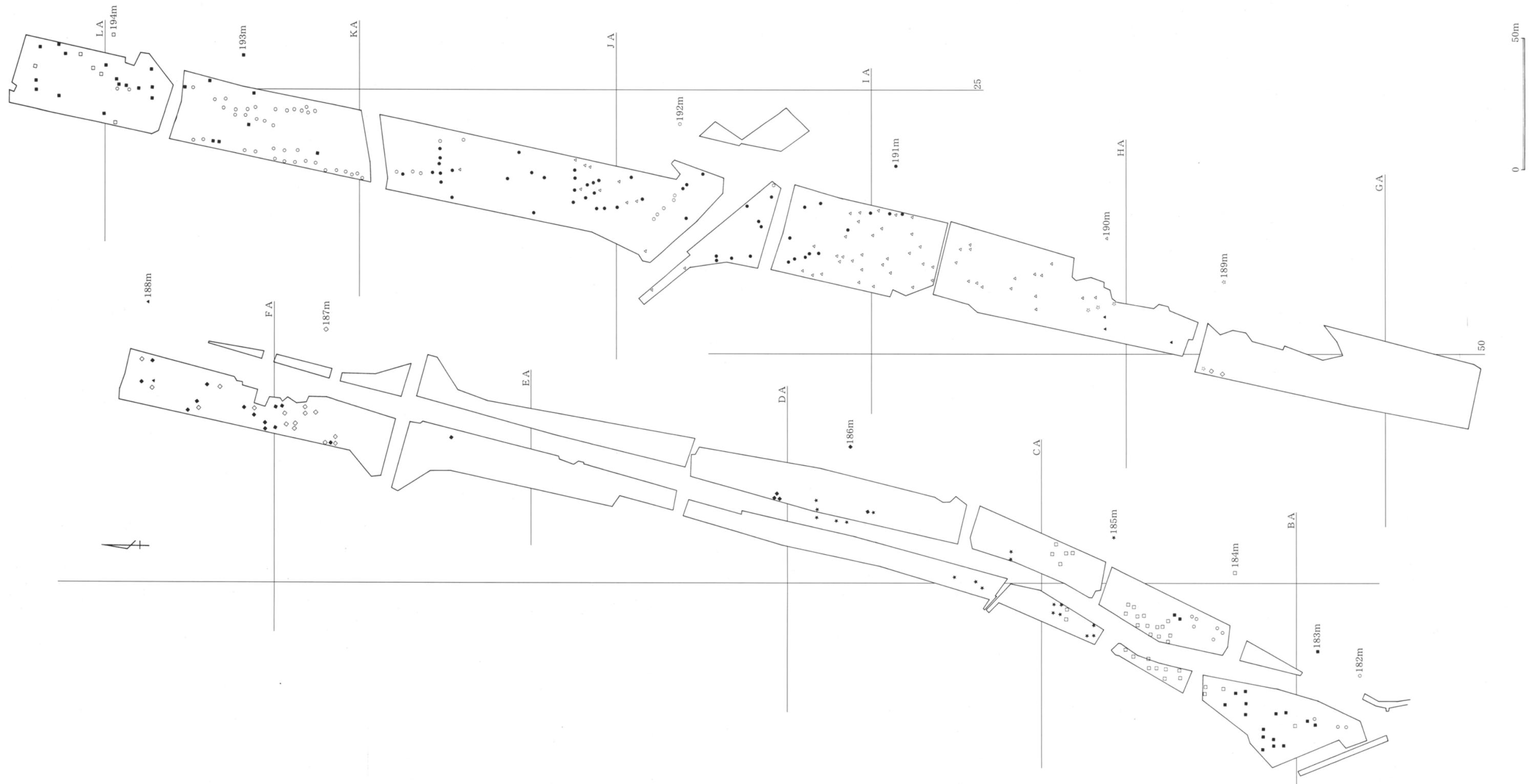
参考文献

- 沢口 宏 1975 『北橋村誌』北橋村
- 山口尚志 1981 「武尊火山の地質」『地質学雑誌』第87巻12号
- 久保誠二 1987 『子持村誌』子持村
- 萩原 哲 1987 『渋川市史』渋川市
- 早田 勉 1990 『群馬県史 通史編1 原始古代1』群馬県



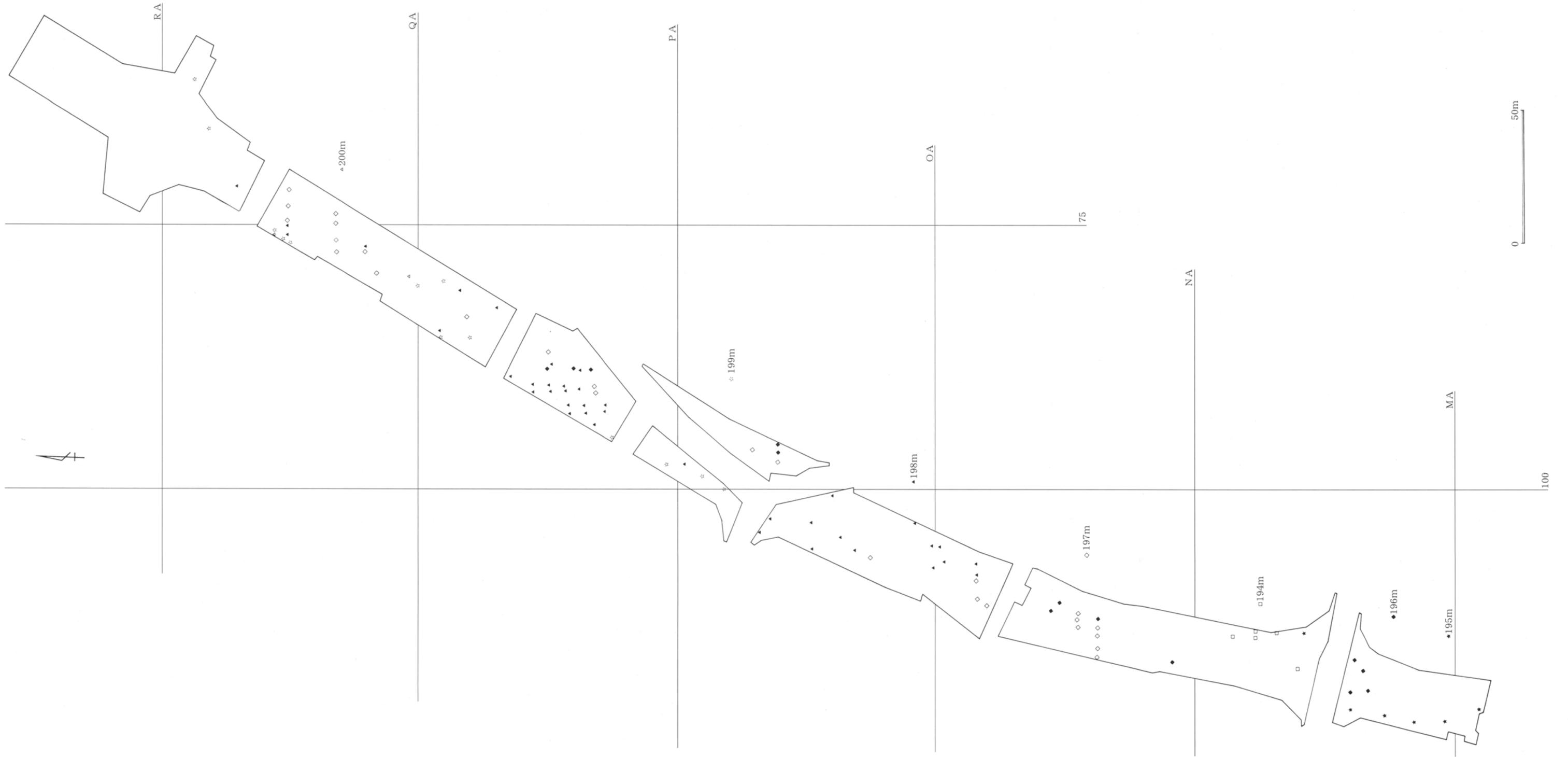
第154図 河岸段丘（白井面）の断面図（第155図のA—A'ライン）





第156図 白井遺跡群礫層上面の標高値による微地形復元(1)





第157図 白井遺跡群礫層上面の標高値による微地形復元(2)



## 第5章 分析

### 第1節 分布図作成

本遺跡群では、明確な遺構が検出されなかったが、縄文時代の土器・石器が多数出土している。そこで遺物の分布の様子から、場の機能や遺構の推定を行うこととした。

これは、特定の器形の土器や特徴的な石器の分布状況から、調理スペースとしての火処の推定や居住空間としての住居跡の想定などを実施するものである。

分布図の作成にあたっては、水平二次元のX座標、Y座標と標高値であるZ座標の3つの座標を利用して、XYZの三次元を図化し、平面分布図と垂直分布図の2種類を作成することとする。

筆者は、以前にも関越自動車道路建設に伴う利根郡月夜野町師の後田遺跡の旧石器時代遺物の整理作業で、測量業者によるトータルステーションシステムを利用した分布図の素図を作成した。当時は、そのまま印刷に利用できる状態ではなく、あくまで器種や石材別、接合資料の項目の素図として利用しただけであった。

その後も、実践例は徐々に増えてきており、技術の進歩も相まって、県内だけをみても国道353号道路改築（改良）工事に伴う北群馬郡子持村白井・吹屋の白井北中道II遺跡・吹屋犬子塚遺跡・吹屋中原遺跡で、発掘調査・整理担当者の石坂茂や岩崎泰一らは、発掘調査と整理・報告段階の遺物情報処理に一貫性をもたせるために、個々の遺物の出土状況をトータルステーションシステムにより記録している。そして、現在の整理作業段階で従来の三次元データによる出土遺物分布図などの作成が実施されている。

伊勢崎市三和町の三和工業団地造成事業に伴う三和工業団地I遺跡でも、発掘調査・整理担当者の津島秀章により三次元データによる出土遺物分布図などの作成が実施されている。また、それとは別に、主に阿子島香により実践されている、石器の分布を

密度分布として遺跡構造を理解しようとする方法で、分析を行いつつある。

他県では、同様のシステムを利用した分布図作成だけでなく、大容量のフロッピーディスク（FD）やCD-ROMの形でデータ類を取録する形が増えてきている。

その場合に、数値データのみならず、解説文や写真図版などの報告書の内容すべてを網羅しようとする傾向にある。

このように、旧石器時代の遺跡の発掘調査・整理事業を中心に、測量技術分野で発達したトータルステーションシステムを応用した技術を積極的に導入することで、遺跡構造の解析を積極的に進める方向にある。

#### 参考文献

- 麻生敏隆編 1987 『後田遺跡（旧石器編）』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団  
 阿子島 香 1985 「石器平面分布における静態と動態—実験的研究—」『東北大学考古学研究1』  
 津島秀章編 1995 『三和工業団地I遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団  
 石坂 茂・岩崎泰一編 1998 『白井北中道II遺跡・吹屋犬子塚遺跡・吹屋中原遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

## 第2節 土器複製復元

白井北中道遺跡5区45区画から出土した縄文時代草創期の隆起線文土器については、口縁部から底部にかけての大形の破片が複数出土したものの、その表裏両面と共に脆く、そのために発掘調査作業中の取り上げ時にも薬品による処理を施しながら実施した。土器の個体数も100点を超えるものの、大部分が無文部分であり、文様が一部に確認できるものも、表面、あるいは内面が剥がれたりして資料化が難しいものが多い。さらに、脆く細かな資料が多く、整理作業中にも薬品によるさらなる処理を施しながら実施した。

大形の破片同士は接合することから、口縁部や胴部、あるいは胴部から底部にかけての様子が判断でき、全体の様子がつかめるほどに復元が可能な資料であるために、復元を試みることにした。

そこで、土器の復元に当たっては、過去の事例を把握してみたのが、下記の一覧である。これをもみても県内のみならず、国内でも事例の少ない貴重な資料であることが分かる。

- 東京都新宿区百人町三丁目西遺跡（高さ15.7cm）
- 東京都杉並区向ノ原B遺跡（高さ22.2cm）
- 東京都町田市なすな原遺跡（高さ23.5cm）
- 神奈川県横浜市長津田遺跡群宮之前遺跡（高さ29.2cm）
- 神奈川県横浜市花見山遺跡（最大高さ29.9cm）
- 神奈川県横浜市月出松遺跡（高さ30.0cm）
- 神奈川県大和市上野遺跡第1地点（高さ22.2cm）
- 神奈川県大和市上野遺跡第2地点（高さ16.6cm）
- 神奈川県大和市代官山遺跡（高さ11.1cm）
- 神奈川県藤沢市湘南藤沢キャンパス内遺跡（高さ推定約12cm）
- 長野県須坂市石小屋洞窟遺跡（高さ24.0cm）

このうち、過去に復元作業が実施された最も初期の資料としては、國學院大學考古学研究室が発掘調査した石小屋洞窟遺跡から出土した隆起線文土器が

あげられる。

また、花見山遺跡でも最少4.4cmの資料をはじめ合計32個もの土器が復元されている。

いずれも、当時土器の復元作業のエキスパートであった浅川利一氏による復元がなされたものの、その後の長い期間を経て、現状では劣化が進んだ状態となっている。

従来は石膏を用いて復元されていたが、石膏の耐久性と重量の問題、それに土器の破片同士の接着に用いた接着剤の劣化などによる土器そのものの傷みも激しくなっている傾向がある。

そのため、最近では、土器の破片の断面の観察の妨げにならない意味も兼ねて、土器の破片そのもののレプリカをそれぞれ作成し、それらを組み合わせる器形の復元をする事例が増えている。

最近の発掘調査事例である百人町三丁目西遺跡や長津田遺跡群宮之前遺跡の土器がそうである。

これらの資料は1996（平成8）年に横浜市歴史博物館で開催された「縄文草創期展」で実見したが、現存する土器の破片そのものに復元時に用いたこびり付いた石膏や接着剤などによる劣化が進みつつある資料と、最新の方法で復元された資料の両方を観察することが出来た。

そこで、白井北中道遺跡出土の隆起線文土器についても、実際に復元作業にあたっては、実物の資料を傷めずに復元が出来る方法を取り入れることとし、専門業者との間で十分な協議を行った。そして、土器そのものが脆い資料もあるために、その破片のレプリカをまず製作し、それらを用いて全体の形を復元して製作することとした。

### 参考文献

- 横浜市歴史博物館・助横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター編 1996 「縄文時代草創期」資料集
- 江坂 輝・浅川利一・岡島 格 1978 「なすな原遺跡出土の細隆起線文土器」『考古学ジャーナル』147
- 慶應義塾藤沢校地埋蔵文化財調査室編 1992 『湘南藤沢キャンパス内遺跡』第2巻 岩宿時代・縄文時代I部

### 第3節 河床礫分析

関東随一の流域を誇る利根川と、吾妻川の合流点付近に位置する白井遺跡群は、主に利根川の浸食による数段の河岸段丘面が形成されている。この形成については既に第4章第6節でまとめているが、ここではこの段丘の下位に存在する旧河川の川床である礫層の礫構成についてみてみることにする。

筆者は、以前に一般国道17号鯉沢バイパス建設に伴う群馬県企業局渋川工業用水道4号配水池の移設にあたって、平成3年(1991)に実施した白井大宮遺跡の発掘調査に際して、調査範囲内の試掘トレンチ3ヶ所の下位の礫層と、現在の利根川の河原の礫構成を調査した。その結果は第6表としてこの文末に再掲載している。

これから分かることは、最も多い粗粒安山岩がトレンチでそれぞれ40%台であるのに対して、現川床では31%とやや割合が低くなっている。次に多い変質玄武岩や石英閃緑岩については、前者がトレンチで16~4%、現川床では3%と最も割合が低い。後者はトレンチで13~2%、現川床では16%とやや割合が多い結果となっている。

これは、石材の原産地から河川を通して下流域に移動する原石の様子について、過去と現代ではやや異なるのではないかと想定した事に反して、現代のダムなどの治水によって礫構成が変化している可能性が低いことを物語るのではないだろうか。

それ以外の石材については、最も多いものでも砂岩と珪質変質岩と溶結凝灰岩などの10%前後であり、その他の10%以下の種類もトレンチで13種、現川床で20種と多い。

また、石器石材に最も多く利用される黒色頁岩と黒色安山岩については、前者が僅かに1ヶ所のトレンチから1点(1%)のみの出土であるのに対して、現河床では17点(3%)とやや割合が高い。後者はトレンチでは確認されていないが、現川床では1点(0.2%)のみの出土である。つまり、過去や現代も問わず黒色頁岩の方が黒色安山岩よりも出土比率が高いということになる。

これについては時代が異なるものの、旧石器時代の群馬編年の第I期(AT下位)の時期における赤城山西麓地域での黒色頁岩と黒色安山岩の比率の關係に類似しているが、これがそれぞれの原産地からの距離との關係によるものかどうかは不明である。ちなみに、沼田地域では黒色頁岩と黒色安山岩の比率はほぼ均等であるが、赤城山南麓地域では黒色安山岩の方が比率が高い遺跡が多い。

また、第159図は、櫻井により県内の主要な河川である利根川、渡良瀬川、鑄川、神流川についての礫組成がまとめられたものである。

ここから読み取れるのは、利根川上流域に分布する県内を代表する石器石材の黒色安山岩と黒色頁岩が、組成中の割合は低いものの、それぞれ含まれている点である。前者は武尊山北麓から東麓にかけて分布する「無斑晶質安山岩グループ」であるが、武尊山西麓にも分布域が認められることから、片品村内の塗川などの小河川により片品川に流れ込んでいる可能性も考えられる。そのため、利根川と合流する利根郡昭和村森下付近での礫組成を把握する必要がある。後者は、上越地域の県境に位置する三国峠から利根郡新治村湯宿付近に分布する赤谷層に含まれて赤谷川から流れ込んでおり、利根川と合流する利根郡月夜野町下津付近での礫組成も把握する必要がある。

また、上信地区から流れ下る吾妻川については、この時点では分析が実施されていないことから、利根川との合流点である北群馬郡子持村落合付近の礫構成は、交流直前の第2地点のデータしか把握されておらず、交流による礫構成の変化は読み取れない。

県東部の足尾山系から流れ出す渡良瀬川には、中・古生層の足尾層群起源のチャートなどや、勢多郡東村の草木湖周辺の花崗岩の周囲に算出するホルンフェルスが含まれているが、石器石材に利用可能な良質なものは量が少ないとのことである。

県西南部の埼玉県と県境を東に流れる神流川には、秩父中・古生層、三波川結晶片岩帯に由来する塩基性岩類、砂岩・泥岩類、チャート、結晶片岩が

第5章 分 析

認められる。石器石材に利用可能な赤色のチャートや灰白色の頁岩が、ごく少量であるが採取できたとのことである。

鐮川の最も上流の9地点では、荒船山周辺の本宿層を由来とする安山岩のうち、石器石材に適した黒色安山岩は僅かだけ含まれている。第8地点では支流の南牧川の合流によって、神流川と同様に秩父中・古生層からの岩石である砂岩・泥岩類、チャート、結晶片岩が組成に認められる。だが、石器石材として十分な大きさを備えたものはごくまれとのことである。

以上、県内の主要河川の礫構成について概観をみてきたが、現在の河床での調査では、黒色安山岩や黒色頁岩、チャートなどの石器石材に適した岩石の割合が低い傾向にある。

だが、利根川上流域での段丘礫層中の黒色安山岩がより大きいなどの点から、過去の河川流域での比較検討がさらに必要である。

また、利根川については、赤谷川や片品川、吾妻川、烏川などの比較的大きな支流の礫構成を把握することが今後の課題である。

参考文献

山口尚志 1981 「武尊火山の地質」『地質学雑誌』第87巻12号  
 麻生敏隆 1995 「利根川上流域の遺跡群について—後田遺跡をはじめとする原産地遺跡の様相—」『第3回 岩宿フォーラム/シンポジウム 石器石材 ～北関東の原石とその流通を中心として～』笠懸野岩宿文化資料館・岩宿フォーラム実行委員会  
 櫻井美枝 1995 「河川における石器石材のあり方」同上  
 麻生敏隆編 1993 『白井大宮遺跡—古墳時代の畠作と放牧—』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団  
 軽部達也・岩宿フォーラム実行委員会 「群馬の遺跡における石器石材について—資料収集とそのデータを中心として—」同上

第6表 白井大宮遺跡と現在の利根川河床の礫構成 (麻生 1993より)

石 材	19 区	46 区	採掘坑	合 計	現川床
変質玄武岩	9	4	2	15	17
粗粒安山岩	24	27	19	70	155
砂 岩	1	4	5	10	22
流 紋 岩			5	5	14
石英閃緑岩	7	7	1	15	78
珪質変質岩	3	3	4	10	17
石英斑岩		2	1	3	5
頁 岩			1	1	7
ひ ん 岩	1	2	1	4	28
溶結凝灰岩	1	4	4	9	55
珪 質 頁 岩	3	2	1	6	4
変質安山岩		3	4	7	10
花 崗 岩	1	3		4	7
ホルンフェルス		1		1	2
角 閃 石 岩		1		1	
蛇 紋 岩		1		1	
細粒安山岩	1			1	12
石 英	1			1	
黒 色 頁 岩		1		1	17
凝 灰 岩					5
礫 岩					5
チャート					1
デイサイト					2
文 象 斑 岩					3
黒色安山岩					1
ガラス質安山岩					1
輝 緑 岩					20
変輝緑岩					6
変はんれい岩					3
合 計	52	65	48	165	497